

松本重治関係文書目録

2012年7月作成

国立国会図書館憲政資料室

松本重治関係文書目録 凡例

【文書の整理方針】

受け入れた史料のほとんどは書類や書簡であり、それらは受け入れた時点ですでに内容や時期ごとに整理されファイルに綴じられていた。そこでファイルごとに整理番号を付け、その中身に枝番号を付けた。基本的にファイルの題名を大分類として採用した。そのため目録の目次のほとんどがファイル名と対応している。ファイルに綴じられずにそのまま保管されていた史料については、適宜分類し、大分類名を付けた。

ファイルから外した史料は、原則として紙片1枚を1点とした（一部例外あり）。ファイルやインデックス用紙、史料に関する記載のある台紙や封筒は1点（「書類」）としたが、記載のない台紙や封筒は点数化せず、前後の史料に同封した。

【目録の記載項目】

〈番号〉ファイルの整理番号。

〈枝番〉ファイルの中に挟みこんであるもの、左側に綴じているもの、右側に綴じているものの順で、整理されている上部から順に番号を付けた。

〈表題〉表記されている内容や史料の形式などを記載した。

〈作成者〉史料の記述者、書簡の差出人、出版物の著者や発行者、名刺や連絡先の記載者等。（表題、作成者ともに史料中の判読不能な文字は■で示した。）

〈年・月・日〉西暦を採用した。

〈種類〉「書類」「書簡」「書籍」「冊子」「雑誌」「新聞」「自筆」「その他」に分類した。

- ・ 複写史料はそれぞれ「書籍」、「雑誌」、「新聞」等の元の形態に従った。
- ・ 「書類」…ファイル、インデックス等含む。
- ・ 「書簡」…電報等含む。
- ・ 「その他」…名刺、封筒の差出人の切抜などの連絡先紙片等を含む。

〈備考〉史料の内容のほか、他の項目に関する補足を記載した。

〈保管状況〉史料間の関連が分かるように、ホチキスやクリップなどで複数の史料が纏めて整理されていた状況を記載した。

【非公開史料】

目録中の以下の史料（計56点）については、個人情報等の観点から、寄贈者の同意のもとに当面非公開とした。

43-26~28 松方コレクションのオークションに関する松本重治書簡

73-35 東京大学教養学部 履修者成績表

97-59 高木八尺個人預金口座明細書

111-1~114-8 電通株関係

※本目録の内容は『松本重治関係文書目録』2007年10月（近代日本史料研究会、整理担当：佐藤純子氏・石突美香氏）に基づくものである。

松本重治関係文書目録 目次

1、	I. House資料 A	(1)	
2、	I. House資料 B	(2)	
3、	I. House資料 C	(2)	
4、	I. House資料 D	(4)	
5、	I. House資料 E	(9)	
6、	I. House資料 F	(14)	
7、	I. House資料 G	(17)	
8、	I. House資料 H	(21)	
9、	I. House資料 I	(23)	
10、	I. House資料 J	(28)	
11、	I. House資料 K	(32)	
12、	I. House資料 A 複写	(33)	
13、	国際文化会館借用資料インデックス	(33)	
14、	執筆論文 (1/12) 社会思想 (含The Nation)	(34)	
15、	執筆論文 (2/12) 外交時報	(35)	
16、	執筆論文 (3/12) 改造	(35)	
17、	執筆論文 (4/12) 中央公論・論文	(36)	
18、	執筆論文 (5/12) 中央公論・対談座談会	(36)	
19、	執筆論文 (6/12) 中央公論・吉野作造賞選後評	(37)	
20、	執筆論文 (7/12) 文芸春秋	(38)	
21、	執筆論文 (8/12) 新聞・雑誌No.1	(39)	
22、	執筆論文 (9/12) 新聞・雑誌No.2	(40)	
23、	執筆論文 (10/12) 国際交流	(41)	
24、	執筆論文 (11/12) 明学大 (戸塚) 図書館蔵書より1~3	(42)	
25、	執筆論文 (12/12) 補 (新聞他)	(43)	
26、	婦人之友 予備	(44)	
27、	執筆論文目録	(45)	
28、	Articles written by Mr. Matsumoto	(46)	
29、	Clippings re Mr. Matsumoto	(47)	
30、	Introduction	(50)	
31、	Introduction (GTB)	(53)	
32、	Thanks 1970	(56)	
33、	Letters of Thanks (Out-going)	(57)	
34、	Letters of Thanks (GTB)	(60)	
35、	CONDOLENCE	(61)	
36、	Letters of Condolence	(61)	
37、	弔電・供花等	(66)	
38、	岡村二一弔辞ほか	(74)	
39、	古垣鐵郎追悼の辞ほか	(76)	
40、	宋慶齡日本基金会	(78)	
41、	大内山塾	(81)	
42、	坂西志保	(83)	
43、	松方コレクション	(90)	
44、	水俣大学を作る会	(93)	
45、	伊地知優子	(94)	
46、	FMジャパンほか	(95)	
47、	Various Organizations O-S	(99)	
48、	Various Organizations T-Z	(100)	
49、	Yoichi Maeda's Personal History	(101)	
50、	近衛時代	(101)	
51、	昭和史への一証言	(102)	
52、	苦笑録	(103)	

53、	アメリカ共和国	(104)	
54、	中南米ハンドブック	(104)	
55、	アフリカハンドブック	(104)	
56、	訪中記録 1979.10.18-10.28	(106)	
57、	われらの生涯のなかの中国	(107)	
58、	21世紀の日本を考える	(111)	
59、	名誉都民	(113)	
60、	マグサイサイ賞 1980.8.30	(115)	
61、	サンケイ月曜論壇	(119)	
62、	中国関係記事	(122)	
63、	国際交流基金授賞式 1979.10.2	(123)	
64、	松本重治先生の喜寿を祝う会	(125)	
65、	松本重治感謝の会(1986.10.4)	(126)	
66、	Articles written by Mr. Takagi	(128)	
67、	Articles by Mr. Matsumoto in English	(129)	
68、	Personal History Statement	(130)	
69、	神戸一中	(131)	
70、	領収書 1976年	(139)	
71、	Secretary	(140)	
72、	郵便記入帳	(141)	
73、	東大教養学部講義	(141)	
74、	Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) July 1980-	(142)	
75、	Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) November 1978-July 1980	(143)	
76、	Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) April 1977-1978 October	(144)	
77、	Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) April 1975-1977 4月	(146)	
78、	Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) January 1968-June 1973	(148)	
79、	Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) January 66-December 1967	(150)	
80、	Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) January 1964-December 1965	(151)	
81、	Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) January 1960-December 1963	(152)	
82、	Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) 1959年12月以前	(154)	
83、	松本Memoir	(155)	
84、	Speech by Mr. Matsumoto	(156)	
85、	反響	(159)	
86、	松本重治論文集	(160)	
87、	訪米記録	(163)	
88、	マグサイサイ賞受賞者	(165)	
89、	マグサイサイ賞	(165)	
90、	社会思想・婦人之友ほか	(166)	
91、	勲一等瑞宝章叙勲 (Nov.3.1969)	(166)	
92、	文化功労者 顕彰 (Nov.4 1976)	(173)	
93、	中国に日本語教材を送る会&中国教育国際交流協会	(183)	
94、	日本中国文化交流協会	(188)	
95、	市川房枝記念会	(188)	
96、	NYインターナショナルハウス ダイヤモンド・ジュビリー記念基金	(189)	
97、	高木八尺葬儀	(190)	
98、	田尻成芳	(193)	
99、	『トインビー書簡集』	(197)	
100、	原稿等の依頼	(198)	
101、	発起人等依頼	(202)	
102、	Clippings (for Mr. Matsumoto)	(203)	
103、	APOLOGIES, REGRET	(205)	
104、	Domei Reuters Contract	(205)	
105、	D. MacEACHRON	(206)	
106、	松本重治メモワール	(208)	

107、	8.13を考える会	(208)
108、	訪中関係	(209)
109、	新聞記事	(209)
110、	封筒 履歴書	(211)
111、	秘 電通株関係重要書類	(211)
112、	電通株関連	(212)
113、	電通共同株式十人委員	(212)
114、	重要書類 (電通株問題)	(213)
115、	別冊新聞研究	(214)
116、	松方三郎追憶集関連	(214)
117、	預かり中履歴書等	(214)
118、	大白会	(218)
119、	資料購入・献本控	(220)
120、	領収書	(222)
121、	寄付・募金・領収書	(223)
122、	Family	(226)
123、	民報	(226)
124、	Japan's China Policy	(226)
125、	松本重治先生に聞く (American Studies in Japan Oral History Series Vol.9)	(226)
126、	国際文化会館創立三十周年記念	(226)
127、	辞令	(226)
128、	中央公論ほか	(227)
129、	目録 執筆論文 アメリカ	(227)
130、	松本葬儀関連	(227)
131、	松本著作関連	(228)
132、	『近衛時代』 関連	(231)
133、	口述筆記関連	(233)
134、	雑	(236)

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
1 I. House資料 A									
1	1	目録 I. House資料 A 故松本重治氏		1989	10	16	書類	1-3~28の目録。	1-2に貼付。
1	2	封筒 I. House資料 A		1989	9	20	書類	1-3~28保管用封筒。中央公論社封筒。	1-1の目録貼付。
1	3	Nation (The Nation)	Joseph H. Richards	1925	3	25	雑誌	松本 "The New Labor Movement in Japan" 複写。	1-2に保管。
1	4	変貌する国連の姿—中共承認問題を中心に	日本プレス・クラブ	1961	3		冊子	松本の講演録。参考資料43号。	ホチキス留。1-2に保管。
1	5	ゲラ 西島五一君を思う	松本重治				書類	ゲラと推測。訂正の書込みあり。	ホチキス留。1-2に保管。
1	6	松本宛 校正依頼状	大島忠雄		8	24	書簡	電通便箋。1-7の校正依頼状。大島は電通大阪支社。	1-7を添付。ホチキス留。1-2に保管。
1	7	ゲラ 大阪の誇りと反省	松本重治				書類	「大阪讃歌」のためのゲラ。訂正の書込みあり。	1-6に添付。ホチキス留。1-2に保管。
1	8	ファイル 松本理事和文原稿					書類	松本理事和文原稿との見出し付き。	1-9~14を綴込み、1-2に保管。
1	9	松本宛 詫状 原稿ボツに関して	嶋中鵬二				書簡	原稿ボツへの詫び状。おそらく1-10に関して。中央公論社便箋2枚。	1-8に綴込み、1-2に保管。
1	10	ゲラ 最近の国際情勢	松本重治		11	29	書類	日付は大日本印刷による印への書込み参照。中央公論1月号に掲載予定であったが、ボツになったと推測。	1-8に綴込み、1-2に保管。
1	11	アメリカの反省	松本重治				自筆	赤字、青字による書込みあり。国際文化会館用原稿用紙12枚。	ホチキス留。1-8に綴込み、1-2に保管。
1	12	メモ 宗教と歴史	松本重治				自筆	英文あり。1~10の項目を記入。宗教や歴史に関する内容。原稿用紙2枚。	1-8に綴込み、1-2に保管。
1	13	メモ 講演構想	松本重治				自筆	内容は、七十年前の国際情勢、最近の国際情勢、国際テロシオン緩和、中央公論など。1-10のもとになった講演用のメモと推測。便箋5枚。	ホチキス留。1-8に綴込み、1-2に保管。
1	14	原稿メモ	松本重治				自筆	出だしは、日本と係る国際情勢について。内容から中央公論への原稿の下書きと推測。岩波書店原稿用紙2枚。	ホチキス留。1-8に綴込み、1-2に保管。
1	15	紐育インターナショナル・ハウスを支援せられよ	松本重治	1977	3	21	自筆	N.Y.I.House募金集めパンフとの書込みあり。日付は書込みによると、原稿のべ切日。国際文化会館原稿用紙4枚。	ホチキス留。ゼムクリップ留。1-2に保管。
1	16	原稿返却の件	文芸春秋編集部	1972	8	9	書類	文芸春秋6月号掲載原稿の返却について。	1-17に添付。ホチキス留。1-2に保管。
1	17	級友川端君	松本重治				自筆	文芸春秋6月号掲載原稿。国際文化会館原稿用紙7枚。	1-16を添付。ホチキス留。1-2に保管。
1	18	台湾海峡と世界の平和	松本重治				自筆	国際文化会館原稿用紙2枚。	1-19を添付。ホチキス留。1-2に保管。
1	19	アイクの「悲願」	松本重治				自筆	国際文化会館原稿用紙6枚。	1-18に添付。ホチキス留。1-2に保管。
1	20	アイゼンハウアーとの一問一答 新年初夢問答	松本重治				自筆	日本経済復興協会原稿用紙30枚。	ゼムクリップ留。1-2に保管。
1	21	二つの日米間国際電話	松本重治				自筆	雑誌「心」昭和三十八年七月号のための第一草稿との書込みあり。国際文化会館原稿用紙14枚。	ホチキス留。1-2に保管。
1	22	国際民主主義の前進	松本重治				自筆	岩波書店原稿用紙4枚。	1-2に保管。
1	23	胆をきりとる話	松本重治				自筆	赤字、青字の書込みあり。中央公論社原稿用紙16枚。	ホチキス留。1-2に保管。
1	24	トルーマン伝	松本重治				自筆	英文混在。河出書房原稿用紙6枚。	1-2に保管。
1	25	原稿メモ 現代アメリカの形成	松本重治	1954	2	13	自筆	見出しは、現代アメリカの形成。日付は書込み参照。岩波書店原稿用紙1枚。	1-2に保管。
1	26	松方三郎君を惜しむ	松本重治	1973	10	15	書類	雑誌「心」原稿、Oct.15,1973との書込みあり。日付は書込み参照。自筆原稿複写。9枚。	ホチキス留。1-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
1	27	松本宛 原稿遅延の詫状	小林七郎			26	書簡	日本経済復興協会原稿用紙。	1-28に添付。ゼムクリップ留。1-2に保管。
1	28	代筆原稿 平和のかけ橋	小林七郎				書類	松本の代筆原稿と推測。日本経済復興協会原稿用紙13枚。	1-27を添付。ゼムクリップ留。1-2に保管。
2 I. House資料 B									
2	1	目録 I. House資料 B 故松本重治氏 1989、10、16		1989	10	16	書類	2-3～12の目録。	2-2に貼付。
2	2	封筒 I. House資料 B					書類	2-3～12保管用封筒。貴重との書込みあり。国際文化会館封筒。	2-1の目録を貼付。
2	3	別冊新聞研究 No.12	日本新聞協会	1981	5	6	雑誌	松本インタビュー(聞き手、内川芳美、春原昭彦)「聴きとりでつづる新聞史 松本重治」複写。	ホチキス留。2-2に保管。
2	4	エコノミスト 65巻25号(1987年6月16日号)	毎日新聞社	1987	6	16	雑誌	松本インタビュー(聞き手河合達雄)「帰ってきた松方コレクション」複写。	ホチキス留。2-2に保管。
2	5	放送文化基金報 No.36	放送文化基金	1987			雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「十三年間を想いつつ」複写。	2-2に保管。
2	6	婦人之友 (1941年2月号)	婦人之友社	1941	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本講演「興亜外交の前進とわが民族の責任」複写。	ホチキス留。2-2に保管。
2	7	婦人之友 (1942年1月号)	婦人之友社	1942	1		雑誌	松本出席座談会「最後の肚」複写。出席者は郷古潔、杉森孝次郎、鈴木梅太郎、豊田薫、那須皓、三宅雪嶺、羽仁吉一、羽仁もと子。	ホチキス留。2-2に保管。
2	8	婦人之友 (1942年9月号)	婦人之友社	1942	9		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「南方一萬八千軒をめぐる」複写。	ホチキス留。2-2に保管。
2	9	婦人之友 (1942年12月号)	婦人之友社	1942	12		雑誌	松本出席座談会「必勝の道」複写。出席者は天羽英二、石渡莊太郎、杉森孝次郎、長谷川如是閑、東浦庄治、羽仁もと子。	ホチキス留。2-2に保管。
2	10	人間と文明のゆくえ (トインビー生誕100年記念論集)	吉澤五郎、川窪啓資	1989	4		書籍	作成者は編集者。秀村欣二監修。松本「トインビー博士の最初の訪日」複写。『現代とトインビー』29号、1975年に所収。日本評論社。	ホチキス留。2-2に保管。
2	11	本(講談社PR誌) (1987年1月号)	講談社	1987	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「三人の恩師」複写。	2-2に保管。
2	12	中央公論 80巻12号 (1965年11月号)	中央公論社	1965	11		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「日米関係の将来を憂えるアメリカの友人への手紙」複写。	ホチキス留。2-2に保管。
3 I. House資料 C									
3	1	目録 I. House資料 C (1、2) 対談・座談会 故松本重治氏 1989、10、16		1989	10	16	書類	3-3～39の目録。2頁。	3-2に貼付。
3	2	封筒 I. House資料 C 対談・座談会 故松本重治氏					書類	3-3～39保管用封筒。中央公論社封筒。	3-1の目録を貼付。
3	3	ファイル I. House資料 C 対談・座談会					書類		3-4～39の資料を綴込み、3-2に保管。
3	4	保管用封筒					その他	3-5～7保管用封筒。国際文化会館封筒。	3-3に綴込み、3-2に保管。
3	5	中山伊知郎全集 月報13号	講談社	1973	2	20	冊子	松本、中山、蠟山政道出席座談会「日本および日本人の将来を考える その一 戦前の日本と戦後の日本」所収。赤線あり1冊、赤線なし2冊の全3冊。	3-4に入れ、3-3に綴込み、3-2に保管。
3	6	中山伊知郎全集 月報14号	講談社	1973	3	20	冊子	松本、中山、蠟山政道出席座談会「日本および日本人の将来を考える その二 日本の国際的地位」所収。赤線あり1冊、赤線なし2冊の全3冊。	3-4に入れ、3-3に綴込み、3-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
3	7	中山伊知郎全集 月報15号	講談社	1973	4	20	冊子	松本、中山、蠟山政道出席座談会「日本および日本人の将来を考える その三 日本人の将来性」所収。赤線あり1冊、赤線なし2冊の全3冊。	3-4に入れ、3-3に綴込み、3-2に保管。
3	8	保管用封筒 毎日.昭48.1.1		1973	1	1	書類	表題、日付は書込み参照。3-9の新聞をファイルに綴じ込むために国際文化会館封筒を加工して利用。	3-3に綴込み、3-2に保管。
3	9	毎日新聞	毎日新聞社	1973	1	1	新聞	松本出席座談会「“多角的対話”時代 日本はどう歩む」切抜。出席者は朝海浩一郎、加藤周一、中山素平、盛田昭夫、司会住本利男。	3-8に入れ、3-3に綴込み、3-2に保管。
3	10	保管用袋 日医ニュース座談会		1969	1	5	書類	表題、日付は書込み参照。3-11の新聞をファイルに綴じ込むために紙を加工して利用。	3-3に綴込み、3-2に保管。
3	11	日医ニュース 176号	日本医師会	1969	1	5	新聞	松本、武見太郎対談「日本の反省と再出発 経済・内政・外交・医療」抜取。	3-10に入れ、3-3に綴込み、3-2に保管。
3	12	台紙 1968年1月文芸春秋座談会		1968	1		書類	3-13添付用台紙。1968年1月『文芸春秋』座談会との書込みあり。	ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	13	文芸春秋 46巻1号(1968年1月号)	文芸春秋	1968	1		雑誌	表題は書込み参照。松本出席座談会「近代日本をどう評価するか」切取。出席者は、A.J.トインビー、萩原延寿、荒木俊馬。	台紙に添付。ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	14	民間放送 367号	日本民間放送連盟	1966	11	23	新聞	松本「日本の放送を礼賛する」切抜。	台紙に貼付し、3-3に綴込み、3-2に保管。
3	15	ELEC Bulletin No.19	学習研究社	1966			雑誌	松本出席座談会「ELECの10年を顧みて」切取。出席者は、黒田巍、中島文雄、斉藤勇、清水護、高木八尺、高橋源次。司会は武藤義雄。英語教育協議会編。	台紙に貼付。ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	16	東京タイムズ	東京タイムズ社	1966	4	25	新聞	「故古野伊之助氏を悼む」(松本談話あり)切抜。赤線あり。	台紙に貼付し、3-3に綴込み、3-2に保管。
3	17	朝日新聞 夕刊	朝日新聞社	1966	5	11	新聞	日付は書込み参照。松本談「小泉信三氏を悼む」切抜。	台紙に貼付し、3-3に綴込み、3-2に保管。
3	18	経営者 19巻11号(1965年11月号)	日本経営者団体連盟	1965	11		雑誌	松本、竹内俊一、中島文雄鼎談「国際競争力と語学開発」切取。	台紙に添付。ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	19	朝日新聞	朝日新聞社	1965	1	3	新聞	松本出席座談会「世界とアジア」切抜。出席者は東畑精一、白石凡、森恭三。	3-3に綴込み、3-2に保管。
3	20	毎日新聞	毎日新聞社	1965	1	1	新聞	松本出席座談会「日本とアジア」切抜。出席者は、東畑精一、三木武夫、和田博雄、曾禰益、田中香苗、狩野近雄、橘善守。	3-3に綴込み、3-2に保管。
3	21	世界 223号(1964年7月号)	岩波書店	1964	7		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「中国問題と日本の外交」切取。主席者は松村謙三、岡崎嘉平太、西春彦。司会内田健三。	台紙に添付。ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	22	中国新聞	中国新聞社	1964	1	3	新聞	松本出席座談会「ことしの日本外交1」切抜。出席者は大平正芳、江田三郎、宮沢喜一、山本中国新聞社社長。	3-23、24、25とともに台紙に添付。ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	23	中国新聞	中国新聞社	1964	1	4	新聞	松本出席座談会「ことしの日本外交2」切抜。出席者は大平正芳、江田三郎、宮沢喜一、山本中国新聞社社長。	3-22、24、25とともに台紙に添付。ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	24	中国新聞	中国新聞社	1964	1	5	新聞	松本出席座談会「ことしの日本外交3」切抜。出席者は大平正芳、江田三郎、宮沢喜一、山本中国新聞社社長。	3-22、23、25とともに台紙に添付。ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
3	25	中国新聞	中国新聞社	1964	1	6	新聞	松本出席座談会「ことしの日本外交4」切抜。出席者は大平正芳、江田三郎、宮沢喜一、山本中国新聞社社長。	3-22、23、24とともに台紙に添付。ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	26	台紙 中央公論1964年1月号		1964	1		書類	3-27添付用台紙。「中央公論」1964年1月号との書込みあり。	ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	27	中央公論 79巻1号(1964年1月号)	中央公論社	1964	1		雑誌	松本、E・O・ライシャワー対談「ケネディの遺産」切取。	3-26に添付。ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	28	信濃毎日新聞	信濃毎日新聞社	1963	11	24	新聞	松本、犬養道子対談「ケネディ大統領の死を惜しむ」切抜。赤字書込みあり。	台紙に貼付し、3-3に綴込み、3-2に保管。
3	29	北日本新聞 夕刊	北日本新聞社	1963	11	24	新聞	松本、犬養道子対談「ケネディの死を惜しむ」切抜。	台紙に貼付し、3-3に綴込み、3-2に保管。
3	30	台紙 朝日ジャーナル Dec. 8, 1963		1963	12	8	書類	3-31添付用台紙。「朝日ジャーナル」Dec.8, 1963 特集ケネディからジョンソンへ、等の書込みあり。	ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	31	朝日ジャーナル (1963年12月8日号)	朝日新聞社	1963	12	8	雑誌	表題は3-30の台紙への書込み参照。松本出席座談会「ケネディ暗殺後のアメリカ」切取。出席者は、小幡操、斎藤眞、坂本義和。	3-30に添付。ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	32	台紙 世界 6月号(1963)		1963	6		書類	3-33添付用台紙。「世界」6月号(1963)特集中国、等の書込みあり。	ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	33	世界 210号(1963年6月号)	岩波書店	1963	6		雑誌	松本出席座談会「日本外交に注文する 日中関係に即して」切取。出席者は岡崎嘉平太、西春彦、松村謙三、内田健三。	3-32に添付。ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	34	台紙 中央公論 昭和35年8月号		1960	8		書類	3-35添付用台紙。「中央公論」昭和35年8月号、等の書込みあり。	ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	35	中央公論 (1960年8月号)	中央公論社	1960	8		雑誌	表題は3-34の書込み参照。巻、号数は確定できず。松本、朝海浩一郎対談「対米関係を憂える」切取。	3-34に添付。ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	36	ELEC Bulletin	学習研究社	1961			雑誌	日付は内容より推測。松本出席座談会「日本の英語教育と世界」切取。出席者は高橋源次、中島文雄、山家保。英語教育協議会編。	ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	37	ユネスコ新聞 300号	日本ユネスコ協会連盟	1960	7	25	新聞	松本出席座談会「大人はこれでいいのか 青年もこれでいいのか」切取。出席者は茅誠司、坂西志保、勝本清一郎。	3-3に綴込み、3-2に保管。
3	38	台紙 経済論壇 January 1959		1959	1		書類	3-39添付用台紙。経済論壇、January1959、等の書込みあり。	ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
3	39	経済論壇 (1959年1月号)	経済論壇社	1959	1		雑誌	松本、西島五一対談「国際問題を左右する科学技術」切取。	3-38に添付。ホチキス留。3-3に綴込み、3-2に保管。
4 I. House資料 D									
4	1	目録 I. House資料 D(1、2、3) 故松本重治氏生原稿 原稿等の依頼 I (1、2、3)		1989	10	16	書類	4-3~97の目録。1~15の通し番号付。3枚目のIIはIの誤りと推測。	4-2に貼付。ホチキス留。
4	2	封筒 I. House資料 D 松本重治氏 原稿等の依頼 I					書類	4-3~97保管用封筒。中央公論社封筒。	4-1の目録を貼付。
4	3	ファイル I. House資料 D 原稿等の依頼 I					書類		4-4~97の資料を綴込み、4-2に保管。
4	4	目録 原稿等の依頼					書類	4-5~97の目録。4-1の目録の1~15の通し番号に対応。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	5	原稿依頼リスト 1977					書類	原稿の依頼人、掲載誌、切などの一覧表。	台紙に貼付し、4-3に綴込み、4-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
4	6	吉野賞選者評	松本重治				自筆	赤字入り。清書、ゲラ送付に関する書込みあり。松山幸雄の『日本診断』評。『中央公論』1977年11月号に掲載のものと推測。国際文化会館原稿用紙3枚。	ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	7	松本宛 原稿送付の礼状と連絡	田中貞次	1977	9	13	書簡	田中は京都イングリッシュセンター事務局庶務課。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	8	国際文化交流の将来に就いて	松本重治	1977	9	11	書類	欄外に、京都イングリッシュセンターのためにとの書込みあり。自筆原稿の複写。	ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	9	インデックス No.15					書類	4-10、11整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	10	松本宛 原稿送付の礼状と連絡	今村加奈子、小西静子	1977	10	5	書簡	今村、小西は東京YWCA新聞委員会の委員長、幹事。	4-11の貼付されている台紙に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	11	東京YWCA	東京キリスト教女子青年会(YWCA)	1977	10	1	新聞	松本『『留学生の母親運動』に寄せて』切抜。4-10添付用台紙に貼付1部、挟み込み1部の全2部。	4-3に綴込み(挟み込み)、4-2に保管。
4	12	インデックス No.14					書類	4-13～19整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	13	渡辺孟次宛 原稿送付の連絡とゲラ送付希望の連絡	松本重治				書簡	渡辺孟次宛の自筆の複写。	4-14に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	14	若きころの岩本清君	松本重治				書類	自筆原稿の複写。	4-13を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	15	略歴 岩本清	共同通信社、岩本清追想録刊行会	1977	7		書類	作成者、日付は4-17より推測。赤字書込み等あり。	4-16を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	16	岩本清前専務理事業績資料	共同通信社、岩本清追想録刊行会	1977	7		書類	作成者、日付は4-17より推測。	4-15に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	17	松本宛 原稿依頼 岩本清追想録	共同通信社、岩本清追想録刊行会	1977	7		書簡	刊行会世話人は、福島慎太郎、日比野恒次、加藤万寿男、北野重雄、大石益光、谷口豊三郎、塚本義隆、渡辺孟次。	4-18を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	18	連絡先 共同通信社 岩本清追想録刊行会	共同通信社、岩本清追想録刊行会				その他	4-17郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	4-17に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	19	インデックス No.13					書類	4-20、21整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	20	感謝 もしお草原稿	松本重治	1977	7	6	自筆	4-21に対する原稿。大白会に関して。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	21	松本宛 大白会開催の連絡、原稿依頼他	大白会幹事一同	1977	7	2	書簡	「もしお草」、年会費の箇所へ赤線、訂正あり。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	22	インデックス No.12					書類	4-23整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	23	伝言メモ 信濃毎日新聞からのインタビュー依頼に関して	岩本		6	16	その他	岩本はインタビュー依頼者。	メモは4-24のインデックスNo.11に貼付。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	24	インデックス No.11					書類	4-25、26整理用インデックス。	4-23のメモを貼付。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	25	山本宛 ゲラ送付連絡	志達		5	27	その他		4-26に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	26	ゲラ インターナショナル・ハウス募金パンフレット	松本重治				書類	表題は4-1の目録参照。訂正の書込みあり。	4-25を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	27	インデックス No.10					書類	4-28～35整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
4	28	領収書	松本重治	1977	6	14	書類	松本の印のある領収書の複写。朝日新聞東京本社宛。『日本診断』序文の原稿料に対して。欄外に図書編集室、とあり。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	29	名刺 渾大防三恵	渾大防三恵	1977	5	17	その他	渾大防は朝日新聞社出版局図書編集室。日付は書込み参照。	4-30に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	30	山本宛 オビのゲラ送付報告	渾大防三恵	1977	5	27	書簡		4-29を添付し、4-31に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	31	ゲラ オビ	朝日新聞社	1977	5		書類	日付は製版日。松山幸雄『日本診断』に寄せた松本の序文の書かれたオビのゲラ。	4-29、30を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	32	松本宛 序文の礼状	松山幸雄				書簡	松山幸雄『日本診断』に寄せた松本の序文へのお礼。朝日新聞外報部原稿用紙3枚。	ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	33	松本宛 序文の礼状とオビ使用願い	渾大防三恵	1977	5	16	書簡	年は4-31等より推測。松山幸雄『日本診断』に寄せた松本の序文へのお礼。朝日新聞東京本社便箋。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	34	ゲラ 序にかえて	松本重治	1977	4	25	書類	松山幸雄『日本診断』に寄せた松本の序文。訂正の書込みあり。	ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	35	英文スピーチ原稿 THE FIRST FOUR MONTHS OF PRESIDENT CARTER FROM A JAPANESE VIEWPOINT	松山幸雄	1977	5	3	書類	ハワイにおけるアメリカ新聞編集者協会年次大会用のカーター大統領評。	ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	36	インデックス No.9					書類	4-37～41整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	37	松本宛 信夫韓一郎追悼集刊行会会員の募集	信夫韓一郎追悼集刊行会	1977	5		書簡	46人分の発起人名あり。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	38	松本宛 原稿依頼 信夫韓一郎追悼集	信夫韓一郎追悼集刊行会				書簡	表題、作成者は4-1の目録参照。国際文化会館、人名等の書込みあり。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	39	信夫韓一郎追悼集刊行会会費振込書 銀行用	信夫韓一郎追悼集刊行会				書類		4-3に挟み込み、4-2に保管。
4	40	信夫韓一郎追悼集刊行会会費振込書 郵便局用	信夫韓一郎追悼集刊行会				書類		4-3に挟み込み、4-2に保管。
4	41	信夫韓一郎 朝日新聞社社歴	信夫韓一郎追悼集刊行会	1976	8	23	書類	日付は死去した日。赤字書込みあり。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	42	インデックス No.8					書類	4-43整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	43	松本宛 原稿依頼 日本平和学会ニューズレター	山下彰一	1976	12	22	書簡	山下は日本平和学会事務局。断わって、等の書込みあり。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	44	インデックス No.7					書類	4-45、46整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	45	松本宛 原稿依頼 月刊機関紙『幼児開発』	宮本敏行	1977	4		書簡	宮本は幼児開発協会専務理事。4-1の目録への書込みによると、断わり。	4-46を添付。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	46	連絡先 幼児開発協会	幼児開発協会	1977	5	6	その他	日付は4-45への添付箇所近くへの書込み参照。4-45郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	4-45に添付。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	47	インデックス No.6					書類	4-48～66整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	48	松本宛 原稿転載許諾の礼状とゲラの送付連絡	春日英一	1978	7	10	書類	春日は東京法令出版編集部企画課。『年表・地図世界史資料』に松本訳の「モンロー宣言」と「ウィルソンの14か条」(『新版アメリカ合衆国史』所収)を転載する件に関して。	4-49、50を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
4	49	ゲラ モンロー宣言他	松本重治				書類	『年表・地図世界史資料』のゲラ。松本訳「モンロー宣言」と「ウィルソンの14か条」(『新版アメリカ合衆国史』所収)を転載。	4-48に添付。ホチキス留。
4	50	切手付封筒(未使用)	春日英一				その他	宛先は、東京法令出版春日英一。	4-49に添付。ゼムクリップ留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	51	松本宛 著作物転載願い	高地信雄	1978	6	5	書簡	高地は東京法令出版企画担当。松本訳「モンロー宣言」と「ウィルソンの14か条」(『新版アメリカ合衆国史』所収)を転載する件に関して。	4-52～54を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	52	東京法令出版宛 転載許諾回答	松本重治	1978	6	9	書簡	複写。松本訳「モンロー宣言」と「ウィルソンの14か条」(『新版アメリカ合衆国史』所収)を転載する件に関して。	4-51に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	53	年表・地図世界史資料刊行の意図	東京法令出版				書類		4-51に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	54	アメリカ合衆国史(新版)	チャールズ・ピアード、メアリ・ピアード、ウィリアム・ピアード	1964			書籍	岩波書店。522～523頁、538～541頁複写。松本訳「モンロー宣言」、「ウィルソンの14か条」部分。	4-51に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	55	松本宛 原稿料・印税等のお支払いについて	東京法令出版				書簡		4-3に綴込み、4-2に保管。
4	56	世界史資料目次概観	東京法令出版	1977			書類	木村尚三郎「監修のことば」あり。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	57	松本宛 『世界史資料』刊行協力の礼状	星沢正	1977	11		書簡	星沢は東京法令出版代表取締役社長。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	58	松本宛 『世界史資料』刊行協力の礼状	木村尚三郎	1977	11		書簡	木村は監修者。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	59	松本宛 世界史資料発刊延期の連絡	東京法令出版	1977	6	30	書簡		4-3に綴込み、4-2に保管。
4	60	松本宛 『世界史資料』への引用許可願い	市原園子	1977	5	19	書簡	市原は東京法令出版『世界史資料』担当。返すみとの赤字書込みあり。東京法令出版用紙。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	61	市原園子宛 引用に関して	松本重治	1977	5	23	書簡	4-60への返答と推測。自筆の複写。	4-62を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	62	原典アメリカ史訳者一覧	東京法令出版				書類	作成者は用紙より推測。東京法令用紙。	4-61に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	63	メモ	松本重治				その他	木村尚三郎との書込みあり。国際文化会館原稿。	4-3に挟み込み、4-2に保管。
4	64	市原園子宛 引用許可について(複写)	松本重治				書簡	引用に関して。葉書の文面を複写した紙に市原の連絡先(宛先面)の書込みあり。	4-65、66を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	65	松本宛 世界史資料への引用許可願い	東京法令出版	1977	4	18	書簡	『原典アメリカ史(3巻)』『原典アメリカ史(別巻)』『アメリカ精神の歴史』に関して。	4-64に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	66	原典アメリカ史引用箇所	東京法令出版				書類	松本訳『原典アメリカ史(3巻)』『原典アメリカ史(別巻)』『アメリカ精神の歴史』の複写切抜を東京法令出版原稿用紙に貼付したもの。7箇所分。	4-64に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	67	インデックス No.5					書類	4-68～70整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	68	原稿料印税等振込依頼書	松本重治				書類	東京法令出版宛。複写。	4-69、70を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	69	松本宛 転載料支払案内	高地信雄	1979	1	31	書簡	高地は東京法令出版企画担当常務取締役。	4-68に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
4	70	松本宛 原稿料・印税等の支払について	東京法令出版				書簡		4-68に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	71	松本宛 原稿転載願い	東京法令出版	1977	2	15	書簡	『原典アメリカ史』の「A.F.L」に関する記述の転載に関して。返事スミ、承諾との書込みあり。市原園子の連絡先書込みあり。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	72	インデックス No.4					書類	4-73～77整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	73	松本宛 21世紀の労使関係に関する調査協力願い	中山伊知郎	1977	3	3	書簡	葉書。中山は社会経済国民会議議長。	4-3に挟み込み、4-2に保管。
4	74	松本宛 21世紀の労使関係に関するデルファイ調査協力願い(第2回)	中山伊知郎	1977	4	7	書簡	中山は社会経済国民会議議長。	4-75を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	75	21世紀の労使関係に関するデルファイ調査(第2回)回答用紙	社会経済国民会議調査研究部労働問題調査委員会事務局				書類	作成者は4-74参照。	4-74に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	76	松本宛 21世紀の労使関係に関するデルファイ調査協力願	中山伊知郎	1977	2	16	書簡	中山は社会経済国民会議議長。	4-77を添付。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	77	21世紀の労使関係に関するデルファイ調査回答用紙	社会経済国民会議調査研究部労働問題調査委員会事務局				書類	作成者は4-76参照。	4-76に添付。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	78	インデックス No.3					書類	4-79～81整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	79	支払通知票	研秀出版	1977	4	30	書類	松本「高宗武君の思い出」(『昭和史』4巻掲載)に対して。	4-80を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	80	連絡先 研修出版	研秀出版				その他	4-79郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。ジェクリ社松岡幸雄との書込みあり。	4-79に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	81	松本宛 原稿依頼 高宗武君の思い出	松岡幸雄		3	15	書簡	「高宗武君の思い出」(『昭和史』4巻掲載)に関して。松岡に関する書込みあり。書込みによると、松岡はジェクリ社代表。便箋2枚。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	82	インデックス No.2					書類	4-83～93整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	83	松本宛 小別当惣三追憶記の発行記念会案内	小別当さんを偲んで刊行世話人	1977	12	18	書簡	葉書。3年前に亡くなった海軍大佐小別当惣三に関して。欠との書込みあり。世話人は、代表沖野亦男、福永一臣、高田利種、今井武夫、岩井英一、王之烈、品川主計、岡田尚、山田悌二郎、岡田清、武田信一、福山修、森川久次郎。	台紙に貼付し、4-3に綴込み、4-2に保管。
4	84	松本宛 ゲラに関するメモ	福山修	1977	10	14	その他	4-83によると、福山は小別当惣三追憶記刊行世話人。	4-85に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	85	ゲラ 小別当惣三追憶記 序に代えて	松本重治	1977	6	5	書類	日付は脱稿日。	4-84、86を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	86	ゲラ 小別当惣三追憶記 序に代えて 初稿	松本重治	1977	6	5	書類	日付は脱稿日。赤字訂正あり。	4-85に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	87	小別当惣三追憶記の序文ゲラ送付に関して	福山修	1977	7	14	書簡	ゲラ送付に関して。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	88	ゲラ 小別当惣三追憶記 序に代えて 初稿複写	松本重治	1977	6	5	書類	日付は脱稿日。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	89	小別当惣三追憶記の序文ゲラ送付メモ	福山修				その他	福山の名刺の裏を使用。	4-90に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
4	90	福山修宛 原稿送付連絡 複写	松本重治			6 7	書簡		4-89を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	91	松本宛 原稿依頼 小別当惣三 追憶記	福山修	1976	7	16	書簡	日付は4-92参照。福山は元小別当補佐官。	4-92を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	92	連絡先 福山修	福山修	1976	7	16	その他	福山は元小別当惣三補佐官。4-91郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	4-91に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	93	松本宛 編纂協力依頼 小別当惣三追憶記	福山修	1976	3		書簡	福山は小別当惣三追憶記刊行世話人。他の発起人は、代表沖野亦男、福永一臣、高田利種、今井武夫、岩井英一、王之烈、岡田尚、山田悌二郎、岡田清、武田信一、森川久次郎。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	94	インデックス No.1					書類	4-95～97整理用インデックス。	4-3に綴込み、4-2に保管。
4	95	松本宛 初校ゲラ送付連絡	阿部晶子				書簡	阿部は慶応義塾大学西島五一研究会卒業生。有紀書房原稿用紙。	4-96を添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	96	連絡先 阿部晶子	阿部晶子				その他	阿部は慶応義塾大学西島五一研究会卒業生。4-95郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	4-95に添付。ホチキス留。4-3に綴込み、4-2に保管。
4	97	略歴 西島五一					書類	フジテレビジョン用箋2枚。追想録資料との赤字書込みあり。	4-3に綴込み、4-2に保管。
5 I. House資料 E									
5	1	目録 I. House資料 E(1,2) 故松本重治氏 原稿等の依頼Ⅱ (1,2)					書類	5-3～100の目録。1～15(9は無し)の通し番号付。	ホチキス留。5-2に貼付。
5	2	封筒 I. House資料 E 松本重治氏 原稿等の依頼Ⅱ					書類	5-3～100保管用封筒。中央公論社封筒。	5-1の目録を貼付。
5	3	ファイル I. House資料 E 原稿等の依頼Ⅱ					書類	5-4～100保管用ファイル。	5-2に保管。
5	4	松本宛 礼状	座本勲			2 22	書簡	葉書。座本はTBSブリタニカ事典局局長。『ブリタニカ国際大百科事典』に関して。	5-5～8をゼムクリップで一纏めにし5-3に挟み込み、5-2に保管。
5	5	松本宛 原稿依頼 21世紀フォーラム会報	21世紀フォーラム事務局会報編集部	1980	1		書簡	「1980年代に寄せる関心」について。	5-4に添付し、5-3に挟み込み、5-2に保管。
5	6	ブリタニカ国際大百科事典の項目見直しについて	座本勲	1980	1		書簡	座本はTBSブリタニカ事典局局長。『ブリタニカ国際大百科事典』の松本執筆「ビード」(ビード)について。	5-4に添付し、5-3に挟み込み、5-2に保管。
5	7	ブリタニカ国際大百科事典 16巻	TBSブリタニカ	1974			書籍	表題は5-6参照。号数、日付は項目名より推測。作成者は出版社。松本執筆「ビード」(599、600頁)複写。	ホチキス留。5-4に添付し、5-3に挟み込み、5-2に保管。
5	8	ブリタニカ国際大百科事典内容見直しのガイドライン	TBSブリタニカ事典局事典第一部				冊子		5-4に添付し、5-3に挟み込み、5-2に保管。
5	9	原稿依頼リスト					書類	原稿の依頼人、掲載誌、切などの一覧表。5-1の1～15(9は無し)の通し番号に対応。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	10	インデックス No.15					書類	5-11～13整理用インデックス。	5-11の名刺を貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	11	名刺 吉川虎雄	吉川虎雄				その他	吉川はジェイ・エス・エー、きずな編集部Planner。	5-10に貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	12	松本宛 原稿依頼「宮様の思い出」	吉川虎雄	1978	8	21	書簡	吉川はきずな編集部。年は5-1参照。秩父宮についての原稿依頼。5-1によると断わり。	5-13を添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	13	朝日新聞	朝日新聞社	1978	8	16	新聞	『きずな』掲載記事切抜複写。	5-12に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	14	インデックス No.14					書類	5-15～17整理用インデックス。	5-3に綴込み、5-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
5	15	松本宛 礼状	光岡志朗、 宮本博司		8	5	書簡	便箋2枚。光岡は関西英語討論連盟連盟長、宮本は同外務。	ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	16	連絡先 宮本博司	宮本博司				その他	5-15郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	5-15に添付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	17	松本宛 講演依頼	光岡志朗、 宮本博司		7	18	書簡	光岡は関西英語討論連盟連盟長、宮本は同連盟外務。返スミとの書込みあり。便箋2枚。	ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	18	インデックス No.13					書類	5-19～23整理用インデックス。	5-19を貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	19	連絡先 法律文化社	法律文化社	1978	7	31	その他	日付より5-21郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	5-18に貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	20	松本宛 転載許可への礼状	柴田譲	1978	8	18	書簡	葉書。柴田は法律文化社社長。『資料現代国際政治』への資料転載に関して。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	21	松本宛 転載許可願い	柴田譲、杉 江栄一	1978	7	31	書類	年は5-1、20参照。柴田は法律文化社社長、杉江は編集代表。『資料現代国際政治』への資料転載に関して。諾にて返事8/11との書込みあり。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	22	転載資料項目 ワグナー法	柴田譲、杉 江栄一				書類	法律文化社便箋。5-21の内容と推測。作成者は5-21より推測。アメリカ学会訳編『原典アメリカ史』第5巻、岩波書店とあり。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	23	ワグナー法 抜粋	法律文化社				書類	アメリカ学会訳編『原典アメリカ史』第5巻(岩波書店)の松本執筆のワグナー法部分抜粋に書込みを入れたものと推測。法律文化社用紙。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	24	インデックス No.12					書類	5-25、26整理用インデックス。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	25	松本宛 原稿依頼 ホテルオークラPR誌	山田奈緒子				書簡	山田はコスモ・ピーアール『葵』編集担当。ホテルオークラPR誌『葵』秋号の原稿依頼。5-1によると断わり。コスモ・ピーアール用紙2枚。	5-26を添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	26	名刺 山田奈緒子	山田奈緒子				その他	山田はコスモ・ピーアール編集部。	5-25に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	27	インデックス No.11					書類	5-28、29整理用インデックス。	5-28を貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	28	名刺 河谷俊也	河谷俊也	1978	7	17	その他	河谷は毎日新聞社学芸部。ロックフェラー記事、1978.7.17等の書込みあり。日付は書込み参照。	5-27に添付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	29	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1978	7	31	新聞	松本「ジョン・ロックフェラー三世を悼む」複写切抜。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	30	インデックス No.10					書類	5-31、32整理用インデックス。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	31	松本宛 原稿依頼 岡本二一追悼文	連峰編集部	1978	7	15	書簡	葉書。岡本二一の追悼原稿依頼。岩永信吉、横地倫平との書込みあり。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	32	東京タイムズ	東京タイムズ社	1978	7	11	新聞	表題、日付は書込み、日付部分の切取参照。岡本二一(東京タイムズ創設者)の死亡記事切抜。松本の追悼談話あり。	台紙に貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	33	インデックス No.9					書類	該当整理資料なし。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	34	インデックス No.8					書類	5-35～39整理用インデックス。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	35	本(講談社PR誌)(1977年3月号)	講談社	1977	3		雑誌	表題、作成者は5-37参照。日付は5-36より推測。連載座談会(ホストは加藤秀俊、小松左京)「碩学に聞く」の松本の回「国際人の生まれるまで」複写。	5-36を添付。ホチキス留。5-3に挟み込み、5-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
5	36	本(講談社PR誌)(1977年4月号)	講談社	1977	4		雑誌	表題、作成者は5-37参照。連載座談会(ホストは加藤秀俊、小松左京)「碩学に聞く」の松本の回「国際交流の開拓者」複写。	5-35に添付。ホチキス留。5-3に挟み込み、5-2に保管。
5	37	松本宛 出版依頼	渋谷裕久、久保京子	1978	6	1	書簡	『本』(講談社PR誌)での連載座談会「碩学に聞く」松本の回(2号に亘る)を講談社現代新書で出版する件について。渋谷は講談社学芸図書第一出版部部長、久保は同担当。	5-38、39を添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	38	出版許可書	松本重治	1978	6	8	書類	『本』(講談社PR誌)での連載座談会「碩学に聞く」松本の回(2号に亘る)を講談社現代新書で出版することへの許可書。複写。	5-37に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	39	出版要項	講談社学芸図書第一出版部	1978	6	1	書類	作成者、日付は5-37より推測。連載座談会「碩学に聞く」(松本の回あり)を講談社現代新書『学問の世界—碩学に聞く』として出版する際の要項。	5-37に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	40	インデックス No.7					書類	5-41、42整理用インデックス。1978.8月号「心」等の5-41に関する書込みあり。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	41	心 31巻8号(1978年8月号)	平凡社	1978	8		雑誌	表題、年は5-40への書込み参照。松本「先輩嘉治隆一さん」複写。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	42	松本宛 嘉治隆一追悼文執筆承諾への礼状	心編集室	1978	5	31	書簡	葉書。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	43	インデックス No.6					書類	5-44～77整理用インデックス。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	44	松本宛 詫状 和田博雄遺稿集刊行遅延	稲葉秀三	1979	11	22	書簡	稲葉は和田博雄遺稿集刊行会事務局長。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	45	松本宛 和田博雄遺稿集刊行経過報告書	和田博雄遺稿集刊行会事務局	1979	5	3	書簡	2頁。	5-46、47を添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	46	和田博雄遺稿集刊行会収支明細	和田博雄遺稿集刊行会事務局	1979	4	23	書類		5-45に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	47	和田博雄遺稿集『幻の花』構成案	和田博雄遺稿集刊行会事務局	1979	4	24	書類	2頁。	5-45に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	48	松本宛 和田博雄遺稿集刊行中間報告書	和田博雄遺稿集刊行会事務局	1979	2		書簡		5-49を添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	49	和田博雄遺稿集刊行会収支明細	和田博雄遺稿集刊行会事務局	1979	2	4	書類		5-48に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	50	松本宛 礼状	大竹啓介	1978	10	31	書簡	便箋2枚。和田博雄遺稿集刊行関連。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	51	和田博雄遺稿集刊行会払込通知票	和田博雄遺稿集刊行会				書類		5-52に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	52	松本宛 和田博雄遺稿集刊行についてのお願い	和田博雄遺稿集刊行会	1978	10	1	書簡	松本は代表発起人の一人。会長は東畑精一、他の代表発起人は大槻正男、太田薫、楠見義男、武見太郎、永野重雄、藤本亀。	5-51、53～56を添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	53	和田博雄遺稿集刊行発起人一覧	和田博雄遺稿集刊行会	1978	10	1	書類	全2枚。日付は5-52参照。発起人は全485名。うち世話人は、稲葉秀三、勝間田清一、小林孝平、佐多忠隆、都留重人、東畑四郎、宮坂義一、吉井晃、吉永義光。	5-52に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	54	和田博雄遺稿集刊行計画	和田博雄遺稿集刊行会	1978	10	1	書類	日付は5-52参照。	5-52に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
5	55	松本宛 和田博雄遺稿集刊行協賛願い	稲葉秀三、早坂邦雄、篠塚拓造	1978	10	1	書簡	日付は5-52参照。稲葉は和田博雄遺稿集刊行会事務局長。早坂、篠塚は事務局。	5-52に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	56	松本宛 和田博雄遺稿集関係資料蒐集に関して	篠塚拓造、大竹啓介	1978	10	1	書簡		5-52に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	57	松本宛 和田博雄遺稿集刊行打合せ会報告書	和田博雄遺稿集刊行会事務局	1978	9	5	書簡		5-58～60を添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	58	和田博雄遺稿集刊行計画の経過概要	和田博雄遺稿集刊行会事務局	1978	8	28	書類		5-57に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	59	和田博雄遺稿集刊行所要経費概算	和田博雄遺稿集刊行会事務局	1978	8	28	書類		5-57に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	60	和田博雄を詠める詩歌・俳句抄	和田博雄遺稿集刊行会事務局	1978	8	28	書類	全2枚、4頁。	5-57に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	61	松本宛 和田博雄遺稿集刊行経過報告	和田博雄遺稿集刊行会事務局	1978	7	19	書簡		5-3に綴込み、5-2に保管。
5	62	松本宛 和田博雄遺稿集刊行発起人許否伺い	和田博雄遺稿集刊行会	1978	7	20	書簡		5-3に綴込み、5-2に保管。
5	63	松本宛 和田博雄遺稿集刊行発起人就任の礼状と資料蒐集願い	和田博雄遺稿集刊行会	1978	7	20	書簡		5-3に綴込み、5-2に保管。
5	64	和田博雄遺稿集構成案	和田博雄遺稿集刊行会	1978	6	29	書類		5-3に綴込み、5-2に保管。
5	65	松本宛 和田博雄遺稿集関係資料蒐集願い	篠塚拓造、大竹啓介	1978	7	20	書簡		5-3に綴込み、5-2に保管。
5	66	松本宛 和田博雄遺稿集刊行経過報告	和田博雄遺稿集刊行会事務局	1978	6	5	書簡		5-3に綴込み、5-2に保管。
5	67	松本宛 和田博雄遺稿集刊行発起人就任願い	和田博雄遺稿集刊行会	1978	6	1	書簡	松本は代表発起人の一人。会長は東畑精一、他の代表発起人は大槻正男、太田薫、楠見義男、武見太郎、永野重雄、藤本亀。世話人は、稲葉秀三、勝間田清一、小林孝平、佐多忠隆、都留重人、東畑四郎、宮坂義一、吉井晃、吉永義光。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	68	和田博雄遺稿集刊行発起人一覧	和田博雄遺稿集刊行会	1978	6	1	書類	全2枚。全409名。日付は5-67より推定。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	69	松本宛 和田博雄遺稿集刊行についてのお願い	東畑精一	1978			書簡	東畑は和田博雄遺稿集刊行会会長。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	70	和田博雄遺稿集刊行計画	和田博雄遺稿集刊行会				書類	作成者は内容より推測。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	71	松本宛 和田博雄遺稿集関連	稲葉秀三	1977	4	12	書簡	厚紙。松本への和田博雄遺稿集刊行会の発起人引き受け願い。	5-72に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	72	松本宛 和田博雄遺稿集刊行会設置の件	和田博雄遺稿集刊行会	1978			書簡	代表発起人欄に松本の名前の書込みあり。諾4/14等の書込みあり。5-71への対応と推測。会長は東畑精一、他の代表発起人は大槻正男、永野重雄、武見太郎、楠見義男、藤本亀、太田薫。世話人は、稲葉秀三、東畑四郎、勝間田清一、佐多忠隆、小林孝平、都留重人、宮坂義一、吉井晃、吉永義光。	5-71、73～77添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	73	松本宛 和田博雄遺稿集刊行についてのお願い	東畑精一	1978			書簡	東畑は和田博雄遺稿集刊行会会長。	5-72に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
5	74	松本宛 和田博雄遺稿集刊行協賛願	稲葉秀三、早坂邦雄、篠塚拓造				書簡	稲葉は和田博雄遺稿集刊行会事務局長。早坂、篠塚は事務局。	5-72に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	75	和田博雄遺稿集刊行計画	和田博雄遺稿集刊行会				書類	作成者は内容より推定。	5-72に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	76	松本宛 和田博雄遺稿集関係資料蒐集願	篠塚拓造、大竹啓介	1978			書簡		5-72に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	77	和田博雄遺稿集刊行会代表発起人許諾書	松本重治	1978	4	14	書類	和田博雄遺稿集刊行会会長東畑精一宛。諾に丸。	ホチキス留。5-72に添付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	78	インデックス No.5					書類	5-79整理用インデックス。	5-79を貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	79	名刺 秦巖夫	秦巖夫	1978	1	13	その他	日付は書込み参照。秦は北海道空港取締役社長。5-1の目録によると、名刺を用い執筆依頼とのこと。裏面に原稿に関する内容の書込みあり。	5-78に貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	80	インデックス No.4					書類	5-81～85整理用インデックス。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	81	ゲラ 追悼上田要翁	松本重治	1977	6	28	書類	上田元彦宛の松本の弔詞を追悼文にしたもの。初校。	ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	82	松本宛 原稿依頼 上田要追悼録	上田隆三	1978	1	12	書簡	上田は上田短資取締役社長。上田短資は上田要追悼録編集事務局が置かれている。	5-83、85を添付。ホチキス留。5-84を貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	83	連絡先 上田短資東京営業部	上田短資東京営業部				その他	5-82郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	5-82に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	84	名刺 鈴木眞三	鈴木眞三	1977	12	13	その他	日付は書込み参照。鈴木は上田短資監査役。5-82によると、鈴木は上田要追悼録編集事務局。	5-82に貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	85	略歴 上田要	上田要追悼録編集事務局	1978	1	12	書類	表題、作成者、日付は5-82より推測。	5-82に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	86	インデックス No.3					書類	5-87整理用インデックス。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	87	ラジオ番組出演要項	土田繁	1978	1	1	書類	日付は放送日時。番組名は新春医学特集『現代の医学'78』。日本医師会会長武見太郎と共演。5-1の目録によると、主催は日本短波放送。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	88	インデックス No.2					書類	5-89～92整理用インデックス。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	89	加藤宛メモ	金山宣夫	1977	10	20	その他	5-1の目録によると、『就職ジャーナル』『新・国際人の系譜』の第4回において松本を取り上げたいことに関して。	5-90を添付。ホチキス留。作成者は5-90より。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	90	連絡先 金山宣夫	金山宣夫				その他		5-89に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	91	就職ジャーナル (1977年10月号)	リクルート	1977	10		雑誌	276～280頁の金山宣夫「新・国際人の系譜①小村寿太郎」複写。	ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	92	就職ジャーナル (1977年11月号)	リクルート	1977	11		雑誌	304～308頁の金山宣夫「新・国際人の系譜②高碓達之助」複写。	ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	93	インデックス No.1					書類	5-94～100整理用インデックス。	5-3に綴込み、5-2に保管。
5	94	台紙 1977.9.28		1977	9	28	書類	5-95～98の名刺を貼付。1977.9.28との書込みあり。	5-99に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	95	名刺 大原万平	大原万平	1977	9	28	その他	大原は石橋湛山記念財団事務局長。日付は5-94の書込み参照。	5-94に貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
5	96	名刺 山室脩正	山室脩正	1977	9	28	その他	山室は速記実務研究所々長。日付は5-94の書込み参照。	5-94に貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	97	名刺 村山公三	村山公三	1977	9	28	その他	村山は石橋湛山記念財団事務局顧問。日付は5-94の書込み参照。	5-94に貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	98	名刺 前田潔巳	前田潔巳	1977	9	28	その他	前田は石橋湛山記念財団評議員。日付は5-94の書込み参照。	5-94に貼付。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	99	松本宛 インタビュー依頼	大原万平	1977	9	11	書簡	石橋湛山記念財団機関誌『自由思想』へのインタビュー依頼。大原は同財団事務局。9月28日との書込みあり。大原万平原稿用紙4枚。	5-94の名刺貼付用台紙を添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
5	100	連絡先 大原万平	大原万平	1978	9	11	その他	5-99郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。住所は石橋湛山記念財団のもの。	5-99に添付。ホチキス留。5-3に綴込み、5-2に保管。
6 I. House資料 F									
6	1	目録 I. House資料 F(1,2) 故松本重治氏 原稿等の依頼Ⅲ(1,2)					書類	6-3~79の目録。1~15の通し番号付。	6-2に貼付。ホチキス留。
6	2	封筒 I. House資料 F 故松本重治氏 原稿等の依頼Ⅲ					書類	6-3~79保管用封筒。中央公論社封筒。	6-1の目録を貼付。
6	3	ファイル I. House資料 F 原稿等の依頼Ⅲ					書類		6-4~79の資料を綴込み、6-2に保管。
6	4	原稿依頼リスト 1978					書類	原稿の依頼人、掲載誌、メ切などの一覧表。通し番号は6-1とほぼ対応。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	5	中央公論 95巻10号(1980年8月号)	中央公論社	1980	8		雑誌	表紙切取。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	6	中央公論 95巻10号(1980年8月号)	中央公論社	1980	8		雑誌	目次切取。目次に松本出席座談会あり。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	7	中央公論 95巻10号(1980年8月号)	中央公論社	1980	8		雑誌	表題は6-6参照。松本、関嘉彦、辻清明出席座談会「蠟山政道—その人と時代」切取。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	8	経歴 有賀喜左衛門					書類	人名辞典のようなものの切抜。	6-9に添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	9	松本宛 原稿依頼 有賀喜左衛門追悼文	小箕俊介		6	16	書簡	未来社の『未来』8月号での有賀喜左衛門追悼特集への原稿依頼。松本原稿スミとの書込みあり。未来社用紙2枚。	6-8、10を添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	10	連絡先 未来社	未来社				その他	6-9郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	6-9に添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	11	松本宛 手紙掲載依頼	小箕俊介	1980	7	2	書簡	追悼文原稿とともに送った手紙の掲載に関して。6-12に断わりとの書込みあり。	6-12に添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	12	インデックス No.15					書類	6-13整理用インデックス。6-11に関して、断わりとの書込みあり。	6-11を添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	13	松本宛 原稿依頼 私と外国語	竹沢佑佳子	1980	1	31	書簡	竹沢は日本英語検定協会広報課。同協会機関紙『ステップニュース』「私と外国語」原稿について。日本英語検定協会用紙2枚。	ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	14	インデックス No.14					書類	6-15整理用インデックス。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	15	伝言メモ 転載に関して		1980	2	18	その他	トインビーが新聞に寄稿した文を集めて出版するという高階氏からの原稿転載依頼についての伝言メモ。OK他書込みあり。国際文化会館用紙。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	16	インデックス No.13					書類	6-17、18整理用インデックス。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	17	松本宛 原稿依頼 同窓会誌	田中敦	1979	12	14	書簡	田中は、兵庫県立神戸高等学校同窓会会長。兵庫県立神戸高等学校用紙1枚。	6-18を添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
6	18	連絡先 兵庫県立神戸高等学校同窓会	兵庫県立神戸高等学校同窓会	1979	12	14	その他	6-17郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。6-17、18の下に綴じこまれていたインデックスNo.12に断わるとの書込みあり。	6-17に添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	19	インデックス No.12					書類	6-10～34整理用インデックス。6-17に関して、断わるとの書込みあり。	6-20の名刺を貼付。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	20	名刺 鹿島敬	鹿島敬				その他	鹿島は日本経済新聞記者、編集局婦人家庭部。「ぼくのマドンナ」係との書込みあり。	6-19に貼付。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	21	ぼくのマドンナ	松本重治				自筆	妻の花子について。国際文化会館用原稿用紙11枚。久保田速記事務所原稿用紙1枚。	ゼムクリップ留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	22	松本宛 原稿依頼快諾の礼状	鹿島敬				書簡	鹿島は日本経済新聞婦人部記者。「ぼくのマドンナ」に関して。日本経済新聞社用紙1枚。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	23	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1979	9	3	新聞	表題、作成者は6-22より推定。入江泰吉「ぼくのマドンナ 吉祥天 上」切抜。	6-24を添付。ゼムクリップ留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	24	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1979	9	4	新聞	表題、作成者は6-22より推定。入江泰吉「ぼくのマドンナ 吉祥天 下」切抜。	6-23に添付。ゼムクリップ留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	25	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1978	10	16	新聞	表題、作成者は6-22より推定。日付は書込み参照。大平正芳「ぼくのマドンナ 妻 上」切抜複写。	ゼムクリップ付。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	26	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1978	10	17	新聞	表題、作成者は6-22より推定。大平正芳「ぼくのマドンナ 妻 下」切抜複写。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	27	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1979	1	8	新聞	表題、作成者は6-22より推定。日付は書込み参照。入江相政「ぼくのマドンナ 鍋木清方『築地明石町』上」切抜複写。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	28	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1979	1	9	新聞	表題、作成者は6-22より推定。日付は書込み参照。入江相政「ぼくのマドンナ 鍋木清方『築地明石町』下」切抜複写。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	29	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1979	7	23	新聞	表題、作成者は6-22より推定。日付は書込み参照。吉田秀和「ぼくのマドンナ 聖母マリア 上」切抜複写。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	30	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1979	7	24	新聞	表題、作成者は6-22より推定。日付は書込み参照。吉田秀和「ぼくのマドンナ 聖母マリア 下」切抜複写。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	31	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1979	4	23	新聞	表題、作成者は6-22より推定。日付は書込み参照。平山郁夫「ぼくのマドンナ 前田青邨『細川ガラシャ夫人』上」切抜複写。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	32	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1979	4	24	新聞	表題、作成者は6-22より推定。日付は書込み参照。平山郁夫「ぼくのマドンナ 前田青邨『細川ガラシャ夫人』下」切抜複写。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	33	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1979	4	16	新聞	表題、作成者は6-22より推定。日付は書込み参照。串田孫一「ぼくのマドンナ 般若の面 上」切抜複写。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	34	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1979	4	17	新聞	表題、作成者は6-22より推定。日付は書込み参照。串田孫一「ぼくのマドンナ 般若の面 下」切抜複写。	6-3に綴込み、6-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
6	35	インデックス No.11					書類	6-36～39整理用インデックス。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	36	松本宛 原稿依頼 日本人と情報	真保精一	1979	12	13	書簡	真保は情報処理教育研修助成財団常務理事。同財団機関紙『FINIPED』27号への原稿依頼。	6-37～39を添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	37	FINIPED(情報処理教育研修助成財団機関紙)27号レジュメ	情報処理教育研修助成財団				書類	作成者は6-36より推定。松本「世界の中の日本人」あり。	6-36に添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	38	FINIPED(情報処理教育研修助成財団機関紙)26号レジュメ	情報処理教育研修助成財団				書類	作成者は6-36より推定。	6-36に添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	39	情報処理教育研修助成財団について	情報処理教育研修助成財団				書類		6-36に添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	40	インデックス No.10					書類	6-41整理用インデックス。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	41	高田さんを惜しむ	松本重治				自筆	高田さんとは、毎日新聞取締役、高田元三郎とみられる。国際文化会館原稿用紙3枚。	ゼムクリップ留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	42	インデックス No.9					書類	6-43、44整理用インデックス。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	43	松本宛 原稿送付願	関屋正彦	1979	9	14	書簡	関屋は、エスター・ローズ記念出版委員会委員長。普連土学園用紙2枚。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	44	松本宛 原稿依頼 エスター・ローズ追悼文	関屋正彦	1979	7		書簡	関屋は、エスター・ローズ記念出版委員会委員長。普連土学園用紙2枚。	ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	45	インデックス No.8					書類	6-46、47整理用インデックス。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	46	連絡先 東京大学アメリカ研究資料センター	東京大学アメリカ研究資料センター	1979	6	18	その他	日付は書込み参照。6-47郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	6-45に貼付。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	47	松本宛 取材依頼	嘉治元郎	1979	6	18	書簡	嘉治は東京大学教養学部附属アメリカ研究資料センター長。取材はAMERICAN STUDIES IN JAPAN, ORAL HISTORY SERIESに関するもの。東京大学アメリカ研究資料センター用紙。	ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	48	インデックス No.7					書類	6-49、50整理用インデックス。	6-49を貼付。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	49	名刺 岡下清	岡下清				その他	岡下は、満鉄会事務局。	6-48に貼付。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	50	人見雄三郎への追悼文	松本重治		4	27	書類	日付は書込み参照。自筆原稿(訂正入り)の複写。人見は、一高、東大での同級生。満鉄会原稿用紙6枚。	ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	51	インデックス No.6					書類	6-52～54整理用インデックス。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	52	松本宛 英文書簡	Dick Wilson	1979	5	9	書簡	日本訪問に関して。Dick WilsonはThe China QuarterlyのEditor。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	53	松本宛 英文書簡	Gail Eadie	1978	11	22	書簡	書評に関して。Gail EadieはThe China QuarterlyのAssistant Editor。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	54	松本宛 英文書簡	Dick Wilson	1978	9	7	書簡	書評に関して。要返他書込みありDick WilsonはThe China QuarterlyのEditor。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	55	インデックス No.5					書類	6-56～58整理用インデックス。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	56	松本宛 礼状	伊藤猛				書簡	作成者は添付されている6-57参照。読売新聞社用紙1枚。	ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	57	連絡先 読売新聞社	読売新聞社				その他	伊藤猛との書込みあり。6-56郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	6-56に添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	58	読売新聞	読売新聞社	1978	12	7	新聞	松本インタビュー記事切抜。日付は裏面の内容より推測。	6-3に綴込み、6-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
6	59	インデックス No.4					書類	6-60～66整理用インデックス。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	60	名刺 田辺邦夫	田辺邦夫	1979	2	16	その他	田辺は育英出版社編集。日付は書込み参照。	6-61に添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	61	出版要項	育英出版社	1979	3	10	書類	日付は発行予定日。『現代県別の100人』の大阪版に関して。	6-60を添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	62	松本宛 出版趣旨説明	鶴岡正夫	1978	11	17	書簡	鶴岡は育英出版社主幹。『現代県別の100人』に関して。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	63	略歴書用紙	育英出版社				その他	記入なし。育英出版社用紙。	6-64を添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	64	原稿用紙 育英出版社	育英出版社				その他	県別『現代県別の100人』シリーズ原稿用紙3枚。記入なし。	6-63に添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	65	出版要項	育英出版社	1979	1	20	書類	日付は発行予定日。『現代県別の100人』の大阪版に関して。	6-66を添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	66	本の組見本と内容紹介	育英出版社				書類	『現代県別の100人』の既刊紹介。	6-65に添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	67	インデックス No.3					書類	6-68整理用インデックス。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	68	21世紀フォーラム会報 1号	21世紀フォーラム事務局会報編集部	1978	12		雑誌	プロフィール欄複写。松本インタビュー記事あり。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	69	インデックス No.2					書類	6-70整理用インデックス。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	70	松本宛 原稿依頼 日本工業倶楽部会報(109号)	台隆	1978	10	31	書簡	日本工業倶楽部用箋。台は日本工業倶楽部事務局長。断わりとの書込みあり。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	71	インデックス No.1					書類	6-72～79整理用インデックス。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	72	名刺 今井雄二	今井雄二				その他	今井は朝日新聞学芸部記者。	6-71に貼付。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	73	原稿料支払通知	朝日新聞東京本社	1979	8	25	書類	「忘れられない本」原稿料。日付は書込み参照。	台紙に貼付し、6-3に綴込み、6-2に保管。
6	74	松本宛 原稿受取の礼状	井上正雄	1979	12	18	書簡	葉書。井上は朝日新聞社出版局図書編集室。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	75	松本宛 原稿確認依頼	藤田雄三、井上正雄	1979	2	28	書簡	藤田は朝日新聞社出版局図書編集室室長、井上は担当。「忘れられない本」の単行本化について。	6-76を添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	76	藤田雄三、井上正雄宛 グラ確認について	松本重治				書簡	「忘れられない本」単行本化に関する書簡の複写。	6-75に添付。ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	77	修正入りゲラ	松本重治				書類	「忘れられない本」原稿のゲラ。松本宛のメッセージ、今井雄二宛の松本のメッセージの書込みあり。	6-3に綴込み、6-2に保管。
6	78	原稿複写 忘れられない本(高木八尺著作集第4巻)	松本重治				書類	朝日新聞今井雄二宛のメッセージの書込みあり。自筆原稿の複写。	ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
6	79	松本宛 原稿依頼 忘れられない本	今井雄二		8	18	書簡	朝日新聞「読書」欄への「忘れられない本」原稿について。朝日新聞社原稿用紙4枚。	ホチキス留。6-3に綴込み、6-2に保管。
7 I. House資料 G									
7	1	目録 I. House資料 G(1、2) 故松本重治氏 原稿等の依頼IV(1、2)					書類	7-3～77の目録。1～15の通し番号付。	7-2に貼付。
7	2	封筒 I. House資料 G 故松本重治氏 原稿等の依頼IV					書類	7-3～77保管用封筒。中央公論社封筒。	7-1の目録を貼付。
7	3	ファイル I. House資料 G 原稿等の依頼IV					書類		7-4～77の資料を綴込み、7-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
7	4	原稿依頼リスト					書類	原稿の依頼人、掲載誌、ページなどの一覧表。1～15の通し番号は7-1とほぼ対応。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	5	インデックス No.15					書類	7-6～11整理用インデックス。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	6	太平洋会議の名称について	松本重治				書簡	渡辺兵力宛。代筆清書の複写と推測。	ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	7	松本宛 礼状	渡辺兵力				書簡	原稿用紙1枚。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	8	太平洋問題調査会について	松本重治				書類	松本の談話を渡辺兵力が文章にしたもの。複写。	ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	9	連絡先 渡辺兵力	渡辺兵力				その他	7-10郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	7-10に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	10	松本宛 質問	渡辺兵力	1982	5	30	書簡	日本山岳会用箋2枚。太平洋問題調査会に関する質問。スミとの書込みあり。	7-9、11を添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	11	本の目次	渡辺兵力				書類	作成者は7-10参照。那須皓の記念本の目次。	ホチキス留。7-10に添付。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	12	インデックス No.14					書類	該当整理資料なし。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	13	インデックス No.13					書類	7-14整理用インデックス。	7-14を添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	14	伝言メモ	山内	1982	5	20	その他	APL企画山内より、NHK「歴史への招待」の出版に関する依頼。OKとの書込みあり。	7-13に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	15	インデックス No.12					書類	7-16～25整理用インデックス。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	16	松本宛 鼎談会のお知らせ	阪谷芳直	1982	1	19	書簡	伊藤武雄、岡崎嘉平太、松本の鼎談会に関して。西安事変に関して。	ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	17	経歴書 松本重治					書類	1923～1938年。	7-20に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	18	経歴書 伊藤武雄					書類	1920～1937年。	7-20に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	19	経歴書 岡崎嘉平太					書類	1922～1943年。	7-20に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	20	年表					書類	日本、中国、世界の1925～1933年の年表。	ホチキス留。7-17～19を添付。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	21	松本宛 日程調整	阪谷芳直	1981	10	21	書簡	伊藤武雄、岡崎嘉平太、松本の鼎談会に関して。	7-22に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	22	松本宛 鼎談の日程他	阪谷芳直、戴國輝	1981	10	21	書簡	伊藤武雄、岡崎嘉平太、松本の鼎談会に関して。全4枚複写。	7-21を添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	23	松本、伊藤武雄宛 対談の企画	阪谷芳直	1981	5	29	書簡	便箋4枚。OKとの書込みあり。	7-24を添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	24	連絡先 高橋正衛	高橋正衛	1981	5	26	その他	7-25郵送用封筒の差出人欄複写。	7-23に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	25	阪谷芳直宛 対談の企画	高橋正衛	1981	5	26	書簡	日付は7-24参照。高橋はみず書房。複写。	7-23に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	26	インデックス No.11					書類	7-27整理用インデックス。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	27	松本宛 原稿依頼 『誰も言わなかった吉田茂』	細川隆一郎、文化創作出版	1982	6		書簡	細川は政治評論家。『誰も言わなかった吉田茂』(仮題)の企画。断りとの書込みあり。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	28	インデックス No.10					書類	7-29、30整理用インデックス。	7-3に綴込み、7-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
7	29	脇田由郎宛 執筆辞退について	松本重治	1982	2	10	書簡	複写。松本の代理者が作成。アジア社会問題研究所『アジアと日本』の原稿依頼に対する返信。	7-30を添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	30	松本宛 原稿依頼 『アジアと日本』	滝田実、脇田由郎	1982	2	3	書簡	滝田はアジア社会問題研究所理事長。脇田は担当者。月刊誌『アジアと日本』への原稿依頼。断との書込みあり。	7-29に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	31	インデックス No.9					書類	7-32～34整理用インデックス。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	32	名刺 大網輝雄	大網輝雄				その他	大網は、月刊『政経人』編集部次長。	7-33に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	33	松本宛 グラビア取材申し込み	政経社、小竹即一	1982	1	12	書簡	政経社用箋3枚。小竹は、政経社取締役社長。断りとの書込みあり。	7-32を添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	34	政経人 巻頭グラビア登場人物リスト	政経社				書類	作成者は7-33参照。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	35	インデックス No.8					書類	7-36～41整理用インデックス。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	36	松本宛 原稿依頼 21世紀フォーラム	松葉千恵美	1982	7	13	書簡	松葉は21世紀フォーラム編集部。21世紀フォーラム14号の原稿依頼。断わりとの書込みあり。21世紀フォーラム用紙2枚。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	37	21世紀フォーラム12号アンケート	21世紀フォーラム事務局会報編集部		2	23	書類	日付は書込み参照。「がらくた箱」についてのアンケート用紙。断わりとの書込みあり。	ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	38	松本宛 原稿依頼 21世紀フォーラム	斉藤みな	1981	12	22	書簡	斉藤は21世紀フォーラム事務局。21世紀フォーラム12号の原稿依頼。断わりとの書込みあり。21世紀フォーラム用紙2枚。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	39	パーティーの案内他	斉藤みな	1981	9	14	書簡	斉藤は21世紀フォーラム事務局。(財)政策科学研究所のパーティーの案内。送付との書込みあり。	7-40に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	40	21世紀フォーラムアンケート回答	松本重治	1981	9	17	自筆	21世紀フォーラム部会の活動について。アンケート用紙に記入後複写。日付は7-7への送付との書込み参照。	7-39に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	41	21世紀フォーラム11号アンケート回答	松本重治				自筆	「迷路」についてのアンケート。アンケート用紙に記入後複写。	ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	42	インデックス No.7					書類	7-43、44整理用インデックス。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	43	松本宛 インタビュー依頼	寺村繁	1982	6	28	書簡	寺村は『英語展望』編集部。『英語展望』のインタビュー依頼。断わりに関する書込みあり。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	44	松本宛 インタビュー依頼	寺村繁	1982	2	16	書簡	寺村は『英語展望』編集部。『英語展望』のインタビュー依頼。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	45	インデックス No.6					書類	7-46～52整理用インデックス。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	46	ELECの英語教育	松本重治				書類	7-47を清書したもの。出だしは、1980年代の世界は～。国際文化会館原稿用紙2枚。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	47	ELECの英語教育 下書き	松本重治				自筆	7-46の下書き。ELEC出版部原稿用紙4枚。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	48	ELECのため団結と発展を	松本重治				自筆	複写。国際文化会館原稿用紙2枚。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	49	英語展望 1981年秋号(NOS.75・76)	英語教育協議会	1981			雑誌	ELEC創立25周年記念号。表紙複写。目次に松本「ELEC創立25周年にあたって」とあり。	7-3に綴込み、7-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
7	50	英語展望 1981年秋号(NOS.75・76)	英語教育協議会	1981			雑誌	表題は7-49参照。松本「ELEC創立25周年にあたって」複写。松本はELEC理事長。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	51	ELEC創立25周年にあたって	松本重治	1981			自筆	7-7の原稿。国際文化会館原稿用紙8枚。	ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	52	ELEC英語研修所案内書 1980-1981	英語教育協議会	1980			冊子	松本は同会理事。	7-3に挟み込み、7-2に保管。
7	53	インデックス No.5					書類	7-54、55整理用インデックス。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	54	同盟・中国の会原稿	松本重治				自筆	1980年代の中国について。複写。国際文化会館原稿用紙3枚。	ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	55	松本宛 原稿依頼 同盟・中国の会の会報	吉田松治	1981	6		書簡	吉田は同盟・中国の会代表世話人。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	56	インデックス No.4					書類	7-57～60整理用インデックス。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	57	松本宛 原稿受取の礼状	森好子	1982	3	8	書簡	葉書。森は兵庫県立神戸高等学校同窓会会誌編集委員会。	7-58に貼付。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	58	松本宛 原稿依頼 兵庫県立神戸高等学校同窓会会誌	森好子				書簡	森は兵庫県立神戸高等学校同窓会会誌編集委員会。同級生水谷への追悼文依頼。同窓会用紙1枚。	7-57、59を添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	59	連絡先 兵庫県立神戸高等学校同窓会会誌編集委員会	兵庫県立神戸高等学校同窓会会誌編集委員会				その他	7-58郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	7-58に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	60	敬愛する水谷一雄君を偲ぶ	松本重治				書類	水谷は、神戸一中での同級生。代筆清書原稿複写。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	61	インデックス No.3					書類	7-62～64整理用インデックス。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	62	屹立する巨人	松本重治				書類	蠟山政道の3回忌によせて。代筆清書原稿複写。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	63	屹立する巨人 下書き	松本重治				自筆	蠟山政道の3回忌によせて。7-62の下書き。国際文化会館原稿用紙9枚。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	64	松本宛 原稿依頼 蠟山政道追想集	蠟山政道追想集刊行会	1981	10		書簡	松本は発起人の一人。他の発起人は東畑精一、辻清明、関嘉彦、田中守。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	65	インデックス No.2					書類	7-66～70整理用インデックス。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	66	懐かしの田代さん	松本重治				自筆	田代茂樹追悼文。自筆原稿の複写に書込みあり。	ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	67	名刺 田中勇	田中勇				その他	田中は財団法人東レ科学振興会事務局長。	7-68に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	68	児玉美和子宛 松本の原稿について	田中勇	1981	11	9	書簡	東レ科学振興会用箋1枚。児玉は企画部。田中は財団法人東レ科学振興会事務局長。	7-67を添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	69	松本宛 原稿依頼 田代茂樹追悼	伊藤昌壽	1981	11	2	書簡	東レ株式会社用箋2枚。伊藤は東レ株式会社代表取締役社長。	ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	70	田代茂樹追悼号編集案	東レ株式会社				書類	作成者は内容参照。執筆者として松本の名前あり。東レ株式会社用紙2枚。	ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	71	インデックス No.1					書類	7-72～77整理用インデックス。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	72	松本宛 佐々木健児追悼録中間報告	佐々木健児追悼録刊行会	1982	2	18	書簡	スミとの書込みあり。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	73	新聞人中の侍(佐々木健児追悼文)	松本重治				自筆	国際文化会館原稿用紙13枚。	7-3に綴込み、7-2に保管。
7	74	松本宛 原稿依頼 佐々木健児追悼文	佐々木健児追悼録刊行会	1981	6	11	書簡	新聞ダイジェスト用紙1枚。	7-75を添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
7	75	連絡先 新聞ダイジェスト社	新聞ダイジェスト社	1981	6	12	その他	日付は消印。7-74郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	7-74に添付。ホチキス留。7-3に綴込み、7-2に保管。
7	76	履歴書 佐々木健児	佐々木健児	1960	7		書類	複写。昭和52年1月の死去部分他、書込みあり。	ホチキス留。7-3に挟み込み、7-2に保管。
7	77	東レ時報 29巻9号	東レ株式会社	1981	9		雑誌	田代茂樹名誉会長の社葬記事中に、出席した松本の写真あり。	7-3に綴込み、7-2に保管。
8 I. House資料 H									
8	1	目録 I. House資料 H(1、2) 故松本重治氏 原稿等の依頼V(1、2)					書類	8-3～58の目録。1～15の通し番号付。	8-2に貼付。ホチキス留。
8	2	封筒 I. House資料 H 故松本重治氏 原稿等の依頼V					書類	8-3～58保管用封筒。中央公論社封筒。	8-1の目録を貼付。
8	3	ファイル I. House資料 H 原稿等の依頼V					書類		8-4～58の資料を綴込み、8-2に保管。
8	4	松本宛 コピー送付の件	岡村■千次郎				書簡	岡村は河出書房編集部横光全集係。「米国談義」に関して。河出書房原稿用紙1枚。	8-5、6を添付。ゼムクリップ留。8-3に挟み込み、8-2に保管。
8	5	松本宛 転載許可願	河出書房新社横光利一全集編集室	1982	10		書簡	松本出席座談会「米国談義」(『改造』昭和16年12月号)の転載に関して。後半は同意書になっており、11月15日付けで松本のサイン(おそらく代筆)あり。その他コピーに関する書込みあり。	8-4に添付。ゼムクリップ留。8-3に挟み込み、8-2に保管。
8	6	松本宛 封筒	河出書房新社横光利一全集編集室	1982	10	30	書簡	8-5もしくは8-4郵送用封筒と推測。	8-4に添付。ゼムクリップ留。8-3に挟み込み、8-2に保管。
8	7	原稿依頼リスト					書類	原稿の依頼人、掲載誌、メ切などの一覧表。8-1の通し番号に対応。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	8	南船北馬に寄せて	松本重治	1982	11		自筆	日付は複写後の書込み参照。同盟・中国の会の機関紙用原稿。複写。国際文化会館原稿用紙3枚。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	9	インデックス No.15					書類	8-10、11整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	10	ロゲンドルフ先生と国際文化会館	松本重治				書類	代筆清書の複写。国際文化会館原稿用紙5枚。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	11	松本宛 原稿依頼 ヨゼフ・ロゲンドルフ追悼文集	上智大学英文学科『ソフィア』編集委員会「ロゲンドルフ師追悼文集」編集委員会		6	27	書簡	代表発起人は渡部昇一、クラウス・ルーメル、武市英雄、別宮貞徳。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	12	インデックス No.14					書類	8-13～16整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	13	松本宛 校正原稿送付の件	蟹沢千澄		9	6	書簡	筑摩書房用箋1枚。蟹沢は筑摩書房編集部。小林勇回想録への原稿送付に関して。返送済との書込みあり。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	14	松本宛 原稿受取の礼状	蟹沢千澄	1983	7	11	書簡	葉書。蟹沢は筑摩書房。小林勇回想録の原稿に関して。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	15	松本宛 原稿依頼 小林勇回想録	中島岑夫、蟹沢千澄	1983	4	8	書簡	日付(年)は内容より推測。中島は筑摩書房編集部部長、蟹沢は同担当。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	16	小林勇さんを偲ぶ	松本重治	1983			書類	日付(年)は内容より推測。代筆清書の複写。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	17	インデックス No.13					書類	8-18、19整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	18	岩本宛 企画書送付の件	大野統一郎	1983	6	14	書簡	講談社出版研究所用箋2枚。岩本は秘書室。大野は講談社出版研究所。	8-19を添付。ホチキス留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	19	連絡先 大野統一郎	大野統一郎				その他	8-18郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	8-18に添付。ホチキス留。8-3に綴込み、8-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
8	20	インデックス No.12					書類	8-21整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	21	東畑氏追悼談話原稿	松本重治				書類	松本の談話を書き起こしたもの。松本の赤字訂正入り。『21世紀フォーラム』原稿用紙6枚。	インデックス用紙1枚同封。ホチキス留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	22	インデックス No.11					書類	8-23、24整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	23	松本宛 原稿依頼 アジア問題	芳賀		3	9	書簡	芳賀はアジア出版株式会社編集部担当。断わりとの書込みあり。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	24	松本宛 原稿依頼 結婚披露宴のスピーチ	吉田耕作	1983	2	22	書簡	吉田は、アジア出版株式会社社長。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	25	インデックス No.10					書類	8-26～28整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	26	東奥日報	東奥日报社	1983	1	1	新聞	松本「孤立化の危険と日本」切抜。台紙に貼付。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	27	奈良新聞	奈良新聞社	1983	1	1	新聞	松本「孤立化の危険と日本の今後」切抜。台紙に貼付。8-26、28とほぼ同じ内容。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	28	福井新聞	福井新聞社	1983	1	1	新聞	松本「国際的にやるべきこと」切抜。台紙に貼付。8-26、27とほぼ同じ内容。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	29	インデックス No.9					書類	8-30、31整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	30	伝言メモ					その他	中央公論社封筒の差出人欄切抜に、「中央公論編集部近藤大博」宛手紙を出す旨の書込みあり。	8-31に添付。ホチキス留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	31	孫娘についての談話原稿	松本重治				書類	8-1によると『中央公論』1983年1月号「うちの三代目」用原稿。代筆複写か。	8-30を添付。ホチキス留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	32	インデックス No.8					書類	8-33整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	33	岩永裕吉大先輩に叱られたこと	松本重治				書類	代筆清書原稿の複写。雑木林原稿との書込みあり。国際文化会館原稿用紙10枚。	ホチキス留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	34	インデックス No.7					書類	8-35、36整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	35	松本宛 原稿依頼 大法輪	渡辺				書簡	渡辺は大法輪閣編集部担当。『大法輪』への執筆依頼。断わりとの書込みあり。	8-36を添付。ホチキス留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	36	銀行振込依頼書	大法輪編集部				書類		8-35に添付。ホチキス留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	37	インデックス No.6					書類	8-38整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	38	松本宛 原稿依頼 野村学芸財団会報	野村学芸財団編集委員		9	30	書簡	日付は締切日。断わりとの書込みあり。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	39	インデックス No.5					書類	8-40～43整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	40	松本宛 原稿依頼 桑野会会報	滝田元二	1982	7	15	書簡	滝田は福島県立安積高等学校桑野会会長。会報の朝河貫一博士特集に関する原稿依頼。	8-41を添付。ゼムクリップ留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	41	封筒 福島県立安積高等学校君島整宛	福島県立安積高等学校				その他	宛先記入。未使用切手貼付。	8-40に添付。ゼムクリップ留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	42	松本宛 封筒	安積桑野会	1982	7	15	書簡	8-40郵送用封筒と推測。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	43	桑野会会報 第12号	安積高等学校桑野会	1981	9	13	冊子		8-3に綴込み、8-2に保管。
8	44	インデックス No.4					書類	8-45～47整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	45	松本宛 原稿受取の礼状	日本女子大学図書館「図書館だより」編集委員	1982	5	21	書簡	上代たの追悼号の原稿に関して。スミとの書込みあり。	8-3に綴込み、8-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
8	46	上代先生と図書館	松本重治				書類	代筆清書複写。日本女子大学「図書館だより」52号用原稿。上代たの追悼文。	ホチキス留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	47	松本宛 原稿依頼 日本女子大学「図書館だより」52号	日本女子大学図書館「図書館だより」編集委員会	1982	5	20	書類	日付は原稿締切日。訂正に関する書込みあり。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	48	インデックス No.3					書類	8-49～51整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	49	松本宛 中山伊知郎三回忌追想スピーチ依頼	板垣與一	1982	3	23	書簡	断わりとの書込みあり。統計研究会用紙2枚。	8-50、51を添付。ホチキス留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	50	中山伊知郎先生を偲ぶ会(三回忌)式次第	板垣與一	1982	3	20	書類		8-49に添付。ホチキス留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	51	中山伊知郎先生を偲ぶ会(三回忌) 執筆者の出欠状況	板垣與一				書類	『一路会誌』五十周年記念特集号の目次を利用した中山伊知郎を偲ぶ会への出欠予定状況一覧。	8-49に添付。ホチキス留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	52	インデックス No.2					書類	8-53～56整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	53	連絡先 小林中追悼録編集委員会	小林中追悼録編集委員会				その他		8-54に添付。ゼムクリップ留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	54	小林中さんを憶う	松本重治				書類	代筆清書複写。	8-53を添付。ゼムクリップ留。8-3に綴込み、8-2に保管。
8	55	松本宛 小林中追悼録編集委員会世話人挨拶と原稿依頼	櫻田武、古屋哲男、水野惣平	1982	3		書簡		8-3に綴込み、8-2に保管。
8	56	小林中追悼録執筆要領	武智、黒川				書類	武智、黒川はアラビア石油株式会社社長室秘書課。「カコ」から岩元宛のメモ書込みあり。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	57	インデックス No.1					書類	8-58整理用インデックス。	8-3に綴込み、8-2に保管。
8	58	松本宛 原稿依頼『国際協力』	佐田桂子	1982	6	24	書簡	佐田は国際協力事業団月刊広報誌『国際協力』企画・編集室担当。『国際協力』9月号に関して。断わりとの書込みあり。	8-3に綴込み、8-2に保管。
9 I. House資料 I									
9	1	目録 I.House資料I(1、2) 故松本重治氏 原稿等の依頼VI(1、2)					書類	9-3～107の目録。1～20の通し番号付。	9-2に貼付。ホチキス留。
9	2	封筒 I.House資料I 故松本重治氏 原稿等の依頼VI					書類	9-3～107保管用封筒。中央公論社封筒。	9-1の目録を貼付。
9	3	ファイル I.House資料I 原稿等の依頼VI					書類		9-4～107の資料を綴込み、9-2に保管。
9	4	原稿依頼リスト					書類	原稿の依頼人、掲載誌、メ切などの一覧表。2枚。9-1の通し番号に対応。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	5	インデックス No.20					書類	9-6～8整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	6	後藤基夫さんを偲ぶ	松本重治	1984	9	30	書類	日付は9-7参照。月日は原稿の締切日。代筆清書原稿の複写。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	7	松本宛 原稿依頼 後藤基夫追悼文集	後藤基夫さん追悼文集刊行会	1984	7		書簡	世話人は一柳東一郎、木谷忠、桑田弘一郎、中江利忠、富森勲児、有馬純達、浜田隆、岡田民雄、白井伝平、井上博、国正武重。	9-8を添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	8	後藤基夫追悼文集 執筆要領	後藤基夫さん追悼文集刊行会	1984	7		書類	9-7の別紙。	9-7に添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	9	インデックス No.19					書類	9-10整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
9	10	松本宛 原稿依頼 『交流簡報』	宮坂宏	1984	9	26	書簡	宮坂は日中人文社会科学交流協会編集責任者(専修大学教授)。同会の『交流簡報』1984年12月号の巻頭言に関して。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	11	インデックス No.18					書類	9-12～15整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	12	松本宛 原稿受取の礼状	井上勝英	1984	9	13	書簡	葉書。那須皓追悼原稿に関して。井上は農村更正協会。	台紙に貼付。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	13	松本宛 執筆・援助依頼 那須皓追悼集	渡辺庸一郎、神谷慶治、岩井磯雄、川野重任、斎藤誠、井上勝英、大橋育英、渡辺兵力	1984	7	12	書簡	日付は内容より推定。作成者は発起人。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	14	那須皓追悼集刊行計画	神谷慶治	1984	7	12	書類	9-13の別紙。神谷は農村更正協会会長。原稿の送付先。原稿依頼先に松本の名前あり。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	15	那須皓先生を偲ぶ	松本重治	1984	9	30	書類	代筆原稿の校正後の複写。日付は9-13による原稿の締切日参照。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	16	インデックス No.17					書類	9-17～21整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	17	英語展望 1984年秋号	英語教育協議会	1984			雑誌	松本「高木八尺先生を語る」インタビュー記事複写。聞き手は清水護。	ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	18	英語展望 1981年	英語教育協議会	1981			雑誌	松本「ELEC創立25周年にあたって」複写。日付は内容参照。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	19	松本宛 原稿料通知	金原	1984	9	26	書簡	金原は英語教育協議会経理担当者。『英語展望』原稿料に関して。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	20	松本宛 原稿添削依頼	清水護	1984	7	18	書簡	作成者は9-371参考。高木八尺に関するインタビューに関して。ELEC用紙2枚。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	21	高木八尺先生を語る	松本重治	1984	6	22	書類	インタビューの代筆原稿の校正後の複写。日付はインタビュー(9-17参照)の日。9-17の原稿。	ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	22	インデックス No.16					書類	9-23～26整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	23	上田常隆追想録刊行報告	上田常隆追想録刊行会	1985	4	30	書類	賛助会員名簿に松本の名前あり。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	24	松本宛 原稿受取の礼状	上田常隆追想録刊行会事務局	1984	10	11	書簡	葉書。	台紙に貼付。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	25	上田常隆さんとインド救ライ事業	松本重治				書類	代筆原稿の校正後の複写。	ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	26	松本宛 発起人世話役依頼 上田常隆追想録刊行会	平岡敏男	1984	6		書簡	平岡は発起人世話役代表、毎日新聞社会長。OKとの書込みあり。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	27	インデックス No.15					書類	9-28～32整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	28	松本宛 原稿依頼 羅針盤	後藤喜兵衛				書簡	東京タイムズ社用箋3枚。後藤は東京タイムズ社報道部。同誌コラム(「羅針盤」)への原稿依頼。「断わりスミ」の書込みあり。	3枚目の便箋に9-29～32を貼付、添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	29	東京タイムズ	東京タイムズ社	1984	6	19	新聞	コラム「羅針盤」の谷村裕「傷だらけの国家財政」切抜。	9-28の3枚目の便箋に貼付。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	30	東京タイムズ	東京タイムズ社	1984	6	8	新聞	コラム「羅針盤」の稲葉秀三「東京都民へのお願い」切抜。	9-28の3枚目の便箋に貼付。9-3に綴込み、9-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
9	31	東京タイムズ	東京タイムズ社	1984	6	5	新聞	コラム「羅針盤」のE・G・サイデンステッカー「核兵器・テレビ・そして文学」切抜。	9-28の3枚目の便箋に貼付。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	32	連絡先 東京タイムズ社	東京タイムズ社				その他	「報道部後藤喜兵衛」の書込みあり。	9-28の3枚目の便箋に添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	33	インデックス No.14					書類	9-34～37整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	34	松本宛 転載許可願	渡部稲造				書簡	渡部は太郎次郎社の担当。松本重治編『坂西志保さん』所収「独行の人」を鶴見俊輔『ことばを求めて―生き方のスタイルをつくる』(仮題)に転載する件について。OKとの書込みあり。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	35	連絡先 柏書房	柏書房				その他		9-36に添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	36	松本宛 転載許可願	田中哲	1984	6	8	書簡	田中は柏書房編集部。松本参加「わが師わが友わが時間」(21世紀フォーラム7号所載)を東畑精一エッセイ集に転載する件に関して。OKとの書込みあり。	9-35、37を添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	37	掲載許可願	高橋満	1984	6	8	書類	高橋は柏書房取締役社長。松本参加「わが師わが友わが時間」(21世紀フォーラム7号所載)を東畑精一エッセイ集に転載する件に関して。	9-36に添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	38	インデックス No.13					書類	9-39整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	39	河合達雄宛 コピー送付連絡	加固寛子、岩本美和子	1984	5	18	書簡	河合達雄は毎日新聞社エコノミスト編集部。松本の記事のコピーについて。国際文化会館用紙。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	40	インデックス No.12					書類	9-41～44整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	41	松本宛 インタビュー内容確認	佐々木篁	1984	5	7	書簡	新渡戸稲造に関するインタビューの件。スミとの書込みあり。	9-42を添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	42	連絡先 岩手放送	岩手放送				その他	9-41郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	9-41に添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	43	佐々木篁宛 インタビュー内容確認	松本重治		4	28	書簡	9-44とともに複写。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	44	名刺 佐々木篁	佐々木篁	1984	4	27	その他	佐々木は岩手放送報道部部长。9-43とともに複写。日付は名刺への書込み参照。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	45	インデックス No.11					書類	9-46～54整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	46	十河信二伝刊行会名簿	吉沢昇				書類	作成者は内容より推測。吉沢は事務局長。名簿に松本の名前あり。松本の書込みあり。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	47	十河信二伝刊行の挨拶					書類	原稿用紙3枚。	ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	48	十河信二伝刊行会委員委嘱願					書類	原稿用紙4枚。	ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	49	十河信二伝刊行会名簿	吉沢昇				書類	作成者は内容より推測。吉沢は幹事。名簿に松本の名前あり。各人の肩書き入り。全2枚。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	50	十河信二伝刊行会確認事項と次期会合の案内	木内信胤、松本重治、高木文雄	1984	6	5	書簡	作成者は十河信二伝刊行会世話人。出との書込みあり。	9-51とともに台紙に添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	51	連絡先 十河信二伝刊行会	吉沢昇				その他	9-50郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。住所は武蔵野線東部開発の吉沢のもと。	9-50とともに台紙に添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
9	52	十河信二伝刊行会発足の挨拶と 会合の案内	木内信胤、 松本重治、 高木文雄	1984	3	17	書簡	作成者は十河信二伝刊行会 世話人。出との書込みあり。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	53	十河信二伝刊行会御案内先	木内信胤、 松本重治、 高木文雄	1984	3	17	書類	9-52の別紙1。計3枚。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	54	十河信二伝刊行会腹案	木内信胤、 松本重治、 高木文雄	1984	3	17	書類	9-52の別紙2。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	55	インデックス No.10					書類	9-56～62整理用インデック ス。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	56	原稿依頼に関する伝言メモ	宇野		4	4	その他	作成者は原稿の依頼主。宇 野は中国研究所。松本への 『新中国年鑑』推薦の言葉の 依頼に関するメモ。「加固さ ん」との赤字書込みあり。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	57	岩元宛 松本への原稿依頼	宇野和夫	1984	3	29	書簡	宇野は中国研究所編集部。 『新中国年鑑』推薦の言葉依 頼。断りとの書込みあり。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	58	新中国年鑑1983年版パンフレット	大修館書店	1983			書類	中国研究所編。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	59	新中国年鑑1982年版パンフレット	大修館書店	1982			書類	中国研究所編。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	60	新中国年鑑1981年版パンフレット	大修館書店	1981			書類	中国研究所編。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	61	松本宛 原稿依頼 新中国年鑑	阪本楠彦	1984	3	27	書簡	阪本は中国研究所理事長、 『新中国年鑑』監修委員代 表。『新中国年鑑』1984年版 への推薦の言葉について。	9-62を添付。9-3に綴込 み、9-2に保管。
9	62	新中国年鑑1984年版の概要	中国研究所				書類		9-61に添付。9-3に綴込 み、9-2に保管。
9	63	インデックス No.9					書類	9-64～66整理用インデック ス。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	64	夜想 12号(上海特集号)	ペヨトル工 房	1984			雑誌	表紙と上海事変当時の松本 の写真入り松本関連頁複写。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	65	松本宛 協力依頼 夜想・上海特 集号	国貞陽一	1984	2	29	書簡	国貞は『夜想』編集部。	9-66を添付。ホチキス留。 9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	66	連絡先 ペヨトル工房	ペヨトル工 房				その他	9-65郵送用封筒の一部と推 測。	9-65に添付。ホチキス留。 9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	67	インデックス No.8					書類	9-68～72整理用インデック ス。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	68	徐新六のプロフィール(「南船北 馬」の原稿)	松本重治	1984	7	12	書類	9-69の代筆清書複写。	ホチキス留。9-3に綴込 み、9-2に保管。
9	69	徐新六のプロフィール(「南船北 馬」の原稿)	松本重治				自筆	9-68の手書き原稿。	ホチキス留。9-3に綴込 み、9-2に保管。
9	70	同盟・中国の会宛葉書	同盟・中国 の会				その他	会員近況報告用。記入なし。	9-71の封筒に入れ、9-3 に綴込み、9-2に保管。
9	71	保管用封筒	同盟・中国 の会				書類		松本宛の封筒を加工し、 9-70を入れ、9-3に綴込 み、9-2に保管。
9	72	松本宛 同盟・中国の会世話人 会報告	吉田松治	1984	2		書簡	吉田は同盟・中国の会代表 世話人。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	73	インデックス No.7					書類	9-74～81整理用インデック ス。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	74	松本宛 原稿依頼 放送文化基 金報	川平朝清	1984	2	28	書簡	放送文化基金報の四季の エッセイに関して。一年延期 等の書込みあり。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	75	放送文化基金報 No.17秋の号	放送文化基 金				雑誌	表題は9-1の目録参照。井上 靖「木枯」複写。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	76	放送文化基金報 No.18冬の号	放送文化基 金				雑誌	表題は9-1の目録参照。井上 靖「小寒、大寒」複写。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	77	放送文化基金報 No.19春の号	放送文化基 金				雑誌	表題は9-1の目録参照。井上 靖「春寒」複写。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	78	放送文化基金報 No.20夏の号	放送文化基 金				雑誌	表題は9-1の目録参照。井上 靖「ひまわり」複写。	9-3に綴込み、9-2に保 管。
9	79	放送文化基金報 No.21秋の号	放送文化基 金				雑誌	表題は9-1の目録参照。佐藤 朔「落葉」複写。	9-3に綴込み、9-2に保 管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
9	80	放送文化基金報 No.22冬の号	放送文化基金				雑誌	表題は9-1の目録参照。佐藤朔「白鳥」複写。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	81	放送文化基金報 No.23春の号	放送文化基金				雑誌	表題は9-1の目録参照。佐藤朔「春祭」複写。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	82	インデックス No.6					書類	9-83～90整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	83	松本宛 古海忠之回想録刊行会解散報告	古海忠之回想録刊行会	1984	12		書簡		9-3に綴込み、9-2に保管。
9	84	収支報告書	古海忠之回想録刊行会	1984	12		書類		9-3に綴込み、9-2に保管。
9	85	松本宛 領収書発行連絡	古海忠之回想録刊行会事務局	1984	3		書簡		9-3に綴込み、9-2に保管。
9	86	古海忠之回想録刊行会発起人依頼先	古海忠之回想録刊行会事務局				書類	名簿に松本の名前あり。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	87	松本宛 古海忠之回想録執筆依頼(再)	古海忠之回想録刊行会事務局	1984	3		書簡	断わりとの書込みあり。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	88	松本宛 古海忠之回想録執筆依頼	古海忠之回想録刊行会事務局	1984	1		書類	「断わり」との書込みあり。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	89	松本宛 古海忠之回想録刊行会趣意書、発起人依頼	古海忠之回想録刊行会呼び掛け人一同	1984	1		書簡	呼び掛け人26名の氏名あり。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	90	経歴 古海忠之					書類	人名辞典の複写。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	91	インデックス No.5					書類	9-92整理用インデックス。	9-92を添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	92	伝言メモ	わにべ				その他	作成者は依頼主。わにべは全国農業会議所総務部長。東畑の追悼録に関して。	9-91に添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	93	インデックス No.4					書類	9-94整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	94	松本宛 原稿依頼 バンガード	木場康治	1984	1	20	書簡	日付は原稿締切日。年は9-1の目録参照。木場は月刊『バンガード』編集室編集主幹。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	95	インデックス No.3					書類	9-96～98整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	96	資料日本現代史月報(第8巻「満州事変と国民動員」付録)	大月書店	1983	10		書類	松本「戦時下の中国で」複写。	ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	97	松本宛 ゲラ送付について	中川定	1983	10	7	書簡	中川は大月書店編集部。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	98	ゲラ 戦時下の中国で	松本重治				書類	資料日本現代史月報(第8巻「満州事変と国民動員」付録)松本「戦時下の中国で」(9-96)のゲラ。校正後の複写。	ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	99	インデックス No.2					書類	9-100～102整理用インデックス。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	100	トインビー市民の会事務局宛 原稿送付の件	松本重治、岩元美和子	1983	8	10	書簡	松本の代理で岩元が作成。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	101	トインビー先生の横顔	松本重治	1983	8	8	自筆	日付は9-100、102より推測。自筆原稿の複写。岩元への伝言書込みあり。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	102	秀村欣二、吉沢五郎宛 原稿に関して	松本重治	1983	8	8	書簡	秀村、吉沢はトインビー市民の会。日付(年)は9-100より推測。複写。	9-3に綴込み、9-2に保管。
9	103	インデックス No.1					書類	9-103～107整理用インデックス。	9-104を添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	104	松本宛 礼状	江成常夫	1983	9	30	書簡	葉書。	9-103に添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
9	105	松本宛 グラビア転載願い	森啓二	1984	5		書簡	森は毎日新聞社出版局図書第二編集部部長。毎日グラフ掲載江成常夫撮影の松本の写真を江成常夫作品集に転載する件について。OKとの書込みあり。	9-106を添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	106	連絡先 毎日新聞社	毎日新聞社				その他	9-105郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	9-105に添付。ホチキス留。9-3に綴込み、9-2に保管。
9	107	松本宛 グラビア撮影依頼	小川悟	1983	7	15	書簡	毎日新聞社便箋2枚。小川は毎日グラフ編集長。撮影は江成常夫。OKとの書込みあり。	9-3に綴込み、9-2に保管。
10 I. House資料 J									
10	1	目録 I.House資料J(1、2、3) 故松本重治氏 原稿等の依頼Ⅶ(1、2、3)					書類	10-3～95の目録。全3枚。1～21の通し番号付。	ホチキス留。10-2に貼付。
10	2	封筒 I.House資料J 故松本重治氏 原稿等の依頼Ⅶ					書類	10-3～95保管用封筒。中央公論社封筒。	10-1の目録を貼付。
10	3	ファイル I.House資料J 原稿等の依頼Ⅶ					書類	10-4～95保管用ファイル。	10-2に保管。
10	4	伝言メモ	いちはし		3	25	その他	原稿依頼に関するメモ。作成者は依頼主。いちはしは講談社美術出版部。上海に関するエッセイ依頼。「断わり」との書込みあり。	10-3のファイルの左側に綴込み、10-2に保管。
10	5	松本宛 原稿依頼 月刊自由民主	小野寺清	1986	1	18	書簡	小野寺は自由民主党出版局『月刊・自由民主』編集部。同誌への随筆依頼。ことわりとの書込みあり。	10-3のファイルの左側に綴込み、10-2に保管。
10	6	松本宛 原稿依頼 経済往来	遠藤周一	1985	7	4	書簡	遠藤は経済往来社『経済往来』編集部。同誌9月号への随筆依頼。	10-3のファイルの左側に綴込み、10-2に保管。
10	7	原稿依頼リスト					書類	原稿の依頼人、掲載誌、メ切などの一覧表。2枚。10-1の通し番号にはほぼ対応。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	8	松本宛 田中香苗回顧録発起人依頼	山内大介、枝松茂之、宮森喜久二	1986	4		書簡	田中香苗は元毎日新聞社長。山内は毎日新聞社長で田中香苗回顧録刊行会発起人・世話人代表、枝松と宮森は世話人代表。OKとの書込みあり。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	9	インデックス No.20					書類	10-10整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	10	琉球新報	琉球新報社	1986	3	1	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。文化面消息欄の松本掲載部分切取。	台紙に貼付。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	11	インデックス No.19					書類	10-12、13整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	12	石坂泰三翁を憶う	松本重治				自筆	国際文化会館原稿用紙5枚。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	13	石坂泰三翁を憶う	松本重治		12	27	書類	10-12の代筆清書複写。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	14	インデックス No.18					書類	10-15、16整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	15	長谷川如是閑 人・時代・思想と著作目録	長谷川如是閑著作目録編集委員会	1985			書籍	表題は10-16より推定。松本「『おきな』の『慎終如始』の横書き」複写。『長谷川如是閑選集 月報』からの転載。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	16	松本宛 転載承諾願い	世良正利	1985	11	5	書簡	世良は中央大学長谷川如是閑著作目録編集委員会委員長。『長谷川如是閑選集 月報』に掲載の松本「『おきな』の『慎終如始』の横書き」を『長谷川如是閑 人・時代・思想と著作目録』に転載する件について。	10-3に綴込み、10-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
10	17	インデックス No.17					書類	10-18～26整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	18	松本宛 原稿依頼 Donald H. McLeanについて	Frederic A. Stott	1986	4	7	書簡	英文。Donald H. McLeanに関する原稿について。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	19	Biographical Information on Contributors to "Don McLean As We Knew Him"	松本重治				書類	松本の経歴とDonald H. McLeanとの関係について。用意された英文書類への英文記入後複写。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	20	松本宛 Donald H. McLeanの回顧録作成の進捗状況	Frederic A. Stott	1985	12	31	書簡	英文。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	21	松本宛 原稿送付の礼状	Frederic A. Stott	1985	11	1	書簡	英文。Donald H. McLeanに関する原稿について。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	22	Stott宛	松本重治		10	18	書簡	英文。自筆書簡複写。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	23	Donald H. McLean追悼文 下書き	松本重治				書類	英文。タイプで打った文章に訂正の書込み。10-24の下書き。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	24	Donald H. McLean追悼文 清書	松本重治				書類	英文。	10-23の清書。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	25	松本宛 Donald H. McLeanの回顧録作成の進捗状況	Frederic A. Stott	1985	9	24	書簡	松本への誕生日祝いの言葉の書込みあり。	10-26を添付。ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	26	連絡先 Frederic A. Stott	Frederic A. Stott				その他	住所はPhillips Academy Andoverの所在地。	10-25に添付。ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	27	インデックス No.16					書類	10-28、29整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	28	日本経済新聞	日本経済新聞社	1985	10	7	新聞	表題、日付は書込み参照。夕刊。「日本の百人 松本重治」切抜。金指正雄記者。台紙に貼付。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	29	松本宛 出版報告	金指正雄	1986	2		書簡	金指は日本経済新聞社東京本社「日本の百人」取材班。「日本の百人」の出版化に関して。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	30	インデックス No.15					書類	10-31～36整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	31	石原周夫追悼文 清書	松本重治				書類	10-32の代筆清書。	ゼムクリップ留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	32	石原周夫追悼文 下書き	松本重治				自筆	10-31の下書き。国際文化会館原稿用紙4枚。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	33	ファイナンス 17巻8号(1981年11月号)	大蔵省大臣官房文書課	1981	11		雑誌	表題、日付は書込み参照。石原周夫「上海財務官事務所」の回想」複写。松本関連箇所は赤線入り。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	34	岩永宛 資料送付の件	亙理彰		10	3	書簡	岩永は松本重治事務所、亙理は石油公団。松本が石原周夫の追悼録の原稿を引き受けた件に関して。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	35	略歴 石原周夫					書類	石油公団用紙。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	36	松本宛 原稿依頼 石原周夫追悼集	原純夫	1985	6		書簡	原は石原周夫追悼集編集委員会。済との書込みあり。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	37	インデックス No.14					書類	該当整理資料なし。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	38	インデックス No.13					書類	10-39～41整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	39	徳齡著(永峰すみ、野田みどり訳)『天子』の序文	松本重治	1985	8		書類	代筆清書。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	40	加固寛子宛	松本重治		8	5	書簡	10-39、41に関して。近況など。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	41	徳齡著(永峰すみ、野田みどり訳)『天子』の序文(元原稿)	松本重治	1985	8		自筆	10-39の元原稿。国際文化会館原稿用紙5枚。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	42	インデックス No.12					書類	10-43～47整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	43	武山泰雄、ジャネットへの祝辞	松本重治				書類	ワープロ書き。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	44	武山泰雄、ジャネットへの祝辞 両面印刷	松本重治				書類	ワープロ両面印刷。内容は10-43と同じ。	10-3に綴込み、10-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
10	45	武山泰雄、ジャネットへの祝辞 代筆原稿	松本重治				書類	代筆原稿に訂正の書込みあり。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	46	Biographic Data on Yasuo Takeyama	武山泰雄	1983	8		書類	武山泰雄の英文経歴書。作成者は推測。2枚。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	47	武山泰雄、ジャネット結婚報告	武山泰雄	1985	2		書簡	複写。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	48	インデックス No.11					書類	10-49、50整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	49	朝日新聞 大阪版 夕刊	朝日新聞社	1985	3	25	新聞	表題は書込み参照。松本掲載「新人国記'85 946回 大阪府(43)マスコミに生きて」の切抜。	台紙に貼付。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	50	松本宛 アンケート依頼	朝日新聞東京本社「新人国記」取材班		8	27	書簡	日付は書込によるアンケート送付日。他インタビューに関する書込あり。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	51	インデックス No.10					書類	該当整理資料なし。「ビデオが松本宅へ」の書込みあり。上に綴じていた10-50に関するものと推測。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	52	インデックス No.9					書類	10-53～56整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	53	松本宛 コピー送付の件	竹中英俊	1985	2	19	書簡	高木八尺への弔辞に関して。東京大学出版会用紙1枚。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	54	高木八尺への弔辞	松本重治	1984	5	12	書類	追悼集への弔辞採録に際しての校正用ゲラ。日付は葬儀の日。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	55	松本宛 弔辞採録願い	斎藤眞	1985	2		書類	斎藤は、アメリカ学会高木八尺先生記念図書編集委員会代表。高木八尺追悼録への弔辞採録に関して。松本の書込みあり。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	56	高木八尺追悼録出版要綱	アメリカ学会 高木八尺先生記念図書 編集委員会				書類	作成者は10-55より推測。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	57	インデックス No.8					書類	該当整理資料なし。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	58	インデックス No.7					書類	10-59～61整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	59	エコノミスト 63巻3号(1985年1月 22日号)	毎日新聞社	1985	1	22	雑誌	松本へのインタビュー(聞き手 國弘正雄)「日米関係の明日 中ソ、第三世界にも目配りを」 複写。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	60	エコノミスト 63巻14号(1985年4 月2日号)	毎日新聞社	1985	4	2	雑誌	松本へのインタビュー(聞き手 國弘正雄)「昭和史への証言 世界の中の日本第1回 アメリ カ、中国との出会い」複写。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	61	エコノミスト 63巻16号(1985年4 月9日号)	毎日新聞社	1985	4	9	雑誌	松本へのインタビュー(聞き手 國弘正雄)「昭和史への証言 世界の中の日本第2回 太平 洋会議のゆくえ」複写。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	62	インデックス No.6					書類	10-63～68整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	63	松本宛 原稿送付礼状	吉村英朗	1985	1	16	書簡	便箋3枚。吉村は「向陵」編集 委員。スミとの書込みあり。	3枚目に10-64を添付。ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	64	岩永和子宛 原稿送付礼状	吉村英朗	1985	1	17	書簡	松本の「向陵」への原稿送付 に関して。	10-63に添付。ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	65	吉村英朗宛 原稿送付連絡	岩永和子	1985	1	11	書簡	岩永は松本の秘書。松本の 小池厚之助への弔辞に関して。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	66	小池厚之助への弔辞	松本重治				書類	代筆清書。小池は一高時代の 級友。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	67	松本宛 弔辞の礼状	山本頼雄	1985	1	8	書簡	小池厚之助の葬儀に関して。 年は内容より推定。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	68	松本宛 弔辞原稿の件	山本頼雄	1985	1	7	書簡	小池厚之助の葬儀に関して。 年は内容より推定。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
10	69	インデックス No.5					書類	10-70～72整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	70	松本宛 原稿依頼 野間省一追悼録	服部敏幸	1984	12		書簡	服部は追悼録刊行委員会。OKとの書込みあり。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	71	野間清治伝	中村孝也	1944	10	16	書籍	野間清治年譜部分複写。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	72	野間省一さんを憶う	松本重治				書類	代筆清書。野間省一の一周忌(1985年8月)に向けて書かれた物。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	73	インデックス No.4					書類	10-74～78整理用インデックス。	10-74～76の名刺を貼付。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	74	名刺 木戸孝平	木戸孝平	1984	6	25	その他	木戸は、鉄道弘済会関東支部総務部総務課長。日付は書込み参照。十河信二伝、鎌田氏代理などの書込みあり。	10-73に貼付。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	75	名刺 鎌田太郎	鎌田太郎	1984	1	5	その他	鎌田は鉄道弘済会営業部調査役。日付は書込み参照。十河信二伝、幹事などの書込みあり。	10-73に貼付。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	76	名刺 十河和平	十河和平				その他	十河は鉄道弘済会関東支部長理事。十河信二伝、令息などの書込みあり。	10-73に貼付。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	77	大好きだった十河さん	松本重治				書類	代筆清書。松本による訂正後、複写。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	78	松本宛 十河信二伝編集要項	吉沢昇	1984	7		書簡	吉沢は十河信二伝刊行会編集事務局。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	79	インデックス No.3					書類	10-80～84整理用インデックス。	10-80を貼付。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	80	名刺 近藤大博	近藤大博				その他	近藤は「中央公論」編集部次長。	10-79に貼付。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	81	中央公論 100巻1号(1985年1月号)	中央公論社	1985	1		雑誌	表題は内容、17-5参照。松本「中央公論と吉野作造」複写。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	82	中央公論と吉野作造	松本重治	1984			書類	日付は10-83、84より推測。10-81の原稿の代筆複写。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	83	松本宛 原稿依頼 中央公論	望月重威、近藤	1984	10	8	書簡	望月は「中央公論」編集長、近藤は担当。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	84	加固宛 資料送付連絡	近藤	1984			書簡	日付は10-83より推測。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	85	インデックス No.2					書類	10-86～91整理用インデックス。	10-86、87を貼付。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	86	名刺 小谷勝彦	小谷勝彦				その他	小谷は新日本製鉄株式会社秘書部秘書室係長。	10-85に貼付。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	87	名刺 松井裕	松井裕				その他	松井は新日本製鉄株式会社秘書部秘書室秘書係長。	10-85に貼付。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	88	永野重雄さんの横顔	松本重治				書類	永野重雄回想録の複写か。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	89	永野重雄さんの横顔 原稿	松本重治	1984			書類	10-88の原稿の代筆清書複写。年は10-90より推定。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	90	松本宛 原稿依頼 永野重雄回想録	武田豊	1984	10		書簡	武田は新日本製鉄株式会社「永野重雄回想録」編集委員会委員長。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	91	略歴書 永野重雄	「永野重雄回想録」編集委員会	1984	5		書類	作成者は10-90より推測。日付は略歴書の最終日。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	92	インデックス No.1					書類	10-93～95整理用インデックス。	10-3に綴込み、10-2に保管。
10	93	支払明細書	文芸春秋	1984	12	3	書類	松本宛。『諸君！』の1985年1月号分。	台紙に貼付。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	94	諸君！ 17巻1号(1985年1月号)	文芸春秋	1985	1		雑誌	日付は書込み参照。松本「新渡戸稲造の国際性に学べ」複写。	ホチキス留。10-3に綴込み、10-2に保管。
10	95	松本宛 インタビュー依頼	斉藤禎	1984	10	9	書簡	斉藤は文芸春秋『諸君！』編集長。同誌1985年1月号へのインタビュー依頼。日時に関する書込みあり。	10-3に綴込み、10-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
11 I. House資料 K									
11	1	目録 I.House資料K 故松本重治氏 原稿等の依頼Ⅷ					書類	11-3～36の目録。	11-2に貼付。1～5の通し番号付。
11	2	封筒 I.House資料K 故松本重治氏 原稿等の依頼Ⅷ					書類	11-3～36保管用封筒。中央公論社封筒。	11-1の目録を貼付。
11	3	ファイル I.House資料K 故松本重治氏 原稿等の依頼Ⅷ					書類		11-4～36の資料を綴込み、11-2に保管。
11	4	原稿依頼リスト					書類	原稿の依頼人、掲載誌、メ切などの一覧表。11-1の通し番号にほぼ対応。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	5	インデックス No.20					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	6	インデックス No.19					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	7	インデックス No.18					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	8	インデックス No.17					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	9	インデックス No.16					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	10	インデックス No.15					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	11	インデックス No.14					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	12	インデックス No.13					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	13	インデックス No.12					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	14	インデックス No.11					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	15	インデックス No.10					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	16	インデックス No.9					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	17	インデックス No.8					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	18	インデックス No.7					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	19	インデックス No.6					書類	該当整理資料なし。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	20	インデックス No.5					書類	11-21、22整理用インデックス。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	21	十二年間を想いつゝ	松本重治				書類	放送文化基金の理事時代について。11-22の代筆清書複写。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	22	十二年間を想いつゝ	松本重治				自筆	放送文化基金の理事時代について。11-21の直筆下書き。国際文化会館原稿用紙8枚。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	23	インデックス No.4					書類	11-24～26整理用インデックス。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	24	松本宛 原稿依頼 大窪愿二追悼集	大窪愿二氏追悼集刊行よびかけ人一同	1987	1		書簡	日付は内容より推測。よびかけ人は伊藤勝美、今井清一、大形孝平、John W. Dower、Bruce Barnett、Herbert P. Bix、山内武夫、油井大三郎の8名。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	25	松本宛 大窪愿二追悼集協力願い	大窪愿二氏追悼集刊行よびかけ人一同	1987	1		書簡	よびかけ人は伊藤勝美、今井清一、大形孝平、John W. Dower、Bruce Barnett、Herbert P. Bix、山内武夫、油井大三郎の8名。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	26	松本宛 大窪愿二追悼集寄付願い	大窪愿二氏追悼集刊行よびかけ人一同	1987	2		書簡	11-25の別紙と推測。日付は11-25より推測。よびかけ人は伊藤勝美、今井清一、大形孝平、John W. Dower、Bruce Barnett、Herbert P. Bix、山内武夫、油井大三郎の8名。	11-3に綴込み、11-2に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
11	27	インデックス No.3					書類	11-28、29整理用インデックス。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	28	本(講談社PR誌) (1987年1月号)	講談社	1987	1		雑誌	表題は書込み参照。年数は2-11参照。松本「三人の恩師」複写。回覧、等の書込みあり。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	29	松本宛 原稿依頼 本(講談社PR誌)	鷲尾賢也	1986	10	22	書簡	鷲尾は講談社「本」編集部。同誌へのエッセイ依頼。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	30	インデックス No.2					書類	11-31、32整理用インデックス。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	31	世界 496号(1987年1月号)	岩波書店	1987	1		雑誌	表題、日付は11-32より推定。松本、澤地久枝対談「語りつぐべきこと 昭和史をふりかえる」切取。	ゼムクリップ留。11-3に綴込み、11-2に保管。
11	32	松本宛 対談日時の確認	所直孝	1986	10	30	書簡	便箋3枚。所は岩波書店「世界」編集部。澤地久枝との対談(11-31)に関して。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	33	インデックス No.1					書類	11-34～36整理用インデックス。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	34	婦人展望 (1987年1月号)	婦選会館出版部	1987	1		雑誌	表題は11-35より推定。松本インタビュー記事(1986年11月25日収録、聞き手縫田暁子)「国際化の中の日本」切取。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	35	松本宛 インタビュー要綱	小池牧子	1986	11	18	書簡	便箋2枚。小池は婦人展望編集部。「婦人展望」1987年1月号掲載のインタビューに関して。	11-3に綴込み、11-2に保管。
11	36	松本宛 インタビュー礼状	縫田暁子	1986	11	26	書簡	便箋2枚。「婦人展望」インタビュー(11-34)に関して。スミとの書込みあり。	11-3に綴込み、11-2に保管。
12 I. House 資料 A 複写									
12	1	目録 I.House資料A 故松本重治氏		1989	10	16	書類	2-1の目録の複写前。	12-2～8を添付。ダブルクリップ留。
12	2	Nation(The Nation)	Joseph H. Richards	1925	3	25	雑誌	松本「The New Labor Movement in Japan」複写。	12-1に添付。
12	3	松本宛 校正依頼状	大島忠雄		8	24	書簡	大島は電通大阪支社。「大阪讃歌」の校正依頼状。	12-1に添付。
12	4	松本宛 詫状 原稿ボツに関して	嶋中鵬二				書簡	1-9の複写と推測。原稿ボツへの詫び状。おそらく1-10に関して。	12-1に添付。
12	5	ゲラ 最近の国際情勢	松本重治		11	29	書類	日付は大日本印刷による印への書込み参照。中央公論1月号に掲載予定であったが、ボツになったと推測。関連資料2-9。	12-1に添付。
12	6	ゲラ 大阪の誇りと反省	松本重治				書類	1-7の複写と推測。「大阪讃歌」のためのゲラ。	12-1に添付。
12	7	ゲラ 西島五一君を思う	松本重治				書類	1-5の複写と推測。	12-1に添付。
12	8	変貌する国連の姿ー中共承認問題を中心に	日本プレス・クラブ	1961	3		書類	1-4の冊子の複写。松本の講演録。参考資料43号。	12-1に添付。
13 国際文化会館借用資料インデックス									
13	1	ファイル 国際文化会館借用資料インデックス					書類	13-2～12(I.House資料目録A～K)保管用ファイル。	
13	2	目録 I.House資料A 故松本重治氏		1989	10	16	書類		13-1に綴込み。
13	3	目録 I.House資料B 故松本重治氏		1989	10	16	書類		13-1に綴込み。
13	4	目録 I.House資料C(1、2) 対談・座談会 故松本重治氏		1989	10	16	書類		13-1に綴込み。
13	5	目録 I.House資料D(1、2、3) 故松本重治氏 原稿等の依頼Ⅰ(1、2、3)					書類	原稿依頼リストも併せて複写。	13-1に綴込み。
13	6	目録 I.House資料E(1、2) 故松本重治氏 原稿等の依頼Ⅱ(1、2)					書類	原稿依頼リストも併せて複写。	13-1に綴込み。
13	7	目録 I.House資料F(1、2) 故松本重治氏 原稿等の依頼Ⅲ(1、2)					書類	原稿依頼リストも併せて複写。	13-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
13	8	目録 I.House資料G(1、2) 故松本重治氏 原稿等の依頼IV(1、2)					書類	原稿依頼リストも併せて複写。	13-1に綴込み。
13	9	目録 I.House資料H(1、2) 故松本重治氏 原稿等の依頼V(1、2)					書類	原稿依頼リストも併せて複写。	13-1に綴込み。
13	10	目録 I.House資料I(1、2) 故松本重治氏 原稿等の依頼VI(1、2)					書類	原稿依頼リストも併せて複写。	13-1に綴込み。
13	11	目録 I.House資料J(1、2、3) 故松本重治氏 原稿等の依頼VII(1、2、3)					書類	原稿依頼リストも併せて複写。	13-1に綴込み。
13	12	目録 I.House資料K 故松本重治氏 原稿等の依頼VIII					書類	原稿依頼リストも併せて複写。	13-1に綴込み。
13	13	目録 I.House資料A～K 複写		1989	10	16	書類	13-2～12の複写を一纏め。全18枚。日付はAに記載されているもの。	
13	14	目録 I.House資料A～K 複写 ホチキス留		1989	10	16	書類	13-2～12の複写を一纏め。全18枚。日付はAに記載されているもの。	ホチキス留。
13	15	目録 I.House資料A～K 複写ミス ホチキス留		1989	10	16	書類	13-2～12の複写を一纏め。全18枚。日付はAに記載されているもの。Kに複写ミスあり。	ホチキス留。
14 執筆論文(1/12) 社会思想(含The Nation)									
14	1	目録 執筆論文(1/12) 社会思想(含The Nation)					書類	『社会思想』に掲載された論文等を綴じている表紙。	14-2～11を添付。ダブルクリップ留。
14	2	社会思想 7巻9号	社会思想社	1928	9		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「米国近年に於ける資本攻勢の一研究」複写。	ゼムクリップ留。14-1に添付。
14	3	社会思想 7巻10号	社会思想社	1928	10		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「サウエート・ロシヤの教育」複写。	ゼムクリップ留。14-1に添付。
14	4	社会思想 7巻11号	社会思想社	1928	11		雑誌	表紙と松本「来朝を伝へらるゝアルバール・トーマ」複写。	ゼムクリップ留。14-1に添付。
14	5	社会思想 8巻2号	社会思想社	1929	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「デューウィーの観たるサウエート・ロシヤの教育」複写。	ゼムクリップ留。14-1に添付。
14	6	社会思想 8巻3号	社会思想社	1929	3		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「社会民主党治下の維納市政概観」複写。	ゼムクリップ留。14-1に添付。
14	7	社会思想 8巻5号	社会思想社	1929	5		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「米国デモクラシーの確立とその経済的下層建築—ジェームソンの研究に因みて—」複写。	ゼムクリップ留。14-1に添付。
14	8	社会思想 8巻7号	社会思想社	1929	7		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「最近米国無産政党運動の研究(一)」複写。	ゼムクリップ留。14-1に添付。
14	9	社会思想 8巻8号	社会思想社	1929	8		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「米国経済最近の趨勢」複写。	ゼムクリップ留。14-1に添付。
14	10	社会思想 8巻10号	社会思想社	1929	10		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「米国労働運動関係新刊書一束」複写。	ゼムクリップ留。14-1に添付。
14	11	Nation(The Nation)	Joseph H. Richards	1925	3	25	雑誌	松本「The New Labor Movement in Japan」複写。	14-1に添付。
14	12	目録 執筆論文(予備) 社会思想(含The Nation)					書類	14-1とほぼ同じ目録。綴じている資料も同じ。	14-13～22を添付。ダブルクリップ留。
14	13	社会思想 7巻9号	社会思想社	1928	9		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「米国近年に於ける資本攻勢の一研究」複写。14-2と同じもの。	ゼムクリップ留。14-12に添付。
14	14	社会思想 7巻10号	社会思想社	1928	10		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「サウエート・ロシヤの教育」複写。	14-3と同じもの。ゼムクリップ留。14-12に添付。
14	15	社会思想 7巻11号	社会思想社	1928	11		雑誌	表紙と松本「来朝を伝へらるゝアルバール・トーマ」複写。14-4と同じもの。	ゼムクリップ留。14-12に添付。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
14	16	社会思想 8巻2号	社会思想社	1929	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「デューウィーの観たるサヴェート・ロシヤの教育」複写。14-5と同じもの。	ゼムクリップ留。14-12に添付。
14	17	社会思想 8巻3号	社会思想社	1929	3		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「社会民主党治下の維納市政概観」複写。14-6と同じもの。	ゼムクリップ留。14-12に添付。
14	18	社会思想 8巻5号	社会思想社	1929	5		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「米国デモクラシーの確立とその経済的下層建築—ジェームソンの研究に因みて—」複写。	14-7と同じもの。ゼムクリップ留。14-12に添付。
14	19	社会思想 8巻7号	社会思想社	1929	7		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「最近米国無産政党運動の研究(一)」複写。14-8と同じもの。	ゼムクリップ留。14-12に添付。
14	20	社会思想 8巻8号	社会思想社	1929	8		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「米国経済最近の趨勢」複写。14-9と同じもの。	ゼムクリップ留。14-12に添付。
14	21	社会思想 8巻10号	社会思想社	1929	10		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「米国労働運動関係新刊書一束」複写。14-10と同じもの。	ゼムクリップ留。14-12に添付。
14	22	Nation(The Nation)	Joseph H. Richards	1925	3	25	雑誌	松本「The New Labor Movement in Japan」複写。14-11と同じもの。	14-12に添付。
15 執筆論文(2/12) 外交時報									
15	1	目録 執筆論文(2/12) 外交時報					書類	『外交時報』に掲載された論文等を綴じている表紙。	15-2~6を添付。ダブルクリップ留。
15	2	外交時報 612号	外交時報社	1930	6	1	雑誌	表紙と松本「国際政治と労働運動」複写。	ゼムクリップ留。15-1に添付。
15	3	外交時報 628号	外交時報社	1931	2	1	雑誌	表紙と松本「現代米国文明の自己批判」複写。	15-1に添付。
15	4	外交時報 661号	外交時報社	1932	6	15	雑誌	表紙と松本「日支紛争と米国の態度(中)」複写。	ゼムクリップ留。15-1に添付。
15	5	外交時報 660号	外交時報社	1932	6	1	雑誌	表紙と松本「日支紛争と米国の態度(上)」複写。	ゼムクリップ留。15-6と纏めて、15-1に添付。
15	6	外交時報 665号	外交時報社	1932	8	15	雑誌	表紙と松本「日支紛争と米国の態度(下)」複写。	ゼムクリップ留。15-5と纏めて、15-1に添付。
16 執筆論文(3/12) 改造									
16	1	目録 執筆論文(3/12) 改造		1972	6	15	書類	横山春一編『改造目次総覧』執筆者索引の松本掲載頁の複写を、『改造』に掲載された論文等を綴じる表紙として使用。日付は書込み参照。おそらく目次総覧の発行日。	16-2~11を添付。ダブルクリップ留。
16	2	改造 13巻4号(1931年4月号)	改造社	1931	4		雑誌	表紙、目次、松本「米国に於ける統制経済の要望」複写。	ゼムクリップ留。16-1に添付。
16	3	改造 18巻11号(1936年11月号)	改造社	1936	11		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「上海在留日本人座談会」複写。他の出席者は若杉要、船津辰一郎、岩井光次郎、沖野亦男、大内暢三、深町作次、甘濃益三郎、山本武夫、服部岱三、山田純三郎、指宿秀彦、下條雄三、内山完造。	ゼムクリップ留。16-1に添付。
16	4	改造 19巻2号(1937年2月号)	改造社	1937	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「西安事変の中間報告」複写。	ゼムクリップ留。16-1に添付。
16	5	改造 20巻2号(1938年2月号)	改造社	1938	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「事変第二期に入る」複写。	ゼムクリップ留。16-1に添付。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
16	6	改造 20巻2号(1938年2月号)	改造社	1938	2		雑誌	表紙、松本出席座談会「上海復興問題」複写。他の出席者は鎌田正一、白川威海、新城新蔵、深堀游亀、船津辰一郎、吉田政治、山本実彦、村上敦。	ゼムクリップ留。16-1に添付。
16	7	改造 23巻2号(1941年1月時局版)	改造社	1941	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本紹介記事「革新に拍車する人々」複写。	ゼムクリップ留。16-1に添付。
16	8	改造 23巻24号(1941年12月時局版)	改造社	1941	12		雑誌	表紙、目次、松本出席座談会「米国談義」複写。他の出席者は小畑薫良、篠原陸朗、横光利一、石坂洋次郎、河上徹太郎。	ゼムクリップ留。16-1に添付。
16	9	改造 25巻5号(1943年5月号)	改造社	1943	5		雑誌	表紙、目次、松本出席座談会「参戦中国の現実」複写。他の出席者は陳公博、大川周明、橘樸、山本実彦。	ゼムクリップ留。16-1に添付。
16	10	改造 32巻3号(1951年2月号)	改造社	1951	2		雑誌	表紙、目次、松本出席座談会「アジアの現実と日本」複写。他の出席者は大内兵衛、笠信太郎、松岡駒吉、浅尾新甫、松尾松平。	ゼムクリップ留。16-1に添付。
16	11	改造 32巻10号(1951年9月号)	改造社	1951	9		雑誌	表紙、目次、松本、緒方竹虎、風見章鼎談「政治と言論」複写。	16-1に添付。
17 執筆論文(4/12) 中央公論・論文									
17	1	目録 執筆論文(4/12) 中央公論・論文					書類	『中央公論』に掲載された論文等を綴じている表紙。	17-2~7を添付。ダブルクリップ留。
17	2	中央公論 56巻3号(1941年3月号)	中央公論社	1941	3		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「アメリカの世界政策と日米危機」複写。	ホチキス留。17-1に添付。
17	3	中央公論 66巻2号(1951年2月号)	中央公論社	1951	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。ジョージ・サンソム、長興善郎対談「世界史における日本」複写。『追想・松本重治』などの書込みあり。	ホチキス留。17-1に添付。
17	4	中央公論 79巻8号(1964年8月号)	中央公論社	1964	8		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「西安事件の第一報」複写。	ホチキス留。17-1に添付。
17	5	中央公論 100巻1号(1985年1月号)	中央公論社	1985	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「中央公論と吉野作造」複写。全2部。	ホチキス留。17-1に添付。
17	6	中央公論 98巻7号(1983年7月号)	中央公論社	1983	7		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「東畑精一博士を偲ぶ」複写。	ホチキス留。17-1に添付。
17	7	中央公論 95巻7号(1980年6月号)	中央公論社	1980	6		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「中山伊知郎博士を悼む」複写。	ホチキス留。17-1に添付。
18 執筆論文(5/12) 中央公論・対談座談会									
18	1	目録 執筆論文(5/12) 中央公論・対談座談会					書類	『中央公論』に掲載された対談座談会記事等を綴じている表紙。	18-2~16を添付。ダブルクリップ留。
18	2	中央公論 66巻1号(1951年1月号)	中央公論社	1951	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「第三次大戦について」複写。他の出席者は芦田均、尾形昭二、佐島敬愛、鈴木英一。	ホチキス留。18-1に添付。
18	3	中央公論 66巻7号(1951年7月号)	中央公論社	1951	7		雑誌	表紙、目次、松本出席討論会「アメリカの世界政策」複写。他の出席者は入江啓四郎、堀江忠男、福井文雄。	表紙、目次、本文をそれぞれゼムクリップ留。18-1に添付。
18	4	中央公論 67巻10号(1952年9月号)	中央公論社	1952	9		雑誌	目次と松本参加共同研究「日本 その一九五二年八月から十月まで」複写。	ホチキス留。18-1に添付。
18	5	中央公論 70巻5号(1955年5月号)	中央公論社	1955	5		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本とH・F・アームストロング対談「アメリカ外交をこう見る」複写。	ホチキス留。18-1に添付。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
18	6	中央公論 70巻8号(1955年8月号)	中央公論社	1955	8		雑誌	目次と松本参加討論会「ソヴィエト外交の底流」(記述前田義徳)複写。他の出席者は坂田二郎、林三郎、藤瀬五郎。	ゼムクリップ留。18-1に添付。
18	7	中央公論 70巻9号(1955年9月号)	中央公論社	1955	9		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本、福井文雄、蠟山政道鼎談「四巨頭会談とドイツ問題」複写。	ホチキス留。18-1に添付。
18	8	中央公論 71巻3号(1956年3月号)	中央公論社	1956	3		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本、嬉野満洲雄対談「世界政局の中のフランス」複写。	ホチキス留。18-1に添付。
18	9	中央公論 71巻7号(1956年7月号)	中央公論社	1956	7		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本、中屋健一対談「知米主義の提唱」複写。	ホチキス留。18-1に添付。
18	10	中央公論 71巻9号(1956年9月号)	中央公論社	1956	9		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「国際政治と軍事力」複写。他の出席者は入江啓四郎、嬉野満洲雄、林三郎。	ホチキス留。18-1に添付。
18	11	中央公論 72巻1号(1957年1月号)	中央公論社	1957	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本、藤山愛一郎対談「もっと国際感覚を」複写。	ホチキス留。18-1に添付。
18	12	中央公論 80巻5号(1965年5月号)	中央公論社	1965	5		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「近代日本を創った外交家10人を選ぶ」複写。他の出席者は入江昭、加瀬俊一、細谷千博。	ホチキス留。18-1に添付。
18	13	中央公論 85巻12号(1970年12月号)	中央公論社	1970	12		雑誌	表題、日付は18-1の目録参照。松本出席座談会「再建第一号とその時代」複写。他の出席者は蠟山正道、中山伊知郎、永井道雄。	ホチキス留。18-1に添付。
18	14	中央公論 89巻10号(1974年10月号)	中央公論社	1974	10		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本、牛場信彦、武者小路公秀出席座談会「大統領・議会・世論」複写。	ホチキス留。18-1に添付。
18	15	中央公論 95巻10号(1980年8月号)	中央公論社	1980	8		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本、関嘉彦、辻清明出席追悼座談会「蠟山政道—その人と時代」複写。	18-1に添付。
18	16	中央公論 66巻2号(1951年2月号)	中央公論社	1951	2		雑誌	表紙とジョージ・サンソム、長與善郎対談「世界史における日本」複写。『追想・松本重治』等の書込みあり。	ホチキス留。18-1に添付。
19 執筆論文(6/12) 中央公論・吉野作造賞選後評									
19	1	目録 執筆論文(6/12) 中央公論・吉野作造賞選後評					書類	『中央公論』に掲載された吉野作造賞選後評等を綴じている表紙。	19-2~14を添付。ダブルクリップ留。
19	2	中央公論 81巻5号(1966年5月号)	中央公論社	1966	5		雑誌	表題、日付は書込み参照。「第一回吉野作造賞決定発表」選考委員松本の選後評複写。授賞論文は坂本義和「日本外交への提言」、衛藤藩吉「日本の安全保障力をどう高めるか」。	19-1に添付。
19	3	中央公論 82巻7号(1967年5月号)	中央公論社	1967	5		雑誌	表題、日付は書込み参照。「第二回吉野作造賞決定発表」選考委員松本の選後評複写。授賞論文は永井陽之助「日本外交における拘束と選択」、伊藤光晴「経済政策における保守と革新」。	19-1に添付。
19	4	中央公論 83巻5号(1968年5月号)	中央公論社	1968	5		雑誌	表題、日付は書込み参照。「第三回吉野作造賞決定発表」選考委員松本の選後評複写。授賞作は萩原延寿『馬場辰猪』。	19-1に添付。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
19	5	中央公論 84巻11号(1969年11月号)	中央公論社	1969	11		雑誌	表題、日付は書込み参照。「第四回吉野作造賞決定発表」選考委員松本の選後評複写。授賞作は永井道雄「大学の可能性」。	19-1に添付。
19	6	中央公論 85巻11号(1970年11月号)	中央公論社	1970	11		雑誌	表題、日付は書込み参照。「第五回吉野作造賞決定発表」選考委員松本の選後評複写。授賞論文は入江昭「平和的發展主義と日本」、宮田光雄「現代デモクラシーの思想と行動」。	19-1に添付。
19	7	中央公論 86巻14号(1971年11月号)	中央公論社	1971	11		雑誌	表題、日付は19-1参照。「第六回吉野作造賞決定発表」選考委員松本の選後評複写。授賞論文は宇沢弘文「新古典派経済学を超えて」、蟬山道雄「なぜ中国を承認すべきか」。	19-1に添付。
19	8	中央公論 87巻11号(1972年11月号)	中央公論社	1972	11		雑誌	表題、日付は19-1参照。「第七回吉野作造賞決定発表」選考委員松本の選後評複写。授賞論文は松下圭一「市民参加とその歴史的可能性」。	19-1に添付。
19	9	中央公論 88巻11号(1973年11月号)	中央公論社	1973	11		雑誌	表題、日付は19-1参照。「第八回吉野作造賞決定発表」選考委員松本の選後評複写。授賞論文は村上泰亮「病める先進国」、山本満「日中復交・革新外交の次の課題」、脇圭平『知識人と政治：ドイツ・1914～1933』。	19-1に添付。
19	10	中央公論 89巻11号(1974年11月号)	中央公論社	1974	11		雑誌	表題、日付は19-1参照。「第九回吉野作造賞決定発表」選考委員松本の選後評複写。授賞論文は三谷太一郎『大正デモクラシー論』。	19-1に添付。
19	11	中央公論 90巻11号(1975年11月号)	中央公論社	1975	11		雑誌	表題、日付は19-1参照。「第十回吉野作造賞決定発表」選考委員松本の選後評複写。授賞論文は宮崎勇「人間の顔をした経済政策」。	19-1に添付。
19	12	中央公論 91巻11号(1976年11月号)	中央公論社	1976	11		雑誌	表題、日付は19-1参照。「第十一回吉野作造賞決定発表」選考委員松本の選後評複写。授賞論文は細谷千博「ジョージ・サンソムと敗戦日本」。	19-1に添付。
19	13	中央公論 92巻11号(1977年11月号)	中央公論社	1977	11		雑誌	表題、日付は19-1参照。「第十二回吉野作造賞決定発表」選考委員松本の選後評複写。授賞作は松山幸雄『日本診断』。	19-1に添付。
19	14	中央公論 93巻11号(1978年11月号)	中央公論社	1978	11		雑誌	表題、日付は書込み参照。「第十三回吉野作造賞決定発表」選考委員松本の選後評複写。授賞作は高坂正堯『古典外交の成熟と崩壊』。	19-1に添付。
20 執筆論文(7/12) 文芸春秋									
20	1	目録 執筆論文(7/12) 文芸春秋					書類	『文芸春秋』に掲載された論文等を綴じている表紙。	20-2～12を添付。ダブルクリップ留。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
20	2	文芸春秋 (1932年11月号)	文芸春秋社	1932	11		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「大学教授のリットン報告検討」複写。他の出席者は土方成美、神川彦松、蟬山政道、高柳賢三、上田貞次郎、横田喜三郎。	ホチキス留。20-1に添付。
20	3	文芸春秋 29巻3号(1951年2月号)	文芸春秋新社	1951	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本、苗剣秋、浦松佐美太郎出席座談会「運命の十字路口に立つ日本」複写。	ホチキス留。20-1に添付。
20	4	文芸春秋 30巻3号(1952年臨時増刊号)	文芸春秋新社	1952	2		雑誌	表題、日付は書込み、20-1参照。松本、浦松佐美太郎、長谷川才次出席座談会「此の特集をから観る」複写。臨時増刊号のタイトルは『欲せざる原爆下の第三次大戦』。	ホチキス留。20-1に添付。
20	5	文芸春秋 30巻18号(1952年臨時増刊号)	文芸春秋新社	1952	12	5	雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「狂瀾怒濤の中に」複写。書込みによると臨時増刊号のタイトルは『新聞・ラジオ読本』。	ホチキス留。20-1に添付。
20	6	文芸春秋 33巻13号(1955年7月号)	文芸春秋新社	1955	7		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本、林三郎、富岡定俊出席座談会「世界戦争の小休止」複写。	ホチキス留。20-1に添付。
20	7	文芸春秋 34巻12号(1956年12月号)	文芸春秋新社	1956	12		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「一歴史家の素顔」複写。歴史家とはアーノルド・トインビーのこと。	ホチキス留。20-1に添付。
20	8	文芸春秋 34巻4号(1956年4月号)	文芸春秋新社	1956	4		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本、林三郎、高橋正雄出席座談会「ソ連政治の新路線」複写。	ホチキス留。20-1に添付。
20	9	文芸春秋 44巻7号(1966年7月号)	文芸春秋	1966	7		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本の小泉信三追悼文複写。	ホチキス留。20-1に添付。
20	10	文芸春秋 45巻1号(1967年1月号)	文芸春秋	1967	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「高野山参りと松本重太郎」複写。	ホチキス留。20-1に添付。
20	11	文芸春秋 46巻1号(1968年1月号)	文芸春秋	1968	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本、A・J・トインビー、萩原延寿、荒木俊馬出席座談会「近代日本をどう評価するか」複写。	ホチキス留。20-1に添付。
20	12	文芸春秋 50巻7号(1972年6月号)	文芸春秋	1972	6		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本の川端康成追悼文複写。	ホチキス留。20-1に添付。
21 執筆論文(8/12) 新聞・雑誌No.1									
21	1	目録 執筆論文(8/12) 新聞・雑誌No.1					書類	『中央公論』『改造』『文芸春秋』『社会思想』『外交時報』以外に掲載された論文等(例外あり)を綴じている表紙。	21-2～21を添付。ダブルクリップ留。
21	2	外交時報 612号	外交時報社	1930	6	1	雑誌	表紙と松本「国際政治と労働運動」複写。	21-1に添付。
21	3	改造 19巻2号(1937年2月号)	改造社	1937	2		雑誌	表題と日付は21-1参照。松本「西安事変の中間報告」複写。	21-1に添付。
21	4	改造 20巻2号(1938年2月号)	改造社	1938	2		雑誌	表題と日付は21-1参照。松本「事変第二期に入る」複写。	21-1に添付。
21	5	世界 25号(1948年1月号)	改造社	1948	1		雑誌	表題と日付は書込み参照。松本「ジェファスンと現代」複写。	ホチキス留。21-1に添付。
21	6	婦人公論 40巻5号(1955年5月号)	中央公論社	1955	5		雑誌	表題と日付は書込み参照。目次と松本、坂西志保対談「アメリカの政策は転換しつつある」複写。	ゼムクリップ留。21-1に添付。
21	7	文芸春秋 34巻1号(1956年1月号)	文芸春秋新社	1956	1		雑誌	表題と日付は書込み参照。松本「ジュネーブ精神は死なず」複写。	ホチキス留。21-1に添付。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
21	8	心 9巻11号(1956年11月号)	平凡社	1956	11		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「新聞の在り方を憂う」複写。他の出席者は野村秀雄、高橋雄豹、波多野乾一、有竹修二、高田元三郎、長與善郎、嘉治隆一。	ホチキス留。21-1に添付。
21	9	心 9巻12号(1956年12月号)	平凡社	1956	12		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「アメリカを観る」複写。他の出席者は長谷川如是閑、高木八尺、嘉治眞三、安部能成、嘉治隆一。	ホチキス留。21-1に添付。
21	10	世界 210号(1963年6月号)	岩波書店	1963	6		雑誌	表紙と松本出席座談会「日本外交に注文する」複写。他の出席者は岡崎嘉平太、西春彦、松村謙三、内田健三。	ホチキス留。21-1に添付。
21	11	文芸春秋 38巻12号(1960年12月号)	文芸春秋新社	1960	12		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「アメリカにこの良識あり」複写。	ホチキス留。21-1に添付。
21	12	自由 3巻4号(1961年4月号)	自由社	1961	4		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本、ポール・ランガー、福井文雄出席座談会「変わりゆく世界と日本」複写。	ホチキス留。21-1に添付。
21	13	心 16巻7号(1963年7月号)	平凡社	1963	7		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「ある国際電話」(岸道三追悼文)複写。	ホチキス留。21-1に添付。
21	14	世界 223号(1964年7月号)	岩波書店	1964	7		雑誌	表紙と松本出席座談会「中国問題と日本の外交」複写。他の出席者は松村謙三、岡崎嘉平太、西春彦、内田健三。	ホチキス留。21-1に添付。
21	15	心 18巻6号(1965年6月号)	平凡社	1965	6		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「親米派の手記」複写。	ホチキス留。21-1に添付。
21	16	展望 84号(1965年11月号)	筑摩書房	1965	11		雑誌	目次と松本「対米協力と米国の自制」複写。	ホチキス留。21-1に添付。
21	17	文芸春秋 44巻7号(1966年7月号)	文芸春秋	1966	7		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本の小泉信三追悼文複写。	ホチキス留。21-1に添付。
21	18	文芸春秋 45巻1号(1967年1月号)	文芸春秋	1967	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「高野山参りと松本重太郎」複写。	ホチキス留。21-1に添付。
21	19	潮 160号(1972年11月号)	潮出版社	1972	11		雑誌	日付は書込み参照。目次と松本、萩原延寿対談「日本外交むかしも今も」複写。	21-20とゼムクリップで纏め、21-1に添付。
21	20	日医ニュース 176号	日本医師会	1969	1	5	新聞	松本、武見太郎対談「日本の反省と再出発 経済・内政・外交・医療」複写。	21-19とゼムクリップで纏め、21-1に添付。
21	21	毎日新聞	毎日新聞社	1973	1	1	新聞	座談会「多角的対話時代 日本はどう歩む」複写。出席者は朝海浩一郎、加藤周一、中山素平、盛田昭夫、住本利男。松本は紙上参加。	21-1に添付。
22 執筆論文(9/12) 新聞・雑誌No.2									
22	1	目録 執筆論文(9/12) 新聞・雑誌No.2					書類	『中央公論』『改造』『文芸春秋』『社会思想』『外交時報』以外に掲載された論文等(例外あり)を綴っている表紙。	22-2～22を添付。ダブルクリップ留。
22	2	中山伊知郎全集 月報13号	講談社	1973	2	20	書類	月報(3-5)の松本、中山、蟬山政道出席座談会「日本および日本人の将来を考える その一 戦前の日本と戦後の日本」複写。	ホチキス留。22-1に添付。
22	3	中山伊知郎全集 月報14号	講談社	1973	3	20	書類	月報(3-6)の松本、中山、蟬山政道出席座談会「日本および日本人の将来を考える その二 日本の国際的地位」複写。	ホチキス留。22-1に添付。
22	4	中山伊知郎全集 月報15号	講談社	1973	4	20	書類	月報(3-7)の松本、中山、蟬山政道出席座談会「日本および日本人の将来を考える その三 日本人の将来性」複写。	ホチキス留。22-1に添付。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
22	5	歷程 183号(1973年12月号)	歷程社	1973	12	1	雑誌	松方三郎追憶特集号の表紙と松本「松方三郎君を憶う」複写。	ホチキス留。22-1に添付。
22	6	中央公論 90巻2号(1975年2月号)	中央公論社	1975	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。「日本人のアルバム 32 松本重治」複写。5歳～現在の写真を掲載。	ホチキス留。22-1に添付。
22	7	人間と文明のゆくえ トインビー生誕100年記念論集	秀村欣二、吉澤五郎、川窪啓資	1989	4		書籍	秀村監修、吉澤、川窪編。松本「トインビー博士の最初の訪日」複写。松本の論文はもとも『現代とトインビー』29号、1975年に所収。	ホチキス留。22-1に添付。
22	8	世界 362号(1976年1月号)	岩波書店	1976	1		雑誌	創刊三十周年記念号の表紙と松本「終戦後最初の朗報」複写。	ホチキス留。22-1に添付。
22	9	心 31巻8号(1978年8月号)	平凡社	1978	8		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「先輩嘉治隆一さん」(追悼文)複写。	ホチキス留。22-1に添付。
22	10	朝日新聞	朝日新聞社	1978	11	12	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「忘れられない本」複写。	22-1に添付。
22	11	別冊新聞研究 No.12	日本新聞協会	1981	5	6	雑誌	「聴きとりでつづる新聞史 松本重治」(内川芳美、春原昭彦による松本への聴きとり)複写。	ホチキス留。22-1に添付。
22	12	中央公論 98巻1号(1983年1月号)	中央公論社	1983	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本と孫娘掲載のグラビア記事「うちの三代目」複写。	ホチキス留。22-1に添付。
22	13	奈良新聞	奈良新聞社	1983	1	1	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「孤立化の危険と日本の今後」複写。	22-1に添付。
22	14	諸君！ 17巻1号(1985年1月号)	文芸春秋	1985	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「新渡戸稲造の国際性に学べ」複写。	ゼムクリップ留。22-1に添付。
22	15	エコノミスト 63巻3号(1985年1月22日号)	毎日新聞社	1985	1	22	雑誌	松本へのインタビュー(聞き手國弘正雄)「日米関係の明日中ソ、第三世界にも目配りを」複写。	22-1に添付。
22	16	エコノミスト 63巻14号(1985年4月2日号)	毎日新聞社	1985	4	2	雑誌	松本へのインタビュー(聞き手國弘正雄)「昭和史への証言 世界の中の日本第1回 アメリカ、中国との出会い」複写。	ホチキス留。22-1に添付。
22	17	エコノミスト 63巻16号(1985年4月9日号)	毎日新聞社	1985	4	9	雑誌	松本へのインタビュー(聞き手國弘正雄)「昭和史への証言 世界の中の日本 第2回 太平洋会議のゆくえ」複写。	ホチキス留。22-1に添付。
22	18	日本経済新聞	日本経済新聞社	1985	10	7	新聞	表題、日付は書込み参照。夕刊。「日本の百人 松本重治」切抜複写。金指正雄記者。	22-1に添付。
22	19	本(講談社PR誌)(1987年1月号)	講談社	1987	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「三人の恩師」複写。	22-1に添付。
22	20	世界 496号(1987年1月号)	岩波書店	1987	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本、澤地久枝対談「語りつぐべきこと 昭和史をふりかえる」複写。	ゼムクリップ留。22-1に添付。
22	21	放送文化基金報 No.36	放送文化基金	1987			雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「十三年間を想いつつ」複写。	22-1に添付。
22	22	エコノミスト 65巻25号(1987年6月16日号)	毎日新聞社	1987	6	16	雑誌	松本「帰ってきた松方コレクション」複写。	ホチキス留。22-1に添付。
23 執筆論文(10/12) 国際交流									
23	1	目録 執筆論文(10/12) 国際交流					書類	国際交流に関する論文等を綴っている表紙。	23-2～11を添付。ダブルクリップ留。
23	2	国際文化会館の歩み 第一回年次報告に代えて	国際文化会館	1956	10		雑誌	表題、日付は書込み参照。「第1部概説 1、設立の目的と会館の精神」複写。	ホチキス留。23-1に添付。
23	3	国際交流 1号(1974年春季号)	国際交流基金資料部	1974			雑誌	表題、日付は書込み参照。松本インタビュー(聞き手萩原延寿)「文化交流は人に始まり人に終る」複写。	ホチキス留。23-1に添付。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
23	4	アジアの友 1979年10、11月合併号	アジア学生文化協会	1979	10		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本インタビュー「国際文化交流の原点」複写。	ホチキス留。23-1に添付。
23	5	致知 (1986年3月号)	竹井出版	1986	3		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本インタビュー「国際文化会館と国際交流」複写。	ホチキス留。23-1に添付。
23	6	婦人展望 (1987年1月号)	婦選会館出版部	1987	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本インタビュー(聞き手縫田暉子)「国際化の中の日本」複写。	ホチキス留。23-1に添付。
23	7	アメリカ学会会報 No.1	アメリカ学会	1966	5	25	雑誌	松本「発刊の辞」複写。「斎藤眞先生より」等の書込みあり。	23-8とゼムクリップで纏めて、23-1に添付。
23	8	アメリカ研究 I	アメリカ学会	1967	2	20	雑誌	奥付と松本「発刊の辞」複写。「斎藤眞氏より」等の書込みあり。	23-7とゼムクリップで纏め、23-1に添付。
23	9	日米関係を考えなおす	福岡ユネスコ協会	1975			書籍	表紙、目次、松本「開戦前夜・終戦直後の日米外交」「頭脳提供国としての日本」複写。作成者は編集。松本とジョン・W・ホール監修。「白仁高志氏より」等の書込みあり。	表紙、目次、本文をそれぞれホチキスで留て、ゼムクリップ留。23-1に添付。
23	10	高木八尺先生を悼む(非売品)	アメリカ学会高木八尺先生記念図書編集委員会	1985	4	28	書籍	作成者は編者。奥付と松本「弔辞」複写。「斎藤眞氏より」等の書込みあり。	23-1に添付。
23	11	アメリカ精神を求めて:高木八尺の生涯	アメリカ学会高木八尺先生記念図書編集委員会	1985	4		書籍	表題、日付は書込み参照。作成者は編者。松本「知的交流」複写。	ホチキス留。23-1に添付。
24 執筆論文(11/12) 明学大(戸塚)図書館蔵書より1~3									
24	1	目録 執筆論文(11/12) 明学大(戸塚)図書館蔵書より1~3		1989	12	6	書類	追悼録等を綴じている表紙。全3枚。	24-2~35を添付。ダブルクリップ留。
24	2	樺山愛輔翁(非売品)	グルー基金、バンクロフト奨学基金、国際文化会館	1955	10	21	書籍	作成者は編集兼発行者。奥付、松本「序に代えて」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	3	五代友厚秘史	五代友厚七十五周年追悼記念刊行会	1960	7		書籍	奥付、松本「讃辞」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	4	第三柏影回顧(非売品)	尾後貫荘太郎	1962	3	30	書籍	作成者は編集兼発行者。奥付、松本「わたしの柏影余録」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	5	前田多門 その文・その人	堀切善次郎	1963	6	4	書籍	作成者は刊行世話人代表。奥付、松本「国際人前田さん」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	6	岸道三追悼録(非売品)	橋本乙次	1964	2	10	書籍	作成者は編集者。奥付、松本「ある国際電話」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	7	山百合は匂う——内山県政20年の足跡	中出栄三	1965	3	20	書籍	内山岩太郎神奈川県知事に関する本。奥付、松本「序文にかえて」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	8	回想 笠信太郎(非売品)	江幡清	1968	11	3	書籍	作成者は編者。奥付、松本「筆一本に生きた『論説の鬼』」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	9	笠信太郎全集 月報 No.3	朝日新聞社	1969	1		雑誌	松本「筆一本に生きた『論説の鬼』」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	10	石川一郎追想録(非売品)	経済団体連合会	1971	1	15	書籍	奥付、松本「国際文化会館と石川一郎さん」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	11	松村真一郎笑子記念録(非売品)	松村真一郎笑子記念録刊行会	1971	8	2	書籍	奥付、松本「真一郎さんと笑子さん」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	12	或る情報将校の記録(非売品)	塚本誠	1971	11	20	書籍	奥付、松本「序にかえて」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	13	柏影回顧・第四	氷室吉平	1972	2		書籍	表題は書込み参照。はしがき、氷室「編集後記」、松本「向陵三年を偲んで」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
24	14	松方三郎	松本重治	1974	9	15	書籍	作成者は編集世話人代表。奥付、松本「あとがき」、「大学院時代・海外遊学・太平洋会議」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	15	田中耕太郎先生を偲ぶ	鈴木竹雄	1975	2	28	書籍	鈴木は『田中耕太郎一人と業績』刊行委員会代表。鈴木「はしがき」、表紙、松本「葡萄酒と安楽椅子」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	16	友情の人鶴見祐輔先生(非売品)	北岡寿逸	1975	11	1	書籍	奥付、松本「先人の足跡を憶う」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	17	泉 第12号	文化総合出版	1976	5	11	雑誌	小泉信三特集号の奥付、表紙、松本「回想 小泉信三 国際文化交流への足跡 先生と国際文化会館」複写。	24-1に添付。
24	18	福岡誠一	同盟育成会、松本重治	1976	7	19	書籍	作成者は編者と代表者。奥付、松本「あとがき」、「かれの横顔」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	19	回想 中村正吾	回想中村正吾刊行事務局	1977	2	4	書籍	奥付、松本「中村正吾君を惜しむ」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	20	田中耕太郎 人と業績	鈴木竹雄	1977	8	20	書籍	奥付、松本「葡萄酒と安楽椅子」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	21	岩本清追想録(非売品)	岩本清追想録刊行会	1977	10	5	書籍	奥付、松本「岩本君はいつ寝るんだろうか」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	22	坂西志保さん	松本重治	1977	11	1	書籍	作成者は、『坂西志保さん』編集世話人会代表。奥付、松本「ひたむきの生涯のグランド・フィナーレ」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	23	小別当さんを偲んで(非売品)	小別当さんを偲んで出版世話人会	1977	11	31	書籍	奥付、松本「序にかえて」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	24	上田要追悼録(非売品)	上田要追悼録編集委員会	1978	8	20	書籍	奥付、松本「追悼 上田要翁」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	25	一路八十年 中山伊知郎先生追想記念文集(非売本)	中山知子	1981	4	9	書籍	奥付、松本「中山伊知郎博士を悼む」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	26	佐々木健児(非売品)	佐々木健児追想録刊行会	1982	4	10	書籍	奥付、松本「新聞人の中の侍」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	27	追想の蠟山政道	蠟山政道追想集刊行会	1982	5		書籍	表題、日付は書込み参照。松本「屹立する巨人」複写。	ホチキス留。24-1に添付。
24	28	田代茂樹 遺稿 追悼	東レ株式会社	1982	8		書籍	奥付、松本「懐しの田代さん」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	29	最後の「日本人」 朝河貫一の生涯	阿部善雄	1983	9	26	書籍	奥付、松本「序に代えて」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	30	回想 小林勇	谷川徹三、井上靖	1983	11	20	書籍	奥付、松本「小林勇さんを偲ぶ」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	31	上田常隆追想録(非売品)	上田常隆追想録刊行会	1985	2	20	書籍	奥付、松本「救ライに愛の献身」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	32	永野重雄回想録(非売品)	武田豊	1985	4	1	書籍	作成者は「永野重雄回想録」編集委員会委員長。奥付、松本「永野重雄さんの横顔」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	33	追悼 野間省一	服部敏幸	1985	8	10	書籍	服部は野間省一追悼集刊行委員会委員長。奥付、松本「野間省一さんを憶う」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	34	十河信二 別冊	十河信二伝刊行会	1988	6	15	書籍	奥付、松本「大好きだった十河さん」複写。	ゼムクリップ留。24-1に添付。
24	35	古垣鐵郎追悼録	古垣鐵郎追悼録刊行発起人会	1988	9	20	書籍	奥付、松本「古垣鐵郎君の思い出」複写。	ホチキス留。24-1に添付。
25 執筆論文(12/12) 補(新聞他)									
25	1	目録 執筆論文(12/12) 補(新聞他)					書類	新聞記事等を綴じている表紙。	25-2~11を添付。ダブルクリップ留。
25	2	中国国民党秘史	陳公博	1980	10		書籍	表題は書込み参照。岡田西次訳。松本「序に代えて」複写。白仁氏より、等の書込みあり。	ゼムクリップ留。25-1に添付。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
25	3	追悼 小林中(非売品)	小林中追悼録編集委員会	1982	10	28	書籍	奥付、目次、松本「最初のお金」複写。洋氏より、等の書込みあり。	ゼムクリップ留。25-1に添付。
25	4	東畑精一先生の足跡(非売品)	故東畑精一先生合同葬実行委員会	1984	4	25	書籍	奥付、目次、松本「日本一の男」複写。洋氏より、等の書込みあり。	ホチキス留。25-1に添付。
25	5	石原周夫	石原周夫追悼集編纂委員会	1986	3		書籍	奥付、目次、松本「上海時代の石原さん」複写。洋氏より、等の書込みあり。	目次、奥付、本文をそれぞれホチキス留の上、ゼムクリップ留。25-1に添付。
25	6	朝日新聞 夕刊	朝日新聞社	1965	10	30	新聞	表題、日付は書込み参照。第28回アメリカ会議での松本の演説に関する記事の切抜複写。	25-1に添付。
25	7	毎日新聞	毎日新聞社	1965	12	24	新聞	表題、日付は書込み参照。松本出席のアジア調査会に関する記事の切抜複写。	25-1に添付。
25	8	朝日新聞	朝日新聞社	1982	10	23	新聞	表題、日付は書込み参照。「今日の問題 心と心」(国際文化会館創立三十周年行事「日米文化会議」に関するコラム)切抜複写。	25-1に添付。
25	9	昭和史への一証言	松本重治	1986	6		書籍	表題、日付は書込み参照。河合達雄「国際的日本人の長い旅 編集者の松本先生像」複写。白仁氏より、等の書込みあり。	ホチキス留。25-1に添付。
25	10	日本歴史 500号(1990年1月号)	日本歴史学会	1990	1		雑誌	表題は書込み参照。シャロン・ミニチェロ「一九三八年の上海特務部の会議と蠟山政道」複写。文中に松本の名前あり。加固氏、等の書込みあり。	ゼムクリップ留。25-1に添付。
25	11	松本への追悼文	森元治郎	1989	1		書類	作成者、日付は書込み参照。松本洋氏より、等の書込みあり。	ホチキス留。25-1に添付。
26 婦人之友 予備									
26	1	婦人之友 予備					書類	婦人之友を綴じている表紙。	26-2~9を添付。ダブルクリップ留。
26	2	婦人之友 (1941年2月号)	婦人之友社	1941	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「興亜外交の前進とわが民族の責任」複写。	26-1に添付。
26	3	婦人之友 (1941年2月号)	婦人之友社	1941	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「興亜外交の前進とわが民族の責任」複写。	ゼムクリップ留。26-1に添付。
26	4	婦人之友 (1942年1月号)	婦人之友社	1942	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「最後の肚」複写。出席者は郷古潔、杉森孝次郎、鈴木梅太郎、豊田薫、那須皓、三宅雪嶺、羽仁吉一、羽仁もと子。	ゼムクリップ留。26-1に添付。
26	5	婦人之友 (1942年1月号)	婦人之友社	1942	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「最後の肚」複写。出席者は郷古潔、杉森孝次郎、鈴木梅太郎、豊田薫、那須皓、三宅雪嶺、羽仁吉一、羽仁もと子。	ゼムクリップ留。26-1に添付。
26	6	婦人之友 (1942年9月号)	婦人之友社	1942	9		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「南方一萬八千軒をめぐる」複写。	ゼムクリップ留。26-1に添付。
26	7	婦人之友 (1942年9月号)	婦人之友社	1942	9		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「南方一萬八千軒をめぐる」複写。	ゼムクリップ留。26-1に添付。
26	8	婦人之友 (1942年12月号)	婦人之友社	1942	12		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「必勝の道」複写。出席者は天羽英二、石渡荘太郎、杉森孝次郎、長谷川如是閑、東浦庄治、羽仁もと子。	ゼムクリップ留。26-1に添付。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
26	9	婦人之友 (1942年12月号)	婦人之友社	1942	12		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「必勝の道」複写。出席者は天羽英二、石渡荘太郎、杉森孝次郎、長谷川如是閑、東浦庄治、羽仁もと子。	26-1に添付。
27 執筆論文目録									
27	1	ファイル(緑) インデックス					書類	27-2～39保管用ファイル。背表紙に「雑、インデックス、原」とのタイトル入り。	
27	2	近藤大博宛 松本の論文送付に関して	白仁高志	1989	12	13	書簡		27-1に綴込み。
27	3	ゲラ(念稿) 松本重治年譜			12	7	書類	『追憶・松本重治』用のゲラ。	ホチキス留。27-1に綴込み。
27	4	目録 執筆論文 明学大(戸塚)図書館蔵書より1～3		1989	12	6	書類	追悼録などのリスト。複写。3頁に亘る。	27-1に綴込み。
27	5	目録 執筆論文 改造		1972	6	15	書類	横山春一編『改造目次総覧』執筆者索引の松本掲載頁の複写。16-1と同じもの。日付は16-1の書込み参照。おそらく目次総覧の発行日。	27-1に綴込み。
27	6	目録 執筆論文 分量想定(第1次)			11	24	書類	松本の雑誌掲載論文の頁数等の一覧。複写。時系列で雑誌名は混在。2頁に亘る。	27-1に綴込み。
27	7	目録 執筆論文 分量想定(第1次) 複写+書込み			11	24	書類	松本の雑誌掲載論文の頁数等の一覧。複写。時系列で雑誌名は混在。2頁に亘る。27-6の拡大複写のうえ書込みあり。	ゼムクリップ留。27-1に綴込み。
27	8	目録 執筆論文 1989年10月4日作成分 複写+書込み		1989	10	4	書類	松本の雑誌掲載論文の一覧。複写に書込みあり。時系列で雑誌名は混在。2頁に亘る。	27-1に綴込み。
27	9	目録 執筆論文 1989年10月9日作成分 心 複写		1989	10	9	書類	松本の雑誌掲載論文の一覧。複写。時系列で雑誌名は『心』のみ。	27-1に綴込み。
27	10	目録 執筆論文 1989年11月10日作成分 白仁氏から 複写		1989	11	10	書類	松本の雑誌掲載論文の一覧。複写。時系列で雑誌名は混在。	27-1に綴込み。
27	11	目録 執筆論文 1989年10月20日作成分 『上海時代』・『近衛時代』 複写		1989	10	20	書類	松本の雑誌掲載論文の一覧。複写。時系列で雑誌名は混在。『上海時代』、『近衛時代』に出てくる論文に関して。	27-1に綴込み。
27	12	目録 執筆論文 1989年9月11日作成分 中央公論 複写+書込み		1989	9	11	書類	松本の雑誌掲載論文の一覧。複写に書込み追加。時系列で雑誌名は『中央公論』のみ。	27-1に綴込み。
27	13	目録 執筆論文 1989年11月10日作成分 白仁氏から 複写+書込み		1989	11	10	書類	松本の雑誌掲載論文の一覧。複写。時系列で雑誌名は混在。複写に書込み追加。	27-1に綴込み。
27	14	目録 執筆論文 1989年10月4日作成分 複写		1989	10	4	書類	松本の雑誌掲載論文の一覧。複写。時系列で雑誌名は混在。2頁に亘る。複写。	27-1に綴込み。
27	15	目録 執筆論文 1989年10月9日作成分 心 複写+書込み		1989	10	9	書類	松本の雑誌掲載論文の一覧。複写。時系列で雑誌名は『心』のみ。複写に書込みあり。	27-1に綴込み。
27	16	目録 執筆論文 1989年9月11日作成分 中央公論 手書き		1989	9	11	書類	松本の雑誌掲載論文の一覧。手書き版。時系列で雑誌名は『中央公論』のみ。「著作コピー一覧」と書かれた付箋付。	27-1に綴込み。
27	17	目録 執筆論文 1989年11月10日作成分 白仁氏から 手書き		1989	11	10	書類	松本の雑誌掲載論文の一覧。手書き。時系列で雑誌名は混在。	27-1に綴込み。
27	18	目録 執筆論文 1989年10月9日作成分 心 手書き		1989	10	9	書類	松本の雑誌掲載論文の一覧。手書き。時系列で雑誌名は『心』のみ。	27-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
27	19	目録 執筆論文 1989年10月20日作成分『上海時代』『近衛時代』手書き		1989	10	20	書類	松本の雑誌掲載論文の一覧。手書き。時系列で雑誌名は混在。『上海時代』『近衛時代』に出てくる論文に関して。「著書中」と書かれた付箋付。	27-1に綴込み。
27	20	目録 執筆論文 分量想定(第1次) 付箋付			11	24	書類	松本の雑誌掲載論文の頁数等の一覧。複写。時系列で雑誌名は混在。2頁に亘る。「分量想定」と書かれた付箋付。	27-1に綴込み。
27	21	目録 I.House資料A 故松本重治氏 1989、10、16		1989	10	16	書類	複写。	27-1に綴込み。
27	22	目録 I.House資料B 故松本重治氏 1989、10、16		1989	10	16	書類	複写。	27-1に綴込み。
27	23	メモ					その他	「71年3号世界政局の中のフランス」など雑誌掲載の論文名などのメモ。両面。「メモ」と書かれた付箋付。	27-1に綴込み。
27	24	メモ		1989	10	17	その他	「コピーすべきこと」などの文字あり。両面。中央公論社原稿用紙。	27-1に綴込み。
27	25	近藤大博宛 松本の原稿コピー送付に関して	白仁高志	1989	9	22	書簡	白仁は企画部。国際文化会館用箋。	27-1に綴込み。
27	26	電話番号入りメモ					その他	論題、人名、電話番号等のメモ。中央公論社原稿用紙。	27-1に綴込み。
27	27	確認用メモ					その他	雑誌名などのチェック表。一番上は「1937.2改造」。	27-1に綴込み。
27	28	国際文化会館の歩み I、II					書類	全22枚。通し番号1～11は雑誌名と論題のリスト。12～21は原稿依頼リスト。最後の頁(通し番号なし)は論題名リスト。「国際文化会館借用資料インデックス」と書かれた付箋付。	ホチキス留。27-1に綴込み。
27	29	目録 I.House資料A 故松本重治氏 手書き		1989	10	16	書類		27-1に綴込み。
27	30	目録 I.House資料B 故松本重治氏 手書き		1989	10	16	書類		27-1に綴込み。
27	31	目録 I.House資料C(1、2) 対談・座談会 故松本重治氏 手書き		1989	10	16	書類	2頁に亘る。	27-1に綴込み。
27	32	目録 I.House資料D(1、2、3) 故松本重治氏 原稿等の依頼I(1、2、3) 手書き					書類	3頁に亘る。3頁目のIIは、Iの誤りと推測。	27-1に綴込み。
27	33	目録 I.House資料E(1、2) 故松本重治氏 原稿等の依頼II(1、2) 手書き					書類	2頁に亘る。	27-1に綴込み。
27	34	目録 I.House資料F(1、2) 故松本重治氏 原稿等の依頼III(1、2) 手書き					書類	2頁に亘る。	27-1に綴込み。
27	35	目録 I.House資料G(1、2) 故松本重治氏 原稿等の依頼IV(1、2) 手書き					書類	2頁に亘る。	27-1に綴込み。
27	36	目録 I.House資料H(1、2) 故松本重治氏 原稿等の依頼V(1、2) 手書き					書類	2頁に亘る。	27-1に綴込み。
27	37	目録 I.House資料I(1、2) 故松本重治氏 原稿等の依頼VI(1、2) 手書き					書類	2頁に亘る。	27-1に綴込み。
27	38	目録 I.House資料J(1、2、3) 故松本重治氏 原稿等の依頼VII(1、2、3) 手書き					書類	3頁に亘る。	27-1に綴込み。
27	39	目録 I.House資料K 故松本重治氏 原稿等の依頼VIII 手書き					書類		27-1に綴込み。
28 Articles written by Mr. Matsumoto									
28	1	ファイル Articles written by Mr. Matsumoto					書類	28-2～18保管用ファイル。	
28	2	朝日新聞	朝日新聞社	1966	3	3	新聞	日付は書込み参照。「松本氏、米の中国問題研究に論文」記事切抜。	台紙に貼付。28-3～5貼付用台紙とホチキス留。28-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
28	3	読売新聞	読売新聞社	1966	3	3	新聞	表題、日付は書込み参照。「松本重治氏が米書に寄稿」記事切抜。	台紙に貼付。28-2貼付用台紙とホチキス留。28-1に挟み込み。
28	4	毎日新聞	毎日新聞社	1966	3	3	新聞	表題、日付は書込み参照。「松本重治氏、米の研究機関で提唱」記事切抜。	台紙に貼付。28-2貼付用台紙とホチキス留。28-1に挟み込み。
28	5	東京新聞	東京新聞社	1966	3	3	新聞	表題、日付は書込み参照。「松本重治氏、米の中国研究書に寄稿」記事切抜。	台紙に貼付。28-2貼付用台紙とホチキス留。28-1に挟み込み。
28	6	東京新聞	東京新聞社	1966	6	29	新聞	「日本の発見70 第4部私は考える17 松本重治氏」記事切抜4部。	第1部は台紙に貼付。28-1に挟み込み。
28	7	台紙 1966年6月29日		1966	6	29	書類	28-6の第1部を貼付。1966年6月29日との書込みあり。	28-1に挟み込み。
28	8	朝日新聞	朝日新聞社	1961	4	16	新聞	表題、日付は書込み参照。日曜版の松本「はまり役のラ大使 その人格誠実さに期待」記事切抜複写。ライシャワー大使について。	28-1に挟み込み。
28	9	朝日新聞	朝日新聞社	1967	12	8	新聞	表題は書込み参照。松本「笠信太郎氏を惜しむ 筆一本に生きた『論説の鬼』」切抜。	台紙に貼付。28-1に挟み込み。
28	10	経済復興 522号(1960年10月上旬号)	日本経済復興協会	1960	10	7	雑誌	松本「日本への忠言」所収。	28-11に添付。ホチキス留。28-1に挟み込み。
28	11	台紙 経済復興		1960	10	7	書類	28-10添付用台紙。28-11に関する書込みあり。	ホチキス留。28-1に挟み込み。
28	12	東京新聞 夕刊	東京新聞社	1966	7	30	新聞	日付は書込み参照。松本「ライシャワー大使の業績」切抜。	28-13に貼付。28-1に挟み込み。
28	13	台紙 スペア					書類	28-12貼付用台紙。spareとの書込みあり。	28-1に挟み込み。
28	14	中央公論 80巻11号(1965年10月号)	中央公論社	1965	10		雑誌	表題、日付は2-12参照。松本「日米関係の将来を憂えるアメリカの友人への手紙」切取。	ゼムクリップ留。28-1に挟み込み。
28	15	エコノミスト 44巻37号(1966年9月13日号)	毎日新聞社	1966	9	13	雑誌	日付は青字書込み参照。「私の古典23 ビーアド『ザ・リパブリック』 松本重治」切取。	ホチキス留。28-1に挟み込み。
28	16	エコノミスト 44巻37号(1966年9月13日号)	毎日新聞社	1966	9	13	雑誌	日付は書込み参照。「私の古典23 ビーアド『ザ・リパブリック』 松本重治」切取。	台紙にホチキス留。28-1に挟み込み。
28	17	毎日新聞	毎日新聞社	1967	10	21	新聞	表題、日付は書込み参照。片山哲「単身、挙国内閣を説く」(吉田茂追悼文)切抜。	台紙に貼付。28-1に挟み込み。
28	18	西日本新聞	西日本新聞社	1966	7	29	新聞	表題は書込み参照。松本「『両国の理解』につくした五年 ライシャワー大使の辞任を惜しむ」切抜。	台紙に貼付。28-1に挟み込み。
29 Clippings re Mr. Matsumoto									
29	1	ファイル Clippings re Mr. Matsumoto					書類	29-2～53保管用ファイル。	29-2～19を挟み込み、29-20～53を綴込み。
29	2	Asahi Evening News	Asahi Evening News	1966	3	25	新聞	表題、作成者は「AEN」との書込みより推測。日付は書込み参照。「China's World Position Analyzed in New Book」記事切抜。29-3の台紙に貼付。文中に松本の名前あり。	29-1に挟み込み。
29	3	台紙 1966年3月25日		1966	3	25	書類	29-2貼付用台紙。AEN、等の29-2に関する書込みあり。	29-1に挟み込み。
29	4	毎日新聞	毎日新聞社	1966	2	14	新聞	表題、日付は貼付している29-5の台紙への書込み参照。年号は内容より推測。松本を採り上げている「余禄」欄切抜。	29-5に貼付。29-1に挟み込み。
29	5	台紙 毎日新聞		1966	2	14	書類	29-4貼付用台紙。毎日新聞、日付等の29-4に関する書込みあり。年は貼付している29-4の内容より推測。	29-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
29	6	読売新聞 夕刊	読売新聞社	1966	1	28	新聞	表題、日付は貼付している29-7の台紙への書込み参照。松本「日本問答10 外交立国の理想」切抜。	29-7に貼付。29-1に挟み込み。
29	7	台紙 読売新聞		1966	1	28	書類	29-6貼付用台紙。読売新聞、日付等の29-6に関する書込みあり。	29-1に挟み込み。
29	8	読売新聞 夕刊	読売新聞社	1966	1	28	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「日本問答10 外交立国の理想」切抜。	29-9に貼付。29-1に挟み込み。
29	9	台紙 読売新聞 スペア		1966	1	28	書類	29-8貼付用台紙。spareとの書込みあり。	ゼムクリップ付。29-1に挟み込み。
29	10	産経新聞	産経新聞社	1966	12	26	新聞	表題は貼付している29-11の台紙への書込み参照。日付は書込み参照。松本「ある学者とその生き方」切抜。高木八尺について。spareとの書込みあり。	29-11に貼付。29-1に挟み込み。
29	11	台紙 産経新聞		1966	12	26	書類	29-10貼付用台紙。産経新聞、日付、29-10の訂正等の書込みあり。	29-1に挟み込み。
29	12	Pacific Bridge Vol.10, No.9	The Educational Exchange Branch, American Embassy, Tokyo (米国大使館別館人物交流部)	1966	11		雑誌	"Rutgers University Honors Japanese Civic Leader" (松本がラトガース大学から名誉博士号を授与した内容) 記事切抜。	台紙に貼付。29-1に挟み込み。
29	13	フォト (1966年2月15日号)	時事画報社	1966	2	15	雑誌	表題、日付は書込み参照。E・O・ライシャワー(アメリカ大使)、長谷川才次(時事画報社理事長)対談「いっそう高まる日本の重要性」切取。「時事通信社」との書込みがあるが、おそらく時事画報社の誤り。	ホチキス留。29-1に挟み込み。
29	14	The Japan Times	The Japan Times	1965	10	31	新聞	表題、日付は書込み参照。"Matsumoto Says" "Hiroshima Memories Fan Antiwar Sentiment Here" 記事(第28回アメリカアセンブリーでの松本の発言に関する記事)切抜。年号は内容参照。	台紙に貼付。29-1に挟み込み。
29	15	週刊新潮	新潮社	1967	6	17	雑誌	日付は貼付している29-16の台紙への書込み参照。レジャー欄、松本のゴルフに関するコラムの頁切取。	29-16に貼付。29-1に挟み込み。
29	16	台紙 1967年6月17日号		1967	6	17	書類	29-15貼付用台紙。29-15に関する書込みあり。	29-1に挟み込み。
29	17	中日新聞 夕刊	中部日本新聞社	1967	6	2	新聞	「激動の世紀 近代日本百年史 444回 昭和編 果てしなき戦線7 昭和13年」(汪兆銘、宇垣一成) 記事切抜。	29-1に挟み込み。
29	18	文芸春秋 45巻10号(1967年10月号)	文芸春秋	1967	10		雑誌	表題、日付は書込み参照。「日本を動かす100人の文化人 欧米製学士族」欄の松本紹介頁切取。	台紙に貼付。29-1に挟み込み。
29	19	日本の中国政策	松本重治				自筆	章立てなどの草稿。国際文化会館原稿用紙9枚。	ゼムクリップ留。29-1に挟み込み。
29	20	在日外国人学生・技術研修生対象論文募集要項	日本ユネスコ協会連盟、アジア学生文化協会	1967	9	30	書類	日付は募集締切日。審査員に松本の名前あり。	29-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
29	21	毎日新聞	毎日新聞社	1967	4	2	新聞	表題、日付は書込み参照。松本の日本科学技術情報センター監事任命記事切抜。	台紙に貼付。29-1に綴込み。
29	22	掲載紙不明		1966	7	26	新聞	日付は貼付している29-23の台紙への書込み参照。Vivienne Kenrickによる英語での松本の紹介文。英字新聞の切抜と推測。	29-23に貼付。29-1に綴込み。
29	23	台紙 July 26,1966		1966	7	26	書類	29-22貼付用台紙。29-22に関する書込みあり。	29-1に綴込み。
29	24	東京新聞	東京新聞社	1966	6	29	新聞	「日本の発見70 第4部私は考える17 松本重治氏」記事切抜。	台紙に貼付。29-1に綴込み。
29	25	東京新聞	東京新聞社	1966	4	25	新聞	表題、日付は書込み参照。内容からは「毎日新聞」と推測される。寺沢一「論壇時評 上」切抜。記事中に松本の写真、名前あり。	台紙に貼付。29-1に綴込み。
29	26	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社		2	23	新聞	表題、日付は書込み参照。「松本重治氏 討論集会を提案」記事切抜、台紙に貼付。松本「彼を見、われを思う」に関して。	29-27、28を添付。ゼムクリップ留。29-1に綴込み。
29	27	朝日新聞 夕刊	朝日新聞社	1966	2	21	新聞	表題、日付は書込み参照。猪木正道「論壇時評 上」切抜、台紙に貼付。松本「彼を見われを思う」に言及。	29-26に添付。ゼムクリップ留。29-1に綴込み。
29	28	産経新聞 夕刊	産経新聞社	1966	2	24	新聞	表題は書込み参照。武者小路公秀「論壇時評 上」切抜、台紙に貼付。松本「彼を見われを思う」に言及。	29-26に添付。ゼムクリップ留。29-1に綴込み。
29	29	毎日新聞	毎日新聞社	1966	2	14	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「彼を見われを思う」に言及した「余禄」欄切抜。	台紙に貼付。29-1に綴込み。
29	30	読売新聞 夕刊	読売新聞社	1966	1	28	新聞	表題、日付は貼付している29-31の台紙への書込み参照。「日本問答10 松本重治氏 外交立国の理想 まず対米態度にけじめを」切抜。	29-31に貼付。29-1に綴込み。
29	31	台紙 読売新聞		1966	1	28	書類	29-30貼付用台紙。読売新聞、日付等の29-30に関する書込みあり。	29-1に綴込み。
29	32	毎日新聞	毎日新聞社	1966	1	15	新聞	表題、日付は書込み参照。「松本重治氏が首相と懇談」記事切抜。	29-33と同じ台紙に貼付。29-1に綴込み。
29	33	日本経済新聞	日本経済新聞社	1966	1	16	新聞	表題、日付は書込み参照。「首相、松本重治氏と懇談」記事切抜。	29-32と同じ台紙に貼付。29-1に綴込み。
29	34	朝日新聞 夕刊	朝日新聞社	1964	6	17	新聞	表題、日付は貼付している29-35の台紙への書込み参照。「新・人国記607 大阪府後編 13 国際人」(松本、松本の祖父、父を扱う)切抜。	29-35に貼付。29-1に綴込み。
29	35	台紙 朝日新聞		1964	6	17	書類	29-34貼付用台紙。朝日新聞、日付等の29-34に関する書込みあり。	29-1に綴込み。
29	36	毎日新聞	毎日新聞社	1963	7	17	新聞	表題、日付は書込み参照。年は貼付している29-37の台紙への書込み参照。松本を採り上げた「ときの人」欄切抜。	29-37に貼付。29-1に綴込み。
29	37	台紙 1963.7.17		1963	7	17	書類	29-36貼付用台紙。29-36に関する書込みあり。	29-1に綴込み。
29	38	朝日新聞 北海道版	朝日新聞社	1961	7	4	新聞	表題、日付は書込み参照。北海道を訪れた松本を採り上げた「こんにちはさようなら」欄切抜。	29-39に貼付。29-1に綴込み。
29	39	台紙 朝日新聞 北海道版		1961	7	4	書類	29-39貼付用台紙。朝日新聞、日付等の29-38に関する書込みあり。	29-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
29	40	毎日新聞	毎日新聞社	1961	3	18	新聞	表題、日付は書込み参照。NHK経営委員になった松本を採り上げた「時の人」欄切抜。	台紙に貼付。29-1に綴込み。
29	41	Asahi Evening News	Asahi Evening News	1961	7	1	新聞	表題、日付は貼付している29-42の台紙への書込み参照。Robert Cullers, "ELEC Tests New Methods of Teaching English"切抜。	29-42に貼付。29-1に綴込み。
29	42	台紙 Asahi Evening News		1961	7	1	書類	29-41貼付用台紙。29-41に関する日付等の書込みあり。	29-1に綴込み。
29	43	The Japan Times 65th Year No.22319	The Japan Times	1961			新聞	日付は号数より推測。"Gov't OK's U.S.Envoy Choice Of Reischauer"(文中に松本の名前あり)記事切抜。	台紙に貼付。29-1に綴込み。
29	44	The Japan Times	The Japan Times	1960	11	15	新聞	表題、日付は貼付している29-45の台紙への書込み参照。Mamoru Kikuchi, "Rusk-Matsumoto Parley Seen on Japan-U.S.Ties"記事切抜。	29-45に貼付。29-1に綴込み。
29	45	台紙 Japan Times		1960	11	15	書類	29-44貼付用台紙。29-44に関する日付等の書込みあり。	29-1に綴込み。
29	46	朝日新聞	朝日新聞社	1961	2	26	新聞	表題は書込み参照。猪木正道「論壇時評 中」(松本「新しいアメリカの姿勢」(対談)、「アメリカ人の覚醒」に言及)切抜。	台紙に貼付。29-1に綴込み。
29	47	朝日ジャーナル(1960年8月14日号)	朝日新聞社	1960	8	14	雑誌	表題、日付は添付している29-48の台紙への書込み参照。「人間面接49 松本重治氏」切取。	29-48に添付。ホチキス留。29-1に綴込み。
29	48	台紙 朝日ジャーナル		1960	8	14	書類	29-47添付用台紙。朝日ジャーナル、日付等の29-47に関する書込みあり。	ホチキス留。29-1に綴込み。
29	49	The Japan Times	The Japan Times	1958	2	8	新聞	表題、日付は貼付している29-52の台紙への書込み参照。"Matsumoto Declines U.K.Envoy Post"記事切抜。	29-52に貼付。29-1に綴込み。
29	50	The Daily Yomiuri	読売新聞社	1958	2	8	新聞	表題、日付は貼付している29-52の台紙への書込み参照。日付は書込み参照。"Matsumoto Declines Post"記事切抜。	29-52に貼付。29-1に綴込み。
29	51	MAINICHI Daily News	毎日新聞社	1958	2	8	新聞	表題、日付は貼付している台紙への書込み参照。"Matsumoto Refuses Ambassadorial Post"記事切抜。	29-52に貼付。29-1に綴込み。
29	52	台紙 February 8, 1958		1958	2	8	書類	29-49、50、51貼付用台紙。日付の他、それぞれの資料に関する新聞名の書込みあり。	29-1に綴込み。
29	53	ユネスコ新聞 198号	日本ユネスコ協会連盟	1957	9	25	新聞	松本の日本ユネスコ国内委員会副会長就任記事の切抜。	台紙に貼付。29-1に綴込み。
30 Introduction									
30	1	ファイル Introduction					書類	30-2~42保管用ファイル。	
30	2	Dr.Deshmukh宛 英文紹介状	松本重治	1963	9	7	書簡	India International CentreのDr.Deshmukh宛、Matsuki Miyazaki(おそらく宮崎松記=医師)の英文紹介状。ハンセン病治療関連。	30-1に綴込み。
30	3	Douglas W. Overton宛 英文紹介状	Tatsuro Tanabe	1963	8	20	書簡	Douglas W. Overton宛、Tsuyoshi Yasuda(Managing Director of Kyoto Kigyo K.K.)の英文紹介状。京都の絹織物の貿易関連。	30-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
30	4	H. J. du Marchie Sarvaas宛 英文紹介状	Tatsuro Tanabe	1963	7	31	書簡	東京のオランダ王国大使館のH. J. du Marchie Sarvaas宛、Noboru Nishifuji(おそらく西藤沖=当時建設省役人)の英文紹介状。TanabeはChief Secretary, Office of the Managing Director。	30-1に綴込み。
30	5	アメリカ教育委員会(The United States Educational Commission)宛 英文紹介状	松本重治	1959	3	27	書簡	アメリカ教育委員会(The United States Educational Commission)宛、kenzo Tange(おそらく丹下健三=建築家)の英文紹介状。	30-1に綴込み。
30	6	Dr.Dana W. Atchley宛 英文紹介状	松本重治	1958	5	15	書簡	コロンビア・プレスビテリアン・メディカルセンターのDr.Dana W. Atchley宛、Shin-ichi Kawashima(おそらく川島震一=消化器医師)の英文紹介状。	30-1に綴込み。
30	7	Dr.Robert F. Loeb宛 英文紹介状	松本重治	1958	5	15	書簡	コロンビア大学医学部プレスビテリアン病院のDr.Robert F. Loeb宛、Shin-ichi Kawashima(おそらく川島震一=消化器医師)の英文紹介状。	30-1に綴込み。
30	8	Dr.Robert F. Loeb宛 英文紹介状 COPY	松本重治	1958	5	15	書簡	コロンビア・プレスビテリアン・メディカルセンターのDr.Robert F. Loeb宛、Shin-ichi Kawashima(おそらく川島震一=消化器医師)の英文紹介状。COPYのスタンプあり。	30-1に綴込み。
30	9	Dr.Dana W. Atchley宛 英文紹介状 COPY	松本重治	1958	5	15	書簡	コロンビア・プレスビテリアン・メディカルセンターのDr.Dana W. Atchley宛、Shin-ichi Kawashima(おそらく川島震一=消化器医師)の英文紹介状。COPYのスタンプあり。	30-1に綴込み。
30	10	松本宛 英文報告	Christopher Chancellor	1958	4	23	書簡	芦田均のロンドン訪問に関して。ロイター通信社用紙。	30-1に綴込み。
30	11	Christopher J. Chancellor宛 英文紹介状	松本重治	1958	4	5	書簡	作成者は内容参照。ロイター社のChristopher J. Chancellor宛。芦田均のロンドン訪問に関して。	30-1に綴込み。
30	12	インデックス 1957					書類	30-13~22整理用インデックス。	30-1に綴込み。
30	13	Mrs. F. D. Roosevelt宛 英文紹介状	松本重治	1957	10	3	書簡	曾祢益、川上丈太郎夫妻のアメリカ訪問に関して。他近況。2頁。書込みあり。	30-14、15、16を添付。ホチキス留。30-1に綴込み。
30	14	英文紹介状	松本重治	1957	10	3	書簡	宛先なし。曾祢益、川上丈太郎の紹介状。2頁。	30-13に添付。ホチキス留。30-1に綴込み。
30	15	英文旅程表	WORLD WIDE TRAVEL	1957	9	5	書類	アメリカへの旅程表(9月28日~11月2日)。	30-13に添付。ホチキス留。30-1に綴込み。
30	16	英文リスト アメリカ代表団訪問予定人物ならびに機関	SOCIAL DEMOCRATIC PARTY JAPAN		9	11	書類	作成者は用紙参照。1行目はアイゼンハワー大統領。3頁。書込みあり。	30-13に添付。ホチキス留。30-1に綴込み。
30	17	松本宛 英文報告 COPY	W. J. Keswick	1957	9	30	書簡	上部にCOPYとあり。書込みあり。藤山愛一郎の訪英に関して。関連資料30-18。	30-1に綴込み。
30	18	John Keswick宛 英文紹介状	松本重治	1957	9	17	書簡	藤山愛一郎の訪英に関して。書込みあり。2頁。	30-1に綴込み。
30	19	John Keswick宛 英文紹介状	松本重治	1957	9	17	書簡	藤山愛一郎の訪英に関して。書込みあり。2頁。	30-1に綴込み。
30	20	Christopher J. Chancellor宛 英文紹介状		1957	9	16	書簡	藤山愛一郎の訪英に関して。書込みあり。	30-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
30	21	S. Kodama, Inukai, Natori宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1957	8	22	書簡	S. Kodama, Inukai, Natoriは北海道大学教授(おそらく児玉作左衛門、犬飼哲夫。なとりは不明)。Mrs. Sari Dienesの紹介状。	30-1に綴込み。
30	22	Douglas W. Overton宛 英文告知	Midori Hayashi	1957	2	1	書簡	松本作紹介状(Mr.Kato)に関して。書込みあり。	30-1に綴込み。
30	23	インデックス 1956					書類		30-24~33を整理。30-1に綴込み。
30	24	Douglas W. Overton宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1956	8	20	書簡	Yamamoto Yuzo(おそらく山本有三=小説家)の訪米に関して。書込みあり。	30-1に綴込み。
30	25	関係者宛 英文紹介状	松本重治	1956	8	3	書簡	Shigeo Mizuno(おそらく水野成夫=実業家)の訪米に際して。書込みあり。	30-1に綴込み。
30	26	Douglas W. Overton宛 英文紹介状	松本重治	1956	8	11	書簡	Yoshihiko Seki(おそらく関嘉彦=都立大学教授)の訪米に際して。書込みあり。	30-1に綴込み。
30	27	松本宛 英文報告	Robert S. Black	1956	5	17	書簡	紹介されたKikuchi(おそらく菊池正士=物理学者)に関して。サインの書込みあり。	30-1に綴込み。
30	28	Morgan W. Phillips宛 英文紹介状	松本重治	1956	3	25	書簡	Yoshihiko Seki(おそらく関嘉彦=都立大学教授)の訪米に際して。書込みあり。	30-1に綴込み。
30	29	Robert S. Black宛 英文紹介状 COPY	松本重治	1956	5	11	書簡	Seichi Kikuchi(おそらく菊池正士=物理学者)の訪米に関して。COPYとあり。	30-1に綴込み。
30	30	松本宛 英文紹介状	William Cullen Bryant	1955	11	15	書簡	コロンビア大学便箋。日本人学生Nobuo Mii(おそらく三井信雄=後のイグナイト・グループ代表)に関して。2頁。書込みあり。	30-1に綴込み。
30	31	松本宛 英文紹介状 COPY	Robert F. Loeb	1956	4	17	書簡	コロンビア大学医学部プレスピテリアン病院の名前入り。Arao Imamura(おそらく今村荒男=結核医学医師)夫妻の訪米に関して。COPYとあり。書込みあり。	30-1に綴込み。
30	32	松本宛 紹介状(名刺)	淵脇濟				書簡	リーダーズ・ダイジェスト日本支社総務部長・製作部長の淵脇の名刺に、松本宛の永田清照を紹介する言葉が書き込まれている。	30-33にホチキスで添付。30-1に綴込み。
30	33	松本宛 報告書	西村		10	18	書簡	永田清照と面会した内容と彼の印象に関して。永田は留学希望者。	30-32を添付。ホチキス留。30-1に綴込み。
30	34	インデックス 1955					書類	30-35~42整理用インデックス。	30-1に綴込み。
30	35	Richaed Finn宛	松本重治	1955	11	10	書簡	Kichihei Himuro(おそらく氷室吉平=労働問題研究家)の訪米に関して。	30-1に綴込み。
30	36	Margaret Williams宛 英文紹介状	松本重治	1955	8	9	書簡	東大の学生Hiroichi Yamaguchi(おそらく山口博一=南アジア研究者)の訪比に関して。	30-1に綴込み。
30	37	英文確認メモ			5	19	その他	30-38の書込みに対する確認メモ。駒井教授にコピーを送った旨。	30-38とともに30-39に添付。ホチキス留。30-1に綴込み。
30	38	松本宛 英文書簡	Maurice Harari	1955	5	10	書簡	N.Y.の国際文化会館に駒井教授の部屋を用意する件。コピーを駒井教授に送る旨の書込みあり。	30-37とともに30-39に添付。ホチキス留。30-1に綴込み。
30	39	Maurice Harari宛 英文紹介状	松本重治	1955	5	2	書簡	Taku Komai(おそらく駒井卓=遺伝学者)のN.Y.国際文化会館宿泊に関して。	30-37、38を添付。ホチキス留。30-1に綴込み。
30	40	A. W. Jessup宛 英文紹介状	松本重治	1955	4	21	書簡	Jessupは、Aviation Week(航空雑誌)の編集者。上村健太郎(=航空幕僚長)の英文紹介状。	30-42に添付。ホチキス留。30-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
30	41	名刺 上村健太郎	上村健太郎				その他	上村は航空幕僚長、空将。	30-42に添付。ホチキス留。30-1に綴込み。
30	42	松本宛 依頼状	上村健太郎			19	書簡	渡米に際し、関係者を紹介してほしい旨。Jessupに関する書込みあり。	30-40、41を添付。ホチキス留。30-1に綴込み。
31 Introduction (GTB)									
31	1	ファイル Introduction (GTB)					書類	31-2～84保管用ファイル。Introduction (GTB)とあり。GTBはおそらくGordon T. Bowles。	31-2～84を綴込み。
31	2	Gordon T. Bowles宛 英文書簡	Arthur F. Raper	1954	7	6	書簡	RaperはProject Evaluation Advisor。宛先の住所は国際文化会館(丸の内)。Jackson H. Baileyについて、他。	31-1の左側に綴込み。
31	3	Gordon T. Bowles宛 英文書簡	J. L. Brent				書簡	BrentはDirector。宛先の住所は国際文化会館(丸の内)。台湾に関する本の送付について。	31-1の左側に綴込み。
31	4	G. T. Bowles宛 英文書簡	S. Zuckerman	1958	1	13	書簡	Zuckermanはバーミンガム大学。宛先の住所は東大駒場キャンパス。Kinji Imanishi(おそらく今西錦司)について、他。COPYとあり。	31-1の右側に綴込み。
31	5	William Straus、William Howells、Sherwood L. Washburn宛 英文書簡	Gordon T. Bowles	1958	1	7	書簡	今西錦司の訪米について。いずれも動物学、文化人類学、解剖学などの学者。	31-1の右側に綴込み。
31	6	Solly Zuckerman宛 英文書簡	Gordon T. Bowles	1958	1	7	書簡	今西錦司の訪英について。いずれも文化人類学、動物学などの学者。	31-1の右側に綴込み。
31	7	Adolf H. Schultz宛 英文書簡	Gordon T. Bowles	1958	1	7	書簡	今西錦司の訪欧について。Schultzはチューリッヒ大学。	31-1の右側に綴込み。
31	8	松本宛 英文書簡	Charlie	1957	6	26	書簡	Eustace Seligman夫妻の訪日について。	31-1の右側に綴込み。
31	9	Harold L. Bache宛 英文書簡	松本重治	1957	5	15	書簡	William O'Keefeの訪日、駐米大使の朝海浩一郎について。	31-11に添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	10	松本宛 英文書簡	Harold L. Bache	1957	5	1	書簡	William O'Keefeの紹介状について。	31-11に添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	11	松本宛 英文書簡	R. L. Bache	1957	5	1	書簡	William O'Keefeの訪日について。	31-9、10を添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	12	Barbara Teters宛 英文書簡	Hildegard T. Scheffey	1957	5	7	書簡	BowlesからTetersへのお礼、Dorothy Dakinの訪日について。	31-1の右側に綴込み。
31	13	松本宛 英文書簡	Harold L. Bache	1957	5	1	書簡	William O'Keefeの紹介状について。	31-14に貼付。31-1の右側に綴込み。
31	14	松本宛 英文書簡	R. L. Bache	1957	5	1	書簡	William O'Keefeの訪日について。	31-13を貼付。31-1の右側に綴込み。
31	15	Gordon Bowles宛 英文書簡	Barbara Teters	1957	4	27	書簡	Dorothy Dakinの訪日について。H.S.-Pleaseとの書込みあり。	31-1の右側に綴込み。
31	16	松本宛 英文書簡	Kenneth Holland	1957	4	3	書簡	Alonzo Petteysの訪日について。	31-1の右側に綴込み。
31	17	Thomas Parran宛 英文書簡	Hildegard T. Scheffey	1957	5	8	書簡	Parranはピッツバーグ大学。松本の代理で作成。Betty B. Blattの訪日について。	31-18に添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	18	松本宛 英文書簡	Thomas Parran, M. D. Dean	1957	2	14	書簡	Betty B. Blattの訪日について。	31-17を添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	19	Harry J. Carman宛 英文書簡	Hildegard T. Scheffey	1957	3	5	書簡	Carmanはコロンビア大学。Bowlesの代筆礼状。	31-1の右側に綴込み。
31	20	高木八尺宛 英文書簡	Harry J. Carman	1957	2	28	書簡	Henry Dreyfuss夫妻、Harry Scherman夫妻の訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	21	Harold H. Fishier宛 英文書簡	松本重治	1957	2	16	書簡	Fisherはコロンビア大学。Arthur H. Comptonの訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
31	22	松本宛 英文書簡	Harold H. Fisher	1957	2	9	書簡	Fisherはコロンビア大学。Arthur H. Comptonの訪日に関して。	31-23を添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	23	紹介者リスト	Harold H. Fisher				書類	Arthur H. Comptonの訪日の際の紹介者リスト。	31-22に添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	24	Charles Burton Fahs	松本重治	1957	2	12	書簡	Fahsはロックフェラー財団。	31-25を添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	25	松本宛 英文書簡	Charles Burton Fahs	1957	1	14	書簡	Thomas J. Wilsonの訪日に関して。	31-24に添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	26	Gordon T. Bowles宛 英文書簡	David Mandelbaum	1957	2	11	書簡	Issa OmmidvarとAbdullah Ommidvar(テヘラン大学生)の訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	27	Allen Blaisdell宛 英文書簡	Gordon T. Bowles	1957	2	11	書簡	Issa OmmidvarとAbdullah Ommidvar(テヘラン大学生)の訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	28	高木八尺宛 英文書簡	Justine Smadbeck	1957	1	9	書簡	Edmund Rosenthal夫妻の訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	29	松本宛 英文書簡	Don	1956	7	12	書簡	COPYとあり。I. D. Newmanの訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	30	Dean William W. Wurster宛 英文書簡	松本重治	1957	1	17	書簡	Wurster家族の訪日に関して。	31-31を添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	31	松本宛 英文書簡	Dean William W. Wurster	1957	1	10	書簡	Wurster家族の訪日に関して。	31-30を添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	32	Harold J. Coolidge宛 英文書簡	Gordon T. Bowles	1956	12	26	書簡	Berknerの訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	33	Gordon T. Bowles宛 英文書簡	Harold J. Coolidge	1956	12	14	書簡	Lloyd V. Berknerの訪日に関して。12月27日に松本にコピーを送った旨の記載あり。	31-1の右側に綴込み。
31	34	J. Henry Korson宛 英文書簡	ふじたまこと	1956	12	13	書簡	FujitaはYMCA。Korsonに松本と大道安次郎を紹介。	31-35を添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	35	Toyohiko Kagawa宛 英文書簡	J. Henry Korson	1956	11	13	書簡	Korsonの訪日に関して。	31-34に添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	36	松本宛 英文紹介状	A. Uyama	1956	12	7	書簡	Uyamaはキャンベラの日本大使館参事官。H. H. A. Bielenstein夫妻の訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	37	松本宛 英文書簡	William W. Appleton				書簡	コロンビア大学のAppletonの訪日に関して。COPYとあり。	31-1の右側に綴込み。
31	38	Mildred Matthewson宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1956	11	21	書簡	Matthewsonは東洋英和女学院。Walter Meyerを紹介。	31-1の右側に綴込み。
31	39	Mildred Matthewson宛 英文書簡	Gordon T. Bowles	1956	11	21	書簡	Matthewsonは東洋英和女学院。Walter Meyerを紹介。	31-1の右側に綴込み。
31	40	松本宛 英文書簡	Burton	1956	11	15	書簡	インド大学のSamuel Mathaiの訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	41	高木八尺宛 英文書簡	Harry J. Carman	1956	10	31	書簡	William M. Hitzigの訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	42	松本宛 英文書簡	Douglas W. Overton	1956	10	24	書簡	Dr. Robert Strausz-HupeとWilliam R. Kintnerの訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	43	松本宛 英文書簡	Robert Guillain	1956	10	18	書簡	M. Manuel Chenailleの訪日に関して。COPYとあり。Mr. Bowlesとの書込みあり。2頁。31-44と同内容。	ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	44	松本宛 英文書簡	Robert Guillain	1956	10	18	書簡	M. Manuel Chenailleの訪日に関して。COPYとあり。2頁。31-43と同内容。	ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	45	松本宛 英文書簡	Alexander S. Cochran	1956	10	9	書簡	William Wurster夫妻の訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	46	松本宛 英文書簡	Mark Schorer	1956	9	21	書簡	Morse Erskine夫妻の訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
31	47	国際文化会館宛 英文書簡	Norman Harper	1956	9	13	書簡	宛先はThe Directorとあり。David Sissonsの訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	48	松本宛 英文書簡	Warren S. Hunsberger	1956	8	24	書簡	Alan GleasonとWilliam E. Dunkman家族の訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	49	松本宛 英文書簡	Alexander S. Cochran	1956	8	15	書簡	Walter Dodd Rambergの訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	50	Stuart Kirby宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1956	9	14	書簡	Allan Spitzの香港訪問に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	51	松本宛 英文紹介状	とがさききよし	1956	8	31	書簡	Sidney M. Kaplan夫妻の訪日に関して。COPYとあり。	31-1の右側に綴込み。
31	52	金森徳次郎宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1956	8	20	書簡	金森は国会図書館館長。Robert J. C. Butowの紹介状。	31-1の右側に綴込み。
31	53	Gordon V. Ball宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1956	8	20	書簡	John E. Iveyの紹介状。	31-1の右側に綴込み。
31	54	Gordon V. Ball宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1956	8	20	書簡	John E. Iveyの紹介状。	31-1の右側に綴込み。
31	55	高木八尺宛 英文書簡	Charles Cole	1956	8	5	書簡	Sterling P. Lamprechtの訪日に関して。COPYとあり。	31-1の右側に綴込み。
31	56	高木八尺宛 英文書簡	Sterling P. Lamprecht	1956	8	13	書簡	Sterling P. Lamprechtの訪日に関して。COPYとあり。	31-55に添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	57	松本宛 英文書簡	Sterling W. Fisher	1956	6	1	書簡	Cornelia Otis Skinnerの訪日に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	58	名刺 菊池正士	菊池正士				その他	菊池は東京大学原子核研究所長、教授。	31-60に添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	59	名刺 岡野澄	岡野澄				その他	岡野は文部省大学学術局学術課長。	31-60に添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	60	Robert S. Black宛 英文紹介状	松本重治	1956	5	11	書簡	菊池正士の紹介状。	31-1の右側に綴込み。31-58、59、61、62を添付。31-1の右側に綴込み。
31	61	東京大学原子核研究所の概要(英文)	菊池正士				書類	作成者は同所長。	31-60に添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	62	菊池正士宛 英文書簡	Robert R. Wilson	1956	3	8	書簡	Robert R. Wilsonの訪日に関して。	31-60に添付。31-1の右側に綴込み。
31	63	Robert S. Black宛 英文紹介状	松本重治	1956	5	11	書簡	菊池正士の紹介状。COPYとあり。	31-1の右側に綴込み。
31	64	Solomon宛 英文書簡	ふじしろもとこ				書簡	Otis Caryと「なかがわえつ」の連絡先ほか。	31-65、66を添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	65	なかがわえつ宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1955	6	26	書簡	Edward C. Solomonの紹介状。	31-64に添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	66	Otis Cary宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1955	6	26	書簡	Edward C. Solomonの紹介状。	31-64に添付。ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	67	貝塚茂樹宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1955	4	14	書簡	Lawrence Olsonの紹介状。	31-1の右側に綴込み。
31	68	Hriday Nath Kunzru宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1955	1	12	書簡	安井郁の紹介状。	31-1の右側に綴込み。
31	69	矢内原忠雄宛 英文書簡	Gordon T. Bowles	1954	12	22	書簡	Ray E. Baberの東大での待遇に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	70	前田和三郎宛 英文書簡	Gordon T. Bowles	1954	8	23	書簡	William Caudillの紹介状。	31-1の右側に綴込み。
31	71	Gilbert Bowles宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1954	8	11	書簡	作成者は内容参照。公衆衛生関連の「きむら」の訪米に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	72	Arthur F. Raper宛 英文書簡	Gordon T. Bowles	1954	8	19	書簡	手紙へのお礼。	31-1の右側に綴込み。
31	73	John D. Rockefeller 3rd宛 英文書簡	Gordon T. Bowles	1954	4	20	書簡	「いのうえうじお」(井上氏男=モービル石油取締役か)の訪米に関して。	31-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
31	74	Gilbert Bowles夫妻宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1953	12	29	書簡	作成者は内容参照。「こてだみよ」の訪米に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	75	野村吉三郎宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1954	3	30	書簡	J. Dixon Edwardsの紹介状。文中に松本の名前あり。	31-1の右側に綴込み。
31	76	Arthur F. Raper宛 英文書簡	Gordon T. Bowles	1954	3	22	書簡	Bailey Jacksonの活動に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	77	Leslie Kilbourne宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1954	3	3	書簡	東大教養学部アメリカ科の「あかしやすし」(明石康か)の香港訪問に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	78	Saundersの訪問予定者(英文)			11	30	書類	柳宗悦など、美術関係者7人の名前あり。	31-1の右側に綴込み。
31	79	英文紹介状	Gordon T. Bowles	1954	2	12	書簡	石津照璽東北大教授の訪米に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	80	紹介状の宛先リスト(英文)					書類	おもにアメリカの大学教授の名前のリスト。上に綴じていた31-79の紹介状の宛先か。	31-1の右側に綴込み。
31	81	加納久朗宛 英文書簡	Gordon T. Bowles	1954	2	8	書簡	「ふるはし氏」に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	82	岩井大慧宛 英文紹介状	Gordon T. Bowles	1953	8	27	書簡	Harold Nelsonの東洋文庫訪問に関して。	31-1の右側に綴込み。
31	83	石津照璽の欧米旅程表(英文)	石津照璽	1954	2	13	書類	日付は出発日。	ホチキス留。31-1の右側に綴込み。
31	84	名刺(英文) TERUJI ISHIZU	石津照璽				その他	石津は東北大教授。	31-1の右側に綴込み。
32 Thanks 1970									
32	1	ファイル Thanks 1970					書類	32-2~38保管用ファイル。	
32	2	インデックス 1975					書類	該当整理資料なし。	32-1の左側に綴込み。上に綴じこんでいた台紙3枚を同封。
32	3	インデックス 1974					書類	該当整理資料なし。	32-1の左側に綴込み。
32	4	インデックス 1973					書類	該当整理資料なし。	32-1の左側に綴込み。
32	5	インデックス 1972					書類	該当整理資料なし。	32-1の左側に綴込み。
32	6	インデックス 1971					書類	該当整理資料なし。	32-1の左側に綴込み。
32	7	インデックス 1970					書類	該当整理資料なし。	32-1の左側に綴込み。
32	8	宛先リスト	三井田				書類	「丸山眞男」と「堀」(堀越)への2件のみ。残りは罫線のみ。作成者はリストの「処」(処理?)欄の名前参照。国際文化会館用紙。	32-1の左側に綴込み。
32	9	国際文化会館用紙					その他	記入なし。	32-1の左側に綴込み。
32	10	インデックス A					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	11	インデックス B					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	12	インデックス C					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	13	インデックス D					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	14	インデックス E					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	15	インデックス F					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	16	インデックス G					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	17	インデックス H					書類	32-18整理用インデックス。	32-1の右側に綴込み。
32	18	堀越善雄宛 礼状	松本重治	1970	7	18	書簡	複写。	ホチキス留。32-1の右側に綴込み。
32	19	インデックス I					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	20	インデックス J					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	21	インデックス K					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	22	インデックス L					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	23	インデックス M					書類	32-24、25整理用インデックス。	32-1の右側に綴込み。
32	24	丸山眞男宛 礼状	松本重治	1970	2	23	書簡	葉書の複写と推測。日付、宛先は複写後の用紙への書込み、貼付資料より推測。	32-25を貼付。32-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
32	25	名刺 丸山眞男	丸山眞男	1970	2	23	その他	謹呈等の書込みあり。日付はおそらく受取後の書込み参照。	32-24に貼付。32-1の右側に綴込み。
32	26	インデックス N					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	27	インデックス O					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	28	インデックス P					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	29	インデックス Q					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	30	インデックス R					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	31	インデックス S					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	32	インデックス T					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	33	インデックス U					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	34	インデックス V					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	35	インデックス W					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	36	インデックス X					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	37	インデックス Y					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
32	38	インデックス Z					書類	該当整理資料なし。	32-1の右側に綴込み。
33 Letters of Thanks (Out-going)									
33	1	ファイル Letters of Thanks (Out-going)					書類	33-2～115保管用ファイル。国際文化会館からの礼状など。	
33	2	大村利一宛 礼状	国際文化会館	1963	6	22	書簡	大村は椿本チェーン製作所専務取締役。会館に寄贈された壺の御礼。copyとの書込みあり。	33-1に綴込み。
33	3	Nanette H. Meech宛 英文礼状	なんじょうひでのり	1965	12	3	書簡	作成者は、Associate Managing Director。会館への寄付の御礼。	33-1に綴込み。
33	4	Soame Jenyns宛 英文報告	おかざきよしこ	1965	11	30	書簡	著書の到着の報告。おかざきは、松本の秘書。	33-1に綴込み。
33	5	Jackson Burke宛 英文礼状	松本重治	1965	7	12	書簡	会館への寄付の御礼。	33-1に綴込み。
33	6	Fosco Maraini宛 英文礼状	松本重治	1965	3	1	書簡	著書送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	7	L. W. McLennan宛 英文報告	松本重治	1964	3	9	書簡	本の到着について。	33-1に綴込み。
33	8	インデックス 1963					書類	33-9～20整理用インデックス。	33-1に綴込み。
33	9	Joseph Roggendorf宛 英文礼状	松本重治	1963	11	27	書簡	著書送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	10	武藤糸治宛 礼状	松本重治	1962	11	27	書簡	武藤山治全集の寄贈の御礼。	33-1に綴込み。
33	11	Robert J. Lifton宛 英文礼状	松本重治	1963	11	18	書簡	論文抜き刷り送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	12	Holloway Brown宛 英文礼状	つるみよしゆき	1963	9	27	書簡	I.C.Uへの地図送付の御礼。	33-13を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	13	やまぐち宛 英文	Holloway Brown	1963	9	17	書簡	やまぐちは、国際文化会館のフロントデスク。I.C.Uへの地図送付について。	33-12に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	14	おがわよしえ宛 英文礼状	たなべてつろう	1963	9	12	書簡	おがわはアメリカ大使館秘書。イベントへのスタッフ招待への御礼。	33-15を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	15	たなべてつろう宛 英文書簡	おがわよしえ				書簡	おがわはアメリカ大使館秘書。イベントの招待状送付について。	33-14に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	16	George R. Packard, III宛 英文礼状	たなべてつろう	1963	9	12	書簡	Packardはアメリカ大使館秘書。イベントへのスタッフ招待の御礼。	33-1に綴込み。
33	17	連絡先 KUCHNELT-LEDDIHN					その他	郵送用封筒の差出人切抜と推測。綴りは異なるが、33-18の人物と推測。	33-18に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	18	Erik von Kuehnelt-Leddihn宛 英文礼状	松本重治	1963	7	15	書簡	著書送付の御礼。	33-17を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	19	R. Ruggles Gates宛 英文書簡	松本重治	1963	6	26	書簡	Gates博士の訃報に際して。	33-1に綴込み。
33	20	森蘊宛 礼状	国際文化会館	1962	1	23	書簡	著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	21	インデックス 1962					書類	33-22～54整理用インデックス。	33-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
33	22	G. L. Mehta宛 英文礼状	松本重治	1962	9	10	書簡	著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	23	Victor Steinbrueck宛 英文礼状	松本重治	1962	9	4	書簡	著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	24	Albert Wohlstetter宛 英文礼状	松本重治	1962	9	3	書簡	夫人の著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	25	東井金平宛 礼状	松本重治	1962	8	30	書簡	著書の送付の御礼。	33-26を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	26	連絡先 東井金平	東井金平				その他	33-25の備考中の著書の郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	33-25に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	27	George R. Nagamatsu宛 英文礼状	松本重治	1962	8	15	書簡	会館への寄付に対する御礼。	33-1に綴込み。
33	28	Charles C. Fries宛 英文礼状	松本重治	1962	7	26	書簡	著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	29	Alexander S. Cochran宛 英文書簡	松本重治	1962	7	26	書簡	会館への寄付に対する御礼。	33-1に綴込み。
33	30	Dunlop Rubber社宛 英文礼状	松本重治	1962	7	3	書簡	同社が出版したRabindranath Tagorの著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	31	Inam Rahman宛 英文礼状	松本重治	1962	7	3	書簡	本の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	32	経済同友会宛 礼状	松本重治	1962	6	20	書簡	刊行物の送付の御礼。2枚。	ホチキス留。33-1に綴込み。
33	33	岡本普意識宛 礼状	松本重治	1962	6	20	書簡	岡本普意識＝岡本利吉。著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	34	矢野一郎宛 礼状	松本重治	1962	6	18	書簡	本の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	35	大類純宛 礼状	松本重治	1962	6	18	書簡	本の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	36	Lucien Hervé宛 英文礼状	松本重治	1962	6	7	書簡	著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	37	インド大使館宛 英文礼状	松本重治	1962	6	7	書簡	本の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	38	日本放送協会宛 礼状	松本重治	1962	6	4	書簡	刊行物の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	39	板垣与一宛 礼状	松本重治	1962	6	4	書簡	作成者は推測。著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	40	新庄博宛 礼状	松本重治	1962	6	4	書簡	作成者は推測。著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	41	Leon Picon宛 英文礼状	松本重治	1962	6	1	書簡	翻訳書の送付の御礼。	33-43に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	42	郵便記録					書類	33-43の詳細と返信用の伝言。	33-43に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	43	松本宛 英文送付状	Leon Picon	1962	5	16	書簡	翻訳書の送付状。	33-41、42を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	44	Philip E. Mosely宛 英文礼状	松本重治	1962	6	1	書簡	「こばやしあつひろ」に関する記述あり。	33-1に綴込み。
33	45	芦原義信宛 礼状	松本重治	1962	4	30	書簡	作成者は推測。著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	46	大倉邦彦宛 礼状	松本重治	1962	4	30	書簡	作成者は推測。著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	47	松本宛 送付状	大倉邦彦	1962	4	22	書簡	大倉は大倉精神文化研究所所長。刊行物の送付について。後半は、刊行物の「復刊の辞」。	ホチキス留。33-1に綴込み。
33	48	Ronald A. Fisher宛 英文礼状	松本重治	1962	5	9	書簡	著作物の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	49	Robert J. C. Butow宛 英文礼状	松本重治	1962	5	9	書簡	著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	50	David M. Potter宛 英文礼状	松本重治	1962	5	9	書簡	著作物の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	51	外務省情報文化局長宛 英文礼状	松本重治	1962	2	14	書簡	ハワイ大学東西センターに関する報告書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	52	小池厚之助宛 礼状	松本重治	1962	2	16	書簡	本の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	53	J. Jacob宛 英文礼状	松本重治	1962	2	17	書簡	本の送付の御礼。	33-54に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	54	松本宛 英文送付状	J. Jacob	1962	2	7	書簡	本の送付状。	33-53を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	55	インデックス 1961					書類	33-56～69整理用インデックス。	33-1に綴込み。
33	56	John Scott宛 英文礼状	松本重治	1962	1	26	書簡	著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	57	David D. Henry宛 英文礼状	松本重治	1962	1	26	書簡	本の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	58	Eustance Seligman宛 英文礼状	松本重治	1961	11	11	書簡	著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	59	Harold M. Vinacke宛 英文礼状	松本重治	1961	11	11	書簡	著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	60	Henry Rosovsky宛 英文礼状	松本重治	1961	11	28	書簡	会館への協力の御礼。	33-1に綴込み。
33	61	Ronald A. Fisher宛 英文礼状	松本重治	1961	11	17	書簡	パンフレット送付の御礼。	33-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
33	62	岩井大慧宛 礼状	松本重治	1961	11	30	書簡	作成者は推測。本の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	63	梅原末治宛 礼状	松本重治	1961	11	20	書簡	作成者は推測。著書の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	64	Rovert J. Branch宛 英文礼状	松本重治	1961	10	6	書簡	雑誌送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	65	Willy Bretscher宛 英文礼状	松本重治	1961	9	27	書簡	本の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	66	McGovern宛 英文礼状	松本重治	1961	9	22	書簡	著書の送付の御礼。	33-67を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	67	国際文化会館宛 英文書簡	Melvin P. McGovern	1961	9	16	書簡	著書の送付状。	33-66に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	68	Jean Herly宛 仏文礼状	松本重治	1961	9	20	書簡	小冊子送付の御礼。	33-69を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	69	松本宛 仏文送付状	Jean Herly	1961	9	7	書簡	小冊子の送付状。	33-68に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	70	インデックス 1960					書類	33-71~81整理用インデックス。	33-1に綴込み。
33	71	Marion J. Levy Jr.宛 英文礼状	松本重治	1960	10	1	書簡	会館への寄付への御礼。	33-1に綴込み。
33	72	平沼弥太郎宛 礼状	松本重治	1960	9	6	書簡	会館への檜の切株寄贈の御礼。	33-1に綴込み。
33	73	メモ	田辺				その他	会員に関するメモ。	33-74に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	74	Acheson J. Duncan宛 英文礼状	松本重治	1960	7	27	書簡	会館への寄付への御礼。	33-73のメモを添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	75	Esther B. Rhoads宛 英文礼状	松本重治	1960	4	15	書簡	法隆寺の壁画の複製の寄贈の御礼。	33-1に綴込み。
33	76	ドイツ連邦共和国大使宛 英文礼状	松本重治	1960	1	28	書簡	本の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	77	Janet Stevens宛 英文礼状	松本重治	1960	1	20	書簡	雑誌の空輸版送付手続きの御礼。	33-79に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	78	Dorothy H. Umbeyer宛 英文礼状	松本重治	1960	1	20	書簡	雑誌の空輸版送付手続きの御礼。	33-79に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	79	松本宛 英文書簡	Dorothy H. Umbeyer	1960	1	7	書簡	雑誌の空輸版送付に関して。	33-77、78を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	80	デンマーク大使宛 英文礼状	松本重治	1960	1	18	書簡	本の送付の御礼。	33-81に貼付。33-1に綴込み。
33	81	松本宛 英文送付状	T. Busck-Nielsen	1960	1	12	書簡	本の送付状。	33-80を貼付。33-1に綴込み。
33	82	インデックス 1959					書類		33-83~85を整理。33-1に綴込み。
33	83	Samuel Booth宛 英文礼状	松本重治	1959	12	29	書簡	会館への寄付の御礼。	33-84に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	84	松本宛 英文書簡	Samuel Booth	1959	12	10	書簡	年は添付している33-83より推定。会館への寄付他。	33-83を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	85	Margaret D. Shultz宛 英文礼状	おおつばまりあん	1959	1	9	書簡	おおつばは、松本の秘書。本の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	86	インデックス 1958					書類		33-87~90を整理。33-1に綴込み。
33	87	千葉三郎宛 礼状	松本重治	1958	11	8	書簡	会館への菊縣崖の寄贈の御礼。	33-1に綴込み。
33	88	Griffith Way宛 英文礼状	松本重治	1958	10	28	書簡	会館への寄付の御礼。	33-89に貼付。33-1に綴込み。
33	89	松本宛 英文書簡	Griffith Way	1958	10	15	書簡	会館への寄付について。	33-88を貼付。33-1に綴込み。
33	90	川部重次郎宛 礼状	松本重治	1958	10	2	書簡	作成者は内容より推測。川部は東洋紡績株式会社経済研究所。同所の英文刊行物の送付の御礼。	33-1に綴込み。
33	91	インデックス 1957					書類	33-92整理用インデックス。	33-1に綴込み。
33	92	Leon Picon宛 英文礼状	Gordon T. Bowles	1957	3	11	書簡	会館への寄付への御礼。	33-1に綴込み。
33	93	インデックス 1956					書類	33-94~107整理用インデックス。	33-1に綴込み。
33	94	Walter A. Hafner宛 英文礼状	Gordon T. Bowles	1956	12	26	書簡	Book Newsに関して。	33-95に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	95	Gordon T. Bowles宛 英文書簡	Walter A. Haftner	1956	12	17	書簡	Book Newsに関して。	33-94を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	96	Herman Bohner宛 英文礼状	Gordon T. Bowles	1956	11	2	書簡	手紙への御礼。トインビーに言及。	33-97に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
33	97	Gordon T. Bowles宛 英文書簡	Hermann Bohner	1956	10	24	書簡	トインビーのことなど。	33-96を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	98	Ellen G. Allen宛 英文礼状	Gordon T. Bowles	1956	9	21	書簡	手紙への御礼。	33-99に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	99	Gordon T. Bowles宛 英文書簡	Ellen G. Allen	1956	9	13	書簡	会館への入会に関して。	33-98を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	100	Robert C. Nelson宛 英文礼状	松本重治	1956	5	24	書簡	論文送付の御礼。	33-101に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	101	松本宛 英文書簡	Robert C. Nelson	1956	5	24	書簡	作成者は添付している33-100より推定。	33-100を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	102	松本宛 英文礼状	Herbert Burton	1956	4	4	書簡	会館滞在時の御礼。	33-1に綴込み。
33	103	松本宛 英文礼状	Jacob Perlman	1956	3	29	書簡	会館滞在時の御礼。	33-1に綴込み。
33	104	Anthony Scarangelo宛 英文礼状	松本重治	1956	4	2	書簡	写真の送付の御礼。	33-105に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	105	松本宛 英文礼状	Anthony Scarangelo	1956	3	29	書簡	写真の送付状。	33-104を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	106	H. W. F. Scott宛 英文礼状	松本重治	1956	2	9	書簡	映画の御礼。	33-1に綴込み。
33	107	アメリカ大使館宛 英文礼状	松本重治	1956	2	16	書簡	本の領収書の御礼。	33-1に綴込み。
33	108	インデックス 1955					書類	33-109～115整理用インデックス。インデックスと同じ面に、1954とのスタンプあり。	33-1に綴込み。
33	109	J. Graham Parsons宛 英文礼状	松本重治	1955	11	25	書簡	エールの同窓会の開会の辞に関して。	33-1に綴込み。
33	110	Herbert Passin宛 英文礼状	松本重治	1955	8	10	書簡	陶芸品の取り扱いについて。	33-111に添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	111	松本宛 英文書簡	Herbert Passin	1955	7	25	書簡	陶芸品について。	33-110を添付。ホチキス留。33-1に綴込み。
33	112	国際文化会館宛 送付状	外務省	1955	12	16	書簡	儀号第4156号。外交団リストの送付状。	33-1に綴込み。
33	113	メキシコ大使宛 英文礼状	松本重治	1955	12	31	書簡	誤配送された手紙を先方から受領した件。	33-1に綴込み。
33	114	スウェーデン公使宛 英文礼状	松本重治	1955	12	26	書簡	論文の御礼。	33-1に綴込み。
33	115	Hans Bernstein宛 英文礼状	松本重治	1955	12	28	書簡	論文の御礼。	33-1に綴込み。
34 Letters of Thanks (GTB)									
34	1	ファイル Letters of Thanks (GTB)					書類	34-2～29保管用ファイル。GTBは、Gordon. T. Bowlesと推測。	
34	2	Gordon T. Bowles宛 英文礼状	Cesco Tomaselli	1956	6	24	書簡	会館滞在時の御礼。	34-1の左側に綴込み。
34	3	松本宛 英文礼状	George H. McNeeley, Jr.	1956	6	19	書簡	会館滞在時の御礼。	34-1の左側に綴込み。
34	4	松本・Gordon T. Bowles宛 英文礼状	Lloyd M. Short	1956	2	8	書簡	手紙への御礼。	34-1の左側に綴込み。
34	5	松本宛 英文書簡	Drothy H. Risser, Mildred Warder	1956	5	2	書簡	会館について。	34-1の左側に綴込み。
34	6	松本宛 英文礼状	John Goheen	1956	4	26	書簡	住居に関する御礼。	34-1の左側に綴込み。
34	7	松本宛 英文礼状	Urs Schwarz	1956	4	24	書簡	日本滞在時の御礼。	34-1の左側に綴込み。
34	8	松本・Gordon T. Bowles宛 英文礼状	Jina V. Holland	1957	1	7	書簡	日本滞在時の御礼。	ホチキス留。34-1の右側に綴込み。
34	9	松本宛 英文礼状	John A. Hannah	1957	2	4	書簡	日本滞在時の御礼。	34-1の右側に綴込み。
34	10	大河内一男宛 英文礼状	Gordon T. Bowles	1956	12	28	書簡	表題は内容より推測。労働史研究に関する記述あり。	34-1の右側に綴込み。
34	11	松本宛 英文礼状	Lawrence Olson	1956	7	23	書簡	会館滞在時の御礼。	34-1の右側に綴込み。
34	12	松本宛 英文礼状	Sydney M. Kaplan	1956	9	7	書簡	会館滞在時の御礼。	34-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況	
34	13	松本宛 英文送付状	Robert C. Nelson	1956	10	18	書簡	会館に関する記事の送付状。	34-1の右側に綴込み。	
34	14	Innis Carroll宛 英文礼状	Gordon T. Bowles	1956	10	22	書簡	手紙への御礼。	34-16に添付。ゼムクリップ留。34-1の右側に綴込み。	
34	15	Innis Carroll宛 英文礼状	Gordon T. Bowles	1956	10	22	書簡	手紙への御礼。34-14と同じ内容。印刷薄め。	34-16に添付。ゼムクリップ留。34-1の右側に綴込み。	
34	16	松本宛 英文礼状	Innis Carroll	1956	9	25	書簡	会館滞在時の御礼。	34-14、15を添付。ゼムクリップ留。34-1の右側に綴込み。	
34	17	Susan Rosenberg宛 英文礼状	松本重治	1956	12	13	書簡	手紙への御礼。	34-18に添付。ゼムクリップ留。34-1の右側に綴込み。	
34	18	松本宛 英文礼状	Susan Rosenberg	1956	12	5	書簡	トインビーの講義の招待状について。	34-17を添付。ゼムクリップ留。34-1の右側に綴込み。	
34	19	清岡映一宛 英文礼状	Gordon T. Bowles	1956	10	20	書簡	『三田評論』に関して。	34-1の右側に綴込み。	
34	20	Richaed Lane宛 英文礼状	Gordon T. Bowles	1956	7	12	書簡	Saikaku(西鶴?)の研究に関して。	34-1の右側に綴込み。	
34	21	Robert B. Hall宛 英文礼状	松本重治、Gordon T. Bowles	1956	6	29	書簡	会館への寄付の御礼。	34-1の右側に綴込み。	
34	22	Soeratno Wirjoatmodjo宛 英文礼状	松本重治、Gordon T. Bowles	1956	6	25	書簡	インドネシアの出版物への御礼。	34-1の右側に綴込み。	
34	23	Alexander S. Cochran宛 英文礼状	松本重治、Gordon T. Bowles	1956	6	7	書簡	会館への寄付の御礼。	34-1の右側に綴込み。	
34	24	松本宛 英文礼状	Alexander S. Cochran	1956	4	30	書簡	会館滞在時の御礼と寄付。	34-1の右側に綴込み。	
34	25	Robert C. Nelson宛 英文礼状	松本重治	1956	3	24	書簡	論文送付の御礼。	34-26に添付。ホチキス留。34-1の右側に綴込み。	
34	26	松本宛 英文礼状	Robert C. Nelson	1956	5	20	書簡	作成者は添付している34-25より推測。論文送付について。	34-25を添付。ホチキス留。34-1の右側に綴込み。	
34	27	松本夫妻宛 英文礼状	Brooks Emeny	1956	4	20	書簡	会館滞在時の御礼。	ホチキス留。34-1の右側に綴込み。	
34	28	Harry Hawthorn宛 英文礼状	Gordon T. Bowles	1956	5	14	書簡	本の御礼。	34-1の右側に綴込み。	
34	29	Hyman Kublin宛 英文礼状	Gordon T. Bowles	1956	3	15	書簡	実際の作成者は、Bowlesの秘書。著作の御礼。	34-1の右側に綴込み。	
35 CONDOLENCE										
35	1	ファイル CONDOLENCE					書類	35-2保管用ファイル。		
35	2	Robert Oppenheimer夫人宛 英文弔辞	高木八尺、松本重治、松本花子	1967	2	22	書簡	作成者は内容より推測。	35-1に綴込み。	
36 Letters of Condolence										
36	1	ファイル Letters of Condolence					書類	36-2～131保管用ファイル。		
36	2	封筒 弔電					書類	36-3～21保管用封筒。	36-1に挟み込み。	
36	3	メモ International Phototelegram				8	13	その他	「International Phototelegram 8/13受領」とあり。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。
36	4	松本宛 国際電報	Laurance Isabel	1979	1	17	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。	
36	5	松本宛 国際電報	いわもと	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。ワシントン参照。	36-6を貼付。36-2に保管し、36-1に挟み込み。	
36	6	松本宛 国際電報	John Keswick他	1978	12	21	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-5に貼付。36-2に保管し、36-1に挟み込み。	
36	7	松本宛 国際電報	Beren Abreu	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。	
36	8	松本宛 国際電報	Jean and Marius Jansen	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。	
36	9	松本宛 国際電報	David Maceachron	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。	

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
36	10	松本宛 国際電報	Blanchette, Jay and Sharon Rockefeller	1978	12	23	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。
36	11	松本宛 国際電報	Robin and Jack Hall	1978	12	23	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。
36	12	松本宛 国際電報	みちお、しまこ	1978	12	23	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。
36	13	松本宛 国際電報	Olive	1979	1	6	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。
36	14	松本宛 国際電報	Porter Mckeever	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。
36	15	松本宛 国際電報	藤山檜一、藤山静子	1978	12	28	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。
36	16	松本宛 国際電報	ふくだなおみ	1978	12	25	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。
36	17	松本宛 国際電報	George Kennan	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。
36	18	松本宛 国際電報	Iwao Ono	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。
36	19	松本宛 国際電報	Jim Morley	1978	12	23	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。
36	20	松本宛 国際電報	Phillips Talbot	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。
36	21	松本宛 国際電報	John and Anne Slater	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-2に保管し、36-1に挟み込み。
36	22	弔電の御礼の下書き(タイプ・英文)	松本重治				書類	妻の花子への哀悼の意に対する御礼の下書き。3枚。10件分。タイプ後の確認や追加の書込みあり。	36-23に添付。ゼムクリップ留。36-1に挟み込み。
36	23	弔電の御礼の下書き(英文)	松本重治				自筆	妻の花子への哀悼の意に対する御礼の下書き。4枚。25件分。タイプや手書きなどの指示あり。	36-22を添付。ゼムクリップ留。36-1に挟み込み。
36	24	松本宛 お悔やみ	竹口健次	1978	12	21	書簡	葉書。妻の花子への哀悼の意。	台紙に貼付し、36-1の左側に綴込み。
36	25	松本宛 お悔やみ	岡田万亀雄	1978	12	24	書簡	葉書。妻の花子への哀悼の意。子息の代筆。	台紙に貼付し、36-1の左側に綴込み。
36	26	松本宛 お悔やみ	林泉	1978	12	22	書簡	葉書。妻の花子への哀悼の意。	台紙に貼付し、36-1の左側に綴込み。
36	27	松本宛 お悔やみ	高山秀	1978	12	22	書簡	葉書。妻の花子への哀悼の意。	台紙に貼付し、36-1の左側に綴込み。
36	28	松本宛 お悔やみ	宮本実	1978	12	22	書簡	葉書。妻の花子への哀悼の意。	台紙に貼付し、36-1の左側に綴込み。
36	29	松本宛 お悔やみ	増田幸一	1978	12	22	書簡	葉書。妻の花子への哀悼の意。	台紙に貼付し、36-1の左側に綴込み。
36	30	松本宛 お悔やみ	田沢隆二	1978	12	22	書簡	葉書。妻の花子への哀悼の意。	台紙に貼付し、36-1の左側に綴込み。
36	31	松本宛 お悔やみ(英文)	Manaw T ■ ■hui	1978	12		書簡	カード。妻の花子への哀悼の意。	36-1の左側に綴込み。
36	32	1979	高橋源次	1979	1	17	書類	作成者は内容より推測。松本へ宛てた書込みあり。文中に花子のことと推測記述あり。3枚。	ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	33	松本宛 お悔やみ	高橋誠一郎	1978	12	21	書簡	高橋は交詢社理事長。妻の花子への哀悼の意。	36-34を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	34	連絡先 高橋誠一郎	高橋誠一郎				その他	36-33郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-33に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	35	松本宛 お悔やみ	石川達之	1978	12	21	書簡	年は推定。妻の花子への哀悼の意。	36-36を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	36	連絡先 石川達之	石川達之				その他	36-35郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-35に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	37	松本宛 お悔やみ	緒方富雄	1978	12	21	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-38を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
36	38	連絡先 緒方富雄	緒方富雄				その他	36-37郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-37に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	39	松本宛 お悔やみ	玉置徳太郎	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-40を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	40	連絡先	玉置徳太郎				その他	36-39郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-39に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	41	松本宛 お悔やみ	秋山操	1978	12	25	書簡	年は推定。妻の花子への哀悼の意。	36-42を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	42	連絡先	秋山操				その他	36-41郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-41に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	43	松本宛 お悔やみ	西園寺公一	1978	12	22	書簡	作成者は添付している36-44より推定。妻の花子への哀悼の意。	36-44を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	44	差出人	西園寺公一				その他	36-43の封筒の差出人欄切抜と推測。	36-43に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	45	松本宛 お悔やみ	大野欣一	1978	12	21	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-46を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	46	連絡先 大野欣一	大野欣一				その他	36-45郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-45に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	47	松本宛 お悔やみ	岡本二三雄	1978	12	23	書簡	年は推定。妻の花子への哀悼の意。	36-48を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	48	連絡先 岡本二三雄	岡本二三雄				その他	36-47郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-47に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	49	松本宛 お悔やみ	太田誠	1978	12		書簡	文中の年は「昭和四十三年」となっているが、内容から五十三(1978)年と推定。妻の花子への哀悼の意。	36-50を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	50	連絡先	太田誠				その他	36-49郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-49に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	51	松本宛 お悔やみ	斎藤和子	1978	12	27	書簡	年は推定。妻の花子への哀悼の意。	36-52を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	52	連絡先 斎藤眞	斎藤眞				その他	36-51郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-51に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	53	松本宛 お悔やみ	飯島小平	1978	12		書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-54を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	54	連絡先	飯島小平				その他	36-53郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-53に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	55	松本宛 お悔やみ	茂義太郎	1978	12	29	書簡	年は推定。妻の花子への哀悼の意。	36-56を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	56	連絡先 茂義太郎	茂義太郎				その他	36-55郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-55に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	57	松本宛 お悔やみ	四方れい				書簡	妻の花子への哀悼の意。書簡は花子宛で書かれている。	36-1の左側に綴込み。
36	58	松本宛 お悔やみ	久守和子				書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-59を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	59	連絡先	久守和子				その他	36-58郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-58に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	60	松本宛 礼状	松方為子	1979	2	2	書簡	年は添付している36-61より推定。滞在時の礼状。	36-61を添付。ホチキス留。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
36	61	連絡先 松方為子	松方為子	1979	2	2	その他	36-60郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。住所は都城聖ドミニコ学園のもの。	36-60に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	62	松本宛 お悔やみ	林雄一郎				書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-63を添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	63	連絡先 林雄一郎	林雄一郎				その他	36-62郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-62に添付。ホチキス留。36-1の左側に綴込み。
36	64	松本宛 お悔やみ	小寺花野	1978	12	23	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-65を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	65	連絡先 小寺花野	小寺花野				その他	36-64郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-64に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	66	松本宛 英文お悔やみ	Rose	1978	12	29	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-67を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	67	連絡先	Rose				その他	36-66郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-66に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	68	松本宛 お悔やみ	Sharon A. Minichiello				書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-69を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	69	連絡先	Sharon A. Minichiello				その他	36-68郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-68に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	70	松本宛 お悔やみ	服部正也、田鶴子				書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-71を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	71	連絡先 服部正也 田鶴子	服部正也、田鶴子				その他	36-70郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-70に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	72	松本宛 英文お悔やみ	Jacqueline W. Shapiro	1978	12	25	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-73を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	73	連絡先 Isaac Shapiro	Isaac Shapiro				その他	36-72郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-72に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	74	松本宛 英文お悔やみ	Dahl	1978	12	24	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-75を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	75	連絡先 Dahl	Dahl				その他	36-74郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-74に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	76	松本宛 お悔やみ	山本明	1979	1	16	書簡	妻の花子への哀悼の意。2枚。	ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	77	榎操宛 お悔やみ	松岡励子	1978	12	23	書簡	年は内容より推測。榎は松本の娘と推測。松本の妻の花子への哀悼の意と推測。2枚。	ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	78	連絡先 松岡励子	松岡励子				その他	36-77郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-77に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	79	松本宛 英文お悔やみ	Ardath W. Burks, Jane Burks	1978	12	25	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
36	80	松本宛 お悔やみ	斎藤眞	1978	12	26	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-81を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	81	連絡先 斎藤眞	斎藤眞				その他	36-80郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-80に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	82	松本宛 英文お悔やみ	John F. Howes	1979	7	4	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
36	83	松本宛 英文お悔やみ	Tom・Frances	1978	12	23	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-84を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
36	84	連絡先 Blakemore & Mitsuki	Blakemore・Mitsuki				その他	36-83郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-83に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	85	松本宛 英文お悔やみ	Gaston J. Sigur	1978	12	28	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
36	86	松本宛 英文お悔やみ	I. G. I. Fraser	1978	12	27	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
36	87	松本宛 英文お悔やみ	Ian Mutsu	1978	12	23	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
36	88	松本宛 英文お悔やみ	Thomas Michael Conway	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
36	89	松本宛 英文お悔やみ	Morton White	1979	5	4	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
36	90	松本宛 英文お悔やみ	Neal Henry Lawrence	1979	4	24	書簡	妻の花子への哀悼の意。花子を詠んだ和歌あり。	36-1の右側に綴込み。
36	91	松本宛 英文お悔やみ	浦松ふき	1978	12	21	書簡	妻の花子への哀悼の意。浦松佐美太郎夫人か。	36-92を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	92	連絡先 浦松ふき	浦松ふき				その他	36-91郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-91に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	93	Gordon T. Bowles宛 英文礼状	松本重治	1979	2	21	書簡	作成者は内容より推定。妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-94に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	94	松本宛 英文お悔やみ	Gordon T. Bowles	1979	2	2	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-93を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	95	Hazel Durnell宛 英文礼状	松本重治	1979	2	21	書簡	作成者は内容より推定。妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-96に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	96	松本宛 英文お悔やみ	Hazel Durnell	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-95を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	97	Burton宛 英文礼状	松本重治	1979	2	27	書簡	妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-98に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	98	松本宛 英文お悔やみ	Burton	1979	1	10	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-97を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	99	Richard B. Finn夫妻宛 英文礼状	松本重治	1979	2	26	書簡	妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-100に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	100	松本宛 英文お悔やみ	Dallas & Dick(Richard B. Finn夫妻)	1979	2	8	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-99を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	101	松本宛 英文お悔やみ	John K. Fairbank	1979	3	13	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
36	102	George A. Furness宛 英文礼状	松本重治	1979	2	21	書簡	妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-103に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	103	松本宛 英文お悔やみ	George A. Furness	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-102を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	104	James Huffman宛 英文礼状	松本重治	1979	2	26	書簡	妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-105に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	105	松本宛 英文お悔やみ	James Huffman	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-104、106を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	106	連絡先 James Huffman	James Huffman				その他	36-105郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-105に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	107	John W. Gardner夫妻宛 英文礼状	松本重治	1979	2	27	書簡	妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-108に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
36	108	松本宛 英文お悔やみ	John W. Gardner夫妻				書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-107を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	109	Carl J. Green夫妻宛 英文礼状	松本重治	1979	2	26	書簡	妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-110に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	110	松本宛 英文お悔やみ	Carl J. Green	1978	12	26	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-109を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	111	松本宛 英文お悔やみ	W. E. C. Huthwaite	1979	2	10	書簡	作成者は添付している36-112より推測。妻の花子への哀悼の意。	36-112を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	112	連絡先 W. E. C. Huthwaite	W. E. C. Huthwaite				その他	36-111郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	36-111に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	113	松本宛 英文お悔やみ	Teruko Okada Kaehi	1978	12	22	書簡	妻の花子への哀悼の意。2枚。	ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	114	松本宛 英文お悔やみ	John Keswick	1978	12	28	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
36	115	Marion J. Levy, Jr. 宛 英文礼状	松本重治	1979	2	26	書簡	妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-116に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	116	松本宛 英文お悔やみ	Marion J. Levy, Jr.	1978	12	28	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-115を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	117	松本宛 英文お悔やみ	Robert B. McKay	1979	1	8	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
36	118	Donald H. McLean, Jr. 宛 英文礼状	松本重治	1979	2	19	書簡	妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-119に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	119	松本宛 英文お悔やみ	Donald H. McLean, Jr.	1978	12	21	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-118を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	120	松本宛 英文お悔やみ	Jean and Earl Morris				書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
36	121	George R. Packard宛 英文礼状	松本重治	1979	2	26	書簡	妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-122に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	122	松本宛 英文お悔やみ	George R. Packard	1979	1	9	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-121を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	123	松本宛 英文お悔やみ	Haru and Ed Reischauer	1979	1	2	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
36	124	Laurance宛 英文礼状	松本重治	1979	2	27	書簡	妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-125に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	125	松本宛 英文お悔やみ	Laurance	1979	2	24	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-124を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	126	Howard Simons宛 英文礼状	松本重治	1979	2	21	書簡	妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-127に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	127	松本宛 英文お悔やみ	Howard Simons	1979	2	6	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-126を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	128	Dick and Dorothy宛 英文礼状	松本重治	1979	2	27	書簡	妻の花子へのお悔やみ状への御礼。	36-129に添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	129	松本宛 英文お悔やみ	Dick, Dorothy	1979	1	10	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-128を添付。ホチキス留。36-1の右側に綴込み。
36	130	松本宛 英文お悔やみ	Romesh Thapar	1978	12	30	書簡	年は内容より推定。妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
36	131	松本宛 英文お悔やみ	Ed	1978	12	30	書簡	妻の花子への哀悼の意。	36-1の右側に綴込み。
37 弔電・供花等									
37	1	ファイル 弔電・供花等					書類	37-2～202保管用ファイル。	

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
37	2	Theresa Brown宛 国際電報	松本重治、 加藤幹雄	1986	12	9	書簡	年は内容より推定。ハリソン・ ブラウンへの弔辞。	37-3とともに複写。37-1に 挟み込み。
37	3	日本経済新聞	日本経済新聞 社	1986	12	10	新聞	表題はNとの書込み参照。日 付はスタンプ参照。内容より、 ハリソン・ブラウンの訃報記事 と推測。	37-2とともに複写。37-1に 挟み込み。
37	4	電報下書き	松本重治	1988	11	14	自筆	草野心平への弔電の下書 き。	37-1の右側に綴込み。
37	5	Olive Parish Tejada-Flores宛 国 際電報	松本重治		9	5	書簡		37-1の右側に綴込み。
37	6	掲載紙不明		1988	6	2	新聞	複写。日付は複写後のスタン プ参照。岩村忍訃報記事。複 写後の用紙に、献花に関する 書込みあり。	37-1の右側に綴込み。
37	7	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞 社	1988	4	23	新聞	表題は内容より推測。日付は スタンプ参照。川勝伝の訃報 記事。切抜。	37-8、9と同じ台紙に貼 付。37-1の右側に綴込 み。
37	8	朝日新聞	朝日新聞社	1988	5	17	新聞	表題はAとの書込み参照。日 付はスタンプ参照。津田正夫 の訃報記事。切抜。	37-7、9と同じ台紙に貼 付。37-1の右側に綴込 み。
37	9	朝日新聞	朝日新聞社	1988	5	18	新聞	日付はスタンプ参照。亡く なった津田正夫に触れた天 声人語欄。切抜。	37-7、8と同じ台紙に貼 付。37-1に挟み込み。
37	10	朝日新聞 夕刊	朝日新聞社	1988	2	6	新聞	高橋源次の訃報記事。切抜。	37-11に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	11	台紙 高橋源次					書類	37-10を貼付。献花に関する 記載あり。	37-1の右側に綴込み。
37	12	朝日新聞	朝日新聞社	1988	1	11	新聞	小島徹三の訃報記事。切抜。	37-13に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	13	台紙 小島徹三		1988	1	12	書類	日付は内容より推測。弔問に 関する記載あり。	37-12を貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	14	朝日新聞	朝日新聞社	1987	12	4	新聞	黒田巍の訃報記事。切抜。	37-15に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	15	台紙 黒田巍		1987	12	4	書類	弔電に関する記載あり。	37-14を貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	16	読売新聞	読売新聞社	1987	10	19	新聞	37-19の台紙の一番上に貼 付されているものと推測。朱 牟田夏雄の訃報記事。切抜。	37-17、18と同じ台紙に貼 付。37-1の右側に綴込 み。
37	17	掲載紙不明		1987	10	19	新聞	日付は37-16より推定。朱牟 田夏雄の訃報記事。切抜。	37-16、18と同じ台紙に貼 付。37-1の右側に綴込 み。
37	18	掲載紙不明		1987	10	19	新聞	日付は37-16より推定。朱牟 田夏雄の訃報記事。切抜。	37-16、17と同じ台紙に貼 付。37-1の右側に綴込 み。
37	19	台紙 朱牟田夏雄					書類	供花に関する記載あり。	37-16～18を貼付。37-1 の右側に綴込み。
37	20	朝日新聞 夕刊	朝日新聞社	1987	10	12	新聞	西島芳二の訃報記事。切抜。	37-21に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	21	台紙 西島芳二		1987	10	14	書類	日付は記載と内容より推測。 献花に関する記載あり。	37-20を貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	22	Romila Thapar宛 国際電報	松本重治、 おおかたこ うへい		8	26	書簡	弔辞。	37-1の右側に綴込み。
37	23	伝言メモ	白仁	1987	8	20	その他	年は内容参照。西里竜夫の 葬儀に関して。	37-1の右側に綴込み。
37	24	電報文の記録		1987	1	1	書類	荘宏の葬儀や弔電に関して。	37-25を貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	25	朝日新聞	朝日新聞社	1987	7	2	新聞	表題はAとの書込み参照。荘 宏の訃報記事。切抜。	37-24に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	26	電報 下書き	松本重治	1987	1	29	自筆	堀越禎三への弔電。	37-27を貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	27	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1987	6	24	新聞	堀越禎三の訃報記事。切取。	37-26に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	28	伝言メモ	京都日本語 センター	1987	6	5	その他	年は内容参照。作成者は連 絡の発信元。山田忠男の葬 儀に関して。松本による弔電 文の控え書込みあり。	37-1の右側に綴込み。
37	29	Romesh Thapar宛 国際電信	松本重治、 加固寛子		5	5	書簡	弔辞。	37-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
37	30	伝言メモ	共同通信総務部	1987	4	2	その他	日付は内容より推定。作成者は連絡の発信元。福島慎太郎の葬儀に関して。	37-1の右側に綴込み。
37	31	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1987	4	2	新聞	表題、日付は書込み参照。福島慎太郎の訃報記事。切抜、37-32とともに複写。	37-1の右側に綴込み。
37	32	日本経済新聞	日本経済新聞社	1987	4	3	新聞	表題、日付は書込み参照。福島慎太郎の告別式に関して。切抜、37-32とともに複写。	37-1の右側に綴込み。
37	33	掲載紙不明		1987	4	2	新聞	日付は書込み参照。福島慎太郎の訃報記事。切抜、複写。	37-1の右側に綴込み。
37	34	The Japan Times	ジャパンタイムズ社	1987	4	3	新聞	表題はJとの書込みより推測。日付は書込み参照。福島慎太郎の訃報記事。切抜。	37-35の裏に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	35	The Japan Times	ジャパンタイムズ社	1987	4	3	新聞	表題はJとの書込みより推測。日付は書込み参照。福島慎太郎の訃報記事。切抜。複写。	裏に37-34を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	36	弔電 下書き	松本重治				自筆	福島慎太郎への弔電文。	37-1の右側に綴込み。
37	37	毎日新聞	毎日新聞社	1987	4	2	新聞	表題はMとの書込みより推測。日付はスタンプ参照。福島慎太郎の訃報記事。切抜。	37-44に添付。ゼムクリップ留。37-1の右側に綴込み。
37	38	日本経済新聞	日本経済新聞社	1987	4	3	新聞	表題はNとの書込みより推測。日付はスタンプ参照。福島慎太郎の追悼記事。切抜。複写。	37-44に添付。ゼムクリップ留。37-1の右側に綴込み。
37	39	朝日新聞	朝日新聞社	1987	4	3	新聞	表題はAとの書込みより推測。日付はスタンプ参照。福島慎太郎の追悼記事。切抜。	37-44に添付。ゼムクリップ留。37-1の右側に綴込み。
37	40	読売新聞	読売新聞社	1987	4	2	新聞	表題はYとの書込みより推測。日付はスタンプ参照。福島慎太郎の訃報記事。切抜。	37-44に添付。ゼムクリップ留。37-1の右側に綴込み。
37	41	産経新聞	産経新聞社	1987	4	2	新聞	表題はSとの書込みより推測。日付はスタンプ参照。福島慎太郎の訃報記事。切抜。	37-44に添付。ゼムクリップ留。37-1の右側に綴込み。
37	42	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1987	4	2	新聞	表題、日付は37-44の台紙への書込み参照。福島慎太郎の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	43	日本経済新聞	日本経済新聞社	1987	4	3	新聞	表題、日付は37-44の台紙への書込み参照。福島慎太郎の告別式に関して。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	44	台紙 福島慎太郎					書類	書込みあり。	37-37～41を添付。37-42、43を貼付。ゼムクリップ留。37-1の右側に綴込み。
37	45	読売新聞	読売新聞社	1987	3	9	新聞	表題、日付は37-47への書込み参照。古垣鐵郎の訃報記事。切抜。	37-47に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	46	読売新聞	読売新聞社	1987	3	9	新聞	表題、日付は37-47への書込み参照。切抜。	37-47に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	47	台紙 古垣鐵郎					書類	表題、日付に関する書込みあり。	37-45、46を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	48	毎日新聞	毎日新聞社	1987	2	10	新聞	貝塚茂樹の追悼記事。切抜。	37-50に添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	49	朝日新聞	朝日新聞社	1987	2	10	新聞	表題はAとの書込みより推測。日付はスタンプ参照。貝塚茂樹の訃報記事。切抜。	37-50に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	50	台紙 貝塚茂樹					書類	献花に関する書込みあり。	37-48を添付。ホチキス留。37-49を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	51	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1987	2	3	新聞	日付は裏面へのスタンプ参照。高松宮宣仁の訃報記事。1面。切抜。	台紙に添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	52	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1987	2	3	新聞	日付はスタンプ参照。高松宮宣仁の訃報記事。37-51の裏面。切抜。	台紙に添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
37	53	朝日新聞	朝日新聞社	1987	2	3	新聞	日付はスタンプ参照。高松宮宣仁の訃報記事。切抜。	台紙に添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	54	朝日新聞	朝日新聞社	1987	2	4	新聞	表題はAとの書込み参照。日付はスタンプ参照。高松宮宣仁の葬儀関連。切抜。	台紙に添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	55	朝日新聞	朝日新聞社	1987	2	3	新聞	表題はAとの書込み参照。日付はスタンプ参照。高松宮宣仁の訃報記事。切抜。	台紙に添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	56	東京新聞	東京新聞社	1987	2	4	新聞	表題はTとの書込み参照。日付はスタンプ参照。高松宮宣仁の追悼記事。切抜。	台紙に添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	57	日本経済新聞	日本経済新聞社	1987	2	4	新聞	表題はNとの書込み参照。日付はスタンプ参照。高松宮宣仁の追悼記事。切抜。	台紙に添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	58	Mainichi Daily News	毎日新聞社	1987	2	4	新聞	表題はMとの書込み参照。日付はスタンプ参照。高松宮宣仁の追悼記事。英文。切抜。	台紙に添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	59	毎日新聞	毎日新聞社	1987	2	3	新聞	表題はMとの書込み参照。日付はスタンプ参照。高松宮宣仁の追悼記事。切抜。	台紙に添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	60	Theresa Brown宛 国際電信	松本重治、加藤幹雄	1986	12	9	書簡	年は内容より推定。ハリソン・ブラウンへの弔辞。	37-61とともに複写。37-1の右側に綴込み。
37	61	日本経済新聞	日本経済新聞社	1986	12	10	新聞	表題はNとの書込み参照。日付はスタンプ参照。内容よりハリソン・ブラウンの訃報記事と推測。	37-60とともに複写。37-1の右側に綴込み。
37	62	弔電 下書き	松本重治				自筆	「こんどうたすく」への弔辞。	37-1の右側に綴込み。
37	63	朝日新聞	朝日新聞社	1986	9	16	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。武者小路不二子の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	64	台紙 武者小路不二子					書類	弔電との書込みあり。	37-63を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	65	朝日新聞 夕刊	朝日新聞社	1986	9	2	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。太田宇之助の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	66	台紙 太田宇之助					書類	縫田曄子宅へ弔電、との書込みあり。	37-65を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	67	朝日新聞	朝日新聞社	1986	7	28	新聞	表題はAとの書込み参照。日付はスタンプ参照。木原均の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	68	伝言メモ	なかい	1986	7	28	その他	作成者は連絡の発信元。なかいは木原研究所。木原均の葬儀に関して。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	69	台紙 木原均					書類	献花に関する書込みあり。	37-67、68を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	70	日本経済新聞	日本経済新聞社	1986	6	27	新聞	表題はNとの書込み参照。日付はスタンプ参照。前川国男の訃報記事。切抜。	37-77に添付。ゼムクリップ留。37-1の右側に綴込み。
37	71	朝日新聞 夕刊	朝日新聞社	1986	6	26	新聞	表題はAとの書込み、内容参照。日付はスタンプ参照。前川国男の訃報記事。切抜。	37-77に添付。ゼムクリップ留。37-1の右側に綴込み。
37	72	読売新聞	読売新聞社	1986	6	27	新聞	表題はYとの書込み参照。日付はスタンプ参照。前川国男の訃報記事。切抜。	37-77に添付。ゼムクリップ留。37-1の右側に綴込み。
37	73	産経新聞	産経新聞社	1986	6	27	新聞	表題はSとの書込み参照。日付はスタンプ参照。前川国男の訃報記事。切抜。	37-77に添付。ゼムクリップ留。37-1の右側に綴込み。
37	74	東京新聞	東京新聞社	1986	6	27	新聞	表題はTとの書込み参照。日付はスタンプ参照。前川国男の訃報記事。切抜。	37-77に添付。ゼムクリップ留。37-1の右側に綴込み。
37	75	毎日新聞	毎日新聞社	1986	6	27	新聞	表題はMとの書込み参照。日付はスタンプ参照。前川国男の訃報記事。切抜。	37-77に添付。ゼムクリップ留。37-1の右側に綴込み。
37	76	連絡先 前川家					その他	前川国男への献花の送り先と差出元。	37-77に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	77	台紙 前川国男					書類	献花に関する書込みあり。	37-70～75を添付。ゼムクリップ留。37-76を貼付。37-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
37	78	朝日新聞	朝日新聞社	1986	5	19	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。藤山久子の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	79	台紙 藤山久子		1986	5	19	書類	献花、弔電に関する書込みあり。	37-78を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	80	朝日新聞	朝日新聞社	1986	5	19	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。大窪愿二の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	81	台紙 大窪愿二		1986	5	19	書類	弔電に関する書込みあり。	37-80を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	82	松本宛 電報	高野山常喜院	1986	5	8	書簡	前官(加藤諦道)の遷化連絡(37-83、84、85参照)。	37-1の右側に綴込み。
37	83	電報 下書き	松本重治	1986	5	8	自筆	日付は前後資料より推測。高野山常喜院の加藤保子宛。加藤諦道への弔辞。	37-1の右側に綴込み。
37	84	加藤保子宛 お悔やみ	松本重治	1986	5	8	書簡	年は内容より推定。加藤諦道への弔辞。	37-1の右側に綴込み。
37	85	朝日新聞	朝日新聞社	1986	5	9	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。加藤諦道の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	86	台紙 加藤諦道					書類	弔電他書込みあり。	37-85を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	87	松本宛 礼状	石橋幹一郎	1986	4	27	書簡	石橋富久の葬儀に関して。	37-1の右側に綴込み。
37	88	毎日新聞	毎日新聞社	1986	3	11	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。石橋富久の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	89	台紙 石橋富久		1986	3	11	書類	献花、弔問に関する書込みあり。	37-88を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	90	朝日新聞	朝日新聞社	1986	2	27	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。藤原岩市の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	91	台紙 藤原岩市		1986	2	27	書類	献花に関する書込みあり。	37-90を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	92	日本経済新聞	日本経済新聞社	1986	1	13	新聞	表題は台紙への書込み参照。日付は内容より推定。加藤万寿男の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	93	台紙 加藤万寿男		1986	1	13	書類	日付は内容参照。献花に関する書込みあり。	37-92を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	94	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1985	12	25	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。久保田きぬ子の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	95	台紙 久保田きぬ子		1985	12	25	書類	葬儀に関する書込みあり。	37-94を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	96	朝日新聞	朝日新聞社		12	9	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。松尾喜与の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	97	台紙 松尾喜与			12	9	書類	弔電、献花に関する書込みあり。	37-96を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	98	弔電 下書き	松本重治				自筆	松尾文夫宛、松尾喜与への弔電。献花に関するメモあり。2枚目は白紙。	37-1の右側に綴込み。
37	99	朝日新聞	朝日新聞社	1985	11	29	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。白洲次郎の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	100	台紙 白洲次郎		1985	11	29	書類	弔問に関する書込みあり。	37-99を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	101	朝日新聞	朝日新聞社	1985	11	20	新聞	日付と記事の切抜を複写したもの。白石稔の葬儀・告別式案内。	37-1の右側に綴込み。
37	102	献花の記録		1985	11	13	書類	白石稔訃報関連資料(37-104~106)を複写した用紙に、献花に関する書込みあり。	37-1の右側に綴込み。
37	103	弔問の記録	松本重治	1985	11	20	書類	白石稔の葬儀・告別式案内記事を複写した用紙(37-101の横向き版)に出席との書込みあり。	37-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
37	104	朝日新聞	朝日新聞社	1985	11	13	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。白石稔の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	105	掲載紙不明		1985	11	13	新聞	日付は貼付している台紙への書込み参照。白石稔の訃報記事。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	106	台紙 白石稔		1985	11	13	書類	日付の書込みあり。	37-104、105を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	107	伝言メモ	日本女子大秘書室	1985	10	23	その他	日付は内容参照。作成者は連絡の発信元。氏家寿子の葬儀連絡。	37-108に添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	108	台紙 氏家寿子		1985	10	24	書類	日付は37-107より推測。弔電に関する書込みあり。	37-107を添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	109	毎日新聞	毎日新聞社	1985	10	14	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。田中香苗の訃報記事。	37-110に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	110	台紙 田中香苗		1985	10	14	書類		37-110を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	111	松本宛 礼状	我妻令子	1985	9	12	書簡	我妻洋の葬儀に関して。	37-113に添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	112	朝日新聞	朝日新聞社	1985	7	25	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。我妻洋の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	113	台紙 我妻洋		1985	7	25	書類	献花に関する書込みあり。	37-112を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	114	朝日新聞	朝日新聞社	1985	12	7	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。坂野正高の訃報記事。切抜。	37-115に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	115	台紙 坂野正高		1985	12	7	書類	弔電の内容の書込みあり。	37-114を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	116	朝日新聞	朝日新聞社	1985	7	7	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。浜谷朝の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	117	台紙 坂谷朝		1985	7	7	書類	献花に関する書込みあり。	37-116を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	118	朝日新聞	朝日新聞社	1985	6	13	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。陸奥寿賀の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	119	台紙 陸奥寿賀		1985	6	13	書類	献花に関する書込みあり。	37-118を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	120	掲載紙不明		1985	5	23	新聞	日付は台紙への書込み参照。住本利男の訃報記事。切抜。複写。複写後の用紙に献花に関する書込みあり。	37-1の右側に綴込み。
37	121	産経新聞	産経新聞社	1985	4	17	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。萩原忠三の訃報記事。切抜。	37-120を貼付。台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	122	台紙 萩原忠三					書類		37-121を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	123	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1985	3	11	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。道喜美代の訃報記事。切抜。	37-124に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	124	台紙 道喜美代		1985	3	11	書類		37-123を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	125	毎日新聞	毎日新聞社	1985	12	23	新聞	表題、日付は書込み参照。藤山愛一郎訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	126	朝日新聞	朝日新聞社	1985	2	23	新聞	表題、日付は書込み参照。藤山愛一郎訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	127	弔電 下書き	松本重治	1985	2	20	自筆	日付は内容より推測。中野好夫への弔電の下書き。原稿用紙4枚の1枚目のみ記述あり。	37-1の右側に綴込み。
37	128	読売新聞	読売新聞社	1985	2	4	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。嘉治真三の訃報記事。切抜。	37-129に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	129	台紙 嘉治真三		1985	2	4	書類	献花に関する書込みあり。	37-128を貼付。37-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
37	130	日本経済新聞	日本経済新聞社	1985	1	19	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。西占貢の訃報記事。切抜。	37-131に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	131	台紙 西占貢		1985	1	19	書類	葬儀、献花に関する書込みあり。	37-130を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	132	弔電 下書き	松本重治	1985	1	17	自筆	神山圭介(本名=金子鉄磨)への弔電。金子広美宛。献花に関する記載あり。	37-1の右側に綴込み。
37	133	毎日新聞	毎日新聞社	1985	1	17	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。神山圭介(本名=金子鉄磨)の訃報記事。切抜。	37-134に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	134	台紙 神山圭介		1985	1	17	書類		37-133を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	135	弔電 下書き	松本重治	1985	1	17	自筆	横溝光暉への弔電。横溝テル宛。裏面は37-136の伝言メモ。	37-1の右側に綴込み。
37	136	伝言メモ		1985	1	16	その他	横溝光暉の逝去、葬儀に関して。裏面は37-135の弔電下書き。	37-1の右側に綴込み。
37	137	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1985	1	16	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。横溝光暉の訃報記事。切抜。	37-139に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	138	朝日新聞	朝日新聞社	1985	1	17	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。横溝光暉の葬儀・告別式告知。切抜。	37-139に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	139	台紙 横溝光暉		1985	1	16	書類		37-137、138を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	140	Asahi Evening News	朝日新聞社	1985	1	1	新聞	表題はASAHIとの書込み参照。英字新聞。牛場信彦の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	141	日本経済新聞	日本経済新聞社	1985	1	1	新聞	表題、日付は書込み参照。牛場信彦の訃報記事。切抜。	37-142と同じ台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	142	日本経済新聞	日本経済新聞社	1985	1	1	新聞	表題、日付は37-141の内容より推測。牛場信彦の追悼記事。切抜。	37-141と同じ台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	143	日本経済新聞	日本経済新聞社	1985	1	1	新聞	表題、日付は37-141の内容より推測。牛場信彦の追悼記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	144	松本宛 礼状	小池隆、小池陸子、小池勇	1985	2		書簡	小池厚之助の葬儀の御礼。	37-1の右側に綴込み。
37	145	略歴 小池厚之助					書類	小池厚之助の略歴。日本興業銀行用紙3枚。	2枚目と3枚目の間に37-146を保管。37-1の右側に綴込み。
37	146	略歴 小池厚之助					書類	人名辞典の複写と推測。小池厚之助部分赤囲み。	37-145の2枚目と3枚目の間に保管。37-1の右側に綴込み。
37	147	お別れの言葉	松本重治				自筆	小池厚之助の訃報に接して。国際文化会館原稿用紙6枚。	37-1の右側に綴込み。
37	148	日本経済新聞	日本経済新聞社	1985	1	4	新聞	表題、日付は書込み参照。小池厚之助、牛場信彦ほか2名の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	149	掲載紙不明		1985	1	4	新聞	小池厚之助の通夜・葬儀・告別式の告知。友人代表として松本の名前あり。切抜。	37-148と同じ台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	150	弔電 下書き	松本重治				自筆	首藤雄平への弔辞。	37-1の右側に綴込み。
37	151	弔電 下書き	松本重治	1984	10	19	自筆	荘宏宛。夫人の逝去に際して。	37-1の右側に綴込み。
37	152	弔電 下書き	松本重治	1984	10	19	自筆	富田碎花への弔辞。	37-1の右側に綴込み。
37	153	朝日新聞	朝日新聞社	1984	10	18	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。富田碎花の訃報記事。切抜。	37-153に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	154	台紙 富田碎花					書類		37-153を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	155	書簡	Paul				書簡	電信の御礼。	37-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
37	156	電信 下書き	松本重治、 前田陽一				書類	作成者はローマ字より推定。 英文。Paul Braisted宛。夫人 の訃報に接して。	37-157を添付。ホチキス 留。37-1の右側に綴込 み。
37	157	Ruth Wilder Braistedの追悼式	Emily Hansen William Bradley	1984	9	8	書類	葬儀の際に参列者に配布さ れるものと推測。本人の足 跡、家族の記録。作成者は葬 儀を執り行う人。Ruthは、Paul J. Braisted夫人。	37-156を添付。ホチキス 留。37-1の右側に綴込 み。
37	158	産経新聞	産経新聞社	1984	9	26	新聞	表題、日付は書込み参照。秦 巖夫の訃報記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側 に綴込み。
37	159	電報 下書き	松本重治				自筆	秦巖夫への弔辞。富久子夫 人宛。献花に関する書込みあ り。	37-1の右側に綴込み。
37	160	東京新聞	東京新聞社	1984	9	15	新聞	表題、日付は台紙への書込 み参照。ドナルド・マクリーン 二世の訃報記事。切抜。	37-164に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	161	産経新聞	産経新聞社	1984	9	16	新聞	表題、日付は台紙への書込 み参照。ドナルド・マクリーン 二世の訃報記事。切抜。	37-164に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	162	読売新聞	読売新聞社	1984	9	16	新聞	表題、日付は書込み参照。ド ナルド・マクリーン二世の訃報 記事。切抜。	37-164に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	163	朝日新聞	朝日新聞社	1984	9	15	新聞	表題、日付は台紙への書込 み参照。ドナルド・マクリーン 二世の訃報記事。切抜。	37-164に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	164	台紙 ドナルド・マクリーン二世		1984	9	15	書類		37-160～163を貼付。37- 1の右側に綴込み。
37	165	朝日新聞	朝日新聞社	1984	8	11	新聞	表題、日付は台紙への書込 み参照。野間省一の訃報記 事。切抜。	37-167に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	166	朝日新聞	朝日新聞社	1984	8	13	新聞	表題、日付は台紙への書込 み参照。野間省一の社葬告 知。切抜。	37-167に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	167	台紙 野間省一		1984	8	11	書類	弔電に関する書込みあり。	37-165、166を貼付。37-1 の右側に綴込み。
37	168	松本宛 礼状	伊藤あつ	1984	10		書簡	伊藤武雄の葬儀への御礼。	37-172に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	169	読売新聞	読売新聞社	1984	9	7	新聞	表題、日付は書込み参照。年 は内容より推定。伊藤武雄の 訃報記事。切抜。	37-172に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	170	毎日新聞	毎日新聞社	1984	9	7	新聞	表題、日付は書込み参照。年 は内容より推定。伊藤武雄の 葬儀・告別式告知。切抜。	37-172に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	171	朝日新聞	朝日新聞社	1984	9	7	新聞	表題、日付は書込み参照。年 は内容より推定。伊藤武雄の 訃報記事。切抜。	37-172に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	172	台紙 伊藤武雄		1984	9	7	書類	お花との書込みあり。	37-169～171を貼付。37- 1の右側に綴込み。
37	173	電報 下書き	松本重治	1984	9	7	自筆	日付は推定。伊藤武雄への 弔辞。夫人宛。	37-1の右側に綴込み。
37	174	読売新聞	読売新聞社	1984	8	23	新聞	表題、日付は台紙への書込 み参照。後藤隆之助の訃報 記事。切抜。	37-175に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	175	台紙 後藤隆之助		1984	8	23	書類	献花に関する書込みあり。	37-174を貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	176	松本宛 礼状	大河内春枝	1984	10		書簡	大河内一男の葬儀の御礼。	台紙に貼付。37-1の右側 に綴込み。
37	177	朝日新聞	朝日新聞社	1984	8	10	新聞	表題、日付は書込み参照。大 河内一男の訃報記事。切抜。	37-180に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	178	毎日新聞	毎日新聞社	1984	8	10	新聞	表題、日付は書込み参照。大 河内一男の訃報記事。切抜。	37-180に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	179	朝日新聞	朝日新聞社	1984	8	11	新聞	表題、日付は37-180の台紙 への書込み参照。大河内一 男の葬儀・告別式告知。切 抜。	37-180に貼付。37-1の右 側に綴込み。
37	180	台紙 大河内一男		1984	8	10	書類	献花に関する書込みあり。	37-177～179を貼付。37- 1の右側に綴込み。
37	181	朝日新聞	朝日新聞社	1984	8	10	新聞	表題、日付は書込み参照。大 河内一男の追悼記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側 に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
37	182	読売新聞	読売新聞社	1984	8	10	新聞	表題、日付は書込み参照。大河内一男の追悼記事。切抜。	台紙に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	183	朝日新聞	朝日新聞社	1984	7	31	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。今日出海の訃報記事。切抜。複写。	37-185に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	184	朝日新聞	朝日新聞社	1984	7	31	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。今日出海の葬儀の告知。切抜。複写。	
37	185	台紙 今日出海		1984	7	31	書類	弔電に関する書込みあり。	37-183、184を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	186	朝日新聞	朝日新聞社	1984	7	31	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。今日出海の追悼記事。切抜。複写。	37-187に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	187	台紙 今日出海		1984	7	31	書類		37-186を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	188	掲載紙不明		1984	6	22	新聞	日付は書込み参照。佐藤久一郎の訃報記事。切抜。	37-189に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	189	台紙 佐藤久一郎		1984	6	21	書類	弔問、法要に関する書込みあり。	37-188を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	190	松本宛 礼状	山本頼雄	1984	7	4	書簡	年は内容参照。横田正俊の葬儀について。便箋4枚。	ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	191	朝日新聞	朝日新聞社	1984	7	2	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。横田正俊の訃報記事。切抜。複写。	37-192に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	192	朝日新聞	朝日新聞社	1984	7	2	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。横田正俊の追悼記事。切抜。複写。	37-192に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	193	台紙 横田正俊		1984	7	2	書類	献花、葬儀に関する書込みあり。	37-191、192を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	194	横田正俊君への弔辞 清書	松本重治	1984	7	17	書類	日付は37-193にある葬儀の日。松本の下書きの代筆清書。全7枚。3枚目に松本自筆の差込頁あり。	ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	195	横田正俊君への弔辞 下書き	松本重治	1984	7	17	自筆	日付は37-193にある葬儀の日。松本の下書きの代筆清書。全4枚。	ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	196	松本宛 礼状	東久世君	1984	4		書簡	東久世昌枝の葬儀の御礼。	37-197を添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	197	連絡先 東久世君	東久世君				その他	37-196郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	37-196に添付。ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	198	松本宛 英文書簡	John W. Lewis、Daniel I. Okimoto	1984	3	26	書簡	John K. Emmersonの逝去に関して。	37-1の右側に綴込み。
37	199	掲載紙不明		1984	3	16	新聞	日付は37-200の台紙への書込み参照。高木ハル(高木文雄の母)の訃報記事。切抜。	37-199に貼付。37-1の右側に綴込み。
37	200	台紙 高木ハル		1984	3	16	書類	献花に関する書込みあり。国際文化会館原稿用紙。	37-199を貼付。37-1の右側に綴込み。
37	201	弔電 下書き	松本重治	1983	8	29	自筆	茂義太郎への弔電。国際文化会館原稿用紙2枚。	ホチキス留。37-1の右側に綴込み。
37	202	穂積五一追悼会宛 弔辞	松本重治				書簡	穂積五一への弔辞。会への欠席連絡。葉書の複写と推測。	37-1の右側に綴込み。
38 岡村二一弔辞ほか									
38	1	ファイル (岡村二一弔辞ほか)					書類	38-2～24保管用ファイル。	
38	2	岡村二一への弔辞	松本重治	1978	7	24	自筆	岡村二一の葬儀で読んだものと推測。松本は合同葬儀委員長。	38-1に挟み込み。
38	3	Blanchette宛 英文書簡	松本重治	1985	3	7	書簡	駐米大使に就任した松永信雄の紹介状。BlanchetteはJohn D. Rockefeller III夫人。	38-1に挟み込み。
38	4	Jay, Sharon宛 英文書簡	松本重治	1985	3	7	書簡	駐米大使に就任した松永信雄の紹介状。Jayは、John D. Rockefeller IV、Sharonはその夫人。	38-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
38	5	George R. Packard, III宛 英文書簡	松本重治	1985	3	7	書簡	駐米大使に就任した松永信雄の紹介状。	38-1に挟み込み。
38	6	Ed, Haru宛 英文書簡	松本重治	1985	3	8	書簡	駐米大使に就任した松永信雄の紹介状。EdはEdwin O. Reischauer、Haruはその夫人。	38-1に挟み込み。
38	7	野間省一さんを憶う 下書き	松本重治				自筆	39-3の前半と推定。国際文化会館原稿用紙8枚。	38-1に挟み込み。
38	8	Newsweek 日本版	TBSブリタニカ	1987	5	14	雑誌	フランク・ギブニー「日本の友へ 文化的保護主義が命取りに」複写。文頭で、松本がアメリカの友人にあてた手紙(『中央公論』1965年1月号)に言及。	38-1に挟み込み。
38	9	エコノミスト	毎日新聞社	1987	6	16	雑誌	松本「帰ってきた松方コレクション」複写。	ホチキス留。38-1に挟み込み。
38	10	英語展望 1981年秋号(NOS.75・76)	英語教育協議会	1981			雑誌	表題は7-49より推定。松本「ELEC創立25周年にあたって」複写。松本はELEC理事長。	38-1に挟み込み。
38	11	前田多門氏追憶会	日本工業倶楽部	1963	6	4	書類	作成者は会の開催場所。日付は開催日。追憶会のスピーチを印刷物にしたものと推定。松本の発言部分の複写。	ホチキス留。38-1に挟み込み。
38	12	白仁宛 送付状	野口雄一郎	1988	7	1	書簡	松本の著書中の前田多門に関する箇所の引用に関して。	38-13を貼付。38-14を添付。ゼムクリップ留。38-1に挟み込み。
38	13	連絡先 野口雄一郎	野口雄一郎				その他	38-12郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	38-12に貼付。38-1に挟み込み。
38	14	前田多門 その文・その人	堀切善次郎	1963	6	4	書籍	表題、作成者は書込みと24-5参照。作成者は刊行世話人代表。松本「国際人前田さん」複写。	ホチキス留。38-12に添付。ゼムクリップ留。38-1に挟み込み。
38	15	David W. MacEachron宛 英文書簡	松本重治	1985	3	8	書簡	駐米大使に就任した松永信雄の紹介状。	38-1に挟み込み。
38	16	アスペン人文研究所のめざすもの	加藤幹雄				書類	加藤は国際文化会館常務理事。本か雑誌の複写と推測。	ホチキス留。38-1に挟み込み。
38	17	百科年鑑	平凡社	1983			書籍	表題、日付は書込み参照。「国際文化交流」の項目部分複写。国際文化会館への言及あり。	ホチキス留。38-1に挟み込み。
38	18	特集・事業計画のポイント 事業財団は常に創意をもって	加藤幹雄	1977			書類	年は内容参照。雑誌の複写と推測。加藤は国際文化会館企画部長。国際文化会館のことについて。	38-1に挟み込み。
38	19	PHPインターナショナル	国際PHP研究所	1976			雑誌	ワン・グァンウー「分析 東南アジアの対日感情」複写。加藤幹雄(国際文化会館企画部長)訳。	ホチキス留。38-1に挟み込み。
38	20	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	16	新聞	「声」欄の自由業63歳男性「正確な語学が国際人の資格」切抜。松本の同紙の連載「国際日本の将来を考えて」への感想。	台紙に貼付。38-1に挟み込み。
38	21	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	16	新聞	「声」欄の主婦43歳「国超えた交流 重み知る提言」切抜。松本の同紙の連載「国際日本の将来を考えて」への感想。国際文化会館での松本の印象についても言及。	台紙に貼付。38-1に挟み込み。
38	22	The Japan Times	ジャパンタイムズ社	1987	10	3	新聞	松本の紹介記事、Cariline Parsons "Do you know This Man?"切抜。	台紙に貼付。38-1に挟み込み。
38	23	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	29	新聞	「天声人語」欄切抜。台紙に貼付。9月のことば抄録として、松本のことばも紹介。	38-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
38	24	The Lion	ライオンズクラブ国際協会ライオン誌日本語版事務所	1985	1		雑誌	豊田治助「インド救済運動の発端」複写。国際文化会館が発端の舞台として挙げられている。	ホチキス留。38-1に挟み込み。
39 古垣鐵郎追悼の辞ほか									
39	1	ファイル（古垣鐵郎追悼の辞ほか）					その他	39-2～68保管用ファイル。	
39	2	古垣鐵郎君の追悼の辞 下書き	松本重治				自筆	国際文化会館用紙10枚。	ホチキス留。39-1に挟み込み。
39	3	野間省一さんを憶う 下書き	松本重治				自筆	9頁とあるので、38-7の続きと推測。国際文化会館原稿用紙。	39-1に挟み込み。
39	4	日中学者会議大会委員長挨拶	松本重治				自筆	国際文化会館原稿用紙5枚。	ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	5	小林勇さんを偲ぶ 下書き	松本重治				自筆	国際文化会館原稿用紙18枚。	ホチキス留。39-1に挟み込み。
39	6	Alex宛 英文礼状	松本重治	1982	6	1	書簡	花子の逝去に関して。	39-7に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	7	松本宛 英文書簡	Alex	1982	4	17	書簡	花子の逝去に関して。39-11よりAlexはAlex Cochranと推定。	39-6を添付。ゼムクリップ留。39-8を添付。ホチキス留。39-1に挟み込み。
39	8	松本宛 封筒	Alex	1982	4	19	書類	39-7郵送用封筒と推測。39-11よりAlexはAlex Cochranと推定。	39-7に添付。ホチキス留。39-1に挟み込み。
39	9	伝言メモ	松本重治				その他	岩本宛。添付している原稿の清書依頼。	39-10に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	10	追悼の辞	松本重治				自筆	高木八尺への追悼の辞。国際文化会館原稿用紙12枚。	39-9を添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	11	Mailing List Christmas Cards for 1983					書類	宛先はおもに海外。17人分のリスト。	39-1に挟み込み。
39	12	祝電 下書き	松本重治	1983	5	9	自筆	年は内容より推定。高良とみ『非戦を生きる』の出版祝い。	39-13～16を添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	13	松本宛 礼状	高良とみ自伝出版記念会事務局	1983	5	12	書簡	年は内容より推定。日付は書き込まれている記念会の日時。	39-12に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	14	松本宛 高良とみ自伝出版記念会案内	高良とみ自伝出版記念会事務局	1983	4		書簡	発起人の中に松本の名前あり。	39-12に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	15	松本宛 高良とみ自伝出版記念会発起人許諾願	高良とみ自伝出版記念会よびかけ人一同	1983	3	24	書簡	よびかけ人として、宇都宮徳馬、数納清、坂本徳松、関屋正彦、谷川徹三、辻きよ、西春彦、古井喜美の名前あり。OKとの書込みあり。	39-12に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	16	松本宛 封筒	高良とみ自伝出版記念会よびかけ人一同	1983	3	24	書類	39-15郵送用封筒と推測。	39-679に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	17	電信 下書き	松本重治	1983	5	4	自筆	Mrs. Olive Parish Tejada-Flores宛。4月21日にもらった手紙へのお礼。	39-1に挟み込み。
39	18	Roberts宛 英文書簡	松本重治	1982	3	13	書簡	1982年1月20日の手紙へのお礼。Magdalen college安野氏派遣の件、との書込みあり。	39-1に挟み込み。
39	19	影佐幸子宛 礼状	松本重治	1981	10	26	書簡	頂き物へのお礼。宛先は影佐禎昭夫人と推測。2枚。	ホチキス留。39-1に挟み込み。
39	20	高木八尺宛 書簡	松本重治	1982	2	10	書簡	年は内容より推定。ドン・マクレーン夫妻の来館について。	39-1に挟み込み。
39	21	英文原稿 下書き	松本重治				自筆	日米関係について。2枚。児玉宛、タイプ依頼の伝言書込みあり。	ホチキス留。39-1に挟み込み。
39	22	Dick宛 英文書簡	松本重治	1981	11	7	書簡	10月26日の手紙へのお礼。	39-1に挟み込み。
39	23	朝日新聞	朝日新聞社	1981	9	29	新聞	国際シンポジウム「アジア・日本の安全と平和」告知記事。切抜。台紙に貼付。参加者の中に松本の名前あり。	39-24～30を添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
39	24	英文原稿	松本重治	1981	10	21	書類	日米関係について。39-23のシンポジウムでの原稿か。39-21と内容酷似。	39-23に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	25	Tentative Schedule	朝日新聞社	1981	10	20	書類	作成者は推測(シンポジウムの主催者)。日付は予定日初日。国際シンポジウムの英文仮予定表。秘書用との書込みあり。	39-26、27を添付。ホチキス留。39-23に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	26	US-Japan International Symposium on Peace and Security in Asia and Japan	朝日新聞社	1981	10	21	書類	作成者は推測(シンポジウムの主催者)。日付は開催日。国際シンポジウムの英文参加者一覧。	39-25に添付。ホチキス留。39-23に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	27	Agenda Paper for the Asahi Symposium	朝日新聞社	1981	10	21	書類	作成者は推測(シンポジウムの主催者)。日付は開催日。シンポジウムの議題の英文概要。	39-25に添付。ホチキス留。39-23に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	28	朝日新聞	朝日新聞社	1981	10	20	新聞	国際シンポジウム「アジア・日本の安全と平和」記事。切抜。複写。参加者の中に松本の名前あり。	39-23に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	29	朝日新聞	朝日新聞社	1981	10	20	新聞	国際シンポジウム「アジア・日本の安全と平和」参加者略歴記事。切抜。複写。参加者の中に松本の名前あり。	39-23に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	30	Asahi Evening News	Asahi Evening News	1981	10	20	新聞	国際シンポジウム「アジア・日本の安全と平和」記事。切抜。	台紙に添付。39-23に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	31	原もと子宛 書簡	松本重治	1981	11	9	書簡	年は39-31より推定。10月3日附の手紙へのお礼。	39-32に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	32	松本宛 書簡	原もと子	1981	10	3	書簡	作成者は原敬吾の妻。	39-31を添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	33	森好子宛 書簡	松本重治	1982	3	4	書簡	年は39-33より推定。原稿の送付状。	39-34に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	34	敬愛する水谷一雄兄を偲ぶ	松本重治	1982	3	5	自筆		39-33を添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	35	小林中さんを憶う	松本重治	1982			自筆	年は内容より推定。国際文化会館原稿用紙6枚。	ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	36	上代先生と図書館	松本重治	1982			自筆	年は内容参照。国際文化会館原稿用紙6枚。	ホチキス留。39-1に挟み込み。
39	37	松本宛 書簡	佐藤コウ	1982	5	29	書簡	年は内容、39-38より推定。夫(佐藤得二)の13回忌について。	39-38を添付。ホチキス留。39-1に挟み込み。
39	38	佐藤こう宛 礼状	松本重治	1982	6	3	書簡	年は内容より推定。	39-37に添付。ホチキス留。39-1に挟み込み。
39	39	福田直美宛 書簡	松本重治		4	20	書簡	図書館協会賞受賞のお祝い。	39-1に挟み込み。
39	40	渡辺兵力宛 書簡	松本重治				書簡	日本太平洋問題調査会、太平洋会議等の説明。国際文化会館原稿用紙4枚。	ホチキス留。39-1に挟み込み。
39	41	Don, Martha宛 書簡	松本重治	1983	9	26	書簡	年は内容より推定。日付は二人の来日日。岩元宛、タイプ依頼の書込みあり。	39-1に挟み込み。
39	42	西安事変	松本重治				自筆	阪谷さんのお世話によるみすず対談、との書込みあり。書き出しは、蒋介石が西安で軟禁され〜。国際文化会館原稿用紙3枚。	39-1に挟み込み。
39	43	国際文化会館創立30周年の挨拶	松本重治	1982			自筆	年は内容参照。国際文化会館原稿用紙13枚。	ホチキス留。39-1に挟み込み。
39	44	岩永大先輩に叱られたこと	松本重治				自筆	国際文化会館原稿用紙9枚。	ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	45	Olive Parish Tejada-Flores宛 英文書簡	岩元(児玉)美和子	1982	9	21	書簡	「かんたえこ」「つげあきこ」の連絡先他。	39-46に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	46	児玉宛 英文書簡	Olive Parish Tejada-Flores・梅子	1982	9	15	書簡	「たえこ」についての問い合わせ。	39-45を添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
39	47	国際文化会館創立30周年の挨拶 英文下書き	松本重治	1982	10	5	書類	日付は30周年記念ディナーの日。全7枚。タイプの後、訂正あり。7枚目は内容に対する訂正のコメント。	ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	48	国松藤一宛 書簡	松本重治				書簡	松本の著書へのサインの件。	39-48に添付。ホチキス留。39-1に挟み込み。
39	49	連絡先 西武流通グループ総合企画室	西武流通グループ総合企画室				その他	39-50郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	39-50に添付。ホチキス留。39-1に挟み込み。
39	50	松本宛 書簡	国松藤一		2	2	書簡	南海電鉄便箋2枚。松本の著書へのサイン依頼。	39-48、49を添付。39-1に挟み込み。
39	51	孤立化の危険と日本の今後	松本重治	1983	1	1	自筆	日付は内容より推測。国際文化会館原稿用紙14枚。	ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	52	ロゲンドルフ先生と国際文化会館	松本重治				自筆	国際文化会館原稿用紙8枚。	ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	53	電報 下書き	松本重治、加固寛子	1983	6	28	自筆	谷垣禎一方、影佐幸子宛。内容より谷垣専一への弔電と推測。	39-54～68を添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	54	電報 下書き	松本重治				自筆	「せたさぶろう」への弔電。	39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	55	弔電 下書き	松本重治	1981	9	12	自筆	日付は内容より推定。水野一雄への弔電。はしもとまさお宛。2枚。	ホチキス留。39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	56	弔電 下書き	松本重治	1981	9	25	自筆	年は内容より推定。河原崎長十郎(2代目)への弔電。	39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	57	弔電 下書き	松本重治	1981	9	24	自筆	年は推定。石井好子宛。石井の父(石井光次郎か?)への弔電。	39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	58	野村忠夫宛 書簡	松本重治	1982	2	26	書簡	野村の母の逝去に際して。	39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	59	英文電信 下書き	松本重治、松本洋				書類	英文弔電の下書き。Lady John Keswick宛。	39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	60	弔電 下書き	松本重治				自筆	神田盾夫宛。「たえこ」への弔電。	39-61～63を添付し、39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	61	英文電信 下書き	松本重治				自筆	Olive Panish Tejada-Flores宛。菅支那の逝去について。	39-60に添付し、39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	62	国際電報発信紙	松本重治	1982	10	7	書類	日付は内容参照。Olive Panish Tejada-Flores宛。菅支那の逝去について。	39-60に添付し、39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	63	弔電 下書き	松本重治				自筆	「たえこ」宛。「しなこ」への弔電。	39-60に添付し、39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	64	掲載紙不明			10	15	新聞	日付は39-65より推測。新関久子(=新関八州太郎の妻)の訃報記事。切抜。	39-65に添付し、39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	65	弔電 下書き	松本重治		10	15	自筆	新関暢一宛。新関久子への弔電。	39-64を添付し、39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	66	弔電 下書き	松本重治				自筆	辜偉甫への弔電。辜晏宏宛。宛先は台湾。	39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	67	弔電 下書き	松本重治	1983	7	21	自筆	波多千代子宛。波多尚への弔電。	39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
39	68	弔電 下書き	松本重治	1983	2	8	自筆	京都新聞気付。白石古京宛。令息の逝去に際して。	39-53に添付。ゼムクリップ留。39-1に挟み込み。
40 宋慶齡日本基金会									
40	1	ファイル 宋慶齡日本基金会					書類	40-2～55保管用ファイル。	40-2～55の資料を貼付、挟み込み、綴込み。
40	2	名刺 久保田博子	久保田博子				その他	久保田は宋慶齡日本基金会準備会。発起人のみひきうけとの書込みあり。	40-1の内側に貼付。
40	3	名刺 石川照子	石川照子	1984	7	13	その他	石川は津田塾大学大学院国際関係学研究所博士課程。日付と、宋慶齡基金との書込みあり。	40-1の内側に貼付。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
40	4	ファイル名メモ 宋慶齡日本基金会					その他	団体名の他、住所、代表者等のメモ。備考欄に「松本理事長 発起人のみひきうけ、評議員ひきうけ(84 11月)、との記入あり。	40-1の内側に貼付。
40	5	宋慶齡日本基金会 払込通知票	宋慶齡日本基金会				書類		40-1に挟み込み。
40	6	宋慶齡日本基金会定款	宋慶齡日本基金会	1985	6		冊子	2冊。	40-1に挟み込み。
40	7	宋慶齡日本基金会パンフレット	宋慶齡日本基金会	1984			書類	評議員のなかに松本の名前あり。	40-1に挟み込み。
40	8	宋慶齡日本基金会	宋慶齡日本基金会	1988	9		冊子	評議員のなかに松本の名前あり。	40-1に挟み込み。
40	9	松本宛 書簡	宋慶齡日本基金会	1988			書簡	1989年度維持費の前納願い。	40-1に挟み込み。
40	10	宋慶齡日本基金会 払込通知票	宋慶齡日本基金会				書類	2枚。	40-1に挟み込み。
40	11	松本宛 書簡	宋慶齡日本基金会	1988			書簡	1988年度維持費の納入願い。	40-1に綴込み。
40	12	松本宛 理事会・評議員会開催のお知らせ	宇都宮徳馬、武田清子	1988	10	19	書簡	宇都宮は宋慶齡日本基金会会長、武田は理事長。第11回理事会・第5回評議員会開催のお知らせ。	40-13を添付。ホチキス留。40-1に綴込み。
40	13	松本宛 楊振亜大使・韓秋芳参事官御夫妻歓迎宴案内	宇都宮徳馬、武田清子	1988	10	19	書簡	作成者と日付は40-12参照。	40-12に添付。ホチキス留。40-1に綴込み。
40	14	松本宛 評議員留任願い	宇都宮徳馬、武田清子	1987	3	19	書簡	宇都宮は宋慶齡日本基金会会長、武田は理事長。評議員留任に関して。OKとの書込みあり。	40-1に綴込み。
40	15	宋慶齡日本基金会第三年度役員案	宋慶齡日本基金会	1987	3	7	書類	評議員のなかに松本の名前あり。	40-1に綴込み。
40	16	松本宛 維持会員支援願い	宇都宮徳馬、武田清子	1987	3	8	書簡	宇都宮は宋慶齡日本基金会会長、武田は理事長。武田からの書込みあり。	40-1に綴込み。
40	17	宋慶齡日本基金会第一回理事会の報告	宇都宮徳馬、武田清子	1984	12	21	書類	宇都宮は宋慶齡日本基金会会長、武田は理事長。	ホチキス留。40-18を添付。ゼムクリップ留。40-1に綴込み。
40	18	宋慶齡日本基金会収支決算報告書	高見幸代、斉藤桂子	1984	11	30	書類	高見と斉藤は宋慶齡日本基金会経理担当。	40-17に添付。ゼムクリップ留。40-1に綴込み。
40	19	就任願い	宇都宮徳馬	1984	10	31	書類	宇都宮は宋慶齡日本基金会会長。宛先、就任ポストの欄は空白。	40-1に綴込み。
40	20	宋慶齡日本基金会結成宣言(案)	宋慶齡日本基金会発会式参加者一同	1984	9	22	書類		40-21～23と纏めて、40-1に綴込み。
40	21	宋慶齡日本基金会への祝辞	康克清	1984	9	22	書類	康は宋慶齡基金会主席。中国語版と日本語版を併記して紹介したもの。	40-20と纏めて、40-1に綴込み。
40	22	宋慶齡日本基金会規約修正案	宋慶齡日本基金会	1984	11	16	書類	1984年7月5日作成の規約に追加・修正を加えたもの。	40-20と纏めて、40-1に綴込み。
40	23	趣意書 宋慶齡日本基金会設立にあたって	宋慶齡日本基金会設立発起人	1984	8		書簡	28人の発起人のなかに松本の名前あり。	40-20と纏めて、40-1に綴込み。
40	24	宋慶齡日本基金会評議員案	宋慶齡日本基金会	1984	11	16	書類	名簿のなかに松本の名前あり。発起人あるいは賛同者としての印付。	40-1に綴込み。
40	25	宋慶齡日本基金会役員名簿	宋慶齡日本基金会	1984	11	16	書類	会長以下役職名簿。	40-1に綴込み。
40	26	朝日新聞	朝日新聞社	1984	9	23	新聞	表題、日付は書込み参照。宋慶齡日本基金会発会式記事。切抜。複写。	40-1に綴込み。
40	27	読売新聞	読売新聞社	1984	9	23	新聞	表題、日付は書込み参照。宋慶齡日本基金会発会式記事。切抜。複写。	40-1に綴込み。
40	28	東京新聞	東京新聞社	1984	10	3	新聞	表題、日付は書込み参照。宋慶齡日本基金会発会式記事。切抜。複写。	40-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
40	29	毎日新聞	毎日新聞社	1984	10	4	新聞	表題、日付は書込み参照。宋慶齡日本基金会発会式に出席した中国代表ジョージ・ハテムを紹介した「ひと」欄切抜。複写。	40-1に綴込み。
40	30	人民日報	人民日報社	1984	10	4	新聞	表題、日付は書込み参照。康克清による宋慶齡日本基金会発会式についての会見記事。切抜。複写。	40-1に綴込み。
40	31	人民日報	人民日報社	1984	9	24	新聞	表題、日付は書込み参照。宋慶齡日本基金会発会式記事。切抜。複写。	40-1に綴込み。
40	32	宋慶齡日本基金会賛同者その一、その二	宋慶齡日本基金会	1984	9	20	書類	1984年9月7日版のその一に、その二を追加したもの。その一に松本の名前あり。	40-1に綴込み。
40	33	宋慶齡日本基金会発会式御案内	宋慶齡日本基金会設立発起人	1984	9	12	書簡	発起人の中に松本の名前あり。欠との書込みあり。裏面は40-34。	40-1に綴込み。
40	34	宋慶齡日本基金会賛同者	宋慶齡日本基金会	1984	9	7	書類	松本の名前あり。40-33の裏面。	40-1に綴込み。
40	35	趣意書 宋慶齡日本基金会設立にあたって	宋慶齡日本基金会設立発起人	1984	8		書簡	28人の発起人のなかに松本の名前あり。裏面は40-36。	40-1に綴込み。
40	36	宋慶齡日本基金会設立賛同へのおねがい	宋慶齡日本基金会設立準備会	1984	8		書簡	40-35の裏面。	40-1に綴込み。
40	37	宋慶齡さんのこと	宋慶齡日本基金会				書類	裏面は40-38。	40-1に綴込み。
40	38	宋慶齡日本基金会のきまり(案)	宋慶齡日本基金会	1984	7	5	書類	40-37の裏面。	40-1に綴込み。
40	39	宋慶齡日本基金会第一回発起人会についてのお知らせ	宋慶齡日本基金会設立準備会	1984	8	25	書簡	松岡励子、久保田博子による松本宛のメッセージの書込みあり。	40-1に綴込み。
40	40	松本宛 報告書	宋慶齡日本基金会設立準備会	1984	7	30	書簡	準備会として、仁木ふみ子、松岡励子、山下正子、斉藤さえ、久保田博子の名前あり。	40-41～44と纏めて40-1に綴込み。
40	41	松本宛 宋慶齡日本基金会設立賛同のお願い	宋慶齡日本基金会設立準備会	1984	5		書簡		40-42～44を添付。ホチキス留。40-40と纏めて40-1に綴込み。
40	42	康克清宛 宋慶齡日本基金会結成大会への招待	宋慶齡日本基金会設立発起人	1984			書簡		40-41に添付。ホチキス留。40-40と纏めて40-1に綴込み。
40	43	宋慶齡日本基金会設立発起人一覧	宋慶齡日本基金会設立発起人				書類	松本の名前あり。	40-41に添付。ホチキス留。40-40と纏めて40-1に綴込み。
40	44	呉全衡宛 宋慶齡日本基金会への援助のお礼	宋慶齡日本基金会設立準備会	1984	7	27	書簡	準備会として仁木ふみ子、松岡励子、山下正子、斉藤さえ、久保田博子の名前あり。	40-41に添付。ホチキス留。40-40と纏めて40-1に綴込み。
40	45	松本宛 宋慶齡日本基金会設立のために発起人代表にお立ち頂くためのお願い	宋慶齡日本基金会設立準備会	1984	7	4	書簡	準備会として仁木ふみ子、松岡励子、山下正子、斉藤さえ、久保田博子の名前あり。	40-46～49を添付。ホチキス留。40-1に綴込み。
40	46	宋慶齡日本基金会設立発起人代表案	宋慶齡日本基金会設立準備会				書類	作成者は推定。松本の名前あり。	40-45に添付。ホチキス留。40-1に綴込み。
40	47	趣意書「宋慶齡日本基金会設立にあたって」案	宋慶齡日本基金会設立準備会	1984	7		書類	作成者は内容参照。	40-45に添付。ホチキス留。40-1に綴込み。
40	48	宋慶齡さんのこと	宋慶齡日本基金会設立準備会				書類	作成者は内容参照。	40-45に添付。ホチキス留。40-1に綴込み。
40	49	宋慶齡日本基金会のきまり(案)	宋慶齡日本基金会設立準備会	1984	7	5	書類	作成者は内容参照。	40-45に添付。ホチキス留。40-1に綴込み。
40	50	宋慶齡日本基金会定款(案)	宋慶齡日本基金会設立準備会	1984	6	9	書類	作成者は内容参照。全5枚。	40-51を添付。ホチキス留。40-1に綴込み。
40	51	宋慶齡日本基金会定款第一案の補足、改正案	宋慶齡日本基金会設立準備会	1984	6	11	書類	作成者は内容参照。	40-50に添付。ホチキス留。40-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
40	52	宋慶齡同志故居パンフレット	宋慶齡同志故居				書類	北京にある宋慶齡の旧居の案内パンフレット。中国語。	40-1に挟み込み。
40	53	宋慶齡基金会パンフレット	宋慶齡基金会				書類	中国の宋慶齡基金会パンフレット。中国語。	40-55の封筒に保管。40-1に挟み込み。
40	54	宋慶齡基金会宋慶齡故居バッジ	宋慶齡基金会宋慶齡故居				その他	裏に宋慶齡基金会宋慶齡とあり。	40-55に保管。40-1に綴込み。
40	55	宋慶齡基金会封筒	宋慶齡基金会				書類	記念宋慶齡国家名誉主席基金会と書かれた封筒。	40-53、54を保管。40-1に挟み込み。
41 大内山塾									
41	1	ファイル 大内山塾					書類	41-2～53保管用ファイル。	41-2～53を貼付、綴込み。
41	2	大内山塾 完成予想図	大内山塾	1984			その他	材質は写真。41-3の完成予想図か。	41-1のファイルの左に貼付。
41	3	趣意書	内山正熊	1985	1	31	書類	内山は財団法人大内山塾理事長。大内山塾の改築費用募金の件。日付は募金の期限日。	41-1の左側に綴込み。
41	4	松本宛 礼状	大内山塾五期生一同	1988	10	25	書簡	東京訪問の際のお礼。	41-1の右側に綴込み。
41	5	松本宛 礼状	内山正熊	1988	10	20	書簡	年は内容より推測。地域交流振興賞の受賞に関して。	41-1の右側に綴込み。
41	6	内山正熊宛 礼状	白仁高志	1988	10	26	書簡	国際文化会館用箋。会館訪問のお礼。	41-1の右側に綴込み。
41	7	読売新聞	読売新聞社	1988	10	18	新聞	大内山塾の国際交流基金の地域交流振興賞授賞をとりあげた「編集手帳」欄。切抜、複写。台紙に貼付。	41-1の右側に綴込み。
41	8	大内山塾メンバー	大内山塾メンバー	1988	10	17	書類	中国人留学生7人の名前。国際文化会館用紙。	41-1の右側に綴込み。
41	9	松本宛 書簡	大内山塾五期生	1988			書簡	年は内容より推測。大内山塾の残暑見舞い。中国人留学生7人の写真入用紙。	41-1の右側に綴込み。
41	10	田辺龍郎宛 書簡	内山正熊	1988	8	28	書簡	年は内容より推測。大内山塾の残暑見舞い。中国人留学生7人の写真入用紙。	41-1の右側に綴込み。
41	11	東京新聞	東京新聞社	1988	6	16	新聞	表題はTSとの書込みより推測。大内山塾の窮状を紹介した記事。切抜。	台紙に貼付。41-1の右側に綴込み。
41	12	田辺龍郎宛 礼状	内山正熊		5	16	書簡	アジア教育文化交流協会の二宮事務理事紹介のお礼。松本や加固らへのお礼。	41-1の右側に綴込み。
41	13	別紙Ⅱ 留学生奨学財団					書類	12の財団法人一覧。	41-1の右側に綴込み。
41	14	別紙Ⅰ 国際関係事業助成財団					書類	6の財団法人一覧。	41-1の右側に綴込み。
41	15	松本宛 礼状	内山正熊		5	20	書簡	上京の際のお礼。	41-1の右側に綴込み。
41	16	松本宛 礼状	内山正熊		5	15	書簡	大内山塾の三期生の現況報告。	41-1の右側に綴込み。
41	17	松本宛 礼状	内山正熊				書簡	内山は財団法人大内山塾の塾頭。留学生の進路の報告。	41-1の右側に綴込み。
41	18	松本宛 現況	内山正熊		4	16	書簡	大内山塾の現況について。	41-1の右側に綴込み。
41	19	松本宛 礼状	莫紅麗	1988	1	21	書簡	莫は大内山塾中国留学生四期生。面会のお礼。	41-1の右側に綴込み。
41	20	松本宛 礼状	内山正熊	1988	1	19	書簡	大内山塾の上京の際のお礼。松本、加固へのお礼。	41-1の右側に綴込み。
41	21	松本宛 面会のお祝い	内山正熊	1987	12	10	書類	年は内容より推定。大内山塾四期生の松本訪問に関して。便箋3枚。	ホチキス留。41-1の右側に綴込み。
41	22	松本宛 近況	内山正熊	1987	9	29	書簡	年は内容より推定。白根治夫の著書を会館へ寄贈する件。	41-1の右側に綴込み。
41	23	松本宛 礼状	内山正熊		7	20	書簡	春の留学生との面会のお礼。	41-1の右側に綴込み。
41	24	大内山塾 昭和61年度第一回理事会議事録	内山正熊、速水勉、梅村光弘	1986	5	6	書類	表題は内容より推定。内山は理事長、速水は副理事長・梅村は理事。	41-1の右側に綴込み。
41	25	松本宛 礼状	内山正熊		4	2	書簡	留学生との面会のお礼。すみ、との書込みあり。	41-1の右側に綴込み。
41	26	顧問宛 大内山塾近況	内山正熊	1985	4	26	書簡	二階建宿舎の完成、予算案に関して。	41-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
41	27	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1985	4	24	新聞	大内山塾の二期生を紹介した写真入り記事。複写。	41-1の右側に綴込み。
41	28	大内山塾 昭和60年度収支決算書	大内山塾	1986			書類	年は内容参照。41-29と同じ紙に印刷。	41-1の右側に綴込み。
41	29	大内山塾 昭和61年度収支予算書	大内山塾	1986			書類	年は内容参照。41-28と同じ紙に印刷。	41-1の右側に綴込み。
41	30	大内山塾 昭和60年度収支予算	大内山塾	1985	3	31	書類		41-1の右側に綴込み。
41	31	大内山塾 損益計算書	大内山塾	1985	3	31	書類	昭和59年4月1日～昭和60年3月31日分。41-32と同じ用紙に複写。	41-1の右側に綴込み。
41	32	大内山塾 貸借対照表	大内山塾	1985	3	31	書類	41-31と同じ用紙に複写。	41-1の右側に綴込み。
41	33	大内山塾 昭和59年度経理中間報告	大内山塾	1985	1	31	書類	昭和59年4月1日～昭和60年1月31日分。	41-1の右側に綴込み。
41	34	松本宛 暑中見舞	内山正熊	1986	7		書簡	内山は大内山塾理事長。大内山塾三期生の賛助会員宛写真入り暑中見舞い。上京の際に松本に面会したことが紹介されている。	41-1の右側に綴込み。
41	35	松本宛 依頼状	内山正熊		10	24	書簡	大内山塾宿舍建築に関して、岡崎嘉平太を紹介してもらう依頼。	41-1の右側に綴込み。
41	36	大内山塾一年の歩み	大内山塾	1984	12	28	書類	1983年5月10日の宿舍完成から1984年12月28日までの塾の概要。	41-1の右側に綴込み。
41	37	中部読売新聞	中部読売新聞社	1984	9	19	新聞	大内山塾の中国人留学生来日の記事。切抜。複写。	41-1の右側に綴込み。
41	38	松本宛 大内山塾の近況	内山正熊	1984	9	22	書簡	年は内容より推定。顧問宛建築費募金についての書簡に、手書きで松本宛のメッセージあり。	41-1の右側に綴込み。
41	39	月報(収支表)	大内山塾				書類	4～8月の収入、支出の一覧。	41-1の右側に綴込み。
41	40	大内山塾第二回理事会	大内山塾	1984	9	9	書類	出席者は内山正熊、速水勉、梅村光弘、安井信之、吉田勝幸、小平敦、佐治良三、羽根文夫。	41-1の右側に綴込み。
41	41	松本宛 礼状	内山正熊		6	26	書簡	大内山塾の顧問の仕事へのお礼。	41-1の右側に綴込み。
41	42	中日新聞 夕刊	中日新聞社	1984	1	4	新聞	大内山塾の写真入り紹介記事。41-43と重ねて複写。	41-1の右側に綴込み。
41	43	朝日新聞	朝日新聞社	1984	1	21	新聞	大内山塾の写真入り紹介記事。41-42と重ねて複写。	41-1の右側に綴込み。
41	44	大内山塾の概要	大内山塾	1984	4	12	書類	日付は設立年月日。顧問のなかに松本の名前あり。41-48と同じものの「6、賛助会員規定」の部分が切り取られたもの。	41-1の右側に綴込み。
41	45	大内山塾協賛者一覧	大内山塾				書類	財団法人以前の社団法人設立準備段階での協賛者一覧。松本の名前あり。	41-1の右側に綴込み。
41	46	松本宛 礼状	内山正熊		5	24	書簡		41-47を添付。41-1の右側に綴込み。
41	47	連絡先 大内山塾	大内山塾				その他	41-46郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	41-46に添付。ホチキス留。41-1の右側に綴込み。
41	48	大内山塾の概要	大内山塾	1984	4	12	書類	日付は設立年月日。顧問のなかに松本の名前あり。	41-1の右側に綴込み。
41	49	大内山塾協賛者一覧	大内山塾				書類	財団法人以前の社団法人設立準備段階での協賛者一覧。松本の名前あり。	41-1の右側に綴込み。
41	50	松本宛 書簡	内山正熊	1984	1	16	書簡	日付は内容より推定。大内山塾中国人留学生の日記について。	41-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
41	51	大内山塾中国人留学生の日記	大内山塾中国人留学生	1983	12	23	書類	年は内容より推測。松本の寄付へのお礼として内山正熊から41-50とともに送られたもの。松本への感謝のことばを綴ってある中国人留学生の日記の複写。中国語の日記4日分と日本語文2日分。日付は該当日。	41-52と纏めて41-1の右側に綴込み。
41	52	中日新聞 夕刊	中日新聞社	1984	1	4	新聞	大内山塾の写真入り紹介記事。	41-51と纏めて41-1の右側に綴込み。
41	53	大内山塾趣意書	大内山塾				書類	八項目。	41-1の右側に綴込み。
42 坂西志保									
42	1	ファイル「坂西志保さん」					書類	42-2～175保管用ファイル。	
42	2	連絡先と備忘録					書類	暮しの手帖の大橋、編集井上らの連絡先と備忘録。	42-1に貼付。
42	3	名刺 佐藤泰彦	佐藤泰彦				その他	佐藤は図書印刷株式会社第三営業本部第五部第三課課長。11/14、12/7の日付で仕事に関するメモの書込みあり。	42-1に添付。ホチキス留。
42	4	追悼の記 坂西先生と私	山田巖	1977	11	18	冊子	山田は中学関東学院四回卒。坂西の教え子。追悼集を受けて書かれた坂西の思い出。	42-1の右側に綴込み。
42	5	松本宛 英文書簡	駐日インド大使				書簡	42-6の送り状。	42-7に保管し、42-1に挟み込み。
42	6	写真 坂西志保					その他	坂西志保(推定)と民族衣装のインド人女性らとの談話の様子。	42-7に保管。42-1に挟み込み。
42	7	松本宛 英文封筒	駐日インド大使館インド大使				書類		42-5、6を保管。42-1に挟み込み。
42	8	保証人	加固寛子	1989	2	8	書類	Dr. R. Grigorievの保証人として、東京労音会長石田望と芸術文化センター代表取締役高田藤吉の名前あり。	42-1に挟み込み。
42	9	日経産業新聞	日本経済新聞社	1989	2	8	新聞	叙位叙勲記事切抜、台紙に貼付。銀杯一組として松本の名前あり。	42-1に挟み込み。
42	10	日経産業新聞	日本経済新聞社	1989	2	8	新聞	叙位叙勲記事切抜、台紙に貼付したものの複写。3部。銀杯一組として松本の名前あり。	42-1に挟み込み。
42	11	朝日新聞	朝日新聞社	1989	2	8	新聞	叙位叙勲記事切抜、台紙に貼付したものの複写。銀杯一組として松本の名前あり。	42-12、13を添付。ゼムクリップ留。42-1に挟み込み。
42	12	日本経済新聞	日本経済新聞社	1989	2	8	新聞	叙位叙勲記事切抜、台紙に貼付したものの複写。銀杯一組として松本の名前あり。	42-11に添付。ゼムクリップ留。42-1に挟み込み。
42	13	読売新聞	読売新聞社	1989	2	8	新聞	叙位叙勲記事切抜、台紙に貼付したものの複写。銀杯一組として松本の名前あり。	42-11に添付。ゼムクリップ留。42-1に挟み込み。
42	14	送付先一覧					書類	坂西志保の追悼録の送付先と推定。全41枚。	42-11に添付。ゼムクリップ留。42-1に挟み込み。
42	15	学鑑 75巻2号	丸善	1978	2	5	雑誌	70頁の新刊紹介欄に『坂西志保さん』あり。	最初の頁に42-16を挟み込み。42-1に挟み込み。
42	16	連絡先 丸善 本庄桂輔	本庄桂輔				その他	42-15郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。丸善封筒に本庄のサイン書込みあり。	42-15の最初の頁に挟み込み。42-1に挟み込み。
42	17	納本週報 No.1142	国立国会図書館	1978	6	2	雑誌	27頁に『坂西志保さん』掲載。	42-1に挟み込み。
42	18	図書館資料論集 仙田正雄教授古稀記念	仙田正雄教授古稀記念会	1970			書籍	Andrew Y. Kuroda "A History of the Japanese Collection in the Library of Congress"複写。文中に坂西の名前あり。	42-1に挟み込み。
42	19	略歴 坂西志保					書類	人名辞典の複写と推定。坂西志保部分に赤線あり。	42-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
42	20	坂西志保略年譜					書類	全13枚。	間に42-21を挟みこみ。42-1に挟み込み。
42	21	名刺 飯坂良明	飯坂良明				その他	飯坂は学習院大学法学部教授。	42-20の間に挟みこみ。42-1に挟み込み。
42	22	岩元美和子宛 お願い	古市雅則		11	1	書簡	古市は作品社編集部。転載許可のお願い。	42-23を添付。ホチキス留。42-24を添付。ゼムクリップ留。42-1の右側に綴込み。
42	23	連絡先 作品社	作品社				その他	42-22郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-23に添付。ホチキス留。42-1に挟み込み。
42	24	作品社取締役編集担当堀田佐久夫宛 転載許諾回答	松本重治	1982	11	5	書簡	国際文化会館発行『坂西志保さん』中の東畑精一「坂西さんと猫」を『日本の名随筆3猫』に転載する件に関して。	42-22に添付。ゼムクリップ留。42-1の右側に綴込み。
42	25	藤野幸雄宛 礼状	坂西約翰		6	21	書簡	荷物の到着のお礼。松本、田辺へのお礼あり。	42-1に挟み込み。
42	26	インデックス 宣伝					書類	42-27～35整理用インデックス。	42-1に挟み込み。
42	27	国際文化会館宛 納入依頼	国立国会図書館収書部	1978	2	13	書簡	坂西志保追悼誌の納入依頼。裏面はその手続き方法。	42-1の右側に綴込み。
42	28	「坂西志保さん」編集世話人会宛 納本受領書	岸田實	1978	2	20	書簡	岸田は国立国会図書館長。『坂西志保さん』の納本について。	42-1の右側に綴込み。
42	29	国際文化会館宛 依頼	永沼憲男	1977	11	30	書簡	『坂西志保さん』の購入依頼。	42-30～32を貼付。42-1の右側に綴込み。
42	30	名刺 永沼憲男	永沼憲男				その他	永沼は東急バス株式会社専務取締役。	42-29に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	31	朝日新聞	朝日新聞社	1978	11	28	新聞	『坂西志保さん』の紹介記事。切抜。	42-29に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	32	連絡先 永沼憲男	永沼憲男				その他	42-29郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-29に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	33	暮しの手帖	暮しの手帖社	1977	1	25	雑誌	「編集者の手帖」欄複写。『坂西志保さん』の紹介記事赤囲み。	42-1の右側に綴込み。
42	34	朝日新聞	朝日新聞社	1977	11	28	新聞	『坂西志保さん』の紹介記事。複写。	42-1の右側に綴込み。
42	35	日本経済新聞	日本経済新聞社	1978	1	28	新聞	随想欄の切抜。森山真弓の随想で『坂西志保さん』に言及。	42-1の右側に綴込み。
42	36	インデックス Letters					書類	42-37～63整理用インデックス。	42-1に挟み込み。
42	37	「坂西志保さん」編集世話人会宛 納本受領書	米国議会図書館東京事務所	1977	11	11	書簡	『坂西志保さん』の納本のお礼。	42-38を添付。42-1の右側に綴込み。
42	38	連絡先 米国議会図書館東京事務所	米国議会図書館東京事務所				その他	42-37郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-37に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	39	連絡メモ	高	1977	12	27	その他	加固宛。坂西志保の本が神奈川県録音赤十字奉仕団により神奈川県ライトセンターの蔵書(テープ、点字)になった報告。作成者名は省略か。	42-1の右側に綴込み。
42	40	加固寛子宛	吉川八重子	1977	9	11	書簡	葉書。姉の高瀬笑子の近況や坂西の本に関して。	42-1の右側に綴込み。
42	41	市川房枝宛 近況	村井柳子	1977	3	1	書簡	表題、作成者は42-42参照。年は42-43参照。坂西志保のことなど。	42-42、43を添付。ゼムクリップ留。42-1の右側に綴込み。
42	42	市川房枝宛 封筒	村井柳子	1977	3	1	書類	年は42-43参照。42-41郵送用封筒と推測。表に、松本重治氏に送るとの書込みあり。	42-43の15頁(市川房枝が坂西志保に言及している)に挟み込み。42-1の右側に綴込み。
42	43	婦人展望	婦選会館出版部	1977	2	10	雑誌	表紙に坂西氏のこと掲載との書込みあり。	42-41に添付。ゼムクリップ留。15頁(市川房枝が坂西志保に言及している)に42-42を挟み込み。42-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
42	44	松本宛 報告	赤沼鉄也	1977	1	22	書簡	年は内容より推定。坂西志保からの手紙の存在について。該当箇所に加固さんとの赤字書込みあり。	42-1の右側に綴込み。
42	45	掲載紙不明					新聞	裏面より新聞と推測。赤沼鉄也「坂西志保の孤独 その生涯と周辺」切抜。	台紙に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	46	ちゃ子のことなど	赤沼鉄也				書類	坂西志保からもらった子猫に関する随想。	42-1の右側に綴込み。
42	47	赤沼鉄也宛 近況	坂西志保				書簡	表題、作成者は42-44より推測。葉書の複写。	42-1の右側に綴込み。
42	48	赤沼鉄也宛 近況	坂西志保		10	20	書簡	表題、作成者は42-44より推測。葉書の複写。	42-1の右側に綴込み。
42	49	赤沼鉄也宛 近況	坂西志保		10	19	書簡	表題、作成者は42-44より推測。葉書の複写。	42-1の右側に綴込み。
42	50	新春三題	赤沼鉄也				書類	正月に坂西志保を訪ねたことなどの随筆。	42-1の右側に綴込み。
42	51	松本宛 礼状	猪股重太郎		3	20	書簡		42-52を貼付。42-53を添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	52	連絡先 猪股重太郎	猪股重太郎				その他	42-51郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-51に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	53	雲水居通信 38号	猪俣重太郎	1978	2	20	書類	表記は異なるが42-51、52と同じ人物。猪俣の発行している通信の坂西志保特集号。	42-51に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	54	加固寛子宛 書簡	吉田	1977	11	24	書簡	坂西のことなど。	42-1の右側に綴込み。
42	55	加固寛子宛 書簡	吉田フジ子	1977	11	11	書簡	葉書。坂西のことなど。	42-56を添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	56	坂西さん追悼	内村直也				書類	坂西の追悼録の一部の複写と推測。	42-55に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	57	庄野潤三宛 英文書簡	Philip H. Jordan, Jr	1977	11	8	書簡	留学していたオハイオ州ガンビアのケニオンカレッジへの招待状。複写。	42-1の右側に綴込み。
42	58	庄野潤三宛 英文書簡	McKee一家	1978	3	7	書簡	表題は42-59参照。庄野の訪米の際の対面について。	42-1の右側に綴込み。
42	59	加固寛子宛 書簡	庄野潤三	1978	4	5	書簡	年は内容より推定。ケニオン、坂西のことなど。	42-1の右側に綴込み。
42	60	松本宛 英文書簡	Charles Burton Fahs	1977	2	10	書簡	ロックフェラー基金、坂西のことなど。	42-1の右側に綴込み。
42	61	Charles Burton Fahs宛 英文書簡	松本重治	1977	2	7	書簡	ロックフェラー基金、坂西のことなど。	42-1の右側に綴込み。
42	62	松本宛 英文書簡	Andrew Y. Kuroda	1977	1	31	書簡	坂西について書いた論文のことなど。	42-1の右側に綴込み。
42	63	松本宛 書簡	ねずまさし		12	18	書簡	文中の「編集者」は松本と推測。坂西志保の追悼録に関して、友人を紹介。	42-1の右側に綴込み。
42	64	インデックス 計算書					書類	42-65～72整理用インデックス。	42-1の右側に綴込み。
42	65	部数メモ					その他	500部の金額など。H.TAKA用紙の裏面。	42-1の右側に綴込み。
42	66	請求書・領収書作成メモ	国際文化会館内『坂西志保さん』編集世話人会		11	14	その他	警察育英会理事長柏村信雄宛の請求書作成用のメモ。裏面は坂西の追悼録。	42-1の右側に綴込み。
42	67	納品書	佐藤	1977	12	16	書類	佐藤は図書印刷株式会社。松本宛。『坂西志保さん』余納分5部を納品。	42-1の右側に綴込み。
42	68	見積内訳書	図書印刷株式会社	1977	8	1	書類	国際文化会館宛。『坂西志保さん』の見積書。	42-1の右側に綴込み。
42	69	納品書	凸版段ボール株式会社 埼玉工場	1977	11	11	書類	国際文化会館内坂西志保さん編集世話人会宛。『坂西志保さん』のブックケース納品書。	42-1の右側に綴込み。
42	70	納品書	図書印刷株式会社	1977	11	11	書類	国際文化会館宛。『坂西志保さん』15部の納品書。	42-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
42	71	納品書	図書印刷株式会社	1977	11	4	書類	国際文化会館宛。『坂西志保さん』見本15部の納品書。	42-1の右側に綴込み。
42	72	納品書	図書印刷株式会社	1977	11	9	書類	せんしゅう世話人会宛。	42-1の右側に綴込み。
42	73	インデックス Mailing List					書類	42-74～130整理用インデックス。	42-74～76の名刺を貼付。42-1の右側に綴込み。
42	74	名刺 高橋起美子	高橋起美子				その他	高橋は新潟県西頸城郡能生町立能生小学校教諭。	42-73に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	75	名刺 赤沼鉄也	赤沼鉄也				その他	赤沼は秋田県立交通災害センター損害賠償指導担当。	42-73に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	76	名刺 ねずまさし(禰津正志)	ねずまさし(禰津正志)				その他	ねずは日本作家組合中央常任委員。	42-73に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	77	名刺 縫田曄子	縫田曄子				その他		42-78に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	78	縫田曄子宛 国際封筒	Robins-Mowry				書類	United States Information Agencyの封筒。	42-77、79を添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	79	連絡先 颯田琴次	颯田琴次				その他	スミとの書込みあり。	42-78に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	80	連絡先					書類	ジョンソン株式会社、坂健、坂西約翰、吉田フジ子の連絡先とそれぞれの冊数。追悼録の送付先と推測。裏面は坂西の追悼録。	42-1の右側に綴込み。
42	81	連絡先 Mrs. Donald Goodchild	Mrs. Donald Goodchild				その他		42-82に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	82	台紙 文通の多い人					書類	文通の多い人との書込みあり。「裏通りの魅力」と書かれた書誌カードの裏面を使用。	42-81を貼付。42-1の右側に綴込み。
42	83	連絡先 Mrs C. M. Granger	Mrs C. M. Granger				その他		42-84に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	84	台紙 文通の多い人 カレンダー					書類	文通の多い人、カレンダーとの書込みあり。書誌カードの裏面を使用。	42-83を貼付。42-1の右側に綴込み。
42	85	連絡先 Laurence E. Salisbury	Laurence E. Salisbury				その他		42-86に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	86	台紙 文通の多い人					書類	文通の多い人との書込みあり。書誌カードの裏面を使用。	42-85を貼付。42-1の右側に綴込み。
42	87	連絡先					書類	鈴木恭一の連絡先。松本用メモの裏面を使用。	42-1の右側に綴込み。
42	88	連絡先					書類	新井吉雄、高橋実、森田充の連絡先。	42-90に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	89	連絡先					書類	kurodaの自宅と米国議会図書館(東京事務所)の連絡先。	42-90に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	90	連絡先			11	14	書類	田口道子の連絡先。	42-88、89を添付。42-1の右側に綴込み。
42	91	財団法人警察育英会役員等名簿	財団法人警察育英会	1977	7	1	書類	発送リストとの書込みあり。	42-1の右側に綴込み。
42	92	名刺 王子田治男	王子田治男				その他	王子田はNHK番組総括センター。	42-93、94に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	93	中央放送番組審議会委員一覧					書類	20名の名前あり。うち茅誠司、東畑精一、中島健蔵、蟬山正道に丸印付。日本放送協会用紙。	42-93と同じ用紙に複写。42-92を添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	94	NHK関係					書類	会長ほか9名の役職名一覧。日本放送協会用紙。	42-93と同じ用紙に複写。42-92を添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
42	95	執筆者出欠一覧	国際文化会館内『坂西志保さん』編集世話人会				書類	作成者は推定。坂西志保追悼録執筆者一覧の複写に出欠の書込みあり。2枚。	ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	96	『坂西志保さん』題名一覧	国際文化会館内『坂西志保さん』編集世話人会				書類	作成者は推定。題名、頁数など。	42-1の右側に綴込み。
42	97	『坂西志保さん』出版計画3 複写	国際文化会館内『坂西志保さん』編集世話人会				書類	作成者は推定。原稿の取り扱いなど8項目。	42-1の右側に綴込み。
42	98	『坂西志保さん』出版計画4 複写	国際文化会館内『坂西志保さん』編集世話人会				書類	作成者は推定。追悼録の構成など11項目。	42-1の右側に綴込み。
42	99	『坂西志保さん』出版計画1、2	国際文化会館内『坂西志保さん』編集世話人会				書類	作成者は推定。追悼録の執筆者一覧。2頁分。	ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	100	『坂西志保さん』出版計画3	国際文化会館内『坂西志保さん』編集世話人会				書類	作成者は推定。原稿の取り扱いなど8項目。	42-1の右側に綴込み。
42	101	『坂西志保さん』出版計画4	国際文化会館内『坂西志保さん』編集世話人会				書類	作成者は推定。追悼録の構成など11項目。	42-1の右側に綴込み。
42	102	『坂西志保さん』執筆者リスト	国際文化会館内『坂西志保さん』編集世話人会				書類	作成者は推定。執筆者の連絡先と進行チェック。3頁。	42-1の右側に綴込み。
42	103	『坂西志保さん』執筆者(案)	国際文化会館内『坂西志保さん』編集世話人会				書類	作成者は推定。松本による追加書込みあり。	42-1の右側に綴込み。
42	104	台紙 off					書類	42-105～124を貼付。42-107に関して、off時の電話番号を書込み。	42-1の右側に綴込み。
42	105	連絡先 坂西約翰	坂西約翰				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	106	連絡先 有吉佐和子	有吉佐和子				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	107	連絡先 江上フジ	江上フジ				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	108	連絡先 愛川重義	愛川重義				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	109	連絡先 扇谷正造	扇谷正造				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	110	連絡先 庄野潤三	庄野潤三				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	111	連絡先 内村直也	内村直也				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	112	連絡先 鶴見俊輔	鶴見俊輔				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	113	連絡先 The Asia Foundation Japan Office	The Asia Foundation Japan Office				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	114	連絡先 津田正夫	津田正夫				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
42	115	連絡先 緒方富雄	緒方富雄				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	116	連絡先 殿木圭一	殿木圭一				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	117	連絡先 新井裕	新井裕				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	118	連絡先 都留重人	都留重人				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	119	連絡先 Andrew Y. Kuroda(黒田良信)	Andrew Y. Kuroda(黒田良信)				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	120	連絡先 石井桃子	石井桃子				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	121	連絡先 杉村武	杉村武				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	122	連絡先 松本(高瀬)笑子	松本(高瀬)笑子				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-123を貼付。42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	123	連絡先 Amy Takase Matsumoto	Amy Takase Matsumoto				その他	42-122と同一人物。	42-122に貼付。42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	124	連絡先 吉田フジ	吉田フジ				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-104に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	125	台紙 金子しん					書類	金子しんの連絡先記入。	42-126～130を貼付、添付。42-1の右側に綴込み。
42	126	連絡先 加藤万寿男	加藤万寿男				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-125に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	127	連絡先 大岡昇平	大岡昇平				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-125に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	128	連絡先 ねずまさし	ねずまさし				その他	郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	42-125に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	129	連絡先					書類	岩田幸子と高橋起美子の連絡先。	42-125に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	130	名刺 安東謙	安東謙				その他		42-125に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	131	インデックス 案内状					書類	42-132～141整理用インデックス。	42-1の右側に綴込み。
42	132	礼状と報告	松本重治	1978	4	19	書簡	松本は坂西志保追悼集世話人会代表。編集に関わった人への礼状と報告。	42-1の右側に綴込み。
42	133	坂西志保追悼集出版のつどいの案内	松本重治	1977	10	24	書簡	往復葉書。松本は『坂西志保さん』編集世話人会代表。	42-1の右側に綴込み。
42	134	連絡メモ 振込先	近藤	1977	11	16	その他	近藤は経理課。宛先は一字不明だが、加固と推測。坂西志保追悼録の販売代金の振込先について。	42-1の右側に綴込み。
42	135	『坂西志保さん』購入申込葉書	国際文化会館				書類	国際文化会館総務課宛の申込葉書。未記入。	42-1の右側に綴込み。
42	136	国際文化会館会員宛 坂西志保追悼録購入案内	国際文化会館	1977	11		書簡	内容目録付。	42-1の右側に綴込み。
42	137	坂西志保追悼集事務局宛 連絡メモ	新井裕				その他	宛先は内容参照。坂西志保追悼集のゲラに関して。	42-138、139を添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	138	名刺 新井裕	新井裕				その他	新井は日本アジア航空株式会社取締役会長。	42-137に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	139	新井裕宛 初校ゲラ送付状	坂西志保追悼集事務局				書簡	初校ゲラの確認に関して。	42-137に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	140	執筆者宛 原稿受取礼状	坂西志保追悼集世話人会	1977	2	28	書簡	宛先部分は空白。複写用の原版と推定。	42-1の右側に綴込み。
42	141	坂西志保追悼集執筆依頼	国際文化会館内坂西志保追悼集世話人会	1976	12	13	書簡	編集世話人として大橋鎮子、庄野潤三、白石凡、杉村武、殿木圭一、松本の名前あり。	42-1の右側に綴込み。
42	142	インデックス 坂西さんを偲ぶ会新聞の切り抜き					書類	42-143～155整理用インデックス。	42-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
42	143	The Daily Yomiuri	読売新聞社	1977	1	16	新聞	"Lady critic leaves Millions to culture"(坂西の遺産寄付の記事)切抜。	台紙に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	144	The Japan Times	ジャパンタイムズ社	1977	1	16	新聞	"Miss Sakanishi left bulk of will to Int'l House"(坂西の遺産寄付の記事)切抜。	台紙に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	145	神奈川新聞	神奈川新聞社	1977	1	15	新聞	日付は書込み参照。坂西の遺産寄付の記事切抜。	42-1の右側に綴込み。
42	146	日本経済新聞	日本経済新聞社	1977	1	15	新聞	表題、日付は複写後の書込み参照。坂西の遺産寄付の記事切抜。複写。	42-1の右側に綴込み。
42	147	産経新聞	産経新聞社	1977	1	15	新聞	表題、日付は複写後の書込み参照。坂西の遺産寄付の記事切抜。複写。	42-1の右側に綴込み。
42	148	読売新聞	読売新聞社	1977	1	15	新聞	表題、日付は複写後の書込み参照。坂西の遺産寄付の記事切抜。複写。	42-1の右側に綴込み。
42	149	朝日新聞	朝日新聞社	1977	1	15	新聞	表題、日付は複写後の書込み参照。坂西の遺産寄付の記事切抜。複写。	42-1の右側に綴込み。
42	150	東京新聞	東京新聞社	1977	1	15	新聞	表題、日付は複写後の書込み参照。坂西の遺産寄付の記事切抜。複写。	42-1の右側に綴込み。
42	151	毎日新聞	毎日新聞社	1977	1	15	新聞	日付は複写後の書込み参照。坂西の遺産寄付の記事切抜。複写。	42-1の右側に綴込み。
42	152	毎日新聞	毎日新聞社	1977	1	15	新聞	坂西の遺産寄付の記事切抜。	台紙に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	153	朝日新聞	朝日新聞社	1977	1	15	新聞	坂西の遺産寄付の記事切抜。	台紙に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	154	読売新聞	読売新聞社	1977	1	15	新聞	坂西の遺産寄付の記事切抜。	台紙に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	155	日本経済新聞	日本経済新聞社	1977	1	15	新聞	坂西の遺産寄付の記事切抜。	台紙に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	156	インデックス 坂西さんを偲ぶ会 1977.1.14					書類	42-157～175整理用インデックス。	42-1の右側に綴込み。
42	157	坂西志保さんを偲ぶ会 案内状	坂西志保さんを偲ぶ会世話人	1976	12	15	書簡	作成者は内容参照。世話人として、浅沼清太郎、内村直哉、大橋鎮子、茅誠司、坂西約翰、庄野潤三、白石凡、杉村武、ジェームズ・スチュアート、千葉雄次郎、東畑精一、友納代三、浜谷浩、福島慎太郎、松本の名前あり。	42-159に保管。42-1の右側に綴込み。
42	158	坂西志保さんを偲ぶ会 返信用葉書	坂西志保さんを偲ぶ会世話人				書類	作成者宛の返信用葉書。記入なし。	42-159に保管。42-1の右側に綴込み。
42	159	坂西志保さんを偲ぶ会 郵送用封筒	坂西志保さんを偲ぶ会世話人				書類	宛先なし。	42-157、158を保管。42-1の右側に綴込み。
42	160	坂西約翰宛 領収書	国際文化会館				書類	No.4499。	42-1の右側に綴込み。
42	161	坂西約翰宛 請求書	国際文化会館	1977	3	11	書類	作成者は内容より推定。品名は坂西志保さんを偲ぶ会の案内状等。	42-1の右側に綴込み。
42	162	坂西志保さんを偲ぶ会宛 領収書	啓文堂松本印刷	1977	4	22	書類	偲ぶ会の案内状等の代金。	42-1の右側に綴込み。
42	163	坂西約翰宛 請求書 複写	国際文化会館	1977	3	11	書類	No.4499。	42-1の右側に綴込み。
42	164	坂西約翰宛 請求書 複写	国際文化会館	1977	3	11	書類	No.4498。52年1月14日分の代金。	42-1の右側に綴込み。
42	165	国際文化会館 勘定書	小関	1977	1	14	書類	年は内容より推定。作成者は係。会館から坂西さんを偲ぶ会への供花の代金。	台紙に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	166	内藤頼博宛 書簡	松本重治	1977	1	17	書簡	年は内容より推定。坂西さんを偲ぶ会の請求書について。内藤の名刺の複写あり。	42-167～169を添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
42	167	坂西さんを偲ぶ会宛 国際文化会館 勘定書	M.I.	1976	12	10	書類	作成者は係。偲ぶ会案内状の発送代。	42-166に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	168	坂西さんを偲ぶ会宛 国際文化会館 勘定書	国際文化会館	1977	1	14	書類	年は内容より推定。坂西さんを偲ぶ会の代金。No.0118。	42-166に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。
42	169	国際文化会館宛 請求書	啓文堂松本印刷	1976	12	17	書類	坂西志保さんを偲ぶ会の案内状等の代金。	42-166に添付。ホチキス留。42-1の右側に綴込み。下に綴じていた貼付の跡のある台紙を同封。
42	170	名刺 豊田由登	豊田由登				その他	豊田は神奈川県町村会副会長大磯町長。	台紙に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	171	名刺 浅沼清太郎	浅沼清太郎				その他	浅沼は警察庁長官。	台紙に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	172	名刺 田實渉	田實渉				その他	田實は三菱銀行。国家公安委員との書込みあり。	台紙に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	173	名刺 内藤頼博	内藤頼博	1977	1	15	その他	年は内容より推定。内藤は弁護士。坂西さんを偲ぶ会に言及した松本へのメッセージの書込みあり。	台紙に貼付。42-1の右側に綴込み。
42	174	坂西さんを偲ぶ会 メモ		1977	1	14	その他	司会、挨拶者の名前。	42-1の右側に綴込み。
42	175	坂西志保さんを偲ぶ会 発起人一覧	国際文化会館				書類	発起人の一覧。国際文化会館用紙。	42-1の右側に綴込み。
43 松方コレクション									
43	1	ファイル 松方コレクション					書類	43-2～72保管用ファイル。	43-2を貼付。
43	2	連絡先 松井明		1988	10	18	その他	松方コレクション返還当時の駐仏大使とあり。	43-1に貼付。
43	3	東京新聞	東京新聞社	1988	5	19	新聞	表題はTSとの書込みより推定。日付は裏面の内容より推定。「文化」欄のフィリップ・デニス・ケイトのラトガース大学(松方幸次郎の留学先)の紹介記事切抜。	43-1に挟み込み。
43	4	神戸新聞 第2朝刊	神戸新聞社	1989	9	13	新聞	神戸市で行われる松方コレクション展の特集。代表作品の紹介など。	43-1に挟み込み。
43	5	電通 昭和63年11月度定例取締役会議事録	電通	1988	11	2	冊子	松本は取締役。	43-1に挟み込み。
43	6	The New York Yomiuri 119号	ニューヨーク読売プレス社	1988	3	4	新聞	松方幸次郎のラトガース大学留学時の写真発見記事。複写。	43-1に挟み込み。
43	7	松方コレクション絵画目録 B4版					書類	155～171頁。B4版。	ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	8	松方コレクション絵画目録 A3版					書類	155～171頁。A3版。	ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	9	松方コレクションに関する件	萩原徹	1951	8	3	書類	71～76頁。萩原は在パリ日本政府在外事務所長。外務大臣吉田茂宛。日本政府在外事務所用紙に書かれた公文書の複写。	43-10～18をゼムクリップ留のうえ、43-10～21をクリップ留。43-1に挟み込み。
43	10	課税について					書類	106頁とあり。松方コレクションの寄贈について。島による欄外書込みあり。複写。外務省用紙。	43-9に添付。ゼムクリップ留。43-1に挟み込み。
43	11	松方コレクションに関する件	島	1953	3	23	書類	107～112頁。島は情文三長。情文局長林参事官宛。松本の見解を紹介。外務省用紙に書かれた公文書の複写。	43-9に添付。ゼムクリップ留。43-1に挟み込み。
43	12	最終打合わせの件	外務省				書類	92頁とあり。外務省電信案の複写。	43-9に添付。ゼムクリップ留。43-1に挟み込み。
43	13	松方コレクションに関する件	西村熊雄	1953	4	20	書類	93～94頁。電信写。第223号。パリ発本省宛。西村は西村熊雄駐仏大使と推定。岡大大臣とあるが、おそらく岡崎勝男外務大臣と推測。文中に松本の名前あり。	43-9に添付。ゼムクリップ留。43-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
43	14	連絡メモ	田中三男	1953	4	22	書類	95頁とあり。情文局林参事官宛。作成者は印鑑より当時の情報文化局長の田中と推測。松本の発言に関するメモ。欄外に外務省とあり。	43-9に添付。ゼムクリップ留。43-1に挟み込み。
43	15	松方コレクションの取り扱い	外務省				書類	18頁とあり。外務省公信案。	43-9に添付。ゼムクリップ留。43-1に挟み込み。
43	16	松方コレクションに関する件	犬養健	1952	10	1	書類	19頁とあり。在スイス特命全権公使萩原徹宛。情三第126号。	43-9に添付。ゼムクリップ留。43-1に挟み込み。
43	17	松方コレクションに関する件	萩原徹	1953	11	11	書類	20頁とあり。岡崎大臣宛。在外公館公信案。	43-9に添付。ゼムクリップ留。43-1に挟み込み。
43	18	松方コレクションに関する件					書類	21頁とあり。松方コレクション調査の件。松本宛の手紙と推測。在外公館用紙。	43-9に添付。ゼムクリップ留。43-1に挟み込み。
43	19	愛徳基金会(The Amity Foundation)	愛徳基金会				書類	中国の愛徳基金会の複数人による紹介。パンフレットの一部分。	43-9に添付。クリップ留。43-1に挟み込み。
43	20	外交記録マイクロフィルム検索簿	外務省外交資料館				書類	検索簿の146～154頁の複写。松方コレクションに関する頁。	ゼムクリップ留。43-9に添付。クリップ留。43-1に挟み込み。
43	21	松方コレクション関係者の話 第一節 松本重治	松本重治	1986	10	8	書類	日付はインタビューの日。「国立西洋美術館設置の状況第一巻」との書込みあり。43-22より『国立西洋美術館三十年史』の複写と推測。最終頁の裏面に関連する質問の書込みあり。	ホチキス留。43-9に添付。クリップ留。43-1に挟み込み。
43	22	30年史インタビュー	松本重治	1986	10	8	書類	43-21の元の文。聞き手は国立西洋美術館の垂木祐三。『国立西洋美術館三十年史』の原稿と推測。紐綴じ。	43-1に挟み込み。
43	23	松本宛 礼状	垂木祐三				書簡	松方コレクションに関するインタビューのお礼。	43-24を添付。ゼムクリップ留。43-1に挟み込み。
43	24	封筒	国立西洋美術館				その他	国立西洋美術館用封筒。未記入。	43-23に添付。ゼムクリップ留。43-1に挟み込み。
43	25	朝日新聞 日曜版	朝日新聞社	1986	5	25	新聞	「世界名画の旅」の欄で、ゴッホの「アルルの寝室」など松方コレクションに関する作品や話題を紹介。	43-1に挟み込み。
43	26	<非公開>幸輔宛 絵画の件	松本重治	1984	1	28	書簡	松方コレクションに関する連絡。3枚。	ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	27	<非公開>松方為子宛 絵画の件	松本重治				書簡	松方コレクションに関する連絡。	43-1に挟み込み。
43	28	<非公開>松方為子宛 絵画の件	松本重治	1984	3	7	書簡	松方コレクションに関する連絡。	43-1に挟み込み。
43	29	第1章 松方コレクション関係者の話 第一節 松本重治	松本重治	1986	10	8	書類	日付はインタビューの日。「国立西洋美術館設置の状況第一巻」との書込みあり。43-22より『国立西洋美術館三十年史』の複写と推測。	ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	30	エコノミスト	毎日新聞社	1987	6	16	雑誌	松本「帰ってきた松方コレクション」複写。	ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	31	朝日新聞	朝日新聞社	1959	6	10	新聞	表題、日付は書込み参照。国立西洋美術館の開館式記事切抜複写。引用①との書込みあり。	43-32～36までを纏めて43-1に挟み込み。
43	32	中央美術	中央美術社	1911			雑誌	表題、日付は書込み参照。引用②との書込みあり。	ホチキス留。43-31と纏めて43-1に挟み込み。
43	33	神戸新聞	神戸新聞社	1987	12	10	新聞	表題、日付は書込み参照。松方コレクションに関する外交文書の公開記事。引用③との書込みあり。	43-31と纏めて43-1に挟み込み。
43	34	絹と武士	ハル・松方・ライシャワー	1987	11		書籍	表題は書込み参照。346頁複写。松方コレクションに関する箇所引用④との書込みあり。	43-31と纏めて43-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
43	35	第1章 松方コレクション関係者の話 第一節 松本重治	松本重治	1986	10	8	書類	日付は43-22よりインタビューの日。「国立西洋美術館設置の状況」、インタビューとの書込みあり。43-22、29より『国立西洋美術館三十年史』の複写と推測。引用⑤との書込みあり。	43-31と纏めて43-1に挟み込み。
43	36	朝日新聞	朝日新聞社	1959	5	23	新聞	表題、日付は書込み参照。松方コレクション記事複写。引用⑥との書込みあり。	ホチキス留。43-31と纏めて43-1に挟み込み。
43	37	編集局報 第51号	神戸新聞社編集局	1987	10	25	書類	作成者は内容参照。松方コレクション展の記事に赤囲み。	43-1に挟み込み。
43	38	掲載紙不明		1984	3	31	新聞	松方コレクションの競売記事。切抜複写。引用①との書込みあり。	43-39～45を添付。ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	39	絹と武士	ハル・松方・ライシャワー	1987	11		書籍	表題、作成者は書込み参照。344、345頁複写。松方コレクションに関して。引用②との書込みあり。	43-38に添付。ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	40	松方社長の経営					書類	「川重小史」との書込みあり。川崎重工業の社史の複写と推測。松方コレクションに関して。引用③との書込みあり。	43-38に添付。ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	41	第1章 松方コレクション関係者の話 第一節 松本重治	松本重治	1986	10	8	書類	日付は43-22よりインタビューの日。国立西洋美術館設置の状況、との書込みあり。43-22、29より『国立西洋美術館三十年史』の複写と推測。引用④との書込みあり。	43-38に添付。ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	42	朝日新聞	朝日新聞社	1984	5	18	新聞	表題、日付は書込み参照。切抜複写。同様の記事の複写の一部もあり。引用⑤との書込みあり。松方コレクションのオークションに関して。	43-38に添付。ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	43	朝日新聞	朝日新聞社	1984	6	20	新聞	表題、日付は書込みと内容参照。松方コレクションに関する記事。引用⑥との書込みあり。	43-38に添付。ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	44	朝日新聞	朝日新聞社	1985	3	25	新聞	松本掲載「新人国記'85 946回 大阪府(43)マスコミの世界で」の切抜複写。引用⑦との書込みあり。	43-38に添付。ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	45	名誉都民小伝 昭和59年顕彰	東京都生活文化局コミュニティ文化事業課	1985	3		書籍	表題、日付は「名誉都民」との書込みより推測。松本の父、祖父についての頁複写。引用⑧との書込みあり。	43-38に添付。ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	46	松方コレクション絵画目録 B4版					書類	155～171頁。B4版。	ホチキス留。43-1に挟み込み。
43	47	神戸新聞	神戸新聞社	1989	9	14	新聞	神戸市での松方コレクション展記事。切抜。	台紙に貼付。43-1の右側に綴込み。
43	48	神戸新聞	神戸新聞社	1989	9	14	新聞	神戸市での松方コレクション展記事。切抜。	台紙に貼付。43-1の右側に綴込み。
43	49	週刊朝日	朝日新聞社	1984	3	30	雑誌	松方コレクション関連記事複写。	43-1の右側に綴込み。
43	50	読売新聞	読売新聞社	1987	12	1	新聞	松方コレクション返還に関する外交文書公開記事。切抜。	台紙に貼付。43-1の右側に綴込み。
43	51	東京新聞	東京新聞社	1987	12	1	新聞	松方コレクション返還に関する外交文書公開記事。切抜。	台紙に貼付。43-1の右側に綴込み。
43	52	日本経済新聞	日本経済新聞社	1987	12	1	新聞	松方コレクション返還に関する外交文書公開記事。切抜。	台紙に貼付。43-1の右側に綴込み。
43	53	朝日新聞	朝日新聞社	1987	12	1	新聞	松方コレクション返還に関する外交文書公開記事。切抜。	台紙に貼付。43-1の右側に綴込み。
43	54	松本宛書簡	林安秀	1987	10	30	書簡	林は外務省大臣官房文書課長。松方コレクション返還に関する第9回外交文書公開に関して。	43-1の右側に綴込み。
43	55	外交記録の公開について	外務省	1975	12	25	書類	43-54に添付されてきた資料と推測。	ホチキス留。43-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況	
43	56	外交記録公開の実績	外務省	1985	3	25	書類	43-54に添付されてきた資料と推測。日付は第8回の公開日。第1回(昭和51年5月31日)～第8回の外交記録公開の実績。	43-1の右側に綴込み。	
43	57	作品説明書 フランク・ウィリアム・ブラングイン「松方幸次郎氏の肖像」					書類	Frank William Brangwynの作品の説明書。2部。	43-1の右側に綴込み。	
43	58	松方コレクション見積書 タイプのみ		1984	2	10	書類	表題は推定。日付は為替基準日。2.Rubensから17.Renoirまで。	43-1の右側に綴込み。	
43	59	松方コレクション見積書 タイプと手書き				1	書類	表題は推定。タイプと手書きの複写。2.Rubensから17.Renoirまで。	43-60を添付。ホチキス留。43-1の右側に綴込み。	
43	60	松方コレクション見積書 タイプのみ		1984	2	10	書類	表題は推定。日付は為替基準日。2.Rubensから17.Renoirまで。	43-59に添付。ホチキス留。43-1の右側に綴込み。	
43	61	松方コレクション見積書 タイプと手書き				1	書類	表題は推定。タイプと手書きの複写。2.Rubensから17.Renoirまで。	43-1の右側に綴込み。	
43	62	週刊朝日	朝日新聞社	1984	11	30	雑誌	松方コレクションの「リアルト橋」の落札価格に関する記事。複写。	43-1の右側に綴込み。	
43	63	産経新聞	産経新聞社	1984	3	31	新聞	表題はSとの書込みより推測。日付は書込み参照。松方コレクションのオークション関連記事。切抜。	43-64と同じ台紙に貼付。43-1の右側に綴込み。	
43	64	日本経済新聞	日本経済新聞社	1984	3	31	新聞	松方コレクションのオークション関連記事。切抜。	台紙に貼付。43-1の右側に綴込み。	
43	65	松本宛書簡	石橋幹一郎	1984	4	16	書簡	年は内容より推測。ブリヂストン美術館へのモネ作「海」の寄贈のお礼。石橋用箋3枚。	43-1の右側に綴込み。	
43	66	John L. Tancock宛 英文書簡	松本重治	1984	3	16	書簡	Tancockはサザビーズの印象派絵画担当。松方コレクションのオークションに関して。	43-1の右側に綴込み。	
43	67	松本宛 書簡	菊地育三			3	13	書簡	菊地は朝日新聞「世界名画の旅」の世話係。企画について。	43-1の右側に綴込み。
43	68	関係者宛 英文書簡	富森叡児	1984	2	23	書簡	朝日新聞用箋2枚。富森は朝日新聞編集局長。日曜版「世界名画の旅」の企画協力願ひ。	2枚目に43-69、70の名刺を添付。ホチキス留。43-1の右側に綴込み。	
43	69	名刺 松田生雄	松田生雄				その他	松田は朝日新聞大阪本社社会部記者。	43-68に添付。ホチキス留。43-1の右側に綴込み。	
43	70	名刺 菊地育三	菊地育三				その他	菊地は朝日新聞東京本社編集局国際プロジェクト室記者。	43-68に添付。ホチキス留。43-1の右側に綴込み。	
43	71	松本宛 取材依頼	松田生雄	1984	3	9	書簡	松田は朝日新聞記者。松方コレクション関連の取材依頼。	43-1の右側に綴込み。	
43	72	松本宛 報告	前川誠郎	1984	5	9	書簡	前川は国立西洋美術館長。松本の寄贈した絵画について。	43-1の右側に綴込み。	
44 水俣大学を作る会										
44	1	ファイル 水俣大学を作る会					書類	44-2～26保管用ファイル。		
44	2	共生 水俣大学を創る会ニュース1号	水俣大学を創る会	1987	2	25	冊子		44-1に挟み込み。	
44	3	共生 水俣大学を創る会ニュース2号	水俣大学を創る会	1987	3	25	冊子		44-1に挟み込み。	
44	4	共生 水俣大学を創る会ニュース3号	水俣大学を創る会	1987	4	25	冊子		44-1に挟み込み。	
44	5	共生 水俣大学を創る会ニュース4号	水俣大学を創る会	1987	5	25	冊子		44-1に挟み込み。	
44	6	共生 水俣大学を創る会ニュース5号	水俣大学を創る会	1987	6	25	冊子		44-1に挟み込み。	
44	7	共生 水俣大学を創る会ニュース6号	水俣大学を創る会	1987	8	15	冊子		44-1に挟み込み。	

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
44	8	共生 水俣大学を創る会ニュース7号	水俣大学を創る会	1987	10	25	冊子		44-1に挟み込み。44-9を挟み込み。
44	9	振込用紙 水俣大学を創る会	水俣大学を創る会				書類		44-8に挟み込み、44-1に挟み込み。
44	10	共生 水俣大学を創る会ニュース9号	水俣大学を創る会	1988	3	10	冊子		44-1に挟み込み。
44	11	共生関係の回復と創造	水俣大学を創る会	1986	12	5	冊子		44-12、13を挟み込み。44-1に挟み込み。
44	12	水俣大学を創る会への賛同のお願い	大石武一、後藤孝典				書類	大石は水俣大学を創る会会長、後藤は事務局長。	44-11に挟み込み、44-1に挟み込み。
44	13	水俣大学を創る会 呼びかけ人リスト	水俣大学を創る会	1987	9	22	書類		44-11に挟み込み、44-1に挟み込み。
44	14	水俣大学を創る会会員宛 報告	水俣大学を創る会・基金管理委員会	1989	3	17	書簡	委員会として野添、尾形、藤田、石川の名前あり。3月4日の集会に関して。	44-15、16を添付。ホチキス留。44-1に挟み込み。
44	15	水俣大学を創る会会員集会報告	水俣大学を創る会	1989	3	4	書類	日時は集会の日。全5頁。	44-14に添付。ホチキス留。44-1に挟み込み。
44	16	水俣大学を創る会 会員数等都道府県別一覧	水俣大学を創る会	1989	3	4	書類		44-14に添付。ホチキス留。44-1に挟み込み。
44	17	松本宛 礼状	石川昌子	1987	10	13	書簡	年は内容より推測。石川は水俣大学を創る会。会の賛同へのお礼。	44-1の右側に綴込み。
44	18	松本宛 賛同金振込への礼状	大石武一	1987	10	9	書簡	大石は水俣大学を創る会会長。	44-1の右側に綴込み。
44	19	振込金受取書	第一勧業銀行	1987	10	8	書類	振込用紙の控え。振込の依頼人は松本。受取人は水俣大学を創る会。	44-1の右側に綴込み。
44	20	水俣大学を創る会賛同願	大石武一	1987	6		書簡	大石は水俣大学を創る会会長。	44-1の右側に綴込み。
44	21	水俣大学を創る会 寄付願	大石武一、後藤孝典				書簡	大石は水俣大学を創る会会長、後藤は事務局長。	44-1の右側に綴込み。
44	22	熊本日日新聞	熊本日日新聞社	1986	12	6	新聞	「水俣大学を創る会」の紹介記事。切抜複写。	44-25と同じ用紙。44-1の右側に綴込み。
44	23	日本経済新聞	日本経済新聞社	1986	12	7	新聞	「水俣大学を創る会」の紹介記事。切抜複写。	44-25と同じ用紙。44-1の右側に綴込み。
44	24	熊本日日新聞	熊本日日新聞社	1986	12	11	新聞	表題、作成者は「熊」との書込み参照。水俣大学に関する投書。切抜複写。	44-25と同じ用紙。44-1の右側に綴込み。
44	25	私立「水俣大学」設立の訴え	大石武一				書類	大石は水俣大学を創る会会長。裏面は44-26。	44-22～24と同じ用紙。44-1の右側に綴込み。
44	26	水俣大学の特徴	水俣大学を創る会				書類	作成者は内容より推定。44-25の裏面。	44-1の右側に綴込み。
45 伊地知優子									
45	1	ファイル 伊地知優子					書類	45-2～14保管用ファイル。	
45	2	メモ					その他	音楽評論家、バレエ関係者らの人名メモ。	45-3～5を添付。ゼムクリップ留。45-1に挟み込み。
45	3	伊地知優子の紹介状 下書き					書類	国際文化会館用紙3枚。	45-2に添付。ゼムクリップ留。45-1に挟み込み。
45	4	松本宛 紹介状に関して	伊地知優子				書簡	国際文化会館用紙2枚。	45-2に添付。ゼムクリップ留。45-1に挟み込み。
45	5	伊地知優子の紹介状 下書き					書類	チラシの裏。	45-2に添付。ゼムクリップ留。45-1に挟み込み。
45	6	第11回国際バレエコンクール要項	第11回国際バレエコンクール事務局				冊子	1983年7月9～24日にブルガリアで開催。数ヶ国語で書かれた要項。	45-1に挟み込み。
45	7	堤清二宛 伊地知優子の紹介状	松本重治		2	7	書簡	複写。	45-1の右側に綴込み。
45	8	松本宛 礼状	伊地知優子	1983	5	11	書簡	バレエコンクールについて。	45-1の右側に綴込み。
45	9	松本宛 礼状	伊地知優子	1982	12	30	書簡	面会のお礼。	45-1の右側に綴込み。
45	10	国際バレエコンクール予算概略	伊地知優子				書類	作成者は内容より推測。	45-1の右側に綴込み。
45	11	日本国際バレエコンクール(仮称)開催試案	伊地知優子				書類	4頁。	45-1の右側に綴込み。
45	12	堤清二宛 伊地知優子の英文紹介状	Patrick Nothomb	1979	9	26	書簡	Nothombはダッカのベルギー大使。	45-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
45	13	日本国際バレエコンクール(仮称)開催試案	伊地知優子				書類	3頁。	45-1の右側に綴込み。
45	14	日本国際バレエコンクール(仮称)					書類	12頁。	45-1の右側に綴込み。
46 FMジャパンほか									
46	1	ファイル (FMジャパン)					書類	46-2～96保管用ファイル。FMジャパン等の台紙など。	
46	2	山本孔江宛 封筒	中村哲郎	1979	3	27	書類	山本は国際文化会館理事長秘書。速達。中身はなし。	46-1に挟み込み。
46	3	中村哲郎宛 封筒	サイデンス テッカー	1979	3	14	書類	中身はなし。	46-1に挟み込み。
46	4	中村哲郎紹介書					書類	サイデンステッカー氏紹介、とあり。中村の略歴。外国人向け宿泊施設の件。国際文化会館用紙。	46-1に挟み込み。
46	5	松本宛 英文紹介状	Edward Seidensticke r	1979	3	14	書簡	中村哲郎の紹介状。外国人向け宿泊施設の件。	46-1に挟み込み。
46	6	中村哲郎宛 礼状	Edward Seidensticke r	1979	3	14	書簡	松本に手紙を送ったことなど。	46-1に挟み込み。
46	7	松本ほか宛 書簡	荘原達	1968	11	28	書簡	書簡の複写。他の宛名は林要、福田藤楠、永峰正樹。妻のことでのお願い。	ホチキス留。46-1に挟み込み。
46	8	荘原達 履歴書	荘原達	1968	9		書類	自筆の履歴書をタイプしたもの。日付は履歴書の最終項目のもの。7部。	46-1に挟み込み。
46	9	8・13を考える会会員宛 中国旅行の案内	森崎民造	1979	1	6	書簡	森崎は8.13を考える会事務局長。	46-10を添付。ホチキス留。46-1に挟み込み。
46	10	日中交歓を推進する黄浦方式中国訪問コンパートメント旅行計画グループ参加募集要領案内	黄浦朋友会 事務局	1979	1	5	書類	5頁。	46-9に添付。ホチキス留。46-1に挟み込み。
46	11	国際文化会館 荘原達を偲ぶ会宛 荘原達への弔電	山花秀雄	1978	3	24	書簡		電報台紙に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	12	国際文化会館 荘原達を偲ぶ会宛 荘原達への弔電	門司亮	1978	3	24	書簡		電報台紙に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	13	国際文化会館 荘原達を偲ぶ会宛 荘原達への弔電	山口シヅエ	1978	3	24	書簡		電報台紙に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	14	国際文化会館 荘原達を偲ぶ会宛 荘原達への弔電	三春重雄	1978	3	24	書簡		電報台紙に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	15	戒名 荘源院秀信達道居士			3	3	その他	松本用箋。荘原達の戒名と推測。日付はメモ中の埋骨日。	46-1の右側に綴込み。
46	16	荘原達を偲ぶ会 会計報告		1978	3	24	書類		46-17～24を添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	17	荘原達を偲ぶ会宛 勘定書	国際文化会館	1978	3	24	書類		46-16に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	18	三宅正一宛 郵便料金受領証	国会内郵便局	1978	3	7	書類		46-16に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	19	永峰宛 勘定書	国際文化会館、にしざか	1978	3	6	書類	国際文化会館の地図料金。岩崎(三宅事務所)の署名あり。	46-16に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	20	領収書	山崎	1978	3	7	書類	ゼロックス使用代金。山崎は庶務部会計課。	46-16に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	21	三宅正一宛 請求書	総合会議録センター	1978	3	24	書類		46-16に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	22	三宅正一宛 請求書	総合会議録センター	1978	3	24	書類	荘原達、私の履歴書代金。	46-16に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
46	23	荘原達を偲ぶ会宛 請求書	新日本印刷	1978	2	22	書類		46-16に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	24	荘原達を偲ぶ会宛 領収書	新日本印刷	1978	3	8	書類		46-16に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	25	荘原達 履歴書	荘原達	1968	9		書類	自筆の履歴書をタイプしたもの。日付は履歴書の最終項目のもの。46-8と同じもの。	46-1の右側に綴込み。
46	26	荘原達を偲ぶ会のお知らせ	荘原達を偲ぶ会世話人	1978	2	15	書簡	世話人は伊藤武雄、浅沼亨子、千葉雄次郎、河上民雄、林要、松本重治、松井政吉、三宅正一、中村高一。	46-1の右側に綴込み。
46	27	荘原氏関係名簿	荘原達を偲ぶ会世話人				書類	作成者は推定。新人会、社会思想社、同盟等の関係者の名簿。6頁。	ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	28	荘原氏関係名簿 民社党	荘原達を偲ぶ会世話人				書類	表題、作成者は推定。民社党関係名簿。3頁。	ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	29	荘原氏関係名簿	荘原達を偲ぶ会世話人				書類	表題、作成者は推定。1行目は浅沼亨子。4頁。	ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	30	名刺 山中啓子	山中啓子	1978	1	26	その他	日付は名刺への書込み。山中はVNU Books International。オランダ出版社の企画、等の書込みあり。	46-31に貼付。46-1の右側に綴込み。
46	31	インデックス 山中ケイ子					書類	46-32整理用インデックス。	46-30の名刺を貼付。46-1の右側に綴込み。
46	32	美術に関する本の草案					書類	英文。本の構成について。2頁。46-30に関連するものか？	ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	33	名刺 小川光男	小川光男	1978	4	4	その他	日付は名刺への書込み参照。小川は日本ケーブルテレビジョン取締役開発事業担当。	46-35に貼付。46-1の右側に綴込み。
46	34	連絡先 松岡謙一郎	松岡謙一郎				その他	日本ケーブルテレビジョン封筒。郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。松岡は取締役社長。松岡に関する書込みあり。	46-35に貼付。46-1の右側に綴込み。
46	35	インデックス FMジャパン					書類	46-33～77整理用インデックス。	46-33、34を貼付。46-1の右側に綴込み。
46	36	名刺 小川光男	小川光男				その他	小川は日本ケーブルテレビジョン取締役開発事業担当。	46-37、38に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	37	FMジャパン 発起人引受承諾書	松本重治	1979	12	25	書類	複写。宛先はFMジャパン発起人代表伍堂輝雄、永井道雄。	46-38と同一用紙。46-36、39、40を添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	38	FMジャパン 株式引受承諾書	松本重治	1979	12	25	書類	複写。宛先はFMジャパン発起人代表伍堂輝雄、永井道雄。46-37と同一用紙。	46-36、39、40を添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	39	FMジャパン 役員就任承諾書	松本重治	1979	12	25	書類	複写。宛先はFMジャパン発起人代表伍堂輝雄、永井道雄。	46-40と同一用紙。46-37、38の用紙に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	40	FMジャパン 履歴書					書類	記入無し。	46-39と同一用紙。46-37、38の用紙に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	41	松本宛 報告と礼状	伍堂輝雄、永井道雄	1980	2	19	書簡	伍堂、永井はFMジャパン発起人代表。免許申請に関して。	46-1の右側に綴込み。
46	42	FMジャパン 出資者一覧	FMジャパン				書類	2頁。出資者に松本の名前あり。	46-1の右側に綴込み。
46	43	FMジャパン 番組審議会委員予定者	FMジャパン				書類		46-1の右側に綴込み。
46	44	松本宛 報告とお願い	伍堂輝雄、永井道雄	1979	11	27	書簡	伍堂、永井はFMジャパン発起人代表。免許申請に関して。	46-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
46	45	FMジャパン 開設趣意書	FMジャパン				書類	4頁。	ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	46	松本宛 報告とお願い	伍堂輝雄、永井道雄	1979	10	22	書簡	伍堂、永井はFMジャパン発起人代表。免許申請に関して。	46-1の右側に綴込み。
46	47	松本宛 報告とお願い	伍堂輝雄、永井道雄	1978	7	25	書簡	伍堂、永井はFMジャパン発起人代表。免許申請に関して。	46-1の右側に綴込み。
46	48	松本宛 報告	伍堂輝雄、永井道雄	1978	12	6	書簡	伍堂、永井はFMジャパン発起人代表。免許申請に関して。	46-1の右側に綴込み。
46	49	松本宛 報告とお礼	伍堂輝雄、永井道雄	1978	4	24	書簡	伍堂、永井はFMジャパン発起人代表。免許申請に関して。	46-1の右側に綴込み。
46	50	無線局免許申請書	伍堂輝雄、永井道雄	1978			書類	伍堂、永井はFMジャパン発起人代表。郵政大臣宛。	別紙の書類46-51～56を添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	51	無線局事項書	伍堂輝雄、永井道雄				書類	2頁。伍堂、永井はFMジャパン発起人代表。	46-50に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	52	FMジャパン 開設趣意書	FMジャパン				書類	4頁。	46-50に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	53	FMジャパン 出資者一覧	FMジャパン				書類	2頁。出資者に松本の名前あり。	46-50に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	54	FMジャパン 役員一覧	FMジャパン				書類	2頁。役員に松本の名前あり。	46-50に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	55	FMジャパン 番組審議会委員予定者	FMジャパン				書類		46-50に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	56	FMジャパン 事業収支見積り	FMジャパン				書類		46-50に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	57	無線局免許申請書	伍堂輝雄、永井道雄	1978			書類	伍堂、永井はFMジャパン発起人代表。郵政大臣宛。	別紙の書類46-58～61を添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	58	無線局事項書	伍堂輝雄、永井道雄				書類	2頁。伍堂、永井はFMジャパン発起人代表。	46-57に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	59	FMジャパン 開設趣意書	FMジャパン				書類	4頁。	46-57に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	60	FMジャパン 事業収支見積り	FMジャパン				書類		46-57に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	61	FMジャパン 利用見込者	FMジャパン				書類		46-57に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	62	FMジャパン 出資者一覧 手書き複写	FMジャパン				書類	2頁。出資者に松本の名前あり。	46-63を添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	63	FMジャパン 役員一覧 手書き複写	FMジャパン				書類	2頁。役員に松本の名前あり。	46-62に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	64	読売新聞	読売新聞社	1978	3	21	新聞	表題は書込み参照。切抜複写。FM新局開設に関して。	46-1の右側に綴込み。
46	65	朝日新聞 夕刊	朝日新聞社	1978	3	22	新聞	表題、日付は書込み参照。切抜複写。FM新局開設に関して。	46-1の右側に綴込み。
46	66	日本経済新聞	日本経済新聞社	1978	3	21	新聞	表題、日付は書込み参照。年は推定。切抜複写。FM新局開設に関して。	46-1の右側に綴込み。
46	67	FMジャパン 役員就任承諾書	松本重治	1978	2	3	書類	複写。宛先はFMジャパン発起人代表伍堂輝雄、永井道雄。	46-68と同一用紙。46-69、70を添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
46	68	FMジャパン 履歴書					書類	記入無し。	46-67と同一用紙。46-69、70を添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	69	FMジャパン 発起人引受承諾書	松本重治	1978	2	3	書類	複写。宛先はFMジャパン発起人代表伍堂輝雄、永井道雄。	46-70と同一用紙。46-67、68に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	70	FMジャパン 株式引受承諾書	松本重治	1978	2	3	書類	複写。宛先はFMジャパン発起人代表伍堂輝雄、永井道雄。	46-69と同一用紙。46-67、68に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	71	松本宛 発起人引受願	松岡謙一郎	1978	1		書簡	松岡は日本ケーブルテレビジョン取締役社長。FMジャパンの設立に関して。	46-1の右側に綴込み。
46	72	FMジャパン 設立趣意書	伍堂輝雄、永井道雄	1977	12	1	書類	伍堂、永井はFMジャパン発起人代表。5頁。	ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	73	FMジャパン 発起人依頼(案)	FMジャパン				書類	松本の名前あり。了解者には丸印。	46-1の右側に綴込み。
46	74	FMジャパン 発起人引受承諾書					書類	記入無し。宛先はFMジャパン発起人代表伍堂輝雄、永井道雄。	46-75と同一用紙。46-1の右側に綴込み。
46	75	FMジャパン 株式引受承諾書					書類	記入無し。宛先はFMジャパン発起人代表伍堂輝雄、永井道雄。	46-74と同一用紙。46-1の右側に綴込み。
46	76	FMジャパン 役員就任承諾書					書類	記入無し。宛先はFMジャパン発起人代表伍堂輝雄、永井道雄。	46-77と同一用紙。46-1の右側に綴込み。
46	77	FMジャパン 履歴書					書類	記入無し。	46-76と同一用紙。46-1の右側に綴込み。
46	78	インデックス 津村卓郎					書類	46-79～83整理用インデックス。	46-1に綴込み。
46	79	封筒	津村卓郎				書類	松本宛。	46-80～83を保管し、46-1の右側に綴込み。
46	80	封筒	津村卓郎				書類	松本宛。	46-81、82を添付。ゼムクリップ留。46-79に保管し、46-1の右側に綴込み。
46	81	松本宛 お願い	津村卓郎	1978	1	27	書簡	緑化運動に関して。	46-80に添付。ゼムクリップ留。46-79に保管し、46-1の右側に綴込み。
46	82	名刺 津村卓郎	津村卓郎				その他	津村は日本パプアニューギニア協力会常務理事。	46-80に添付。ゼムクリップ留。46-79に保管し、46-1の右側に綴込み。
46	83	世界緑化センター草案	津村卓郎	1977	4	17	書類	趣旨、事業の内容、組織、基金計画など6頁。	ホチキス留。46-79に保管し、46-1の右側に綴込み。
46	84	インデックス 加藤幸子					書類	46-85～90整理用インデックス。	46-1の右側に綴込み。
46	85	松本宛 礼状	加藤幸子				書簡	カード。	46-1の右側に挟み込み。
46	86	伝言メモ	加藤幸子			12	その他	作成者は発信元。面会希望日について。	46-87～90を添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	87	松本宛 近況	加藤幸子		10	16	書簡	新渡戸先生の曾孫との書込みあり。	46-86に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	88	連絡先 加藤幸子	加藤幸子				その他	46-87郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	46-87に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	89	Eiji Yutani宛 英文書簡	加藤幸子	1978	1	5	書簡	Yutaniはカリフォルニア大学図書館。図書館での就職希望に関して。	46-86に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	90	英文履歴書	加藤幸子	1977			書類	日付は最終項目のもの。	46-86に添付。ホチキス留。46-1の右側に綴込み。
46	91	インデックス 日本国際政治学会					書類	46-92～96整理用インデックス。	46-1の右側に綴込み。
46	92	日本国際政治学会概要	日本国際政治学会	1973	4	1	冊子		46-1の右側に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
46	93	日本国際政治学会 募金趣意書	細谷千博	1977	4		書簡	細谷は日本国際政治学会理事 長、一橋大学教授。	46-1の右側に綴込み。
46	94	日本国際政治学会 事業計画	細谷千博				書類	作成者は推定。46-93に関 連。	46-1の右側に綴込み。
46	95	日本国際政治学会 募金要領	細谷千博				書類	作成者は推定。46-93に関 連。	46-1の右側に綴込み。
46	96	日本国際政治学会 ニューズ・レ ター 1号	日本国際政 治学会 ニューズ・レ ター委員会	1977	4	20	冊子		46-1の右側に綴込み。
47 Various Organizations O-S									
47	1	ファイル Various Organizations O-S					書類	47-2～43保管用ファイル。	
47	2	松本宛 桜を見る会の案内状の 送付状	別府哲	1977	4	8	書簡	別府は文部省大臣官房人事 課長。	47-3～9を添付。ゼムクリ ップ留。47-1に挟み込 み
47	3	松本宛 桜を見る会案内状	福田赳夫	1977	4		書簡	福田は内閣総理大臣。	47-2に添付。ゼムクリッ プ留。47-1に挟み込み。
47	4	桜を見る会 入場券					書類		47-2に添付。ゼムクリッ プ留。47-1に挟み込み。
47	5	桜を見る会 お願い					書類		47-2に添付。ゼムクリッ プ留。47-1に挟み込み。
47	6	桜を見る会 自動車標識票					書類		47-2に添付。ゼムクリッ プ留。47-1に挟み込み。
47	7	新宿御苑案内図					書類		47-2に添付。ゼムクリッ プ留。47-1に挟み込み。
47	8	松本宛 封筒	福田赳夫				書類	福田は内閣総理大臣。	47-2に添付。ゼムクリッ プ留。47-1に挟み込み。
47	9	松本宛 封筒	大臣官房人 事課	1977	4	8	書類		47-2に添付。ゼムクリッ プ留。47-1に挟み込み。
47	10	インデックス O					書類	47-11～15整理用インデッ クス。	47-1に綴込み。
47	11	インデックス O 大阪倶楽部					書類	47-12～15整理用インデッ クス。	47-1に綴込み。
47	12	松本宛 講演依頼	大阪倶楽部	1960	3	15	書簡		47-1に綴込み。
47	13	松本宛 講演依頼	藤村重夫	1960	2	18	書簡	藤村は大阪倶楽部常務理 事。	47-14を添付。ホチキス 留。47-15を保管。47-1に 綴込み。
47	14	連絡先 藤村重夫	藤村重夫				その他	47-13郵送用封筒の差出人 欄切抜と推測。	47-13に添付。ホチキス 留。47-1に綴込み。
47	15	大阪倶楽部宛 葉書	大阪倶楽部				その他	返信用葉書。	47-13のあいだに保管。 47-1に綴込み。
47	16	インデックス P					書類	該当整理資料なし。	47-1に綴込み。
47	17	インデックス Q					書類	該当整理資料なし。	47-1に綴込み。
47	18	インデックス R					書類	該当整理資料なし。	47-1に綴込み。
47	19	インデックス S					書類	47-20～43整理用インデッ クス。	47-1に綴込み。
47	20	インデックス S 総合リハビリテ ーションセンター					書類	47-21～22整理用インデッ クス。	47-1に綴込み。
47	21	松本宛 総合リハビリテ ーションセンター 発 起人会案内	田中覚	1966	9	2	書簡	田中は発起人代表、三重県 知事。	47-22を添付。ホチキス 留。47-1に綴込み。
47	22	総合リハビリテ ーションセンター 発起人予定名簿	総合リハビ リテ ーション センター発 起人会				書類	作成者は推定。	47-21に添付。ホチキス 留。47-1に綴込み。
47	23	インデックス S 損害保険事業研 究所					書類	47-24～32整理用インデッ クス。	47-1に綴込み。
47	24	名刺 松島宏	松島宏				その他	松島は損害保険事業研究所 専務理事。	47-26に添付。ホチキス 留。47-1に綴込み。
47	25	名刺 吉野繁治	吉野繁治				その他	吉野は損害保険事業研究所 事務長。	47-26に添付。ホチキス 留。47-1に綴込み。
47	26	松本宛 講演承諾確認	松島宏	1961	4	6	書簡	松島は損害保険事業研究所 専務理事。	47-24、25を添付。ホチキ ス留。47-1に綴込み。
47	27	経済研究会聴講者一覧	損害保険事 業研究所				書類	損害保険会社の部長等25 人。	47-1に綴込み。
47	28	松本宛 礼状	松島宏	1961	2	23	書簡	松島は損害保険事業研究 所。2頁。	47-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
47	29	松本宛 紹介状	高木幹夫	1961	2	6	書簡	高木は東京海上火災保険株式会社取締役社長。損害保険事業研究所の理事。講演会に関して松島宏を紹介。	47-1に綴込み。
47	30	経済研究会要項	経済研究会				書類	損害保険事業研究所主催の研究会。	47-31を添付。ホチキス留。47-1に綴込み。
47	31	損害保険事業研究所について	損害保険事業研究所				書類		47-30に添付。ホチキス留。47-1に綴込み。
47	32	インデックス S 正則学院					書類	47-33～38整理用インデックス。	47-1に綴込み。
47	33	領収書	正則学院	1961	6	2	書類	松本宛。	47-1に綴込み。
47	34	松本宛 告別式通知	今岡信一良	1960	9	16	書簡	今岡は正則学院理事長。	47-1に綴込み。
47	35	就任挨拶状	田口健三	1960	3	31	書簡	正則高等学校長・正則中学校長就任挨拶。	47-1に綴込み。
47	36	辞任挨拶状	今岡信一良	1960	3	31	書簡	今岡は正則学院理事長。正則高等学校長・正則中学校長辞任挨拶。	47-1に綴込み。
47	37	松本宛 賛同願	今岡信一良	1959	9	7	書簡	辞任への賛同願。	47-38を添付。47-1に綴込み。
47	38	封筒	今岡信一良	1959	9	7	書類	松本宛。47-37郵送用と推測。	47-37に添付。ホチキス留。47-1に綴込み。
47	39	インデックス S 社会医療経済研究グループ					書類	47-40～43整理用インデックス。	47-1に綴込み。
47	40	松本宛 活動紹介	藤井隆	1959	7	6	書簡	藤井は社会医療経済研究グループ幹事。2枚。	ホチキス留。47-1に綴込み。
47	41	社会医療経済研究会 第1回 会議報告	社会医療経済研究グループ	1959	6	5	書類	会場は国際文化会館。	47-42、43を添付。ホチキス留。47-1に綴込み。
47	42	社会医療経済研究会 第2回 会議報告	社会医療経済研究グループ	1959	6	11	書類	会場は国際文化会館。	47-41に添付。ホチキス留。47-1に綴込み。
47	43	社会医療経済研究会 第3回 会議報告	社会医療経済研究グループ	1959	6	19	書類	会場は国際文化会館。	47-41に添付。ホチキス留。47-1に綴込み。
48 Various Organizations T-Z									
48	1	ファイル Various Organizations T-Z					書類	48-2～25保管用ファイル。	
48	2	インデックス T					書類	48-3～15整理用インデックス。	48-1に綴込み。
48	3	インデックス T 地中海学会					書類	48-4～7整理用インデックス。	48-1に綴込み。
48	4	地中海学会総会のお知らせ	地中海学会設立準備会				書簡	作成者は推定。欠との書込みあり。	48-5に添付。ホチキス留。48-1に綴込み。
48	5	地中海学会設立案内	地中海学会設立準備会	1977	4	15	書簡		48-4、6、7を添付。ホチキス留。48-1に綴込み。
48	6	連絡先 地中海学会設立準備会事務局	地中海学会設立準備会事務局				その他	48-5郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	48-5に添付。ホチキス留。48-1に綴込み。
48	7	地中海学会設立趣旨	地中海学会設立準備会				書類	作成者は推定。	48-5に添付。ホチキス留。48-1に綴込み。
48	8	インデックス T 東方文化学会					書類	48-9整理用インデックス。	48-1に綴込み。
48	9	東方文化学会の設立・規約・事業・会員	東方文化学会	1959	7		書類	4枚。会員のなかに松本の名前あり。	ホチキス留。48-1に綴込み。
48	10	インデックス T 対外経済協力審議会					書類	48-11～15整理用インデックス。	48-1に綴込み。
48	11	松本宛 対外経済協力審議会委員委嘱願	藤枝泉介	1961	7	1	書簡	藤枝は総理府総務長官。委員就任承諾せず、との書込みあり。	48-1に綴込み。
48	12	対外経済協力審議会委員就任承諾書	対外経済協力審議会	1961			書類	宛先は内閣総理大臣池田勇人。記入なし。	48-1に綴込み。
48	13	総理府設置法の一部を改正する法律		1961	4	30	書類	日付は公布日。2枚。	ホチキス留。48-1に綴込み。
48	14	対外経済協力審議会冷		1961	6	22	書類	日付は制定日と推測。2枚。	ホチキス留。48-1に綴込み。
48	15	対外経済協力審議会委員候補者名簿	対外経済協力審議会				書類	松本の名前あり。	48-1に綴込み。
48	16	インデックス U					書類	該当整理資料なし。	48-1に綴込み。
48	17	インデックス V					書類	該当整理資料なし。	48-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
48	18	インデックス W					書類	該当整理資料なし。	48-1に綴込み。
48	19	インデックス Y					書類	48-20～22整理用インデックス。	48-1に綴込み。
48	20	インデックス Y 読売新聞社					書類	48-21～22整理用インデックス。	48-1に綴込み。
48	21	企画草案 第4	読売新聞社				書類	作成者は推定。『現代を知る』(仮案)シリーズの草案。執筆者名と推測書込みに松本の名前あり。4枚。	ホチキス留。48-22とともに、48-1に綴込み。
48	22	プロット 日本の変容					書類	48-21に関連。本の構成。5枚。	ホチキス留。48-21とともに、48-1に綴込み。
48	23	インデックス Z					書類	48-24～25整理用インデックス。	48-1に綴込み。
48	24	インデックス Z 全日本労働組合会議					書類	48-25整理用インデックス。	48-1に綴込み。
48	25	松本宛 原稿依頼	和田春生	1959	2	3	書簡	和田は全日本労働組合会議書記長。機関紙『全労』への原稿依頼。	48-1に綴込み。
49 Yoichi Maeda's Personal History									
49	1	ファイル Yoichi Maeda's Personal History					書類	49-2～10保管用ファイル。	
49	2	学術月報 34巻5号	日本学術振興会	1981	8		雑誌	表題は日本学術振興会会報との書込みより推測。前田陽一「バスカル『パンセ』の原稿複読法について」複写。	ホチキス留。49-1に挟み込み。
49	3	略歴 前田陽一 複写	前田陽一				書類	前田は国際文化会館専務理事。複写。2枚。	ホチキス留。49-1に挟み込み。
49	4	履歴書 前田陽一	前田陽一	1972	5	27	書類	日付は最終日。東京大学教養学部履歴書用紙に書かれたものの複写。最後に国際文化会館用紙添付。	ホチキス留。49-1に挟み込み。
49	5	略歴 前田陽一 手書き	前田陽一				書類	前田は国際文化会館専務理事。2枚。	49-1の右側に綴込み。
49	6	委嘱了承書	松本重治	1973	5	17	書類	総理府青少年対策本部次長宛。前田陽一国際文化会館専務理事の国際交流世話機構調査会協力者委嘱の件。複写。	49-1の右側に綴込み。
49	7	松本宛 国際交流世話機構調査会協力願	総理府青少年対策本部次長	1973	5	2	書簡	前田陽一国際文化会館専務理事の国際交流世話機構調査会協力者委嘱の件。	49-1の右側に綴込み。
49	8	履歴書 前田陽一	前田陽一	1972	5	27	書類	日付は最終日。東京大学教養学部履歴書用紙、国際文化会館用紙に書かれたものの複写。	ホチキス留。49-1の右側に挟み込み。
49	9	委嘱了承書	松本重治	1972	6	2	書類	文部省大臣官房長井内慶次郎宛。前田陽一国際文化会館専務理事の中央教育審議会委員就任委嘱の件。複写。	49-1の右側に綴込み。
49	10	委嘱了承願	井内慶次郎	1972	5	23	書簡	井内は文部省大臣官房長。文企企第70号。前田陽一国際文化会館専務理事の中央教育審議会委員就任の委嘱の件。	49-1の右側に綴込み。
50 近衛時代									
50	1	ファイル 近衛時代					書類	50-2～25保管用ファイル。	
50	2	請求書	中央公論社	1987	5	22	書類	松本宛。『近衛時代』上下各20冊分。	50-3と同じ台紙に貼付。50-1の左側に綴込み。
50	3	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1987	5	26	書類	払込人は松本。中央公論社宛。金額より50-2に対応するものと推測。	50-2と同じ台紙に貼付。50-1の左側に綴込み。
50	4	英語論文	Marius B. Jansen				書簡	Jansenはプリンストン大学。岡義武『近衛文麿』、松本『昭和史の一証言』、『近衛時代』をもとにした論文。17頁。	ホチキス留。50-1の左側、50-3の後ろに挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況	
50	5	朝日新聞	朝日新聞社	1987	10	9	新聞	自民党総裁選関連記事。記事中で宮沢喜一が『近衛時代』を読んでいると言及。切抜。	台紙に貼付。50-1の右側に綴込み。	
50	6	経済論壇	経済論壇社	1987	5		雑誌	表題、日付は書込み参照。西村光夫による『近衛時代』書評。複写。	50-1の右側に綴込み。	
50	7	読売新聞	読売新聞社	1987	4	30	新聞	機中の中曽根首相が『近衛時代』を読んだという記事。切抜。	台紙に貼付。50-1の右側に綴込み。	
50	8	サンケイ新聞	産経新聞社	1987	3	9	新聞	秦郁彦による『近衛時代』書評。切抜。	台紙に貼付。50-1の右側に綴込み。	
50	9	日本経済新聞	日本経済新聞社	1987	3	8	新聞	伊藤隆による『近衛時代』書評。切抜。	台紙に貼付。50-1の右側に綴込み。	
50	10	朝日新聞	朝日新聞社	1987	3	24	新聞	松尾尊允による『近衛時代』書評。切抜。	台紙に貼付したもの複写。50-1の右側に綴込み。	
50	11	新聞通信調査会報 293号	新聞通信調査会	1987	4	1	雑誌	村田為五郎による『近衛時代』書評。複写。	50-1の右側に綴込み。	
50	12	日本経済新聞	日本経済新聞社	1987	3	8	新聞	伊藤隆による『近衛時代』書評。切抜。	台紙に貼付。50-1の右側に綴込み。	
50	13	サンケイ新聞	産経新聞社	1987	3	9	新聞	秦郁彦による『近衛時代』書評。切抜、台紙に貼付したもの複写。	50-1の右側に綴込み。	
50	14	近衛時代(下)贈呈者一覧 B4					書類	B4サイズ。チェックの跡あり。	50-1の右側に綴込み。	
50	15	近衛時代(下)贈呈者一覧 A4					書類	A4サイズ。チェックの跡あり。	50-1の右側に綴込み。	
50	16	出欠一覧					書類	『近衛時代』の出版記念会用と推定。随園の会、共同通信社など項目別。18頁。13頁は一番最後に保存。	50-1の右側に綴込み。	
50	17	近衛時代(下)送付者 手書き					書類	50-14、15のもとになったものと推測。	50-1の右側に綴込み。	
50	18	近衛時代 あとがき	松本重治				自筆	国際文化会館用紙3枚。	50-1の右側に綴込み。	
50	19	近衛時代 あとがき 校正	松本重治				書類	ワープロ書きのものに赤字、書込みの訂正を加えたもの。	50-1の右側に綴込み。	
50	20	メモ	松本重治				その他	Marius B. Jansenなど数人の名前。	本の送付者と推測50-21、22を添付。ゼムクリップ留。50-1の右側に綴込み。	
50	21	人名一覧					書類	本の送付用のリストと推測。	50-20に添付。ゼムクリップ留。50-1の右側に綴込み。	
50	22	人名一覧					書類	本の送付用リストと推測。中央公論社原稿用紙。	50-20に添付。ゼムクリップ留。50-1の右側に綴込み。	
50	23	メモ 近衛時代訂正箇所					その他	訂正事項と該当頁。	50-1の右側の綴込み資料の下側に挟み込み。	
50	24	The Japan Times	ジャパントイムズ社	1988	8	9	新聞	表題、作成者はJとの書込みより推測。近衛秀麿に関する記事。切抜。	50-1の右側の綴込み資料の下側に挟み込み。	
50	25	近衛時代 目次					書類	内容の項目を記したもの。3頁。中央公論社原稿用紙。	ホチキス留。50-1の右側の綴込み資料の下側に挟み込み。	
51 昭和史への一証言										
51	1	ファイル 昭和史への一証言					書類	51-2～30保管用ファイル。		
51	2	昭和史への一証言 送付者リスト					書類	13頁。	51-3に挟み込み。	
51	3	請求書 昭和史への一証言	毎日新聞社	1986	11	5	書類	松本宛。『昭和史への一証言』30冊分。	51-4に貼付。51-1の左側に綴込み。	
51	4	台紙 請求書				11	18	書類	支払済との書込みあり。	51-3を貼付。51-1の左側に綴込み。
51	5	領収書 昭和史への一証言	金井	1986	9	12	書類	金井は毎日新聞社出版局営業室。松本宛。『昭和史への一証言』40冊分。	台紙に貼付。51-1の左側に綴込み。	
51	6	支払依頼書 昭和史への一証言					書類	経理課長宛。『昭和史への一証言』10冊たてかえ分払戻し。支払先は松本。所属長印として加藤の印あり。	51-1の左側に綴込み。	

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
51	7	松本宛 重版の連絡	毎日新聞社 出版局	1986	7		書簡	『昭和史への一証言』の重版について。	台紙に貼付。51-1の左側に綴込み。
51	8	領収書 昭和史への一証言	小沢	1986	6	20	書類	小沢は毎日新聞社出版局出版経理部。松本宛。『昭和史への一証言』150冊分。	台紙に貼付。51-1の左側に綴込み。
51	9	領収書 昭和史への一証言	金井	1986	6	12	書類	金井は毎日新聞社出版局営業室。松本宛。『昭和史への一証言』の送料など。	51-1の左側に綴込み。
51	10	毎日新聞	毎日新聞社	1988	4	18	新聞	「マネー&ライフ」欄複写。『昭和史への一証言』が紹介されている。	51-1の右側に綴込み。
51	11	朝日新聞	朝日新聞社	1986	8	15	新聞	『昭和史への一証言』を紹介している文化欄の加藤周一のコラム切抜。	台紙に貼付。51-1の右側に綴込み。
51	12	週刊文春	文芸春秋				雑誌	表題、作成者は推定。鮎川信夫「時代を読む」167回の切取。	51-1の右側に綴込み。
51	13	サンデー毎日	毎日新聞社	1986	7	20	雑誌	粕谷一希による『昭和史への証言』書評。切取。	51-1の右側に綴込み。
51	14	朝日新聞	朝日新聞社	1986	7	14	新聞	松尾尊兎による『昭和史への一証言』書評。切抜。	台紙に貼付。51-1の右側に綴込み。
51	15	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1986	7	28	新聞	春名徹による『昭和史への一証言』書評。切抜。	台紙に貼付。51-1の右側に綴込み。
51	16	毎日新聞	毎日新聞社	1986	7	14	新聞	『昭和史への一証言』書評。切抜。	台紙に貼付。51-1の右側に綴込み。
51	17	読売新聞	読売新聞社	1986	7	14	新聞	『昭和史への一証言』書評。切抜。	台紙に貼付。51-1の右側に綴込み。
51	18	サンケイ新聞	産経新聞社	1986	7	7	新聞	村上兵衛による『昭和史への一証言』書評。切抜。	台紙に貼付。51-1の右側に綴込み。
51	19	東京新聞	東京新聞社	1986	6	30	新聞	『昭和史への一証言』書評。切抜。	台紙に貼付。51-1の右側に綴込み。
51	20	Mainichi Daily News	毎日新聞社	1986	7	19	新聞	松本の受賞の記事。切抜。	台紙に貼付。51-1の右側に綴込み。
51	21	日本経済新聞	日本経済新聞社	1986	7	20	新聞	伊藤隆による『昭和史への一証言』書評。切抜。	台紙に貼付。51-1の右側に綴込み。
51	22	昭和史への一証言 送付者リスト					書類	13頁。	9頁と10頁の間に51-23のメモを挟みこみ。51-1の右側に綴込み。
51	23	メモ 森もとじろう					その他	リストのひとつか？電通の役員報酬明細書の裏面を利用。	51-22のリストの9頁と10頁の間に挟みこみ。51-1の右側に綴込み。
51	24	朝日新聞	朝日新聞社	1986	8	17	新聞	表題はAとの書込みより推測。春名徹による『昭和史への一証言』書評。切抜。	51-1の右側に綴込み。
51	25	エコノミスト	毎日新聞社	1986	10	21	雑誌	松本の米寿祝いの会について。	51-1の右側に綴込み。
51	26	週刊読売	読売新聞社	1986	10	20	雑誌	五十嵐武士による『昭和史への一証言』書評。	51-1の右側に綴込み。
51	27	毎日新聞	毎日新聞社	1986	12	22	新聞	表題はMとの書込みより推測。切抜。	台紙に貼付。51-1の右側に綴込み。
51	28	毎日新聞	毎日新聞社	1987	2	10	新聞	表題はMとの書込みより推測。『昭和史への一証言』の出版広告。切抜。	51-1の右側に綴込み。
51	29	金融ビジネス 1987年3月号	東洋経済新聞社	1987	3		雑誌	川勝堅二による『昭和史への一証言』書評。複写。	51-1の右側に綴込み。
51	30	労働の科学 42巻4号	労働科学研究所出版部	1987	4		雑誌	日付(月)は推定。野沢浩による『昭和史への一証言』書評。2頁。	ホチキス留。51-1の右側に綴込み。
52 苦笑録									
52	1	ファイル 苦笑録					書類	52-2～13保管用ファイル。	
52	2	松本宛 英文書簡	Kan Chen	1976	9	9	書簡	Kan Chenは陳幹。訪日時のお礼ほか。	52-3、4を添付。ゼムクリップ留。52-1に挟み込み。
52	3	Kan Chen宛 英文書簡	Kenneth A. Lohf	1976	9	3	書簡	Lohfはコロンビア大学Butler図書館のLibrarian for Rare Books and Manuscripts。Kan Chen(陳幹)の父親(陳公博)の著作に関して。52-2に同封されていたもの。	52-2に添付。ゼムクリップ留。52-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
52	4	松本宛 封筒(エアメール)	Kan Chen	1976	9	11	書類	52-2、3郵送用と推測。	52-2に添付。ゼムクリップ留。52-1に挟み込み。
52	5	松本宛 苦笑録について	岡田酉次	1976	9	8	書簡	年は52-6より推測。陳公博「苦笑録」について。	52-1に挟み込み。
52	6	松本宛 封筒	岡田酉次	1976	9	8	書類	52-5郵送用封筒と推測。	52-1に挟み込み。
52	7	名刺 Kan Chen	Kan Chen				その他	Kan Chenは陳幹。ミシガン大学教授。	52-8に添付。ゼムクリップ留。52-1に挟み込み。
52	8	Ngok Lee宛 英文書簡	Kan Chen	1976	7	22	書簡	陳公博の「苦笑録」について。	52-7を添付。ゼムクリップ留。52-9を添付。ホチキス留。52-1に挟み込み。
52	9	Kan Chen宛 英文書簡	Ngok Lee	1976	7	27	書簡	陳公博の「苦笑録」について。	52-8に添付。ホチキス留。52-1に挟み込み。
52	10	苦笑録の自序及び巻頭の詞	岡田酉次				書類	作成者は岡田酉次と推定。原稿用紙13枚に手書き。	ホチキス留。52-1に挟み込み。
52	11	メモ	岡田酉次	1978	8	7	その他	山本秘書宛、松本への伝言。作成者、日付(年)は添付資料より推定。	52-12に添付。ゼムクリップ留。52-1に挟み込み。
52	12	松本宛 英文書簡	Kan Chen	1978	7	17	書簡	陳公博の「苦笑録」について。	52-11、12を添付。ゼムクリップ留。52-1に挟み込み。
52	13	松本宛 封筒	岡田酉次	1978	8	7	書類	年は52-11より推定。	52-12に添付。ゼムクリップ。52-1に挟み込み。
53 アメリカ共和国									
53	1	ファイル アメリカ共和国					書類	53-2保管用ファイル。	
53	2	出版契約書 アメリカ共和国	松本重治、みすず書房	1988	7	18	書類	Charles A. Beardの翻訳本に関して。	自作の整理用封筒に入れ、53-1の左側に綴込み。
54 中南米ハンドブック									
54	1	ファイル 中南米ハンドブック					書類	54-2～10保管用ファイル。	
54	2	構成 ラテンアメリカハンドブック					書類	ラテンアメリカハンドブックの構成と執筆者名。3頁。	ホチキス留。54-1に挟み込み。
54	3	執筆者一覧 ラテンアメリカハンドブック					書類	執筆者の一覧。2頁。	54-1に挟み込み。
54	4	まえがき ラテンアメリカハンドブック	加茂雄三	1985	9		書類	2頁。	54-1に挟み込み。
54	5	伊藤恭一宛 本の送付状	国際文化会館	1985	11	25	書簡	伊藤は東洋紡績株式会社。ラテンアメリカハンドブックの送付状。	54-1に挟み込み。
54	6	原稿料送付状 雛形	松本重治				書類	ラテンアメリカハンドブックの原稿料送付状。宛先、日付欄は空白。	54-1に挟み込み。ゼムクリップで添付していた紙片を同封。
54	7	原稿料支払一覧					書類	ラテンアメリカハンドブックの原稿料支払一覧。4枚。	54-1の右側に綴込み。
54	8	執筆者一覧 ラテンアメリカハンドブック					書類	執筆者の一覧。2頁。	54-9を添付。ホチキス留。54-1の右側に綴込み。
54	9	執筆者一覧の補足 ラテンアメリカハンドブック					書類	54-8の内容(中村健哉)の補足。	54-8に添付。ホチキス留。54-1の右側に綴込み。
54	10	執筆者一覧 ラテンアメリカハンドブック					書類	講談社経由依頼分と加茂経由依頼分。	54-1の右側に綴込み。
55 アフリカハンドブック									
55	1	ファイル アフリカハンドブック					書類	55-2～35保管用ファイル。	
55	2	日本アフリカ学会 会員名簿		1985	10	31	冊子	松本の名前あり。	55-1に挟み込み。
55	3	アフリカ研究	日本アフリカ学会	1985	12		雑誌	山田秀雄による松本重治監修・米山俊直・伊谷純一郎編『アフリカハンドブック』の書評。複写。3頁。	ホチキス留。55-1に挟み込み。
55	4	現金書留封筒	国際文化会館企画部	1983	4	8	書類	井沢滉宛。転居先不明で戻ってきたもの。	55-1に挟み込み。
55	5	支払依頼書 アフリカハンドブック	加固、白仁				書類	経理課長宛。加固は所属長。白仁は担当者。支払先は講談社。アフリカハンドブック10冊分。	55-6と同じ用紙に複写。55-1の右側に綴込み。
55	6	請求書 アフリカハンドブック	講談社	1989	6	5	書類	国際文化会館、加固宛。アフリカハンドブック10冊分。	55-5と同じ用紙に複写。55-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
55	7	支払依頼書 アフリカハンドブック 中東ハンドブック	加固、白仁	1988	11	30	書類	経理課長宛。加固は所属長。白仁は担当者。支払先は講談社。アフリカハンドブック20冊分。中東ハンドブック20冊分。	55-8と同じ用紙に複写。55-1の右側に綴込み。
55	8	請求書 アフリカハンドブック 中 東ハンドブック	講談社	1988	11	15	書類	表題、作成者は同形式の55-6より推定。日付は取引日。国際文化会館、加固宛。アフリカハンドブックと中東ハンドブックの請求書と推測。	55-7と同じ用紙に複写。55-1の右側に綴込み。
55	9	加固寛子宛 受領報告	山田秀雄	1984	1	13	書簡	加固は国際文化会館。山田は日本アフリカ学会副会長、会計担当理事。学会への寄付金に関して。	55-1の右側に綴込み。
55	10	アフリカ学会への寄付金メモ		1984	1	9	その他	振込先や通知状宛先のメモ。進捗に関する書込みあり。	55-1の右側に綴込み。
55	11	米田宛 領収書の送付状	岩元美和子	1984	1	6	書簡	米田は国際協力事業団総務課。岩元は国際文化会館企画部。アフリカハンドブックの代金の領収書に関して。	55-1の右側に綴込み。
55	12	領収書 アフリカハンドブック	国際文化会館	1984	1	6	書類	55-11に関するものと推定。国際協力事業団宛。作成者は55-11より推定。日付は欄外の書込み参照。	55-1の右側に綴込み。
55	13	井上一明宛 領収書の確認	岩元美和子	1983	12	1	書簡	アフリカハンドブックの原稿料に関して。複写。宛先は複写後の書込み参照。	55-1の右側に綴込み。
55	14	星昭宛 領収書の確認	岩元美和子	1983	12	1	書簡	アフリカハンドブックの原稿料に関して。複写。宛先は複写後の書込み参照。	55-1の右側に綴込み。
55	15	小林宛 請求書の送付状	岩元美和子	1983	11	25	書簡	小林は千代田化工建設(株)図書室。岩元は国際文化会館企画部。アフリカハンドブックの購入に関して。	55-1の右側に綴込み。
55	16	伝言メモ	小林玲子				その他	小林は千代田化工建設(株)図書室。伝言の発信元と推定。アフリカハンドブックの購入に関して。	55-1の右側に綴込み。
55	17	メモ 高橋総務課長			10	7	その他	国際協力事業団高橋総務課長宛、等の書込み。	55-18を貼付。55-1の右側に綴込み。
55	18	連絡先 森					その他		55-17に貼付。55-1の右側に綴込み。
55	19	米田宛 納品書・請求書の送付状	岩元美和子	1983	10	24	書簡	米田は国際協力事業団総務課。岩元は国際文化会館企画部。アフリカハンドブックの納品書と請求書に関して。複写。その他書込みあり。	55-1の右側に綴込み。
55	20	岩元美和子宛 領収書の送付状	諏訪兼位	1983	10	3	書簡		55-21を添付。ホチキス留。55-1の右側に綴込み。
55	21	連絡先 諏訪兼位	諏訪兼位				その他	55-20郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	55-20に添付。ホチキス留。55-1の右側に綴込み。
55	22	日本発条企画本部企画室宛 請求書の送付状	岩元美和子	1983	9	30	書簡	岩元は国際文化会館企画部。アフリカハンドブックに関して。	55-1の右側に綴込み。
55	23	電通宛 連絡	岩元美和子	1983	9	29	書簡	岩本は国際文化会館企画部。複写。アフリカハンドブックの代金について。ほか書込みあり。	55-1の右側に綴込み。
55	24	日本経済新聞	日本経済新聞社	1983	9	21	新聞	年は内容参照。日付は書込み参照。アフリカハンドブックの紹介記事。切抜。	台紙に貼付。55-1の右側に綴込み。
55	25	諏訪兼位宛 原稿執筆料について	岩元美和子	1983	7	15	書簡	岩本は国際文化会館企画部。アフリカハンドブックの原稿料に関して。複写。	55-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
55	26	那須国男宛 連絡	岩元美和子	1983	7	11	書簡	岩本は国際文化会館企画部。アフリカハンドブックの執筆料に関するものと推測。複写。	55-1の右側に綴込み。
55	27	加固寛子宛 領収書の送付状	伊谷純一郎	1983	5	11	書簡	加固は国際文化会館。重田氏の原稿料に関して。京都大学霊長類研究所用箋。	55-1の右側に綴込み。
55	28	領収書	伊谷純一郎				書類	国際文化会館宛。55-27に関連すると推測。	55-1の右側に綴込み。
55	29	ハンドブック関連会計			9	21	書類	日付は最終日。	55-1の右側に綴込み。
55	30	支払分領収費未回収先	近藤	1983	8	30	書類	近藤は国際文化会館経理課。ハンドブック関連。	55-1の右側に綴込み。
55	31	アフリカハンドブック原稿料支払先一覧			12	2	書類	日付は最終日。2頁。	55-32を添付。ホチキス留。55-1の右側に綴込み。
55	32	連絡先 岸田信高					その他	55-31の補足分と推測。	55-31に添付。ホチキス留。55-1の右側に綴込み。
55	33	アフリカハンドブック 目次と執筆者					書類	裏にも書込みあり。2頁。	ホチキス留。55-1の右側に綴込み。
55	34	アフリカハンドブック原稿料に関して	松本重治	1983	7	6	書簡	宛先なし。	55-1の右側に綴込み。
55	35	アフリカハンドブック原稿料に関して	松本重治	1983	3		書簡	宛先なし。	55-1の右側に綴込み。
56 訪中記録 1979.10.18-10.28									
56	1	ファイル 訪中記録 1979.10.18-10.28					書類	56-2～29保管用ファイル。	
56	2	松本宛 訪中に関して	野村浩一				書簡	訪中後に送られてきたもの。毎日特派員の辻唐吾から預かった写真に関して。2枚。	ホチキス留。56-3を添付。ホチキス留。56-1に挟み込み。台紙2枚を同封。
56	3	連絡先 野村浩一	野村浩一				その他	56-2郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	56-2に添付。ホチキス留。56-1に挟み込み。
56	4	人民日報	人民日報社	1982	8	1	新聞	『上海時代』に言及している「短評」欄複写。	56-5、6を添付。56-1に挟み込み。
56	5	北京週報 日本語版 No.33	北京週報社、東方書店	1982	8	17	雑誌	出版者は北京週報社、発行所は東方書店。別名は北京週報。56-4の人民日報の「短評」欄の紹介。	56-4に添付。ホチキス留。56-1に挟み込み。
56	6	文芸春秋 1982年11月号	文芸春秋	1982	11		雑誌	鈴木明「拝啓『人民日報』編集長殿」の一部分を複写。鈴木は56-4で『上海時代』とともに非難されている『南京大虐殺』のまぼろしの著者。	56-4、5に関して。56-4に添付。ホチキス留。56-1に挟み込み。
56	7	萬朝報	萬朝報社	1980	1	20	雑誌	松本の訪中に関する記事。松本の人脈や金脈に関して。萬朝報は昭和54年4月20日～昭和55年1月20日の月刊誌。発行人は笠井健次。複写。4頁分。	ホチキス留。56-1に挟み込み。
56	8	礼状の宛先	松本重治				その他	訪中に関する礼状の宛先と推測。中国人名10名を記載。	56-9に添付。ゼムクリップ留。56-1に挟み込み。
56	9	中国再訪記(上)	永峰正樹		12	17	書類	日付は文中の「編注」参照。「特別寄稿」とあり。新聞のゲラのようなもの。永峰は元共同通信常務理事。	56-10とともにホチキス留。56-8を添付。ゼムクリップ留。56-1に挟み込み。
56	10	中国再訪記(下)	永峰正樹		12	18	書類	日付は文中の「編注」参照。「特別寄稿」とあり。新聞のゲラのようなもの。永峰は元共同通信常務理事。	56-9とともにホチキス留。56-8を添付。ゼムクリップ留。56-1に挟み込み。
56	11	新聞通信調査会報 206号	新聞通信調査会	1980	2	1	雑誌	56-12用に表題を複写したものと推測。1頁目と、松本「日中両国人物の交流を」複写。	ホチキス留。56-1の右側に綴込み。
56	12	埼玉新聞	埼玉新聞社	1979	12	4	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。松本訪中記「四十一年ぶりの中国 上」切抜。	台紙に貼付。56-1の右側に綴込み。
56	13	台紙 埼玉新聞 1979.12.4		1979	12	4	書類		56-12を貼付。56-15、17を添付。ゼムクリップ留。56-1の右側に綴込み

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
56	14	埼玉新聞	埼玉新聞社	1979	12	5	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。松本訪中記「四十一年ぶりの中国 中」切抜。	台紙に貼付。56-1の右側に綴込み。
56	15	台紙 埼玉新聞 1979.12.5		1979	12	5	書類		56-14を貼付。56-13に添付。ゼムクリップ留。56-1の右側に綴込み
56	16	埼玉新聞	埼玉新聞社	1979	12	6	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。松本訪中記「四十一年ぶりの中国 下」切抜。	台紙に貼付。56-1の右側に綴込み。
56	17	台紙 埼玉新聞 1979.12.6		1979	12	6	書類		56-16を貼付。56-13に添付。ゼムクリップ留。56-1の右側に綴込み
56	18	孫平化宛 訪中の礼状	松本重治				書簡	下書き。4頁。	56-19とともにホチキス留。56-1の右側に綴込み。
56	19	廖承志宛 訪中の礼状	松本重治				書簡	下書き。3頁。1頁目は最後にあり。	56-18とともにホチキス留。56-1の右側に綴込み。
56	20	インデックス エッセイ					書類	該当整理資料なし。	56-1の右側に綴込み。
56	21	インデックス 新聞切抜					書類	56-22～26整理用インデックス。	56-1の右側に綴込み。
56	22	人民日報	人民日報社	1979	10	20	新聞	1面の日付部分と廖承志と松本の会見記事箇所複写。	ホチキス留。56-1の右側に綴込み。
56	23	人民日報	人民日報社	1979	10	24	新聞	1面の日付部分と鄧小平と松本の会見記事箇所複写。	ホチキス留。56-1の右側に綴込み。
56	24	毎日新聞	毎日新聞社	1979	10	19	新聞	松本の訪中記事。切抜。	台紙に貼付。56-1の右側に綴込み。
56	25	朝日新聞	朝日新聞社	1979	10	24	新聞	表題はAとの書込み参照。日付は書込み参照。松本の訪中関連。大平首相に関して。切抜。	台紙に貼付。56-1の右側に綴込み。
56	26	朝日新聞	朝日新聞社	1979	10	24	新聞	表題は朝との書込み参照。日付は書込み参照。松本の訪中記事。鄧小平との会見について。切抜。	台紙に貼付。56-1の右側に綴込み。
56	27	インデックス 親書					書類	56-28～29整理用インデックス。	56-1の右側に綴込み。
56	28	鄧小平宛 親書 中国語	大平正芳	1979	10	17	書簡	松本訪中時に渡したものの内容と推測。松本の紹介状。中国語。	56-29を添付。ホチキス留。56-1の右側に綴込み。
56	29	鄧小平宛 親書	大平正芳	1979	10	17	書簡	松本訪中時に渡したものの内容と推測。松本の紹介状。56-28の日本語版。	56-28に添付。ホチキス留。56-1の右側に綴込み。
57 われらの生涯のなかの中国									
57	1	ファイル われらの生涯のなかの中国					書類	57-2～92保管用ファイル。	
57	2	連絡先 高橋正衛	高橋正衛				その他	みすず書房封筒。郵送用封筒の差出人欄切抜。	57-1の内側に貼付。
57	3	連絡メモ					その他	名簿に関する連絡事項。	57-4に貼付。57-1に挟み込み。
57	4	出版記念会用名簿		1984	2	29	書類	『われらの生涯のなかの中国』の出版に際して。5頁。	ホチキス留。57-3を貼付。57-1に挟み込み。
57	5	封筒 挨拶状入り					書類	みすず書房封筒。挨拶状とあり。	57-6を保管。57-1に挟み込み。
57	6	出版祝賀会礼状	伊藤武雄、岡崎嘉平太、松本重治	1984	4		書簡	宛先なし。3部。	57-5に保管。57-1に挟み込み。
57	7	松本宛 礼状	岡崎嘉平太	1984	6	5	書簡	出版記念会の録音テープに関して。	57-8、9を添付。ゼムクリップ留。57-1に挟み込み。
57	8	メモ					その他	岡崎嘉平太、伊藤武雄、高橋正衛の連絡先と作業メモ。	57-7に添付。ゼムクリップ留。57-1に挟み込み。
57	9	岩元美和子宛 礼状	高橋正衛	1984	5	15	書簡		57-7に添付。ゼムクリップ留。57-1に挟み込み。
57	10	封筒 メモ入り					書類	57-11～19保管用封筒。それらに関する書込みあり。	57-1に挟み込み。
57	11	請求書 岡崎宛	国際文化会館				書類	No.1022。	57-12を添付。ホチキス留。57-10に保管。57-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
57	12	勘定書 岡崎・伊藤・松本宛	国際文化会館	1983	12	21	書類	飲食代。57-14、16と同じもの。	57-11に添付。ホチキス留。57-10に保管。57-1に挟み込み。
57	13	請求書 伊藤宛	国際文化会館				書類	No.1023。	57-14を添付。ホチキス留。57-10に保管。57-1に挟み込み。
57	14	勘定書 岡崎・伊藤・松本宛	国際文化会館				書類	飲食代。57-12と同じもの。	57-13に添付。ホチキス留。57-10に保管。57-1に挟み込み。
57	15	請求書 松本宛	国際文化会館				書類	No.1024。	57-16を添付。ホチキス留。57-10に保管。57-1に挟み込み。
57	16	勘定書 岡崎・伊藤・松本宛	国際文化会館				書類	飲食代。57-12と同じもの。	57-15に添付。ホチキス留。57-10に保管。57-1に挟み込み。
57	17	領収書 岡崎宛	国際文化会館	1984	4	19	書類	No.1022。57-11に対応。	57-18、19と纏めて57-10に保管。57-1に挟み込み。
57	18	領収書 伊藤宛	国際文化会館	1984	4	19	書類	No.1023。57-13に対応。	57-17と纏めて57-10に保管。57-1に挟み込み。
57	19	領収書 松本宛	国際文化会館	1984	4	19	書類	No.1024。57-15に対応。	57-17と纏めて57-10に保管。57-10に保管。57-1に挟み込み。
57	20	名刺 国松藤一	国松藤一				その他	国松は南海電気鉄道株式会社顧問。	57-21に添付。ホチキス留。57-1に挟み込み。
57	21	国松藤一宛 礼状	岩元美和子	1984	5	17	書簡	『われらの生涯のなかの中国』の送付に関して。	57-20を添付。ホチキス留。57-1に挟み込み。
57	22	請求書 松本宛	みすず書房	1984	8	29	書類	『われらの生涯のなかの中国』10冊分。	57-23と同じ台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	23	郵便振替払込受領書	麻布十番郵便局	1984	9	12	書類	払込人は松本。みすず書房宛。57-22に対応。	57-22と同じ台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	24	書籍納品書控	みすず書房	1984	3	15	書類	受注先は松本。『われらの生涯のなかの中国』20冊分。	台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	25	書籍納品書控	みすず書房	1984	5	9	書類	受注先は松本。『われらの生涯のなかの中国』10冊分。	台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	26	明細書	みすず書房	1984			書類	『われらの生涯のなかの中国』の印税に関して。	57-24に貼付。57-1に綴込み。
57	27	領収証	みすず書房	1984	12	24	書類	松本宛。	57-25に添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	28	歴史と人物 1984年4月号	中央公論社	1984	4		雑誌	藤井満洲男による『われらの生涯のなかの中国』書評。	台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	29	加固宛 伝言メモ	阪谷	1984	2	27	その他	書評に関して。	57-28貼付用台紙の裏側に添付。57-1に綴込み。
57	30	朝日ジャーナル	朝日新聞社	1984	3	16	雑誌	嶋倉民生による『われらの生涯のなかの中国』書評。複写。	台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	31	週刊読書人	読書人	1984	3	5	雑誌	姫田光義による『われらの生涯のなかの中国』書評。複写。	台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	32	台紙 週間読書人		1984	3	5	書類	週間は週刊の誤り。	57-31を貼付。57-1に綴込み。
57	33	日中文化交流 No.361	日本中国文化交流協会	1984	3	1	雑誌	Yによる『われらの生涯のなかの中国』書評。複写。	台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	34	毎日新聞	毎日新聞社	1984	2	13	新聞	表題、日付は書込み参照。『われらの生涯のなかの中国』書評。切抜。	台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	35	東京新聞	東京新聞社	1984	2	3	新聞	表題、日付は書込み参照。松井博光による『われらの生涯のなかの中国』書評。切抜。	57-36に貼付。57-1に綴込み。
57	36	台紙 東京新聞		1984	2	3	書類		57-35を貼付。57-1に綴込み。
57	37	世界日報	世界日報社	1984	1	23	新聞	佐藤一郎による『われらの生涯のなかの中国』書評。複写。	台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	38	北海道新聞	北海道新聞社	1984	1	17	新聞	表題、日付は57-39への書込み参照。安藤彦太郎による『われらの生涯のなかの中国』書評。切抜。	57-39に貼付。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
57	39	台紙 北海道新聞		1984	1	17	書類		57-38を貼付。57-1に綴込み。
57	40	読売新聞	読売新聞社	1984	1	16	新聞	表題、日付は書込み参照。『われらの生涯のなかの中国』書評。切抜。	台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	41	領収証	みすず書房				書類	松本宛。57-42に対応するものと推測。	57-42と同じ台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	42	請求書	みすず書房	1984	3	15	書類	『われらの生涯のなかの中国』92冊分。	57-41と同じ台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	43	新渡戸フェロー懇親会出席者宛本の送付状	加藤幹雄	1984	1	20	書簡	『われらの生涯のなかの中国』の送付状。	57-1に綴込み。
57	44	新渡戸フェロー懇親会欠席者宛本の送付状	加藤幹雄	1984	1	20	書簡	『われらの生涯のなかの中国』ほかの送付状。	57-1に綴込み。
57	45	出版記念会経費	高橋正衛				書類	『われらの生涯のなかの中国』に関して。高橋正衛分。	57-1に綴込み。
57	46	松本宛 挨拶	国松藤一		5	16	書簡	『われらの生涯のなかの中国』出版記念会後に書かれたもの。	57-47を添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	47	会社案内	国松総合企画	1983	5	23	書類	日付は設立日。国松藤一が代表取締役を務める会社。	57-46に添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	48	松本宛 報告	みすず書房	1984	4	18	書簡	『われらの生涯のなかの中国』の2刷の刊行予定について。	57-49に添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	49	メモ		1984	5	9	書類	57-48添付用台紙に書込み。10冊高橋氏持参とあり。57-48に関連する内容と推測。	57-48を添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	50	高橋正衛宛 報告	岩本美和子	1984	5	14	書簡	57-51に対応する内容。	57-1に綴込み。
57	51	加固寛子宛 お願い	高橋正衛	1984	5	11	書簡	年は57-50より推定。宛先の問い合わせ。	57-1に綴込み。
57	52	出版祝賀会礼状	伊藤武雄、岡崎嘉平太、松本重治	1984	4		書簡	宛先なし。	台紙に添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	53	松本宛 確認	高橋正衛	1984	4	23	書簡	出版記念会礼状の案文について。	57-1に綴込み。
57	54	出版祝賀会礼状案文	伊藤武雄				書類	57-53に関連するものと推測。作成者は57-53より推定。案文は岡崎嘉平太、松本重治との連名。2頁。	ホチキス留。57-1に綴込み。
57	55	出版祝賀会招待状	今井清一、大來佐武郎、小島麗逸、今野良蔵、千葉雄次郎、永井道雄、林要、山内一男、渡辺彌栄司	1984	3		書簡	『われらの生涯のなかの中国』の出版に関して。	台紙に添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	56	日本貿易促進協会代表宛 封筒	われらの生涯のなかの中国出版記念会発起人一同				書類	57-55郵送用封筒と推測。	57-55と同じ台紙に添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	57	朝日新聞 夕刊	朝日新聞社	1984	4	16	新聞	表題、日付は書込み参照。『われらの生涯のなかの中国』書評。切抜。同書の出版祝賀会記事。切抜。	57-1に綴込み。台紙に貼付。57-1に綴込み。
57	58	名刺 牧野俊樹	牧野俊樹				その他	牧野は共同通信社写真部。	57-61に添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	59	名刺 中村雄一	中村雄一				その他	中村は警視庁警備部警護課中国大使担当。	57-61に添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	60	名刺 戴國輝	戴國輝				その他	戴は立教大学教授ほか。	57-61に添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	61	メモ					書類	57-58～60添付用台紙に書込み。祝賀会の受付担当者に関して。	57-1に綴込み。
57	62	松本宛 電報	さめじまけいじ	1984	4	14	書簡	出版祝賀会への祝電。	57-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
57	63	歴史と人物 1984年4月号	中央公論社	1984	4		雑誌	藤井満洲男による『われらの生涯のなかの中国』書評。複写。	57-1に綴込み。
57	64	われらの生涯のなかの中国 書評集	みすず書房				書類	『東京新聞』1984年2月3日(松井博光)、『朝日ジャーナル』1984年3月16日(嶋倉民生)、『日本と中国』4月15日、『週刊読書人』1984年3月5日(姫田光義)、『東技協会法』No22、1984年3月1日(宮西義雄)、『国際貿易』1984年3月6日(皆川郁夫)、『日中文化交流』1984年3月1日(Y)、『北海道新聞』1984年1月17日(安藤彦太郎)、『毎日新聞』1984年2月13日の書評の複写を収録。	57-1に綴込み。
57	65	出版記念会参会者名簿		1984	4	14	書類	『われらの生涯のなかの中国』に関して。9頁。	ホチキス留。57-1に綴込み。
57	66	出版記念会事務打合	阪谷	1984	4	4	書類	『われらの生涯のなかの中国』の式次第など。2頁。	ホチキス留。57-1に綴込み。
57	67	伝言メモ	福島正夫	1984	4	11	その他	『われらの生涯のなかの中国』出版記念会発起人宛。57-69とともに送られたものと推測。	57-68を添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	68	連絡先 福島正夫	福島正夫				その他	57-67、69郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	57-67に添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	69	岡崎嘉平太・松本重治宛 本の感想	福島正夫				書簡	『われらの生涯のなかの中国』に関して。	57-1に綴込み。
57	70	伊藤武雄宛 メモ	三輪武	1984	4	12	その他		57-71に添付。57-1に綴込み。
57	71	内容の補足	三輪武	1984	4	12	書類	57-70と一体化した文書。『われらの生涯のなかの中国』の内容の補足、指摘など。	ホチキス留。57-1に綴込み。
57	72	出版記念会招待状名簿		1984	2	9	書類	『われらの生涯のなかの中国』の出版記念会用と推測。異なる種類の名簿をひとつにしたもの。日付は5頁目参照。年は推定。9頁。	ホチキス留。57-1に綴込み。
57	73	松本宛 印税率について	高橋正衛	1984	3	15	書簡	『われらの生涯のなかの中国』に関して。	57-1に綴込み。
57	74	『われらの生涯のなかの中国』買い上げ部数と計算書	みすず書房				書類	作成者は内容参照。57-75の添付資料と推測。	57-1に綴込み。
57	75	松本宛 印税明細	みすず書房	1984	3	15	書簡		57-76を添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	76	郵便振替払込受領証	麻布郵便局	1984	3	28	書類	みすず書房宛。払込人は松本。57-74に関するもの。	57-75に添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	77	書籍納品書	みすず書房、高橋	1984		15	書類	『われらの生涯のなかの中国』20冊分。	57-1に綴込み。
57	78	高橋正衛宛 連絡	岩元美和子	1984	3	1	書簡	名簿の追加と添付書類の送付について。	57-79を添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	79	誤植箇所に関して					書類	『われらの生涯のなかの中国』の誤植の指摘と推測。	57-78に添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	80	高橋正衛宛 送付状	岩元美和子	1984	2	29	書簡	出版記念会用の名簿について。	57-1に綴込み。
57	81	伊藤武雄・岡崎嘉平太・松本重治宛 相談	阪谷芳直	1984	1	13	書簡	『われらの生涯のなかの中国』の出版記念会について。	57-82を添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	82	質問票	阪谷芳直	1984	1	13	書類	57-81に関連する質問票。作成者、日付は57-81参照。	57-81に添付。ホチキス留。57-1に綴込み。
57	83	贈呈者リスト					書類	『われらの生涯のなかの中国』の贈呈先リストと推測。5頁	57-1に綴込み。
57	84	松本宛 報告	みすず書房				書簡	『われらの生涯のなかの中国』の購入に関して。	57-1に綴込み。
57	85	松本宛 印税明細書	みすず書房	1984	1	6	書簡	『われらの生涯のなかの中国』に関して。	57-1に綴込み。
57	86	本の納品数	みすず書房	1984	1	6	書類	『われらの生涯のなかの中国』の納品数と推測。	57-1に綴込み。
57	87	松本宛 印税に関して	高橋正衛	1984	1	6	書簡	『われらの生涯のなかの中国』の印税について。	57-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
57	88	帰国済ニトベフェローリスト		1984	1		書類	『われらの生涯の中の中国』の発送確認用として利用と推測。3頁。	57-1に綴込み。
57	89	納品リスト		1984	1	6	書類	年は内容より推定。『われらの生涯のなかの中国』の納品数。	57-1に綴込み。
57	90	帰国済ニトベフェローリスト		1984	1		書類	『われらの生涯のなかの中国』に関して利用。3頁。	57-1に綴込み。
57	91	売却リスト			1	12	書類	『われらの生涯のなかの中国』に関して。	57-1に綴込み。
57	92	贈呈先		1983	12	16	書類	『われらの生涯のなかの中国』に関して。2頁。	ホチキス留。57-1に綴込み。
58 21世紀の日本を考える									
58	1	ファイル 21世紀の日本を考える					書類	58-2～59保管用ファイル。内側に「国際日本の将来を考えて」と題する速記録の記録あり。	
58	2	松本宛 連載の感想	土屋陽子	1987	10	5	書簡	日付は58-3参照。土屋は高校生。朝日新聞の連載「国際日本の将来を考えて」の感想について。	郵送用封筒58-3に保管。58-1に挟み込み。
58	3	松本宛 封筒	土屋陽子	1987	10	5	書類	58-2郵送用封筒。おもてに日付と「返すみ」との書込みあり。	58-1に挟み込み。
58	4	加固寛子宛 礼状	土屋陽子	1988	2	17	書簡	表題、日付は郵送用封筒58-6より推定。『国際日本の将来を考えて』の郵送のお礼。	58-6に保管。58-1に挟み込み。
58	5	松本宛 礼状	土屋陽子	1988	2	17	書簡	表題、日付は郵送用封筒58-6より推定。『国際日本の将来を考えて』の郵送のお礼。	58-6に保管。58-1に挟み込み。
58	6	加固寛子宛 封筒	土屋陽子	1988	2	17	書類	58-4、5郵送用封筒。	58-4、5を保管。58-1に挟み込み。
58	7	朝日新聞	朝日新聞社	1987	8	25	新聞	表題、日付は内容より推定。『国際日本の将来を考えて』の紹介記事。切抜。	台紙に貼付。58-1に挟み込み。
58	8	国際日本の将来を考えて 目次					書類	一枚目に「再校」とあり。加固宛連絡事項書込みあり。	ホチキス留。58-1に挟み込み。
58	9	松本重治経歴書	及川武宜	1988			書類	松本の経歴と世界・日本の動き。朝日新聞出版の及川から加固寛子宛に渡された原稿と推測。訂正の書込みあり。9頁。	ホチキス留。58-1に挟み込み。
58	10	あとがき	松本重治	1987	10		書類	『国際日本の将来を考えて』のあとがき。	58-11を添付。ホチキス留。58-1に挟み込み。
58	11	後記	小池民男				書類	小池は朝日新聞東京本社学芸部員。『国際日本の将来を考えて』の後記。	58-10に添付。ホチキス留。58-1に挟み込み。
58	12	英語論文	Marius B. Jansen				書類	Jansenはプリンストン大学。岡義武『近衛文麿』、松本『昭和史の一証言』、『近衛時代』をもとにした論文。17頁。	ホチキス留。58-1に挟み込み。
58	13	出欠一覧					書類	『国際日本の将来を考えて』の出版記念会用と推定。随園の会、共同通信社など項目別。18頁。13頁は欠落。	58-1に挟み込み。
58	14	企画	松岡、小池	1987	8	31	書類	『国際日本の将来を考えて』の企画と推定。	58-1に挟み込み。
58	15	国際日本の将来を考えて あとがき	松本重治				自筆	国際文化会館原稿用紙3枚。	58-1に挟み込み。
58	16	朝日新聞	朝日新聞社	1987	8	25	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第1回(マリウス・ジャンセンの談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	17	朝日新聞	朝日新聞社	1987	8	26	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第2回(スラク・シワクサの談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	18	朝日新聞	朝日新聞社	1987	8	27	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第3回(斎藤真の談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
58	19	朝日新聞	朝日新聞社	1987	8	28	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第4回(中山素平の談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	20	朝日新聞	朝日新聞社	1987	8	29	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第5回(呉学文の談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	21	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	1	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第6回(エフゲーニ・プリマコフの談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	22	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	2	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第7回(ロナルド・ドーアの談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	23	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	3	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第8回(故ラメッシュ・ターパルの談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	24	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	5	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第9回(永井道雄の談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	25	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	8	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第10回(池田芳蔵の談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	26	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	9	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第11回(ロベール・ギランの談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	27	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	10	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第12回(福田一の談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	28	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	11	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第13回(磯野富士子の談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	29	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	12	新聞	松本「国際日本の将来を考えて」第14回(エドウィン・ライシャワーの談話込)。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	30	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	12	新聞	松山幸雄「『国際日本の将来を考えて』の連載を終えて」。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	31	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	16	新聞	声欄の自由業63歳男性「正確な語学が国際人の資格」切抜。松本の同紙の連載「国際日本の将来を考えて」への感想。切抜。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	32	朝日新聞	朝日新聞社	1987	9	16	新聞	声欄の主婦43歳「国を超えた交流 重み知る提言」切抜。松本の同紙の連載「国際日本の将来を考えて」への感想。国際文化会館での松本の印象についても言及。切抜。複写。	58-1の右側に綴込み。
58	33	メモ					その他	写真に関するメモとスケジュール。	58-1の右側に綴込み。
58	34	インタビュー内容		1987	7	21	書類	日付は最終項目日。年は推定。「国際日本の将来を考えて」のインタビュー内容もしくは草案。第7回から13回まで。	58-1の右側に綴込み。
58	35	加固寛子宛 FAX	松山、小池	1987	7	16	書簡	「国際日本の将来を考えて」のタイトルほか。	58-1の右側に綴込み。
58	36	加固寛子宛 FAX	松山、小池	1987	7	9	書簡	「国際日本の将来を考えて」の内容について。	58-1の右側に綴込み。
58	37	加固寛子宛 FAX	松山、小池	1987	7	2	書簡	「国際日本の将来を考えて」の内容について。	58-1の右側に綴込み。
58	38	加固寛子宛 FAX	松山、小池	1987	6	25	書簡	「国際日本の将来を考えて」の内容について。	58-1の右側に綴込み。
58	39	小池民男宛 送付状	白仁高志	1987	6	12	書簡	「国際日本の将来を考えて」に関して、論文を送付。	58-1の右側に綴込み。
58	40	ジャーナリズム論	松山幸雄	1987	6	10	書類	作成者、日付は58-41より推定。「国際日本の将来を考えて」に関するインタビューの草案。58-41に添付されていたものと推定。	58-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
58	41	加固寛子宛 送付状	松山幸雄	1987	6	10	書簡	年は内容より推定。58-40の送付状と推定。	58-1の右側に綴込み。
58	42	加固寛子宛 送付状	松山幸雄	1987	6	3	書簡	年は内容より推定。58-43の送付状と推定。	58-1の右側に綴込み。
58	43	日日関係(政治と外交)	松山幸雄	1987	6	3	書類	作成者、日付は58-42より推定。「国際日本の将来を考えて」に関するインタビューの草案。58-42に添付されていたものと推定。	58-1の右側に綴込み。
58	44	インタビュー内容		1987	6	1	書類	日付は最終項目日。年は推定。「国際日本の将来を考えて」のインタビュー内容もしくは草案。第2回、4回から6回まで。	58-1の右側に綴込み。
58	45	加固寛子宛 連絡	松山幸雄	1987	5	12	書簡	年は内容より推定。「国際日本の将来を考えて」のインタビューの内容に関して。	58-1の右側に綴込み。
58	46	対欧、対第三世界、対新興アジア諸国	松山幸雄				書類	作成者は58-42より推定。「国際日本の将来を考えて」に関するインタビューの草案。58-45に添付されていたものと推定。	58-1の右側に綴込み。
58	47	日本文学のロシア語翻訳数	東ヶ崎、加固				その他	作成者は調査者。	58-1の右側に綴込み。
58	48	日本文学のロシア語翻訳に関して					その他	3頁。	58-1の右側に綴込み。
58	49	日本文学のロシア語翻訳の状況	東ヶ崎				書類	項目1、2からなる。	58-1の右側に綴込み。
58	50	日本文学のロシア語翻訳の状況					書類	上部に「白仁さん」とあり。	58-1の右側に綴込み。
58	51	日ソ関係					書類	青字。6項目。	58-1の右側に綴込み。
58	52	日ソ関係、対欧・対アジア	小池				書類	作成者は上部の「小池君の追加」参照。2項目。	58-1の右側に綴込み。
58	53	加固宛 企画の進め方	松山幸雄	1987	4	30	書簡	年は内容より推定。「国際日本の将来を考えて」に関して。	58-1の右側に綴込み。
58	54	知人リストアップ					書類	58-53の2枚目の裏を使用。58-53の内容に関連するものと推測。	58-1の右側に綴込み。
58	55	最近の中国情勢と今後の動向について	自由民主党調査局政治資料研究会	1987	2		冊子	情報資料345号。矢吹晋による講演内容。矢吹から松本へ謹呈されたもの。付箋添付箇所松本への言及あり。裏表紙に58-56を貼付ほか書込みあり。	58-1の右側に綴込み。
58	56	掲載紙不明					新聞	中国人留学生に関する記事切抜。	58-55の裏表紙に貼付。58-1の右側に綴込み。
58	57	A案(国際交流)、B案(日中、日ソ)	松山幸雄	1987	4	30	書類	日付、作成者は58-53参照。58-53に添付されていたものと推定。「国際日本の将来を考えて」に関して。	58-1の右側に綴込み。
58	58	加固寛子宛 企画について	松山幸雄	1987	3	30	書簡	朝日新聞用箋4枚。年は内容より推定。「国際日本の将来を考えて」に関して。	58-1の右側に綴込み。
58	59	四面企画素案	朝日新聞社				書類	作成者は内容より推定。58-58に添付されていたものと推定。「国際日本の将来を考えて」に関して。2頁。	ホチキス留。58-1の右側に綴込み。
59 名誉都民									
59	1	ファイル 名誉都民					書類	59-2～31保管用ファイル。内側に連絡先の書込みあり。	
59	2	祝電他の礼状送付先リスト					書類	3頁。	ゼムクリップ留。59-1に挟み込み。
59	3	松本宛 英文電報	Mike Mansfield	1984	9	7	書簡	名誉都民の祝電。複写。	59-1に挟み込み。
59	4	東京都名誉都民選考委員会委員名簿 昭和59年度		1984			書類		59-5～9を添付。ゼムクリップ留。59-1に挟み込み。
59	5	名誉都民選考経過表					書類	第9回(1983年)分まで。	59-4に添付。ゼムクリップ留。59-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
59	6	名誉都民分野別一覧					書類	1983年分まで。	59-4に添付。ゼムクリップ留。59-1に挟み込み。
59	7	東京都名誉都民条例		1952	9	27	書類	1958年4月改正。	59-8を添付。ホチキス留。59-4に添付。ゼムクリップ留。59-1に挟み込み。
59	8	東京都名誉都民選考委員会設置要綱		1980	8	15	書類	日付は施行日。	59-7に添付。ホチキス留。59-4に添付。ゼムクリップ留。59-1に挟み込み。
59	9	歴代名誉都民一覧		1983	8	31	書類	日付は備考の最終日。1983年分まで。	59-4に添付。ゼムクリップ留。59-1に挟み込み。
59	10	履歴書 松本重治		1980			書類	日付は最終項目日。	59-11を添付。ホチキス留。59-1に挟み込み。
59	11	事績 松本重治		1980			書類	日付は最終項目日。	59-10に添付。ホチキス留。59-1に挟み込み。
59	12	履歴書 松本重治 訂正あり		1980			書類	日付は最終項目日。2頁。	ホチキス留。59-13～15を纏めて59-1に挟み込み。
59	13	事績 松本重治 訂正あり		1963			書類	日付は最終項目日。3頁。	ホチキス留。59-12に纏めて59-1に挟み込み。
59	14	履歴書 松本重治 訂正前		1980			書類	日付は最終項目日。2頁。	ホチキス留。59-12纏めて59-1に挟み込み。
59	15	事績 松本重治 訂正前		1963			書類	日付は最終項目日。3頁。	ホチキス留。59-12に纏めて59-1に挟み込み。
59	16	名誉都民顕彰式の流れ					書類		59-17と纏めて59-1に挟み込み。
59	17	東京都名誉都民候補者					冊子	1983年顕彰の黒川利雄と司忠の履歴書と事績。	59-16と纏めて59-1に挟み込み。
59	18	Mike Mansfield宛 英文礼状	松本重治	1984	9	18	書簡	名誉都民に関する礼状。	59-1に挟み込み。
59	19	松本宛 英文祝辞	Robert S. Ingersoll、David MacEachron	1984	9	27	書簡	名誉都民に関する祝辞。	59-1に挟み込み。
59	20	松本宛 英文祝辞	Blanchette Rockefeller	1984	9	29	書簡	名誉都民に関する祝辞。	59-1に挟み込み。
59	21	とうきょう広報 33巻10号	東京都生活文化局広報部	1982	9	30	冊子	1982年の名誉都民授賞者(藤田たき、阿観心)の記事あり。	59-1に挟み込み。
59	22	松本宛 名誉都民の発表に関して	真仁田勉	1984	9	3	書簡	真仁田は東京都生活文化局長。	59-1に挟み込み。
59	23	東京都名誉都民候補者資料 昭和59年度		1984	10	1	書類	松本の年齢、経歴、住所など。	59-1に挟み込み。
59	24	朝日新聞 東京版	朝日新聞社	1984	9	5	新聞	表題、日付は59-25の台紙への書込み参照。松本、中川一政の名誉都民発表記事。切抜。	59-25に添付。59-1の右側に綴込み。
59	25	台紙 朝日 東京版		1984	9	5	書類		59-24を貼付。59-1の右側に綴込み。
59	26	産経新聞	産経新聞社	1984	9	5	新聞	表題、日付は59-27の台紙への書込み参照。松本、中川一政の名誉都民発表記事。切抜。	59-28に添付。59-1の右側に綴込み。
59	27	毎日新聞	毎日新聞社	1984	9	5	新聞	表題、日付は59-28の台紙への書込み参照。松本、中川一政の名誉都民発表記事。切抜。	59-28に添付。59-1の右側に綴込み。
59	28	台紙 サンケイ 毎日		1984	9	5	書類		59-26、27を貼付。59-1の右側に綴込み。
59	29	読売新聞 都民版	読売新聞社	1984	9	5	新聞	表題、日付は59-31の台紙への書込み参照。松本、中川一政の名誉都民発表記事。切抜。	59-31に添付。59-1の右側に綴込み。
59	30	東京新聞	東京新聞社	1984	9	5	新聞	表題、日付は59-31の台紙への書込み参照。松本、中川一政の名誉都民発表記事。切抜。	59-31に添付。59-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
59	31	台紙 読売 東京					書類		59-29、30を貼付。59-1の右側に綴込み。
60 マグサイサイ賞 1980.8.30									
60	1	ファイル マグサイサイ賞 1980.8.30		1980	8	30	書類	60-2～106保管用ファイル。	
60	2	松本宛 祝辞	柏影会	1980	8	9	書簡	葉書。マグサイサイ賞受賞のお祝い。柏影会として、山本頼、白石稔、樋口政利、二宮節次郎、三好一夫、氷室吉平、鈴木秀夫の名前あり。	60-22までを纏めて60-1に挟み込み。
60	3	松本宛 祝辞	堀義明	1980	7	31	書簡	葉書。マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	4	松本宛 祝辞	岩田幸子	1980	7	31	書簡	葉書。マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	5	松本宛 祝辞	大竹啓介	1980	7	31	書簡	葉書。マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	6	松本宛 祝辞	玉置徳太郎	1980	7	31	書簡	葉書。マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	7	松本宛 祝辞	秦巖夫	1980	8	4	書簡	葉書。マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	8	松本宛 祝辞	山本頼雄	1980	8	2	書簡	葉書。マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	9	松本宛 祝電	田代茂樹	1980	7	30	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。田代は東レ科学振興会会長。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	10	松本宛 祝電	田丸秀治	1980	7	30	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。田丸は電通社長。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	11	松本宛 祝電	安西正道	1980	7	30	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。安西は全日空社長。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	12	松本宛 祝電	渡辺孟次	1980	7	30	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。渡辺は共同通信社社長。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	13	松本宛 祝電	竹中錬一	1980	7	30	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。竹中は竹中工務店会長。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	14	松本宛 祝電	坂本朝一	1980	7	30	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。坂本は日本放送協会会長。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	15	松本宛 祝電	はしもとたけし	1980	7	30	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。はしもとは福岡ユネスコ協会会長。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	16	松本宛 祝電	上村松篁、 たね子	1980	7	30	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	17	松本宛 祝電	松永義正、 中山一郎	1980	7	30	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。松永と中山は日本軽金属。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	18	松本宛 祝電	國弘正雄	1980	7	31	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	19	松本宛 祝電	草野心平	1980	7	31	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	20	松本宛 祝電	トヨタ財団	1980	7	30	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	21	松本宛 祝電	おおいそかねこ	1980	7	31	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	22	松本宛 祝電	ながしままたお	1980	7	31	書簡	電報。マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-2と纏めて60-1に挟み込み。
60	23	祝辞リスト					書類	7月30日～9月2日に届いた手紙の一覧。	60-1の左側に綴込み。
60	24	松本宛 祝辞	澤地久枝	1980	7		書簡	ミニカード。マグサイサイ賞受賞のお祝い。贈り物の送付連絡。	60-25～27と同じ台紙に貼付。60-1の左側に綴込み。
60	25	名刺 安西正道	安西正道				その他	安西は全日本空輸社長。	60-24、26、27と同じ台紙に貼付。60-1の左側に綴込み。
60	26	名刺 春原昭彦	春原昭彦	1980	8	10	その他	日付は名刺への書込み参照。年は推定。マグサイサイ賞受賞のお祝いの言葉書込みあり。	60-24、25、27と同じ台紙に貼付。60-1の左側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
60	27	名刺 別府節彌	別府節彌	1980	8	19	その他	日付は名刺への書込み参照。マグサイサイ賞受賞のお祝いの言葉書込みあり。	60-24~26と同じ台紙に貼付。60-1の左側に綴込み。
60	28	松本宛 英文祝辞	Phillips Talbot	1980	10	14	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。2枚。	ホチキス留。60-1の左側に綴込み。
60	29	松本宛 英文祝辞	Daniel Tretiak	1980	9	11	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-30を添付。ホチキス留。60-1の左側に綴込み。
60	30	名刺 Daniel Tretiak	Daniel Tretiak				その他	Tretiakはヨーク大学、香港大学の政治学の教授。	60-29に添付。ホチキス留。60-1の左側に綴込み。
60	31	Faneuil Adams, Jr.宛 英文祝辞	松本重治	1980	9	12	書簡	60-32への返事。	60-32に添付。ホチキス留。60-1の左側に綴込み。
60	32	松本宛 英文祝辞	Faneuil Adams, Jr.	1980	8	11	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。Faneuilはモービル石油社長。	60-31を添付。ホチキス留。60-1の左側に綴込み。
60	33	松本宛 英文電報	Susan Porter McKeever	1980	9	1	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-1の左側に綴込み。
60	34	松本宛 英文電報	いとう	1980	9	1	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-1の左側に綴込み。
60	35	松本宛 英文祝辞	J. E. Slater	1980	8	22	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-1の左側に綴込み。
60	36	松本宛 英文祝辞	David D. Baskerville	1980	8	15	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-1の左側に綴込み。
60	37	松本宛 祝辞	金子泰蔵	1980	8	15	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。3枚。	ホチキス留。60-1の左側に綴込み。
60	38	連絡先 国際商科大学	国際商科大学				その他	60-37郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	60-37の3枚目に貼付。60-1の左側に綴込み。
60	39	松本宛 英文祝辞	Edwin O. Reischauer	1980	8	14	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-1の左側に綴込み。
60	40	松本宛 英文祝辞	John K. Wheeler	1980	8	14	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-1の左側に綴込み。
60	41	松本宛 祝辞	舟橋諄一	1980	8	11	書簡	年は内容より推定。マグサイサイ賞受賞のお祝い。	3枚目に60-42を添付。ホチキス留。60-1の左側に綴込み。
60	42	連絡先 舟橋諄一	舟橋諄一				その他	60-41郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	60-41の3枚目に貼付。60-1の左側に綴込み。
60	43	松本宛 祝辞	譚覚真	1980	8	12	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。譚は南開大学。写真状。	60-44に添付。ホチキス留。60-1の左側に綴込み。
60	44	松本宛 祝辞	譚覚真	1980	8	12	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。譚は南開大学。60-43の複写。	60-43を添付。ホチキス留。60-1の左側に綴込み。
60	45	松本宛 祝辞	Robert ■ uillain	1980	8	8	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-1の左側に綴込み。
60	46	松本宛 英文祝辞	David MacEachron	1980	8	6	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-1の左側に綴込み。
60	47	松本宛 祝辞	向井啓雄	1980	8	8	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。2枚。	ホチキス留。60-1の左側に綴込み。
60	48	松本宛 英文祝辞	Kamaladevi Chattopadhyay	1980	8	4	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-1の左側に綴込み。
60	49	松本宛 祝辞	Savitri Vishwanathan	1980	8	4	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-1の左側に綴込み。
60	50	松本宛 祝辞	塚本芳和	1980	8	3	書簡	年は内容より推定。マグサイサイ賞受賞のお祝い。電通用紙5枚。	ホチキス留。60-1の左側に綴込み。
60	51	松本宛 英文電報	Soedjatmoko	1980	8	4	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-1の左側に綴込み。
60	52	松本宛 祝辞	Joseph Allen Stein	1980	7	31	書簡	マグサイサイ賞受賞のお祝い。	60-1の左側に綴込み。
60	53	松本宛 英文書簡	Belen H. Abreu	1982	8	20	書簡	60-54への返信。マグサイサイ賞受賞関連の書類の内容に関して問い合わせ。2頁。	ホチキス留。60-1に挟み込み。
60	54	Belen Abreu宛 英文書簡	松本重治	1982	8	5	書簡	マグサイサイ賞関連の書類の内容の回答。	60-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
60	55	松本宛 英文書簡	Belen H. Abreu	1982	2	5	書簡	マグサイサイ賞受賞関連の書類の内容に関して問い合わせ。2頁。	ホチキス留。60-1に挟み込み。
60	56	Citation					書類	英文。松本のマグサイサイ賞受賞の際に基金のJesus Vargasに読まれた表彰文。3頁。	60-57、58を添付。ホチキス留。60-1に挟み込み。
60	57	Shigeharu Matsumoto					書類	英文。19頁。訂正、追加頁あり。	60-56に添付。ホチキス留。60-1に挟み込み。
60	58	Reference					書類	英文。2頁。60-57用のものと推測。松本の著作あり。	60-56に添付。ホチキス留。60-1に挟み込み。
60	59	Citation オリジナル		1980			書類	英文。3頁。松本のマグサイサイ賞受賞の際に基金のJesus Vargasに読まれた表彰文。	60-60、61を添付。オリジナルと書かれた紙片とともに大ゼムクリップ留。60-1に挟み込み。
60	60	Shigeharu Matsumoto オリジナル		1980	9		書類	英文。20頁。訂正、追加頁あり。	60-59に添付。オリジナルと書かれた紙片とともに大ゼムクリップ留。60-1に挟み込み。
60	61	Reference オリジナル					書類	英文。2頁。60-60用のものと推測。松本の著作あり。	60-59に添付。オリジナルと書かれた紙片とともに大ゼムクリップ留。60-1に挟み込み。
60	62	文献リスト					書類	英文。6頁。テーマ別。59冊分。冊数より60-64に関連するものと推測。	60-1に挟み込み。
60	63	マグサイサイ賞受賞式パンフレット		1983	8	31	書類	英文。受賞者5名の紹介文パンフレット。	ホチキス留。60-1の右側に綴込み。
60	64	松本宛 英文書簡	Belen H. Abreu	1981	7	16	書簡	マグサイサイ賞基金への寄贈図書に関して。	60-1の右側に綴込み。
60	65	松本宛 英文書簡	Belen H. Abreu	1980	11	10	書簡	手紙のお礼。	60-1の右側に綴込み。
60	66	Citation		1980	8	31	書類	日付は受賞の日。松本のマグサイサイ賞受賞の際に基金のJesus Vargasに読まれた表彰文。2頁。	ホチキス留。60-1の右側に綴込み。
60	67	Belen Abreu宛 英文書簡	松本重治	1980	10	31	書簡	10月17日の手紙へのお礼。略伝の送付状。	60-1の右側に綴込み。
60	68	松本重治略伝 下書き	松本重治				書類	マグサイサイ賞基金の質問への回答。手書きの下書き。	60-1の右側に綴込み。
60	69	松本重治略伝 清書	松本重治				書類	マグサイサイ賞基金の質問への回答。清書。	60-1の右側に綴込み。
60	70	松本宛 英文書簡	Belen H. Abreu	1980	10	17	書簡	マグサイサイ賞受賞記念の本の作成に関して。	60-1の右側に綴込み。
60	71	Los Angeles Times	Los Angeles Times	1980	10	9	新聞	マグサイサイ受賞記事。切抜複写。複写後の用紙に南カリフォルニア大学George Tottenからのお祝いあり。	60-1の右側に綴込み。
60	72	松本宛 英文書簡	Sulak Sivaraksa	1980	9	1	書簡	マグサイサイ受賞へのお祝い。	60-73を添付。ホチキス留。60-1の右側に綴込み。
60	73	Buddhist Christian Renewal and The Future of Humanity	Robert Aitken				書類	Sulak Sivaraksaのことなどに言及。	60-72に添付。ホチキス留。60-1の右側に綴込み。
60	74	Belen H. Abreu宛 英文書簡	松本重治	1980	9	24	書簡	マグサイサイ賞に関する送金の報告とお礼。	60-75～78を添付。ホチキス留。60-1の右側に綴込み。
60	75	松本宛 英文書簡	Belen H. Abreu	1980	9	12	書簡	マグサイサイ賞に関する送金先に関して。	60-74に添付。ホチキス留。60-1の右側に綴込み。
60	76	第一勸業銀行宛 英文書簡	BANCO MAKATI	1980	9	8	書簡	マグサイサイ賞に関する送金に関して。	60-77と同じ用紙に複写。60-74に添付。ホチキス留。60-1の右側に綴込み。
60	77	英文金額表	Bank of the Philippine Islands	1980	9	8	その他	マグサイサイ賞から第一勸業銀行への金額。	60-76と同じ用紙に複写。60-74に添付。ホチキス留。60-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
60	78	G. Draper Lewis宛 英文書簡	Belen H. Abreu	1980	9	5	書簡	マグサイサイ賞に関する電信為替について。	60-74に添付。ホチキス留。60-1の右側に綴込み。
60	79	第一勸業銀行麻布支店外国係宛 念書	松本重治	1980	9	19	書簡	年は内容より推定。マグサイサイ賞に関する送金に関して。	60-1の右側に綴込み。
60	80	Hon. Ramon D. Bagatsing宛 英文書簡	松本重治	1980	9	11	書簡	マグサイサイ賞に関するお礼。	60-1の右側に綴込み。
60	81	Belen H. Abreu宛 英文書簡	松本重治	1980	9	7	書簡	長男のマニラからの帰国報告。2頁。	ホチキス留。60-1の右側に綴込み。
60	82	スピーチ原稿 7校 (final)	松本重治、松本洋				書類	マグサイサイ賞授賞式で長男が代読した原稿。長男の挨拶部分と松本の内容部分。3頁。	ホチキス留。60-83～89を添付。ゼムクリップ留。60-1の右側に綴込み。
60	83	スピーチ原稿 6校	松本重治、松本洋				書類	マグサイサイ賞授賞式で長男が代読した原稿。長男の挨拶部分と松本の内容部分。3頁。	ホチキス留。60-82に添付。ゼムクリップ留。60-1の右側に綴込み。
60	84	スピーチ原稿 5校	松本重治、松本洋				書類	マグサイサイ賞授賞式で長男が代読した原稿。長男の挨拶部分と松本の内容部分。3頁。	ホチキス留。60-82に添付。ゼムクリップ留。60-1の右側に綴込み。
60	85	スピーチ原稿 4校	松本重治、松本洋				書類	マグサイサイ賞授賞式で長男が代読した原稿。長男の挨拶部分と松本の内容部分。3頁。	ホチキス留。60-82に添付。ゼムクリップ留。60-1の右側に綴込み。
60	86	スピーチ原稿 手書き	松本重治、松本洋				書類	マグサイサイ賞授賞式で長男が代読した原稿。長男の挨拶部分と松本の内容部分。3頁。	60-82に添付。ゼムクリップ留。60-1の右側に綴込み。
60	87	スピーチ原稿 3校	松本重治				書類	マグサイサイ賞授賞式で長男が代読した原稿。松本の部分のみ。2頁。	ホチキス留。60-82に添付。ゼムクリップ留。60-1の右側に綴込み。
60	88	スピーチ原稿 2校	松本重治				書類	マグサイサイ賞授賞式で長男が代読した原稿。松本の部分のみ。2頁。	60-82に添付。ゼムクリップ留。60-1の右側に綴込み。
60	89	スピーチ原稿 1校	松本重治				書類	マグサイサイ賞授賞式で長男が代読した原稿。松本の部分のみ。2頁。	ホチキス留。60-82に添付。ゼムクリップ留。60-1の右側に綴込み。
60	90	Belen H. Abreu宛 国際電報	松本重治	1980	8	20	書簡	マグサイサイ受賞に際して。	60-91を添付。ホチキス留。60-1の右側に綴込み。
60	91	松本宛 国際電報	RAMAAF	1980	8	19	書簡	RAMAAFはRamon Magsaysay Award Foundation。マグサイサイ受賞に際して。	60-90に添付。ホチキス留。60-1の右側に綴込み。
60	92	松本宛 英文書簡	Belen H. Abreu	1980	8	7	書簡	マグサイサイ賞授賞式に関して。	60-1の右側に綴込み。
60	93	松本宛 英文書簡	Carlos J. Valdes	1980	8	4	書簡	Valdesはフィリピン大使。マグサイサイ受賞のお祝い。	60-1の右側に綴込み。
60	94	松本宛 国際電報	RAMAAF	1980	7	29	書簡	RAMAAFはRamon Magsaysay Award Foundation。マグサイサイ受賞告知。	60-1の右側に綴込み。
60	95	サンケイ新聞	産経新聞社	1980	7	30	新聞	マグサイサイ賞受賞記事。切抜。	台紙に貼付。60-1の右側に綴込み。
60	96	毎日新聞	毎日新聞社	1980	7	30	新聞	マグサイサイ賞受賞記事。切抜。	台紙に貼付。60-1の右側に綴込み。
60	97	日本経済新聞	日本経済新聞社	1980	7	30	新聞	マグサイサイ賞受賞記事。切抜。	台紙に貼付。60-1の右側に綴込み。
60	98	読売新聞	読売新聞社	1980	7	30	新聞	マグサイサイ賞受賞記事。切抜。	台紙に貼付。60-1の右側に綴込み。
60	99	朝日新聞	朝日新聞社	1980	7	30	新聞	マグサイサイ賞受賞記事。切抜。	台紙に貼付。60-1の右側に綴込み。
60	100	The Daily Yomiuri	読売新聞社	1980	7	30	新聞	マグサイサイ賞受賞記事。切抜。	台紙に貼付。60-1の右側に綴込み。
60	101	The Japan Times	ジャパンタイムズ社	1980	7	30	新聞	マグサイサイ賞受賞記事。切抜。	台紙に貼付。60-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
60	102	Mainichi Daily News	毎日新聞社	1980	7	30	新聞	マグサイサイ賞受賞記事。切抜。	台紙に貼付。60-1の右側に綴込み。
60	103	Asahi Evening News	朝日新聞社	1980	7	30	新聞	マグサイサイ賞受賞記事。切抜。	台紙に貼付。60-1の右側に綴込み。
60	104	Bulletin Today	Bulletin Pub. Co.	1980	7	29	新聞	マグサイサイ賞受賞記事。切抜。	台紙に貼付。60-1の右側に綴込み。
60	105	松本宛 英文書簡	Belen H. Abreu	1980	7	29	書簡	マグサイサイ賞授賞式について。2頁。	ホチキス留。60-1の右側に綴込み。
60	106	Press Release	Raman Magsaysay Award Foundation	1980	7	29	書類	60-105に同封されていたもの。松本のマグサイサイ賞受賞に関する新聞発表。2枚。	ホチキス留。60-1の右側に綴込み。
61 サンケイ月曜論壇									
61	1	ファイル サンケイ月曜論壇					書類	61-2～67保管用ファイル。	
61	2	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	12	26	新聞	日付は書込み参照。松本「ある学者とその生き方」(月曜論壇)。複写。高木八尺に関して。	61-1に挟み込み。
61	3	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	12	18	新聞	日付は書込み参照。松本「日本国民と英語力」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に挟み込み。
61	4	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	12	18	新聞	日付は書込み参照。松本「日本国民と英語力」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に挟み込み。
61	5	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	12	18	新聞	日付は青字の書込み参照。松本「日本国民と英語力」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に挟み込み。
61	6	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	11	20	新聞	日付は書込み参照。松本「日米首脳会談と今後の課題」(月曜論壇)。切抜。	61-1に挟み込み。
61	7	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	11	20	新聞	日付は赤字の書込み参照。松本「日米首脳会談と今後の課題」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に挟み込み。
61	8	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	8	8	新聞	日付は青字の書込み参照。松本「戦争の長期化に当面して－全体の把握に基く新対策を－」(月曜論壇)。切抜。	61-1に挟み込み。
61	9	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	7	11	新聞	日付は赤字の書込み参照。松本「一近代的達人の境地『座談おぼえ書き』を読んで」(月曜論壇)。小泉信三に関して。当論壇を執筆していた小泉に代わり、松本が執筆を始めた初回。切抜。	61-10に貼付。61-1に挟み込み。
61	10	台紙 spare					書類	61-9を貼付。spareとの書込みあり。	61-1に挟み込み。
61	11	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	10	3	新聞	日付は書込み参照。松本「わが道をゆく」(月曜論壇)。日本外交に関して。切抜。	61-1に挟み込み。
61	12	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	9	5	新聞	日付は書込み参照。松本「中国研究を深めよ」(月曜論壇)。切抜。	61-1に挟み込み。
61	13	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	10	31	新聞	日付は書込み参照。松本「海外技術協力に国民的理解を」(月曜論壇)。切抜。	61-14を添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	14	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	10	31	新聞	日付は書込み参照。松本「海外技術協力に国民的理解を」(月曜論壇)。切抜。	61-13に添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	15	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	6	5	新聞	日付は書込み参照。松本「日米民間人の率直な意見交換」(月曜論壇)。切抜。	61-16を添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	16	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	6	5	新聞	日付は書込み参照。松本「日米民間人の率直な意見交換」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-15に添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	17	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	3	27	新聞	日付は赤字の書込み参照。松本「対決よりは対話を－防衛論議によせて－」(月曜論壇)。切抜。	61-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
61	18	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	2	27	新聞	日付は赤字の書込み参照。松本「政治の格調を高めよ」(月曜論壇)。切抜。	61-1に挟み込み。
61	19	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	2	27	新聞	日付は赤字の書込み参照。松本「政治の格調を高めよ」(月曜論壇)。切抜。	61-1に挟み込み。
61	20	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	1	30	新聞	松本「民主政治の三つの柱」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に挟み込み。
61	21	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	1	30	新聞	松本「民主政治の三つの柱」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に挟み込み。
61	22	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	7	11	新聞	日付は赤字の書込み参照。松本「一近代的達人の境地『座談おぼえ書き』を読んで」(月曜論壇)。小泉信三に関して。当論壇を執筆していた小泉に代わり、松本が執筆を始めた初回。切抜。	61-23に貼付。61-24、25を添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	23	台紙 spare					書類	spareとの書込みあり。	61-22を貼付。61-1に挟み込み。
61	24	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	7	3	新聞	日付は書込み参照。松本「政治に理性を」(月曜論壇)。切抜。	61-22に添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	25	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	7	3	新聞	日付は書込み参照。松本「政治に理性を」(月曜論壇)。切抜。	61-22に添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	26	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	9	26	新聞	日付は青字の書込み参照。松本「マンスフィールドの考え方」(月曜論壇)。切抜。	61-27～30を添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	27	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	9	26	新聞	日付は青字の書込み参照。松本「マンスフィールドの考え方」(月曜論壇)。切抜。	61-26に添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	28	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	9	26	新聞	日付は青字の書込み参照。松本「マンスフィールドの考え方」(月曜論壇)。切抜。	61-26に添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	29	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	9	26	新聞	日付は青字の書込み参照。松本「マンスフィールドの考え方」(月曜論壇)。切抜。	61-26に添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	30	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	9	26	新聞	日付は青字の書込み参照。松本「マンスフィールドの考え方」(月曜論壇)。切抜。	61-26に添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	31	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	12	26	新聞	日付は書込み参照。松本「ある学者とその生き方」(月曜論壇)。複写。高木八尺について。	61-1に挟み込み。
61	32	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	12	26	新聞	日付は書込み参照。松本「ある学者とその生き方」(月曜論壇)。複写。高木八尺について。	61-1に挟み込み。
61	33	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	12	26	新聞	日付は書込み参照。松本「ある学者とその生き方」(月曜論壇)。複写。高木八尺について。	61-1に挟み込み。
61	34	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	11	28	新聞	日付は台紙への赤字の書込み参照。松本「みんなが出直すこと」(月曜論壇)。日本政治に関して。切抜。	61-35に貼付。61-1に挟み込み。
61	35	台紙 spare 佐藤総裁		1966	11	28	書類	日付は書込み参照。佐藤総裁再選さる、等の書込みあり。	61-34を貼付。61-1に挟み込み。
61	36	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	11	20	新聞	日付は書込み参照。松本「日米首脳会談と今後の課題」(月曜論壇)。切抜。	61-37～39を添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	37	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	11	20	新聞	日付は書込み参照。松本「日米首脳会談と今後の課題」(月曜論壇)。切抜。	61-36に添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	38	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	11	20	新聞	日付は書込み参照。松本「日米首脳会談と今後の課題」(月曜論壇)。切抜。	61-36に添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
61	39	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	11	20	新聞	日付は書込み参照。松本「日米首脳会談と今後の課題」(月曜論壇)。切抜。	61-36に添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	40	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	10	23	新聞	日付は同一資料61-51への書込み参照。松本「徹し切った国思う心ー吉田茂氏をしのぶー」(月曜論壇)。切抜。	61-41～42を添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	41	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	10	23	新聞	日付は同一資料61-51への書込み参照。松本「徹し切った国思う心ー吉田茂氏をしのぶー」(月曜論壇)。切抜。	61-40に添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	42	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	10	23	新聞	日付は同一資料61-51への書込み参照。松本「徹し切った国思う心ー吉田茂氏をしのぶー」(月曜論壇)。切抜。	61-40に添付。ゼムクリップ留。61-1に挟み込み。
61	43	サンケイ新聞	産経新聞社	1968	1	22	新聞	日付は書込み参照。松本「『米国問題』と『日本問題』」(月曜論壇)。切抜。	61-1に挟み込み。
61	44	サンケイ新聞	産経新聞社	1968	1	22	新聞	日付は書込み参照。松本「『米国問題』と『日本問題』」(月曜論壇)。切抜。	61-1に挟み込み。
61	45	サンケイ新聞	産経新聞社	1968	1	22	新聞	日付は書込み参照。松本「『米国問題』と『日本問題』」(月曜論壇)。切抜。	61-1に挟み込み。
61	46	サンケイ新聞	産経新聞社	1968	1	22	新聞	日付は書込み参照。松本「『米国問題』と『日本問題』」(月曜論壇)。切抜。	61-1に挟み込み。
61	47	サンケイ新聞	産経新聞社	1968	1	22	新聞	日付は書込み参照。松本「『米国問題』と『日本問題』」(月曜論壇)。切抜。	61-1に挟み込み。
61	48	サンケイ新聞	産経新聞社	1968	1	22	新聞	日付は青字の書込み参照。松本「『米国問題』と『日本問題』」(月曜論壇)。切抜。台紙に貼付。	61-1に綴込み。
61	49	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	12	18	新聞	日付は書込み参照。松本「日本国民と英語力」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。
61	50	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	11	20	新聞	日付は書込み参照。松本「日米首脳会談と今後の課題」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。
61	51	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	10	23	新聞	日付は書込み参照。松本「徹し切った国思う心ー吉田茂氏をしのぶー」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。
61	52	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	9	26	新聞	日付は61-53の台紙への書込み参照。松本「マンスフィールドの考え方」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。
61	53	台紙 サンケイ新聞		1967	9	26	書類	日付の書込みあり。	61-52を貼付。61-1に綴込み。
61	54	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	7	31	新聞	日付は書込み参照。松本「『中間的なもの』を超えて」(月曜論壇)。北方領土問題に関して。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。
61	55	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	7	3	新聞	日付は赤字の書込み参照。松本「政治に理性を」(月曜論壇)。ジョンソン・コスイギン会談に関して。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。
61	56	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	6	5	新聞	日付は書込み参照。松本「日米民間人の率直な意見交換」(月曜論壇)。ダートマス会議に関して。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。
61	57	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	3	27	新聞	日付は赤字の書込み参照。松本「対決よりは対話をー防衛論議によせて」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。
61	58	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	2	27	新聞	日付は書込み参照。松本「政治の格調を高めよ」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
61	59	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	1	30	新聞	松本「民主政治の三つの柱」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。
61	60	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	12	26	新聞	日付は61-61の台紙への書込み参照。松本「ある学者とその生き方」(月曜論壇)。高木八尺に関して。切抜。	61-61の台紙へ貼付。61-1に綴込み。
61	61	台紙 サンケイ		1966	12	26	書類	61-60に関する日付等の書込みあり。	61-60を貼付。61-1に綴込み。
61	62	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	11	28	新聞	日付は書込み参照。松本「みんなが出直すこと」(月曜論壇)。日本政治に関して。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。
61	63	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	10	31	新聞	日付は書込み参照。松本「海外技術協力に国民的理解を」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。
61	64	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	10	3	新聞	日付は書込み参照。松本「わが道をゆく」(月曜論壇)。日本外交に関して。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。
61	65	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	9	5	新聞	日付は書込み参照。松本「中国研究を深めよ」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-1に綴込み。
61	66	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	8	8	新聞	日付は書込み参照。松本「戦争の長期化に当面して—全体の把握に基づく新対策を」(月曜論壇)。切抜。	台紙に貼付。61-2に綴込み。
61	67	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	7	11	新聞	日付は書込み参照。松本「一近代的達人の境地『座談おぼえ書き』を読んで」(月曜論壇)。小泉信三に関して。当論壇を執筆していた小泉に代わり、松本が執筆を始めた初回。切抜。	台紙に貼付。61-3に綴込み。
62 中国関係記事									
62	1	ファイル 中国関係記事					書類	62-1～8保管用ファイル。	
62	2	書名不明					書籍	資料集の一部と推測。資料75「中共中央 日本軍の盧溝橋進攻に際しての通電(1937年7月8日)」(中川一郎訳)、資料76「日本侵略者の華北進攻に際して紅軍指導者が宋哲元らに宛てた通電(1937年7月8日)」(平和彦訳)、資料77「日本侵略者の華北進攻に際して紅軍指導者が蒋介石に宛てた電報(1937年7月8日)」(平和彦訳)の掲載されている434～437頁の複写。	62-1に挟み込み。
62	3	党史研究	党史研究編集部	1981			雑誌	表題は青字書込み参照。中共中央党校出版社(国内発行)。1981年第2期。楊圣清「抗戦初期国共両党的兩次談判」。複写。	ホチキス留。62-1に挟み込み。
62	4	党史研究	党史研究編集部	1981			雑誌	表題は青字書込み参照。中共中央党校出版社(国内発行)。1981年第5期。田克勤「試述第二次国共合作的形成」。複写。	ホチキス留。62-1に挟み込み。
62	5	党史研究	党史研究編集部	1981			雑誌	表題は青字書込み参照。中共中央党校出版社(国内発行)。1981年第6期。叶心瑜「福建事変中の王明『左』傾閥門主義錯誤」。複写。	ホチキス留。62-1に挟み込み。
62	6	松本宛 書簡	小林弘二	1984	2	4	書簡	『われらの生涯の中の中国』を読んで。参考文献の紹介。4枚。	62-1に挟み込み。
62	7	朝日新聞	朝日新聞社	1984	7	30	新聞	表題はAとの書込み参照。本田勝一編集委員による南京大虐殺関連記事。切抜。	台紙に貼付。62-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
62	8	朝日新聞	朝日新聞社	1984	7	30	新聞	表題はAとの書込み参照。日付は書込み参照。南京大虐殺関連記事。切抜。	台紙に貼付。62-1に綴込み。
63 国際交流基金授賞式 1979.10.2									
63	1	ファイル 国際交流基金授賞式 1979.10.2					書類	63-2～49保管用ファイル。	
63	2	国際交流基金賞関連リスト					書類	お祝いの手紙といただきものの差出人、挨拶状の発送先などの一覧。3頁。	63-1の左側に綴込み。
63	3	国際文化交流に果した松本重治氏の業績					書類	松本の業績をまとめたもの。5頁。	ゼムクリップ留。63-1に挟み込み。
63	4	お祝いカード 斉藤眞	斉藤眞				その他	63-2中にある贈り物の花束に入っていたものと推測。	63-7に挟みこみ。63-1に挟み込み。
63	5	名刺 田丸秀治	田丸秀治				その他	田丸は電通取締役社長。63-2中にある贈り物に添えられていたものと推測。	63-7に挟みこみ。63-1に挟み込み。
63	6	名刺 吉岡文平	吉岡文平				その他	吉岡は電通取締役副社長。63-2中にある贈り物に添えられていたものと推測。	63-7に挟みこみ。63-1に挟み込み。
63	7	松本宛 祝電	のぐちきくえ	1979	10	1	書簡	国際交流基金賞受賞のお祝い。	63-1に挟み込み。
63	8	松本宛 祝電	橋本武	1979	10	1	書簡	漢字表記は63-2参照。国際交流基金賞受賞のお祝い。	63-1に挟み込み。
63	9	松本宛 祝電	こいずみひでよ	1979	10	1	書簡	国際交流基金賞受賞のお祝い。	63-1に挟み込み。
63	10	松本宛 祝電	田丸秀治	1979	9	30	書簡	漢字表記は63-2参照。国際交流基金賞受賞のお祝い。	63-1に挟み込み。
63	11	読者カード葉書	東京大学出版会読者カード係				書類	『アメリカ精神を求めて』の読者カード。記入なし。	63-1に挟み込み。
63	12	松本宛 昭和55年度「国際交流基金賞」及び「国際交流奨励賞」受賞候補者推薦についてのお願い	今日出海	1980	6		書簡	今は国際交流基金理事長。	
63	13	国際交流基金賞および国際交流奨励賞の受賞候補者推薦要領	国際交流基金	1980	6		書類	日付は63-12参照。別紙1。3頁。	63-12に添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	14	過去の国際交流基金賞・国際交流奨励賞受賞者	国際交流基金	1980	6		書類	日付は63-12参照。別紙2。2頁。昭和48～54年度。昭和48年度に国際文化会館、昭和54年度に松本の名前あり。	63-12に添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	15	昭和55年度国際交流基金賞および奨励賞候補者推薦書	国際交流基金	1980			書類	推薦書用紙。記入なし。	63-12に添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	16	松本宛 祝辞	本間長世	1979	10	5	書簡	国際交流基金賞受賞のお祝い。2枚。	ホチキス留。63-17を添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	17	連絡先 本間長世	本間長世				その他	63-16郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	63-16に添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	18	松本宛 祝辞	松山幸雄	1979	9	28	書簡	葉書。国際交流基金賞受賞のお祝い。	63-1の右側に綴込み。
63	19	松本宛 祝辞	蘆野弘	1979	9	29	書簡	葉書。国際交流基金賞受賞のお祝い。差出人名は63-2のリスト参照。	63-1の右側に綴込み。
63	20	松本宛 英文書簡	B.P.Shrestha	1979	10	2	書簡	国際交流基金賞受賞のお祝い。ネパール大使館用紙。	63-1の右側に綴込み。
63	21	松本宛 書簡	玉置徳太郎	1979	10	1	書簡	国際交流基金賞受賞のお祝い。	63-22を添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	22	連絡先 玉置徳太郎	玉置徳太郎				その他	63-21郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	63-21に添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	23	松本宛 祝辞	辻節子(宝来)	1979	9	29	書簡	年は内容より推定。国際交流基金賞受賞のお祝い。辻は50年前の教え子。2枚。	ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	24	松本宛 祝辞	田邊定義	1979	10		書簡	年は内容より推定。国際交流基金賞受賞のお祝いと推定。	63-25を添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
63	25	連絡先 田邊定義	田邊定義				その他	63-24郵送用差出人欄切抜と推測。	63-24に添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	26	松本宛 祝辞	内山正熊	1979	10	2	書簡	年は内容より推測。国際交流基金賞受賞のお祝いと推定。2頁。	ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	27	松本宛 英文書簡	Charles Burton Fahs	1979	12		書簡	国際交流基金賞受賞のお祝い。台紙に添付。	63-28を添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	28	松本宛 英文カード	Burton and Jamie				書簡	Fahs夫妻によるNew Yearカード。	63-27に添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	29	国際交流基金賞授賞式招待者リスト					書類	家族のほか10人分のリスト。	別表として63-30を添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	30	国際文化会館役員名簿	国際文化会館				書類	63-29の別表として利用。招待者に丸印付。	63-29に添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	31	国際文化会館役員名簿 A4版	国際文化会館				書類	63-32の別表として利用。招待者に丸印付。	63-32に添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	32	国際交流基金賞授賞式招待者リスト A4版					書類	家族のほか10人分のリスト。	別表として63-31を添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	33	松本宛 国際交流基金賞受賞の内定案内	今日出海	1979	9	17	書簡	今は国際交流基金理事長。2頁。	ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	34	松本宛 国際交流基金賞及び奨励賞受賞者	今日出海	1979	9	26	書簡	今は国際交流基金理事長。受賞者に松本の名前あり。	63-1の右側に綴込み。
63	35	読売新聞	読売新聞社	1979	10	6	新聞	表題はYとの書込み参照。日付は書込み参照。国際交流奨励賞を受賞した栗原健を紹介した『人間登場』欄。切抜。	台紙に貼付。63-1の右側に綴込み。
63	36	朝日新聞	朝日新聞社	1979	9	29	新聞	国際交流基金賞記事切抜。	台紙に貼付。63-1の右側に綴込み。
63	37	昭和54年度国際交流基金賞・国際交流奨励賞授賞式 式次第	国際交流基金	1979	10	2	書類		63-1の右側に綴込み。
63	38	昭和54年度国際交流基金賞・国際交流奨励賞授賞式 英文式次第	国際交流基金	1979	10	2	書類		63-1の右側に綴込み。
63	39	チャールズ・B・ファーズ氏あいさつ(仮訳)	チャールズ・B・ファーズ	1979	10	2	書類	日付は内容参照。国際交流基金賞授賞式での挨拶と推定。3頁。	ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	40	ロベール・ギラン氏あいさつ(仮訳)	ロベール・ギラン	1979	10	2	書類	日付は内容参照。国際交流基金賞授賞式での挨拶と推定。2頁。	ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	41	オーストラリア国立大学豪日経済関係研究委員会あいさつ	オーストラリア国立大学豪日経済関係研究委員会	1979	10	2	書類	日付は内容参照。国際交流基金賞授賞式での挨拶と推定。	63-1の右側に綴込み。
63	42	The Japan Foundation Awards and the Japan Foundation Special Prizes for 1979	国際交流基金	1979	9	28	書類	F.P.C. Press Release No.307(A)とあり。国際交流基金賞受賞者の英文発表。2頁。	63-1の右側に綴込み。
63	43	The Seventh Annual Japan Foundation Awards Acceptance Speeches	国際交流基金	1979	10	2	書類	日付は内容参照。松本と栗原健の英文スピーチ原稿の表紙。	63-44、45を添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	44	A Word on Receiving The Japan Foundation Award	松本重治	1979	10	2	書類	国際交流基金賞受賞の挨拶英文原稿。	63-43に添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	45	On Receiving The Jaoanese Foundation Special Prize	栗原健	1979	10	2	書類	国際交流基金賞受賞の挨拶英文原稿。	63-43に添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	46	国際交流基金賞・奨励賞の授賞について	国際交流基金	1979	9	28	書類	受賞者の決定について。	別紙資料1～3として63-47～49を添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
63	47	国際交流基金賞受賞者の略歴	国際交流基金	1979	9	28	書類	資料1として、松本、チャールズ・バートン・ファーズ、ロベール・ギラン、栗原健、オーストラリア国立大学豪日経済関係研究委員会の略歴、沿革等を紹介。5頁。	63-46に添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	48	国際交流基金賞・国際交流奨励賞について	国際交流基金	1979	9	28	書類	資料2として昭和48～53年度の受賞者を紹介。昭和48年度に国際文化会館の名前あり。3頁。	63-46に添付。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
63	49	国際交流基金事業概要	国際交流基金	1979	9	28	書類	資料3として昭和47～53年度の活動を報告。2頁。	63-46に綴込み。ホチキス留。63-1の右側に綴込み。
64 松本重治先生の喜寿を祝う会									
64	1	ファイル 松本重治先生の喜寿を祝う会					書類	64-2～35保管用ファイル。	
64	2	松本先生お祝いの会発起人リスト					書類	10数名の名前あり。	64-1に挟み込み。
64	3	国際文化会館役員名簿	国際文化会館	1976	4		書類		64-1の右側に綴込み。
64	4	松本重治お祝い会メモ		1976	10	8	書類	日付はお祝い会の日。出席者と推測人名がブロックごとに明記されている。	64-1の右側に綴込み。
64	5	喜寿を祝う会招待客リスト					書類	表題は内容より推測。アルファベット順。	64-1の右側に綴込み。
64	6	領収書	六本木パーキング	1976	10	12	書類	国際文化会館宛。駐車料金代。	台紙に貼付。64-1の右側に綴込み。
64	7	領収書	モンテ株式会社	1976	10	13	書類	国際文化会館宛。10月8日の駐車料金代。	台紙に貼付。64-1の右側に綴込み。
64	8	領収書	東真	1976	10	15	書類	国際文化会館宛。トランシーバー及び取付費。	台紙に貼付。64-1の右側に綴込み。
64	9	領収書	啓文堂松本印刷	1976	10		書類	松本宛。64-10に対応。	64-10に添付。ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
64	10	請求書	啓文堂松本印刷	1976	10	12	書類	喜寿を祝う会のカード、封筒代。64-9に対応。	64-9を添付。台紙に添付。ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
64	11	勘定書	国際文化会館	1976	10	13	書類	喜寿を祝う会宛。会食費。	64-12に添付。ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
64	12	喜寿を祝う会 会食費と会費		1976	10	8	書類		64-11を添付。台紙に添付。ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
64	13	振込金受領書	第一勧業銀行麻布支店	1976	10	20	書類	振込元は松本、振込先は天賞堂。	64-14に対応。64-14に添付。ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
64	14	請求書	天賞堂	1976	10	7	書類	松本宛。ボールペン300本分。喜寿を祝う会の記念品か。	64-13を添付。ホチキス留。64-15と一体。台紙に貼付。64-1の右側に綴込み。
64	15	納品書	天賞堂	1976	10	7	書類	松本宛。ボールペン300本分。喜寿を祝う会の記念品か。	64-13を添付。ホチキス留。64-14と一体。台紙に貼付。64-1の右側に綴込み。
64	16	領収書	ゴトウ花店	1976	10	8	書類	コサージ、ブートニア代。	台紙に貼付。64-1の右側に綴込み。
64	17	領収書	三越本店	1976	9	29	書類	松本宛。ジャケット、スラックス代。	台紙に貼付。64-1の右側に綴込み。
64	18	喜寿を祝う会 タイムテーブル					書類		64-1の右側に綴込み。
64	19	喜寿を祝う会 受付係表					書類	担当時間表。	64-1の右側に綴込み。
64	20	加固三郎夫妻宛 招待状	松本重治先生の喜寿を祝う会世話人	1976	9		書簡	世話人として16名の名前あり。	64-21、22を添付。ゼムクリップ留。64-1の右側に綴込み。
64	21	松本重治先生の喜寿を祝う会返信用葉書	松本重治先生の喜寿を祝う会				書類	記入なし。	64-20に添付。ゼムクリップ留。64-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
64	22	加固三郎夫妻宛 封筒	松本重治先生の喜寿を祝う会世話人一同				書類		64-20に添付。ゼムクリップ留。64-1の右側に綴込み。
64	23	喜寿を祝う会 式次第案	松本重治				手書き	2頁。	64-1の右側に綴込み。
64	24	松本先生お祝いの会発起人リスト					書類	10数名の名前あり。	64-1の右側に綴込み。
64	25	発起人をお願いする人リスト					書類	項目別の名簿。6頁。	ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
64	26	礼状 原本	加固寛子	1976	9		書簡		64-27を添付。ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
64	27	礼状 複写	加固寛子	1976	9		書簡	64-6の複写。	64-26に添付。ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
64	28	インデックス 手紙					書類	64-9～35整理用インデックス。	64-1の右側に綴込み。
64	29	松本宛 喜寿のお祝い	高山秀	1976	10	11	書簡		64-1の右側に綴込み。
64	30	松本宛 バースデーカード	Elizabeth H. Rose				書簡		64-31を添付。ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
64	31	連絡先 Rose	Elizabeth H. Rose				その他	作成者は64-30参照。64-30郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	64-30に添付。ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
64	32	松本宛 祝辞	柳瀬睦男	1976	10	8	書簡	柳瀬は上智大学理事長。2頁。	64-33を添付。ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
64	33	連絡先 柳瀬睦男	柳瀬睦男	1976	10	8	その他	64-32郵送用封筒の差出人欄と推測。連絡先は上智大学。	64-32に添付。ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
64	34	松本宛 誕生日祝	Domitory Polaynskey	1076	10	2	書簡	64-35を日本語に訳したものと推測。作成者の表記は記述どおり。正しい英語表記はDmitrii Polyanskii(駐日ソ連大使)。	64-35に添付。ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
64	35	松本宛 誕生日祝 露語	Д. П о л я н с к и й	1076	10	2	書簡	作成者は駐日ソ連大使のDmitrii Polyanskii。	64-34を添付。ホチキス留。64-1の右側に綴込み。
65 松本重治感謝の会(1986.10.4)									
65	1	ファイル 松本重治感謝の会(1986.10.4)					書類	65-2～60保管用ファイル。	
65	2	支払依頼書					書類	経理課長宛。10月4日会合案内状用切手代。仮払い分。	65-1の左側に綴込み。
65	3	領収書	国際文化会館	1986	10	4	書類	松本宛。感謝の会御席代。65-4に対応。	65-4に添付。台紙に添付。ホチキス留。65-1の左側に綴込み。
65	4	請求書	国際文化会館	1986	10	4	書類	松本宛。感謝の会御席代。65-3に対応。	65-3を添付。台紙に添付。ホチキス留。65-1の左側に綴込み。
65	5	勘定書	国際文化会館	1986	10	4	書類	松本重治感謝の会宛。レンタルテーブル代。	台紙に添付。ホチキス留。65-1の左側に綴込み。
65	6	請求書	株式会社ダイヨー	1986	10	3	書類	国際文化会館宛。松本重治感謝の会のレンタルテーブル代。	台紙に添付。ホチキス留。65-1の左側に綴込み。
65	7	勘定書	国際文化会館	1986	10	3	書類	松本宛。車椅子レンタル代。立替金。	台紙に添付。ホチキス留。65-1の左側に綴込み。
65	8	領収証	株式会社サークルランド	1986	10	3	書類	宛先なし。車椅子レンタル代。	台紙に添付。ホチキス留。65-1の左側に綴込み。
65	9	勘定書	国際文化会館	1986	10	4	書類	松本重治感謝の会宛。カセットテープ代。	台紙に添付。ホチキス留。65-1の左側に綴込み。
65	10	勘定書	国際文化会館	1986	10	5	書類	松本重治感謝の会御席代。	台紙に添付。ホチキス留。65-1の左側に綴込み。
65	11	勘定書	国際文化会館	1986	10	4	書類	松本重治感謝の会宛。アルコール代。	台紙に添付。ホチキス留。65-1の左側に綴込み。
65	12	勘定書	国際文化会館	1986	10	4	書類	松本重治感謝の会宛。六本木パーク駐車場借用料。	台紙に添付。ホチキス留。65-1の左側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
65	13	領収証	パーク六本木	1986	10	4	書類	国際文化会館宛。駐車料金代。	台紙に貼付。65-1の左側に綴込み。
65	14	買上票	アコウショウカイ	1986	10	6	書類		台紙に貼付。65-1の左側に綴込み。
65	15	請求書	啓文堂松本印刷	1986	10	3	書類	国際文化会館宛。松本重治米寿祝賀会招待状代。	台紙に貼付。65-1の左側に綴込み。
65	16	振込金受領書	第一勧業銀行麻布支店	1986	10	14	書類	振込先は啓文堂松本印刷。振込元は松本。	台紙に貼付。65-1の左側に綴込み。
65	17	請求書	松尾写真館	1986	10		書類	国際文化会館宛。記念写真代。	台紙に貼付。65-1の左側に綴込み。
65	18	領収証	松尾写真館	1986	10	23	書類	松本宛。記念写真代。	台紙に貼付。65-1の左側に綴込み。
65	19	外務大臣宛 身元保証書	永井道雄	1989	3		書簡	永井は国際文化会館理事長。外務大臣宇野宗佑宛。査証申請人はソヴィエト作家同盟会員のIrina Yoffe L'vova。	クリアファイルに入れて65-1に挟み込み。65-19～30保管用クリアファイルを同封。
65	20	外務大臣宛 入国理由書	永井道雄	1989	5	31	書簡	永井は国際文化会館理事長。査証申請人はソヴィエト作家同盟会員のIrina Yoffe L'vova。	クリアファイルに入れて65-1に挟み込み。
65	21	封筒 メモ入り					その他	65-19、20の文書にある89-95369という書類番号の書かれた封筒。裏面は和中協会等の書込みあり。	クリアファイルに入れて65-1に挟み込み。
65	22	追加変更		1988	11		書類	名簿の正誤追加一覧。	クリアファイルに入れて65-1に挟み込み。
65	23	問い合わせ	レバノン大使館	1989	1	30	書簡	Evgeny PrimakovのRegional Conflicts: The Need for a New Philosophical Approachに関する問い合わせ。	65-24を添付。ゼムクリップ留。クリアファイルに入れて65-1に挟み込み。
65	24	封筒	レバノン大使館	1989	1	30	書類	65-23郵送用封筒と推定。	65-23に添付。ゼムクリップ留。クリアファイルに入れて65-1に挟み込み。
65	25	日本翻訳家協会宛 松本の逝去について	国際文化会館秘書室	1989	2	6	書簡		クリアファイルに入れて65-1に挟み込み。
65	26	封筒 日本翻訳家協会宛	国際文化会館	1989	2	7	書類	65-25を郵送したものの転居先不明で戻ってきたもの。	クリアファイルに入れて65-1に挟み込み。
65	27	東京大学淡青会宛 松本の逝去について	国際文化会館秘書室	1989	2	6	書簡		65-28に保管。クリアファイルに入れて65-1に挟み込み。
65	28	封筒 東京大学淡青会宛(二葉熱科学研究所気付)	国際文化会館	1989	2	7	書類	65-28を郵送したものの転居先不明で戻ってきたもの。	65-28を保管。クリアファイルに入れて65-1に挟み込み。
65	29	封筒 福岡ユネスコ協会宛	国際文化会館	1989	2	7	書類	転居先不明で戻ってきたもの。封はしたまま。中身は65-25、27と同様の書簡と推定。	クリアファイルに入れて65-1に挟み込み。
65	30	封筒 財団法人吉田国際教育基金宛	国際文化会館	1989	2	7	書類	転居先不明で戻ってきたもの。封はしたまま。中身は65-25、27と同様の書簡と推定。	クリアファイルに入れて65-1に挟み込み。
65	31	加藤幹雄宛 欠席連絡	川島外治	1986	9	15	書簡	松本のお祝い会の欠席連絡。葉書。	台紙に貼付。65-1の右側に綴込み。
65	32	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1986	10	6	新聞	松本の米寿の感謝の会についての記事。切抜。	台紙に貼付。65-1の右側に綴込み。
65	33	名刺 関口純	関口純				その他	関口は毎日新聞社出版写真部。	台紙に貼付。65-1の右側に綴込み。
65	34	名刺 鮫島敬治	鮫島敬治				その他	鮫島は日本経済新聞社取締役大阪本社副代表編集局長。	台紙に貼付。65-1の右側に綴込み。
65	35	名刺 板垣雄三	板垣雄三				その他	板垣は東京大学東洋文化研究所教授。	台紙に貼付。65-1の右側に綴込み。
65	36	感謝の会 挨拶原稿	松本重治				書類	2頁。3人の恩師について。	65-1の右側に綴込み。
65	37	感謝の会 招待客	松本重治				自筆	表題は内容より推測。国際文化会館用紙5枚。	65-1の右側に綴込み。
65	38	感謝の会 式次第案	松本重治				自筆	表題は内容より推測。	65-1の右側に綴込み。
65	39	感謝の会 出席者リスト					書類	表題は内容より推測。3頁。	65-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
65	40	感謝の会 招待状送付リスト					書類	表題は内容より推測。以前使用した名簿を利用。出欠の印あり。18頁。家族の載っている13頁目は一番最後へ。	65-1の右側に綴込み。
65	41	感謝の会職務分担表					書類		65-1の右側に綴込み。
65	42	感謝の会 タイムテーブル					書類		65-1の右側に綴込み。
65	43	感謝の会 メニュー		1986	10	4	書類	日付は開催日。	65-44を添付。ホチキス留。65-1の右側に綴込み。
65	44	感謝の会 会場配置表					書類		65-43に添付。ホチキス留。65-1の右側に綴込み。
65	45	感謝の会 メニュー 英語表記		1986	10	4	書類	日付は開催日。	65-1の右側に綴込み。
65	46	感謝の会 招待状	松本重治	1986	9		書簡		台紙に添付。65-1の右側に綴込み。
65	47	感謝の会 招待状用封筒	松本重治				書類	作成者は差出人。	台紙に添付。65-1の右側に綴込み。
65	48	感謝の会 返信用葉書	松本重治				その他	作成者は返信先。両面を一枚の紙に印刷したもの。	65-1の右側に綴込み。
65	49	感謝の会 招待状ゲラ 三校 校正入り	松本重治	1986	9		書類	65-46の下書き。赤字校正入り。	65-1の右側に綴込み。
65	50	感謝の会 招待状ゲラ 三校	松本重治	1986	9		書類	65-46の下書き。	65-1の右側に綴込み。
65	51	感謝の会 招待状ゲラ 二校 校正入り	松本重治	1986	9		書類	65-46の下書き。赤字校正入り。	65-1の右側に綴込み。
65	52	感謝の会 招待状ゲラ 二校	松本重治	1986	9		書類	65-46の下書き。	65-1の右側に綴込み。
65	53	感謝の会 招待状ゲラ 初校 校正入り	松本重治	1986	9		書類	65-46の下書き。校正入り。	65-1の右側に綴込み。
65	54	感謝の会 招待状ゲラ 初校	松本重治	1986	9		書類	65-46の下書き。	65-1の右側に綴込み。
65	55	感謝の会 招待状用封筒ゲラ	松本重治				書類	65-47のゲラと推定。	65-1の右側に綴込み。
65	56	感謝の会 返信用葉書ゲラ	松本重治				書類	65-48のゲラと推定。	65-1の右側に綴込み。
65	57	感謝の会 招待状 下書き	松本重治				書類	国際文化会館用紙。	65-1の右側に綴込み。
65	58	感謝の会 招待者	松本重治				書類	5頁。	ホチキス留。65-1の右側に綴込み。
65	59	感謝の会 招待状 下書き	松本重治				書類		65-60を添付。ホチキス留。65-1の右側に綴込み。
65	60	感謝の会 式次第案	松本重治				書類		65-59に添付。ホチキス留。65-1の右側に綴込み。
66 Articles written by Mr. Takagi									
66	1	ファイル Articles written by Mr. Takagi					書類	66-2～11保管用ファイル。	66-2～8を挟み込み。66-9～11を綴込み。
66	2	新渡戸稲造の宗教思想を探究し、日本人によるキリスト教の受入れの問題を考察する	高木八尺	1966	3	12	冊子	日本学士院紀要24巻1号別刷。恵存、著者等の書込みあり。	66-1に挟み込み。
66	3	林竹二「森有礼とトマス・L・ハリス」を中心として	高木八尺	1963	11	12	冊子	日本学士院紀要21巻2・3号別刷。恵存、筆者等の書込みあり。	66-1に挟み込み。
66	4	フォスター・レー・ダレス「ヤンキーとさむらい」を読み	高木八尺	1966	2	9	冊子	国家学会雑誌79巻9・10号抜刷。日付は脱稿日。謹呈、筆者等の書込みあり。	66-5、6を添付。ゼムクリップ留。66-1に挟み込み。
66	5	フォスター・レー・ダレス「ヤンキーとさむらい」を読み	高木八尺	1966	2	9	書類	内容は66-4と同じ。再校控との書込みあり。	66-4に添付。ゼムクリップ留。ホチキス留。66-1に挟み込み。
66	6	フォスター・レー・ダレス「ヤンキーとさむらい」を読み	高木八尺	1966	2	9	書類	内容は66-4と同じ。For S.M "for your information"との書込みあり。	66-4に添付。ゼムクリップ留。ホチキス留。66-4に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
66	7	昭和四十年斎藤勇学術講演 新渡戸稲造先生の宗教を中心と して	高木八尺	1966	3		冊子	東京女子大学論集16巻2号 別刷。高木から松本への献呈 のサインあり。	66-1に挟み込み。
66	8	A Course for Japan	高木八尺	1965	4	28	書類	雑誌『世界』への論文(1965 年5月号の「日本の行くべき道 についての一つの考え」と推 測)の英文要約。高木から松 本への献呈のサインあり。	ホチキス留。66-1に挟み 込み。
66	9	Asahi Evening News	朝日新聞社	1960	6	18	新聞	表題、日付は書込み参照。高 木八尺 "An Appeal for Reason" 切抜。	台紙に貼付。66-1に綴込 み。
66	10	The Japan Times	ジャパント タイムズ	1960	10	17	新聞	表題、日付は書込みより推 測。高木八尺によるGilbert Bowlesの英語追悼文記事切 抜。	台紙に貼付。66-1に綴込 み。
66	11	Gilbert Bowles, 1869-1960 In Memoriam	高木八尺	1960	10	16	書類	66-10の原稿と推測。英語追 悼文。日付は書込み参照。	ホチキス留。66-1に綴込 み。
67 Articles by Mr. Matsumoto in English									
67	1	ファイル Articles by Mr. Matsumoto in English					書類	67-2~19保管用ファイル。	
67	2	掲載誌不明					雑誌	松本「日米関係の将来を憂え る」(『中央公論』1965年10月 号)を英訳、紹介したもの。雑 誌か本に掲載されたもの。切 取。	台紙に添付。ホチキス留。 67-1に綴込み。
67	3	The Mainichi Daily News	毎日新聞社	1970	1	5	新聞	松本、都留重人、宮澤喜一出 席座談会「Japan Faces Age Of Choice」記事切抜。	台紙に貼付。67-1に綴込 み。
67	4	インタビュー草稿 英文	松本重治	1969	7	21	自筆	CBSラジオのインタビュー草 稿。	67-1に綴込み。
67	5	Asahi Evening News	朝日新聞社	1967	10	21	新聞	表題、日付は書込み参照。松 本「Thoughts on Former Prime Minister Yoshida」切抜 複写。	67-1に綴込み。
67	6	Asahi Evening News	朝日新聞社	1967	10	21	新聞	表題、日付は書込み参照。松 本「Thoughts on Former Prime Minister Yoshida」切 抜。	台紙2枚に貼付。67-1に 綴込み。
67	7	Asahi Evening News	朝日新聞社	1966	8	18	新聞	表題は書込み参照。年は67- 9への書込み参照。松本 「Reischauer's Achievements Lauded」切抜。	67-9に貼付。67-1に綴込 み。
67	8	台紙 Spare					書類	Spareとの書込みあり。	67-7を貼付。67-1に綴込 み。
67	9	Asahi Evening News	朝日新聞社	1966	8	18	新聞	表題、日付は書込み参照。松 本「Reischauer's Achievements Laudeds」切抜。	台紙に貼付。67-1に綴込 み。
67	10	The Future of U.S.-Japanese Relations A Letter to an American Friend	松本重治	1966			書類	Japan Quarterly Vol. VIIIから の複製。冊子風に印刷したも の。	台紙に添付。ホチキス留。 67-1に綴込み。
67	11	Japan and America	松本重治	1965	10		冊子	International House of Japan Bulletin No.16からの複製。	台紙に添付。ホチキス留。 67-1に綴込み。
67	12	What Happened In Japan A Symposium		1960			冊子	Japan Quarterly Vol. VIIから の複製。松本「The Cancellation of Eisenhower's Visit」、「U.S. Friendship Betrayed?」所収。	台紙に添付。ホチキス留。 67-1に綴込み。
67	13	Asahi Evening News	朝日新聞社	1960	11	15	新聞	日付は書込み参照。松本 「British Told Japan Seeks Closer Ties」記事切抜。	台紙に貼付。67-1に綴込 み。
67	14	An articles in the "Foreign Views of Britain" series	松本重治	1960	8	26	書類	5頁。	ホチキス留。67-1に綴込 み。
67	15	Interpreting the American Scene 下書き3	松本重治				書類	Japan Quarterlyへの寄稿原 稿と推定。5頁。Japan Quarterly用紙。	67-16、17を添付。ホチキ ス留。67-1に綴込み。
67	16	Interpreting the American Scene 下書き2	松本重治				書類	Japan Quarterlyへの寄稿原 稿と推定。5頁。	67-15に添付。ホチキス 留。67-1に綴込み。
67	17	Interpreting the American Scene 下書き1	松本重治				書類	表題は67-15参照。Japan Quarterlyへの寄稿原稿と推 定。5頁。	67-15に添付。ホチキス 留。67-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
67	18	The International House of Japan	松本重治	1955	9		書類	Information Bulletin of the Foreign Officeに掲載されたもの。5頁。	ホチキス留。67-1に綴込み。
67	19	The International House of Japan, INC.	松本重治	1955	8		書類	Japan Quartelyに掲載されたもの。6頁。	ホチキス留。67-1に綴込み。
68 Personal History Statement									
68	1	ファイル Personal History Statement					書類	68-2～45保管用ファイル。	
68	2	人事興信録第26版 案内状	人事興信所	1971			書類	年は内容より推測。	68-3を添付。68-1に綴込み。
68	3	人事興信録 第26版	人事興信所	1971			書籍	表題、年は68-2より推定。松本の項目複写切抜。	68-2に貼付。68-1に綴込み。
68	4	渡航手続資料調書	東急観光株式会社航空船舶部	1961			書類	年は書込み参照。氏名や本籍、職歴などを書く用紙。内容の記入なし。	68-1に挟み込み。
68	5	戸籍謄本	松本重治	1969	6	28	書類	日付は複写後の書込み参照。松本の戸籍謄本の一部複写。	68-1に綴込み。
68	6	住民票、戸籍謄抄本諸証明手数料内訳書	東京都中野区役所区民部区民課管理第2係	1971	11	26	書類	国際文化会館宛。	68-7に添付。ゼムクリップ留。68-1に綴込み。
68	7	戸籍抄本 松本重治	大内正一	1971	11	25	書類	大内は東京都中野区長。	68-6、8を添付。ゼムクリップ留。68-1に綴込み。
68	8	戸籍抄本 松本花子	大内正一	1971	11	25	書類	花子は松本の妻。大内は東京都中野区長。	68-7に添付。ゼムクリップ留。68-1に綴込み。
68	9	戸籍抄本 松本重治	皆川五郎	1960	10	20	書類	皆川は東京都中野区長。	68-1に綴込み。
68	10	文部省 人事異動通知書	劔木亨弘	1967	4	1	書類	松本を国立西洋美術館評議員会評議員に任命。	ゼムクリップ付。68-1に綴込み。
68	11	渡航手続資料調書記入事項 松本重治・松本花子					書類	各人の出生地、家族、渡航歴など。赤線のある箇所は、それぞれの配偶者情報にあたる。68-4の内容の下書きと推測。2枚両面。	ホチキス留。68-1に綴込み。
68	12	松本宛 人事異動通知書の送付状	富永惣一	1967	5	31	書簡	富永は国立西洋美術館長。同館評議員会評議員の発令に関して。	68-1に綴込み。
68	13	渡航手続資料調書記入事項 松本重治・松本花子		1962	1		書類	各人の出生地、渡航歴など。日付はインド旅行の日程。	68-1に綴込み。
68	14	松本宛 英文書簡 学位授与に関して	Mason W. Gross	1966	6	1	書簡	ラトガース大学での学位授与に関して。日付は授賞式の日。	68-1に綴込み。
68	15	英文履歴書 松本重治	松本重治	1969	7	19	書類	書込みによるとインド大使館へ提出したもの。日付は提出日。2頁。	ホチキス留。68-1に綴込み。
68	16	履歴書 松本重治	松本重治	1969	1	20	書類	書込みによると、社団法人スウェーデン社会研究所理事就任のため提出したもの。日付は提出日。	68-1に綴込み。
68	17	英文履歴書 松本重治	松本重治	1965	9	11	書類	書込みによるとアメリカ議会へ提出したもの。日付は提出日。2頁。	68-1に綴込み。
68	18	履歴書 松本重治	松本重治	1967	7	1	書類	毎日新聞社用紙。2頁。	ホチキス留。68-1に綴込み。
68	19	履歴書 松本重治	松本重治	1967	3		書類	書込みによると、科学技術庁監事就任に際して提出したもの。日付は提出日。4頁。	ゼムクリップ留。68-1に綴込み。
68	20	履歴書 松本重治	松本重治	1966	11	15	書類	書込みによると、社団法人世界貿易センター理事就任のために1966年11月15日に、財団法人家の光協会理事再任に際して1966年12月20日に提出したもの。4頁。	ホチキス留。68-1に綴込み。
68	21	履歴書 松本重治		1964	3	4	書類	8頁。	ゼムクリップ留。68-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
68	22	会員団体		1965	12	16	書類	松本の加入団体一覧。日付は最初のIndia International Centerの下に書かれているもの。	68-1に綴込み。
68	23	ゴルフ会員		1964	10		書類	会員になっているゴルフクラブ一覧。日付は最新のICUゴルフコースへの入会年月。	68-1に綴込み。
68	24	家族の生年月日、出生地					書類	松本と花子(妻)の両親の生年月日と出生地、花子の出生地。	68-1に綴込み。
68	25	関係団体		1966	1		書類	松本の関係した団体一覧。それぞれ役職など記載。4頁。	ゼムクリップ留。68-1に綴込み。
68	26	出版物記録		1965	6		書類	出版した本の一覧。日付は最新のもの。2頁。	68-1に綴込み。
68	27	履歴書 松本重治	松本重治	1965	9	10	書類	書込みによると、万国博テーマ委員就任につき提出したもの。日付は提出日。4頁。	ゼムクリップ留。68-1に綴込み。
68	28	英文履歴書 松本重治	松本重治	1964	4		書類	経歴と著作集。書込みによると、倉敷会議の際の資料。	68-1に綴込み。
68	29	英文履歴書 松本重治	松本重治	1963	8	29	書類	経歴と著作集。書込みによると、International Center for Integrative Studiesに提出したもの。日付は提出日。	68-1に綴込み。
68	30	履歴書 松本重治	松本重治	1964	3	2	書類	書込みによると、東洋レーヨン科学振興会理事就任のため提出したもの。	ゼムクリップ留。68-1に綴込み。
68	31	履歴書 松本重治	松本重治	1963	12	27	書類	書込みによると、家の光協会へ提出したもの。	ホチキス留。68-1に綴込み。
68	32	履歴書 松本重治	松本重治	1962	12	6	書類	書込みによると、英語教育協議会理事就任のため提出したもの。	ホチキス留。68-1に綴込み。
68	33	著作集 松本重治	松本重治	1963	9	10	書類	書込みによると、朝日新聞学芸部に提出したもの。著作と同窓生のみ記入。	68-1に綴込み。
68	34	Visa Work Sheet	松本重治	1957	10	16	書類	身体的特徴など。糊付け。追加項目を添付。	ホチキス留。68-1に綴込み。
68	35	Affidavit in Support of Nonimmigrant Visa Application	松本重治	1960	10		書類	家族のことなど。書込みによると松本夫妻の渡航(1960.11.5～1961.1.28)に際して提出したもの。	ホチキス留。68-1に綴込み。
68	36	秘書宛 役員経歴書の更新願	松村	1960	6	27	書簡	松村は日本軽金属株式会社秘書課長。	68-1に綴込み。
68	37	家族に関して	松本重治	1960	3	1	書類	日付は内容のうち最新のもの。松本の妻、3人の子供の生年月日、勤務先。	68-1に綴込み。
68	38	松本宛 内容の確認	武内甲子雄	1959			書簡	武内は人事興信所取締役社長。人事興信録20版の編集にあたって。	68-39を貼付。68-1に綴込み。
68	39	人事興信録 第20版 ゲラ	人事興信所				書類	人事興信録第20版作成用。松本の箇所切抜。訂正の書込みあり。	68-38に貼付。68-1に綴込み。
68	40	会員申込書 英文	松本重治	1958	5	4	書類	東京の外国特派員クラブの申込書。COPYとあり。	68-1に綴込み。
68	41	松本宛 英文礼状	Europe Publications Limited	1958	5	8	書簡	International Who's Whoに関して。	68-42～44を貼付。68-1に綴込み。
68	42	International Who's Who	松本重治	1958	5	7	書類	経歴、業績など。英文。2頁。	68-41に貼付。68-1に綴込み。
68	43	松本宛 英文	Europe Publications Limited	1958	2	26	書簡	International Who's Whoに関して。	68-41に貼付。68-1に綴込み。
68	44	松本宛 英文	Europe Publications Limited	1958	4	29	書簡	International Who's Whoに関して。	68-41に貼付。68-1に綴込み。
68	45	履歴書 松本重治	松本重治	1955			書類		68-1に綴込み。
69 神戸一中									
69	1	ファイル 神戸一中					書類	69-2～197保管用ファイル。神戸一中との見出し付。	

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
69	2	振込金明細書	神奈川開発観光株式会社(戸塚カントリー倶楽部)	1987	3	30	書類	松本の1987年度のロッカー料。裏面は69-3。	69-1に挟み込み。
69	3	振込金受領証	第一勧業銀行麻布支店	1987	4	2	書類	69-2の裏面。	69-1に挟み込み。
69	4	領収証	日本エッセイスト・クラブ	1987	4	9	書類	松本宛。クラブ会費。	69-1に挟み込み。
69	5	領収証	日本近代文学館	1987	4	3	書類	松本宛。1987年度維持会会費。	69-1に挟み込み。
69	6	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1987	4	13	書類	払込人は松本。ゴトウ花店宛。	69-1に挟み込み。
69	7	払出通知票	麻布十番郵便局	1987	4	13	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	69-1に挟み込み。
69	8	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1985	5	30	書類	払込人は松本。兵庫県立神戸高等学校同窓会宛。	69-1に挟み込み。
69	9	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1987	4	2	書類	払込人は松本。同盟中国の会宛。	69-1に挟み込み。
69	10	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1987	4	2	書類	払込人は松本。シュワイツァー日本友の会宛。	69-1に挟み込み。
69	11	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1987	4	2	書類	払込人は松本。港ユネスコ協会宛。	69-1に挟み込み。
69	12	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1987	4	2	書類	払込人は松本。ゴトウ花店宛。	69-1に挟み込み。
69	13	領収証	宋慶齢日本基金会	1987	3	14	書類	松本宛。1987年度維持会費6口。	69-1に挟み込み。
69	14	振込金領収書	第一勧業銀行麻布支店	1987	1	12	書類	振込人は松本。大来佐武郎氏叙勲祝賀会宛。	69-1に挟み込み。
69	15	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1967	3	12	書類	払込人は松本。宋慶齢日本基金会宛。	69-1に挟み込み。
69	16	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1987	3	12	書類	払込人は松本。ゴトウ花店宛。	69-1に挟み込み。
69	17	振込金(兼手数料)受取書	第一勧業銀行麻布支店	1987	2	23	書類	受取人は互助会商事株式会社。依頼人は松本。	69-1に挟み込み。
69	18	払出通知票	麻布十番郵便局	1987	2	13	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	69-1に挟み込み。
69	19	払出通知票	麻布十番郵便局	1987	2	13	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	69-1に挟み込み。
69	20	払出通知票	麻布十番郵便局	1987	3	12	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	69-1に挟み込み。
69	21	納品書	真光フォト	1987	3	6	書類	松本宛。写真の引伸、複写。	69-1に挟み込み。
69	22	払出通知票	麻布十番郵便局	1987	1	6	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	69-1に挟み込み。
69	23	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1987	1	6	書類	払込人は松本。ゴトウ花店宛。	69-1に挟み込み。
69	24	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1986	10	16	書類	払込人は松本。田中香苗回顧録刊行会宛。	69-1に挟み込み。
69	25	松本宛 礼状兼領収書	佐々木智也、西浦義幸、猿渡	1986	12	6	書簡	佐々木は東京大学淡青会専務理事、西浦は会計理事。1986年度淡青会費の受領報告。猿渡によるお礼の書込みあり。	69-1に挟み込み。
69	26	年金恩給等給与金支払明細書	麻布郵便局	1987	4	2	書類	受給者は松本。	69-1に挟み込み。
69	27	払出通知票	麻布郵便局	1986	11	18	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	69-1に挟み込み。
69	28	郵便振替払込金受領証	第一勧業銀行六本木支店	1986	10	1	書類	払込人は松本。ゴトウ花店宛。	69-1に挟み込み。
69	29	払出通知票	麻布十番郵便局	1986	11	5	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	69-1に挟み込み。
69	30	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1986	11	5	書類	払込人は松本。財団法人新聞通信調査会。ゴトウ花店宛。	69-1に挟み込み。
69	31	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1986	11	5	書類	払込人は松本。ゴトウ花店宛。	69-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
69	32	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1986	12	3	書類	払込人は松本。国連ユニセフGCO駐日事務所宛。	69-1に挟み込み。
69	33	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1986	12	3	書類	払込人は松本。木内信胤先生の米寿をお祝ひする会宛。	69-1に挟み込み。
69	34	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1986	11	18	書類	払込人は松本。港ユネスコ協会宛。	69-35～37を添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	35	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1986	11	18	書類	払込人は松本。毎日新聞社出版局営業室宛。	69-34に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	36	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1986	11	18	書類	払込人は松本。T.C.B.P.J.事務局宛。	69-34に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	37	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1986	11	18	書類	払込人は松本。東京大学淡青会宛。	69-34に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	38	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1986	12	3	書類	払込人は松本。ゴトウ花店宛。	69-1に挟み込み。
69	39	領収証	日本エッセイスト・クラブ	1986	10	20	書類	松本宛。クラブ会費。	69-1に挟み込み。
69	40	振込金受取書	第一勧業銀行麻布支店	1986	10	30	書類	依頼人は松本。財団法人川喜多記念映画文化財団宛。1986年度賛助会費。	69-1に挟み込み。
69	41	払出通知票					書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。郵便局のスタンプなし。	69-1に挟み込み。
69	42	払出通知票					書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。郵便局のスタンプなし。	69-1に挟み込み。
69	43	領収書	アジア調査会	1986	8	7	書類	松本宛。会費。	69-1に挟み込み。
69	44	振込金領収書	第一勧業銀行	1985	6	10	書類	振込人は松本。大来佐武郎博士出版記念会宛。	69-1に挟み込み。
69	45	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1986	5	21	書類	払込人は松本。一高同窓会宛。	69-1に挟み込み。
69	46	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1986	5	21	書類	払込人は松本。同盟中国の会宛。	69-1に挟み込み。
69	47	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1986	5	21	書類	払込人は松本。兵庫県立神戸高等学校同窓会宛。	69-1に挟み込み。
69	48	領収証	日本近代文学館	1986	4	3	書類	松本宛。1986年度維持会会費。	69-1に挟み込み。
69	49	領収証	市川房枝記念会	1986	4	5	書類	松本宛。1986年3月～1987年2月の維持費。	69-1に挟み込み。
69	50	領収書	シュワイツァー日本友の会 野村実	1986	4	4	書類	葉書に印刷。松本宛。1986年度個人会費。野村による礼状付。	69-1に挟み込み。
69	51	領収書	スウェーデン社会研究所	1986	8	19	書類	葉書に印刷。松本宛。1986年度個人会費。	69-1に挟み込み。
69	52	領収書	日米協会	1986	1	11	書類	松本宛。1986年5月1日～1987年4月30日の年会費。	69-1に挟み込み。
69	53	振込金(兼手数料)受取書	第一勧業銀行麻布支店	1986	3	31	書類	依頼人は松本。	69-1に挟み込み。
69	54	振込金(兼手数料)受取書	第一勧業銀行麻布支店	1986	4	7	書類	依頼人は松本。	69-1に挟み込み。
69	55	領収証	軽井沢ゴルフ倶楽部	1986	3	10	書類	松本宛。1986年度年会費。	69-1に挟み込み。
69	56	領収書	IYY '85「日本文庫」実行委員会	1986	5	30	書類	松本宛。賛同人協力基金。	69-1に挟み込み。
69	57	会費領収証	日本工業倶楽部	1986	2	6	書類	松本宛。1986年度会員会費。	69-1に挟み込み。
69	58	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1986	3	31	書類	払込人は松本。市川房枝記念会宛。	69-1に挟み込み。
69	59	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1986	4	1	書類	払込人は松本。鎌倉同人会宛。	69-1に挟み込み。
69	60	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1986	4	1	書類	払込人は松本。日本近代文学館宛。	69-1に挟み込み。
69	61	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1986	4	1	書類	払込人は松本。シュワイツァー日本友の会宛。	69-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
69	62	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1986	4	1	書類	払込人は松本。学士会宛。	69-1に挟み込み。
69	63	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1986	4	1	書類	払込人は松本。ゴトウ花店宛。	69-1に挟み込み。
69	64	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1985	12	23	書類	払込人は松本。日本工業倶楽部宛。	69-1に挟み込み。
69	65	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1986	2	3	書類	払込人は松本。ゴトウ花店宛。	69-1に挟み込み。
69	66	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1984	8	6	書類	払込人は松本。鎌倉同人会宛。	69-1に挟み込み。
69	67	書留郵便物受領証	麻布十番郵便局	1986	1	21	書類	受取人は大磯町役場戸籍係。差出人は国際文化会館。	69-1に挟み込み。
69	68	振込金(兼手数料)受取書	第一勧業銀行麻布支店	1985	10	24	書類	依頼人は松本。受取人はリチャード・ストーリー記念講演募金委員会。	69-1に挟み込み。
69	69	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1985	10	23	書類	払込人は松本。神高同窓会東京支部宛。	69-1に挟み込み。
69	70	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1985	10	23	書類	払込人は松本。市川房枝記念会出版部宛。	69-1に挟み込み。
69	71	松本宛 英文招待状	John S. Reed	1986	1	27	書簡	The Asia Societyの30周年記念パーティーに関して。	69-74の封筒に入れ、69-1に挟み込み。
69	72	仕向送金明細書	第一勧業銀行麻布支店	1986	2	10	書類	依頼人は松本。受取人はThe Asia Society。	69-74の封筒に入れ、69-1に挟み込み。
69	73	仕向送金額	第一勧業銀行麻布支店	1986	2	10	書類	依頼人は松本。69-72に関連。	69-74の封筒に入れ、69-1に挟み込み。
69	74	封筒	John S. Reed	1986	1	31	書類	松本宛。69-71郵送用と推定。69-72に関する書込みあり。	69-71～73を保管。69-1に挟み込み。
69	75	領収証	市川房枝記念会出版部	1985	10	26	書類	葉書に印刷。松本宛。新年名刺交換掲載料。	69-1に挟み込み。
69	76	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1985	9	5	書類	払込人は松本。ゴトウ花店宛。	69-1に挟み込み。
69	77	振込金(兼手数料)受取書	第一勧業銀行麻布支店	1985	10	17	書類	依頼人は松本。受取人は共同通信社。	69-1に挟み込み。
69	78	印税原稿料計算書	中央公論社	1986	2	25	書類	松本宛。『近衛時代(上)』の初版分。	69-1に挟み込み。
69	79	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1985	9	25	書類	払込人は松本。新聞通信調査会宛。	69-1に挟み込み。
69	80	振込金(兼手数料)受取書	第一勧業銀行麻布支店	1986	3	10	書類	依頼人は松本。受取人は軽井沢ゴルフ倶楽部。	69-1に挟み込み。
69	81	松本宛 礼状	加藤幹雄	1985	10	29	書簡	加藤はリチャード・ストーリー記念講演募金委員会事務局。寄付金のお礼。	69-83に入れて69-1に挟み込み。
69	82	領収証	リチャード・ストーリー記念講演募金委員会	1985	10	24	書類	松本宛。	69-83に入れて69-1に挟み込み。
69	83	封筒	リチャード・ストーリー記念講演募金委員会				書類	松本宛。	69-81、82を保管。69-1に挟み込み。
69	84	領収証	全国身障者助成協力会				書類		69-1に挟み込み。
69	85	領収書	第一勧業銀行麻布支店	1985	12	19	書類	松本宛。送金取立受入手数料。	69-1に挟み込み。
69	86	郵便振替払込金受領証	東京飯野ビル内郵便局	1985	12	24	書類	払込人は松本。ゴトウ花店宛。	69-1に挟み込み。
69	87	領収証	水越巖				書類	水越は日韓交流文化促進連盟理事長。『韓国大鑑』代金。	69-1に挟み込み。
69	88	請求書	ゴトウ花店	1985	8	20	書類		69-89、90を添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	89	請求明細書	ゴトウ花店	1985	7	26	書類	松本から我妻家へのお花代。	69-88に添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	90	物品受領書	ゴトウ花店	1985	7	26	書類	松本から我妻家へのお花。我妻の受領印あり。	69-88に添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	91	領収書	シュワイツァー日本友の会 野村実	1985	6	29	書類	葉書に印刷。松本宛。1985年度個人会費。野村による礼状付。	69-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
69	92	松本宛 礼状(兼領収書)	川喜多かしこ	1985	6		書簡	川喜多は川喜多記念映画文化財団理事長。1985年度の賛助会費のお礼兼領収書。	69-1に挟み込み。
69	93	郵便振替払込金受領証	第一勧業銀行麻布支店	1985	7	23	書類	払込人は松本。日本工業倶楽部宛。	69-1に挟み込み。
69	94	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1985	8	7	書類	払込人は松本。軽井沢文化協会宛。	69-1に挟み込み。
69	95	領収証	宋慶齢日本基金会	1985	7	27	書類	1986年度分維持費。	69-1に挟み込み。
69	96	振込金明細書	神奈川県開発観光株式会社(戸塚カントリー倶楽部)	1985			書類	松本の1985年度のロッカー料。	裏面は69-97。69-1に挟み込み。
69	97	振込金受領証	第一勧業銀行麻布支店	1987	4	2	書類		69-96の裏面。69-1に挟み込み。
69	98	郵便振替払込金受領証	郵政省内郵便局	1985	7	24	書類	払込人は松本。宋慶齢日本基金会宛。	69-1に挟み込み。
69	99	領収証	交詢社	1985	7	15	書類	葉書に印刷。松本宛。	69-1に挟み込み。
69	100	領収書	スウェーデン社会研究所	1985	7	16	書類	葉書に印刷。松本宛。1985年度個人会費。	69-1に挟み込み。
69	101	領収書	アジア調査会	1985	7	15	書類	松本宛。会費。	69-1に挟み込み。
69	102	郵便振替払込金受領証	第一勧業銀行麻布支店	1985	7	11	書類	払込人は松本。日本学会事務センター宛。日本アフリカ学会1985年度。	69-1に挟み込み。
69	103	郵便振替払込金受領証	第一勧業銀行麻布支店	1985	7	11	書類	払込人は松本。交詢社宛。	69-1に挟み込み。
69	104	領収書	日米協会	1985	1	25	書類	松本宛。1985年5月～1986年4月分。	69-1に挟み込み。
69	105	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1985	6	21	書類	払込人は松本。シュワイツァー日本友の会宛。	69-1に挟み込み。
69	106	郵便振替払込金受領証	麻布郵便局	1985	6	21	書類	払込人は松本。小桜書房宛。	69-1に挟み込み。
69	107	振込金受取書	第一勧業銀行麻布支店	1985	6	13	書類	依頼人は松本。川喜多記念映画文化財団宛。	69-1に挟み込み。
69	108	振込金(兼手数料)受取書	第一勧業銀行麻布支店	1985	6	13	書類	依頼人は松本。受取人はロゲンドルフ基金運用委員会渡部昇一。	69-1に挟み込み。
69	109	松本宛 礼状兼領収書	村上勇次郎、西浦義幸、猿渡	1985	6	7	書簡	村上は東京大学淡青会専務理事事務局、西浦は会計理事。1985年度淡青会費の受領報告。猿渡によるお礼の書込みあり。	69-1に挟み込み。
69	110	払出通知票	麻布十番郵便局	1985	5	30	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	69-1に挟み込み。
69	111	払出通知票					書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。郵便局のスタンプなし。	69-1に挟み込み。
69	112	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1985	12	6	書類	払込人は松本。ゴトウ花店宛。	69-1に挟み込み。
69	113	領収証	日本近代文学館	1985	4	4	書類	松本宛。1985年度維持会会費。	69-1に挟み込み。
69	114	領収証	三由賢二	1985	4	19	書類	三由は文集「政治記者後藤基夫」刊行会事務局。刊行記念会費。	69-1に挟み込み。
69	115	領収証	日本エッセイスト・クラブ	1985	4	24	書類	松本宛。クラブ会費。	69-1に挟み込み。
69	116	松本宛 礼状兼受領書	川田侃	1986	1	20	書簡	川田は日本国際政治学会30周年記念事業委員会募金委員長。募金のお礼。	69-1に挟み込み。
69	117	領収証	ゴトウ花店	1985	6	24	書類	松本宛。	69-1に挟み込み。
69	118	払出通知票	麻布十番郵便局	1986	7	29	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	69-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
69	119	払出通知票	麻布十番郵便局	1986	7	29	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	69-1に挟み込み。
69	120	郵便振替払込金受領証	芝三郵便局	1985	12	6	書類	払込人は松本。百働会東京支部宛。マンスフィールド誕生会会費。	69-1に挟み込み。
69	121	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1985	11	8	書類	払込人は松本。I.C.B.P.J.事務局宛。	69-1に挟み込み。
69	122	請求書	ゴトウ花店	1980	6	24	書類	松本宛。	69-123、124を添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	123	請求明細書	ゴトウ花店	1985	7	26	書類	松本から陸奥家(桐ヶ谷斎場)へのお花代。	69-122に添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	124	物品受領書	ゴトウ花店	1985	7	26	書類	松本から陸奥家(桐ヶ谷斎場)へのお花。	69-122に添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	125	印税原稿料計算書	中央公論社	1986	7	15	書類	世界の歴史16巻の55版。	69-1に挟み込み。
69	126	印税原稿料計算書	中央公論社	1986	11	10	書類	世界の歴史16巻の14版。	69-1に挟み込み。
69	127	印税原稿料計算書	中央公論社	1986	12	10	書類	中公ボックス世界の名著40巻の2版。	69-1に挟み込み。
69	128	印税原稿料計算書	中央公論社	1986	12	10	書類	『上海時代(中)』の5版。	69-1に挟み込み。
69	129	印税原稿料計算書	中央公論社	1986	12	10	書類	『上海時代』の4版。	69-1に挟み込み。
69	130	印税原稿料計算書	中央公論社	1986	11	25	書類	『上海時代(下)』の6版。	69-1に挟み込み。
69	131	原稿料等支払書	岩波書店	1986	12	15	書類	『世界』1月号。	69-1に挟み込み。
69	132	振込金(兼手数料)受取書	第一勧業銀行麻布支店	1987	3	12	書類	依頼人は松本。受取人は軽井沢ゴルフ倶楽部。	69-1に挟み込み。
69	133	原稿料印税支払明細書	講談社経理局原稿料係	1986	5	26	書類	『昭和の戦争1 日中戦争』監修料。	69-1に挟み込み。
69	134	原稿料印税支払明細書	講談社経理局原稿料係	1987	1	9	書類	「三人の恩師」(『本』1987年1月号)原稿料。	69-1に挟み込み。
69	135	振込金(兼手数料)受取書	第一勧業銀行麻布支店	1987	4	7	書類	依頼人は松本。受取人は東京大学五月祭常任委員会。	69-1に挟み込み。
69	136	神高同窓会東京支部昭和51年度第15回総会御案内	堀越禎三、山田正水、石井幾久子	1986	10	16	書簡	日付は開催日。	69-1に挟み込み。
69	137	週刊現代	講談社	1976	11	25	書類	表題、日付は書込み参照。年は内容より推測。神戸高校同窓会記事部分複写。記事に松本の名前あり。	69-1に挟み込み。
69	138	昭和63年度定時総会ご案内	田中敦	1988	4	1	書類	田中は兵庫県立神戸高等学校同窓会会長。	裏面は69-139。69-1に挟み込み。
69	139	第92回創立記念行事のご案内	黒川行信	1988	4	1	書類	黒川は兵庫県立神戸高等学校長。	裏面は69-138。69-1に挟み込み。
69	140	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1985	5	30	書類	払込人は松本。東京大学淡青会宛。	69-1に挟み込み。
69	141	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1985	5	30	書類	払込人は松本。港ユネスコ協会宛。	69-1に挟み込み。
69	142	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1985	5	30	書類	払込人は松本。中国に日本語教材を送る会宛。	69-1に挟み込み。
69	143	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1985	5	30	書類	払込人は松本。一高同窓会宛。	69-1に挟み込み。
69	144	郵便振替払込金受領証	麻布十番郵便局	1985	5	30	書類	払込人は松本。同盟中国の会宛。	69-1に挟み込み。
69	145	請求書	ゴトウ花店	1985	6	10	書類	松本宛。	69-146、147を添付。ゼムクリップ留。69-145をホチキス留。69-1に挟み込み。
69	146	請求明細書	ゴトウ花店	1985	6	7	書類	松本から秦家へのお花代。	69-145に添付。ホチキス、ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	147	領収証	ゴトウ花店	1985	6	10	書類		69-145に添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	148	神戸高校	兵庫県立神戸高等学校同窓会				書簡	記念の資料等の提供願、創立40周年記念行事案内、小論文の募集要綱など。	69-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
69	149	郵便振替払込金受領書	太陽神戸銀行六本木支店	1980	4	24	書類	払込人は松本。兵庫県立神戸高等学校同窓会宛。	69-150に添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	150	神戸高校昭和55年度定時総会案内	田中敦	1980	4	5	書簡	田中は神戸高校同窓会会長。	裏面は69-151。69-149、152を添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	151	神戸高校第84回創立記念行事の案内	多田健一	1980	4	5	書簡	多田は神戸高校校長。	69-150の裏面。69-1に挟み込み。
69	152	県一創立80周年(神戸高校創立85周年)記念行事予告	田中敦	1980			書簡	年は内容より推測。田中は神戸高校同窓会会長。	69-150に添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	153	神戸新聞	神戸新聞社	1977	7	16	新聞	松本を紹介した「学校人脈、旧制中学の100年第66回、一中・県一女一神戸高③上海特電」記事切抜。	69-1に挟み込み。
69	154	受領書兼礼状	兵庫県立神戸高等学校図書館	1977	10	31	書類	松本宛。『上海時代』寄贈のお礼。	69-1に挟み込み。
69	155	松本宛 図書寄贈の礼状	井島猛雄	1977	10	26	書簡	井島は兵庫県立神戸高等学校図書館長。『上海時代』新書版寄贈のお礼。便箋4枚。	ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	156	松本宛 図書寄贈の礼状	山納義民	1977	10	20	書簡	年は内容より推定。兵庫県立神戸高等学校図書館への『上海時代』新書版寄贈のお礼。便箋2枚。	69-157を添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	157	連絡先 山納義民	山納義民				その他	69-156郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。連絡先は兵庫県立神戸高等学校。	69-156に添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	158	松本宛 図書寄贈の礼状	井島猛雄	1977	9	17	書簡	兵庫県立神戸高等学校図書館への『上海時代』愛蔵版寄贈のお礼。便箋3枚。	69-159を添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	159	連絡先 井島猛雄	井島猛雄				その他	69-158郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。連絡先は兵庫県立神戸高等学校。	69-158に添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	160	井島猛雄宛 寄贈について	松本重治	1977	9	9	書簡	年は69-161参照。69-161への返信。便箋4枚。	69-161、162を添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	161	松本重治宛 寄贈について	井島猛雄	1977	9	3	書簡		69-160に添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	162	神戸新聞	神戸新聞社	1977	7	16	新聞	松本を紹介した「学校人脈、旧制中学の100年第66回、一中・県一女一神戸高③上海特電」記事切抜。複写。	69-160に添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	163	神高同窓会東京支部会報 5号	神戸高等学校同窓会東京支部				書簡	第14回総会の報告。	69-164～174を添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	164	松本宛 礼状	今井拓雄	1976	10	21	書簡	神戸高校八十周年記念行事出演のお礼。	69-163に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	165	松本宛 台本について	今井拓雄				書簡		69-163に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	166	松本宛 案内	岩井雄二郎	1976	9		書簡	岩井は兵庫県立神戸高等学校同窓会会長。神戸高校80周年記念行事への出演に関して。	69-163に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	167	松本宛 神戸高等学校創立80周年記念行事企画について	岩井雄二郎	1976			書簡	岩井は兵庫県立神戸高等学校同窓会会長。	69-163に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	168	松本宛 神戸高等学校創立80周年記念行事出演に関して	今井拓雄		8	25	書類	今井は神戸高等学校創立80周年記念行事事務局渉外担当。	69-169をホチキスで添付し、69-163に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	169	松本宛 神戸高等学校創立80周年記念行事について	岩井雄二郎	1976	8	18	書類	岩井は兵庫県立神戸高等学校同窓会会長。	69-168にホチキスで添付。69-163に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	170	払込通知票	兵庫県立神戸高等学校同窓会				その他	記入なし。	69-163に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
69	171	振込金受取書ほか	三輪吉郎				その他	三輪は神戸高等学校創立80周年記念行事実行委員会。ほかに振込通知書、振込依頼書。記入なし。	69-163に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	172	神戸高等学校創立80周年記念行事案内ビラ	兵庫県立神戸高等学校同窓会事務局	1976	9	26	書類	日付は開催日。作・構成・演出は小松左京。司会は高島忠夫と扇千景。	69-163に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	173	神戸高等学校創立80周年記念行事案内	岩井雄二郎	1976	8	20	書簡	岩井は兵庫県立神戸高等学校同窓会会長。	69-163に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	174	神戸高等学校創立80周年記念行事実行委員会組織図	神戸高等学校創立80周年記念行事実行委員会				書類		69-163に添付。ゼムクリップ留。69-1に挟み込み。
69	175	神戸高等学校創立80周年記念行事の案内	岩井雄二郎	1976	4		書簡	岩井は兵庫県立神戸高等学校同窓会会長。	69-1に挟み込み。
69	176	神戸高等学校同窓会昭和51年度定時総会案内	岩井雄二郎	1976	4	5	書簡	岩井は兵庫県立神戸高等学校同窓会会長。	裏面は69-177。69-1に挟み込み。
69	177	神戸高等学校第80回創立記念行事・祝賀会案内	兵庫県立神戸高等学校	1976	4	5	書簡		69-176の裏面。69-1に挟み込み。
69	178	神戸高等学校同窓会東京支部会報 2・3・4合併号	神戸高等学校同窓会東京支部				書簡		69-1に挟み込み。
69	179	観光一高会名簿	観光一高会	1977	9	20	書類	観光業界にいる一高卒業生の名簿。松本の名前あり。9頁。	ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	180	第9回観光一高会の案内	観光一高会	1978	3	31	書簡		69-1に挟み込み。
69	181	毎日新聞	毎日新聞社	1988	3	17	新聞	広告記事。広告のスポンサーとして松本の名前あり。	69-1に挟み込み。
69	182	昭和52年度文端会状況報告	柏原及也	1977	12		書簡	柏原は一高文端会幹事。ボート部の会。	69-183、184を添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	183	昭和52年度文端会経理報告	文端会	1977	11	30	書類	別紙1。	69-182に添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	184	特別寄附者名簿	文端会	1977			書類	別紙2。	69-182に添付。ホチキス留。69-1に挟み込み。
69	185	松本宛 神戸高等学校同窓会昭和52年度定時総会案内	岩井雄二郎	1977	4	5	書簡	岩井は兵庫県立神戸高等学校同窓会会長。	裏面は69-186。69-1に挟み込み。
69	186	松本宛 神戸高等学校第81回創立記念行事・同窓会館案内	小幡謹一郎	1977	4	5	書簡	小幡は兵庫県立神戸高等学校長。	69-185の裏面。69-1に挟み込み。
69	187	松本宛 神戸高等学校同窓会東京支部47年度第11回総会案内	山田正水、石井幾久子	1972	9	30	書簡	山田と石井は副会長。日付は開催日。	69-1に挟み込み。
69	188	週刊読書人	読書人	1990	4	16	新聞	大島襄二による鶴見良行『ナマコの眼』の書評記事。切抜。	台紙に貼付。69-1に挟み込み。
69	189	年金恩給等給与金支払明細書	麻布郵便局	1986	4	1	書類	受給者は松本。	69-1に挟み込み。
69	190	定額小為替金受領証書	麻布十番郵便局	1986	1	21	その他		69-1に挟み込み。
69	191	レシート	港区金銭出納員港区麻布支所	1987	1	6	その他		69-1に挟み込み。
69	192	領収書	銀座菊水	1986	1	31	書類	煙草・喫煙具専門店。宛名は上様。日付のないものと合わせ全2枚。	69-1に挟み込み。
69	193	領収証	崇文堂書店	1986	4		書類	『近衛時代』20冊分を含む全4枚。日付が一番古いもの。	69-1に挟み込み。
69	194	領収書	銀座伊東屋	1985	12	5	書類		69-1に挟み込み。
69	195	診療費請求・領収書	東京都済生会中央病院	1986	3	6	書類	1986年11月12日までの全6枚。日付が一番古いもの。	69-1に挟み込み。
69	196	外来診療費領収書	日本赤十字社医療センター	1984	9	10	書類		69-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
69	197	薬局関係レシート					その他	セキヤ薬店(2枚)、オバタ薬局(5枚)、三千里薬品(1枚)、広田屋薬局(3枚)、あむーるファーマシー(1枚)、慶応義塾大学病院(1枚)のレシート。全13枚。	69-1に挟み込み。
70 領収書 1976年									
70	1	ファイル 松本重治 領収書 1976年					書類	70-2~41保管用ファイル。	
70	2	領収書	シュワイツァー日本友の会 野村実	1987	4	6	書類	葉書に印刷。松本宛。1987年度個人会費。野村による礼状付。	70-1に綴込み。
70	3	電通役員報酬明細書 昭和62年分	電通	1987			書類	4枚(1~4月)。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	4	電通役員報酬明細書 昭和61年分	電通	1986			書類	報酬明細書(1~12月)と賞与金明細書(6月、137期)の全13枚。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	5	電通役員報酬明細書 昭和60年分	電通	1985			書類	報酬明細書(1~12月)と賞与金明細書(6月、136期)、800億突破記念金一封明細書(4月)の全14枚。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	6	電通役員報酬明細書 昭和59年分	電通	1984			書類	報酬明細書(1~12月)と賞与金明細書(6月、135期)の全13枚。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	7	電通役員報酬明細書 昭和58年分	電通	1983			書類	報酬明細書(1~12月)と賞与金明細書(6月、134期)、700億突破記念金一封明細書(12月)の全14枚。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	8	電通役員報酬明細書 昭和57年分	電通	1982			書類	報酬明細書(1~12月)と賞与金明細書(6月、133期)の全13枚。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	9	電通役員報酬明細書 昭和56年分	電通	1981			書類	報酬明細書(1~12月)と賞与金明細書(6月、132期中間)(12月、133期)の全14枚。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	10	払出通知票	麻布郵便局	1981	1	30	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	11	電通役員報酬明細書 昭和55年分	電通	1980			書類	報酬明細書(1~12月)と昭和54年度取扱目標額達成記念金一封明細書(3月)と賞与金明細書(6月、131期)(12月、132期中間)の全14枚。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	12	払出通知票	麻布郵便局	1980	5	12	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	13	払出通知票	麻布郵便局	1980	3	12	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	14	払出通知票	麻布郵便局	1980	2	14	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	15	払出通知票	麻布郵便局	1980	1	11	書類	払出人は財団法人新聞通信調査会。受取人は松本。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	16	仕向送金依頼書	松本重治	1978	2	21	書類	International Institute of Communications Ltd.宛。会員費。	70-17を添付。ホチキス留。70-1に綴込み。
70	17	会員費明細書	International Institute of Communications LTD.	1978	1	1	書類	松本宛。会員費。	70-16に添付。ホチキス留。70-1に綴込み。
70	18	領収証	日米協会	1977	10	20	書類	松本宛。	70-19を添付。ホチキス留。70-1に綴込み。
70	19	松本宛 礼状	岸信介	1977	10	20	書簡	岸は日米協会会長。	70-18に添付。ホチキス留。70-1に綴込み。
70	20	払出通知票	麻布郵便局	1977	5	25	書類	払出人は日本放送協会。受取人は松本。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	21	計算書	全国地方銀行協会				書類	松本の月刊誌『営業店管理者』2月号の原稿料。	70-22を添付。ホチキス留。70-1に綴込み。
70	22	松本宛 礼状	全国地方銀行協会研修調査センター	1977	1	25	書簡	月刊誌『営業店管理者』への原稿の礼状。	70-21に添付。ホチキス留。70-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
70	23	松本宛 礼状	英語教育審議会	1976	11	24	書簡	『英語展望』への原稿の礼状。	70-1に綴込み。
70	24	小包郵便物受領証	麻布郵便局	1976	8	6	書類	荷物5個。モスクワ大使館の重光大使宛。送り主は松本。下に綴じこんでいた見出しなしインデックスを同封。	70-1に綴込み。
70	25	領収証	日本平和学会	1976	6	30	書類	松本宛。1986年度会費。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	26	原稿料支払書	講談社	1977	2	25	書類	『本』3月号「碩学に聞く」座談会の出席料。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	27	領収証	ゴトウ花店	1976	7	12	書類	松本宛。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	28	計算書	文化総合出版	1976	6	15	書類	『泉』第12号の原稿料。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	29	松本宛 送付状	文化総合出版	1976	5	11	書簡	『泉』第12号の『国際文化交流への足跡』の原稿料に関して。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	30	松本宛 送付状	関成一	1976	6	8	書簡	関は国際文化教育交流財団事務局長。同財団理事会出席の際の車代について。	台紙に貼付。70-1に綴込み。
70	31	領収証	大竹猛雄氏を励ます会事務局	1976	6	10	書類		台紙に添付。70-1に綴込み。
70	32	領収証	オバタ薬局	1976	5	11	書類		台紙に添付。70-1に綴込み。
70	33	領収証	ラ・ラ・ラ会	1976	5	15	書類		台紙に添付。70-1に綴込み。
70	34	領収証	日本平和学会事務局	1976	6	8	書類	日本平和学会1976年度会費。	台紙に添付。70-1に綴込み。
70	35	領収証	シュワイツアー日本友の会	1976	1	16	書類	1972年～1975年度個人会費。	台紙に添付。70-1に綴込み。
70	36	領収書	書泉グランデ	1976	5	4	書類	書籍代。	70-37を添付。ホチキス留。台紙に添付。70-1に綴込み。
70	37	レシート	書泉グランデ	1976	5	4	その他		70-36に添付。ホチキス留。台紙に添付。70-1に綴込み。
70	38	国庫金振込通知書	豊蔵一	1975	8	28	書類	豊蔵は内閣総理大臣官房会計課長。アメリカ独立二百年記念懇話会に関して。	台紙に添付。下に綴じていた台紙も同封。70-1に綴込み。
70	39	振込金明細書	神奈川開発観光株式会社(戸塚カントリー倶楽部)				書類	松本の1986年度のロッカー料。	裏面は70-40。70-1に挟み込み。
70	40	振込金受領証	第一勧業銀行麻布支店	1986	4	24	書類		70-39の裏面。70-1に挟み込み。
70	41	レシート	オバタ薬局	1986	9	25	その他		70-1に綴込み。
71 Secretary									
71	1	ファイル Secretary					書類	71-2～13保管用ファイル。	
71	2	山本孔江宛 礼状	東好和	1976	11	24	書簡	東は京都府竹野郡丹後町教育委員会教育長。	71-3を貼付。71-1の左側に綴込み。
71	3	連絡先 丹後町役場 丹後町教育委員会委員課	丹後町役場 丹後町教育委員会委員課				その他	71-2郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	71-2に貼付。71-1の左側に綴込み。
71	4	宿泊料金表	国際文化会館	1966	8	1	書類	作成者は内容より推定。英文。	71-1の左側に綴込み。
71	5	組織図	国際文化会館	1964	1	1	書類	作成者は内容より推定。英文。	71-1の左側に綴込み。
71	6	会館運営組織改正に関する組織委員会決定	国際文化会館 組織委員会	1963	12	20	書類		71-7～9を添付。ホチキス留。71-1の左側に綴込み。
71	7	委員会	国際文化会館	1963	12	20	書類	71-6の別紙。	71-6に添付。ホチキス留。71-1の左側に綴込み。
71	8	国際文化会館改正組織図	国際文化会館	1963	12	20	書類	71-6の別紙。	71-6に添付。ホチキス留。71-1の左側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
71	9	職制一覧表	国際文化会館	1963	12	20	書類	71-6の別紙。	71-6に添付。ホチキス留。71-1の左側に綴込み。
71	10	秘書室マニュアル	国際文化会館 秘書室				書類	郵便物の処理やタイピングなど仕事に関するマニュアル。10頁。	ホチキス留。71-1の左側に綴込み。
71	11	入会通知フォーマット	国際文化会館				書類	新会員宛の通知書。日付、宛先が空欄のフォーマット。3部。	71-1の左側に綴込み。
71	12	英文書簡レイアウト	国際文化会館 秘書室				書類	作成者は内容より推定。行間の指定など。	71-1の左側に綴込み。
71	13	型紙	国際文化会館 秘書室				書類	作成者は内容より推定。文字の大きさの指定と推測。	71-1の左側に綴込み。
72 郵便記入帳									
72	1	郵便記入帳 1976.1-1978.12	国際文化会館	1976	1	21	書類	松本(国際文化会館)宛の郵便物の記録帳。1976年1月21日～1978年12月25日。	
72	2	郵便記入帳 1978.12-1981.12	国際文化会館	1978	12	26	書類	松本(国際文化会館)宛の郵便物の記録帳。1978年12月26日～1981年12月30日。	
73 東大教養学部講義									
73	1	ファイル 東大教養学部講義					書類	73-2～6保管用ファイル。	
73	2	学生のレポート アメリカの政治	上野正安	1959	1	8	書類	昭和33年度第6学期アメリカの政治レポート。	割りピン留。73-1に挟み込み。
73	3	松本宛 近況とお願い	世良光	1961	4	29	書簡	世良は教養学科アメリカ科8期生代表。日付等の書込みあり。	73-4を添付。ゼムクリップ、ホチキス留。73-1に挟み込み。
73	4	連絡先 世良光	世良光				その他	73-3郵送用封筒の差出人欄切取と推測。	73-3に添付。ゼムクリップ、ホチキス留。73-1に挟み込み。
73	5	Truman's Statement on Fundamentals of American Foreign Policy, October 27, 1945					書類	Henry Steele Commager編、Documents of American History からの抜粋とあり。赤字書込みあり。	ホチキス留。73-1に挟み込み。
73	6	Revolutionary Practices	Chester Bowles	1959	1	21	書類	73-5に添付の跡あり。内容はキューバ革命に関するもの。	73-1に挟み込み。
73	7	東京大学 講義ノート	松本重治				自筆	バインダー型。	73-8～42を挟み込み。
73	8	松本宛 連絡	東京大学教養学部庶務課	1958	10	14	書簡	非常勤講師採用に関する書類の提出について。	73-7に挟み込み。
73	9	松本宛 送付状	東京大学教養学部教養学科事務室				書簡	教養学科卒業論文の審査に関して。	73-7に挟み込み。
73	10	松本宛 期末試験のお知らせ	東京大学教養学部教養学科事務室	1959	1	29	書簡		ゼムクリップ付。73-7に挟み込み。
73	11	履修者自己紹介	履修者各人				書類	松本の講義の履修者各人作成の住所、履修課目、将来の進路など。17人分。国際文化会館用紙を使用。	ホチキス留。73-7に挟み込み。
73	12	履修者課題図書	履修者各人				書類	名前、住所、本(英語)の題名を記入。15人分。	73-7に挟み込み。
73	13	東京大学教養学部教養学科学生名簿 6-2(昭和29～31年度進学) 第7学期	東京大学教養学部教養学科				書類		73-7に挟み込み。
73	14	東京大学教養学部教養学科学生名簿 6-2(昭和29～31年度進学) 第8学期	東京大学教養学部教養学科				書類		73-7に挟み込み。
73	15	東京大学教養学部教養学科学生名簿 7(昭和32年度進学) 第7学期	東京大学教養学部教養学科				書類	教官は松本。学科目は米国政治(二)。	73-7に挟み込み。
73	16	東京大学教養学部教養学科学生名簿 8(昭和33年度進学) 第後学期	東京大学教養学部教養学科				書類	教官は松本。学科目は米国の政治(二)。	73-7に挟み込み。
73	17	東京大学教養学部教養学科学生名簿 9(昭和34年度進学) 第4学期	東京大学教養学部教養学科				書類	教官は松本。学科目はアメリカの政治。	73-7に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
73	18	冷戦時代の性格と時代区分	松本重治				自筆	5頁。	クリップ留。73-7に挟み込み。
73	19	1945-46	松本重治				自筆	①②③など。	73-20を添付。ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	20	1950-1953	松本重治				自筆	アメリカ、ソ連、その他の区分。2頁。	73-19に添付。ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	21	1947-1949	松本重治				自筆	9頁。	ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	22	反共世界政策へ	松本重治				自筆	15頁。	ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	23	アメリカの現代植民地主義	松本重治				自筆	13頁。	ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	24	言論の自由の哲学	松本重治				自筆	9頁。	ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	25	アメリカの主體的條件	松本重治				自筆	4頁。	ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	26	最近世界政治における米国の姿勢	松本重治				自筆	15頁。	ホチキス留。73-7に挟み込み。
73	27	最近世界政治におけるアメリカの姿勢	松本重治				自筆	記入なし2枚を含む岩波書店原稿用紙3枚。	73-7に挟み込み。
73	28	最近世界政治における米国の姿勢	松本重治				自筆	東京大学出版会用紙7枚。	73-7に挟み込み。
73	29	第二講	松本重治		11	17	自筆	日付は講義の日と推定。18頁。	ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	30	第三講	松本重治				自筆	10頁。	ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	31	第四講	松本重治				自筆	5頁。	ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	32	最終講	松本重治				自筆	13頁。	ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	33	アメリカの選挙結果	松本重治				自筆	表題は内容より推定。	73-7に挟み込み。
73	34	1945-1950	松本重治				自筆	Atomic Monopolyなど。	73-7に挟み込み。
73	35	<非公開>東京大学教養学部履修者成績表	松本重治				その他	冊子状。15人分。	73-7に挟み込み。73-36を挟み込み。
73	36	レシート	オバタ薬局				その他		73-35に挟み込み、73-7に挟み込み。
73	37	松本宛 近況報告	上野正安	1960	5	9	書簡	上野は東大での教え子。	73-38～42を添付。ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	38	松本宛 近況報告	滝沢荘一	1960	5	21	書簡	滝沢は東大での教え子。	73-37に添付。ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	39	松本宛 近況報告	井深千鶴子	1960	7	19	書簡	井深は東大での教え子。	73-37に添付。ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	40	松本宛 近況報告	出光昭	1960	4	15	書簡	出光は東大での教え子。	73-37に添付。ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	41	松本宛 近況報告	出光昭	1960	6	25	書簡	出光は東大での教え子。	73-37に添付。ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
73	42	松本宛 近況報告	滝沢荘一	1960	10	5	書簡	滝沢は東大での教え子。毎日新聞仙台支局。	73-37に添付。ゼムクリップ留。73-7に挟み込み。
74 Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) July 1980-									
74	1	ファイル Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) July 1980-					書類	74-2～23保管用ファイル。	
74	2	目次 Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) July 1980-					書類	74-1のファイルに綴じているものの目次。7まで記入。	74-1の右側に綴込み。
74	3	インデックス No.15					書類	該当整理資料なし。	74-1の右側に綴込み。
74	4	インデックス No.14					書類	該当整理資料なし。	74-1の右側に綴込み。
74	5	インデックス No.13					書類	該当整理資料なし。	74-1の右側に綴込み。
74	6	インデックス No.12					書類	該当整理資料なし。	74-1の右側に綴込み。
74	7	インデックス No.11					書類	該当整理資料なし。	74-1の右側に綴込み。
74	8	インデックス No.10					書類	該当整理資料なし。	74-1の右側に綴込み。
74	9	インデックス No.9					書類	該当整理資料なし。	74-1の右側に綴込み。
74	10	インデックス No.8					書類	該当整理資料なし。	74-1の右側に綴込み。
74	11	インデックス No.7					書類	74-12整理用インデックス。	74-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
74	12	語りつぐ昭和史—激動の半世紀(1)	伊藤隆、高橋亀吉、荒畑寒村、有竹修二、武内文彬、片倉衷、松本重治	1975	12	15	書籍	朝日新聞社発行。伊藤隆・松本「日中戦争と平和の動き」複写。	ホチキス留。74-1の右側に綴込み。
74	13	インデックス No.6					書類	該当整理資料なし。	74-1の右側に綴込み。
74	14	インデックス No.5					書類	74-15整理用インデックス。	74-1の右側に綴込み。
74	15	在外企業 No.40	日本在外企業協会	1982	1		雑誌	表紙と松本インタビュー「ワールドワイドな拡がりの中で“知的交流”を進める」複写。	ホチキス留。74-1の右側に綴込み。
74	16	インデックス No.4					書類	74-17整理用インデックス。	74-1の右側に綴込み。
74	17	インド救ライの20年 JALMA最終報告書	アジア救ライ協会	1981	7	21	書類	日付は座談会の日。住本利男、松本、武藤富男、豊田治助、長藤公太、億田保、鈴木年男出席座談会「協会が出来るまで 藤原・宮崎両氏の情熱と努力」複写。冊子の複写。	74-1の右側に綴込み。
74	18	インデックス No.3					書類	74-19整理用インデックス。	74-1の右側に綴込み。
74	19	Zoki Bayashi 31号					書類	表紙は「雑木林」か？表紙と松本(特別寄稿)「君自身の理想像をもて」複写。	74-1の右側に綴込み。
74	20	インデックス No.2					書類	74-21整理用インデックス。	74-1の右側に綴込み。
74	21	別冊 新聞研究 No.12	日本新聞協会	1981	5		雑誌	表紙と松本インタビュー「聴きとりでつづる新聞史」複写。	74-1の右側に綴込み。
74	22	インデックス No.1					書類	74-23整理用インデックス。	74-1の右側に綴込み。
74	23	英語展望 1981年秋号(NOS.75・76)	英語教育協議会	1981			雑誌	松本「ELEC創立25周年にあたって」複写。松本はELEC理事長。	74-1の右側に綴込み。
75 Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) November 1978–July 1980									
75	1	ファイル Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) November 1978–July 1980					書類	75-2～45保管用ファイル。	
75	2	週刊読売	読売新聞社	1980	11	23	雑誌	「閨閥日本の100家族 超ワイドレンジ 松方兄弟」複写。松本への言及あり。	75-1に挟み込み。
75	3	リーフレット 世界の歴史全8巻	中央公論社	1980	4		書類	松本は第8巻の責任編集。	75-1に挟み込み。
75	4	選択	選択出版	1980	3		雑誌	「日米つなぎ屋No.1 山本正の実力」切取。松本への言及あり。	ホチキス留。75-1に挟み込み。
75	5	新聞通信調査会報 42号	新聞通信調査会	1966	6	1	雑誌	古野伊之助会長追悼号。松本の弔辞あり。	75-1に挟み込み。
75	6	松本宛 礼状	桜井孝児	1980	7	1	書簡	桜井は日本新聞協会研究所研究所長。「新聞研究」に関して。	75-7を添付。ゼムクリップ留。75-1に挟み込み。
75	7	封筒	日本新聞協会	1980	6	30	書類	75-6郵送用封筒と推定。	75-6に添付。ゼムクリップ留。75-1に挟み込み。
75	8	目次 Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) November 1978–					書類	75-1に綴じているものの目次。	75-1の右側に綴込み。
75	9	インデックス No.15					書類	75-10整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	10	中央公論 95巻10号(1980年8月号)	中央公論社	1980	8		雑誌	松本、関嘉彦、辻清明出席座談会「蟬山政道—その人と時代」切取。台紙に添付。	ホチキス留。75-1の右側に綴込み。
75	11	インデックス No.14					書類	75-12整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	12	序に代えて	松本重治				自筆	陳公博の回想録への序言。国際文化会館原稿用紙13枚。	75-1の右側に綴込み。
75	13	インデックス No.13					書類	75-14整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	14	東京タイムズ	東京タイムズ社	1980	6	13	新聞	松本による大平首相追悼文。複写。	75-1の右側に綴込み。
75	15	インデックス No.12					書類	75-16～19整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
75	16	蠟山政道への追悼文 代筆	松本重治	1980	6	2	書類	75-17の代筆清書に松本が校正を加えたもの。国際文化会館原稿用紙13枚。	75-1の右側に綴込み。
75	17	蠟山政道への追悼文	松本重治				自筆	国際文化会館原稿用紙11枚。	75-1の右側に綴込み。
75	18	東京新聞 夕刊	東京新聞社	1980	5	15	新聞	蠟山政道の死亡記事。松本の追悼の辞あり。切抜。台紙に貼付。	75-1の右側に綴込み。
75	19	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1980	5	15	新聞	蠟山政道の死亡記事。松本の追悼の辞あり。切抜。台紙に貼付。	75-1の右側に綴込み。
75	20	インデックス No.11					書類	75-21整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	21	中央公論 95巻7号(1980年6月号)	中央公論社	1980	6		雑誌	松本「中山伊知郎博士を悼む」切取。台紙に貼付。	75-1の右側に綴込み。
75	22	インデックス No.10					書類	75-23整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	23	岩井雄二郎への追悼文	松本重治				自筆	国際文化会館原稿用紙11枚。	75-1の右側に綴込み。
75	24	インデックス No.9					書類	75-25整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	25	日本経済新聞	日本経済新聞社	1980	3	18	新聞	「戦後思潮 主題と主役(117) 高度成長への道5 国際派の拠点・松本重治」記事。切抜。	台紙に貼付。75-1の右側に綴込み。
75	26	インデックス No.8					書類	75-27整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	27	新聞通信調査会報 206号	新聞通信調査会	1980	2	1	雑誌	松本「日中人物の交流を」所収。	75-1の右側に綴込み。
75	28	インデックス No.7					書類	75-29～31整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	29	徳島新聞	徳島新聞社	1979	12	3	新聞	松本「41年ぶりの中国」〈上〉切抜。	台紙に貼付。75-1の右側に綴込み。
75	30	徳島新聞	徳島新聞社	1979	12	4	新聞	松本「41年ぶりの中国」〈中〉切抜。	台紙に貼付。75-1の右側に綴込み。
75	31	徳島新聞	徳島新聞社	1979	12	5	新聞	松本「41年ぶりの中国」〈下〉切抜。	台紙に貼付。75-1の右側に綴込み。
75	32	インデックス No.6					書類	75-33整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	33	アジアの友 176号	アジア学生文化協会	1979	11	10	雑誌	松本インタビュー「国際文化交流の原点」所収。	75-1の右側に綴込み。
75	34	インデックス No.5					書類	75-35、36整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	35	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1979	10	29	新聞	松本「ぼくのマドンナ 亡き妻・花子」(上)切抜。	台紙に貼付。75-1の右側に綴込み。
75	36	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1979	10	30	新聞	松本「ぼくのマドンナ 亡き妻・花子」(下)切抜。	台紙に貼付。75-1の右側に綴込み。
75	37	インデックス No.4					書類	75-38整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	38	雑木林 28号		1978			書類	表紙と松本「寮生諸兄よ、人生に夢を」複写。	ホチキス留。75-1の右側に綴込み。
75	39	インデックス No.3					書類	75-40整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	40	ジョン・D・ロックフェラー三世について	松本重治				自筆	校正入り。枠外に「ジャパソサエティ」とあり。国際文化会館原稿用紙9枚。	75-1の右側に綴込み。
75	41	インデックス No.2					書類	75-42整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	42	読売新聞	読売新聞社	1978	12	6	新聞	松本の紹介記事切抜。台紙に貼付。	75-1の右側に綴込み。
75	43	インデックス No.1					書類	75-44、45整理用インデックス。	75-1の右側に綴込み。
75	44	忘れられない本	朝日新聞社	1979	7	15	書籍	表題は書込みと内容参照。作成者は編者。松本『高木八尺著作集』第四巻複写。	75-1の右側に綴込み。
75	45	朝日新聞	朝日新聞社	1978	11	12	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「忘れられない本『高木八尺著作集』第四巻」切抜。台紙に貼付。	75-1の右側に綴込み。
76 Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) April 1977-1978 October									
76	1	ファイル Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) April 1977-1978 October					書類	76-2～49保管用ファイル。	

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
76	2	朝日新聞	朝日新聞社	1971	1	1	新聞	松本、司馬遼太郎、森恭三、後藤基夫(司会)出席座談会「アジア意識考え直す時」切取。	76-1に挟み込み。
76	3	五行評論 第6号	「五行評論」編集委員会	1968	1	1	冊子	季刊。発行は社団法人金融財政事情研究会。松本「日本の姿勢」所収。	76-1に挟み込み。
76	4	世界週報 46巻46号(1965年11月16日号)	時事通信社	1965	11	16	雑誌	松本の出席した「アメリカ会議」(The American Assembly)の特集記事切取。松本の演説「緊張する日米関係」所収。	76-1に挟み込み。
76	5	緊張する日米関係(英文)	松本重治	1965	11	29	書類	日付は書込み参照。11月の間違いか。アーデンハウスで行われた「アメリカ会議」(The American Assembly)での演説原稿。日本語文は76-4にあり。	ホチキス留。76-1に挟み込み。
76	6	目次 Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) April 1977-1978 October					書類	76-5に綴じているものの目次。	76-1の右側に綴込み。
76	7	インデックス No.17					書類	76-8整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	8	人物登場 松本重治氏に聞く					書類	雑誌の一部と推測。複写。76-6によると「日本文化」とあり。	76-1の右側に綴込み。
76	9	インデックス No.16					書類	76-10、11整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	10	向陵 10巻2号	一高同窓会	1978	10		書類	表紙と松本「先輩嘉治隆一さん」複写。本文は『心』昭和53年8月号(平凡社)からの転載。	ホチキス留。76-1の右側に綴込み。
76	11	心	平凡社	1978	8		雑誌	表題、作成者は76-6、10より推定。松本「先輩嘉治隆一さん」切取。	ホチキス留。76-1の右側に綴込み。
76	12	インデックス No.15					書類	76-13整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	13	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1978	7	31	新聞	松本「ジョン・ロックフェラー三世を悼む」切抜。	台紙に貼付。76-1の右側に綴込み。
76	14	インデックス No.14					書類	76-15整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	15	毎日新聞	毎日新聞社	1978	10	19	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「私と新聞 新聞週間に寄せて(第5回) 勇気をもって発言を」切抜。	台紙に貼付。76-1の右側に綴込み。
76	16	インデックス No.13					書類	76-17～19整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	17	朝日新聞	朝日新聞社	1981	4	20	新聞	表題、日付は書込み参照。「著者と一時間『戦後思潮』粕谷一希氏」切抜。	台紙に貼付。76-1の右側に綴込み。
76	18	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1978	10	18	新聞	粕谷一希「めぐりあい 松本重治先生」(上)切抜。	台紙に貼付。76-1の右側に綴込み。
76	19	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1978	10	18	新聞	粕谷一希「めぐりあい 松本重治先生」(下)切抜。	台紙に貼付。76-1の右側に綴込み。
76	20	インデックス No.12					書類	76-21、22整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	21	国際交流 1号	国際交流基金	1974			雑誌	「文化交流団体の横顔 その1 国際文化会館」複写。	ホチキス留。76-1の右側に綴込み。
76	22	国際交流 1号	国際交流基金	1974			雑誌	松本、萩原延寿(聞き手)「文化交流は人に始まり人に終る 国際文化会館二十年の経験から」複写。	ホチキス留。76-1の右側に綴込み。
76	23	インデックス No.11					書類	76-24整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	24	あいさつ	松本重治				書類	国際日本語普及協会の挨拶文。英訳文もあり。複写。	76-1の右側に綴込み。
76	25	インデックス No.10					書類	76-26整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	26	老朋友、高宗武君の思い出	松本重治				書類	本か雑誌の複写。76-6には「昭和史」4とあり。	76-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
76	27	インデックス No.9 国際交流と京都		1978	1		書類	76-28整理用インデックス。「国際交流と京都」1978年1月、京都イングリッシュセンターなどの書込みあり。	76-1の右側に綴込み。
76	28	国際文化交流の将来	松本重治				書類	本か雑誌の複写。	76-1の右側に綴込み。
76	29	インデックス No.8					書類	76-30～32整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	30	森真理子個展パンフレット	日動画廊	1978	2	6	書類	日付は個展の開始日。松本による紹介文あり。	76-1の右側に綴込み。
76	31	森真理子個展パンフレット 複写	日動画廊	1978	2	6	書類	76-30の複写。日付は76-30参照。松本による紹介文あり。	76-1の右側に綴込み。
76	32	森真理子氏個室パンフレットのために	松本重治	1977	12	14	書類	代筆原稿複写。文責は田辺。	76-1の右側に綴込み。
76	33	インデックス No.7					書類	76-34整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	34	国際文化交流についての所感	松本重治				書類	本か雑誌の複写と推定。	ホチキス留。76-1の右側に綴込み。
76	35	インデックス No.6					書類	76-36整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	36	序に代えて	松本重治	1977	11	31	書類	「小別当さんを偲んで」との書込みあり。追悼集の序文の複写。	ホチキス留。76-1の右側に綴込み。
76	37	インデックス No.5					書類	76-38、39整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	38	連絡先 アジア評論社	アジア評論社				その他	封筒の社名切抜と推測。	76-37に貼付。76-1の右側に綴込み。
76	39	アジア	アジア評論社		1		雑誌	本間長世「松本重治の世界」複写。	76-1の右側に綴込み。
76	40	インデックス No.4					書類	76-41整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	41	寮生諸兄よ。人生に夢を。	松本重治				自筆	書込みによると「雑木林」への原稿。	ゼムクリップ留。76-1の右側に綴込み。
76	42	インデックス No.3					書類	76-43整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	43	田中耕太郎 人と業績	鈴木竹雄				書籍	表題は24-20参照。もしくは24-15より『田中耕太郎先生を偲ぶ』。松本「葡萄酒と安楽椅子」複写。	ホチキス留。76-1の右側に綴込み。
76	44	インデックス No.2					書類	76-45、46整理用インデックス。	76-1の右側に綴込み。
76	45	CANCER	高松宮妃癌研究基金	1977	4	30	雑誌	表題、日付は76-46への書込み参照。松本「弔辞」(藤島敏男へのもの)複写。	76-46に添付。ホチキス留。76-1の右側に綴込み。
76	46	台紙 CANCER		1977	4	30	書類	76-45に関する書込みあり。	76-45を添付。ホチキス留。76-1の右側に綴込み。
76	47	インデックス No.1 第5柏影回顧					書類	76-48、49整理用インデックス。76-48に関する書込みあり。	76-1の右側に綴込み。
76	48	第五柏影回顧		1977	4		書類	表題、日付は76-47への書込み参照。松本「第五柏影回顧に投稿の幸福 - 中外にもとらざる鉄幹の一句 -」複写。	76-1の右側に綴込み。
76	49	第五柏影回顧に投稿の幸福 - 中外にもとらざる鉄幹の一句 -	松本重治				自筆	76-48の原稿。	76-1の右側に綴込み。
77 Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) April 1975-1977 4月									
77	1	ファイル Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) April 1975-1977 4月					書類	77-2～48保管用ファイル。	
77	2	モービル日本 90号(1976年7・8月号)	モービル石油株式会社広報部	1976	7	1	雑誌	松本、エズラ・E・ボーゲル、本間長世(司会)出席座談会「日米文化の交流を語る」所収。	77-1に挟み込み。
77	3	モービル日本 86号(1976年3月号)	モービル石油株式会社広報部	1976	3	1	雑誌	法人維持会員のモービル石油が国際文化会館に図書費を寄付した記事に印つき。	77-1に挟み込み。
77	4	目次 Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) April 1975-1977 4月					書類	77-1に保管しているものの目次。	77-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
77	5	インデックス No.17					書類	77-6整理用インデックス。	77-1の右側に綴込み。
77	6	モービル日本 90号(1976年7・8月号)	モービル石油株式会社広報部	1976	7	1	雑誌	目次と松本、エズラ・E・ボーゲル、本間長世(司会)出席座談会「日米文化の交流を語る」切取。	ホチキス留。77-1の右側に綴込み。
77	7	インデックス No.16					書類	77-8～12整理用インデックス。	77-1の右側に綴込み。
77	8	神戸新聞 夕刊	神戸新聞社	1976	6	1	新聞	「日米のきずな アメリカ建国200年祭を前に 1 松本重治」切抜。	台紙に貼付。77-1の右側に綴込み。
77	9	南日本新聞	南日本新聞社	1976	6	1	新聞	「アメリカ 第1部 日米のきずな 1 松本重治」切抜。	台紙に貼付。77-1の右側に綴込み。
77	10	京都新聞	京都新聞社	1976	6	2	新聞	「日米のきずな 1 米国建国200年インタビュー 松本重治」切抜。	台紙に貼付。77-1の右側に綴込み。
77	11	中国新聞	中国新聞社	1976	6	4	新聞	「日米のきずな 建国200年に寄せて 1 松本重治」切抜。	台紙に貼付。77-1の右側に綴込み。
77	12	高知新聞	高知新聞社	1976	6	8	新聞	「アメリカ 第一部 日米のきずな 1 ショック 松本重治」切抜。	台紙に貼付。77-1の右側に綴込み。
77	13	インデックス No.15					書類	77-14整理用インデックス。77-14に関する書込みあり。	77-1の右側に綴込み。
77	14	婦人之友	婦人之友社	1976	1		雑誌	表題、日付は77-13への書込み参照。松本(講演)「世界に生きよ」複写。	ホチキス留。77-1の右側に綴込み。
77	15	インデックス No.14					書類	77-16整理用インデックス。77-16に関する書込みあり。	77-1の右側に綴込み。
77	16	WORLD 18号	TBSブリタニカ	1976	3	1	雑誌	表題、日付は77-15への書込み参照。松本「アメリカ独立二〇〇年に寄せて」。複写。	77-1の右側に綴込み。
77	17	インデックス No.13					書類	77-18、19整理用インデックス。	77-1の右側に綴込み。
77	18	本(講談社PR誌)(1977年3月号)	講談社	1977	3		雑誌	表題、日付は4-1参照。連載座談会(ホストは加藤秀俊、小松左京)「碩学に聞く」の松本の回「国際人の生まれるまで」複写。	77-1の右側に綴込み。
77	19	本(講談社PR誌)(1977年4月号)	講談社	1977	4		雑誌	表題、日付は4-2参照。連載座談会(ホストは加藤秀俊、小松左京)「碩学に聞く」の松本の回「国際交流の開拓者」複写。	77-1の右側に綴込み。
77	20	インデックス No.12					書類	77-21整理用インデックス。77-21に関する書込みあり。	77-1の右側に綴込み。
77	21	営業店管理者(1977年2月号)(非売品)	全国地方銀行協会	1977	2		冊子	松本「若い管理職の方々に訴える」所収。	77-1の右側に綴込み。
77	22	インデックス No.11					書類	77-23に関する書込みあり。	77-1の右側に綴込み。
77	23	青い種族(非売品)	慶應義塾大学新聞研究所「文章研究」OB会	1977	1	30	冊子	西島五一追悼特集。松本「西島五一君を思う」所収。	新聞通信調査会の封筒を加工した袋に保管。77-1の右側に綴込み。
77	24	インデックス No.10					書類	77-25、26整理用インデックス。77-25、26に関する書込みあり。	77-1の右側に綴込み。
77	25	電通報	電通	1976	12	20	新聞	松本「恩師と父」切抜。	台紙に貼付。77-26を添付。ゼムクリップ留。77-1の右側に綴込み。
77	26	電通報	電通	1976	12	20	新聞	松本「恩師と父」切抜。母に関する書込みあり。	77-25に添付。ゼムクリップ留。77-1の右側に綴込み。
77	27	インデックス No.9					書類	77-28、29整理用インデックス。	77-1の右側に綴込み。
77	28	中央公論(1976年12月号)	中央公論社	1976	12		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「モスクヴァとレーニングラードと初の訪ソ十日間の日記」複写。77-29を添付。	ホチキス留。日本国有鉄道封筒を加工した袋に保管。77-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
77	29	中央公論(1977年1月号)	中央公論社	1977	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「モスクヴァとレニングラードと初の訪ソ十日間の日記2」複写。	77-28に添付。ホチキス留。日本国有鉄道封筒を加工した袋に保管。77-1の右側に綴込み。
77	30	インデックス No.8					書類	77-31整理用インデックス。77-31に関する書込みあり。	77-1の右側に綴込み。
77	31	創造と前進の10年 南海電鉄創業90周年記念	南海電気鉄道株式会社 社史編さん 専門部会	1976	12		書籍	表題、日付は77-30参照。松本「南海と祖父重太郎」複写。	77-1の右側に綴込み。
77	32	インデックス No.7					書類	77-33整理用インデックス。77-33に関する書込みあり。	77-1の右側に綴込み。
77	33	心	平凡社	1976	12		雑誌	表題、日付は1-32への書込み参照。松本、岩村忍、前田陽一(座談会)「国際文化交流について」複写。	77-1の右側に綴込み。
77	34	インデックス No.6					書類	77-35～38整理用インデックス。77-35に関する書込みあり。	77-1の右側に綴込み。
77	35	HBF 放送文化基金報 No.5	放送文化基金	1976	11	10	冊子	松本巻頭言「ABUの意味をよりよく理解せよ」所収。	放送文化基金封筒を加工した袋に保管。77-1の右側に綴込み。
77	36	HBF Newsletter No.3	放送文化基金	1976	11		冊子	松本のSpecial Article所収。77-35の英文。	放送文化基金封筒を加工した袋に保管。77-36を挟み込み。77-1の右側に綴込み。
77	37	謹呈カード	放送文化基金				その他		放送文化基金封筒を加工した袋に保管。77-36に挟み込み。77-1の右側に綴込み。
77	38	HBF 放送文化基金報 No.5	放送文化基金	1976	11	10	冊子	表題、日付は77-35参照。松本巻頭言「ABUの意味をよりよく理解せよ」切取。	77-1の右側に綴込み。
77	39	インデックス No.5					書類	77-40整理用インデックス。77-40に関する書込みあり。	77-1の右側に綴込み。
77	40	英語展望 No.55,56 ELEC創立20周年記念号	英語教育協議会	1976	11	15	雑誌	表題、日付は77-39の書込み参照。松本「ELECの回顧と展望」切取。	77-1の右側に綴込み。
77	41	インデックス No.4					書類	77-42整理用インデックス。77-42に関する書込みあり。	77-1の右側に綴込み。
77	42	会誌	兵庫県立神戸高等学校同窓会	1976	7	30	書類	表題、日付は77-41参照。松本「神戸一中在学の思い出」複写。	77-1の右側に綴込み。
77	43	インデックス No.3					書類	77-44整理用インデックス。77-44に関する書込みあり。	77-1の右側に綴込み。
77	44	泉 No.12(没後十年記念特集 小泉信三一人と学問)	文化総合出版	1976	5	11	雑誌	表題、日付は77-43参照。松本「回想 小泉信三 国際文化交流への足跡 先生と国際文化会館」複写。	ホチキス留。77-1の右側に綴込み。
77	45	インデックス No.2					書類	77-46整理用インデックス。77-46に関する書込みあり。	77-1の右側に綴込み。
77	46	一冊の本	PHP研究所	1976	4	20	書籍	表題、日付は77-45参照。松本「C・A・ビーアド『わが共和国』」複写。	ホチキス留。77-1の右側に綴込み。
77	47	インデックス No.1					書類	77-48整理用インデックス。77-48に関する書込みあり。	77-1の右側に綴込み。
77	48	向陵(一高同窓会誌) Vol.17 No.1	一高同窓会	1975	4	30	雑誌	表題、日付は77-47参照。松本、平沢和重、嘉治元郎(鼎談)「一高の尊い遺産 一 新渡戸精神の今日的意義」複写。	ホチキス留。77-1の右側に綴込み。
78 Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) January 1968-June 1973									
78	1	Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) January 1968-June 1973					書類	78-2～30保管用ファイル。	

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
78	2	松本宛 掲載許可願	崎重敏幸	1973			書簡	年は書込み参照。崎重は第一学習社出版部編集課。松本の『歴史の教訓』の一部を『現代国語』の教科書に掲載する件。諾との書込みあり。	78-3を添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	3	付記 著作権法第三十三条	崎重敏幸	1973			書類	作成者、年は78-2参照。条文を転記したもの。	78-2に添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	4	松本宛 礼状	大島忠雄	1973	6	27	書簡	大島は電通大阪支社企画開発部。ロイヤルホテルの記念出版物への随想寄稿の礼状。	78-5に貼付。78-1に綴込み。
78	5	大阪の誇りと反省	松本重治				書類	自筆原稿の複写。	ホチキス留。78-4を貼付。78-1に綴込み。
78	6	納品書	東京大学出版会	1972	11	20	書類	松本宛。The Works of Inazo Nitobe(新渡戸稲造英文著作集)5セット分。	78-7に添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	7	土井和代宛 送付状	加藤幹雄	1972	11	25	書簡	土井は東京大学出版会。新渡戸稲造英文著作集の送付先に関して。	78-6、8～13を添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	8	Editorial CommitteeよりのMailing List	高木				書類	作成者は78-7より推定。米国の送付先10件分。	78-7に添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	9	高木個人よりのMailing List	高木				書類	作成者は78-7より推定。米国の送付先10件分。	78-7に添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	10	加藤幹雄宛 連絡	高木				書簡	表題(送付先)、作成者は内容より推定。有信堂原稿用紙2枚。	78-7に添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	11	贈呈先リスト	高木				書類	作成者は78-7より推定。Comm(ittee)分と高木個人分の20件。	78-7に添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	12	加藤幹雄宛 連絡	斉藤眞	1972	11	9	書簡		78-13を添付し、78-7に添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	13	贈呈先リスト	高木				書類	作成者は78-7より推定。	78-12に添付し、78-7に添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	14	松本宛 詫び状	門脇良充	1972	9	23	書簡	門脇は『潮』編集部。『潮』11月号の編集に関して。便箋2枚。	ホチキス留。78-1に綴込み。
78	15	新潟日報	新潟日报社	1970	1	1	新聞	松本、都留重人、宮沢喜一てい談「70年代の課題」切抜。	台紙に貼付。78-1に綴込み。
78	16	日本経済新聞	日本経済新聞社	1969	11	12	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「反骨の如是閑氏」切抜。	台紙に貼付。78-1に綴込み。
78	17	新聞通信調査会報 83号(1969年11月号)	新聞通信調査会	1969	11	1	雑誌	松本「岩永裕吉30年の回想 岩永さんへの思慕を新たに」切取。	78-18に添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	18	台紙 新聞通信調査会報					書類		78-17を添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	19	日本経済新聞	日本経済新聞社	1969	7	18	新聞	松本「新渡戸稲造先生」切抜。	台紙に貼付。78-1に綴込み。
78	20	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1968	10	17	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「アジア知的協力委員会の発足 アジア諸国とのかけ橋を」切抜。	台紙に貼付。78-1に綴込み。
78	21	新時代	新時代社	1968	3	27	新聞	週刊新聞。松本講演「米国極東政策の将来(全文)」掲載。	78-22の袋に保管。78-1に綴込み。
78	22	封筒 新時代		1968	3	27	書類	国際文化会館封筒を加工したもの。78-21に関する書込みあり。	78-21を保管。78-1に綴込み。
78	23	経済復興 777号	日本経済復興協会	1968	1	27	雑誌	表紙と松本「明治百年と世界」切取。	78-24に添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	24	台紙 経済復興		1968	1		書類	78-23に関する書込みあり。	78-23を添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	25	PHP 237号	PHP研究所	1968	2		雑誌	松本「信念に生きる」切取。ロックフェラー4世に関して。	78-26に貼付。78-1に綴込み。
78	26	台紙 PHP					書類	78-25に関する書込みあり。	78-25を貼付。78-1に綴込み。
78	27	地上	家の光協会	1968	1		雑誌	表題、日付は台紙への書込み参照。松本「世界にたいする責任感をもて！」切取。	台紙に添付。」78-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
78	28	台紙 地上		1968	1		書類	78-27に関する書込みあり。	78-27を添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	29	五行評論 第6号	金融財政事情研究会	1968	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「日本の姿勢」切取。	78-30に添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
78	30	台紙 北海道銀行東京事務所					書類	北海道銀行東京事務所、等の書込みあり。	78-29を添付。ホチキス留。78-1に綴込み。
79 Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) January 66-December 1967									
79	1	ファイル Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) January 66-December 1967					書類	79-2～30保管用ファイル。	
79	2	中央公論 963号	中央公論社	1967	12		雑誌	松本「回想の吉田茂」切取。	79-3に添付。ホチキス留。79-1に綴込み。
79	3	台紙 中央公論		1967	12		書類	79-2に関する書込みあり。	79-2を添付。ホチキス留。79-1に綴込み。
79	4	朝日新聞	朝日新聞社	1967	12	8	新聞	表題、作成者は内容より推測。松本「笠信太郎氏を惜しむ」切抜。	台紙に貼付。79-1に綴込み。
79	5	朝日新聞	朝日新聞社	1967	10	12	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「吉田元首相をいたむ」切抜。	台紙に貼付。79-1に綴込み。
79	6	経済復興 768号	日本経済復興協会	1967	10	17	雑誌	松本「日本と英語教育」所収。	台紙に添付。ホチキス留。79-1に綴込み。
79	7	自由	自由社	1967	8		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「高柳先生を慕いて」切取。	台紙に貼付。79-1に綴込み。
79	8	台紙 1967年1月下旬号		1967	1		書類	1967年1月下旬号と書かれた台紙。該当整理資料なし。	資料をホチキス留した痕跡あり。79-1に綴込み。
79	9	文芸春秋	文芸春秋社	1967	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「高野山参りと松本重太郎」切取。	台紙に添付。ホチキス留。79-1に綴込み。
79	10	エコノミスト	毎日新聞社	1966	9	13	雑誌	日付は書込み参照。松本「ピーアード『ザ・リパブリック』(私の古典第23回)切取。	79-11に添付。ホチキス留。79-1に綴込み。
79	11	台紙 エコノミスト		1966	9	13	書類	79-10に関する書込みあり。	79-10を添付。ホチキス留。79-1に綴込み。
79	12	経済復興 728号	日本経済復興協会	1966	8	27	雑誌	松本「中国文化大革命への私見」所収。	台紙に添付。ホチキス留。79-1に綴込み。
79	13	経済復興 742号	日本経済復興協会	1967	1	27	雑誌	松本「ABMと核拡散防止条約について」所収。79-8に添付していたものか。	79-1に挟み込み。
79	14	三田評論	慶応義塾	1966	8		雑誌	表題、日付は書込み参照。書込みによると8・9月号。	台紙に貼付。79-1に綴込み。
79	15	掲載紙不明		1966	7	26	新聞	日付は貼付している79-16の台紙への書込み参照。Vivienne Kenrickによる英語での松本の紹介文。英字新聞の切抜と推測。	79-16に貼付。79-1に綴込み。
79	16	台紙 July 26, '66		1966	7	26	書類	79-15に関する書込みあり。	79-15を貼付。79-1に綴込み。
79	17	文芸春秋	文芸春秋社	1966	7		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本の小泉信三への追悼文切抜。	台紙に貼付。79-1に挟み込み。
79	18	朝日新聞	朝日新聞社	1966	7	26	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「ライシャワー時代」切抜。	台紙に貼付。79-1に綴込み。
79	19	東京新聞 夕刊	東京新聞社	1966	7	30	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「ライシャワー大使の業績」切抜。	台紙に貼付。79-1に綴込み。
79	20	西日本新聞	西日本新聞社	1966	7	29	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「『両国の理解』につくした五年 ライシャワー大使の辞任を惜しむ」切抜。	台紙に貼付。79-1に綴込み。
79	21	東京新聞	東京新聞社	1966	6	29	新聞	表題、日付は書込み参照。「日本の発見 第70回 第4部 私は考える 第17回 松本重治氏」切抜。	台紙に貼付。79-1に綴込み。
79	22	KOSMOS 第6号	財団法人グループ基金	1966	5	1	書類	松本「樺山さんの面影」複写。	台紙に添付。ホチキス留。79-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
79	23	小泉信三全集広告パンフレット	文芸春秋社	1967			書類	表題、日付は79-24への書込み参照。松本「胸奥の怒り」(小泉信三に関して)切取。	79-24に貼付。79-1に綴込み。
79	24	台紙 小泉信三全集広告パンフレット		1967			書類	79-23に関する書込みあり。	79-23を貼付。79-1に綴込み。
79	25	彼を見われを思う	松本重治	1966	3		冊子	『世界』昭和41年3月号抜刷。	台紙に添付。ホチキス留。79-1に綴込み。
79	26	経済復興	日本経済復興協会	1966	3	27	雑誌	松本「教育と国際理解」所収。	台紙に添付。ホチキス留。79-1に綴込み。
79	27	アメリカ学会会報 No.1	アメリカ学会	1966	5	25	雑誌	松本「発刊の辞」切取。	台紙に添付。ホチキス留。79-1に綴込み。
79	28	読売新聞 夕刊	読売新聞社	1966	1	28	新聞	表題、日付は書込み参照。松本(インタビュー)「外交立国の理想」(日本問答第10回)切抜。	台紙に貼付。79-1に綴込み。
79	29	信濃毎日新聞	信濃毎日新聞社	1966	1	4	新聞	表題、日付は79-30への書込み参照。松本「日米関係とベトナム戦争」切抜。	79-30に貼付。79-1に綴込み。
79	30	台紙 信濃毎日新聞		1966	1	4	書類	79-29に関する書込みあり。	79-29を貼付。79-1に綴込み。
80 Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) January 1964–December 1965									
80	1	ファイル Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) January 1964–December 1965					書類	80-2～28保管用ファイル。	
80	2	経済復興 702号	日本経済復興協会	1965	11	27	雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「米国に訴える —アジアの安定のために—」切取。	80-3に添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	3	台紙 経済復興		1965	11		書類	80-2に関する書込みあり。	80-2を添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	4	放送文化	日本放送出版協会	1965	11		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「重要な“世界的ニュース”」切取。	80-5に貼付。80-1に綴込み。
80	5	台紙 放送文化		1965	11		書類	80-4に関する書込みあり。	80-4を貼付。80-1に綴込み。
80	6	展望 (1965年11月号)	筑摩書房	1965	11		雑誌	表題、日付は台紙への書込み参照。松本「対米協力と米国の自制」切取。	80-7に貼付。80-1に綴込み。
80	7	台紙 展望		1965	11		書類	80-2に関する書込みあり。	80-6を貼付。80-1に綴込み。
80	8	中央公論 (1965年11月号)	中央公論社	1965	11		雑誌	表題、日付は台紙への書込み参照。松本「日米関係の将来を憂える —アメリカの友人への手紙—」切取。	80-9に添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	9	台紙 中央公論		1965	11		書類	80-8に関する書込みあり。	80-8を添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	10	米国と日本 第28回アメリカ会議報告	松本重治	1966	4		冊子	1965年10月28～31日に開催されたアメリカ会議(The American Assembly)の報告を松本が翻訳したもの。	台紙に添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	11	日本と米国	松本重治	1966	4		冊子	1965年10月28～31日に開催されたアメリカ会議(The American Assembly)における松本の講演内容。	台紙に添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	12	ロータリーの友 Vol.13 No.8	ロータリーの友事務所	1965	8		雑誌	表題、日付は台紙への書込み参照。松本「外交の条件」切取。	80-13に添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	13	台紙 ロータリーの友		1965	8		書類	80-12に関する書込みあり。	80-12を添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	14	経済復興 No.682(1965年5月上旬号)	日本経済復興協会	1965	5	7	雑誌	松本「アメリカの友人への手紙」切取。	台紙に添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	15	ELEC Bulletin No.13	英語教育協議会	1965	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「中等英語教員諸君の奮起を望む」切抜。	台紙に貼付。80-1に綴込み。
80	16	週刊読書人	読書人	1965	3	29	新聞	表題、日付は台紙への書込み参照。松本「西春彦著『回想の日本外交』を読んで」切抜。	80-17に貼付。80-1に綴込み。
80	17	台紙 週刊読書人		1965	3	29	書類	80-16に関する書込みあり。	80-16を貼付。80-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
80	18	経済復興 No.671(1965年1月中旬号)	日本経済復興協会	1965	1	17	雑誌	松本「日米間の意思疎通について 一佐藤総理の訪米に寄せて一」所収。	台紙に添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	19	新聞雑誌調査会報 (1964年9月1日号)	新聞通信調査会	1964	9	1	雑誌	書込みによると、岩永裕吉25年祭特集。松本「通信社と政治」複写。	80-20に添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	20	台紙 新聞通信調査会報		1964	9	1	書類	80-19に関する書込みあり。	80-19を添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	21	中央公論	中央公論社	1964	8		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「西安事件の第一報」切取。	台紙に添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	22	アメリカ研究振興会々報 第2号	アメリカ研究振興会	1964	7	1	雑誌	松本「アメリカの研究」切取。	台紙に貼付。80-1に綴込み。
80	23	東京だより	東京だより新社	1964	8		雑誌	表題、日付は80-24の台紙への書込み参照。松本「芦田さんを憶う 一政治家と歴史一」切取。	80-24に貼付。80-1に綴込み。
80	24	台紙 東京だより		1964	8		書類	80-23に関する書込みあり。	80-23を貼付。80-1に綴込み。
80	25	経済復興 No.636 (1964年1月中旬号)	日本経済復興協会	1964	1		雑誌	表題、日付は80-26の台紙への書込み参照。松本「米国の対中国政策の動き」切取。	80-26に添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	26	台紙 経済復興		1964	1		書類	80-25に関する書込みあり。	80-25を添付。ホチキス留。80-1に綴込み。
80	27	新聞通信調査会報 (1964年1月1日号)	新聞通信調査会	1964	1	1	雑誌	表題、日付は80-24の台紙への書込み参照。松本「芦田さんを憶う 一政治家と歴史一」切取。	80-24に貼付。80-1に綴込み。
80	28	台紙 新聞通信調査会報		1964	1	1	書類	80-27に関する書込みあり。	80-27を貼付。80-1に綴込み。
81 Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) January 1960–December 1963									
81	1	ファイル Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) January 1960–December 1963					書類	81-2～53保管用ファイル。	
81	2	エコノミスト	毎日新聞社	1963	12		雑誌	表題、日付は81-3の台紙への書込み参照。松本インタビュー「揺れ動く国際政局に当面して」切取。	81-3に添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	3	台紙 エコノミスト		1963	12		書類	81-2に関する書込みあり。	81-2を添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	4	四国外相会議は失敗か？	松本重治		11	22	書類	外国特信Y、時局随想＝電送、十九日電送済とあり。	台紙に添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	5	経済復興 No.562 (1961年11月下旬号)	日本経済復興協会	1961	11	27	雑誌	表紙と松本「日本とインドとの協力」切取。	台紙に添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	6	経済復興 No.551 (1961年8月上旬号)	日本経済復興協会	1961	8	7	雑誌	表紙と松本「冷戦の新段階と日本」切取。	81-7に添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	7	台紙 Aug. 1961		1961	8		書類	81-6に関する書込みあり。	81-6を添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	8	朝日新聞 日曜版	朝日新聞社	1961	8	13	新聞	表題、日付は81-9への書込み参照。松本「世界の動き 平和へ決意新た 日米の協力を軸に」切抜。	81-9に貼付。81-1に綴込み。
81	9	台紙 朝日新聞 日曜版 Aug. 13, 1961		1961	8	13	書類	81-8に関する書込みあり。	81-8を貼付。81-1に綴込み。
81	10	朝日新聞 日曜版	朝日新聞社	1961	7	23	新聞	表題、日付は81-11への書込み参照。松本「世界の動き 戦後最大の危機 “ベルリン”を警戒せよ」切抜。	81-11に貼付。81-1に綴込み。
81	11	台紙 朝日新聞 日曜版 July. 23, 1961		1961	7	23	書類	81-10に関する書込みあり。	81-10を貼付。81-1に綴込み。
81	12	週刊公論	中央公論社	1961	7	17	雑誌	日付は81-13の台紙への書込み参照。松本「日米会談『最大の成果』とは」切抜。	81-13に貼付。81-1に綴込み。
81	13	台紙 週刊公論		1961	7	17	書類	81-12に関する書込みあり。	81-12を貼付。81-1に綴込み。
81	14	経済政策研究協会会報 No.8	経済政策研究協会	1961	4	15	書類	松本「ケネディ政府とその政治と外交の見透し」所収。	81-15に添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	15	台紙 経済政策研究協会会報		1961	4	15	書類	81-14に関する書込みあり。	81-14を添付。ホチキス留。81-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
81	16	朝日新聞 日曜版	朝日新聞社	1961	4	16	新聞	表題、日付は81-17への書込み参照。松本「世界の動きはまり役のラ大使 その人格誠実さに期待」切抜。ライシャワー大使について。	81-17に貼付。81-1に綴込み。
81	17	台紙 朝日新聞 日曜版 April. 16, 1961		1961	4	16	書類	81-16に関する書込みあり。	81-16を貼付。81-1に綴込み。
81	18	変貌する国連の姿ー中共承認問題を中心に	日本プレス・クラブ	1961	3		書類	松本の講演録。参考資料43号。	81-19に添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	19	台紙 プレス・クラブでの講演		1961	3		書類	81-18に関する書込みあり。	81-18を添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	20	経済復興 No.537 (1961年3月中旬号)	日本経済復興協会	1961	3	17	雑誌	表紙と松本「二つの中共問題」切取。	81-21に添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	21	台紙 経済復興		1961	3	17	書類	81-20に関する書込みあり。	81-20を添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	22	朝日ジャーナル (1961年2月26日号)	朝日新聞社	1961	2	26	雑誌	日付は81-23への書込み参照。松本「アメリカ人の覚醒呼び起こされた新ナショナリズム」切取。	81-23に添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	23	台紙 朝日ジャーナル		1961	2	26	書類	81-22に関する書込みあり。	81-22を添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	24	朝日新聞 日曜版	朝日新聞社	1961	2	12	新聞	表題、日付は81-25への書込み参照。松本「若い人材への期待 米国の新しい動きの兆候」切抜。NYタイムス論説の紹介。	81-25に貼付。81-1に綴込み。
81	25	台紙 朝日新聞 日曜版 February 12, 1961		1961	2	12	書類	81-24に関する書込みあり。	81-24を貼付。81-1に綴込み。
81	26	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1960	11	24	新聞	表題、日付は書込み参照。年は内容より推定。松本「すこしずつの変革」(憂楽帳欄)切抜。	台紙に貼付。81-1に綴込み。
81	27	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1960	11	10	新聞	表題、日付は81-28の台紙への書込み参照。松本「ジェット政治家」(憂楽帳欄)切抜。	81-28に貼付。81-1に綴込み。
81	28	台紙 毎日 夕刊		1960	11	10	書類	81-27に関する書込みあり。	81-27を貼付。81-1に綴込み。
81	29	文芸春秋	文芸春秋社	1960	12		雑誌	表題、日付は81-30の台紙への書込み参照。松本「アメリカにこの良識あり 一新しい日本中立論『マンスフィールド報告』など」切取。	81-30に添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	30	台紙 文芸春秋		1960	12		書類	81-29に関する書込みあり。	81-29を添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	31	毎日新聞	毎日新聞社	1960	10	13	新聞	表題は推定。日付は81-32の台紙への書込み参照。松本「日本の悲劇」(憂楽帳欄)切抜。	81-32に貼付。81-1に綴込み。
81	32	台紙 October 13, '60		1960	10	13	書類	81-27に関する書込みあり。	81-27を貼付。81-1に綴込み。
81	33	毎日新聞	毎日新聞社	1960	10	6	新聞	表題、日付は81-34の台紙への書込み参照。松本「標語の実践を」(憂楽帳欄)切抜。	81-34に貼付。81-1に綴込み。
81	34	台紙 October 6, '60		1960	10	6	書類	81-33に関する書込みあり。	81-33を貼付。81-1に綴込み。
81	35	毎日新聞	毎日新聞社	1960	9	22	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「寄付に免税を」(憂楽帳欄)切抜。	台紙に貼付。81-1に綴込み。
81	36	毎日新聞	毎日新聞社	1960	9	15	新聞	表題、日付は81-37の台紙への書込み参照。松本「京の宿」(憂楽帳欄)切抜。	81-37に貼付。81-1に綴込み。
81	37	台紙 毎日 9月15日(1960)		1960	9	15	新聞	81-36に関する書込みあり。	81-36を貼付。81-1に綴込み。
81	38	毎日新聞	毎日新聞社	1960	9	1	新聞	表題、日付は81-39の台紙への書込み参照。松本「都市計画」(憂楽帳欄)切抜。	81-39に貼付。81-1に綴込み。
81	39	台紙 毎日 Sep.1, 1960		1960	9	1	書類	81-38に関する書込みあり。	81-38を貼付。81-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
81	40	朝日新聞 日曜版	朝日新聞社	1960	10	16	新聞	表題、日付は81-41への書込み参照。松本「国連を育てる道 大国の自制・小国の自重」切抜。	81-41に貼付。81-1に綴込み。
81	41	台紙 朝日日曜版 October 16, 1960		1960	10	16	書類	81-40に関する書込みあり。	81-40を貼付。81-1に綴込み。
81	42	朝日新聞 日曜版	朝日新聞社	1960	8	7	新聞	表題、日付は81-43への書込み参照。松本「落ちついた外交を 国民の道義感を尊重」切抜。	81-43に貼付。81-1に綴込み。
81	43	台紙 朝日日曜版 August 7, 1960		1960	8	7	書類	81-42に関する書込みあり。	81-42を貼付。81-1に綴込み。
81	44	経済復興 No.522 (1960年10月上旬号)	日本経済復興協会	1960	10	7	雑誌	表紙と松本「日本への忠言」切取。	台紙に添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	45	婦人公論	中央公論社	1960	8		雑誌	表題、日付は81-46の台紙への書込み参照。松本「冷戦の中の第三次デモクラシー —われらの生存と自由のために—」切取。	81-46に添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	46	台紙 婦人公論		1960	8		書類	81-45に関する書込みあり。	81-45を添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	47	高木八尺先生の学外活動	松本重治				冊子	表題は推測。内容より高木八尺の記念論集の抜刷と推測。	台紙に添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	48	産経新聞	産経新聞社	1960	6	17	新聞	表題、日付は81-49への書込み参照。松本「日米関係の将来を思う 必要な民主議会確立 米の好意に甘えすぎるな」切抜。	81-49に貼付。81-1に綴込み。
81	49	台紙 産経朝刊		1960	6	17	書類	81-48に関する書込みあり。	81-48を貼付。81-1に綴込み。
81	50	毎日新聞	毎日新聞社	1960	6	17	新聞	表題、日付は81-51への書込み参照。松本「民主国家の建直しへ アイク訪日延期と日米関係の今後」切抜。	81-51に貼付。81-1に綴込み。
81	51	台紙 毎日朝刊		1960	6	17	書類	81-50に関する書込みあり。	81-50を貼付。81-1に綴込み。
81	52	経済復興 No.496 (1960年1月中旬号)	日本経済復興協会	1960	1	17	雑誌	松本「安保論議と国民の常識」所収。	81-53に添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
81	53	台紙 経済復興		1960	1		書類	81-52に関する書込みあり。	81-52を添付。ホチキス留。81-1に綴込み。
82 Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) 1959年12月以前									
82	1	ファイル Articles written by Mr. Matsumoto (Japanese) 1959年12月以前					書類	82-2～18保管用ファイル。	
82	2	ユネスコ新聞 266号	日本ユネスコ協会連盟	1959	8	15	新聞	表題、日付は書込み参照。松本「前田多門氏を送るにあたって 感謝しきれぬ貢献と心労」切抜。	82-3に貼付。82-1に綴込み。
82	3	台紙 ユネスコ新聞		1959	8	15	書類	82-2に関する書込みあり。	3-2を貼付。82-1に綴込み。
82	4	読売新聞 夕刊	読売新聞社	1959	7	16	新聞	表題、日付は書込み参照。松本によるトインビー著・黒沢英二訳『東から西へ』の書評記事切抜。	82-5に貼付。82-1に綴込み。
82	5	台紙 読売新聞 夕刊		1959	7	16	書類	82-4に関する書込みあり。	82-4を貼付。82-1に綴込み。
82	6	経済復興	日本経済復興協会	1959	1	27	雑誌	表題、日付は82-7の台紙への書込み参照。松本「『冷戦』の将来について」切取。	82-7に添付。ホチキス留。82-1に綴込み。
82	7	台紙 経済復興		1959	1	27	書類	82-6に関する書込みあり。	82-6を添付。ホチキス留。82-1に綴込み。
82	8	国民経済 No.24	国民経済研究協会「国民経済」編集部	1958	2		雑誌	松本「欧米・中東の旅から帰って」切取。	82-9に添付。ホチキス留。82-1に綴込み。
82	9	台紙 1958年2月		1958	2		書類	82-8に関する書込みあり。	82-8を添付。ホチキス留。82-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
82	10	中央公論	中央公論社	1958	2		雑誌	日付は書込み参照。実際は4月の誤りと推測。松本「スポーツニクからエクスポローラーまで 三ヵ月間十三カ国の世界旅行を終って」切取。	82-11に添付。ホチキス留。82-1に綴込み。
82	11	台紙 1958年2月					書類	82-10に関する書込みあり。実際は4月の誤りと推測。	82-10を添付。ホチキス留。82-1に綴込み。
82	12	ユネスコ新聞 228号	日本ユネスコ協会連盟	1958	7	25	新聞	表題、日付は82-13の台紙への書込み参照。松本「谷川徹三著『東と西との間の日本—平和的共存への道』をめぐって 戒律と凍結に甘んぜず神を畏れる人間の魂の主張」切抜。	82-13に貼付。82-1に綴込み。
82	13	台紙 ユネスコ新聞		1958	7		書類	82-12に関する書込みあり。	82-12を貼付。82-1に綴込み。
82	14	経済復興 (1956年5月中旬号)	日本経済復興協会	1956	5	17	雑誌	表紙と松本「力と世論」切取。	82-15に添付。ホチキス留。82-1に綴込み。
82	15	台紙 1956年5月17日号		1956	5	17	書類	82-14に関する書込みあり。	82-14を添付。ホチキス留。82-1に綴込み。
82	16	民報	民報社	1945	12	1	新聞	一面複写。社説、戦争責任に関する記事など。	台紙に添付。ホチキス留。82-1に綴込み。
82	17	民報	民報社				新聞	表題は内容より推定。東京裁判や浦上冬彦「犬養憲法に名を成さしむ」などの記事複写。	台紙に添付。ホチキス留。82-1に綴込み。
82	18	民報	民報社	1946	7	7	新聞	一面複写。憲法の論点の英訳などの記事複写。	台紙に添付。ホチキス留。82-1に綴込み。
83 松本Memoir									
83	1	ファイル 松本Memoir					書類	83-2～31保管用ファイル。	
83	2	改造	改造社	1938	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「事変第二期に入る」複写。複写後赤字書込みあり。	ホチキス留。83-1に挟み込み。
83	3	中央公論 643号	中央公論社	1941	3		雑誌	松本「アメリカの世界政策と日米危機」複写。	ホチキス留。83-1に挟み込み。
83	4	外交時報	外交時報社	1932	6	1	雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「日支紛争と米国の態度(上)」複写。赤字書込みあり。	ホチキス留。83-1に挟み込み。
83	5	外交時報	外交時報社	1932	6	15	雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「日支紛争と米国の態度(中)」複写。赤字書込みあり。	ホチキス留。83-1に挟み込み。
83	6	外交時報	外交時報社	1932	8	15	雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「日支紛争と米国の態度(下)」1頁目のみ複写。	83-1に挟み込み。
83	7	外交時報	外交時報社	1932	8	15	雑誌	表題、日付は83-6への書込み参照。松本「日支紛争と米国の態度(下)」複写。赤字書込みあり。	ホチキス留。83-1に挟み込み。
83	8	改造	改造社	1937	2		雑誌	松本「西安事変の中間報告」複写。	ホチキス留。83-1に挟み込み。
83	9	改造	改造社	1937	2		雑誌	松本「西安事変の中間報告」複写。	ホチキス留。83-1に挟み込み。
83	10	松本宛 送付状	加藤珠子		11	7	書簡	加藤は婦人之友編集部。『婦人之友』の松本関連論文の複写の送付に際して。	83-11～15を添付。ゼムクリップ留。83-1に挟み込み。
83	11	婦人之友 (1942年1月号)	婦人之友社	1942	1		雑誌	表題は83-10参照。日付は書込み参照。松本出席座談会「最後の吐」複写。出席者は郷古潔、杉森孝次郎、鈴木梅太郎、豊田薫、那須皓、三宅雪嶺、羽仁吉一、羽仁もと子。	ホチキス留。83-10に添付。ゼムクリップ留。83-1に挟み込み。
83	12	婦人之友 (1942年9月号)	婦人之友社	1942	9		雑誌	表題は83-10参照。日付は書込み参照。松本「南方一萬八千軒をめぐる」複写。	ホチキス留。83-10に添付。ゼムクリップ留。83-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
83	13	婦人之友 (1942年12月号)	婦人之友社	1942	12		雑誌	表題は83-10参照。日付は書込み参照。松本出席座談会「必勝の道」複写。出席者は天羽英二、石渡荘太郎、杉森孝次郎、長谷川如是閑、東浦庄治、羽仁もと子。	ホチキス留。83-10に添付。ゼムクリップ留。83-1に挟み込み。
83	14	婦人之友 (1941年2月号)	婦人之友社	1941	2		雑誌	表題は83-10参照。日付は書込み参照。松本「興亜外交の前進とわが民族の責任」複写。	ホチキス留。83-10に添付。ゼムクリップ留。83-1に挟み込み。
83	15	封筒 松本宛	婦人之友社		11	7	書類	83-10郵送用封筒と推測。	83-10に添付。ゼムクリップ留。83-1に挟み込み。
83	16	日本バートランド・ラッセル協会会報 10号 笠信太郎先生追悼号	日本バートランド・ラッセル協会	1968	4	30	雑誌	表題、日付は83-17への書込み参照。松本「笠君と日米関係」切抜。	83-17に貼付。83-1に挟み込み。
83	17	台紙 日本バートランド・ラッセル協会会報		1968	4	30	書類	83-16に関する書込みあり。	83-16を貼付。83-1に挟み込み。
83	18	日本工業新聞	日本工業新聞社	1975	10	20	新聞	松本、ジョン・ホール監修、福岡ユネスコ協会編『日米関係を考えなおす その歴史的反省』の書評記事。複写。	83-19を添付。ゼムクリップ留。83-1に挟み込み。
83	19	履歴書 松本重治	松本重治	1964	3	4	書類	日付は1頁目への記入参照。履歴書は1966年7月の項目まで。	83-18に添付。ゼムクリップ留。83-1に挟み込み。
83	20	松本重治メモワール 出版メモ No.1		1966	7	15	書類	本の章立てなど。	83-1に挟み込み。
83	21	松本重治論文集 出版メモ No.1		1966	7	15	書類	本の体裁や掲載論文について。	83-22を添付。ホチキス留。83-1に挟み込み。
83	22	松本重治氏論文一覧					書類	雑誌掲載の論文一覧。書込みあり。書込みあり。	83-21に添付。ホチキス留。83-1に挟み込み。
83	23	松本重治氏論文一覧					書類	83-22とほぼ同内容。赤丸あり。	83-21と22の間に挟み込み。83-1に挟み込み。
83	24	松本重治論文集 メモ No.2		1966	7	22	書類	本の大きさ、掲載論文など。	83-25を添付。ホチキス留。83-1に挟み込み。
83	25	松本重治論文集 各セクション標題					書類	83-24の別紙。標題と掲載論文の割振り。	83-24に添付。ホチキス留。83-1に挟み込み。
83	26	松本重治論文集 各セクション標題 修正					書類	83-25の訂正書込みを修正したもの。	83-1に挟み込み。
83	27	封筒	松本重治『上海時代』出版記念会世話人				書類	招待状送付用封筒。宛先は無し。	83-28～31を纏めるのに利用。83-1に挟み込み。
83	28	招待状	松本重治『上海時代』出版記念会世話人	1975	4		書簡	作成者は内容参照。松本重治『上海時代』出版記念会の招待状。発起人として今日出海・高木八尺・高田元三郎・武見太郎・千葉雄次郎・東畑精一・中山伊知郎・中山素平・西春彦・蟬山政道の名前あり。	83-27と纏めて保管。83-1に挟み込み。
83	29	松本重治『上海時代』出版記念会世話人宛 返信葉書	松本重治『上海時代』出版記念会世話人				書類	返信用葉書。記入無し。	83-27と纏めて保管。83-1に挟み込み。
83	30	礼状	松本重治	1975	7		書簡	松本重治『上海時代』出版記念会後の礼状。	83-27と纏めて保管。83-1に挟み込み。
83	31	礼状	松本重治		11	20	書簡	叙勲に際し受けたお祝いへの礼状。	83-27と纏めて保管。83-1に挟み込み。
84 Speech by Mr.Matsumoto									
84	1	ファイル Speech by Mr.Matsumoto					書類	84-2～59保管用ファイル。	
84	2	友人・知人住所録	松本重治	1988	6		書類	書込みによると『アメリカ共和国』発送先。随園の会、ジャーナリストの会など項目別。5頁。	ホチキス留。84-1に挟み込み。
84	3	松本宛 礼状	野村		10	21	書簡	野村は朝日新聞。84-2より野村彰男と推測。松本訳『アメリカ共和国』謹呈に対する礼状。	84-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
84	4	松本宛 礼状	矢吹晋	1988	10	22	書簡	松本訳『アメリカ共和国』謹呈に対する礼状。	84-1に挟み込み。
84	5	松本宛 礼状	東好和	1988	10	18	書簡	松本訳『アメリカ共和国』謹呈に対する礼状。	84-1に挟み込み。
84	6	松本宛 礼状	都留重人	1988	9	30	書簡	葉書。松本訳『アメリカ共和国』謹呈に対する礼状。	台紙に貼付。84-1に挟み込み。
84	7	松本宛 礼状	ユージン・ラングストン	1988	10	3	書簡	葉書。松本訳『アメリカ共和国』謹呈に対する礼状。	台紙に貼付。84-1に挟み込み。
84	8	松本宛 礼状	澤地久枝	1988	10	2	書簡	カード。松本訳『アメリカ共和国』謹呈に対する礼状。	台紙に添付。ホチキス留。84-1に挟み込み。
84	9	松本宛 礼状	阪谷芳直	1988	10	4	書簡	葉書。松本訳『アメリカ共和国』謹呈に対する礼状。	台紙に貼付。84-1に挟み込み。
84	10	松本宛 礼状	粕谷一希	1988	10	18	書簡	松本訳『アメリカ共和国』謹呈に対する礼状。便箋5枚。	ホチキス留。84-1に挟み込み。
84	11	松本宛 礼状	斉藤眞	1988	9	20	書簡	松本による食事会への礼状。松本訳『アメリカ共和国』に関して。便箋3枚。	ホチキス留。84-1に挟み込み。
84	12	松本宛 礼状	岩永健吉郎	1988	10	1	書簡	年は内容より推定。松本訳『アメリカ共和国』謹呈に対する礼状。便箋3枚。	84-1に挟み込み。
84	13	松本宛 礼状	斎藤光	1988	10	8	書簡	年は内容より推定。松本訳『アメリカ共和国』謹呈に対する礼状。便箋2枚。	ホチキス留。84-1に挟み込み。
84	14	加固寛子宛 報告	高橋正衛		9	30	書簡	午餐のお礼と本の贈呈の金額に関して。便箋2枚。	84-1に挟み込み。
84	15	産経新聞	産経新聞社	1988	10	14	新聞	表題、日付はスタンプ参照。五十嵐武士によるピーアド著(松本訳)『アメリカ共和国』の書評記事。切抜。台紙に貼付。	84-1に挟み込み。
84	16	書籍納品書	みすず書房	1988	7	22	書類	松本宛。『アメリカ共和国』の納品書。	84-1に挟み込み。
84	17	金額メモ					その他	『アメリカ共和国』の支払金額メモ。台紙に貼付。	84-1に挟み込み。
84	18	松本重治氏談話		1961	2	16	書類	新聞通信調査会関係者昼食会とあり。紐綴じ。	84-1に挟み込み。
84	19	Japan Society Forum 8巻4号	Japan Society	1966	1	1	書類	第28回アメリカ会議(The American Assembly)において松本の行った講演(1965年10月29日)の内容所収。	84-1に挟み込み。
84	20	“泉”友の会 第二回午餐会案内	“泉”友の会		1	29	書簡	日付は開催日。松本の講演の予定あり。	84-22に添付。ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	21	メモ 午餐講演会			1	29	その他	日付は開催日。出席者の名前あり。	84-22に添付。ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	22	松本宛 お礼と連絡	田中亨		1	15	書簡	田中は文化総合出版。「“泉”友の会」での講演に関して。	84-20、21を添付。ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	23	大学英語教育学会1967年度総会プログラム	大学英語教育学会	1967	10	16	書類	於東京大学教養学部。松本講演「英語教育と日本」あり。	84-1の右側に綴込み。
84	24	新時代		1968	2	7	雑誌	表題、日付は書込み参照。書込みによると週刊誌。新昭和研究会での松本の講演の案内記事。切抜。	台紙に貼付。84-1の右側に綴込み。
84	25	東京新聞	東京新聞社	1966	6	29	新聞	「日本の発見 第70回 第4部 私は考える 第17回 松本重治氏」切抜。	台紙に貼付。84-1の右側に綴込み。
84	26	新聞通信調査会報 42号	新聞通信調査会	1966	6	1	雑誌	書込みによると古野伊之助会長追悼号。松本「新聞通信会の巨星墜つ」複写。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	27	古野伊之助葬儀弔辞	松本重治	1966	4	28	自筆	国際文化会館原稿用紙14枚。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	28	新聞通信調査会報	新聞通信調査会	1966	3	1	雑誌	松本「海外の旅に出て祖国を思う」切取。1月18日に同盟クラブで行われた講演の要旨。	台紙に添付。ホチキス留。84-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
84	29	アメリカ会議講演原稿(英文)	松本重治	1965	10	29	書類	アメリカ会議(The American Assembly)において松本の行った講演(1965年10月29日)の原稿。英文。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	30	歓迎会挨拶原稿(英文)	松本重治	1965	1	28	書類	Karl Deutsch夫妻の国際文化会館来訪に際して。Copy、知的交流などの書込みあり。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	31	歓迎会挨拶原稿(英文)	松本重治	1965	1	16	書類	Wyzanski夫妻の国際文化会館来訪に際して。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	32	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1963	11	23	新聞	表題、日付は84-33への書込み参照。ケネディ死去に際する松本談話記事。	台紙に貼付。84-1の右側に綴込み。
84	33	台紙 毎日新聞		1963	11	23	書類	84-32に関する書込みあり。	84-32を貼付。84-1の右側に綴込み。
84	34	前田多門氏追憶会		1963	6	4	書類	表題、日付は書込み参照。追憶会での松本のスピーチを印刷したもの。追悼文集等の一部か。	台紙に添付。ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	35	古野さん古稀の御祝いの言葉 下書き	松本重治	1961	2	13	書類	代筆原稿に松本が校正を加えたものと推測。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	36	歓迎会挨拶原稿(英文)	松本重治	1961	7	18	書類	地質学調査団の来訪に際して。日本ユネスコの国内委員副会長として。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	37	ユネスコ新聞	日本ユネスコ協会連盟	1961	8	5	新聞	松本「退任委員を送る言葉」切抜。	台紙に貼付。84-1の右側に綴込み。
84	38	台紙 ユネスコ新聞		1961	8	5	書類	84-37に関する書込みあり。	84-37を貼付。84-1の右側に綴込み。
84	39	ユネスコ国内委員退任者への袂別の辞	松本重治	1961	7	14	自筆	国際文化会館原稿用紙15枚。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	40	松本を囲む円卓昼食会	Hon. Arthur H. Dean	1961	1	18	書類	作成者は主催者。出席者など。英文。	84-41を添付。ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	41	日本の諸問題	松本重治	1961	1	18	書類	作成者は推定。日付は84-40参照。84-40の会での松本のスピーチ原稿と推定。英文。	84-40に添付。ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	42	開会の言葉	松本重治	1960	7	13	書類	視聴覚教材に関する会合における挨拶の言葉。ユネスコ国内委員として。英文。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	43	アメリカ映画輸出協会代表者との夕食会スピーチ	松本重治	1959	9	25	書類	英文。	84-1の右側に綴込み。
84	44	教育に関する国際会議開会式挨拶 校正	松本重治	1959	8	31	書類	ユネスコ国内委員として。英文。84-45に訂正を入れたもの。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	45	教育に関する国際会議開会式挨拶	松本重治	1959	8	31	書類	ユネスコ国内委員として。英文。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	46	掲載紙不明					新聞	新聞の切抜と推定。国会勢力分野。各党の議席数一覧。	84-47に添付。ゼムクリップ留。84-1の右側に綴込み。
84	47	世界情勢における日本の立場	松本重治	1958	10	7	書類	フルブライト基金受給者への挨拶。英文。	84-46を添付。ゼムクリップ留。84-1の右側に綴込み。
84	48	世界情勢における日本の立場	松本重治	1958	10	7	書類	フルブライト基金受給者への挨拶。英文。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	49	松本宛 英文書簡	Robert E. Ward				書簡	近衛に関する事など。	84-1の右側に綴込み。
84	50	イギリス代表団との非公式会合スピーチ	松本重治	1954	9	5	書類	英文。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	51	英文原稿	松本重治				書類	国際問題に関する内容。出だしは、I am not one of those idealists.	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	52	国際文化会館昼食会スピーチ	松本重治	1955	11	10	書類	英文。	ゼムクリップ留。84-1の右側に綴込み。
84	53	フルブライトオリエンテーションスピーチ	松本重治	1955	10	7	書類	英文。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	54	英文原稿	松本重治				書類	作成者は推定。国際文化会館のことと推測。	84-1の右側に綴込み。
84	55	カレッジ・ウィメンズ・クラブの会合でのスピーチ	松本重治	1955	9	28	書類		ホチキス留。84-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
84	56	イギリス代表団との非公式会合スピーチ	松本重治	1954	9	5	書類	英文。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	57	非公式会合でのスピーチ	松本重治				書類	英文。出だしはOur honored guests, friends, ladies and gentlemen。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	58	樺山氏への賛辞	John M. Allison	1953	12	10	書類	英文。	ホチキス留。84-1の右側に綴込み。
84	59	Dr.Waxmann歓迎スピーチ	松本重治	1952	12	23	書類	英文。	84-1の右側に綴込み。
85 反響									
85	1	ファイル 反響					書類	85-2～33保管用ファイル。	
85	2	松本宛 送付状	江口榛一	1966	2	8	書簡	松本の『世界』2月号の論文を読んで。自分の運動の機関誌を送付の旨。	85-3～8を添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。
85	3	地の塩の箱 No.79	地の塩の箱連盟	1966	1	1	雑誌		85-2に添付。ゼムクリップ留。85-4～8を挟み込み。85-1に挟み込み。
85	4	地の塩の箱 リーフレット	地の塩の箱連盟	1964	5	28	書類	日付は文中参照。一面は、マーカスバハ「日本の恵みの箱」。	85-3に挟み込み、85-1に挟み込み。
85	5	地の塩の箱のしおり	地の塩の箱連盟				書類	内容より1959年以降のものとは推定。	85-3に挟み込み、85-1に挟み込み。
85	6	地の塩の箱のすすめ	地の塩の箱連盟	1965	9	19	書類	日付は文中参照。	85-3に挟み込み、85-1に挟み込み。
85	7	地の塩の箱 リーフレット	地の塩の箱連盟	1965	9		書類	日付は文中参照。一面は「旅びとに救いの箱」。	85-3に挟み込み、85-1に挟み込み。
85	8	地の塩の箱 リーフレット	地の塩の箱連盟	1963	3		書類	日付は文中の説明より推測。	85-3に挟み込み、85-1に挟み込み。
85	9	連絡先 加藤大弦	加藤大弦				その他	85-11郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	85-10に添付。ホチキス留。85-1に挟み込み。
85	10	書類に関する説明	国際文化会館秘書室	1966	12	21	書類	作成者は内容より推定。日付は文書中の返信日。	85-9を添付。ホチキス留。85-11に添付。ホチキス留。85-1に挟み込み。
85	11	松本宛 感想	加藤大弦	1966	12	19	書簡	霞山会館での松本の講演を聞いて。	85-9、10を添付。ホチキス留。85-1に挟み込み。
85	12	松本宛 カード	精一			26	書簡	サンケイ新聞掲載の松本の文への感想。	85-1に挟み込み。
85	13	松本宛 問い合わせ	手島勲	1967	12	11	書簡	手島は沖縄青少年鹿児島会館事務局長。朝日新聞掲載の松本「劉信太郎氏を惜しむ」を読んで、文中にある柳町精の消息をたずねてきたもの。複写。オリジナルは手紙中にある松方三郎に送付との書込みあり。	ホチキス留。85-1に挟み込み。
85	14	松本宛 感想	宇塚範吉	1967	12		書簡	宇塚は国鉄関東支社勤務。12月18日付『産経新聞』掲載の松本「日本国民と英語力」を讀んでの感想。85-15の送付状。	85-15を添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。
85	15	新しい経営 関東支社マンスリー127号	日本国有鉄道関東支社	1967	10	1	書類	85-14とともに送られてきたもの。宇塚範吉「日本語の将来」掲載。宇塚は日本国有鉄道関東支社監察役。	85-14に添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。
85	16	松本宛 感想	松下菊人	1967	12	27	書簡	10月16日の大学英語教育学会での松本の講演を聴いて。85-17の送付状。	85-17を添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。
85	17	運用力養成と地域研究	松下菊人	1967	10	8	書類	第9回日本時事英語学会年次大会研究発表原稿。松下は職業訓練大学校講師。85-16とともに送られてきたもの。	85-16に添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。
85	18	松本宛 感想	渋谷信一	1966	10	31	書簡	サンケイ月曜論壇の松本の論説を讀んでの感想。	85-1に挟み込み。
85	19	松本宛 感想	徳永好吉	1966	12	5	書簡	11月28日付産経新聞月曜論壇の松本の論説に関する感想。	台紙に貼付。85-1に挟み込み。
85	20	松本宛 感想	細谷千博	1965	10	13	書簡	松本「日本の中国政策」(Japan's China Policy)を讀んでの感想。	ホチキス留。85-21～24を添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
85	21	学習院大学法学部2年生の試験の一答案 その1		1966	1		書類	核兵器に関する問題に対する解答。	85-21～24を添付。ホチキス留。85-20に添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。
85	22	学習院大学法学部2年生の試験の一答案 その2		1966	1		書類	核兵器に関する問題に対する解答。	85-21に添付。ホチキス留。85-20に添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。
85	23	学習院大学法学部2年生の試験の答案集計結果第1図「6、7、8番目に核兵器を作り始める可能性のある国」		1966	1		書類	核兵器に関する問題に対する解答の集計。	85-21に添付。ホチキス留。85-20に添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。
85	24	学習院大学法学部2年生の試験の答案集計結果第2図「日本が核兵器を作り出す時期とその主な理由」		1966	1		書類	核兵器に関する問題に対する解答の集計。	85-21に添付。ホチキス留。85-20に添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。
85	25	松本宛 カード	Marion ■. Wasserman	1966			書簡	作成者は推定。読取困難。	85-1に挟み込み。
85	26	松本宛 感想	西木孝義	1967	12	8	書簡	西木は鳥取の農業従事者。12月8日付朝日新聞の松本「笠信太郎氏を惜しむ」を読んで。	ホチキス留。85-1に挟み込み。
85	27	書類に関する説明	国際文化会館秘書室	1967	8	3	書類	作成者は内容より推定。日付は文書中の返信日。85-28の説明。	85-28～30を添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。
85	28	松本宛 誹謗	伊沢孝人	1967	7	26	書簡	伊沢は倉敷の文具店経営者。日付は85-30参照。同封の1966年7月26日付山陽新聞(夕刊)の松本の発言に対して。	85-27に添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。
85	29	山陽新聞 夕刊	山陽新聞社	1966	7	26	新聞	松本、松下正寿インタビュー「ラ大使の功績・人となり」切取。	85-27に添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。
85	30	封筒	伊沢孝人	1966	7	26	書類	85-28郵送用封筒と推測。	85-27に添付。ゼムクリップ留。85-1に挟み込み。
85	31	松本宛 送付状	登坂寛吉	1965	10	30	書簡	登坂は国際電々。『放送文化』11月号を読んで。自分の論文の掲載されている英文誌の送付状。	85-1に挟み込み。
85	32	松本宛 感想	桧本多加三	1965	11	9	書簡	桧本は大阪の高校生。関西テレビにおける時事通信社の長谷川の松本批判と、『中央公論』11月特大号の松本「アメリカの友人への手紙」に接して。	85-1に挟み込み。
85	33	松本宛 批判	田中周二	1966	1	5	書簡	4日の信濃毎日新聞の松本「ベトナムへの提言」を読んで。	85-1に挟み込み。
86 松本重治論文集									
86	1	ファイル 松本重治論文集					書類	86-2～67保管用ファイル。内側の見出しは松本重治選集。	
86	2	Enclosure No.11 On Mr.Matsumoto's Co-operation with Konoye Administration	牛場友彦				書類	公職追放に関する書類と推定。英文原稿。4頁。	ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	3	Enclosure No.12 To all whom this may concern	C. J. Chancellor	1948	2	12	書類	公職追放に関する書類と推定。ChancellorはロンドンのロイターのGeneral Manager。COPYとあり。	86-1に挟み込み。
86	4	Enclosure A Excerpts from Journey from the East by Mark J. Gayn, Alfred A. Knopf, New York, 1944					書類	公職追放に関する書類と推定。204頁と206頁からの引用。聯合のことなど。	86-1に挟み込み。
86	5	Appeal for the repeal of an order against holding public office	松本重治	1947	12	27	書類	公職追放に関する書類と推定。片山哲首相宛。18頁。	86-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
86	6	Enclosure No.7 Mr.matsumoto's thoughts and personal vharacter, especially his attitude toward Sino-Japanese relations	川越茂				書類	4頁。公職追放に関する書類と推定。	ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	7	Enclosure No.6 Mr.Shigeharu Matsumoto's Political Views and Personal Character	荘原達				書類	荘原は民報社の編集長。公職追放に関する書類と推定。10頁。	ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	8	List of the Enclosures Attached to Matsumoto's Appeal					書類	公職追放に関する書類と推定。2頁。	ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	9	Enclosure No.1 Shigeharu Matsumoto as my collablator in the American Studies	高木八尺				書類	公職追放に関する書類と推定。5頁。	ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	10	Enclosure No. 2 On the thought and Personal Character of Mr. Shigeharu Matsumoto	市村今朝蔵				書類	公職追放に関する書類と推定。5頁。	ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	11	Enclosure No. 3 Matsumoto's Speech delivered at the Fourth Biennial Conference of the Institute of Pacific Relations, Oct.-Nov. 1931					書類	公職追放に関する書類と推定。3頁。	ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	12	Enclosure No. 4 The Memorandum on the Formulae prepared for the solution of the Manchurian Ploblem, presented to Lytton Commission by the members of the Tokyo Institute of Political and Economic Research, June 1932					書類	公職追放に関する書類と推定。5頁。	ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	13	Enclosure B. Testimonial	Hallett Abend				書類	公職追放に関する書類と推定。関係者宛、松本の人柄に関する証明書。COPYとあり。	86-14に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	14	Enclosure No. 5 Statement on the Shimbun Rengo, the Domei News Agency, Mr. Iwanaga and Mr. S. Matsumoto	佐藤尚武				書類	公職追放に関する書類と推定。6頁。	86-13を添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	15	Enclosure No. 8 Mr. Shigeharu Matsumoto as chief editor of the Domei News Agency and as Highest Representative of the Mimpo Publishing Company	栗林農夫				書類	公職追放に関する書類と推定。11頁。	ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	16	Enclosure No.9 Mr. Shigeharu Matsumoto as Managing Editor of the DOMEI News Agency	岩本清				書類	公職追放に関する書類と推定。4頁。	86-1に挟み込み。
86	17	Enclosure No. 10 Excerpt from Mr. Joseph C. Grew's TEN YEARS IN JAPAN					書類	公職追放に関する書類と推定。	86-1に挟み込み。
86	18	メモ	George Jackson Eder				その他	名刺の裏を利用。	86-19に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	19	Appeal for the repeal of an order against holding public office	松本重治	1947	12	27	書類	公職追放に関する書類と推定。片山哲首相宛。18頁。	86-18を添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	20	List of the Enclosures Attached to Matsumoto's Appeal					書類	公職追放に関する書類と推定。2頁。	86-21～34を添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	21	Enclosure No.1 Shigeharu Matsumoto as my collablator in the American Studies	高木八尺				書類	公職追放に関する書類と推定。5頁。	ホチキス留。86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	22	Enclosure No. 2 On the thought and Personal Character of Mr. Shigeharu Matsumoto	市村今朝蔵				書類	公職追放に関する書類と推定。5頁。	ホチキス留。86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	23	Enclosure No. 3 Matsumoto's Speech delivered at the Fourth Biennial Conference of the Institute of Pacific Relations, Oct.-Nov. 1931					書類	公職追放に関する書類と推定。3頁。	ホチキス留。86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
86	24	Enclosure No. 4 The Memorandum on the Formulae prepared for the solution of the Manchurian Ploblem, presented to Lytton Commission by the members of the Tokyo Institute of Political and Economic Research, June 1932					書類	公職追放に関する書類と推定。5頁。	ホチキス留。86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	25	Enclosure No. 5 Statement on the Shimbun Rengo, the Domei News Agency, Mr. Iwanaga and Mr. S. Matsumoto	佐藤尚武				書類	公職追放に関する書類と推定。6頁。	ホチキス留。86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	26	Enclosure No.6 Mr.Shigeharu Matsumoto's Political Views and Personal Character	荘原達				書類	荘原は民報社の編集長。公職追放に関する書類と推定。10頁。	ホチキス留。86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	27	Enclosure No.7 Mr.matsumoto's thoughts and personal vharacter, especially his attitude toward Sino-Japanese relations	川越茂				書類	公職追放に関する書類と推定。4頁。	ホチキス留。86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	28	Enclosure No. 8 Mr. Shigeharu Matsumoto as chief editor of the Domei News Agency and as Highest Representative of the Mimpo Publishing Company	栗林農夫				書類	公職追放に関する書類と推定。11頁。	ホチキス留。86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	29	Enclosure No.9 Mr. Shigeharu Matsumoto as Managing Editor of the DOMEI News Agency	岩本清				書類	公職追放に関する書類と推定。4頁。	ホチキス留。86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	30	Enclosure No. 10 Excerpt from Mr. Joseph C. Grew's TEN YEARS IN JAPAN					書類	公職追放に関する書類と推定。	86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	31	Enclosure No.11 On Mr.Matsumoto's Co-operation with Konoye Administration	牛場友彦				書類	公職追放に関する書類と推定。4頁。	ホチキス留。86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	32	Enclosure No.12 To all whom this may concern	C. J. Chancellor	1948	2	12	書類	公職追放に関する書類と推定。ChancellorはロンドンのロイターのGeneral Manager。COPYとあり。	86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	33	Enclosure A Excerpts from Journey from the East by Mark J. Gayn, Alfred A. Knopf, New York, 1944					書類	公職追放に関する書類と推定。204頁と206頁からの引用。聯合のことなど。	86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	34	Enclosure B. Testimonial	Hallett Abend				書類	公職追放に関する書類と推定。関係者宛、松本の人柄に関する証明書。COPYとあり。	86-20に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	35	同盟編集局長としての松本重治氏について	岩本清				書類	岩本は元同盟通信社外信部長、共同通信社編集総務。原稿用紙9枚。	86-1に挟み込み。
86	36	松本宛 お詫び	山本滝	1975	10		書類	同窓名簿について。	86-37を添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	37	一中一高同窓会名簿					書類		86-36に添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	38	岩永裕吉さん三十周年パーティーでの講演原稿	松本重治	1969	9	2	自筆	のちに加筆訂正して通信調査会報に載せた、との書込みあり。	ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。
86	39	添付書類甲号 マーク・ジェー・ゲイン著「東洋よりの旅」(1944年)の一部(同書204頁及206頁)	松本重治				書類	3頁。	虫ピン留。86-1に挟み込み。
86	40	訴願書添付書類目次	松本重治				書類	第1～乙号。86-20に対応。3頁。	86-1に挟み込み。
86	41	添付書類乙号 元ニューヨーク・タイムズ紙極東支局長アーベンド氏の証言	松本重治				書類	86-13、34を松本が訳したもの。5頁。	86-1に挟み込み。
86	42	岩本清宛 連絡メモ	荘原		4	8	その他	松本のことでの連絡。	86-1に挟み込み。
86	43	中国人との関係など	松本重治		7	29	書類	一行目は、「エール、ウィスコンシン大、ジュネーブ、ウィーン大が正しい」。	ホチキス留。86-1に挟み込み。
86	44	回想の吉田茂 鉛筆書き	松本重治				自筆	原稿用紙2枚。	86-45、46を添付。クリップ留。86-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況	
86	45	明治百年の世界	松本重治	1967			自筆	年は内容参照。表題以外の原稿混入。	86-44に添付。クリップ留。86-1に挟み込み。	
86	46	回想の吉田茂 ペン書き	松本重治				自筆		86-44に添付。クリップ留。86-1に挟み込み。	
86	47	添付書類第18号 松本に対する憲兵隊の態度についての証言	塚本誠	1949	5		書類	塚本は元東京憲兵隊特高課長、元陸軍憲兵大佐。戦前の松本とのことについて。	86-1に挟み込み。	
86	48	訴願書	松本重治				自筆	軍国主義者、国家主義者ではない理由について。原稿用紙3枚。	86-1に挟み込み。	
86	49	添付書類第5号 松本重治氏の思想人格についての説明書 特に日華関係に関する態度について	川越茂				書類	川越は元中華民国駐割特命全権大使。原稿用紙7枚。	虫ピン留。86-1に挟み込み。	
86	50	近衛内閣に対する松本重治君の協力についての説明書	牛場友彦				書類	牛場は元総理大臣秘書官。原稿用紙12枚。	虫ピン留。86-1に挟み込み。	
86	51	G項該当指定解除に関する訴願書の要約	松本重治	1947	12	27	自筆	原稿用紙10枚。	ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。	
86	52	原稿メモ	松本重治				その他	1、上海時代の活動、2、編集局長など。訴願書用のものか。裏は松本宛の報告メモ。	86-1に挟み込み。	
86	53	同盟編集局長として、および民報社最高責任者としての松本重治氏についての説明書	栗林農夫				書類	民報社原稿用紙など25枚。	ホチキス留。86-1に挟み込み。	
86	54	訴願書	松本重治				自筆	表題、作成者は内容参照。一行目は、私は昭和二十二年9月25日附をもって…。原稿用紙15枚。	ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。	
86	55	読売新聞	読売新聞社	1948	6	25	新聞	1面と2面。「追放指定解除の申請手続決る」記事あり。	86-1に挟み込み。	
86	56	高木先生、中尾学兄宛 連絡事項	松本重治			11	27	その他	理事会運営についての連絡。	86-1に挟み込み。
86	57	メモ 第七回聞き込み	松本重治			10	10	その他	インタビュー用のメモか。占領中や吉田、鳩山のことなど。	86-1に挟み込み。
86	58	同盟通信社の性格とその編集局長の地位についての説明書	福良誠一				書類	福良は同盟通信社の幹部社員。原稿用紙4枚。	86-1に挟み込み。	
86	59	訴願書補足	松本重治				自筆	訴願書を補足するような内容。一行目は、私は訴願書において所謂「満州事変」より…。	86-1に挟み込み。	
86	60	ジャクソニアン・デモクラシー	松本重治				自筆	原稿用紙2枚。	86-1に挟み込み。	
86	61	校正原稿	松本重治				自筆	赤字での校正入り。5～77頁。紐とじ。シュペングラーのことなど。	86-1に挟み込み。	
86	62	校正原稿 62	松本重治				自筆	赤字での校正入り。62頁とあり。86-508に関連するものか。	86-1に挟み込み。	
86	63	校正原稿 165	松本重治				自筆	赤字での校正入り。165との頁数入り。86-61に関連するものか。	86-1に挟み込み。	
86	64	該当指定解除に関する訴願書	松本重治				自筆	1～18頁。複数種類の原稿用紙。	ゼムクリップ留。86-65を添付。ゼムクリップ留。86-1に挟み込み。	
86	65	訴願書添付書類目次	松本重治				自筆	第1号～第11号。	86-64に添付。ホチキス留。86-1に挟み込み。	
86	66	原稿	松本重治				自筆	15頁、16頁、18頁とあり。86-64に関連するものか。	86-1に挟み込み。	
86	67	原稿	松本重治				自筆	16a頁とあり。86-64に関連するものか。	86-1に挟み込み。	
87 訪米記録										
87	1	クリアスクラップブック	松本重治				書類	87-2～34保管用スクラップブック。		
87	2	旅程表	Japan Travel Bureau	1972	6	2	書類	松本の6月7日からのアメリカ旅行の航空便など。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。	
87	3	ホテルリスト	Japan Travel Bureau	1972	6	2	書類	松本と加藤幹雄のアメリカ滞在時のホテル一覧。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。	
87	4	John W. Hall宛 英文書簡	松本重治	1972	6	5	書簡	Hallはエール大学教授。松本の訪米に関して。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。	

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
87	5	Mr. and Mrs. Robert B. Hall宛 英文書簡	松本重治	1972	6	5	書簡	松本訪米時の面会について。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	6	メモ					その他	Bob c Hallの電話番号メモ。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	7	George Kennan宛 英文書簡	松本重治	1972	6	5	書簡	松本訪米に関して。Brooks EmenyとRoy Lockheimerのことなど。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	8	Joseph E. Slater宛 英文書簡	松本重治	1972	6	5	書簡	松本訪米に関して。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	9	John D. Rockefeller 3rd宛 英文書簡	松本重治	1972	6	1	書簡	松本訪米に関して。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	10	Isaac Shapiro宛 英文書簡	松本重治	1972	6	3	書簡	松本訪米に関して。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	11	George W. Ball宛 英文書簡	武内龍次	1972	6	7	書簡	松本訪米に関して。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	12	松本宛 連絡	武内龍次	1972	6	7	書簡	年は内容より推定。ジョージ・ボール氏に関して。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	13	中央公論 1967年12月号	中央公論社	1967	12		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「回想の吉田茂」複写。	ホチキス留。87-1に挟み込み。クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	14	日記	松本重治	1972	6	7	自筆	6月11日まで。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	15	日記	松本重治	1972	6	12	自筆	6月13日まで。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	16	日記	松本重治	1972	6	14	自筆	6月15日まで。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	17	日記	松本重治	1972	6	16	自筆		クリアポケットに入れて87-1に綴込み。整理資料なしクリアポケット1枚同封。
87	18	日記	松本重治	1972	6	19	自筆		クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	19	Newsweek	Newsweek	1972	6	19	雑誌	ベトナム戦争関連記事切取。George W. Ballに関する記述あり。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	20	The Washington Post	The Washington Post	1972	6	20	新聞	A9面とA10面。	87-1に挟み込み。
87	21	The Washington Post	The Washington Post	1972	6	20	書類	A2面と10C面。	87-1に挟み込み。整理資料なしクリアポケット2枚同封。
87	22	日記	松本重治	1972	6	17	自筆	年は推定。6月18日まで。	87-1に挟み込み。整理資料なしクリアポケット1枚同封。
87	23	New York Times	New York Times	1972	6		新聞	年は内容より推定。6月11日のキッシンジャーと福田外相の会談記事。2面にまたがる。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。整理資料なしクリアポケット1枚同封。
87	24	花子、洋、敏子、ゆう宛 近況報告	松本重治	1972	6	16	書簡	年は内容より推定。ニューヨークから家族への手紙。14日、15日、16日の報告。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	25	花子宛 近況報告	松本重治	1972	6	13	書簡	年は内容より推定。パークレー参照。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。整理資料なしクリアポケット3枚同封。
87	26	The New York Times	The New York Times	1972	6	17	新聞	"Sorry or 'So Sorry'?"(キッシンジャーの訪日記事)他部分切抜。	87-27～33と同じクリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	27	The New York Times	The New York Times	1972	6	14	新聞	Gladwin Hill "Plan for Coordinationg Unit Backed at Ecology Parley"記事切抜。	87-26と同じクリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	28	The New York Times	The New York Times	1972	6	11	新聞	Seymour M. Hersh "General Bombed in North Before President's Order"記事切抜。2頁に亘る。	87-26と同じクリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	29	The New York Times	The New York Times	1972	6	11	新聞	John W. Finney "Mansfield Praises the President's Efforts Toward World Peace"記事切抜。	87-26と同じクリアポケットに入れて87-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
87	30	掲載紙不明		1972	6		新聞	日付は保管状況より推測。Fred M. Hechinger "Some Badly Needed Money for Colleges" 記事切抜。	87-26と同じクリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	31	The New York Times	The New York Times	1972	6	8	新聞	Tillman Durdin "Tel Aviv Massacre Distresses Japan" 記事切抜。	87-26と同じクリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	32	The New York Times	The New York Times	1972	6	8	新聞	日付は書込み参照。年は保存状況より推定。"The McGovern Sweep" 記事他部分切抜。	87-26と同じクリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	33	掲載紙不明					新聞	Tom Wicker "Humphrey's Opportunity"、Russell Baker "The Curse of McGovern" 記事切抜。	87-26と同じクリアポケットに入れて87-1に綴込み。
87	34	松本宛 連絡	Janet Smith	1972	6	13	書簡	Smithはケナン教授の秘書。	クリアポケットに入れて87-1に綴込み。
88 マグサイサイ賞受賞者									
88	1	封筒 他のAwardee					書類	88-2~13保管用封筒。	
88	2	表彰状	Baldomero T. Olivera	1980	8	31	書類	英文。Fazle Hasan Abedのマグサイサイ賞受賞に際して。2頁。	ホチキス留。88-1に保管。
88	3	表彰状	Felix D. Maramba	1980	8	31	書類	英文。Ohm Dae-Supのマグサイサイ賞受賞に際して。2頁。	ホチキス留。88-1に保管。
88	4	表彰状	Frisco F. San Juan	1980	8	31	書類	英文。Francisco Sionil Joseのマグサイサイ賞受賞に際して。2頁。	ホチキス留。88-1に保管。
88	5	プレスリリース Fazle Hasan Abed	Ramon Magsaysay Award Foundation	1980	8	6	書類	英文。マグサイサイ賞受賞者 Fazle Hasan Abedに関して。2頁。	ホチキス留。88-1に保管。
88	6	プレスリリース Ohm Dae-sup	Ramon Magsaysay Award Foundation	1980	8	9	書類	英文。マグサイサイ賞受賞者 Ohm Dae-supに関して。2頁。	ホチキス留。88-1に保管。
88	7	プレスリリース Raja Muhammad Alias	Ramon Magsaysay Award Foundation	1980	8	4	書類	英文。マグサイサイ賞受賞者 Raja Muhammad Aliasに関して。2頁。	ホチキス留。88-1に保管。
88	8	プレスリリース Francisco Sionil Jose	Ramon Magsaysay Award Foundation	1980	8	1	書類	英文。マグサイサイ賞受賞者 Francisco Sionil Joseに関して。2頁。	ホチキス留。88-1に保管。
88	9	受賞の挨拶	Raja Muhammad Alias	1980	8	31	書類	英文。マグサイサイ賞受賞に際して。2頁。	ホチキス留。88-1に保管。
88	10	受賞の挨拶	Ohm Dae-sup	1980	8	31	書類	英文。マグサイサイ賞受賞に際して。2頁。	ホチキス留。88-1に保管。
88	11	受賞の挨拶	Fazle Hasan Abed	1980	8	31	書類	英文。マグサイサイ賞受賞に際して。	88-1に保管。
88	12	受賞の挨拶	Francisco Sionil Jose	1980	8	31	書類	英文。マグサイサイ賞受賞に際して。2頁。	ホチキス留。88-1に保管。
88	13	表彰状	Manuel P. Manahan	1980	8	31	書類	英文。Raja Muhammad Aliasのマグサイサイ賞受賞に際して。2頁。	ホチキス留。88-1に保管。
89 マグサイサイ賞									
89	1	封筒 マグサイサイ賞					書類	89-2~8保管用封筒。	
89	2	Asahi Evening News	Asahi Evening News	1980	4	24	新聞	松本のEarlham Collegeよりの名誉学位授与式の記事。切抜。	台紙に添付。89-1に保管。
89	3	Bulletin Today	Bulletin Pub.	1980	7	29	新聞	松本のマグサイサイ賞受賞に関する記事。	89-1に保管。
89	4	受賞の挨拶 下書き	松本重治	1980	8	29	書類	英文。日付は書込み参照。マグサイサイ賞受賞式で代理出席の長男が読む原稿の下書き。3頁。	ホチキス留。89-1に保管。
89	5	マグサイサイ賞講評	Jesus Vargas	1980	8	31	書類	英文。マグサイサイ賞受賞者に関して。3頁。	ホチキス留。89-1に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
89	6	表彰状	Jesus Vargas	1980	8	31	書類	英文。松本のマグサイサイ賞受賞に際して。2頁。	ホチキス留。89-1に保管。
89	7	プレスリリース 松本重治	Ramon Magsaysay Award Foundation	1980	7	29	書類	英文。マグサイサイ賞受賞者の松本に関して。2頁。	ホチキス留。89-1に保管。
89	8	掲載紙不明					新聞	マグサイサイ賞受賞式記事。複写。	89-1に保管。
90 社会思想・婦人之友ほか									
90	1	封筒 加寛子宛	近藤				書類	中央公論社封筒。90-2～15保管用封筒。	
90	2	日本歴史 500号	日本歴史学会	1990	1		雑誌	シャロン・ミニチェロ「一九三八年の上海特務部の会議と蠟山政道」複写。	ホチキス留。90-1に保管。
90	3	上海特務部会議議事要録		1938	8		書類	90-2で触れているノートの複写。書込みはミニチェロによるもの。	ダブルクリップ留。90-1に保管。
90	4	婦人之友 (1942年1月号)	婦人之友社	1942	1		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「最後の肚」複写。出席者は郷古潔、杉森孝次郎、鈴木梅太郎、豊田薫、那須皓、三宅雪嶺、羽仁吉一、羽仁もと子。	ホチキス留。90-1に保管。
90	5	婦人之友 (1942年9月号)	婦人之友社	1942	9		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「南方一萬八千軒をめぐる」複写。	ホチキス留。90-1に保管。
90	6	婦人之友 (1942年12月号)	婦人之友社	1942	12		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本出席座談会「必勝の道」複写。出席者は天羽英二、石渡荘太郎、杉森孝次郎、長谷川如是閑、東浦庄治、羽仁もと子。	ホチキス留。90-1に保管。
90	7	社会思想 7巻9号	社会思想社	1928	9		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「米国近年に於ける資本攻勢の一研究」複写。	ホチキス留。90-1に保管。
90	8	社会思想 7巻10号	社会思想社	1928	10		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「サウェート・ロシヤの教育」複写。	ホチキス留。90-1に保管。
90	9	社会思想 7巻11号	社会思想社	1928	11		雑誌	表紙と松本「来朝を伝へらるゝアルバール・トーマ」複写。	ホチキス留。90-1に保管。
90	10	社会思想 8巻2号	社会思想社	1929	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「デューウィーの観たるサウェート・ロシヤの教育」複写。	ホチキス留。90-1に保管。
90	11	社会思想 8巻3号	社会思想社	1929	3		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「社会民主党治下の維納市政概観」複写。	ホチキス留。90-1に保管。
90	12	社会思想 8巻5号	社会思想社	1929	5		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「米国デモクラシーの確立とその経済的下層建築—ジェームソンの研究に因みて—」複写。	ホチキス留。90-1に保管。
90	13	社会思想 8巻7号	社会思想社	1929	7		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「最近米国無産政党運動の研究(一)」複写。	ホチキス留。90-1に保管。
90	14	社会思想 8巻8号	社会思想社	1929	8		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「米国経済最近の趨勢」複写。	ホチキス留。90-1に保管。
90	15	社会思想 8巻10号	社会思想社	1929	10		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「米国労働運動関係新刊書一束」複写。	ホチキス留。90-1に保管。
91 勲一等瑞宝章叙勲 (Nov.3.1969)									
91	1	ファイル 勲一等瑞宝章叙勲 (Nov.3.1969)		1969	11	3	書類	91-2～201保管用ファイル。	
91	2	勲一等瑞宝章 叙勲理由		1969	11		書類	日付は内容中参照。松本の経歴と叙勲理由。	91-1に挟み込み。
91	3	松本宛 叙勲のお祝い	Ester Derring	1970	2	10	書簡		91-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
91	4	松本宛 叙勲のお祝い	東條重男	1969	11	3	書簡	東條は東條会館社長。カード。	91-5～44とともに封筒に入れ、91-1の右側に綴込み。封筒を同封。
91	5	松本宛 叙勲のお祝い	中村元	1969	11	3	書簡	日付は内容参照。	91-6を貼付。91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	6	連絡先 中村元	中村元				その他	91-5郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-5に貼付。91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	7	松本宛 叙勲のお祝い	六角宇太郎	1969	11	3	書簡	年は内容より推定。	91-8を貼付。91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	8	連絡先 六角宇太郎	六角宇太郎				その他	91-7郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-7に貼付。91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	9	松本宛 叙勲のお祝い	江尻進	1969	11	3	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	10	松本宛 叙勲のお祝い	宮本通治	1969	11	5	書簡		91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	11	松本宛 叙勲のお祝い	住谷磐根	1969	11	3	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	12	松本宛 叙勲のお祝い	荘宏	1969	11	4	書簡	荘はNHK大阪中央放送局。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	13	松本宛 叙勲のお祝い	草間弘司	1969	11	3	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	14	松本宛 叙勲のお祝い	藤田たき	1969	11	5	書簡	年は内容より推定。カード。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	15	松本宛 叙勲のお祝い	伴琢磨	1969	11	3	書簡	伴は日本女子大学。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	16	松本宛 叙勲のお祝い	瀬下清明	1969	11	5	書簡	葉書。瀬下は大白会。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	17	松本宛 叙勲のお祝い	岩田喜雄				書簡		91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	18	連絡先 岩田喜雄	岩田喜雄				その他	岩田はアジア会館。91-17郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-17の裏に貼付。91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	19	松本宛 叙勲のお祝い	横溝光暉	1969	11	6	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	20	松本宛 叙勲のお祝い	徳永好吉	1969	11	9	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	21	松本宛 叙勲のお祝い	永田君人	1969	11	10	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	22	松本宛 叙勲のお祝い	三上慶子	1969	11	13	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	23	お祝いカード	松村謙三				その他	恭賀、御栄典と書かれたカード。	91-24を貼付。91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	24	連絡先 松村謙三	松村謙三				その他	91-23郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-23に貼付。91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	25	松本宛 叙勲のお祝い	黒川清雄	1969	11	13	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	26	松本宛 叙勲のお祝い	伊藤大二	1969	11	3	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	27	松本宛 叙勲のお祝い	永井雄尚	1969	11	20	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	28	松本宛 叙勲のお祝い	高山秀	1969	11	4	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	29	松本宛 叙勲のお祝い	平松幹夫	1969	11	5	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	30	松本宛 叙勲のお祝い	山村喬	1969	11	3	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	31	松本宛 叙勲のお祝い	沖中重雄	1969	11	3	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	32	松本宛 叙勲のお祝い	斉藤勇	1969	11	4	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	33	松本宛 叙勲のお祝い	水田利夫	1969	11	3	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
91	34	松本宛 叙勲のお祝い	坂本義鑑	1969	11	3	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	35	松本宛 叙勲のお祝い	坂田二郎	1969	11	5	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	36	松本宛 叙勲のお祝い	矢野一郎				その他	カード。お祝いの品に添えられていたものか。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	37	松本宛 叙勲のお祝い	島田巽				書簡	カード。	91-38を貼付。91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	38	連絡先 人事院	人事院				その他	91-37郵送用封筒の差出人欄切抜か。	91-37に貼付。91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	39	松本宛 叙勲のお祝い	松田伊三雄	1969	11		書簡	カード。松田は三越社長。お祝いの品について。	裏面に91-40を貼付。91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	40	名刺 鈴木正昭	鈴木正昭				その他	鈴木は三越本店特選部。竹内との書込みあり。	91-39の裏に貼付。91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	41	松本宛 叙勲のお祝い	石原周夫				書簡	カード。	91-42を貼付。91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	42	連絡先 石原周夫	石原周夫				その他	91-41郵送用封筒の差出人欄切抜か。	91-41に貼付。91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	43	松本宛 叙勲のお祝い	有末精三	1969	11	3	書簡	葉書。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	44	名刺 盛毓度	盛毓度				その他	盛毓度は留園代表取締役社長。名刺に松本へのお祝いの言葉書込み。	91-4と同封し、91-1の右側に綴込み。
91	45	松本宛 叙勲のお祝い	坂口ラク	1969	11	11	書簡	電報。	91-1の右側に綴込み。
91	46	松本宛 叙勲のお祝い	杉本亀一	1969	11	8	書簡	電報。杉本はNHK学園理事長。	91-1の右側に綴込み。
91	47	松本宛 叙勲のお祝い	黄天竜	1969	10	2	書簡	電報。	91-1の右側に綴込み。
91	48	松本宛 叙勲のお祝い	中刃とし子、中刃ふくえ	1969	11	5	書簡	電報。	91-1の右側に綴込み。
91	49	松本宛 叙勲のお祝い	矢沢清	1969	11	4	書簡	電報。	91-1の右側に綴込み。
91	50	松本宛 叙勲のお祝い	岡松延子	1969	11	27	書簡	年は内容参照。	91-1の右側に綴込み。
91	51	松本宛 叙勲のお祝い	Joseph S. Evans, Jr.	1969	11	10	書簡	署名あり。	91-52を貼付。91-53を添付。ホチキス留。91-1の右側に綴込み。
91	52	連絡先 Joseph S. Evans, Jr	Joseph S. Evans, Jr.				その他	91-51郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-51に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	53	松本宛 叙勲のお祝い	Joseph S. Evans, Jr.	1969	11	10	書簡	91-51と同じ内容。署名なし。	91-51に添付。ホチキス留。91-1の右側に綴込み。
91	54	松本宛 叙勲のお祝い	John F. Aiso	1969	11	5	書簡		91-1の右側に綴込み。
91	55	松本宛 叙勲のお祝い	Nathanael V. Davis	1969	11	14	書簡		91-1の右側に綴込み。
91	56	松本宛 叙勲のお祝い	飯田宗一郎	1969	11	13	書簡	カード。	91-1の右側に綴込み。
91	57	松本宛 叙勲のお祝い	太田常雄	1969	11	8	書簡	五鬼上太田法律事務所用箋。	91-58を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	58	連絡先 太田常雄	太田常雄				その他	91-57郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-57に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	59	松本宛 叙勲のお祝い	福島正雄	1969	11		書簡	福島は花王石鹼株式会社社長。	91-60を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	60	連絡先 花王石鹼株式会社	花王石鹼株式会社	1969	11		その他	91-59郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-59に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	61	松本宛 叙勲のお祝い	吉原一眞	1969	11		書簡	吉原は賞勲局。	91-62を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	62	連絡先 吉原一眞	吉原一眞				その他	91-61郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-61に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	63	松本宛 叙勲のお祝い	石坂泰三	1969	11		書簡		91-64を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	64	連絡先 石坂泰三	石坂泰三				その他	91-63郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-63に貼付。91-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
91	65	松本宛 叙勲のお祝い	稲山嘉寛	1969	11		書簡		91-66を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	66	連絡先 稲山嘉寛	稲山嘉寛				その他	91-65郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-65に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	67	松本宛 叙勲のお祝い	藤井丙午	1969	11		書簡		91-68を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	68	連絡先 藤井丙午	藤井丙午				その他	91-67郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-67に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	69	松本宛 叙勲のお祝い	野田岩次郎	1969	11		書簡	野田はホテルオークラ代表取締役社長。	91-70を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	70	連絡先 野田岩次郎	野田岩次郎				その他	91-69郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-69に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	71	松本宛 叙勲のお祝い	中山一郎	1969	11	10	書簡	中山は日本軽金属株式会社取締役社長。	91-72を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	72	連絡先 中山一郎	中山一郎				その他	91-71郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-71に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	73	松本宛 叙勲のお祝い	林一夫	1969	11		書簡	林は帝国石油株式会社社長。	91-74を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	74	連絡先 帝国石油株式会社	帝国石油株式会社				その他	91-73郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-73に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	75	松本宛 叙勲のお祝い	三浦欣一				書簡	三浦は兵庫県立神戸高等学校長。	91-76を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	76	連絡先 三浦欣一	三浦欣一				その他	91-75郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-75に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	77	松本宛 叙勲のお祝い	日高輝	1969	11		書簡	日高は山一証券株式会社社長。	91-78を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	78	連絡先 日高輝	日高輝				その他	91-77郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-77に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	79	松本宛 叙勲のお祝い	山根報一	1969	11		書簡	山根は日本工業倶楽部常任理事。	91-80を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	80	連絡先 日本工業倶楽部	日本工業倶楽部				その他	91-79郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-79に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	81	松本宛 叙勲のお祝い	石橋益恵	1969	11		書簡	石橋は上野学園理事長。	91-82を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	82	連絡先 石橋益恵	石橋益恵				その他	91-81郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-81に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	83	松本宛 叙勲のお祝い	溝部五郎	1969	11		書簡	溝部はパレスホテル取締役社長。	91-84を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	84	連絡先 溝部五郎	溝部五郎				その他	91-83郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-83に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	85	松本宛 叙勲のお祝い	高橋與三治	1969	11	4	書簡		91-86を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	86	連絡先 高橋與三治	高橋與三治				その他	91-85郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-85に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	87	松本宛 叙勲のお祝い	百瀬結	1969	11		書簡	百瀬は日本ビクター株式会社取締役社長。	91-88を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	88	連絡先 百瀬結	百瀬結				その他	91-87郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-87に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	89	松本宛 叙勲のお祝い	西島芳二	1969	11	3	書簡		91-90を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	90	連絡先 西島芳二	西島芳二				その他	91-89郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-89に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	91	松本宛 叙勲のお祝い	松本浩太郎	1969	11		書簡		91-92、93を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	92	連絡先 松本浩太郎 郵便番号	松本浩太郎				その他	表題、作成者は91-91参照。91-91郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-91に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	93	連絡先 松本浩太郎 住所	松本浩太郎				その他	表題、作成者は91-91参照。91-91郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-91に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	94	松本宛 叙勲のお祝い	有賀喜左衛門	1969	11	3	書簡	作成者は91-95参照。	91-95を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	95	連絡先 有賀喜左衛門	有賀喜左衛門				その他	91-94郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-94に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	96	松本宛 叙勲のお祝い	東井金平	1969	11	3	書簡		91-97を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	97	連絡先 東井金平	東井金平				その他	91-96郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-96に貼付。91-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
91	98	松本宛 叙勲のお祝い	河宮庫六	1969	11		書簡		91-99を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	99	連絡先 河宮庫六	河宮庫六				その他	91-98郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-98に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	100	松本夫妻宛 叙勲のお祝い	直美	1969	11	3	書簡	年は内容参照。カード。	91-1の右側に綴込み。
91	101	松本夫妻宛 叙勲のお祝い	渡辺忠恕、渡辺華子	1969	11		書簡	年と日付は内容参照。カード。	91-102を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	102	連絡先 渡辺忠恕・渡辺華子	渡辺忠恕、渡辺華子				その他	91-101郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-101に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	103	松本宛 叙勲のお祝い	岩本清	1969	10	23	書簡		91-104を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	104	連絡先 岩本清	岩本清				その他	91-103郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-103に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	105	松本宛 叙勲のお祝い	鞆勉	1969	11		書簡		91-105を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	106	連絡先 鞆勉	鞆勉				その他	91-105郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-105に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	107	松本宛 叙勲のお祝い	山田智三郎	1969	11		書簡	日付は内容より推定。	91-1の右側に綴込み。
91	108	松本宛 叙勲のお祝い	堀久作	1969	11		書簡	堀は日活株式会社取締役社長。	91-109を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	109	連絡先 堀久作	堀久作				その他	91-108郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-108に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	110	松本宛 叙勲のお祝い	安西正夫	1969	11		書簡		91-111を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	111	連絡先 安西正夫	安西正夫				その他	91-110郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-110に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	112	松本宛 叙勲のお祝い	有吉義弥	1969	11	7	書簡	有吉は日本郵船株式会社社長。	91-113を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	113	連絡先 日本郵船株式会社総務部秘書課	日本郵船株式会社総務部秘書課				その他	91-112郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-112に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	114	松本夫妻宛 叙勲のお祝い	中井弘子	1969	11	11	書簡		91-115を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	115	連絡先 中井弘子	中井弘子				その他	91-114郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-114に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	116	松本宛 叙勲のお祝い	門田重長	1969	11		書簡	2頁。	ホチキス留。91-1の右側に綴込み。
91	117	松本宛 叙勲のお祝い	南原繁	1969	11	3	書簡		91-118を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	118	連絡先 南原繁	南原繁				その他	91-117郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-117に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	119	松本宛 叙勲のお祝い	高原義男	1969	11	7	書簡		91-120を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	120	連絡先 高原義男	高原義男				その他	91-119郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-119に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	121	松本宛 叙勲のお祝い	内藤誉三郎	1969	11		書簡	2頁。	ホチキス留。91-122を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	122	連絡先 内藤誉三郎	内藤誉三郎				その他	内藤は参議院議員。91-121郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-121に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	123	松本宛 叙勲のお祝い	伍堂輝雄	1969	11	14	書簡		91-125を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	124	連絡先 伍堂輝雄	伍堂輝雄				その他	伍堂は日本航空株式会社。91-123郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-123に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	125	松本宛 叙勲のお祝い	鶴見憲	1969	11	9	書簡		91-126を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	126	連絡先 鶴見憲	鶴見憲				その他	91-125郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-125に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	127	松本宛 叙勲のお祝い	竹中鍊一	1969	11		書簡	竹中は竹中工務店社長。	91-128、129を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	128	連絡先 竹中鍊一	竹中鍊一				その他	91-127郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-127に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	129	名刺 徳永治通	徳永治通				その他	徳永は竹中工務店東京支店営業部。	91-127の裏側に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	130	松本宛 叙勲のお祝い	門馬一徳	1969	11	7	書簡		91-131を貼付。91-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
91	131	連絡先 門馬一徳	門馬一徳				その他	91-130郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-130に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	132	松本宛 叙勲のお祝い	青葉翰於	1969	11	7	書簡	青葉は日本経済調査協議会専務理事。日経調庶発第8-87号。	91-1の右側に綴込み。
91	133	松本宛 叙勲のお祝い	白石稔	1969	11	8	書簡	白石は三菱製紙株式会社。	91-1の右側に綴込み。
91	134	松本宛 叙勲のお祝い	竹内俊一	1969	11	5	書簡	竹内は三菱石油株式会社。	91-135を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	135	連絡先 竹内俊一	竹内俊一				その他	91-134郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-134に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	136	松本宛 叙勲のお祝い	赤尾好夫	1969	11		書簡	赤尾は旺文社社長。	91-137を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	137	連絡先 赤尾好夫	赤尾好夫				その他	91-136郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-136に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	138	松本宛 叙勲のお祝い	氷室、人見	1969	11	5	書簡	氷室と人見は柏影会。松本と宮沢のお祝い会の案内あり。4頁。	ホチキス留。91-139を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	139	連絡先 山本頼雄	山本頼雄				その他	山本は柏影会。91-138郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-138に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	140	松本宛 叙勲のお祝い	川島外治	1969	11	6	書簡	2頁。	ホチキス留。91-141を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	141	連絡先 川島外治	川島外治				その他	91-140郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-140に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	142	松本宛 叙勲のお祝い	西島五一	1969	11	5	書簡		91-143を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	143	連絡先 西島五一	西島五一				その他	3頁。91-142郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	ホチキス留。91-142に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	144	松本宛 叙勲のお祝い	公江喜市郎	1969	11	4	書簡	公江は武庫川学院長。	91-145を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	145	連絡先 公江喜市郎	公江喜市郎				その他	91-144郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-144に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	146	松本宛 叙勲のお祝い	白坂正男	1969	11	4	書簡	年は内容参照。2頁。	ホチキス留。91-147を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	147	連絡先 白坂正男	白坂正男				その他	91-146郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-146に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	148	松本宛 叙勲のお祝い	小池厚之助	1969	11		書簡	2頁。	ホチキス留。91-149を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	149	連絡先 小池厚之助	小池厚之助				その他	91-148郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-148に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	150	松本宛 叙勲のお祝い	高見達夫	1969	11	3	書簡	作成者、日付は91-151参照。年は内容参照。	91-151を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	151	連絡先 高見達夫	高見達夫				その他	91-150郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-150に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	152	松本宛 叙勲のお祝い	川崎音三	1969	11	3	書簡		91-153を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	153	連絡先 川崎音三	川崎音三				その他	作成者は91-152参照。91-152郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-152に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	154	松本宛 叙勲のお祝い	岡田完二郎	1969	11	5	書簡	岡田は富士通株式会社社長。	91-155を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	155	連絡先 岡田寛二郎	岡田完二郎				その他	91-154郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-154に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	156	松本宛 叙勲のお祝い	玉置徳太郎	1969	11	5	書簡		91-157を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	157	連絡先 玉置徳太郎	玉置徳太郎				その他	91-156郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-156に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	158	松本宛 叙勲のお祝い	大島堅造	1969	11	3	書簡	年は内容参照。	91-159を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	159	連絡先 大島堅造	大島堅造				その他	91-158郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-158に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	160	松本宛 叙勲のお祝い	萩原徹	1969	11	3	書簡	年は内容参照。	91-161を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	161	連絡先 萩原徹	萩原徹				その他	91-160郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-160に貼付。91-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
91	162	松本宛 叙勲のお祝い	松坂佐一	1969	11		書簡	2枚。	ホチキス留。91-163を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	163	連絡先 松坂佐一	松坂佐一				その他	91-162郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-162に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	164	松本宛 叙勲のお祝い	別所甫、別所京子	1969	11	3	書簡		91-165を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	165	連絡先 別所甫	別所甫				その他	91-164郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-164に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	166	松本宛 叙勲のお祝い	澤村嘉一	1969	11	4	書簡	澤村は凸版印刷株式会社。	91-167を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	167	連絡先 澤村嘉一	澤村嘉一				その他	91-166郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-166に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	168	松本宛 叙勲のお祝い	高宮晋	1969	11	6	書簡	年は内容参照。	91-169を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	169	連絡先 高宮晋	高宮晋				その他	表題、作成者は91-168参照。91-168郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-168に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	170	松本宛 叙勲のお祝い	喜多村利雄	1969	11	3	書簡	年は内容参照。喜多村は元京都外国語大学学長代理。2枚。	ホチキス留。91-171を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	171	連絡先 喜多村利雄	喜多村利雄				その他	91-170郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-170に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	172	松本宛 叙勲のお祝い	笹川良一	1969	11		書簡		91-173を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	173	連絡先 笹川良一	笹川良一	1969	11		その他	91-172郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-172に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	174	松本宛 叙勲のお祝い	田邊定義	1969	11		書簡	田邊は東京市政調査官。	91-173を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	175	連絡先 田邊定義	田邊定義				その他	91-172郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-172に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	176	松本宛 叙勲のお祝い	澤田廉三	1969	10	23	書簡		91-177を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	177	連絡先 澤田廉三	澤田廉三				その他	91-176郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-176に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	178	松本宛 叙勲のお祝い	岡田晃雄	1969	11	3	書簡		91-1の右側に綴込み。
91	179	松本宛 叙勲のお祝い	池松時彦	1969	11	3	書簡	年は内容参照。池松は故吉田電通社長の元秘書役。	91-180を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	180	連絡先 池松時彦	池松時彦				その他	91-179郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-179に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	181	松本宛 叙勲のお祝い	堀越善雄	1969	11	4	書簡	年は内容参照。	91-182を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	182	連絡先 堀越善雄	堀越善雄				その他	91-181郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-181に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	183	松本宛 叙勲のお祝い	黒川威	1969	11	3	書簡	年は内容参照。	91-184を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	184	連絡先 黒川威	黒川威				その他	91-183郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-183に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	185	松本宛 叙勲のお祝い	秦巖夫	1969	10	26	書簡		91-186を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	186	連絡先 秦巖夫	秦巖夫				その他	91-186郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-186に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	187	松本宛 叙勲のお祝い	竹内俊一	1969	11	3	書簡		91-1の右側に綴込み。
91	188	松本宛 叙勲のお祝い	佐藤喜一郎	1969	11	5	書簡	佐藤は三井銀行。	91-189を添付。91-1の右側に綴込み。
91	189	連絡先 佐藤喜一郎	佐藤喜一郎				その他	91-188郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	91-188に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	190	松本宛 配送伝票	明治屋	1969	11	5	書簡	笹生俊男より松本へお祝いの贈り物。	91-1の右側に綴込み。
91	191	松本宛 勲一等授与に関して	佐藤栄作	1969	10	22	書簡	複写。	91-192、193を添付。ホチキス留。91-1の右側に綴込み。
91	192	昭和四十四年秋の叙勲勲章親授式日程	総理府賞勳局総務課庶務係	1969	10	22	書類	作成者は91-193参照。	複写。91-191に添付。ホチキス留。91-1の右側に綴込み。
91	193	勲章親授式についての心得	総理府賞勳局総務課庶務係	1969	10	22	書類	作成者は内容中参照。複写。	91-191に添付。ホチキス留。91-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
91	194	日本経済新聞	日本経済新聞社	1969	11	3	新聞	秋の叙勲者発表記事。松本の名前あり。切抜。	91-195に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	195	台紙 日本経済新聞		1969	11	3	書類	91-194に関する書込みあり。	91-194を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	196	読売新聞	読売新聞社	1969	11	3	新聞	秋の叙勲者発表記事。松本の名前あり。切抜。	91-197に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	197	台紙 読売新聞		1969	11	3	書類	91-196に関する書込みあり。	91-196を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	198	産経新聞	産経新聞社	1969	11	3	新聞	秋の叙勲者発表記事。松本の名前あり。切抜。	91-199に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	199	台紙 産経新聞		1969	11	3	書類	91-198に関する書込みあり。	91-198を貼付。91-1の右側に綴込み。
91	200	The Japan Times	ジャパントイムズ社	1969	11	3	新聞	秋の叙勲者発表記事。松本の名前あり。切抜。	91-201に貼付。91-1の右側に綴込み。
91	201	台紙 The Japan Times		1969	11	3	書類	91-200に関する書込みあり。	91-200を貼付。91-1の右側に綴込み。下に綴じ込んでいた整理資料なし台紙を同封。
92 文化功労者 顕彰 (Nov.4 1976)									
92	1	ファイル 文化功労者 顕彰 (Nov.4 1976)					書類	92-2～267保管用ファイル。	
92	2	名簿	松本重治				書類	3頁。人数の欄あり。出席者名簿か。	ホチキス留。92-1に挟み込み。
92	3	文化功労者年金証書紛失届用紙		1977			書類	海部俊樹文部大臣宛。記入なし。	92-1に挟み込み。
92	4	松本宛 文化功労者年金額の変更に関して	別府哲	1977	5	10	書簡	別府は文部省大臣官房人事課長。	92-1の右側に綴込み。
92	5	インデックス 12.9.(木) 感謝の会					書類	92-6～11整理用インデックス。	92-1の右側に綴込み。
92	6	連絡先メモ 茅誠司 植村甲午郎					その他	92-7によると、ふたりは感謝の会でのお祝いの言葉と乾杯を担当。	92-7に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	7	感謝の会 開会の挨拶					書類	表題は内容参照。同様のもの2部。うち1部に訂正あり。	92-6を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	8	納品書	天賞堂	1976	12	8	書類	国際文化会館宛。置時計110個分。台紙に貼付。	92-1の右側に綴込み。
92	9	国際文化会館職員宛 贈呈状	松本重治	1976	12		書簡	文化功労者顕彰に際して、記念品を贈呈。	92-1の右側に綴込み。
92	10	台紙 卓上デジタルクロック					書類	92-9に関する書込みあり。	92-9を貼付。92-1の右側に綴込み。
92	11	祝電・お祝い金					書類	祝電、お祝い金を贈ってくれた人の名前あり。	92-1の右側に綴込み。
92	12	インデックス 12.9.(木) 招待状 mailing list					書類	92-13～24整理用インデックス。	92-1の右側に綴込み。
92	13	お祝いの品送り主リスト	松本重治				書類	2枚。東洋文庫の書類の裏を利用。出欠確認印あり。	92-1の右側に綴込み。
92	14	招待者リスト	松本重治				書類	2頁。1行目は河合三良。出欠確認印あり。	92-1の右側に綴込み。
92	15	招待者リスト 国際文化会館拡張特別委員会					書類	委員会名簿を招待者リストとして利用。出欠確認印あり。	92-1の右側に綴込み。
92	16	招待者リスト 企業					書類	1行目は野村證券。企業の会長、社長など。3頁。	ゼムクリップ留。92-1の右側に綴込み。
92	17	招待者リスト 基金・財団・企業					書類	1行目は国際交流基金。	92-1の右側に綴込み。
92	18	招待者リスト 会館改築寄付関係者					書類		92-1の右側に綴込み。
92	19	招待者リスト 国際文化会館評議員					書類	理事会・評議員会出欠表を利用。	92-1の右側に綴込み。
92	20	招待者リスト					書類	1行目は加藤祐三。	92-1の右側に綴込み。
92	21	招待者リスト Foreigner					書類		92-1の右側に綴込み。
92	22	招待者リスト					書類	1行目は阿部謙次郎。9頁。	ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	23	文化功労者 祝電リスト					書類	アルファベット順。4頁。	ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	24	感謝の会 招待状	松本重治	1976	11	20	書簡	台紙に貼付。	92-1の右側に綴込み。
92	25	インデックス 新聞切り抜き					書類	92-26～54整理用インデックス。	92-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
92	26	松本夫妻宛 送付状	山本頼雄	1977	1	19	書簡	年は内容参照。	92-27、28を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	27	一高同窓会会報 39号	一高同窓会	1977	1	1	雑誌	年は内容参照。山本「松本重治君の文化功労者の栄誉を慶祝しその喜びを偲にする集い」複写。	92-26に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	28	一高同窓会会報 30号	一高同窓会	1976	4	15	雑誌	山本「国際文化会館の改増築を祝し更らに新たなる発展を祈る集い」複写。	92-26に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	29	電通報	電通	1976	11	8	新聞	松本の文化功労者顕彰式記事切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	30	女子大通信 No.335	日本女子大学通信教育・生涯学習事務部	1976	12	1	雑誌	松本の文化功労者顕彰記事切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	31	官報資料版 14953号付録	国立印刷局	1976	11	10	雑誌	文化功労者紹介記事。複写。	92-1の右側に綴込み。
92	32	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1976	10	26	新聞	文化勲章・文化功労者発表記事。切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	33	The Japan Times	ジャパンタイムズ社	1976	10	27	新聞	文化勲章・文化功労者発表記事。切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	34	静岡新聞 夕刊	静岡新聞社	1976	10	26	新聞	表題、日付は92-35参照。文化勲章・文化功労者発表記事。複写。	92-35に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	35	台紙 静岡新聞		1976	10	26	書類	92-34に関する書込みあり。	92-34を貼付。92-1の右側に綴込み。
92	36	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1976	10	26	新聞	文化勲章・文化功労者紹介記事。切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	37	朝日新聞	朝日新聞社	1976	10	26	新聞	文化勲章・文化功労者紹介記事。切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	38	東京新聞 夕刊	東京新聞社	1976	10	26	新聞	文化勲章・文化功労者紹介記事。切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	39	日本経済新聞 夕刊	日本経済新聞社	1976	10	26	新聞	文化勲章・文化功労者紹介記事。切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	40	サンケイ新聞 夕刊	産経新聞社	1976	10	26	新聞	文化勲章・文化功労者紹介記事。切抜。	92-41に添付。ゼムクリップ留。92-1の右側に綴込み。
92	41	サンケイ新聞 夕刊	産経新聞社	1976	10	26	新聞	文化勲章・文化功労者紹介記事。2面の複写。	92-40を添付。ゼムクリップ留。92-1の右側に綴込み。
92	42	山形新聞 夕刊	山形新聞社	1976	10	26	新聞	表題、日付は92-43参照。文化勲章・文化功労者発表記事。複写。	92-43に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	43	台紙 山形新聞					書類	92-42に関する書込みあり。	92-43を貼付。92-1の右側に綴込み。
92	44	読売新聞 夕刊	読売新聞社	1976	10	26	新聞	文化勲章・文化功労者発表記事。切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	45	読売新聞 夕刊	読売新聞社	1976	10	26	新聞	文化勲章・文化功労者紹介記事。切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	46	朝日新聞 夕刊	朝日新聞社	1976	10	26	新聞	文化勲章・文化功労者発表記事。切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	47	東京新聞 夕刊	東京新聞社	1976	10	26	新聞	文化勲章・文化功労者発表記事。切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	48	朝日新聞	朝日新聞社	1976	10	27	新聞	文化勲章・文化功労者に触れた天声人語欄。切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	49	東京タイムズ	東京タイムズ社	1976	10	27	新聞	表題、日付けは92-50参照。文化勲章・文化功労者紹介記事。複写。	92-50に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	50	台紙 東京タイムズ		1976	10	27	書類	92-49に関する書込みあり。	92-49を貼付。92-1の右側に綴込み。
92	51	河北新報 夕刊	河北新報社	1976	10	26	新聞	表題、日付けは92-52参照。文化勲章・文化功労者発表記事。複写。	92-52に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	52	台紙 河北新報		1976	10	26	書類	92-51に関する書込みあり。	92-51を貼付。92-1の右側に綴込み。
92	53	The Daily Yomiuri	読売新聞社	1976	10	27	新聞	文化勲章・文化功労者発表記事。切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	54	Mainichi Daily News	毎日新聞社	1976	10	27	新聞	文化勲章・文化功労者発表記事。切抜。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
92	55	インデックス 顕彰式、茶会					書類	92-56～65整理用インデックス。	92-1の右側に綴込み。
92	56	宮中茶会案内	宮内庁式部職	1976	11	12	書類		92-1の右側に綴込み。
92	57	メモ 顕彰状					その他	1976年11月4日付け永井道雄文部大臣より松本への顕彰状を書き写したものの。	92-58を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	58	英文メモ 顕彰状					その他	92-57の内容を英訳したものの。	92-57に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	59	The Daily Yomiuri	読売新聞社	1976	10	27	新聞	文化勲章・文化功労者発表記事。複写。	92-1の右側に綴込み。
92	60	経歴書 松本重治 訂正入り	松本重治				書類	文化功労者紹介用の経歴書の内容。訂正入り。	92-1の右側に綴込み。
92	61	経歴書 松本重治	松本重治				書類	文化功労者紹介用の経歴書の内容。	92-1の右側に綴込み。
92	62	茶会案内状	宇佐美毅				書簡	宇佐美は宮内庁長官。	92-65の封筒に入れ、台紙に添付。92-1の右側に綴込み。
92	63	茶会座席表	宮内庁式部職				書類	作成者は推測。	92-65の封筒に入れ、台紙に添付。92-1の右側に綴込み。
92	64	座席カード	宮内庁式部職				その他	作成者は推測。松本文化功労者と書かれたカード。茶会の座席用か。	92-65の封筒に入れ、台紙に添付。92-1の右側に綴込み。
92	65	封筒	宮内庁式部職				書類	作成者は推測。	92-62～64を入れて台紙に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	66	インデックス お祝い状					書類	92-67～267整理用インデックス。	92-1の右側に綴込み。
92	67	配送伝票	和光	1976	11	2	書類	大来佐武郎より松本への贈り物。	92-1の右側に綴込み。
92	68	配送伝票	第一園芸				書類	財団法人放送文化基金より松本への贈り物。	92-1の右側に綴込み。
92	69	熨斗	全日本空輸株式会社				その他	松本への紅白ワインについていたもの。	92-1の右側に綴込み。
92	70	名刺 室賀定信	室賀定信				その他	室賀は東洋火災海上保険株式会社常務取締役。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	71	名刺 重信恵	重信恵				その他	重信は朝日新聞東京本社秘書課長。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	72	名刺 川島外治	川島外治				その他	川島は上智大学参与。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	73	名刺 下山英也	下山英也				その他	下山はマーメイド・ラインズ代表取締役社長。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	74	名刺 森村武雄	森村武雄				その他	森村は森村協同設計事務所代表取締役。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	75	名刺 柳瀬睦男	柳瀬睦男				その他	柳瀬は上智学院理事長。御祝詞との書込みあり。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	76	名刺 植村甲午郎	植村甲午郎				その他	御祝との書込みあり。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	77	名刺 小泉宏平	小泉宏平				その他	小泉は国際懇話会専務理事事務局長。御祝詞との書込みあり。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	78	名刺 酒井宇吉	酒井宇吉	1976	10	29	その他	酒井は一誠堂書店。日付は書込み参照。おいわい、との書込みあり。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	79	名刺 日暮勝英	日暮勝英		10	30	その他	日暮は郵政大学校講師、職業倫理専門委員会主席委員。日付と松本へのお祝いの言葉書込みあり。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	80	名刺 別府節彌	別府節彌		10	28	その他	日付と松本へのお祝いの言葉書込みあり。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	81	名刺 若林一次	若林一次				その他	若林は財団法人国民政治協会組織部組織課長。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	82	名刺 中居直二	中居直二	1976	11	8	その他	日付と贈り物に関する書込みあり。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	83	名刺 後藤正名	後藤正名	1976	11	4	その他	後藤は株式会社天童木工営業本部取締役本部長。日付は書込み参照。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
92	84	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	小野岩雄				書簡	カード。	92-1の右側に綴込み。
92	85	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	島田巽、順子				書簡	カード。	92-86を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	86	連絡先 島田巽	島田巽				その他	92-85郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-85に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	87	松本夫妻宛 文化功労者顕彰のお祝い	■津子				書簡	カード。	92-1の右側に綴込み。
92	88	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	江上フジ	1976	11	4	書簡	作成者は92-89参照。年は内容参照。	92-89を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	89	連絡先 江上フジ	江上フジ				その他	92-88郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-88に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	90	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	大塚久雄	1976	10	27	書簡	年は内容参照。	92-91を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	91	連絡先 大塚久雄	大塚久雄				その他	92-90郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-90に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	92	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	摺沢ミネ	1976	11		書簡	ブーシヤラ未亡人、との書込みあり。カード。	92-93を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	93	連絡先 摺沢ミネ	摺沢ミネ				その他	92-92郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-92に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	94	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	原喜美	1976	11	8	書簡	原はICU。	92-1の右側に綴込み。
92	95	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	石川敬介	1976	10		書簡		92-96を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	96	連絡先 石川敬介	石川敬介				その他	92-95郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-95に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	97	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	蒲地典子	1976	11	1	書簡		92-98を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	98	連絡先 蒲地典子	蒲地典子				その他	表題、作成者は推定。92-97郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-97に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	99	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	杉浦尚子	1976	10		書簡	杉浦は旧姓正来。もと国際文化会館職員。	92-100を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	100	連絡先 杉浦尚子	杉浦尚子				その他	92-99郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-99に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	101	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	中村悦子	1976	10	27	書簡		92-102を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	102	連絡先 中村悦子	中村悦子				その他	92-101郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-101に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	103	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	前川国男、美代子				書簡	カード。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	104	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	小笠原光雄				書簡	カード。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	105	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	板垣與一				書簡	カード。	台紙に貼付。92-106を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	106	連絡先 板垣與一	板垣與一				その他	92-105郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-105に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	107	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	石原周夫				書簡		92-108を添付。ホチキス留。台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
92	108	連絡先 石原周夫	石原周夫				その他	92-107郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-107に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	109	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	平田敬一郎				書簡		92-110を添付。ホチキス留。台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	110	連絡先 平田敬一郎	平田敬一郎				その他	92-109郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-109に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	111	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	河合三良	1976	10	26	書簡	年は内容参照。河合は国際開発センター。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	112	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	十河信二	1976	11	5	書簡		92-113を添付。ホチキス留。台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	113	連絡先 十河信二	十河信二、鎌田				その他	鎌田は十河の秘書。	92-112に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	114	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	宮崎章	1976	10	28	書簡	カード。	台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	115	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	野田信夫				書簡	カード。	92-116を添付。ホチキス留。台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	116	連絡先 野田信夫	野田信夫				その他	92-115郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-115に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	117	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	坂田二郎				書簡	カード。	92-118を添付。ホチキス留。台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	118	連絡先 坂田二郎	坂田二郎				その他	92-117郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-117に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	119	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	桜井紀子				書簡	カード。92-120を添付。	ホチキス留。台紙に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	120	連絡先 桜井紀子	桜井紀子				その他	92-119郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-119に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	121	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	山田璋	1976	10	27	書簡	贈り物に添付の送付状と推測。お祝いほか松本へのメッセージあり。	台紙に貼付。92-2の右側に綴込み。
92	122	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	卯郎	1976	10	28	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	123	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	H. KONNO	1976	11		書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	124	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	坂野正高	1976	10	27	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	125	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	吉岡義二	1976	12	18	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	126	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	佳知晃子	1976	11	8	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	127	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	田口	1976	11	1	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	128	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	不破絳子	1976	11	1	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	129	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	不破綾子	1976	11	2	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	130	臼井通明宛 松本の文化功労者顕彰のお祝い	玉置徳太郎	1976	10	29	書簡	臼井は国際文化会館企画部秘書。葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	131	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	高山忠雄	1976	11		書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	132	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	太田宇之助	1976	10	29	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	133	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	藤田たき	1976	10	27	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	134	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	梅棹忠夫	1976	10	27	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	135	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	齋木千九郎	1976	11	9	書簡	葉書。	92-237を添付。ホチキス留。台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
92	136	連絡先 齋木千九郎	齋木千九郎	1976			その他	92-135郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。住所はブダペスト日本大使館。	92-135に添付。ホチキス留。92-3の右側に綴込み。
92	137	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	小松沢正俊	1976	10	31	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	138	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	伴琢磨	1976	10	26	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	139	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	松為誠	1976	11	3	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	140	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	荘原達	1976	10	26	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	141	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	川西実三	1976	10	27	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	142	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	高野進	1976	10	28	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	143	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	阿部邦	1976	10	28	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	144	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	高山道利	1976	10	27	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	145	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	今井武夫	1976	10	27	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	146	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	山田秀三	1976	10	27	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	147	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	岡田酉次	1976	10	27	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	148	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	對馬好武	1976	10	26	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	149	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	川勝昭平	1976	11	4	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	150	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	高山秀	1976	10	26	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	151	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	宇都宮直賢	1976	10	31	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	152	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	沖中重雄	1976	11	3	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	153	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	ドナルド・キーン	1976	10	27	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	154	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	蘆野弘、蘆野みち子	1976	10	26	書簡	葉書。	台紙に貼付。92-3の右側に綴込み。
92	155	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	本間長世	1976	10	27	書簡	年は内容参照。	92-156を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	156	連絡先 本間長世	本間長世				その他	92-155郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-155に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	157	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	中上川富子	1976	10	26	書簡	年は内容参照。	92-158を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	158	連絡先 中上川富子	中上川富子				その他	92-157郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-157に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	159	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	岡野澄	1976	10	27	書簡		92-160を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	160	連絡先 岡野澄	岡野澄				その他	92-159郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-159に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	161	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	北裏喜一郎	1976	10	28	書簡	年は内容参照。92-162によると北裏は野村證券株式会社。	92-162を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	162	連絡先 北裏喜一郎	北裏喜一郎				その他	92-161郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-161に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	163	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	松田軍平、平田重雄	1976	10		書簡	松田と平田は松田平田坂本設計事務所。	92-164を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	164	連絡先 松田平田坂本設計事務所	松田平田坂本設計事務所				その他	92-163郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-163に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
92	165	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	玉置徳太郎	1976	10	27	書簡		92-166を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	166	連絡先 玉置徳太郎	玉置徳太郎				その他	92-165郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-165に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	167	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	宮地健次郎	1976	10	27	書簡		92-166を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	168	連絡先 宮地健次郎	宮地健次郎				その他	92-167郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-165に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	169	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	大山勝道	1976	10	30	書簡	年は内容参照。大山は天性寺住職。	92-170を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	170	連絡先 大山勝道	大山勝道				その他	92-169郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-169に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	171	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	小寺花野	1976	10	28	書簡	年は内容参照。	92-172を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	172	連絡先 小寺花野	小寺花野				その他	92-171郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-171に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	173	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	大竹啓介	1976	10	27	書簡		92-174を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	174	連絡先 大竹啓介	大竹啓介				その他	92-173郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-173に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	175	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	西嶋重忠	1976	11	6	書簡		92-176を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	176	連絡先 西嶋重忠	西嶋重忠				その他	住所は滞在先であるインドネシアのPRESIDENT HOTEL。92-175郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-175に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	177	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	藤枝晃	1976	11	13	書簡	年は内容参照。	92-178を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	178	連絡先 藤枝晃	藤枝晃				その他	92-177郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-177に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	179	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	金田貞	1976	11	12	書簡	日付は92-180参照。年は内容参照。	92-180を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	180	連絡先 金田貞	金田貞	1976	11	12	その他	年は内容参照。92-179郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-179に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	181	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	三木武夫	1976	11		書簡		92-182を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	182	連絡先 三木武夫	三木武夫				その他	92-181郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-181に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	183	松本夫妻宛 文化功労者顕彰のお祝い	大来佐武郎、寿子	1976	11	10	書簡	年は内容参照。	92-184を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	184	連絡先 大来佐武郎・寿子	大来佐武郎、寿子				その他	92-183郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-183に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	185	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	小森澄憲、照子	1976	11	3	書簡	年は内容参照。	92-186を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	186	連絡先 小森澄憲・小森照子	小森澄憲、照子				その他	92-185郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-185に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
92	187	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	馬屋原成男	1976	11	2	書簡	作成者は92-188参照。	92-188を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	188	連絡先 馬屋原成男	馬屋原成男				その他	92-187郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-187に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	189	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	湯浅恭三、やな	1976	11	3	書簡	年は内容参照。	92-190を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	190	連絡先	湯浅恭三				その他	92-189郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-189に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	191	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	松山幸雄	1976	10	30	書簡	日付は消印。	92-1の右側に綴込み。
92	192	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	堀義貴	1976	11	1	書簡	年は内容参照。	92-193を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	193	連絡先 堀義貴	堀義貴				その他	92-192郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-192に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	194	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	福光庸一	1976	11	3	書簡	福光は元国際文化会館アルバイト。	92-195を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	195	連絡先 福光庸一	福光庸一				その他	92-194郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-194に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	196	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	臼田斌	1976	11	5	書簡		92-197を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	197	連絡先 臼田斌	臼田斌				その他	92-196郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-196に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	198	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	海老原政子	1976	10	26	書簡	旧姓吉野。	92-199を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	199	連絡先 海老原政子	海老原政子				その他	92-198郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-198に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	200	松本宛 報告	鴨田美一				書簡	深澤愛子の近況について。	92-201を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	201	連絡先 鴨田美一	鴨田美一				その他	92-200郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-200に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	202	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	鴨田美一	1976	10	28	書簡		92-203を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	203	連絡先 鴨田美一	鴨田美一				その他	92-202郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-202に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	204	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	渡辺庸一郎	1976	10	27	書簡	年は内容参照。	92-205を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	205	連絡先 渡辺庸一郎	渡辺庸一郎				その他	92-204郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-204に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	206	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	青山道夫	1976	10	27	書簡	年は内容参照。	92-207を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	207	連絡先 青山道夫	青山道夫				その他	92-206郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-206に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	208	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	鈴木修次	1976	10	27	書簡		92-209を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	209	連絡先 鈴木修次	鈴木修次				その他	住所は日本ダム協会。92-208郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-208に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
92	210	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	岡田晃雄	1976	10	27	書簡		92-211を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	211	連絡先 岡田晃雄	岡田晃雄				その他	92-210郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-210に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	212	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	井上孝治郎	1976	10	26	書簡	年は内容参照。	92-213を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	213	連絡先 井上孝治郎	井上孝治郎				その他	92-212郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-212に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	214	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	瀬良庄太郎	1976	10	26	書簡	年は内容参照。	92-215を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	215	連絡先 瀬良庄太郎	瀬良庄太郎				その他	92-214郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-214に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	216	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	坂口麓	1976			書簡	坂口は東洋埠頭株式会社取締役社長。	92-217を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	217	連絡先 東洋埠頭株式会社	東洋埠頭株式会社				その他	92-216郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-216に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	218	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	矢島八洲夫	1976	10	27	書簡	年は内容参照。	92-219を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	219	連絡先 矢島八洲男	矢島八洲夫				その他	92-218郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-218に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	220	松本夫妻宛 文化功労者顕彰のお祝い	小泉秀代	1976	10	27	書簡	年は内容参照。	92-221を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	221	連絡先 小泉秀代	小泉秀代				その他	92-220郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-220に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	222	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	杉原澄	1976	10	27	書簡	作成者は一高の友人杉原雄吉夫人か。	92-223を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	223	連絡先 杉原澄	杉原澄				その他	92-222郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-222に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	224	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	高藤勇	1976	10	26	書簡		92-225を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	225	連絡先 高藤勇	高藤勇				その他	92-224郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-224に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	226	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	杉原正巳	1976	10	27	書簡	年は内容参照。	92-227を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	227	連絡先 杉原正巳	杉原正巳				その他	92-226郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-226に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	228	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	辻直次郎	1976	10	27	書簡	年は内容参照。	92-229を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	229	連絡先 辻直次郎	辻直次郎				その他	92-228郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-228に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	230	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	有賀喜左衛門	1976	10	26	書簡		92-231を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	231	連絡先 有賀喜左衛門	有賀喜左衛門				その他	92-230郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-230に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	232	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	中島文雄	1976	10	26	書簡		92-233を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
92	233	連絡先 中島文雄	中島文雄				その他	92-232郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-232に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	234	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	辻節	1976	10	27	書簡	旧姓宝来。高等学部四回生。	92-235を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	235	連絡先 辻節	辻節				その他	92-234郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-234に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	236	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	酒井杏之助	1976	10	27	書簡	酒井は財団法人英語教育協議会。	92-1の右側に綴込み。
92	237	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	増田敦子	1976	10	26	書簡		92-238を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	238	連絡先 増田敦子	増田敦子				その他	92-237郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-237に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	239	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	長谷川進一	1976	10	26	書簡	年は内容参照。	92-240を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	240	連絡先 長谷川進一	長谷川進一				その他	92-239郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-239に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	241	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	深井文蔵	1976	10	27	書簡		92-242を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	242	連絡先 深井文蔵	深井文蔵				その他	92-241郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-241に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	243	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	萩原徹	1976	11	6	書簡	年は内容参照。	92-244を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	244	連絡先	萩原徹				その他	92-243郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-243に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	245	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	平松幹夫	1976	10	26	書簡	日豪学術文化センター用紙。	92-1の右側に綴込み。
92	246	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	原明夫	1976	11		書簡	年は内容参照。	92-247を貼付。92-1の右側に綴込み。
92	247	連絡先 原明夫	原明夫				その他	92-246郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-246に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	248	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	狩野近雄	1976	10	27	書簡	年は内容参照。92-249によると狩野は毎日新聞東京本社、スポーツニッポン新聞社。	92-249を貼付。92-1の右側に綴込み。
92	249	連絡先 狩野近雄	狩野近雄				その他	92-248郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-248に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	250	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	大谷敏治	1976	11		書簡	大谷はメンバー。	92-251を貼付。92-1の右側に綴込み。
92	251	連絡先 大谷敏治	大谷敏治				その他	92-250郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-250に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	252	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	香西大見	1976	10	29	書簡	香西は北野天満宮宮司。	92-253を貼付。92-1の右側に綴込み。
92	253	連絡先 香西大見	香西大見				その他	92-252郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-252に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	254	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	戸田宗吉	1976	10	27	書簡	年は内容参照。	92-255を貼付。92-1の右側に綴込み。
92	255	連絡先 戸田宗吉	戸田宗吉				その他	92-254郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-254に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	256	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	住谷磐根	1976	10	27	書簡		92-257を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。
92	257	連絡先 住谷磐根	住谷磐根				その他	92-256郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	92-256に貼付。92-1の右側に綴込み。
92	258	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	Bobdzjan Gafurov	1976	11	19	書簡	露文のアルファベット表記。書込みによると、ガフーフはソ連科学アカデミー東洋学研究所所長。	92-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況	
92	259	Donald H. McLean, Jr. 宛 英文 礼状	松本重治	1976	11	26	書簡	92-260への返信。	92-260に添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。	
92	260	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	Donald H. McLean, Jr.	1976	11	20	書簡		92-259を添付。ホチキス留。92-1の右側に綴込み。	
92	261	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	■	1976	10	27	書簡	英文。作成者は判読不可。	92-1の右側に綴込み。	
92	262	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	Charles B. Fahs	1976	11	6	書簡	英文。	92-1の右側に綴込み。	
92	263	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	Shiro Amioka	1976	11	12	書簡	英文。網岡四郎か。ハワイ大学用紙。	92-1の右側に綴込み。	
92	264	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	Ecclee	1976	11	10	書簡	英文。World Crafts Council用紙。	92-1の右側に綴込み。	
92	265	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	R. A. H. Duke	1976	11	8	書簡	英文。British Council用紙。	92-1の右側に綴込み。	
92	266	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	Peter M. Grilli	1976	10	28	書簡	英文。日本協会用紙。	92-1の右側に綴込み。	
92	267	松本宛 文化功労者顕彰のお祝い	Avdath W. Buuths	1976	10	27	書簡	英文。	92-1の右側に綴込み。	
93 中国に日本語教材を送る会&中国教育国際交流協会										
93	1	ファイル 中国に日本語教材を送る会&中国教育国際交流協会					書類	93-2~111保管用ファイル。		
93	2	連絡先 中国に日本語教材を送る会	中国に日本語教材を送る会				その他	横尾正信の名前あり。	93-1に貼付。	
93	3	写真					その他	男性2人女性1人。	ビニール袋に入れて93-1に挟み込み。	
93	4	写真					その他	男性3人女性1人。	ビニール袋に入れて93-1に挟み込み。	
93	5	写真					その他	松本が箱を持っている。	ビニール袋に入れて93-1に挟み込み。	
93	6	写真					その他	松本ほか4名。	ビニール袋に入れて93-1に挟み込み。	
93	7	写真					その他	松本ほか6名。	ビニール袋に入れて93-1に挟み込み。	
93	8	ネガ					その他	93-3~7を含む写真のネガの複写。	ビニール袋に入れて93-1に挟み込み。	
93	9	中国1000カ所へ日本文庫を贈る運動募金のお願いパンフレット	IYY'85「日本文庫」実行委員会	1985			書類	年は内容参照。松本の写真入りコメント掲載。	93-1に挟み込み。	
93	10	友情の翼 23号('84春・夏号)	中国に日本語教材を送る会	1984	8	1	書類	通巻23号。会報誌。発行人・横尾正信、編集人・若山樹一郎。	93-1に挟み込み。	
93	11	『友情の翼』の巻頭言のために	松本重治				書類	代筆清書の複写。	93-1に挟み込み。	
93	12	メモ 『友情の翼』原稿依頼内容	中国に日本語教材を送る会、若山		1	10	その他	作成者は依頼主。原稿の概要。	93-13に添付。ゼムクリップ留。93-1に挟み込み。	
93	13	『友情の翼』の巻頭言のために青ペン	松本重治				自筆	国際文化会館原稿用紙6枚。	ホチキス留。93-12、14を添付。ゼムクリップ留。93-1に挟み込み。	
93	14	『友情の翼』の巻頭言のために黒ペン	松本重治				自筆	表題は内容参照。国際文化会館原稿用紙3枚。	93-13に添付。ゼムクリップ留。93-1に挟み込み。	
93	15	中国教育国際交流協会パンフレット	中国教育国際交流協会				書類	中国語と英語。	93-1の左側に綴込み。	
93	16	報告とお礼	松本重治、岩佐凱実、伏見康治、田英夫			11	14	書簡	作成者は中国教育国際交流協会『中国書籍』贈呈代表団歓迎委員会代表委員。	93-1の左側に綴込み。
93	17	祝辞	李鵬	1986	10	30	書簡	作成者は中華人民共和国國務院副総理兼国家教育委员会主任。日本での中国書籍贈呈式に際して。	93-1の左側に綴込み。	
93	18	中国教育国際交流協会贈送中文図書代表团名簿	中国教育国際交流協会	1986	11	4	書類	日付は来日日。中国語。	93-1の左側に綴込み。	
93	19	贈日本中文書目(甲)					書類	中国語。詳細リスト付。	93-20、21を添付。ホチキス留。93-1の左側に綴込み。	

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
93	20	贈日本中文書目(乙)					書類	中国語。	93-19に添付。ホチキス留。93-1の左側に綴込み。
93	21	贈日本中文書目(丙)					書類	中国語。	93-19に添付。ホチキス留。93-1の左側に綴込み。
93	22	CEAIE(中国教育国際交流協会)「中国文庫」贈呈式代表団の歓迎委員会「呼びかけ人」についての御願い	横尾正信	1986	9	20	書簡	横尾は、中国に日本語教材を送る会IYY'85「日本文庫」実行委員会会長。	93-23、24を添付。ホチキス留。93-1の左側に綴込み。
93	23	中国教育国際交流協会『中国文庫』贈呈式代表団名簿			9	10	書類		93-22に添付。ホチキス留。93-1の左側に綴込み。
93	24	CEAIE中国教育国際交流協会訪日団日程(予定)					書類	1986年11月4日～11日。	93-22に添付。ホチキス留。93-1の左側に綴込み。
93	25	毎日新聞	毎日新聞社	1986	7	12	新聞	中国から日本に本が送られてきた記事複写。	93-26を添付。ホチキス留。93-1の左側に綴込み。
93	26	中国留学生友の会会報 第42号	中国留学生友の会	1986	7	25	書類	「日本国海部俊樹文部大臣と中華人民共和国何東昌国家教育委員会副主任との会談について(文部省)(1986年5月16日東京にて)」の複写。	93-25に添付。ホチキス留。93-1の左側に綴込み。
93	27	中国教育国際交流協会工作者代表団名簿	中国教育国際交流協会				書類	中国語。	93-1の左側に綴込み。
93	28	松本宛 礼状	中国教育国際交流協会活動家訪日代表団全員	1984	12	5	書簡	訪日の際のお礼。	93-1の左側に綴込み。
93	29	横尾正信宛 日本代表団の中国訪問について	趙冀	1984	4	18	書簡	趙は中国教育国際交流協会秘書長。	93-1の左側に綴込み。
93	30	横尾正信宛 中国代表団の日本訪問について	趙冀	1984	9	25	書簡	趙は中国教育国際交流協会秘書長。	93-1の左側に綴込み。
93	31	中国教育国際交流協会代表団名簿					書類		93-1の左側に綴込み。
93	32	IYY'85「日本文庫」実行委員会主な活動の記録	IYY'85「日本文庫」実行委員会	1986	11	4	書類	日付は最終日。裏面は93-33。	93-1の右側に綴込み。
93	33	「日中友好文庫」書籍目録	IYY'85「日本文庫」実行委員会				書類	93-32の裏面。	93-1の右側に綴込み。
93	34	「日中友好文庫」寄贈先リスト	IYY'85「日本文庫」実行委員会				書類		93-1の右側に綴込み。
93	35	IYY'85「日本文庫」寄贈者リスト	IYY'85「日本文庫」実行委員会				書類		93-1の右側に綴込み。
93	36	松本宛 『IYY'85「日本文庫」実行委員会』活動終了の御報告、並びに御礼のご挨拶	横尾正信		7	3	書簡	横尾はIYY'85「日本文庫」実行委員会(中国に日本語教材を送る会内)理事長。	93-1の右側に綴込み。
93	37	IYY'85「日本文庫」実行委員会「寄贈祝賀パーティ」の御案内	IYY'85「日本文庫」実行委員会		7	21	書簡	日付は開催日。	93-1の右側に綴込み。
93	38	中国教育報 275号		1986	6	7	新聞	中国で行われた「日本文庫」の贈呈式記事複写。	93-1の右側に綴込み。
93	39	「日中友好文庫」書籍目録	IYY'85「日本文庫」実行委員会				書類	作成者は推定。	93-1の右側に綴込み。
93	40	IYY'85「日本文庫」実行委員会ニュース No.4(最終号)	IYY'85「日本文庫」実行委員会	1986	6	27	書類	中国で行われた「日本文庫」の贈呈式記事など。	93-1の右側に綴込み。
93	41	松本宛 「日本文庫」贈呈式(北京)出席御願い	横尾正信、羽成芳夫	1986	3	14	書簡	横尾は、IYY'85「日本文庫」実行委員会理事長、羽成は事務局長。	93-42を添付。ホチキス留。93-1の右側に綴込み。
93	42	名刺 岡崎幸夫	岡崎幸夫				その他	岡崎は、IYY'85「日本文庫」実行委員会賛同人事業部部長。	93-41に添付。ホチキス留。93-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
93	43	「日本文庫」贈呈式代表団スケジュール	IYY'85「日本文庫」実行委員会				書類	作成者は内容参照。93-41の別紙資料。	93-1の右側に綴込み。
93	44	中国に「日本文庫」を贈る運動賛助願い	IYY'85「日本文庫」実行委員会	1986	3	6	書簡	日付は書込み参照。賛助金振込日と推定。	93-1の右側に綴込み。
93	45	中国に「日本文庫」を贈る運動募金協力願いリーフレット	IYY'85「日本文庫」実行委員会				書類		93-1の右側に綴込み。
93	46	中国1000ヵ所へ日本文庫を贈る運動募金のお願ひパンフレット(青色)	IYY'85「日本文庫」実行委員会	1985			書類	年は内容参照。松本の写真入りコメント掲載。	93-1の右側に綴込み。
93	47	馬李庄のこと	吉田友彦	1985	3	1	書類	吉田は中国の日本語学校教師。93-46の付録資料か。	93-1の右側に綴込み。
93	48	中国からのメッセージ	IYY'85「日本文庫」実行委員会				書類	「日本文庫」寄贈計画に寄せられたメッセージ。93-46の付録資料か。	93-1の右側に綴込み。
93	49	中国1000ヵ所へ日本文庫を贈る運動募金のお願ひパンフレット(緑色)	IYY'85「日本文庫」実行委員会	1985			書類	年は内容参照。松本の写真入りコメント掲載。	93-1の右側に綴込み。
93	50	日本の各界の方々からのメッセージ	IYY'85「日本文庫」実行委員会		10	10	書類	「日本文庫」寄贈計画に寄せられたメッセージ。松本のメッセージあり。	93-1の右側に綴込み。
93	51	朝日新聞	朝日新聞社	1985	7	15	新聞	「日本文庫」寄贈計画へ中国からメッセージが寄せられているという記事。複写。裏は93-52。	93-1の右側に綴込み。
93	52	朝日新聞	朝日新聞社	1985	6	12	新聞	「日本文庫」寄贈計画に関する記事。複写。裏は93-51。	93-1の右側に綴込み。
93	53	中国からのメッセージ	IYY'85「日本文庫」実行委員会				書類	「日本文庫」寄贈計画に寄せられたメッセージ。	93-1の右側に綴込み。
93	54	計画の概要	IYY'85「日本文庫」実行委員会				書類	中国の贈る本のリストなど。	93-1の右側に綴込み。
93	55	IYY'85「日本文庫」実行委員会呼びかけ人	IYY'85「日本文庫」実行委員会		7	31	書類	27人分の名前。	93-1の右側に綴込み。
93	56	IYY'85「日本文庫」実行委員会議案書	IYY'85「日本文庫」実行委員会	1985	8	2	書類	日付は結成総会の日。呼びかけ人や役員、理事、組織図などの資料。	ホチキス留。93-1の右側に綴込み。
93	57	IYY'85「日本文庫」実行委員会会則(案)	IYY'85「日本文庫」実行委員会				書類		93-1の右側に綴込み。
93	58	IYY'85「日本文庫」に期待する中国からのメッセージ	IYY'85「日本文庫」実行委員会				書類	送られてきたメッセージをまとめたもの。	93-1の右側に綴込み。
93	59	IYY'85「日本文庫」実行委員会結成パーティーについて	IYY'85「日本文庫」実行委員会				書簡	呼びかけ人21人の名前あり。	93-1の右側に綴込み。
93	60	馬李庄のこと	吉田友彦	1985	3	1	書類	吉田から、中国に日本語教材を送る会宛に届いた手紙をIYY'85「日本文庫」実行委員会が紹介。	93-1の右側に綴込み。
93	61	朝日新聞	朝日新聞社	1985	7	15	新聞	「日本文庫」寄贈計画へ中国からメッセージが寄せられているという記事。複写。	93-1の右側に綴込み。
93	62	IYY'85「日本文庫」を贈る運動の成功にむけて送る会会員各位へご協力のお願ひ	中国に日本語教材を送る会	1985	6	6	書簡		93-1の右側に綴込み。
93	63	友情の翼 24号('84春・夏号)	中国に日本語教材を送る会	1985	6	1	書類	会報誌。発行人・横尾正信。	93-1の右側に綴込み。
93	64	中国に日本語教材を送る会 第3回総会	中国に日本語教材を送る会	1985	5	10	書類	1984年度事業報告、1985年度事業計画など。	93-1の右側に綴込み。
93	65	朝日新聞	朝日新聞社	1985	6	12	新聞	「日本文庫」寄贈計画に関する記事。複写。	93-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
93	66	IYY'85中国青年に「日本文庫」を贈る運動(仮称)ご協力のお願	横尾正信	1985	5		書簡	横尾は中国に日本語教材を送る会会長。	93-67、68を添付。ホチキス留。93-1の右側に綴込み。
93	67	IYY'85中国青年に「日本文庫」を贈る運動 要綱(案)	横尾正信	1985	5		書類	表題、作成者、日付は93-66参照。93-66の別紙資料。	93-66に添付。ホチキス留。93-1の右側に綴込み。
93	68	IYY'85中国青年に「日本文庫」を贈る運動 活動計画図(案)	横尾正信	1985	5		書類	表題、作成者、日付は93-66参照。93-66の別紙資料。	93-66に添付。ホチキス留。93-1の右側に綴込み。
93	69	教育部代表団接待のお礼	横尾正信		12	6	書簡	横尾は中国に日本語教材を送る会。	93-1の右側に綴込み。
93	70	カンパ・ボトルへのご協力のお願	中国に日本語教材を送る会	1984	9	1	書簡		93-1の右側に綴込み。
93	71	カンパボトル計画への御協力のお願	中国に日本語教材を送る会				書簡		93-1の右側に綴込み。
93	72	中国に日本語教材を送る会第2回総会の報告	中国に日本語教材を送る会	1984	3	19	書簡		93-1の右側に綴込み。
93	73	中国に日本語教材を送る会 第2回総会	中国に日本語教材を送る会	1984	2	29	冊子		93-1の右側に綴込み。
93	74	中国に日本語教材を送る会 第2回総会資料	中国に日本語教材を送る会	1984	2	29	冊子		93-1の右側に綴込み。
93	75	日中親善国際列車に関して	横尾正信				書簡	横尾は中国に日本語教材を送る会会長。	93-1の右側に綴込み。
93	76	日中青年親善国際列車(パンダ号)中国人留学生、帰国者招待券 お引き受けのお願	日中青年親善国際列車実行委員会、中国に日本語教材を送る会				書簡	委員長は福永勉。	93-1の右側に綴込み。
93	77	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1984	2	6	新聞	日中友好パンダ列車記事。活動の紹介用として93-78、79とともに複写。	93-1の右側に綴込み。
93	78	朝日新聞	朝日新聞社	1984	2	8	新聞	日中親善特別列車パンダ号の記事。活動の紹介用として93-77、79とともに複写。	93-1の右側に綴込み。
93	79	中国青年報		1984	1	1	新聞	活動の紹介用として93-78、79とともに複写。	93-1の右側に綴込み。
93	80	伝言メモ	若山	1984	2	28	その他	年は93-81参照。作成者は発信者。若山は中国に日本語教材を送る会事務局長。松本への祝電依頼。	台紙に貼付。93-1の右側に綴込み。
93	81	祝電原文	松本重治	1984	2	29	自筆	93-80の祝電原文。	台紙に貼付。93-1の右側に綴込み。
93	82	中国に日本語教材を送る会会員録	中国に日本語教材を送る会				冊子	特別顧問に松本の名前あり。	93-1の右側に綴込み。
93	83	松本宛 実行委員引き受け願	長井恵美子	1983	7	26	書簡	長井は第四回日本語作文コンクール実行委員会事務局長。	93-1の右側に綴込み。
93	84	読売新聞	読売新聞社	1983	7	11	新聞	年は書込み参照。「日中交流のつどい」の記事。「中国に日本語教材を送る会」最近の活動紹介として複写されたもの。	93-1の右側に綴込み。
93	85	埼玉新聞	埼玉新聞社	1983	7	12	新聞	中国教育部代表団が秩父市の学校を訪問した記事。「中国に日本語教材を送る会」最近の活動紹介として複写されたもの。	93-1の右側に綴込み。
93	86	第1回理事会要録	中国に日本語教材を送る会	1983	2	28	書類	作成者は内容参照。	ホチキス留。93-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
93	87	日中交流のつどいパーティーに関して	横尾正信	1983	6		書簡	横尾は中国に日本語教材を送る会会長。	93-1の右側に綴込み。
93	88	中国に日本語教材を送る会理事名簿	中国に日本語教材を送る会				書類		93-1の右側に綴込み。
93	89	朝日新聞	朝日新聞社	1983	5	15	新聞	日付は書込み参照。「中国に日本語教材を送る会」送本作業記事。活動紹介用に複写されたもの。	93-1の右側に綴込み。
93	90	毎日新聞	毎日新聞社	1983	5	14	新聞	日付は書込み参照。「中国に日本語教材を送る会」送本作業記事。活動紹介用に複写されたもの。	93-1の右側に綴込み。
93	91	東京新聞	東京新聞社	1983	5	14	新聞	日付は書込み参照。「中国に日本語教材を送る会」送本作業記事。活動紹介用に複写されたもの。	93-1の右側に綴込み。
93	92	読売新聞	読売新聞社	1983	5	12	新聞	日付は書込み参照。「中国に日本語教材を送る会」送本作業記事。活動紹介用に複写されたもの。	93-1の右側に綴込み。
93	93	読売新聞	読売新聞社	1983	5	14	新聞	日付は書込み参照。「中国に日本語教材を送る会」送本作業記事。活動紹介用に複写されたもの。	93-1の右側に綴込み。
93	94	日本経済新聞	日本経済新聞社	1983	5	13	新聞	日付は書込み参照。「中国に日本語教材を送る会」送本作業記事。活動紹介用に複写されたもの。	93-1の右側に綴込み。
93	95	連絡先 中国に日本語教材を送る会	中国に日本語教材を送る会	1983			その他	活動紹介用に新聞記事とともに複写されたもの。	93-1の右側に綴込み。
93	96	会費納入願い	中国に日本語教材を送る会	1983	6	14	書簡	日付は書込み参照。	93-1の右側に綴込み。
93	97	友情の翼 20号 1983年春季号	中国に日本語教材を送る会	1983	4	15	書類		93-1の右側に綴込み。
93	98	特別顧問引き受け願い	中国に日本語教材を送る会	1983	2	18	書簡		93-1の右側に綴込み。
93	99	中国に日本語教材を送る会設立総会報告	中国に日本語教材を送る会	1983	2	19	書簡		93-1の右側に綴込み。
93	100	会費納入願い	中国に日本語教材を送る会	1983			書簡	年は内容参照。	93-101を複写。93-1の右側に綴込み。
93	101	東京タイムズ	東京タイムズ社	1983	2	11	新聞	「中国に日本語教材を送る会」設立総会記事。	93-100に複写。93-1の右側に綴込み。
93	102	中国に日本語教材を送る会理事名簿	中国に日本語教材を送る会				書類		93-1の右側に綴込み。
93	103	中国に日本語教材を送る会特別顧問要請中リスト	中国に日本語教材を送る会				書類		93-1の右側に綴込み。
93	104	中国に日本語用材を送る会呼びかけ人	中国に日本語教材を送る会				書類	表題、作成者は推定。	93-1の右側に綴込み。
93	105	第二次中国に日本語教材を送る会発起人名簿	中国に日本語教材を送る会	1983	1	18	書類	年は推定。	ホチキス留。93-1の右側に綴込み。
93	106	中国に日本語教材を送る会リーフレット	中国に日本語教材を送る会				書類		93-1の右側に綴込み。
93	107	第二次中国に日本語教材を送る会設立準備会要綱	第二次中国に日本語教材を送る会設立準備会	1982	7		書類		93-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
93	108	第二次「中国に日本語教材を送る会」の発足を心から歓迎して	松本重治	1983	1	28	書類	設立総会宛メッセージ。自筆原稿の複写。	93-1の右側に綴込み。
93	109	第二次「中国に日本語教材を送る会」設立総会の案内	第二次中国に日本語教材を送る会準備準備会	1983	1	17	書類		93-1の右側に綴込み。
93	110	松本宛 中国に日本語教材を送る会について	横尾正信				書簡	横尾は中国に日本語教材を送る会。	93-1の右側に綴込み。
93	111	第二次「中国に日本語教材を送る会」発足に向けての発起人引き受け願い	園田直、飛鳥田一雄、佐々木良作、山口敏夫、田英夫、岩佐凱実、岡崎嘉平太、茅誠司、金田一春彦、野元菊雄、平岡敏男	1982	10		書簡	作成者は呼びかけ人。	93-1の右側に綴込み。
94 日本中国文化交流協会									
94	1	ファイル 日本中国文化交流協会					書類	94-2～11保管用ファイル。会員内容に関する書込みあり。	
94	2	日本中国文化交流協会振込口座一覧	日本中国文化交流協会				書類		94-1に貼付。
94	3	日中文化交流 No.432	日本中国文化交流協会	1988	2	1	雑誌	発行人は白土吾夫。	94-1に挟み込み。
94	4	日中文化交流 No.430	日本中国文化交流協会	1987	12	10	雑誌	発行人は白土吾夫。	94-1に挟み込み。
94	5	日中文化交流 No.431	日本中国文化交流協会	1988	1	1	雑誌	発行人は白土吾夫。	94-1に挟み込み。
94	6	日中文化交流 No.398	日本中国文化交流協会	1986	3	23	雑誌	発行人は白土吾夫。	94-1に挟み込み。
94	7	松本宛 入会のお礼と送付状	日本中国文化交流協会	1988	2	29	書簡	『人民中国』の送付に関して。	94-1の右側に綴込み。
94	8	松本宛 入会のお礼	白土吾夫	1988	2	22	書簡	白土は日本中国文化交流協会専務理事。	94-1の右側に綴込み。
94	9	松本宛 入会のお祝い	井上靖	1988	2	16	書簡	井上は日本中国文化交流協会会長。	94-1の右側に綴込み。
94	10	日本中国文化交流協会会則	日本中国文化交流協会				書類		94-1の右側に綴込み。
94	11	日本中国文化交流協会役員名簿	日本中国文化交流協会				書類		94-1の右側に綴込み。
95 市川房枝記念会									
95	1	ファイル 市川房枝記念会					書類	95-2～15保管用ファイル。	
95	2	市川房枝記念会維持員申込書	市川房枝記念会				書類	記入なし。	95-1の内側に貼付。
95	3	市川房枝記念会リーフレット	市川房枝記念会				書類		95-1の左側に綴込み。
95	4	婦選会館ニュース No.56	市川房枝記念会	1987	7	1	書類		95-1に挟み込み。
95	5	松本宛 維持支援のお礼	縫田曄子	1988	6	24	書簡	縫田は市川房枝記念会理事長。	95-1の右側に綴込み。
95	6	婦選会館講座案内	市川房枝記念会	1988	9	6	書類	日付は講座の開講日。	95-1の右側に綴込み。
95	7	婦選会館ニュース No.66	市川房枝記念会	1988	5	30	書類		95-1の右側に綴込み。
95	8	昭和62年度収支決算書及び63年度収支予算書	市川房枝記念会	1988	5	25	書類	日付は決算の承諾日。	95-1の右側に綴込み。
95	9	創立25周年記念行事案内	市川房枝記念会				書類	回顧展、公開ゼミナールなど。	95-1の右側に綴込み。
95	10	維持員証	市川房枝記念会	1987	8	2	書類	日付は維持費領収日。松本の維持員証。	台紙に添付。ホチキス留。95-1の右側に綴込み。
95	11	維持員証	市川房枝記念会	1988	2	16	書類	日付は維持費領収日。松本の維持員証。	台紙に貼付。95-1の右側に綴込み。
95	12	松本宛 維持費払い込みのお礼	縫田曄子	1987	8	20	書簡	縫田は市川房枝記念会理事長。	95-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
95	13	活動報告	縫田暉子	1987	6	16	書簡	縫田は市川房枝記念会理事長。	95-1の右側に綴込み。
95	14	時の問題・講演会お知らせ	市川房枝記念会	1987	7	17	書類	日付は講演日。	95-1の右側に綴込み。
95	15	昭和62年度・婦選会館 夏期・合宿ゼミナールについて	市川房枝記念会	1987	6		書類		95-1の右側に綴込み。
96 NYインターナショナルハウス ダイヤモンド・ジュビリー記念基金									
96	1	ファイル NYインターナショナルハウス ダイヤモンド・ジュビリー記念基金					書類	96-2～21保管用ファイル。	
96	2	松本宛 英文書簡	Howard A. Cook	1988	7	27	書簡	寄付のお礼。	96-1に挟み込み。
96	3	インターナショナル・ハウス募金趣意書	インターナショナル・ハウスダイヤモンドジュビリー記念基金 東京事務局				冊子	名誉委員中に松本の名前あり。	96-1に挟み込み。
96	4	インターナショナル・ハウス活動の最新情報	インターナショナル・ハウス	1988	4	28	書類	英文。Gordon W. Evansによるメッセージなど。	96-1に挟み込み。
96	5	白仁宛 送付状	中込千尋	1988	2	8	書簡	白仁は企画部。中込は三菱金属秘書室。	96-1に挟み込み。
96	6	寄付依頼状	水上達三				書類	水上はニューヨークインターナショナルハウスダイヤモンドジュビリー記念基金委員会名誉委員長。宛先、依頼額空欄。	96-1に挟み込み。
96	7	松本宛 募金活動経過報告	永野健	1988			書簡	永野はニューヨークインターナショナルハウスダイヤモンドジュビリー記念募金運営委員長。	96-8を貼付。96-1に挟み込み。
96	8	寄付者名簿	永野健	1988	2		書類	作成者は96-7参照。96-7の別表。	96-7に貼付。96-1に挟み込み。
96	9	松本宛 封筒	ニューヨークインターナショナルハウス東京事務局	1988	2	5	書類	事務局は三菱金属秘書室内。	96-1に挟み込み。
96	10	松本宛 ニューヨーク・インターナショナルハウスダイヤモンドジュビリー記念基金委員会発会式の案内	水上達三、永野健	1987	3	20	書簡	水上は三井物産相談役。永野は三菱金属取締役社長。	96-1に挟み込み。
96	11	ニューヨーク・インターナショナルハウスダイヤモンドジュビリー記念基金委員会委員依頼先	水上達三				書類	作成者は委員長。委員の中に松本の名前あり。	96-1に挟み込み。
96	12	水上達三宛 英文書簡	Gerald R. Ford	1987	3	1	書簡		96-1に挟み込み。
96	13	長野健宛 英文書簡	Gerald R. Ford	1987	2	27	書簡		96-1に挟み込み。
96	14	松本宛 ニューヨーク・インターナショナルハウスダイヤモンドジュビリー記念基金の募金委員のお願い	水上達三、永野健	1987	3	20	書簡	水上は三井物産相談役。永野は三菱金属取締役社長。	96-1に挟み込み。
96	15	インターナショナルハウス・ニューヨークの活動内容					書類	活動内容と募金目標額。96-14の添付書類か。	96-1に挟み込み。
96	16	ニューヨーク・インターナショナルハウスダイヤモンドジュビリー記念基金委員会委員依頼先	水上達三				書類	作成者は委員長。委員の中に松本の名前あり。	96-1に挟み込み。
96	17	松本宛 封筒	三菱金属株式会社秘書室	1987	3	23	書類		96-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
96	18	松本宛 募金趣意書送付状	ニューヨーク インター ナショナル ハウスダイ ヤモンド ジュビリー 記念募金事 務局	1987	7	27	書簡		96-1に挟み込み。
96	19	インターナショナル・ハウス募金 趣意書	インターナ ショナル・ハ ウスダイヤ モンドジュビ リー記念基 金 東京事 務局				冊子	名誉委員中に松本の名前あり。	96-1に挟み込み。
96	20	寄付金領収書	鹿取泰衛	1988	12	20	書類	宛名は松本。鹿取は国際交 流基金理事長。ニューヨーク インターナショナルハウス改 修資金。	96-21を添付。ホチキス 留。96-1に挟み込み。
96	21	松本宛 寄付のお礼	ニューヨー クインター ナショナル ハウス記念 基金委員会 事務局	1988	12	26	書簡		96-20に添付。ホチキス 留。96-1に挟み込み。
97 高木八尺葬儀									
97	1	ファイル 高木先生葬儀					書類	97-2～78保管用ファイル。	
97	2	読売新聞 夕刊	読売新聞社	1984	5	8	新聞	五十嵐武士による高木八尺 の追悼記事切抜。	台紙に貼付。97-1の左側 に綴込み。
97	3	毎日新聞	毎日新聞社	1984	5	8	新聞	有賀貞による高木八尺の追 悼記事切抜。	97-4に貼付。97-1の左側 に綴込み。
97	4	台紙 1984.5.8 毎日					書類		97-3を貼付。97-1の左側 に綴込み。
97	5	東京新聞 夕刊	東京新聞社	1984	5	10	新聞	本間長世による高木八尺の 追悼記事切抜。	台紙に貼付。97-1の左側 に綴込み。
97	6	朝日新聞	朝日新聞社	1984	5	2	新聞	表題、日付は97-7への書込 み参照。高木八尺に触れた「 天声人語」欄切抜。	97-7に貼付。97-1の左側 に綴込み。
97	7	台紙 84/5/2 朝日					書類		97-6を貼付。97-1の左側 に綴込み。
97	8	読売新聞	読売新聞社	1984	4	30	新聞	高木八尺の死亡記事。複写。	97-1の左側に綴込み。
97	9	サンケイ新聞	産経新聞社	1984	4	30	新聞	高木八尺の死亡記事。複写。	97-1の左側に綴込み。
97	10	東京新聞	東京新聞社	1984	4	30	新聞	高木八尺の死亡記事。複写。	97-1の左側に綴込み。
97	11	毎日新聞	毎日新聞社	1984	4	30	新聞	高木八尺の死亡記事。中屋 健一の談話あり。複写。	97-1の左側に綴込み。
97	12	朝日新聞	朝日新聞社	1984	4	30	新聞	高木八尺の死亡記事。中屋 健一の談話あり。複写。	97-1の左側に綴込み。
97	13	The Japan Times	ジャパント タイムズ社	1984	4	30	新聞	高木八尺の死亡記事。複写。	97-1の左側に綴込み。
97	14	松本宛 封筒	木原ゆり子		9	24	書類	97-15～23保管用封筒。	97-1に挟み込み。
97	15	木原均先生を悼む会 式次第	「木原均先 生を悼む」 委員会	1986	8	9	書類	日付は会の日。喪主は木原 ゆり子。	97-14に保管。97-1に挟 み込み。
97	16	弔慰のお礼と報告	木原ゆり子	1986	9		書簡	作成者は木原均の娘。	97-14に保管。97-1に挟 み込み。
97	17	封筒	木原ゆり子				書類	97-16の入っていた封筒と推 測。	97-14に保管。97-1に挟 み込み。
97	18	記念品説明	木原ゆり子	1986	8	9	書類	作成者は木原均の娘。97-19 ～22の説明。	97-14に保管。97-1に挟 み込み。
97	19	ボタニカルアート ヤマホウシ	榎原万希子				その他	作成者は97-18参照。木原均 死去に際する記念品。	97-14に保管。97-1に挟 み込み。
97	20	ボタニカルアート スイバ	榎原万希子				その他	作成者は97-18参照。木原均 死去に際する記念品。	97-14に保管。97-1に挟 み込み。
97	21	ボタニカルアート タルホコムギ	榎原万希子				その他	作成者は97-18参照。木原均 死去に際する記念品。	97-14に保管。97-1に挟 み込み。
97	22	ボタニカルアート サンショウバラ	榎原万希子				その他	作成者は97-18参照。木原均 死去に際する記念品。	97-14に保管。97-1に挟 み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
97	23	西春彦の葬儀記事		1986	8	29	書類	新聞か雑誌の複写と推測。大久保利隆、藤井一雄、萩原延寿の弔辞を紹介。	97-14に保管。97-1に挟み込み。
97	24	高木先生を偲ぶ会のご案内 ロゴ入用紙	松本重治、岡義武、中屋健一、前田陽一、長清子、斎藤眞、オーティス・ケリー、嘉治元郎、本橋正、本間長世	1985	4		書類	一周忌に際して。作成者は発起人。紙製品会社のロゴ入り用紙。	97-1に挟み込み。
97	25	高木先生を偲ぶ会のご案内 白地	松本重治、岡義武、中屋健一、前田陽一、長清子、斎藤眞、オーティス・ケリー、嘉治元郎、本橋正、本間長世	1985	4		書類	一周忌に際して。作成者は発起人。97-24と同じ内容。8部。	97-1に挟み込み。
97	26	封筒	高木八尺先生を偲ぶ会				書類	97-24、25用の封筒と推測。発起人代表として松本の名前あり。2部。	97-1に挟み込み。
97	27	高木八尺への弔慰のお礼	高木誠、斎藤綾子、藤山静子、岩永信子、松本重治	1984	5	12	書類	高木は喪主、松本は葬儀委員長。	97-1に挟み込み。
97	28	高木八尺の葬儀の報告とお礼	高木誠、斎藤綾子、藤山静子、岩永信子	1984	6		書類		97-1に挟み込み。
97	29	高木八尺先生のこと	丸山真男	1985	4	27	書類	雑誌の複写と推定。掲載誌不明。日付は内容参照。	ホチキス留。97-1に挟み込み。
97	30	メモ 発起人の件	松本重治	1985	3	26	その他	加藤宛連絡メモ。用紙裏に印刷されている「那須先生を偲ぶ会のご案内」の発起人に関して。	97-1に挟み込み。
97	31	高木先生を偲ぶ会のご案内ゲラ複写		1985	4		その他	日付は会の日。案内状に松本が訂正を加えたもの。裏はそれに関するメモ。	97-1に挟み込み。
97	32	出席者宛 礼状	国際文化会館	1985	9	3	書簡	「高木八尺先生を偲ぶ会」の写真の送付状。	97-1に挟み込み。
97	33	松本宛 英文テレックス	William N. Parker	1984	5	10	書簡	高木八尺の訃報に接してのものと推測。	97-34～37を添付。ゼムクリップ留。97-1に挟み込み。
97	34	松本宛 英文書簡	Huge Borton				書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-33に添付。ゼムクリップ留。97-1に挟み込み。
97	35	松本宛 英文書簡	George R. Packard	1984	5	2	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-33に添付。ゼムクリップ留。97-1に挟み込み。
97	36	松本宛 英文書簡	David Riesman	1984	5	8	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-33に添付。ゼムクリップ留。97-1に挟み込み。
97	37	松本宛 英文書簡	David Riesman	1984	5	8	書簡	高木八尺の訃報に接して。97-36と同じ内容。署名は手書き。2部。	97-33に添付。ゼムクリップ留。97-1に挟み込み。
97	38	松本宛 英文書簡	Mike Mansfield	1984	5	8	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-1に挟み込み。
97	39	松本宛 英文書簡	Huge Borton				書簡	高木八尺の訃報に接して。97-34と同じ内容。	97-1に挟み込み。
97	40	英文書簡	Edwin O. Reischauer、John Hall				書簡	高木八尺の訃報に接して。両作成者のメッセージを一枚に収めたもの。	97-1に挟み込み。
97	41	松本宛 英文書簡	Jackson H. Bailey	1984	5	1	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
97	42	Hugh Borton宛 英文書簡	Mikio Kato	1984	5	18	書簡	97-43への返信。	97-43を添付。ホチキス留。97-1に挟み込み。
97	43	松本宛 英文書簡	Huge Borton	1984	5	4	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-42に添付。ホチキス留。97-1に挟み込み。
97	44	高木八尺葬儀次第	青山葬儀所	1984	5	12	書類	弔辞に松本の名前あり。8部。	97-1に挟み込み。
97	45	関係者行動予定表	青山葬儀所				書類	作成者は推定。高木八尺の葬儀関連。	97-46～48を添付。ホチキス留。97-1に挟み込み。
97	46	高木八尺葬儀業務分担表	青山葬儀所				書類	作成者は推定。高木八尺の葬儀関連。	97-45に添付。ホチキス留。97-1に挟み込み。
97	47	青山斎場椅子席配置図	青山葬儀所				書類	作成者は推定。高木八尺の葬儀関連。	97-45に添付。ホチキス留。97-1に挟み込み。
97	48	青山葬儀所見取図	青山葬儀所				書類	作成者は推定。高木八尺の葬儀関連。	97-45に添付。ホチキス留。97-1に挟み込み。
97	49	Yasaka Takagi(1889-1984)					書類	高木八尺の経歴など。英文。3頁。	ホチキス留。97-1に挟み込み。
97	50	TAKAGI YASAKA(1889-1984)	John F. Howes	1984	5	14	書類	高木八尺の葬儀のことなど。英文。	97-1に挟み込み。
97	51	松本宛 英文テレックス	John Hall	1984	5	8	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-1の右側に綴込み。
97	52	松本宛 英文テレックス	Edwin O. Reischauer	1984	5	1	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-1の右側に綴込み。
97	53	松本宛 英文書簡	Jackson H. Bailey	1984	5	1	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-1の右側に綴込み。
97	54	松本宛 英文書簡	David Riesman	1984	5	8	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-1の右側に綴込み。
97	55	松本宛 英文書簡	Mike Mansfield	1984	5	8	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-1の右側に綴込み。
97	56	Marius B. Jansen宛 英文書簡	Mikio Kato	1984	5	16	書簡	高木八尺へのお悔やみ状のお礼。	97-1の右側に綴込み。
97	57	高木八尺葬儀次第	青山葬儀所	1984	5	12	書類	弔辞に松本の名前あり。	97-1の右側に綴込み。
97	58	高木八尺への追悼の辞	松本重治				書類	代筆清書に松本が訂正を加えたもの。国際文化会館用紙15枚。	97-1の右側に綴込み。
97	59	<非公開>高木八尺個人預金口座明細書	大脇	1984	4	28	書類	預金口座の残高。	97-1の右側に綴込み。
97	60	松本宛 英文書簡	George R. Packard	1984	5	2	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-1の右側に綴込み。
97	61	松本宛 書簡	河上民雄				書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-62を添付。ホチキス留。97-1の右側に綴込み。
97	62	連絡先 河上民雄	河上民雄				その他	河上は衆議院議員。	97-61に添付。ホチキス留。97-1の右側に綴込み。
97	63	松本宛 書簡	山本頼雄	1984	5	2	書簡	年は内容参照。高木八尺の訃報に接して。	97-64を添付。ホチキス留。97-1の右側に綴込み。
97	64	連絡先 山本頼雄	山本頼雄				その他		97-63に添付。ホチキス留。97-1の右側に綴込み。
97	65	松本宛 書簡	臼田斌	1984	4	30	書簡	高木八尺の訃報に接して。4頁。	ホチキス留。97-1の右側に綴込み。
97	66	松本宛 英文書簡	James L. Stewart	1984	5	1	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-1の右側に綴込み。
97	67	松本宛 英文テレックス	G. Armour Craig	1984	5	1	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-1の右側に綴込み。
97	68	松本宛 英文テレックス	David MacEachron	1984	5	1	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-1の右側に綴込み。
97	69	松本宛 英文テレックス	Marius Jansen、Jean Jansen、George Kennan、Annelise Kennan	1984	5	7	書簡	高木八尺の訃報に接して。	97-1の右側に綴込み。
97	70	斎藤眞宛 連絡	加藤幹雄	1984	5	2	書簡	高木八尺の弔電の送付について。	97-1の右側に綴込み。
97	71	国際電報原稿					書類	高木八尺の逝去を伝える国際電報の原稿。	97-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
97	72	国際電報送信リスト					書類	高木八尺の逝去を伝える国際電報の原稿とその送信先。3頁。	97-73～75を添付。ホチキス留。97-1の右側に綴込み。
97	73	Department of Asian Studies宛 英文電報	John Howes、松本重治	1984	5	1	書簡	高木八尺の逝去を伝える国際電報発信紙。	97-72に添付。ホチキス留。97-1の右側に綴込み。
97	74	East Asian Institute宛 英文電報	松本重治				書簡	高木八尺の逝去を伝える国際電報発信紙。	97-72に添付。ホチキス留。97-1の右側に綴込み。
97	75	Donald H. McLean宛 英文電報	松本重治				書簡	高木八尺の逝去を伝える国際電報発信紙。	97-72に添付。ホチキス留。97-1の右側に綴込み。
97	76	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	12	26	書簡	表題、日付は書込み参照。高木八尺について書いた「月曜論壇」の松本「ある学者とその生き方」切抜。複写。	97-1の右側に綴込み。
97	77	松本宛 報告	斎藤光		2	28	書簡	高木八尺の容態について。	97-78を添付。ホチキス留。97-1の右側に綴込み。
97	78	連絡先 斎藤光	斎藤光				書簡	97-78郵送時封筒の差出人欄切抜と推測。	97-77に添付。ホチキス留。97-1の右側に綴込み。
98 田尻成芳									
98	1	ファイル 田尻成芳					書類	98-2～87保管用ファイル。	
98	2	連絡先 吉野					その他		98-1の内側に貼付。
98	3	国際文化交流協会リーフレット	国際文化交流協会				書類		98-1に挟み込み。
98	4	国際文化交流協会々則	国際文化交流協会				書類		98-1に挟み込み。
98	5	松本宛 近況報告と紹介	田尻成芳	1987	10	12	書簡	年は98-6参照。	98-6～17を添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	6	松本宛 外務省招聘客に対する便宜供与のお願い	横山総三	1987	10	19	書簡	横山は社団法人国際交流サービス協会専務理事。Ms. Portia A. Scottの来日に関して。	98-5に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	7	便宜供与依頼内容	国際交流サービス協会				書類	作成者は98-6参照。98-6の別添書類。	98-5に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	8	Ms. Portia A. Scott 略歴書	国際交流サービス協会				書類	作成者は98-6参照。98-6の別添書類。	98-5に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	9	Ms. Portia A. Scott 滞日日程	国際交流サービス協会				書類	作成者は98-6参照。98-6の別添書類。	98-5に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	10	掲載紙不明					新聞	Ms. Portia A. Scottに関する記事。	98-5に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	11	掲載紙不明					新聞	Ms. Portia A. Scottに関する記事。2頁にまたがる。	ホチキス留。98-5に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	12	松本宛 封筒	田尻成芳	1988	1	20	書類	作成者は推定。モラロジー研究所第二開発部封筒。98-13の写真保管用封筒。	98-5に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	13	写真6枚	田尻成芳				その他	作成者は推定。アメリカにある豆腐工場とレストランの写真。	98-12の封筒に保管。98-5に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	14	Ms. Portia A. Scott 英文略歴書					書類	2頁。	ホチキス留。98-5に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	15	The Marietta Daily Journal	The Marietta Daily Journal	1987	9	13	新聞	Portia A. Scottの父、C. A. Scottに関する記事。複写。	98-5に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	16	Atlanta Daily World	Atlanta Daily World				新聞	C. A. ScottによるAtlanta Daily Worldの紹介。複写。2部。	98-5に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	17	Atlanta Daily World	Atlanta Daily World				新聞	表題、日付は書込み参照。Portia A. Scottによる記事。田尻成芳に言及。	98-5に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
98	18	松本宛 書簡	田尻成芳		8	18	書簡		98-1に挟み込み。
98	19	松本宛 書簡	田尻成芳		6	9	書簡	国際青年年のイベントに関して。	98-1に挟み込み。
98	20	松本宛 エアメール封筒		1985	6	10	書類	98-19郵送用封筒か。	98-1に挟み込み。
98	21	英文ビラ SAVIOUR'S DAY '85		1985	2	23	書類	黒人解放運動のイベント。日付はイベントの日。	98-22～27を添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	22	Atlanta Journal	Atlanta Journal	1985	5	7	新聞	複写。表題、日付は書込み参照。イスラム系指導者ファラカンとリビアのカダフィの面会記事に赤線あり。	98-21に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	23	Suntimes	Suntimes		6	1	新聞	表題はSunとの書込みより推測。日付は書込み参照。ファラカンとカダフィの記事。	98-21に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	24	Suntimes	Suntimes		6	1	新聞	表題はSunとの書込みより推測。日付は書込み参照。ファラカンとカダフィの記事。	98-21に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	25	Suntimes	Suntimes		6	2	新聞	表題はSunとの書込みより推測。日付は書込み参照。ファラカンとカダフィの記事。	98-21に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	26	Michigan Chronicle	Michigan Chronicle	1985	5	20	新聞	日付は書込み参照。黒人の経済再生に関する記事。	98-21に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	27	Power Movement	Loues Farrakhan	1985	5	28	書類	表題、作成者は書込み参照。日付は印刷上部参照。2頁。	ホチキス留。98-21に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	28	パンフレット 牧野グループ	牧野グループ				書類		98-29を挟み込み。98-1に挟み込み。
98	29	顧問契約書	田尻成芳、 牧野正研究所	1983	4	25	書類		98-28に挟み込み。98-1に挟み込み。
98	30	The New SBI Building	The Schoola of Business and Industry				書類		98-31を挟み込み。98-1に挟み込み。
98	31	Names of Streets SBI Building	The Schoola of Business and Industry				書類	作成者は推定。98-30に関して。	98-30に挟み込み。98-1に挟み込み。
98	32	松本宛 近況	田尻成芳		5	22	書簡	アメリカの黒人運動、豆腐工場、モブリー博士のことなど。3頁。	98-33を添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	33	英文経歴書 Sybil Collins Mobley	Sybil Collins Mobley				書類	98-32の参考資料。3頁。	98-32に添付。98-1に挟み込み。
98	34	パンフレット Fortune	Time Inc.	1981	12	28	書類	School of Business and Industry Florida A&M Universityについての紹介。	98-35～37を挟み込み。98-1に挟み込み。
98	35	SBI Weekly Forum 1982-1983	School of Business and Industry Florida A&M University				書類	各回の講師の紹介か。	98-34に挟み込み、98-1に挟み込み。
98	36	Fortune	Time Inc.	1983	5	30	雑誌	School of Business and Industry Florida A&M Universityについての紹介。	98-34に挟み込み、98-1に挟み込み。
98	37	Newsweek	Newsweek	1982	5	24	雑誌	School of Business and Industry Florida A&M Universityについての紹介。	98-34に挟み込み、98-1に挟み込み。
98	38	パンフレット National Conference of Black Mayors, Inc. 9th Annual Convention	National Conference of Black Mayors, Inc. 9th Annual Convention	1983	4	27	書類	田尻成芳、安倍外相の掲載箇所に赤線入り。	98-1に挟み込み。98-1に挟み込み。
98	39	松本宛 送付状	田尻成芳、 高橋一穂	1984	12	1	書簡	田尻と高橋は発起人。ジャパニーズ/アフリカン・アメリカン協会に関して。	98-40、41を添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
98	40	ジャパニーズ/アフリカン・アメリカン協会設立趣意書	ジャパニーズ/アフリカン・アメリカン協会発起人一同	1984	11		書類		98-40に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	41	ジャパニーズ/アフリカン・アメリカン協会規約案	ジャパニーズ/アフリカン・アメリカン協会事務局	1984	11		書類	日付は付則内の設立総会日。	98-40に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	42	松本宛 近況報告	田尻成芳		10	13	書簡	アメリカでの黒人による魚販売事業と豆腐工場建設について。	98-43を添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	43	写真 People's Fish	田尻成芳				その他	アメリカの魚販売事業会社のスタッフ。	98-42に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	44	松本宛 近況報告	田尻成芳		9	14	書簡	アメリカでの黒人による魚販売事業と豆腐工場建設について。	98-45、46を添付。ホチキス留。98-1に挟み込み。
98	45	People's Fish広告 白地	People's Fish				書類	田尻成芳によるアメリカの魚販売事業会社の広告。	98-44に添付。ホチキス留。98-1に挟み込み。
98	46	People's Fish広告 青地	People's Fish				書類	田尻成芳によるアメリカの魚販売事業会社の広告。	98-44に添付。ホチキス留。98-1に挟み込み。
98	47	趣旨					書類	田尻成芳のアメリカでの黒人支援運動に関する趣意書。寄付のお願い。	98-1に挟み込み。
98	48	牧野グループ概要	牧野正研究所				書類	会社案内パンフレット。	98-1に挟み込み。
98	49	株式会社太知 会社概要	太知				書類	会社案内パンフレット。	98-1に挟み込み。
98	50	日本経済新聞	日本経済新聞社	1958	1	15	新聞	複写。表題、日付は書込み参照。全米黒人市長会議の代表団来日の記事。松本の名前あり。	98-1に挟み込み。
98	51	外務省書類 全米黒人市長会議訪日団	辻本総領事代理	1958	1	26	書類	外務大臣宛書類複写。アトラクタ発。訪日団の旅行日程など。	ホチキス留。98-52～62を添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	52	田尻成芳宛 英文書簡	Michelle D. Kourouma	1983	1	26	書簡	全米黒人市長会議の訪日に関して。3頁。	98-51に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	53	全米黒人市長会議訪日概要	全米黒人市長会議				書類	訪日の目的など。英文。3頁。	98-54、55とともにホチキス留。98-51に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	54	全米黒人市長会議訪日団メンバー	全米黒人市長会議				書類	11人の参加者名。	98-53、55とともにホチキス留。98-51に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	55	全米黒人市長会議訪日旅程	全米黒人市長会議				書類	3月21～26日。英文。2頁。	98-53、54とともにホチキス留。98-51に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	56	全米黒人市長会議訪日団メンバー	全米黒人市長会議				書類	16人の参加者名。	98-51に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	57	松本宛 英文書簡	Jonny L. Ford、Michelle D. Kourouma	1983	2	10	書簡	Fordは全米黒人市長会議President。Kouroumaは同Executive Director。全米黒人市長会議訪日に関して。	98-58、59とともにホチキス留。98-51に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	58	全米黒人市長会議訪日概要	全米黒人市長会議				書類	訪日の目的など。英文。3頁。	98-57、59とともにホチキス留。98-51に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	59	全米黒人市長会議訪日旅程	全米黒人市長会議				書類	3月18～26日。英文。	98-57、58とともにホチキス留。98-51に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	60	レセプション参加者リスト		1982	4	7	書類	David AbernathyとHosea L. Williamsを招いてのレセプション。日付は開催日。マンズフィールド大使以下アメリカ大使館員。	98-57に添付。98-51に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
98	61	プロフィール Ralph David Abernathy	Ralph David Abernathy				書類		98-57に添付。98-51に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	62	プロフィール Hosea L. Williams	Hosea L. Williams				書類		98-57に添付。98-51に添付。ゼムクリップ留。98-1に挟み込み。
98	63	松本宛 英文書簡	W. Lena Austin	1983	3	22	書簡	東京での国際菌類学会議への参加に関して。	98-64～73を添付。ダブルクリップ留。98-1に挟み込み。
98	64	国際菌類学会議参加旅行費用		1983	4	28	書類	日付は旅程の初日。98-63の同封書類。	98-63に添付。ダブルクリップ留。98-1に挟み込み。
98	65	研究報告書 Ascospore Wall Development in Neurospora and Gelasinospora Ascospores Membrane Regulation of the Outer Spore Wall	W. Lena Austin				書類	98-63の同封書類。国際菌類学会議での報告内容。菌類学の孢子壁に関する研究。6頁。	98-63に添付。
98	66	英文履歴書 Willie Lena Austin	Willie Lena Austin				書類	7頁。98-63の同封書類。	98-67を添付。ホチキス留。98-63に添付。ダブルクリップ留。98-1に挟み込み。
98	67	推薦者					書類	Willie Lena Austinの推薦者名と連絡先。98-63の同封書類。	98-66に添付。ホチキス留。98-63に添付。ダブルクリップ留。98-1に挟み込み。
98	68	Mycologia Vol.LXVI, No. 1	New York Botanical Garden	1974	1		雑誌	W. Lena Austin, Lafayette Frederick, Ivan L. Roth, "Scanning Electron Microscope Studies on Ascospores of Homothallic Species of Neurospora"複写。(「走査型電子顕微鏡による同株性アカパンカビの子嚢胞子研究」。)98-63の同封書類。	ホチキス留。98-63に添付。ダブルクリップ留。98-1に挟み込み。
98	69	Reprinted from Abstracts of the Annual Meeting-1973	American Society for Microbiology	1973			書類	W.L.Austinの研究に関する英文。98-63の同封書類。	98-63に添付。ダブルクリップ留。98-1に挟み込み。
98	70	Teratology No.25	Alan R. Liss	1982			雑誌	W.Lena Austin, Marilyn Wind, and Kenneth S. Brown, "Differences in the Toxicity and Teratogenicity of Cytochalasins D and E in Various Mouse Strains"抜刷。98-63の同封書類。	ホチキス留。98-63に添付。ダブルクリップ留。98-1に挟み込み。
98	71	Program of the 38th Annual Meeting of the Association of Southeastern Biologists	Jane S. McKimmon Extension Education Center North Carolina State University	1977	4		書類	表紙とW. Lena Austinの紹介部分複写。98-63の同封書類。	ホチキス留。98-63に添付。ダブルクリップ留。98-1に挟み込み。
98	72	Second International Mycological Congress Abstracts	University of South Florida	1977	8	27	書類	日付は会議の初日。表紙とW. Lena Austinの研究紹介2頁分複写。98-63の同封書類。	ホチキス留。98-63に添付。ダブルクリップ留。98-1に挟み込み。
98	73	旅行計画書	GARBER TRAVEL	1983	8	28	書類	日付は会議の開催日。東京でのThird International Mycological Congress参加への旅行案内パンフレット複写。98-63の同封書類。	98-63に添付。ダブルクリップ留。98-1に挟み込み。
98	74	朝日新聞 夕刊	朝日新聞社	1988	3	24	新聞	田尻成芳の経営するアメリカの豆腐工場紹介記事複写。98-74の同封書類。	98-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
98	75	松本宛 報告	田尻成芳	1988	4	4	書簡	年は内容より推定。帰国の日程の連絡。	98-1の右側に綴込み。
98	76	松本宛 報告	田尻成芳		2	27	書簡	アメリカの豆腐工場に関して。	98-1の右側に綴込み。
98	77	イベントパンフレット	The Japanese/African American Society、The M. I. T. Community Fellows Program	1986	2	28	書類	日付はイベント初日。イベントは、A Conference and Seminar on Trade, Commerce, Investment, and Other Opportunities between Japanese and African Americans。	98-1の右側に綴込み。
98	78	領収書	中央公論事業出版	1984	5	15	書類	田尻成芳宛。「アメリカ黒人を語る」製作代内金。50万円分。複写。	98-1の右側に綴込み。
98	79	田尻成芳宛 連絡	岩元美和子	1984	5	16	書簡	98-78関連。領収書に関して。複写。	98-1の右側に綴込み。
98	80	加固宛 連絡	宮本信太郎	1983	12	10	書簡	宮本は中央公論事業出版。「アメリカ黒人を語る」製作費に関して。	98-81を添付。ホチキス留。98-1の右側に綴込み。
98	81	連絡先 宮本信太郎	宮本信太郎				その他	98-80郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。連絡先は中央公論事業出版。	98-80に添付。ホチキス留。98-1の右側に綴込み。
98	82	領収書	中央公論事業出版	1983	9	7	書類	田尻成芳宛。「アメリカ黒人を語る」製作代内金。50万円分。複写。	98-1の右側に綴込み。
98	83	松本宛 連絡	田尻成芳		3	2	書簡	アメリカの黒人運動について。3頁。	98-84を添付。ホチキス留。98-1の右側に綴込み。
98	84	連絡先 田尻成芳	田尻成芳				その他	98-83郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	98-83に添付。ホチキス留。98-1の右側に綴込み。
98	85	Black Enterprise	Earl G. Graves Ltd.	1983	3		雑誌	Sir Arthur Lewis, "Black Americans And The Changing World Economy"複写。	98-1の右側に綴込み。
98	86	英文イベントパンフレット 9th Annual Convention	National Conference of Black Mayors, Inc.	1983	4	27	書類	日付はイベントの初日。	98-1の右側に綴込み。
98	87	松本宛 英文書簡	Johnny L. Ford、Michelle D. Kourouma	1983	4	6	書簡	FordはNational Conference of Black Mayors, Inc.のPresident、KouroumaはExecutive Director。	98-1の右側に綴込み。
99 『トインビー書簡集』									
99	1	ファイル 『トインビー書簡集』					書類	99-2～12保管用ファイル。	
99	2	『トインビー書簡集』(An Historian's Conscience, The Correspondence of Arnold J. Toynbee and Columba Cary-Elwes, Monk of Ampleforth) 表紙	Christian B. Peper				書類	本"An Historian's Conscience, The Correspondence of Arnold J. Toynbee and Columba Cary-Elwes, Monk of Ampleforth"の表紙複写。	99-1に挟み込み。
99	3	Peper宛 英文書簡 下書き	松本重治	1986	8	2	書簡	1986年7月24日に貰った手紙への返信。	99-1に挟み込み。
99	4	松本宛 英文書簡	Christian B. Peper	1984	11	2	書簡	トインビーの書簡に関する問い合わせ。99-5、6に関して。	99-1に挟み込み。
99	5	Aelred宛 英文書簡 複写	Arnold Toynbee	1967	2	11	書簡	文中で松本に言及。99-4の添付書類。	99-1に挟み込み。
99	6	『トインビー書簡集』脚注	Christian B. Peper				書類	99-4の添付書類。99-5中の松本に関する解説文。	99-1に挟み込み。
99	7	前田陽一宛 英文書簡	Christian B. Peper	1986	7	24	書簡	本の出版の遅延について。	99-1に挟み込み。
99	8	前田陽一宛 英文書簡	Christian B. Peper	1985	12	17	書簡	松本に関する問い合わせ。	99-1に挟み込み。
99	9	Christian B. Peper宛 英文書簡	前田陽一	1985	4	19	書簡	99-10に対する返信。松本と円覚寺朝比奈宗源に関する回答。	99-10、11を添付。ホチキス留。99-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
99	10	前田陽一宛 英文書簡	Christian B. Peper	1985	2	18	書簡	円覚寺朝比奈宗源に関する質問。	99-9に添付。ホチキス留。99-1に挟み込み。
99	11	脚注	Christian B. Peper				書類	99-10の添付書類。朝比奈宗源に関する脚注。	99-9に添付。ホチキス留。99-1に挟み込み。
99	12	前田陽一宛 英文書簡	Christian B. Peper	1985	6	4	書簡	1985年4月19日(99-9)へのお礼。	99-1に挟み込み。
100 原稿等の依頼									
100	1	ファイル 原稿等の依頼					書類	100-2～102保管用ファイル。	
100	2	松本宛 テレビ出演依頼	染川洋子	1973	7	11	書簡	年は内容参照。染川は日本ケーブルテレビジョン編成局。「Voices of Japan」への出演依頼。	100-3～7を添付。ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	3	「Voices of Japan」番組紹介	染川洋子				書類	染川は担当ディレクター。	100-2に添付。ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	4	週間番組表	日本ケーブルテレビジョン	1973	7		書類		100-2に添付。ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	5	会社紹介パンフレット	日本ケーブルテレビジョン	1973			書類		100-2に添付。ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	6	「Voices of Japan」出演ゲスト一覧	日本ケーブルテレビジョン				書類	16人分紹介。	100-2に添付。ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	7	会社紹介パンフレット 英文	日本ケーブルテレビジョン				書類	配信を行っているホテルの紹介など。	100-2に添付。ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	8	松本宛 原稿依頼	大島忠雄				書簡	大島は電通大阪支社SP局編集企画課。『大阪』についての原稿依頼。	100-9を貼付。100-1に挟み込み。
100	9	連絡先 大島忠雄	大島忠雄				その他	100-8郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	100-8に貼付。100-1に挟み込み。
100	10	松本宛 原稿依頼	日本実業出版社「経営者会報」編集部	1968	3	8	書簡	「断わり」との書込みあり。	100-11を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	11	執筆依頼書	日本実業出版社	1968	3	8	書類	『経営者会報』5月号への随想依頼。	100-10に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	12	松本宛 原稿依頼	学士会事務室会報編集係	1967	7	13	書簡	随筆依頼。	100-13に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	13	松本宛 原稿依頼	和田郁子		10	18	書簡	和田は会報編集係。	100-12を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	14	松本宛 原稿依頼	杉野正雄	1968	1	10	書簡	杉野は郵政省PR誌「ポスト」発行人。	100-1に挟み込み。
100	15	「ポスト」誌 執筆要綱	杉野正雄	1968	1	10	書類	100-14の添付書類。作成者、日付は100-14参照。	100-1に挟み込み。
100	16	松本宛 協力願	太原幹夫	1968	1	10	書簡	太原は郵政大臣官房秘書課長。月刊誌「ポスト」に関して。	100-1に挟み込み。
100	17	松本宛 原稿依頼	社会思想社編集部	1967	12	15	書簡	『トインビー研究』月報への原稿依頼。「断わり」との書込みあり。	100-1に挟み込み。
100	18	松本宛 詫び状	社会思想社編集部		11	7	書簡	『トインビー著作集』第7巻への松本の名前の脱落に関して。	100-1に挟み込み。
100	19	松本宛 原稿依頼	財経詳報社	1967	11	8	書簡	「財経詳報」新年号への随想依頼。「断わり」との書込みあり。「長畑寛昭氏持参」との書込みあり。	100-1に挟み込み。
100	20	松本宛 原稿依頼	霞山会「霞山会報」編集部	1967	11	1	書簡	「霞山会報」特集号『明治百年と東亜問題』への依頼。「断わり」との書込みあり。	100-1に挟み込み。
100	21	霞山会 原稿用紙	霞山会				その他	依頼用に同封したもの。	100-20に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	22	霞山会宛 封筒	霞山会				その他	依頼用に同封したもの。切手貼付。	100-20に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	23	松本宛 封筒	霞山会	1967	10	27	書類	100-20～22郵送用封筒。	100-20に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
100	24	松本宛 原稿依頼	大辺豊、谷口全平	1967	9	14	書簡	大辺と谷口は「PHP」編集部。諾との書込みあり。	100-25、26を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	25	執筆要綱	PHP研究所				書類	100-23の添付書類。	100-24に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	26	松本宛 封筒	PHP研究所	1967	9	14	書類	100-24、25郵送用封筒。	100-24に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	27	未使用切手					その他	原稿返送用に同封してあったものと推定。	100-26に保管。100-1に挟み込み。
100	28	松本宛 原稿依頼	社会思想社編集部	1967	9	25	書簡	『トインビー著作集』に関して。3頁。断わりとの書込みあり。	ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	29	松本宛 原稿依頼	藤井栄	1967	7	17	書簡	藤井は東洋経済新報社編集局長。『週刊東洋経済』への随筆依頼。断りとの書込みあり。	100-1に挟み込み。
100	30	松本宛 依頼	角屋誠一	1966	11	7	書簡	角屋はシェル石油株式会社常務取締役。エッセイ・コンテスト審査員選出願。引き受けに関する書込みあり。	100-31を添付。ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	31	シェル・エッセイ・コンテスト概要	シェル石油株式会社				書類	100-30の別紙書類。	100-30に添付。ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	32	松本宛 アンケート願	大辺豊、谷口全平	1967	6	19	書簡	大辺と谷口はPHP研究所編集部。	100-1に挟み込み。
100	33	松本宛 お願い	小林與三次	1967	6		書簡	小林は読売新聞社副社長。読売新聞社の国際関係委員会委員就任のお願い。	100-34～36を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	34	国際関係委員会会則(案)	読売新聞社				書類	作成者は100-33より推定。100-33の添付書類。2頁。	ホチキス留。100-33に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	35	国際関係委員会委員	読売新聞社				書類	作成者は100-33より推定。100-33の添付書類。松本の名前あり。3頁。	ホチキス留。100-33に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	36	松本宛 連絡	小林與三次	1967	7	1	書簡	小林は読売新聞社副社長。読売新聞社の国際関係委員会委員就任に関して。	100-33に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	37	松本宛 原稿送付に関して	浮田久子		7	11	書簡	浮田は日本平和研究懇談会事務局。英文の年報作成への協力願。ことわりとの書込みあり。	ホチキス付。100-1に挟み込み。
100	38	松本宛 お礼	錦茂男、大邊豊	1967	5		書簡	錦はPHP研究所、大邊は「PHP」編集部。同誌30万部達成のお礼。4頁。	ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	39	松本宛 原稿依頼	文部省大臣官房調査課「文部時報」編集係	1967	3	18	書簡	同誌への原稿依頼。否との書込みあり。	100-40を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	40	文部時報6月号編集内容	文部省大臣官房調査課「文部時報」編集係				書類	作成者は100-39参照。100-39の添付書類。	100-39に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	41	松本宛 原稿依頼	藤井栄	1967	3	15	書簡	藤井は東洋経済新報社編集局長。随筆欄への執筆依頼。否との書込みあり。	100-1に挟み込み。
100	42	原稿依頼	土田九兵衛	1967	3	3	書簡	年は書込み参照。土田は文芸春秋出版部。小泉信三についての原稿依頼。望月宛。断わりとの書込みあり。3頁。	ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	43	松本宛 原稿依頼	大辺豊、谷口全平	1967	3	2	書簡	大辺と谷口は「PHP」編集部。同誌への原稿依頼。断わりとの書込みあり。	100-44、45を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	44	執筆要綱	PHP研究所				書類	100-43の添付書類。テーマは家族に関する随想。	100-43に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	45	「PHP」リーフレット	PHP研究所				書類		100-43に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	46	原稿募集	古崎博、坂口正二郎	1967	4	1	書簡	古崎と坂口はグルー基金父兄会41年度幹事。基金関係機関誌『コスモス』への原稿呼びかけ。	100-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
100	47	松本花子宛 書簡	松井志づ子		10	20	書簡	松井は婦人之友編集部。松本への原稿についてのお願ひ。	100-48を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	48	松本花子宛 封筒	松井志づ子				書類	松井は婦人之友社。100-47用封筒。	100-47に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	49	名刺 原田奈翁雄	原田奈翁雄				その他	原田は筑摩書房。	100-50に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	50	講座中国企画内容	筑摩書房	1966	12		書類	作成者は100-49参照。本の企画内容。断わり、蠟山芳郎推薦等の書込みあり。	100-49を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	51	松本宛 原稿依頼	雨宮育作	1966	10	11	書簡	雨宮は社団法人学士会常務理事会報編集長。学士会会報への執筆依頼。断わりとの書込みあり。	100-1に挟み込み。
100	52	松本宛 推薦の言葉依頼	中島義雅	1966	7	2	書簡	中島は朝雲新聞社取締役社長。『戦史叢書』への推薦依頼。断わりとの書込みあり。	100-1に挟み込み。
100	53	戦史叢書全90余巻刊行計画	朝雲新聞社				書類	作成者は100-52参照。100-52の添付書類。4頁。	100-1に挟み込み。
100	54	松本宛 原稿依頼	小泉信三先生追悼録編集委員	1966	5		書簡	編集委員は町田義一郎、高木寿一、今泉孝太郎、今宮新、富田正文、和木清三郎。断わりとの書込みあり。	ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	55	松本宛 封筒	和木清三郎				書類	和木は「新文明」編集部。100-54郵送用封筒。	100-54に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	56	松本宛 原稿依頼	林紀子	1966	7	14	書簡	林は新評編集部。日付は100-57参照。断わりとの書込みあり。	100-57を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	57	松本宛 封筒	評論新社	1966	7	14	書類	100-56郵送用封筒。	100-56に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	58	名刺 加賀美靖生	加賀美靖生				その他	加賀美は山陽新聞東京支社支社次長兼編集部長。	100-59に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	59	執筆要綱	山陽新聞社				書類	作成者は100-58参照。	100-58、60～64を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	60	山陽新聞	山陽新聞社	1966	1	6	新聞	表題、作成者は100-58参照。執筆のための参考資料。吉野俊彦「新年の日本経済の動向1」切抜。	100-1に挟み込み。
100	61	山陽新聞	山陽新聞社	1966	1	7	新聞	表題、作成者は100-58参照。執筆のための参考資料。吉野俊彦「新年の日本経済の動向2」切抜。	100-1に挟み込み。
100	62	山陽新聞	山陽新聞社	1966	1	8	新聞	表題、作成者は100-58参照。執筆のための参考資料。吉野俊彦「新年の日本経済の動向3」切抜。	100-1に挟み込み。
100	63	山陽新聞	山陽新聞社	1966	1	9	新聞	表題、作成者は100-58参照。執筆のための参考資料。吉野俊彦「新年の日本経済の動向4」切抜。	100-1に挟み込み。
100	64	山陽新聞	山陽新聞社	1966	1	10	新聞	表題、作成者は100-58参照。執筆のための参考資料。吉野俊彦「新年の日本経済の動向5」切抜。	100-1に挟み込み。
100	65	松本宛 寄稿のお礼	慶応義塾渉外部広報課	1966	6	27	書簡		100-1に挟み込み。
100	66	松本宛 伝言メモ	ヨリタカ	1966	3		その他	作成者は依頼主。ヨリタカは東京新聞文化部。文化欄への寄稿依頼。否との書込みあり。	100-1に挟み込み。
100	67	松本宛 原稿依頼	市川五郎	1965	3	15	書簡	市川は毎日新聞学芸部。夕刊「茶の間」欄への原稿依頼。否との書込みあり。	100-68～71を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	68	毎日新聞	毎日新聞社	1965	3	7	新聞	表題、作成者、年は100-67参照。日付は書込み参照。「茶の間」欄執筆用の参考資料。高石真五郎「南房州」切抜。	100-67に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
100	69	毎日新聞	毎日新聞社	1965	3	14	新聞	表題、作成者、年は100-67参照。日付は書込み参照。「茶の間」欄執筆用の参考資料。赤尾好夫「入学試験」切抜。	100-67に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	70	毎日新聞	毎日新聞社	1965	3	15	新聞	表題、作成者、年は100-67参照。日付は書込み参照。「茶の間」欄執筆用の参考資料。桑沢洋子「不感症」切抜。	100-67に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	71	松本宛 封筒	市川五郎	1965	3	15	書類	市川は毎日新聞社。100-67郵送用封筒。	100-67に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	72	新進クラブの主旨	電通	1966	3	15	書類	作成者は内容参照。日付は書込みの内容参照。	100-73、74を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	73	新進クラブ会員名簿	電通				書類	作成者は100-72参照。会員はマスコミやメーカーの社長など。	100-72に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	74	電通人	電通	1966	2	1	書類	社内報。「松方三郎氏をかこむ座談会」所収。	100-72に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	75	座談会要綱	朝日新聞社	1966	3	5	書類	作成者は用紙より推定。第三回日米文化会議会期中とあり。日付は座談会の日程。日米相互理解のための座談会要綱。3頁。	ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	76	松本宛 原稿依頼	研究社出版「現代英語教育」編集部	1966	1	17	書簡		100-77、78を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	77	原稿 英語教師の人間生活	福原麟太郎	1966	1		書類	『英語と英文学』新年号に寄せられた「英語教師の人間生活」と題する原稿。100-76の添付資料。	100-76に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	78	松本宛 封筒	研究社出版「現代英語教育」編集部	1966	1	17	書類	100-76郵送用封筒。	100-76に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	79	松本宛 印税に関する連絡	赤木益一郎				書簡	赤木は毎日新聞社図書編集部長。『近代日本を創った百人』に関して。2頁。	ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	80	松本宛 座談会出席依頼	藤井栄	1966	1	6	書簡	藤井は東洋経済新報社編集局長。	100-81を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	81	松本宛 封筒	東洋経済新報社	1966	1	7	書類	100-80郵送用封筒。	100-80に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	82	松本宛 原稿依頼	鈴木一	1965	11	30	書簡	年は100-83参照。鈴木は日韓親和会会長。会誌「親和」への原稿依頼。否との書込みあり。	100-83を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	83	松本宛 封筒	日韓親和会	1965	12	4	書類		100-1に挟み込み。
100	84	松本宛 原稿依頼	金子平次郎	1968	1	17	書簡	年は100-85参照。金子は保険評論社社長。断わりとの書込みあり。	100-85を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	85	松本宛 封筒	金子平次郎	1968	1	17	書類	100-84郵送用封筒。	100-84に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	86	松本宛 原稿依頼	松岡達郎	1965	12	8	書簡	松岡は財団法人日本地域開発センター事務局長。「大都市の人口集中」についてのアンケート依頼。	100-87を添付。ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	87	松本宛 封筒	日本地域開発センター	1965	12	13	書類	100-86郵送用封筒。	100-86に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	88	松本宛 原稿依頼	能登晴雄	1965	11	5	書簡	年は100-89参照。能登は評論新社編集部。『評』への原稿依頼。	100-89を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	89	松本宛 封筒	能登晴雄	1965	11	5	書類	能登は評論新社編集部。100-88の郵送用封筒。	100-88に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	90	松本宛 原稿依頼	市川五郎	1968	2	2	書簡	市川は毎日新聞社学芸部。夕刊「茶の間」欄への原稿依頼。断わりとの書込みあり。	100-1に挟み込み。
100	91	松本宛 原稿依頼	社会思想社	1968	2	2	書簡	「トインビー著作集」に関して。断わりとの書込みあり。2枚。	ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
100	92	松本宛 原稿依頼	井上孝治郎	1965	2	19	書簡	井上は日本ユネスコ国内委員会事務総長。ユネスコ新聞の「ユネスコとわたし」欄への寄稿依頼。	ゼムクリップ付。100-1に挟み込み。
100	93	松本宛 原稿依頼	政治公論社「無限」編集部	1965	2	16	書簡	随筆依頼。断わるとの書込みあり。	100-94を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	94	松本宛 封筒	政治公論社「無限」編集部	1965	2	17	書類	100-93郵送用封筒。	100-93に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	95	松本宛 原稿依頼	上野宥澄	1964	10	1	書簡	上田は高野山総本山金剛峯寺内事長。高野山会期1150年記念誌「高野春秋」への寄稿依頼。	100-96を半分貼付。100-97を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	96	切手					その他	返信用に用意されたものか。	100-95に半分貼付。100-1に挟み込み。
100	97	松本宛 封筒	金剛峯寺	1964	10	5	書類	100-95郵送用封筒。	100-95に添付。ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	98	松本宛 書簡	碧海純一	1968	1	21	書簡	日本ラッセル協会会報における笠信太郎追悼文の寄稿依頼。	100-99、100を添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	99	碧海純一宛はがき	碧海純一				書類	100-98に関する返信用に用意されたもの。	100-98に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	100	松本宛 封筒	碧海純一	1968	1	21	書類	100-98、99郵送用封筒。	100-98に添付。ゼムクリップ留。100-1に挟み込み。
100	101	松本宛 原稿依頼	鶴沢敏明	1968	4	2	書簡	鶴沢は大修館書店「英語教育」編集部。巻頭論文の依頼。	100-102を添付。ホチキス留。100-1に挟み込み。
100	102	松本宛 原稿依頼	大修館書店「英語教育」編集部	1968	4	2	書簡	年は100-101参照。100-101に関する執筆要綱。	100-101に添付。ホチキス留。100-1に挟み込み。
101 発起人等依頼									
101	1	ファイル 発起人等依頼					書類	101-2～29保管用ファイル。	
101	2	目録					書類	101-1に保管している資料のリスト。3項目記入。	インデックス用紙を同封。101-1の右側に綴込み。
101	3	インデックス No.5					書類	該当整理資料なし。	101-1の右側に綴込み。
101	4	インデックス No.4					書類	該当整理資料なし。	101-1の右側に綴込み。
101	5	インデックス No.3					書類	101-6～24整理用インデックス。	101-1の右側に綴込み。
101	6	報告とお礼	永井陽之助、川田侃	1987	2	28	書簡	永井は日本国際政治学会30周年記念事業委員会委員長、川田は同募金委員会委員長。	101-1の右側に綴込み。
101	7	創立30周年記念事業予算・決算書	日本国際政治学会	1987	2	17	書類		101-1の右側に綴込み。
101	8	ニューズレター No.38	日本国際政治学会	1987	1	10	書類	30周年記念事業募金協賛者一覧に松本の名前あり。	101-1の右側に綴込み。
101	9	30周年記念事業についての報告	永井陽之助、川田侃	1986	11	6	書簡	永井は日本国際政治学会理事長、川田は同募金委員長。	101-1の右側に綴込み。
101	10	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1986	9	3	新聞	国際政治学会創立30周年記念シンポジウムに関する記事。複写。	101-1の右側に綴込み。
101	11	東京新聞 夕刊	東京新聞社	1986	9	3	新聞	国際政治学会創立30周年記念シンポジウムに関して。五十嵐武士「アジア・太平洋地域と日本」複写。	101-1の右側に綴込み。
101	12	読売新聞	読売新聞社	1986	9	9	新聞	国際政治学会創立30周年記念シンポジウムに関する記事。複写。	101-1の右側に綴込み。
101	13	朝日新聞 夕刊	朝日新聞社	1986	9	16	新聞	国際政治学会創立30周年記念シンポジウムに関して。永井陽之助「歴史における意図と結果」。複写。	101-1の右側に綴込み。
101	14	読売新聞 夕刊	読売新聞社	1986	9	16	新聞	国際政治学会創立30周年記念シンポジウムに関して。有賀貞「国際社会を歩む日本に国内の啓蒙を痛感」。複写。	101-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
101	15	東京新聞 夕刊	東京新聞社	1986	10	1	新聞	国際政治学会創立30周年記念シンポジウムに関して。渡辺昭夫「アジア・太平洋地域と“三つの戦争”(上)」複写。	101-1の右側に綴込み。
101	16	東京新聞 夕刊	東京新聞社	1986	10	2	新聞	国際政治学会創立30周年記念シンポジウムに関して。渡辺昭夫「アジア・太平洋地域と“三つの戦争”(下)」複写。	101-1の右側に綴込み。
101	17	中間報告と御礼	永井陽之助、川田侃	1986	10	18	書簡	永井は日本国際政治学会理事長、川田は同募金委員長・前理事長。30周年記念事業募金協賛者・基金・企業等の報告。松本の名前あり。	101-1の右側に綴込み。
101	18	日本国際政治学会創立30周年記念募金の経過報告	永井陽之助、川田侃	1985	12	10	書簡	永井は日本国際政治学会理事長、川田は30周年記念募金委員長。	101-1の右側に綴込み。
101	19	日本国際政治学会30周年記念募金参加者	日本国際政治学会	1985	11	10	書類	作成者は内容参照。参加者名と参加口数。	101-1の右側に綴込み。
101	20	日本国際政治学会創立30周年記念募金のお願い	永井陽之助、平井友義	1985	10	10	書簡	永井は日本国際政治学会理事長、平井は副理事長。ほか各委員の名前あり。松本の名前もあり。	101-1の右側に綴込み。
101	21	日本国際政治学会30周年記念シンポジウム趣意書	永井陽之助、平井友義	1985	10		書類	永井は日本国際政治学会30周年記念事業実行委員会委員長、平井は副委員長。ほかシンポジウム準備小委員会として、細谷千博、渡辺昭夫、五十嵐武士、石川一雄、本間長世の名前あり。3頁。	ホチキス留。101-1の右側に綴込み。
101	22	シンポジウム開催に当って —いま、なぜアジア太平洋地域か—	永井陽之助	1985			書類	年は内容参照。永井は日本国際政治学会理事長。	101-1の右側に綴込み。
101	23	松本宛 募金委員参加願	永井陽之助、宇野重昭	1985	2	12	書簡	永井は日本国際政治学会理事長。宇野は事務局責任者。宇野より手書きのメッセージあり。101-24について。	101-1の右側に綴込み。
101	24	日本国際政治学会創立30周年記念募金についてのお願い文面案	永井陽之助	1985	2	25	書類	永井は日本国際政治学会理事長。ほか委員の名前多数あり。日付は101-23参照。101-23に同封されてきたもの。書簡の文面案。記念事業募金委員会顧問として松本の名前あり。OKとの書込みあり。2頁。	101-1の右側に綴込み。
101	25	インデックス No.2					書類	101-26整理用インデックス。	101-1の右側に綴込み。
101	26	松本宛 追想録刊行会発起人協力願	山内大介	1987	3		書簡	山内は毎日新聞社社長、発起人代表。毎日新聞社代表取締役会長平岡敏男の追想録に関して。OKとの書込みあり。	101-1の右側に綴込み。
101	27	インデックス No.1					書類	101-28、29整理用インデックス。	101-1の右側に綴込み。
101	28	松本宛 礼状	田中香苗回顧録刊行会	1986	12	4	書簡	田中香苗回顧録賛助会費協力のお礼。葉書。	101-1の右側に綴込み。
101	29	田中香苗回顧録刊行賛助会費の協力願	山内大介	1986	10		書簡	山内は毎日新聞社社長、田中香苗回顧録刊行会事務局発起人代表・世話人代表。発起人に松本の名前あり。	101-1の右側に綴込み。
102 Clippings (for Mr. Matsumoto)									
102	1	ファイル Clippings (for Mr. Matsumoto)					書類	102-2~27保管用ファイル。	
102	2	原稿ゲラ					書類	1972年新年用の記事、松本、河野謙三、永野重雄出席座談会『日本の選択』のゲラ。共特信新年とあり。	ホチキス留。102-1に綴込み。
102	3	信濃毎日新聞	信濃毎日新聞社	1970	8	13	新聞	松本、中山伊知郎、辻清明出席座談会『戦後25年を顧みて』切抜。	台紙に貼付。102-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
102	4	東京新聞	東京新聞社	1964	4	14	新聞	表題、作成者は推定。「東京沿線ものがたり 64 荻窪駅付近 近衛自決前夜」切抜。記事中に松本の名前あり。	102-5を添付。ホチキス留。102-1に綴込み。
102	5	東京新聞	東京新聞社	1964	4	15	新聞	表題、作成者は推定。「東京沿線ものがたり 65 荻窪駅付近 その日の荻外荘」切抜。	102-4に添付。ホチキス留。102-1に綴込み。
102	6	朝日新聞	朝日新聞社	1963	9	10	新聞	「続 いまに生きるなにわの人びと 7 松本重太郎」切抜。	台紙に貼付。102-1に綴込み。
102	7	朝日新聞	朝日新聞社	1963	2	12	新聞	表題は書込み参照。「私の見た人 7 吉屋信子『新渡戸稲造』」切抜。	台紙に貼付。102-1に綴込み。
102	8	The New York Times	The New York Times		1	20	新聞	日本の戦後復興援助資金に関して。切抜。	台紙に貼付。102-1に綴込み。
102	9	東京新聞	東京新聞社	1961	5	25	新聞	韓国軍クーデター記事切抜。	台紙に貼付。102-1に綴込み。
102	10	The New York Times	The New York Times	1960	12	19	新聞	フォード財団のJames M. Nicelyに関する記事。切抜。	台紙に貼付。102-1に綴込み。
102	11	St. Louis Post-Dispatch	St. Louis Post-Dispatch	1960	12	20	新聞	Marquis W. Childsによるケネディ新政権に関する記事。切抜。	102-12に貼付。102-1に綴込み。
102	12	台紙 St. Louis Post-Dispatch December 20, 1960					書類		102-11を貼付。102-11に綴込み。
102	13	St. Louis Post-Dispatch	St. Louis Post-Dispatch	1960	12	20	新聞	Raymond P. Brandtによるアメリカ国家安全保障会議に関する記事。切抜。	102-14に貼付。102-1に綴込み。
102	14	台紙 St. Louis Post-Dispatch					書類		102-13を貼付。102-1に綴込み。
102	15	New York Post	New York Post	1960	12	21	新聞	Max Lernerによるコンゴや国連に関する記事。切抜。	台紙に貼付。102-1に綴込み。
102	16	New York Times	New York Times	1960	12	19	新聞	Max Lernerによるコンゴや国連に関する記事。切抜。	台紙に貼付。102-1に綴込み。
102	17	岩手日報	岩手日報社	1958	10	9	新聞	表題は書込み参照。盛岡に新渡戸稲造記念館を作る計画について。切抜。	台紙に貼付。102-1に綴込み。
102	18	松本宛 報告	ジャパン・クォーターリー編集室		7	19	書簡	102-19、20の送付状。	102-19、20を添付。ホチキス留。102-1に綴込み。
102	19	Asahi Evening News	Asahi Evening News				新聞	表題は102-18参照。Peter TemmによるJapan Quarterlyの書評記事。切抜。	102-18に添付。ホチキス留。102-1に綴込み。
102	20	Asahi Evening News	Asahi Evening News	1960	7	18	新聞	朝日新聞の日米関係に関する編集方針。切抜。	102-18に添付。ホチキス留。102-1に綴込み。
102	21	Japan Newsweek		1939			雑誌	表題、年は書込み参照。年は不確定。"Williams and Edmonds Guests at America-Japan Society Luncheon"記事切抜。	台紙に貼付。102-1に綴込み。
102	22	掲載紙不明		1959	9	24	新聞	Walter Lippmann "On Disarmament"記事切抜。台紙に貼付。記事はNew York Herald Tribuneからの転載。	102-1に綴込み。
102	23	朝日新聞	朝日新聞社	1958	4	2	新聞	ソ連の核実験停止宣言記事切抜。台紙に貼付。日付は書込み参照。	102-1に綴込み。
102	24	Sunday Times		1959	2	22	新聞	表題、日付は書込み参照。Raymond Mortimer "Roots of Japanese Culture. Sensibility & The Struggle for Power. A History of Japan to 1334. By George Sansom. (Cresset Press. 63s.)"	102-25に貼付。102-1に綴込み。
102	25	台紙 Mrs. W. Gropius		1959	3		書類	貼付している102-24に関して、Sent by Mrs. W. Gropius, on Mar.3,1959とあり。	102-24を貼付。102-1に綴込み。
102	26	毎日新聞	毎日新聞社	1959	1	5	新聞	表題は書込み参照。ソ連の宇宙ロケット成功記事。切抜。	台紙に貼付。102-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
102	27	The Christian Science Monitor	Christian Science Pub. Society	1958	3	21	新聞	日付は書込み参照。Mary Hornaday, "Indian Vice-President. Asian Starts Lecture Tour"切抜。	台紙に貼付。102-1に綴込み。
103 APOLOGIES, REGRET									
103	1	ファイル APOLOGIES, REGRET					書類	103-2~6保管用ファイル。	
103	2	L. B. Kaelber宛 英文連絡	Keizo Owaki	1962	6	6	書簡	OwakiはDeputy Chief Accountant。会館の料金に関するものと推定。	103-1に綴込み。
103	3	Mrs. Lawrence Olson宛 英文連絡	Keizo Owaki	1962	7	6	書簡	OwakiはDeputy Chief Accountant。会館の料金に関するものと推定。	103-1に綴込み。
103	4	Carlos Rodriguez-Jimenez宛 英文詫び状	松本重治	1956	6	12	書簡	Carlos Rodriguez-Jimenezはベネズエラ大使。会館に来た際の不手際について。	103-1に綴込み。
103	5	Moses Burg宛 英文礼状	Gordon T. Bowles	1956	6	8	書簡	外国人研究者の一覧についてのお礼。	103-1に綴込み。
103	6	国際文化会館宛 英文連絡	Moses Burg	1956	5	30	書簡	外国人研究者の一覧についての連絡。	103-1に綴込み。
104 Domei Reuters Contract									
104	1	ファイル Domei Reuters Contract					書類	104-2~35保管用ファイル。	
104	2	メモ ファイル内容		1971			その他	104-1のファイル名。	104-1に貼付。
104	3	同盟通信社の清算人宛 英文書簡	R. S. Carter	1953	11	18	書簡	契約に関して。	104-1に綴込み。
104	4	ロイター宛 英文書簡	船木重光、板垣武男、田中正太郎	1953	3	3	書簡	作成者は同盟通信社の清算人。	104-1に綴込み。
104	5	英文協定書 News Service Agreement	ロイター社、国際通信社	1923	12	19	書類		104-6を添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	6	英文添付書類 Annexure to News Service Agreement	ロイター社、国際通信社	1923	12	19	書類		104-5に添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	7	英文協定書 Commercial Service Agreement	ロイター社、国際通信社	1923	12	19	書類		104-8、9を添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	8	英文添付書類 Annexure to Commercial Service Agreement	ロイター社、国際通信社	1923	12	19	書類		104-7に添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	9	岩永裕吉宛 英文書簡	ロイター社秘書	1925	2	25	書簡		104-7に添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	10	英文協定書 Annexure to News Service Agreement	ロイター社、国際通信社	1923	12		書類	1枚目に「Reuters-Kokusai Goodwill Debenture」と書かれた表紙付。最終頁に岩永裕吉からロイターのRoderic Jones宛、W. Lurverから国際通信社の樺山宛署名あり。	104-1に綴込み。
104	11	共同通信社宛 英文書簡	Lowe, Bingham & Thomsons	1952	8	8	書簡	共同通信社と同盟通信社の関係に関して。COPYとあり。	104-12~14を添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	12	共同通信社宛 英文書簡	Lowe, Bingham & Thomsons	1952	8	8	書簡	共同通信社と同盟通信社の関係に関して。COPYとあり。	104-11に添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	13	Lowe, Bingham & Thomsons宛 英文書簡	松方三郎	1952	8	15	書簡	104-11、12への返信。共同通信社と同盟通信社の関係に関して。	104-11に添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	14	Lowe, Bingham & Thomsons宛 英文書簡	松方三郎	1952	8	15	書簡	104-11、12への返信。共同通信社と同盟通信社の関係に関して。	104-11に添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	15	同盟通信社の清算人宛 英文書簡	R. S. Carter	1953	11	18	書簡	COPYとあり。契約に関して。	104-1に綴込み。
104	16	ロイター宛 英文書簡	船木重光、板垣武男、田中正太郎	1953	3	20	書簡	作成者は同盟通信社清算人。書込みあり。	104-1に綴込み。
104	17	ロイター宛 英文書簡	船木重光、板垣武男、田中正太郎	1953	3	14	書簡	作成者は同盟通信社清算人。	104-1に綴込み。
104	18	ロイター宛 英文書簡	船木重光、板垣武男、田中正太郎	1953	3	14	書簡	作成者は同盟通信社清算人。	104-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
104	19	千代田銀行宛 英文書簡	Lowe, Bingham & Thomsons	1952	12	3	書簡	"Reuter's Claim against The Mitsubishi Bank"と題する書簡。	104-20～23を添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	20	英文添付書類 Annexure to News Service Agreement	ロイター社、 国際通信社	1923	12	19	書類	署名者として岩永裕吉、W.Turner、Roderick Johes、樺山愛輔の名前あり。2頁。	104-19に添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	21	AGREEMENT Promising to create a right of first mortgage and giving creation undertakings	ロイター社、 国際通信社				書類	COPYとあり。署名者として岩永裕吉、W.Turnerの名前あり。4頁。	104-19に添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	22	AGREEMENT	ロイター社、 新聞連合社				書類	COPYとあり。署名者として岩永裕吉、Roderick Johesの名前あり。2頁。	104-19に添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	23	GUARANTEE	三菱銀行	1930	7	24	書類	ロイター宛。署名者として鈴木外国為替部長の名前あり。3頁。	104-19に添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	24	小笠原光雄宛書簡 下書き	同盟通信社 清算人	1957	5		書類	小笠原は三菱銀行代表取締役頭取。ロイターと同盟通信社の契約問題に関して。	104-25、26を添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	25	同盟通信社の清算人宛 英文書簡	R. S. Carter	1953	11	18	書類	COPYとあり。甲号との書込みあり。ロイターと同盟通信社の契約問題に関して。	104-24に添付。ホチキス留。104-1に綴込み。
104	26	ロイター宛 英文書簡	船木重光、 板垣武男、 田中正太郎				書簡	COPYとあり。乙号との書込みあり。作成者は同盟通信社清算人。ITSGAKIはITAGAKIの誤り。	104-24に添付。104-1に綴込み。
104	27	ロイター・同盟契約の効力(未定稿)					書類		項目ごとに虫ピン留。ホチキス留。104-28～35を添付。留具付。104-1に挟み込み。
104	28	千代田銀行総務部部長席宛 書簡		1952	12	3	書類	三菱銀行に対するロイター通信社のクレームに関して。	ホチキス留。104-27に添付。留具付。104-1に挟み込み。
104	29	協定書 第一抵当権設定に関する取極め並に右に関する保障実行に係る件	ロイター社、 国際通信社				書類	署名者として岩永裕吉、W.Turnerの名前あり。ロイター通信社と国際通信社の契約に関して。	ホチキス留。104-27に添付。留具付。104-1に挟み込み。
104	30	協定書	ロイター社、 新聞連合社				書類	署名者として岩永裕吉、Roderick Johesの名前あり。	ホチキス留。104-27に添付。留具付。104-1に挟み込み。
104	31	ニュース提供協定附属書	ロイター通 信社、国際 通信社	1923	12	19	書類	署名者として岩永裕吉、W.Turner、Roderick Johes、樺山愛輔の名前あり。	ホチキス留。104-27に添付。留具付。104-1に挟み込み。
104	32	ロイターに対する通知訳文	船木重光、 板垣武男、 田中正太郎	1953	3	20	書類	作成者は同盟通信社清算人。	ホチキス留。104-27に添付。留具付。104-1に挟み込み。
104	33	ロイテルに対する未済債務の件					書類	ロイターと国際通信社の契約に関して。	104-27に添付。留具付。104-1に挟み込み。
104	34	ロイター営業権譲渡通知書	船木重光、 板垣武男、 田中正太郎	1953	2		書類	ロイター宛。作成者は同盟通信社清算人。	ホチキス留。104-27に添付。留具付。104-1に挟み込み。
104	35	ロイター通信社宛 保証書	三菱銀行	1930	7	24	書類	ロイター宛。署名者として鈴木外国為替部長の名前あり。	ホチキス留。104-27に添付。留具付。104-1に挟み込み。
105 D.MacEACHRON									
105	1	ファイル D.MacEACHRON					書類	105-2～54保管用ファイル。	
105	2	PHP 英語版	PHP研究 所	1975	2		雑誌	Geoffrey Murray "Shigeharu Matsumoto: Mr. International House"所収。	105-1の左側に保管。
105	3	Sandra Faux宛 英文書簡	岩元美和子	1984	1	25	書簡	写真の送付状。	105-4～7を添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	4	写真の説明文					書類	105-5～7の説明。	105-3に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	5	写真 複写		1984	1	1	書類	日付は撮影日。松本の家族写真。息子夫婦2組と娘夫婦と孫たち。	105-3に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	6	写真 複写		1937	10		書類	日付は撮影日。松本の上海のオフィスでの写真。	105-3に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
105	7	写真 複写	B. P. Wolfe				書類	作成者は撮影者。国際文化会館の写真。	105-3に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	8	Sandra Faux宛 英文書簡	岩元美和子	1983	1	20	書簡	写真の送付状。	105-9～17を添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	9	写真の説明文					書類	105-10～17の説明。	105-8に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	10	写真 複写		1980	9		書類	日付は撮影日。マンスフィールド大使と松本との写真。	105-8に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	11	写真 複写		1977	10		書類	日付は撮影日。松本と花子の金婚式の写真。	105-8に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	12	写真 複写		1926			書類	秩父宮と松方三郎と松本のスイス登山の写真。	105-8に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	13	写真 複写		1920			書類	日付は撮影日。松本と両親と姉家族の写真。	105-8に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	14	写真 複写		1982			書類	John Hall, Marius Jansen, Edwin O. Reischauerと松本の写真。日付は撮影日。	105-8に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	15	写真 複写					書類	松本の写真。日付は撮影日。	105-8に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	16	写真 複写					書類	松本の写真(パイプ)。	105-8に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	17	写真 複写		1981	6	16	書類	松本の写真(掛け軸)。	105-8に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	18	Sandra Faux宛 英文書簡	加藤幹雄	1984	1	11	書簡	質問への回答。2部あり。	105-1の左側に保管。
105	19	加藤幹雄宛 英文電信	Sandra Faux	1984	1	5	書簡	詫び状。	105-1の左側に保管。
105	20	加藤宛 連絡メモ	松本重治				その他	通読の確認。	105-1の左側に保管。
105	21	国際電報発信紙	加藤幹雄				書類	Sandra Faux宛。	105-1の左側に保管。
105	22	加藤幹雄宛 英文書簡	Sandra Faux	1983	11	14	書簡	写真の件。	105-1の左側に保管。
105	23	Sandra Faux宛 英文書簡	Ardath W. Burks	1983	11	3	書簡		105-1の左側に保管。
105	24	質問表	Ardath W. Burks	1983	11	3	書類	松本に関する文書の下書きに関する質問。ニューヨークと東京の編集者宛。	105-1の左側に保管。
105	25	原稿下書き Japan's Internationalist The World of SHIGEHARU MATSUMOTO	Ardath W. Burks				書類	本間長世の論文を英語に訳したもの。	105-26を添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	26	原稿下書き A Brief Biography					書類	105-25の該当部分(松本の経歴)を清書したもの。	105-25に添付。ホチキス留。105-1の左側に保管。
105	27	略歴一覧					書類	105-25において言及されている人物と推測。高木八尺、新渡戸稲造、黒木三次、前田多門、鶴見祐輔、小泉信三、安部磯雄に関して。	105-1の左側に保管。
105	28	Who's Who in Japan 1939-1940					書籍	表題は105-29の台紙参照。高木八尺の項目複写、切抜。	105-29に貼付。105-1の左側に保管。
105	29	台紙 高木八尺					書類	105-28に関する説明と戦後の経歴について。	105-28を貼付。105-1の左側に保管。
105	30	Kodansha Encyclopedia of Japan (英文日本大百科事典)	講談社	1983			書籍	表題は105-31の台紙参照。新渡戸稲造の項目複写、切抜。	105-31に貼付。105-1の左側に保管。
105	31	台紙 新渡戸稲造					書類	105-30に関する説明。	105-30を貼付。105-1の左側に保管。
105	32	Who's Who in Japan 1939-1940					書籍	表題は105-33の台紙参照。黒木三次の項目複写、切抜。	105-33に貼付。105-1の左側に保管。
105	33	台紙 黒木三次					書類	105-32に関する説明。	105-32を貼付。105-1の左側に保管。
105	34	Kodansha Encyclopedia of Japan (英文日本大百科事典)	講談社	1983			書籍	表題は105-37の台紙参照。前田多門の項目複写、切抜。	105-37に貼付。105-1の左側に保管。
105	35	Who's Who in Japan 1939-1940					書籍	表題は105-37の台紙参照。前田多門の項目複写、切抜。	105-37に貼付。105-1の左側に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
105	36	The Japan Biographical Encyclopedia & Who's Who(Third Edition)	Japan Biographical Research Dept., Rengo Press, Ltd	1964			書籍	表題は105-37の台紙参照。前田多門の項目複写、切抜。	105-37に貼付。105-1の左側に保管。
105	37	台紙 前田多門					書類	105-34～36に関する説明。	105-34～36を貼付。105-1の左側に保管。
105	38	Kodansha Encyclopedia of Japan (英文日本大百科事典)	講談社	1983			書籍	表題は105-40の台紙参照。鶴見祐輔の項目複写、切抜。	105-40に貼付。105-1の左側に保管。
105	39	The Japan Biographical Encyclopedia & Who's Who(Third Edition)	Japan Biographical Research Dept., Rengo Press, Ltd	1964			書籍	表題は105-40の台紙参照。鶴見祐輔の項目複写、切抜。	105-40に貼付。105-1の左側に保管。
105	40	台紙 鶴見祐輔					書類	105-38、39に関する説明。	105-38、39を貼付。105-1の左側に保管。
105	41	Kodansha Encyclopedia of Japan (英文日本大百科事典)	講談社	1983			書籍	表題は105-43の台紙参照。小泉信三の項目複写、切抜。	105-43に貼付。105-1の左側に保管。
105	42	The Japan Biographical Encyclopedia & Who's Who(Third Edition)	Japan Biographical Research Dept., Rengo Press, Ltd	1964			書籍	表題は105-43の台紙参照。小泉信三の項目複写、切抜。	105-43に貼付。105-1の左側に保管。
105	43	台紙 小泉信三					書類	105-41、42に関する説明。	105-41、42を貼付。105-1の左側に保管。
105	44	Kodansha Encyclopedia of Japan (英文日本大百科事典)	講談社	1983			書籍	表題は105-45の台紙参照。安部磯雄の項目複写、切抜。	105-45に貼付。105-1の左側に保管。
105	45	台紙 安部磯雄					書類	105-44に関する説明。	105-44を貼付。105-1の左側に保管。
105	46	International Who's Who		1981			書籍	表題は105-47の台紙参照。松本の項目複写、切抜。	105-47に貼付。105-1の左側に保管。
105	47	台紙 松本重治					書類	105-46に関する説明。	105-46を貼付。105-1の左側に保管。
105	48	原稿下書き A Brief Biography					書類	105-25の該当部分(松本の経歴)を清書したもの。	105-1の左側に保管。
105	49	質問表 訂正入り	Ardath W. Burks	1983	11	3	書類	松本に関する文書の下書きに関する質問。ニューヨークと東京の編集者宛。赤字での校正入り。	105-50～54とともに105-1の右側に保管。
105	50	原稿下書き Japan's Internationalist The World of SHIGEHARU MATSUMOTO	Ardath W. Burks				書類	本間長世の論文を英語に訳したもの。	105-49とともに105-1の右側に保管。
105	51	英文履歴書 松本重治					書類	1980年まで。	105-49とともに105-1の右側に保管。
105	52	International Who's Who					書籍	松本の頁複写。	105-49とともに105-1の右側に保管。
105	53	松本重治・花子の歩み	松本重治	1977	10	2	書類	金婚式の日付まで。	105-49とともに105-1の右側に保管。
105	54	われらの生涯のなかの中国	阪谷芳直、戴國輝	1983			書籍	作成者は編集者。みすず書房。伊藤武雄、岡崎嘉平太、松本重治鼎談。松本の著者略歴部分複写。	105-49とともに105-1の右側に保管。
106 松本重治メモワール									
106	1	ファイル 松本重治メモワール					書類	106-2保管用ファイル。加固とあり。	
106	2	松本重治メモワール					書類	松本の留学時代や上海時代に関する話をまとめたもの。構成メモなど。	ゼムクリップ留。106-1に挟み込み。
107 8.13を考える会									
107	1	封筒 1978.6.22					書類	107-2～13保管用封筒。	
107	2	伝言メモ					その他	塚本助太郎、森崎民造による松本への面会希望に関して。	107-3を添付。ゼムクリップ留。107-1に保管。
107	3	名刺 森崎民造	森崎民造	1978	6	15	その他	日付は書込み参照。「8月13日を記念する会合」関連。	107-2に添付。ゼムクリップ留。107-1に保管。
107	4	名刺 森崎民造	森崎民造				その他		107-1に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
107	5	8.13を考える会準備委員宛 送付状	森崎民造	1978	6	5	書簡	作成者は同会事務局。107-6の送付状。	107-6を添付。ホチキス留。107-1に保管。
107	6	8.13を考える会昭和53年度第一回準備会議事録	森崎民造	1978	6	3	書類		107-5に添付。ホチキス留。107-1に保管。
107	7	案内状 「8・13を考える」映画と講演の会	「8・13を考える」映画と講演の会	1977	8	13	書簡	日付は開催日。	107-8、9を添付。ホチキス留。107-1に保管。
107	8	「8・13を考える会」について	8・13を考える会設立準備会	1977	7		書簡		107-7に添付。ホチキス留。107-1に保管。
107	9	朝日新聞	朝日新聞社	1977	7	31	新聞	「8・13を考える会」紹介記事。複写。	107-7に添付。ホチキス留。107-1に保管。
107	10	8・13を考える集い タイムスケジュール	8・13を考える会		8	12	書類	日付は開催日。作成者は内容参照。	107-1に保管。
107	11	8・13を考える会	8・13を考える会	1978	2	3	書類	日付は開催日。参加者や議題など。2頁。	ホチキス留。107-1に保管。
107	12	8・13を考える会入会申込者名簿	8・13を考える会				書類		107-1に保管。
107	13	8・13を考える会規約(案)	8・13を考える会設立準備会	1977	8	13	書類		107-1に保管。
108 訪中関係									
108	1	封筒 訪中関係					書類	108-2～13保管用封筒。	
108	2	萬朝報 第6号	萬朝報社	1980	1	20	新聞	松本訪中に関する記事。	108-1に保管。
108	3	人民日報	人民日報社	1979	10	24	新聞	松本と鄧小平の会見記事あり。	108-1に保管。
108	4	人民日報	人民日報社	1979	10	20	新聞	松本と廖承志の会見記事あり。	108-1に保管。
108	5	朝日新聞	朝日新聞社	1979	10	24	新聞	松本と鄧小平の会見記事あり。	108-1に保管。
108	6	鄧小平宛 松本の紹介状	大平正芳	1979	10	17	書簡	中国語。	108-7を添付。ホチキス留。108-1に保管。
108	7	鄧小平宛 松本の紹介状	大平正芳	1979	10	17	書簡	日本語。	108-6に添付。ホチキス留。108-1に保管。
108	8	朝日新聞	朝日新聞社	1979	10	24	新聞	表題、日付は書込み参照。大平首相の訪中に関する記事。切抜。複写。	108-1に保管。
108	9	朝日新聞	朝日新聞社	1979	10	24	新聞	表題、日付は書込み参照。松本と鄧小平の会見記事。切抜。複写。	108-1に保管。
108	10	毎日新聞	毎日新聞社	1979	10	19	新聞	松本の訪中記事。切抜。複写。	108-1に保管。
108	11	徳島新聞 夕刊	徳島新聞社	1979	12	3	新聞	松本「41年ぶりの中国(上)」複写。	108-12、13を添付。ホチキス留。108-1に保管。
108	12	徳島新聞 夕刊	徳島新聞社	1979	12	4	新聞	松本「41年ぶりの中国(中)」複写。	108-11に添付。ホチキス留。108-1に保管。
108	13	徳島新聞 夕刊	徳島新聞社	1979	12	5	新聞	松本「41年ぶりの中国(下)」複写。	108-11に添付。ホチキス留。108-1に保管。
109 新聞記事									
109	1	(保管用封筒)					書類	109-2～35保管用封筒。	
109	2	読売新聞 夕刊	読売新聞社	1981	10	7	新聞	文化欄。モフタル・ルビス氏(インドネシアの作家、国際文化会館の招きで来日)インタビュー記事。切抜。複写。	109-1に保管。
109	3	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1981	9	18	新聞	西尾圭子「めぐりあい 松本重治先生」切抜。	台紙に貼付。109-1に保管。
109	4	朝日新聞	朝日新聞社	1976	7	5	新聞	色川大吉による松本『日米関係を考え直す』書評記事切抜。	台紙に貼付。109-1に保管。
109	5	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1976	10	15	新聞	松本による訪ソ旅行、喜寿祝い会などの近況記事。切抜。	台紙に貼付。109-1に保管。
109	6	モービル日本	モービル石油広報渉外部	1976	7	8	雑誌	表題、日付は書込み参照。7・8月号か?松本、エズラ・E・ボーゲル、本間長世(司会)座談会「日米文化の交流を語る」切取。	ホチキス留。109-1に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
109	7	文化庁月報 No.94	文化庁	1976	7		雑誌	あらかると欄に毎日新聞より引用した松本の対談の内容が紹介されている。	109-8を挟み込み。109-1に保管。
109	8	松本宛 連絡	大家重夫	1976	7	24	書簡	年は内容参照。作成者は文化庁庶務課。引用の連絡。	109-7に挟み込み。109-1に保管。
109	9	国際コミュニケーション	ゾディアック				雑誌	國弘正雄による松本編『東南アジアハンドブック』の紹介文。切取。台紙に貼付。	ホチキス留。109-1に保管。
109	10	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第一部 日米のきずな① 松本重治」切抜。複写。	109-11～14を添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	11	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第一部 日米のきずな② 牛場信彦」切抜。複写。	109-10に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	12	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第一部 日米のきずな③ 久保田きぬ子」切抜。複写。	109-10に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	13	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第一部 日米のきずな④ 鶴見俊輔」切抜。複写。	109-10に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	14	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第一部 日米のきずな⑤ 永井道雄」切抜。複写。	109-10に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	15	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第一部 日米のきずな(1)ショック 松本重治」切抜。複写。	109-16～35を添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	16	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第一部 日米のきずな(2)経済安保 牛場信彦」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	17	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第一部 日米のきずな(3)留学 久保田きぬ子」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	18	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第一部 日米のきずな(4)民主主義 鶴見俊輔」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	19	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第一部 日米のきずな(5)試練と展望 永井道雄」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	20	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第二部 世界とのかかわり(6)中国」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	21	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第二部 世界とのかかわり(7)ソ連」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	22	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第二部 世界とのかかわり(8)西欧」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	23	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第二部 世界とのかかわり(9)中南米」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	24	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第二部 世界とのかかわり(10)中東・アフリカ」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	25	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第二部 世界とのかかわり(11)アジア」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	26	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第三部 二百年の素顔(12)人種革命」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	27	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第三部 二百年の素顔(13)女の闘い」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	28	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第三部 二百年の素顔(14)成長の神話」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	29	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第三部 二百年の素顔(15)民族大移動」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
109	30	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第三部 二百年の素顔(16)苦悩の都市」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	31	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第三部 二百年の素顔(17)意識の変革」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	32	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第三部 二百年の素顔(18)新しいモラル」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	33	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第三部 二百年の素顔(19)孤独の文化」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	34	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第三部 二百年の素顔(20)まぼろしの復権」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
109	35	掲載紙不明					新聞	特集「アメリカ 第三部 二百年の素顔(21)健在な共通項」切抜。複写。	109-15に添付。ホチキス留。109-1に保管。
110 封筒 履歴書									
110	1	封筒 履歴書					書類	110-2～19保管用封筒。	
110	2	履歴書 松本重治	松本重治	1967			書類	2部。	110-1に保管。
110	3	履歴書 松本重治 No.6	松本重治	1975			書類	No.6との付箋付。	ゼムクリップ留。110-1に保管。
110	4	封筒 外部提出用履歴書					書類	110-5、6保管用封筒。	110-1に保管。
110	5	渡航記録					書類	外遊用資料。松本夫婦の渡航歴。	110-4に入れ、110-1に保管。
110	6	英文履歴					書類	“International Who's Who”の松本の項を抜書きしたもの。	110-4に入れ、110-1に保管。
110	7	履歴書 松本重治 No.10	松本重治	1971	9		書類	No.10との付箋付。	ゼムクリップ留。110-1に保管。
110	8	履歴書 松本重治 No.10	松本重治	1971	6		書類	No.10との付箋付。	ゼムクリップ留。110-1に保管。
110	9	登記簿抄本	寺内一郎	1972	10	5	書類	作成者は東京法務局芝出張所登記官。国際文化会館のもの。	110-1に保管。
110	10	身分証明願	松本重治	1962	12	4	書類	禁治産、破産宣告等の有無に関して。東京都中野区長皆川五郎宛。	110-1に保管。
110	11	履歴書 松本重治	松本重治	1969	10	1	書類	日付入りの付箋付。	ゼムクリップ留。110-1に保管。
110	12	印鑑証明書交付申請書	松本重治	1972	10	5	書類	東京法務局芝出張所宛。	110-1に保管。
110	13	履歴書 松本重治	松本重治	1975			書類		ゼムクリップ留。110-1に保管。
110	14	履歴書 松本重治	松本重治	1969	8	31	書類		ゼムクリップ留。110-1に保管。
110	15	履歴書 松本重治	松本重治	1969	9	30	書類		ゼムクリップ留。110-1に保管。
110	16	著書訳書	松本重治	1969	6	17	書類	著書訳書一覧。	110-17を添付。ゼムクリップ留。110-1に保管。
110	17	日米文化交流および国際親善に果たした松本重治氏の業績					書類		110-16に添付。ゼムクリップ留。110-1に保管。
110	18	著書訳書	松本重治	1968	7	17	書類	著書訳書一覧。	110-19を添付。ゼムクリップ留。110-1に保管。
110	19	日米文化交流および国際親善に果たした松本重治氏の業績					書類		110-18に添付。ゼムクリップ留。110-1に保管。
111 秘 電通株関係重要書類<非公開>									
111	1	封筒 秘 電通株関係重要書類					書類	111-2～8保管用封筒。	
111	2	株主名簿	電通	1966	3	31	冊子	第108回決算期。	111-1に保管。
111	3	新聞通信調査会寄附行為	新聞通信調査会	1960	9	5	冊子		111-1に保管。
111	4	電通株式の配当について	花田雄治	1967	2	1	書類	作成者は公認会計士。	ホチキス留。111-1に保管。
111	5	松井康浩宛 口上書	長林密蔵	1966	10	4	書類	古野伊之助の電通株に関して。	111-1に保管。
111	6	母親(古野伊之助夫人)宛 書簡	伊藤良子	1966	9		書簡	作成者は古野伊之助の娘。苗字は他史料参照。	111-1に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
111	7	封筒 松本宛	伊藤事務所	1966	9	10	書類	「秘 御直披」とあり。伊藤愛二からか。	111-1に保管。
111	8	封筒 松本宛	伊藤事務所		10	11	書類	「松本重治様 御直披」とあり。愛二と良子の来館に関する書込みあり。日付は書込みの来館日。	111-1に保管。
112 電通株関連 <112-1~18非公開>									
112	1	封筒 (電通株関連)					書類	古野の株に関する書込みあり。112-2~18保管用封筒。	
112	2	秋吉勝広宛 書簡 10人委選任の手續きについて	板垣武男	1966	6	13	書簡		ホチキス留。112-3~9を添付。ゼムクリップ留。112-1に保管。
112	3	封筒 松本宛	板垣武男	1966	6	11	書類		112-2に添付。ゼムクリップ留。112-1に保管。
112	4	板垣武男宛 書簡	秋吉勝広	1966	6	14	書簡	112-2への返信。	ホチキス留。112-2に添付。ゼムクリップ留。112-1に保管。
112	5	封筒 松本宛	共同通信社	1966	6	15	書簡		112-2に添付。ゼムクリップ留。112-1に保管。
112	6	秋吉勝広宛 書簡 再説・10人委の選任手續きについて	板垣武男	1966	6	20	書簡	112-4への返信。	ホチキス留。112-7を添付し、112-2に添付。ゼムクリップ留。112-1に保管。
112	7	松本宛 封筒	板垣武男	1966	6	20	書類		112-6に添付し、112-2に添付。ゼムクリップ留。112-1に保管。
112	8	私説 電通株式共同管理委員欠員補充手續について	板垣武男	1966	6		書類	信託電通株研究シリーズ No.26。	ホチキス留。112-9を添付し、112-2に添付。ゼムクリップ留。112-1に保管。
112	9	封筒 松本宛	板垣武男	1966	6	15	書類		112-8に添付し、112-2に添付。ゼムクリップ留。112-1に保管。
112	10	松本宛 連絡	長林密蔵	1966	7	23	書簡	長林は電通株問題有志懇談会世話人。	112-1に保管。
112	11	電通株式共同管理委員会議事録	電通株式共同管理委員会	1966	7	8	書類		ホチキス留。112-1に保管。
112	12	覚書		1953	10	26	書類	関係者の名前多数あり。電通の株式に関する覚書。	ホチキス留。112-1に保管。
112	13	「電通株」の沿革と現状(摘記)					書類		ホチキス留。112-1に保管。
112	14	催告書	板垣武男、田中正太郎、船木重光、松井康浩	1966	8	1	書類	松井は他の三人の代理人弁護士。電通の株式に関して。	ゼムクリップ留。112-1に保管。
112	15	電通株関連書類					書類	1行目は、所謂電通株管理の根本趣旨の明確化について。	ホチキス留。112-1に保管。
112	16	松本宛 理事会の案内	長林密蔵	1966	9	26	書簡	長林は新聞通信調査会専務理事。電通株処理に関して。	112-17、18を添付。ゼムクリップ留。112-1に保管。
112	17	メモ					その他	古野家遺族に関して。	112-16に添付。ゼムクリップ留。112-1に保管。
112	18	メモ					その他	管理委員会に関するメモ。	112-16に添付。ゼムクリップ留。112-1に保管。
113 電通共同株式十人委員 <113-1~17非公開>									
113	1	封筒 電通共同株式十人委員					書類	113-2~17保管用封筒。	
113	2	覚え書	伊藤愛二				書類	伊藤は古野伊之助の遺族。	ホチキス留。113-1に保管。
113	3	古野伊之助宛 書簡	板垣武男	1965	2	9	書簡		113-4、5を添付。ホチキス留。113-1に保管。
113	4			1965	9	7	書簡		113-3に添付。ホチキス留。113-1に保管。
113	5	伊藤愛二宛 書簡	板垣武男	1965	9	8	書簡		113-3に添付。ホチキス留。113-1に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
113	6	電通株の譲渡について	伊藤愛二、伊藤良子、古野改治、古野一江、松井康浩、大平安孝、岡村二一、長林密蔵、古野改造	1966	9	29	書類		113-7を添付。ホチキス留。113-1に保管。
113	7	伊藤愛二・伊藤良子宛 書簡	岡村二一	1966	10	5	書簡		113-6に添付。ホチキス留。113-1に保管。
113	8	松本宛 書簡 電通株について		1966	9	12	書簡	古野伊之助の遺産相続に関して。	113-1に保管。
113	9	電通株式共同管理委員会議事録	電通株式共同管理委員会	1966	7	8	書類	議長・委員長は岩本清、出席委員は木村哲造、松方三郎、上村藤吉、日比野恒次、坂本英男、市川敏、秋吉勝広。	ホチキス留。113-1に保管。
113	10	電通株式共同管理委員会議事録	電通株式共同管理委員会	1966	11	5	書類	議長・委員長は岩本清、出席委員は木村哲造、長谷川才次、上村藤吉、松本重治、日比野恒次、坂本英男、市川敏、秋吉勝広。	ホチキス留。113-11を添付。ホチキス留。113-12を挟み込み。113-1に保管。
113	11	書簡案					書類	1966年9月20日付手紙への返信案。参考資料。	113-10に添付。ホチキス留。113-1に保管。
113	12	原稿ゲラ					その他	栞としての利用か？	113-10に挟み込み。113-1に保管。
113	13	書簡案					書類	1966年8月1日付手紙への返信案。	ホチキス留。113-1に保管。
113	14	松方正広宛 内容証明 控	板垣武男、田中正太郎、船木重光、松井康浩	1966	9	20	書簡	松方は弁護士。松井は他3人の代理人弁護士。	ホチキス留。113-1に保管。
113	15	規約案					書類	第11条～第25条、ほか。	ホチキス留。113-1に保管。
113	16	電通株管理委員宛 舌代	岩本清	1966	10	21	書簡	岩本は委員長。	113-17に添付。ゼムクリップ留。113-1に保管。
113	17	書簡案					書類	1966年9月20日付手紙への返信案。	ホチキス留。113-16に添付。ゼムクリップ留。113-1に保管。
114 重要書類(電通株問題) <114-1～8非公開>									
114	1	封筒 重要書類(電通株問題)					書類	114-2～7保管用封筒。	
114	2	松井康浩宛 書簡 複写	岩本清、松方三郎、木村哲造、長谷川才次、上村藤吉、日比野恒次、坂本英男、市川敏、秋吉勝広、松方正広	1966	9	13	書類	松井、松方正広はともに弁護士。1966年8月1日付催告書への返信。	ホチキス留。114-1に保管。
114	3	電通株式共同管理委員会議事録	電通株式共同管理委員会	1966	9	6	書類	議長・委員長は岩本清、出席委員は木村哲造、上村藤吉、日比野恒次、坂本英男、市川敏、秋吉勝広、松本重治。	114-4、5を添付。ホチキス留。114-1に保管。
114	4	松井代理人の各委員あて催告書にたいする回答案					書類		114-3に添付。ホチキス留。114-1に保管。
114	5	催告書 写	板垣武男、田中正太郎、船木重光、松井康浩	1966	8	1	書類	松井は他3人の代理人弁護士。	114-3に添付。ホチキス留。114-1に保管。
114	6	秘 電通株式について(その二)	藤田	1961	11	10	書類		ホチキス留。(劣化により除去。)114-1に保管。
114	7	電通株処理ならびに保管に関する各種協定および……と一覧表					書類	信託証書、覚書、役員異動表などをまとめたもの。	ホチキス留。(劣化により除去。印刷文字消えかけ。)114-1に保管。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
114	8	封筒 電通株関係重要書類保存中					書類	保管書類はなし。表に株式に関する書込み多数。	
115 別冊新聞研究									
115	1	別冊 新聞研究No.8	日本新聞協会	1979	3	26	雑誌		
115	2	別冊 新聞研究No.20	日本新聞協会	1986	5	10	雑誌		
116 松方三郎追憶集関連									
116	1	内容と執筆者名					書類	松方三郎追憶集関連。2頁。	ホチキス留。116-2～16を添付。目玉クリップ留。
116	2	内容と執筆者名 赤字入り					書類	松方三郎追憶集関連。2頁。松本による赤字入り。	ホチキス留。116-1に添付。目玉クリップ留。
116	3	原稿メモ 松方とIPR	松本重治				自筆	松方三郎追憶集関連。2頁。	116-1に添付。目玉クリップ留。
116	4	原稿メモ 人名	松本重治				自筆	松方三郎追憶集関連。高木、中西などの名前あり。	116-1に添付。目玉クリップ留。
116	5	原稿メモ 外国人名	松本重治				自筆	松方三郎追憶集関連。1行目は「三次さん」。原稿用紙1枚付。	116-1に添付。目玉クリップ留。
116	6	追憶集関連メモ	松本重治				書類	内容と執筆者名など。自筆の複写。松方三郎追憶集関連。	116-1に添付。目玉クリップ留。
116	7	追憶集関連メモ	松本重治				自筆	松方三郎追憶集関連。4枚。	ゼムクリップ留。116-1に添付。目玉クリップ留。
116	8	履歴書 松方三郎	松方三郎	1965	9		書類	日付は最終項目月。松本による赤字書込みあり。松方三郎追憶集関連。	ホチキス留。116-1に添付。目玉クリップ留。
116	9	履歴書 松方三郎	松方三郎	1963	7		書類	日付は最終項目月。松本による赤字書込みあり。松方三郎追憶集関連。	ホチキス留。116-1に添付。目玉クリップ留。
116	10	松本宛 書簡	永峰正樹	1974	5		書簡	永峰は共同通信社代表取締役専務取締役。松方三郎追憶集関連。会合のお知らせ。	116-1に添付。目玉クリップ留。
116	11	伝言メモ	ナガミネ				その他	作成者は伝言の発信元。松方の八重子氏による録音テープの件。松方三郎追憶集関連。	116-1に添付。目玉クリップ留。
116	12	松本宛 書簡	永峰正樹	1974	5		書簡	永峰は共同通信社代表取締役専務取締役。松方三郎追憶集関連。執筆のお願い。	116-13を添付。ゼムクリップ留。116-1に添付。目玉クリップ留。
116	13	内容と執筆者名					書類	松方三郎追憶集関連。	116-12に添付。ゼムクリップ留。116-1に添付。目玉クリップ留。
116	14	原稿用紙送付状	共同通信社				書簡	松方三郎追憶集関連。	116-1に添付。目玉クリップ留。未記入原稿用紙2枚を同封。
116	15	原稿メモ	松本重治				自筆	松方三郎追憶集関連。1933～1939年の松方三郎に関して。3枚。	116-1に添付。目玉クリップ留。
116	16	松方三郎追憶集原稿 編集を終えて(あとがき)	松本重治				自筆	松方三郎追憶集関連。原稿用紙7枚。	ゼムクリップ留。116-1に添付。目玉クリップ留。
117 預かり中履歴書等									
117	1	ファイル 預かり中履歴書等					書類	117-2～109保管用ファイル。	
117	2	日本フォーラム 第4期決算報告書	日本フォーラム	1982	3	31	書類	取締役は加藤武雄。1981年4月1日から。	117-1に挟み込み。
117	3	松本宛 雑誌『我等』『批判』の覆刻について	舟橋尚道	1982	10	25	書簡	舟橋は法政大学大原社会問題研究所所長。	117-4, 5を添付。ホチキス留。117-1に挟み込み。
117	4	松本宛 雑誌『我等』『批判』の覆刻について 複写	舟橋尚道	1982	10	25	書簡	舟橋は法政大学大原社会問題研究所所長。117-3の複写。切取前の松本による同意書部分付。	117-3に添付。ホチキス留。117-1に挟み込み。
117	5	連絡先 大原社会問題研究所	大原社会問題研究所				その他	117-3郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	117-3に添付。ホチキス留。117-1に挟み込み。
117	6	朝日ジャーナル 1982年6月11日号	朝日新聞社	1982	6	11	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第1回。複写。	117-1に挟み込み。
117	7	朝日ジャーナル 1982年6月18日号	朝日新聞社	1982	6	18	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第2回。複写。	117-1に挟み込み。
117	8	朝日ジャーナル 1982年6月25日号	朝日新聞社	1982	6	25	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第3回。複写。	117-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
117	9	朝日ジャーナル 1982年7月2日号	朝日新聞社	1982	7	2	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第4回。複写。	117-1に挟み込み。
117	10	朝日ジャーナル 1982年7月9日号	朝日新聞社	1982	7	9	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第5回。複写。	117-1に挟み込み。
117	11	朝日ジャーナル 1982年7月16日号	朝日新聞社	1982	7	16	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第6回。複写。	117-1に挟み込み。
117	12	朝日ジャーナル 1982年7月23日号	朝日新聞社	1982	7	23	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第7回。複写。	117-1に挟み込み。
117	13	朝日ジャーナル 1982年7月30日号	朝日新聞社	1982	7	30	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第8回。複写。	117-1に挟み込み。
117	14	朝日ジャーナル 1982年8月6日号	朝日新聞社	1982	8	6	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第9回。複写。	117-1に挟み込み。
117	15	朝日ジャーナル 1982年8月13・20日号	朝日新聞社	1982	8	13	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第10回。複写。	117-1に挟み込み。
117	16	朝日ジャーナル 1982年8月27日号	朝日新聞社	1982	8	27	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第11回。複写。	117-1に挟み込み。
117	17	朝日ジャーナル 1982年9月3日号	朝日新聞社	1982	9	3	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第12回。複写。	117-1に挟み込み。
117	18	朝日ジャーナル 1982年9月10日号	朝日新聞社	1982	9	10	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第13回。複写。	117-1に挟み込み。
117	19	朝日ジャーナル 1982年9月17日号	朝日新聞社	1982	9	17	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第14回。複写。	117-1に挟み込み。
117	20	朝日ジャーナル 1982年9月24日号	朝日新聞社	1982	9	24	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第15回。複写。	117-1に挟み込み。
117	21	朝日ジャーナル 1982年10月1日号	朝日新聞社	1982	10	1	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第16回。複写。	117-1に挟み込み。
117	22	朝日ジャーナル 1982年10月8日号	朝日新聞社	1982	10	8	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第17回。複写。	117-1に挟み込み。
117	23	朝日ジャーナル 1982年10月15日号	朝日新聞社	1982	10	15	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第18回。複写。	117-1に挟み込み。
117	24	朝日ジャーナル 1982年10月22日号	朝日新聞社	1982	10	22	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第19回。複写。	117-1に挟み込み。
117	25	朝日ジャーナル 1982年10月29日号	朝日新聞社	1982	10	29	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第20回。複写。	117-1に挟み込み。
117	26	朝日ジャーナル 1982年11月5日号	朝日新聞社	1982	11	5	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第21回。複写。	117-1に挟み込み。
117	27	朝日ジャーナル 1982年11月12日号	朝日新聞社	1982	11	12	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第22回。複写。	117-1に挟み込み。
117	28	朝日ジャーナル 1982年11月19日号	朝日新聞社	1982	11	19	雑誌	萩原延寿「東郷茂徳—外交官の形成」第23回。複写。	117-1に挟み込み。
117	29	松本宛 評議員会の開催について	真鍋静	1982	1	9	書簡	真鍋は財団法人東京歯科医学講修所理事長。	117-30を添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	30	名刺 まなべみどり	まなべみどり				その他	まなべはアメリカン・ソサエティ・オブ・インテリア・デザイナーズ会員。	117-29に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	31	松本宛 お願い	井上尚一	1984	12	7	書簡	年は117-32参照。紹介のお願い。	117-32を添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	32	封筒 松本宛	井上尚一	1984	12	7	書類	117-31郵送用封筒。	117-31に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	33	松本宛 送付状	岡田酉次	1982	11	23	書簡	年は117-35参照。117-34に関して。	117-35に保管。117-1に挟み込み。
117	34	岡田酉次宛 報告	森松	1982	11	18	書簡	松本への言及あり。	117-35に保管。117-1に挟み込み。
117	35	封筒 松本宛	岡田酉次	1982	11	23	書類	117-33、34郵送用封筒。	117-33、34を保管。117-1に挟み込み。
117	36	松本宛 礼状	豊倉正次	1982	12	25	書簡	年は117-37参照。	117-37を添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	37	封筒 松本宛	豊倉正次	1982	12	25	書類	117-36郵送用封筒。	117-36に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	38	松本宛 送付状	茂義太郎		6	28	書簡	117-39、40の送付状と推定。	117-1に挟み込み。
117	39	神の香り No.129(非売品)	茂義太郎	1983	6	1	冊子	茂は同志社教会名誉牧師。同級生である水谷一雄について。	117-1に挟み込み。
117	40	神の香り No.130(非売品)	茂義太郎	1983	7	1	冊子	茂は同志社教会名誉牧師。同級生である松本について。	117-1に挟み込み。
117	41	松本宛 連絡	河野六郎	1083	3	14	書簡	年は117-42参照。東洋文庫について。	117-42に保管。117-1に挟み込み。
117	42	封筒 松本宛	河野六郎	1983	3	14	書類	117-41郵送用封筒。	117-41を保管。117-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
117	43	松本宛 連絡	河野六郎	1983	2	22	書簡	年は117-44参照。(東洋)文庫について。	117-44に保管。117-1に挟み込み。
117	44	封筒 松本宛	河野六郎	1983	2	22	書類	117-43郵送用封筒。	117-43を保管。117-1に挟み込み。
117	45	松本宛 電気通信協会通常会員入会のお願い	米澤滋				書簡	米澤は社団法人電気通信協会会長。	117-46～50を添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	46	電気通信協会概要	電気通信協会				書類		117-45に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	47	電気通信協会役員名簿	電気通信協会	1983	8		書類		117-45に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	48	電気通信協会定款	電気通信協会	1979	7	11	書類		117-45に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	49	電気通信協会通常会員入会申込書	電気通信協会				書類	葉書。記入はなし。	117-45に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	50	封筒 松本宛	電気通信協会				書類	117-45～49郵送用封筒。書込みあり。	117-45に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	51	企画書 福沢・新渡戸・夏目の三先生を語る会	横田正俊	1984			書類	作成者は最終頁の略歴参照。年は117-52の書込みより推定。	117-52を添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	52	名刺 鈴木修次	鈴木修次	1984			その他	鈴木は日本ダム協会参与。松本宛の117-51に関するメッセージあり。年は内容より推定。	117-51に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	53	松本宛 英文書簡	石黒マリーローズ	1983	1	7	書簡	面会願。	117-54を貼付。117-1に挟み込み。
117	54	名刺 石黒マリーローズ	石黒マリーローズ				その他	石黒は中近東料理研究家ほか。	117-53に貼付。117-1に挟み込み。
117	55	封筒 松本宛	石黒マリーローズ				書類	117-53ほか郵送用封筒。	117-1に挟み込み。
117	56	パンフレット 素敵な女性の交際学	NHK大阪文化センター		11	30	書類	日付は開催日。ゲストに石黒マリーローズ。石黒の紹介用添付書類。	117-1に挟み込み。
117	57	毎日新聞	毎日新聞社	1982	12	21	新聞	動静欄に石黒マリーローズあり。石黒の紹介用添付書類。	117-1に挟み込み。
117	58	朝日新聞	朝日新聞社	1982	10	15	新聞	動静欄に石黒通兼あり。石黒マリーローズの紹介用添付書類。	117-1に挟み込み。
117	59	北区各幼稚園長・各PTA会長宛幼稚園PTA連合会北区研修会案内	三谷徹、岩崎、北ノ上、菊池、末吉	1982	11	15	書簡	三谷は神戸市立幼稚園PTA連合会長、岩崎・北ノ上は北区幼稚園PTA連合会代表、菊池・末吉は神戸市立幼稚園園長会北地区係。講師は石黒マリーローズ。石黒の紹介用添付書類。	117-1に挟み込み。
117	60	講師略歴 石黒マリーローズ	石黒マリーローズ	1982	11	12	書類		117-59の添付書類。117-1に挟み込み。
117	61	松本宛 英文書簡	J. Lebra	1981	1	19	書簡		117-62を添付。ホチキス留。117-62～67を添付。クリップ留。117-1に挟み込み。
117	62	掲載紙不明					新聞	野村総研のビジネススクール開講の記事。複写。	117-61に添付。ホチキス留。117-1に挟み込み。
117	63	封筒 松本宛	J. Lebra				書類	117-61郵送用封筒。	117-61に添付。クリップ留。117-1に挟み込み。
117	64	英文履歴書 Joyce C. Lebra	Joyce C. Lebra				書類	3部。	117-61に添付。クリップ留。117-1に挟み込み。
117	65	松本宛 英文書簡	Joyce C. Lebra	1980	7	15	書類	履歴書に関して。	117-61に添付。クリップ留。117-1に挟み込み。
117	66	関係者宛 英文書簡	Joyce C. Lebra	1980	7	1	書簡	日本での活動に関して。	117-61に添付。クリップ留。117-1に挟み込み。
117	67	英文経歴書 Joyce C. Lebra	Joyce C. Lebra	1980			書類	全6頁。	117-61に添付。クリップ留。117-1に挟み込み。
117	68	推薦状	松本重治	1983	2	6	書類	三菱銀行国際財団理事長中村俊男宛。京都カトリック教理センターの活動を推薦。	117-69を添付。クリップ留。117-1に挟み込み。
117	69	松本三朗宛 送付状	松本重治				書簡	作成者は内容参照。	117-68に添付。クリップ留。117-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
117	70	松本宛 礼状	松本三朗	1983	7	21	書簡	年は117-71参照。三菱銀行国際財団からの助成金の御礼。	117-61に添付。クリップ留。117-1に挟み込み。
117	71	封筒 松本宛	松本三朗	1983	7	21	書類	117-70郵送用封筒。	117-61に添付。クリップ留。117-1に挟み込み。
117	72	封筒 松本宛	首藤雄平	1983	5	3	書類		117-73～79を保管。117-1に挟み込み。
117	73	憲法改正済崩革命逆手革命案大要	首藤雄平	1985	8	17	冊子		117-72に保管。117-1に挟み込み。
117	74	松本宛 書簡	首藤雄平		2	17	書簡		117-75～79を添付。ホチキス留。117-76を添付。ゼムクリップ留。117-72に保管。117-1に挟み込み。
117	75	連絡先 首藤雄平	首藤雄平				その他	117-74郵送用封筒の差出人欄切抜と推測。	117-74に添付。ホチキス留。117-72に保管。117-1に挟み込み。
117	76	意見書	首藤雄平	1983			書類		117-74に添付。ゼムクリップ留。117-72に保管。117-1に挟み込み。
117	77	松本秘書女史宛 書簡	首藤雄平		4	30	書簡	意見書の送付状。	117-74に添付。ゼムクリップ留。117-72に保管。117-1に挟み込み。
117	78	封筒 松本宛	首藤雄平		4	30	書類	117-77郵送用封筒。	117-74に添付。ゼムクリップ留。117-72に保管。117-1に挟み込み。
117	79	松本宛 書簡	首藤雄平		5	30	書簡		117-74に添付。ゼムクリップ留。117-72に保管。117-1に挟み込み。
117	80	松本宛 英文書簡	山口孝五	1982	5	25	書簡	国連大学高等研究所(the Institute of Advanced Studies)について。	117-81を添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	81	名刺 山口孝五	山口孝五				その他	山口はコーニング株式会社社長。	117-80に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	82	James R. Houghton宛 英文書簡	Edwin O. Reischauer	1981	11	30	書簡	国連大学高等研究所(the Institute of Advanced Studies)について。	117-1に挟み込み。
117	83	Edwin O. Reischauer宛 英文書簡	James R. Houghton	1981	11	12	書簡	国連大学高等研究所(the Institute of Advanced Studies)について。	117-1に挟み込み。
117	84	山口孝五宛 英文書簡	James R. Houghton	1981	8	3	書簡	国連大学高等研究所(the Institute of Advanced Studies)について。	117-1に挟み込み。
117	85	James R. Houghton宛 英文書簡	Ezra F. Vogel	1982	1	19	書簡	松本への言及あり。	117-1に挟み込み。
117	86	Zeph Stewart宛 英文書簡	James R. Houghton	1982	2	8	書簡	松本への言及あり。山口孝五への複写あり。	117-1に挟み込み。
117	87	伝言メモ	安藤春樹	1983	5	31	その他	年は117-88参照。作成者は伝言発信元。安藤はウムシヤウ出版社総代理。カール・ウィットフォーゲル博士の代理。	117-88を添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	88	安藤春樹宛 送付状	国際文化会館秘書室	1983	5	31	書簡	117-87への返信。会館資料の送付状。	117-87に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	89	封筒 松本宛	V・M・ナイール	1982	7	29	書類	117-90郵送用封筒。	117-90～93を保管。117-1に挟み込み。
117	90	松本宛 書簡	V・M・ナイール				書簡	作成者は117-89参照。	117-89に保管。117-1に挟み込み。
117	91	履歴書 V・M・ナイアー	V・M・ナイアー	1982	2	22	書類		117-89に保管。117-1に挟み込み。
117	92	身上書 V・M・ナイアー	V・M・ナイアー	1982	2	22	書類		117-89に保管。117-1に挟み込み。
117	93	論文リスト	V・M・ナイアー				書類		117-89に保管。117-1に挟み込み。
117	94	英文履歴書	Bruce C. Bailey				書類		117-1に挟み込み。
117	95	論文リスト	Bruce C. Bailey				書類		117-94に添付。ホチキス留。117-1に挟み込み。
117	96	英文添付書	Bruce C. Bailey				書類		117-94に添付。ホチキス留。117-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
117	97	履歴書 坂本順子	坂本順子				書類		117-98、99を添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	98	名刺 坂本義鑑	坂本義鑑				その他	松本へのメッセージ書込みあり。順子の父。	117-97に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	99	松本宛 礼状	坂本順子		5	22	書簡	面会のお礼。	117-97に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	100	履歴書 神坂幸良	神坂幸良	1972	1		書類		117-1に挟み込み。117-101を添付。ゼムクリップ留。
117	101	リーフレット	神内クリニック				その他	117-100に関連。	117-100に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	102	国際文化会館会員申込書	岩永義彦				書類		117-103、104を添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	103	名刺 岩永義彦	岩永義彦	1983	2	17	その他	日付は書込み参照。	117-102に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	104	名刺 財部友子	財部友子	1983	2	17	その他	作成者は旧姓岩永。日付は書込み参照。	117-102に添付。ゼムクリップ留。117-1に挟み込み。
117	105	経歴書 長尾龍	長尾龍	1980			書類	日付は最終項目日。	117-1に挟み込み。
117	106	身上書 雨森孝悦	雨森孝悦	1983	10		書類	日付は最終項目日。2部。	117-1に挟み込み。
117	107	請求書	壱番館洋服店	1982	10	20	書類	松本宛。	117-109に保管。117-1に挟み込み。
117	108	振込先	壱番館洋服店				書類		117-109に保管。117-1に挟み込み。
117	109	封筒 松本宛	壱番館洋服店	1982	10	20	書類		117-107、108を保管。117-1に挟み込み。
118 大白会									
118	1	ファイル 大白会					書類	118-2～62保管用ファイル。	
118	2	大白会(第二十八回)案内	氷室吉平、片岡義雄、木内信胤、原武、坂本義鑑、小島穎男、小林晃	1986	9	30	書簡	作成者は幹事。	118-1に挟み込み。
118	3	松本宛 大白会第18回大会案内	大白会	1977	3	19	書簡		118-1に挟み込み。
118	4	松本宛 大白会第18回大会案内	山本頼雄	1977	10	4	書簡		118-1に挟み込み。
118	5	松本宛 大白会第18回大会案内	山本頼雄	1977	10	10	書簡		118-1に挟み込み。
118	6	大白会会員名簿	大白会	1966	11	12	冊子		118-7、8を挟み込み。118-1に挟み込み。
118	7	会員名簿正誤表	大白会	1966	11	28	書類		118-6に挟み込み。118-1に挟み込み。
118	8	柏影会先亡会員遺族名簿(抄)	柏影会	1967	11	11	書類		118-6に挟み込み。118-1に挟み込み。
118	9	大白会報告	氷室吉平、片岡義雄、木内信胤、原武、坂本義鑑、小島穎男、小林晃	1986	1	8	書簡	1985年10月21日の会合の報告。	118-10を添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	10	会計メモ	大白会	1986	1	8	書類		118-9に添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	11	引継ぎのお知らせ	山本頼雄、氷室吉平	1985	4	9	書簡	柏影会の幹事の引継ぎ。	118-1に綴込み。
118	12	柏影会昭和59年度会計決算報告書	山本頼雄	1985	4	9	書類		118-1に綴込み。
118	13	松本宛 連絡	山本頼雄		2	12	書簡	大白会の引継ぎについて。	118-1に綴込み。
118	14	大白会第二回幹事会記事録	山本頼雄	1984	12	31	書類	決算報告書付き。	118-1に綴込み。
118	15	有志大白会事務処理方	山本頼雄	1985	1	28	書類		118-1に綴込み。
118	16	松本宛 報告	山本頼雄		1	20	書簡	小池厚之助の葬儀について。	118-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
118	17	大白会第二回幹事会記事録	山本頼雄	1984	12	31	書類	決算報告書付き。	118-1に綴込み。
118	18	松本宛 書簡	坂本義鑑	1984	11	6	書簡	大白会関連。	118-1に綴込み。
118	19	大白会第25回大会 出席者寄書き	大白会	1984	10	20	書類	松本の名前あり。	118-1に綴込み。
118	20	松本宛 送付状	山本頼雄		10	30	書簡	大会記事録の送付状。	118-1に綴込み。
118	21	大白会第25回大会報告	大白会				書類	松本の名誉都民受賞にも言及。	118-1に綴込み。
118	22	松本宛 お願い	山本頼雄		9	14	書簡	大白会での松本の名誉都民受賞のお祝いについて。	118-1に綴込み。
118	23	大白会第21回大会報告	竹内徳治、片岡義雄、原武	1980	10	25	書類	作成者は当番幹事。	118-24、25を添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	24	お知らせ		1981	1	9	書類	会員逝去、住所変更など。	118-23に添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	25	第21回大白会会計決算報告書	竹内徳治、片岡義雄、原武	1980			書類		118-23に添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	26	大白会会員名簿	大白会	1979	9	30	書類		118-1に綴込み。
118	27	大白会第20回大会報告	氷室、山本	1979	10	31	書類	2部あり。	118-1に綴込み。
118	28	松本宛 挨拶	山本		11	13	書簡		118-1に綴込み。
118	29	松本宛 報告	氷室吉平、山本頼雄		3	21	書類	人見氏への御芳志伝達の報告。	118-1に綴込み。
118	30	大白会会員宛 報告	氷室、山本、片岡、竹内、山崎、橋本、小島、坂本	1978	11	4	書類	作成者は各科幹事、当番幹事長。	118-1に綴込み。
118	31	大白会第19回大会 出席者寄書き	大白会	1978	10	21	書類	松本の名前あり。	118-1に綴込み。
118	32	大白会第18回大会報告	大白会幹事一同	1977	11	12	書類		118-33を添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	33	松本宛 メモ					その他	松本への個人的なメッセージ。	118-32に添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	34	大白会第18回大会 出席者寄書き	大白会	1977	10	22	書類	松本の名前あり。	118-1に綴込み。
118	35	大白会第18回大会 出席者名簿	大白会	1977	10	22	書類	松本の名前あり。	118-1に綴込み。
118	36	大白会愛唱寮歌抄	大白会				書類		118-1に綴込み。
118	37	大白会第16回大会 出席者名簿	大白会	1975	10	11	書類	松本の名前あり。	118-1に綴込み。
118	38	大白会第14回大会案内	竹内、瀬下、片岡、鈴木、寺阪、八木、江沢、山本、雨宮、氷室、山本	1973	8	27	書類	作成者は各科幹事、当番幹事。	118-1に綴込み。
118	39	老後の問題を考える	山本頼雄	1973	5	13	書類	レポート。	118-1に綴込み。
118	40	調停委員の悦びと哀しみ	山本頼雄	1973	4	21	書類		118-1に綴込み。
118	41	大白会第14回大会と諸事業について	雨宮、氷室、山本	1973	6	9	書類		118-1に綴込み。
118	42	選挙戦応援のお礼	高田秀二	1973	5		書類		118-1に綴込み。
118	43	松本宛 報告	山本頼雄	1973	3	10	書類	式村氏の法要に際して。	台紙に貼付。118-1に綴込み。
118	44	松本宛 報告	山本頼雄	1973	3	3	書類	式村氏の法要に際して。	台紙に貼付。118-1に綴込み。
118	45	松本宛 一周忌法要の案内	式村淳	1973	2		書類	作成者は故人の子息。	118-1に綴込み。
118	46	大白会第12回大会の報告	吉田三郎、小林晃、長谷和三、鈴木正夫、橋本矢一				書類	作成者は当番幹事代表。	118-1に綴込み。
118	47	大白会第13回大会柏影会出席状況など	山本頼雄		9	27	書類		118-1に綴込み。
118	48	大白会会員名簿正誤表	大白会	1972	1	10	書類		118-49、50を添付。ホチキス留。118-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
118	49	大白会昭和46年度年会費収納報告	小林晃	1972	1	22	書簡		118-48に添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	50	大白会第12回大会事務完了報告	長谷和三、小林晃	1972	1	22	書簡	作成者は当番幹事代表。	118-48に添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	51	恩師 佐藤得二先	高野武雄	1969	2	25	書類	「向陵駒場」本年7月号、との書込みあり。	台紙に添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	52	坂本義鑑宛 礼状	松本重治	1970	6	4	書簡	佐藤得二を偲ぶ会に関して。	118-1に綴込み。
118	53	大白会 佐藤得二君への代表弔電 下書き	松本重治	1970	2	6	自筆		118-1に綴込み。
118	54	松本宛 送付状	山本頼雄	1967	9	23	書簡	118-55の送付状と推測。	118-55を添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	55	山本頼雄宛 礼状	鈴木とし子	1967	9	18	書簡	鈴木は丸中氏の遺族。慰霊祭について。	118-54に添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	56	松本宛 礼状	丸中美穂子	1967	11	21	書簡	年は118-57参照。	118-57を添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	57	封筒 松本宛	丸中美穂子	1967	11	21	書類	118-56郵送用封筒。	118-58、59を保管。118-56に添付。ホチキス留。118-1に綴込み。
118	58	写真					その他	丸中氏の墓参時の松本等の写真。	118-57に保管。118-1に綴込み。
118	59	写真					その他	丸中氏の墓参時の松本等の写真。	118-57に保管。118-1に綴込み。
118	60	松本宛 大白会会費受取書	山本頼雄	1961	12	6	書簡	山本は大白会会計幹事。	118-1に綴込み。
118	61	大白会第二回大会欠席者宛 報告と連絡	山本頼雄	1961	11		書簡	山本は当番幹事。	118-1に綴込み。
118	62	大白会会務報告・会計報告	山本頼雄	1961	10	27	書類	ほかに大白会四十年記念歌楽譜付き。	118-1に綴込み。
119 資料購入・献本控									
119	1	ファイル 資料購入・献本控					書類	119-2～52保管用ファイル。	
119	2	資料購入用紙					その他	記入なし。複数部。	119-1に挟み込み。
119	3	インデックス 松本重治宛献本リスト					書類	119-4整理用インデックス。	
119	4	松本重治宛献本リスト					書類	No.1～30ほか。	119-1の左側に綴込み、挟み込み。
119	5	インデックス 申し込み・謝礼etc.					書類	119-6～38整理用インデックス。	119-1の右側に綴込み。
119	6	原点アメリカ史の引用に関して	松本重治				書簡	119-7への返信の複写。	119-7に添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	7	松本宛 原点アメリカ史の引用に関して	東京法令出版株式会社	1977	3	8	書簡		119-6を添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	8	松本宛 請求	日本中国文化交流協会	1975	3	12	書類	『日中文化交流』誌の購読に関して。	119-1の右側に綴込み。
119	9	資料購入用紙	鶴見良行	1974	1	28	書類	日付は発注日。	119-1の右側に綴込み。
119	10	メモ 振替情報		1973	6	27	その他	発信先と発信人に関して。	119-11を添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	11	国際文化会館宛 刊行案内	日本文芸家協会	1973	6		書類	『文芸年鑑』1973年版の案内。	119-10に添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	12	松本宛 停刊のお知らせ	国際労連東京事務所	1973	4		書類	『国際労連月報』の停刊について。	119-1の右側に綴込み。
119	13	請求書	コンサーンド・シアター・ジャパン	1973	4	23	書類	国際文化会館宛。雑誌の請求。	119-1の右側に綴込み。
119	14	購読者宛 お願い	Austrian Federal Press Service	1973	4	10	書類		119-1の右側に綴込み。
119	15	払込通知票			4	9	書類	『文部時報』No.7に関して。	119-1の右側に綴込み。
119	16	請求書	日本政経新聞社				書類	国際文化会館宛。『国会便覧』1973年2月版に関して。	119-1の右側に綴込み。
119	17	仕向送金依頼書	国際文化会館企画部				書類	Asia Magazines Ltd.宛。	119-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
119	18	国際文化会館企画部宛 購読料改訂のお知らせ	田波政博	1973	3	12	書簡	田波は日本読書新聞営業部長。『日本読書新聞』の購読料に関して。	119-1の右側に綴込み。
119	19	刊行案内	日本政経新聞社				書簡	『国会便覧』の刊行案内。	119-1の右側に綴込み。
119	20	刊行案内	Kurt Ludwig	1973	1	15	書簡	日付は申込の期限日。The American Assembly関連出版物の案内。	119-1の右側に綴込み。
119	21	購読料案内 三井マリ子宛	図書新聞社	1972	3	18	書類	三井は国際文化会館企画部。日付は購読満了日。	119-1の右側に綴込み。
119	22	資料購入用紙					書類	『国際企業』の購入。	119-23を添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	23	メモ 送付先					その他	119-23の申込先。	119-22に添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	24	資料購入用紙					書類	『石油開発関係資料』の購入。	119-1の右側に綴込み。
119	25	請求書	日本政経新聞社	1972	9	11	書類	『国会便覧』1972年8月版に関して。	119-1の右側に綴込み。
119	26	領収書	中国の会	1972	5	29	書類	雑誌『中国』に関して。編集部中村愿によるメッセージ入り。複写。	119-1の右側に綴込み。
119	27	Asahi Evening News	朝日新聞社	1972	6	12	新聞	表題、作成者はAsahiとの書込み参照。日付は書込み参照。書籍『Tsuru』の紹介記事。切抜。	台紙に貼付。119-1の右側に綴込み。
119	28	JAL広報宛 英文書簡	三井マリ子	1972	3	18	書簡	三井は企画部。『Tsuru』購入申込について。	119-1の右側に綴込み。
119	29	メモ Tsuru					その他	『Tsuru』の問い合わせ先に関するメモ。	119-30に添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	30	掲載紙不明					新聞	『Tsuru』の書評記事切抜。	台紙に貼付。119-29を添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	31	国際文化会館企画部宛 購読料案内	The Asia Magazine	1972	2	27	書簡	日付は購読開始日。	台紙に貼付。119-1の右側に綴込み。
119	32	購読料改定案内	日本中国文化交流協会	1972	3	1	書簡	『日中文化交流』誌に関して。	119-1の右側に綴込み。
119	33	加藤宛 英文書簡	P. G. C. Jackson	1972	4	14	書簡	International Who's Who 1971-72.の購入に関して。	台紙に貼付。119-1の右側に綴込み。
119	34	加藤宛 回答書	丸善書籍販売部第一課	1972	5	1	書簡	International Who's Who 1972-73.の購入に関して。	台紙に貼付。119-1の右側に綴込み。
119	35	海外移住		1972	4	1	雑誌	表題、日付は台紙への書込み参照。『海外への道』の紹介記事切抜。	台紙に貼付。119-1の右側に綴込み。
119	36	台紙 海外移住		1972	4	1	書類	119-35に関する書込みあり。	119-35を貼付。119-1の右側に綴込み。
119	37	Roggendorf宛 英文礼状	松本重治	1972	3	25	書簡	本の寄贈のお礼。	119-1の右側に綴込み。
119	38	国際文化会館企画部宛 購読案内	内山書店	1971	10	11	書簡	『北京周報』の購読に関して。台紙に貼付。	119-1の右側に綴込み。
119	39	インデックス 資料購入リスト					書類	119-40整理用インデックス。	119-1の右側に綴込み。
119	40	書籍購入リスト		1978	1	30	書類	No.1~3ほか。日付は最終項目日。	119-1の右側に綴込み。
119	41	資料購入用紙	松本重治	1978	1	25	書類		119-1に挟み込み。
119	42	Burton Pollin教授来日公演予定表	白井厚		6	9	書類	日付は来日予定日。	119-1に挟み込み。
119	43	The Artists Interpret the Works of Poe or Striking Illustrations Created for the Works of Poe	Burton R. Pollin				書類		119-44~51を添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	44	The Use and Usefulness of the Computer in Studies in the Humanities or Technology Applied to Three Romantic Writers : Godwin, Shelley, Poe	Burton R. Pollin				書類	119-43の裏面。講演内容レジюмеとの書込みあり。	119-1の右側に綴込み。
119	45	Education and Enlightenment in the Works of William Godwin	Burton Ralph Pollin				書籍	書籍の内容紹介、著者紹介部分複写。	119-43に添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
119	46	Dictionary of Names and Titles in Poe's Collected Works	Burton R. Pollin				書籍	書籍の著者紹介部分複写。	119-43に添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	47	Godwin Criticism A Synoptic Bibliography	Burton R. Pollin				書籍	書籍の著者紹介部分複写。	119-43に添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	48	Pollin氏の紹介					書類	著書のカバーより、との書込みあり。	119-43に添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	49	ポリン氏夫妻の講演テーマとその反応例					書類	講演テーマとポリン氏への手紙(Wayne Allen Jones, George L. Geckle)の複写。	119-43に添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	50	Reviews of the Books by Burton R. Pollin					書類	2種類のリストを合わせたもの。	119-43に添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	51	名刺 白井厚	白井厚	1980	5	17	その他	日付は書込み参照。	119-43に添付。ホチキス留。119-1の右側に綴込み。
119	52	メモ 遺稿集の購入に関する案内					その他		119-1に挟み込み。
120 領収書									
120	1	ファイル 領収書					書類	120-2～25保管用ファイル。	
120	2	会費支払先リスト					書類	支払先と金額の一覧。	120-1に挟み込み。
120	3	封筒 miscellaneous					書類	未分類の領収書、書簡等保管用封筒。内容は、東畑精一(故和田博雄氏句碑建設委員会委員代表)、和田津馬子、本田良介(ジャパン・プレス・サービス代表取締役)、池上幹徳(ジャパン・プレス・サービス)、東京家事サービス協会、シュヴァイツァー日本友の会、バンクロフト奨学基金、湯浅八郎(国際基督教大学理事長)、巖南堂書店、日本盲人福祉委員会本部事務局、片岡宗次(中島氏出版記念会代表)、三田次郎(範多龍平氏見舞金)、交詢社、コスモス会費、鎌倉同人会、アジア調査会、中国の会(藤本)、学習院安倍能成記念教育基金、など。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	4	封筒 アジア救済協会					書類	領収書等保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	5	封筒 日本近代文学館					書類	会費に関する書簡、領収証等保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	6	封筒 Foreign Periodicals					書類	外国語雑誌の申込に関する書簡、領収書等保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	7	封筒 日本ユネスコ協会連盟					書類	請求書、領収書等保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	8	封筒 The Women's International League for Peace and Freedom					書類	会費に関する書簡保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	9	封筒 日本エッセイストクラブ					書類	領収証保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	10	封筒 日本アフリカ学会					書類	領収証保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	11	封筒 向陵駒場同窓会					書類	名簿に関する書簡、領収証等保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	12	インデックス 古人今人社					書類	『古人今人』誌、会費に関する書簡等整理用インデックス。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	13	封筒 日加協会					書類	領収書保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	14	封筒 神戸高等学校					書類	会費に関する書簡、領収書保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	15	封筒 第一東京弁護士会					書類	会費に関する書簡、領収書保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
120	16	封筒 同盟クラブ					書類	領収書保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	17	封筒 American Studies Association					書類	領収書、書簡等保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	18	封筒 外人記者クラブ					書類	領収書保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	19	封筒 日墺協会					書類	領収書保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	20	封筒 ジャパンクォーター					書類	領収書保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	21	封筒 昭和同人会					書類	インデックスのみ。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	22	封筒 日米協会					書類	領収書保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	23	封筒 British Council Scholars Association					書類	領収書保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	24	封筒 交詢社					書類	領収書保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
120	25	封筒 学士会					書類	領収書保管用封筒。	台紙に貼付。120-1に綴込み。
121 寄付・募金・領収書									
121	1	ファイル 寄付・募金・領収書					書類	121-2～68保管用ファイル。	
121	2	三輪寿壮伝記刊行の報告	赤司卓治、岸信介、平貞蔵、中村研一、蠟山政道	1967	4	10	書簡	作成者は三輪寿壮伝記刊行会世話人代表。	121-3、4を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	3	三輪寿壮伝記刊行事業会計報告	三輪寿壮伝記刊行会				書類		121-2に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	4	賛助会費収入一覧	三輪寿壮伝記刊行会				書類	内訳の中に松本の名前あり。	121-2に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	5	松本宛 書籍購入のお礼			4	28	書簡		121-6を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	6	領収証	広瀬彦太	1965	4	27	書類	近代日鮮関係の研究代。広瀬は文化資料調査会。	121-5に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	7	松本宛 広告掲載の案内	生方敏郎	1966			書簡	生方は古人今人社主人。	121-1に綴込み。
121	8	松本宛 退職祝いのお礼	井上孝治郎	1967	6		書簡		121-1に綴込み。
121	9	小泉信三記念慶応義塾学事振興基金発起人一覧					書類	松本の名前あり。	121-1に綴込み。
121	10	小泉信三記念慶応義塾学事振興基金募集の趣旨	小泉信三記念慶応義塾学事振興基金発起人一同	1966	8		書簡		121-1に綴込み。
121	11	奨学金設立に関して	江上波夫	1967	4		書簡		121-12～15を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	12	払込金受領証		1967	9	12	書類	振込先は流沙海西文庫。払込人は松本。	121-11に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	13	奨学金設立の募金願い	流沙海西文庫奨学金募集委員会	1967	8	20	書簡		121-11に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	14	奨学金発足の報告	窪徳忠	1968	3	25	書簡	窪は流沙海西文庫奨学金募集委員会発起人代表。	121-11に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	15	領収書	流沙海西文庫奨学金募集委員会	1968	2		書類		121-11に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	16	領収書	キープ協会	1967	8	29	書類		121-17に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	17	寄付への礼状	福島慎太郎	1967	8	31	書簡	福島はキープ協会理事長。	121-16を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	18	安倍能成記念教育基金募集趣意書	麻生磯次	1966	12		冊子	麻生は安倍能成記念教育基金募集発起人代表。	121-1に綴込み。
121	19	松本宛 寄付のお礼	浜井信三	1967	3	8	書簡	浜井は広島市長。原爆ドーム保存資金に関して。	121-20を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	20	領収証書	原爆ドーム保存寄付金	1967	3	1	書類		121-19に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	21	和田博雄句碑建設へのお願い	東畑精一	1967	8	1	書簡	東畑は句碑建設委員代表。	121-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
121	22	同窓会定期総会案内	岩井雄二郎	1967	4	5	書簡	岩井は兵庫県立神戸高等学校同窓会会長。	121-23と同じ紙。121-1に綴込み。
121	23	第71回創立記念行事の案内	三浦欣一	1967	4	5	書簡	三浦は兵庫県立神戸高等学校校長。	121-1に綴込み。
121	24	松本宛 礼状	グエン・ドック・ホエ	1966	12	20	書簡	グエンは在日ベトナム留学生協会会長。	121-25～27を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	25	会計報告	在日ベトナム留学生協会	1966	12	20	書類		121-24に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	26	第10回執行部役員名簿	在日ベトナム留学生協会				書類		121-24に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	27	領収証	在日ベトナム留学生協会	1966	12	5	書類		121-24に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	28	松本宛 協力願い	赤司卓治、岸信介、平貞蔵、蠟山政道		12	6	書簡		121-29を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	29	連絡先 三輪寿壮伝記刊行準備会	三輪寿壮伝記刊行準備会				その他	住所は三輪政弘方。	121-28に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	30	松本宛 礼状	我妻栄	1964	4	9	書簡	我妻は南原文化会の会計理事。道路工事の舗装事業に関して。	121-1に綴込み。
121	31	干潟龍祥博士古稀記念論文集刊行について	松濤誠廉	1963	11	20	書簡	松濤は干潟博士古稀記念会代表。	121-32を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	32	領収証	干潟博士古稀記念会	1963	12	16	書類		121-31に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	33	寄附募金趣意書	岩井雄二郎	1963	2	20	書簡	岩井は神戸高等学校同窓会有志母校音楽部訪米計画後援発起人代表。	121-34を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	34	後援依頼	高山忠雄	1963	2	17	書簡	年は121-33参照。高山は兵庫県立神戸高等学校校長。	121-33に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	35	松本宛 同窓会東京支部役員委嘱願い	森村義行	1962	9	28	書簡	森村は神戸高校同窓会東京支部長。	121-36、37を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	36	連絡先 森村産業会社	森村産業会社				その他	121-36郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	121-35に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	37	神戸一中倶楽部の存続について	森村義行	1962	9	28	書簡		121-35に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	38	松本宛 お礼兼領収証	河宮庫六	1963	1	20	書簡	葉書。	121-1に綴込み。
121	39	松本宛 賛同願	池田麗進		1	15	書簡	121-41に関して。	121-40、41を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	40	連絡先 妙見宮自安寺	妙見宮自安寺				その他	121-39郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	121-39に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	41	協力願	松井拳堂先生米寿祝賀達磨像頒布会発起人一同				書簡		121-39に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	42	松本宛 賛助願	古人今人後援会	1962	12		書簡		121-43、44を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	43	振替貯金受領証		1962	9	10	書類	払込人は松本。生方敏郎宛。	121-42に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	44	今日までの賛助後援者の中の実業家芳名	古人今人後援会				書類		121-42に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	45	松本宛 会費払込依頼	向陵駒場同窓会	1962	12	24	書簡		121-46を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	46	振替貯金受領証		1962	12	25	書類	払込人は松本。三井渋谷宛。	121-45に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	47	募金のお礼	G・A・カウリー、R・M・ドブソン、為永清治、友田二郎、吉沢清次郎	1962	12	20	書簡	作成者は発起人。	121-1に綴込み。
121	48	連絡先 日加協会	日加協会				その他	121-47郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	121-47に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
121	49	募金応募者名及金額	日加協会	1962	12	20	書類	日加協会戦後再建十周年記念に際し徳川家正会長へ記念品を贈る募金。松本の名前あり。	121-47に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	50	松本宛 発送連絡	古垣鉄郎詩集出版記念祝賀会事務局		12	10	書簡		121-51を貼付。121-1に綴込み。
121	51	連絡先 古垣鉄郎詩集出版記念祝賀会事務局	古垣鉄郎詩集出版記念祝賀会事務局				その他	121-50郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	121-50に貼付。121-1に綴込み。
121	52	松本宛 礼状	名取良三		12	21	書簡	名取は財団法人キープ協会。	121-53、54を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	53	領収証	キープ協会	1962	12	21	書類		121-52に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	54	松本宛 協力願	金子忠雄		12	7	書簡	金子は清里農村センター常務理事。	121-52に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	55	松本宛 賛助願	日本学生奉仕団	1962	10	15	書簡		121-56を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	56	領収証	堀内謙介	1962	12	7	書類	賛助会費。堀内は日本学生奉仕団理事長。	121-55に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	57	賛助願	Paul Aurell				書簡	箱根老人ホームへのクリスマスプレゼントに関して。	121-58を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	58	連絡先 オーレル保険商事株式会社	オーレル保険商事株式会社				その他	121-57郵送用封筒の差出人欄切抜と推定。	121-57に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	59	賛同願	鳥養利三郎、松本重治、木原均、井上孝治郎、赤石清悦	1962	8		書簡	作成者は発起人。武藤義雄への退任の記念品贈呈に関して。	121-1に綴込み。
121	60	賛同願	小野秀雄先生喜寿記念祝賀会事務局	1962	9	28	書簡		121-61を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	61	発起人リスト	小野秀雄先生喜寿記念祝賀会事務局				書類	松本の名前あり。	121-60に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	62	松本宛 礼状兼領収書	富永惣一氏還暦記念会	1962	6	12	書簡		121-1に綴込み。
121	63	松本宛 礼状	岡本かの子文学碑建設発起人	1962	9	7	書簡		121-64を添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	64	領収証	岡本かの子文学碑建設発起人	1962	9	4	書類		121-63に添付。ホチキス留。121-1に綴込み。
121	65	松本宛 協力願	福岡誠一、嘉治隆一	1961	12	21	書簡	作成者は世話係。如是閑氏への誕辰祝い。	121-66を貼付。121-1に綴込み。
121	66	書留郵便物受領証		1961	12	28	書類	差出人は松本。福岡誠一宛。	121-65に貼付。121-1に綴込み。
121	67	領収証	宮本常藤	1962	6	30	書類	宮本はH.クレメント商会。ジュース一袋。	121-1に綴込み。
121	68	領収証関係28点					書類	書籍代、会費、ホテル関連、神川博士喜寿記念事業会、吉野博士記念碑建設、片山哲記念出版(秘書の名刺1枚付)など。1966年～1968年まで。	121-1に挟み込み。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
122 Family									
122		ファイル Family					書類	純子から松本宛の手紙2通、納税額に関する書類、森功・みね子から松本宛の手紙、母光子の米寿お祝い会関連書類3点、松本健に關してのHarry.J. German宛の松本の手紙、榎(松本)操に關してのSarah G. Blanding宛のGordon T. Bowlesの手紙をインデックスとともに綴込み。日付は1954年～1977年。	
123 民報									
123		民報	民報社				新聞	338(1946年8月1日)～351号(11月30日)をファイルに綴込み。261号(8月24日)はなし。	
124 Japan's China Policy									
124		Japan's China Policy	松本重治	1965	4		書類	Advance Proof prepared for the Project "The United States and China in World Affairs" sponsored by the Council on Foreign Relations, Inc.	
125 松本重治先生に聞く (American Studies in Japan Oral History Series Vol.9)									
125		松本重治先生に聞く (American Studies in Japan Oral History Series Vol.9)	東京大学アメリカ研究資料センター	1980	12	15	冊子	インタビューは1979年7月6・13日、於:国際文化会館。聞き手は斎藤眞・本間長世。	
126 国際文化会館創立三十周年記念									
126	1	Remarks on the Occasion of the Thirtieth Anniversary Dinner 5, October 1982	松本重治	1982	10	5	書類	日付は開催日。国際文化会館30周年記念晩餐会用スピーチ。英文。4頁。	ホチキス留。126-2～6を添付。ゼムクリップ留。
126	2	国際文化会館創立三十周年記念晩餐会挨拶	松本重治				書類		126-1に添付。ゼムクリップ留。
126	3	松本宛 英文お祝い	Robert S. Ingersoll、David Maceachron				書簡	国際文化会館三十周年のお祝い。	126-1に添付。ゼムクリップ留。
126	4	松本宛 祝電	まつしたこうのすけ	1982	10	4	書簡	国際文化会館三十周年のお祝い。	126-1に添付。ゼムクリップ留。
126	5	松本宛 祝電	Mary Burke	1982	10	4	書簡	国際文化会館三十周年のお祝い。	126-1に添付。ゼムクリップ留。
126	6	松本宛 お祝い	Isaac Shapiro	1982	10		書簡	日付は推定。国際文化会館三十周年のお祝い。	126-1に添付。ゼムクリップ留。
127 辞令									
127	1	履歴書 松本重治	松本重治	1980	4		書類	日付は最終項目日。	ホチキス留。
127	2	辞令 松本宛	石田正	1960	7	26	書類	石田は大蔵事務次官。松本の外国映画連絡協議会(輸入部会)委員の委嘱解任の件。	
127	3	辞令 松本宛	東京大学アメリカ研究セミナー委員会会長	1958	12	16	書類	アメリカ研究セミナー委員会歴史部門委員会委員委嘱の件。	
127	4	辞令 松本宛	荒木萬壽夫	1960	8	1	書類	荒木は文部大臣。日本ユネスコ国内委員会委員任命の件。	
127	5	辞令 松本宛	荒木萬壽夫	1960	9	22	書類	荒木は文部大臣。日本ユネスコ国内委員会副会長任命の件。	
127	6	辞令 松本宛	池田勇人	1960	5	6	書類	池田は通商産業大臣。アジア経済研究所設立委員任命の件。	
127	7	辞令 松本宛	松田竹千代	1960	4	1	書類	松田は文部大臣。英語教育改善協議会委員委嘱の件。	
127	8	辞令 松本宛	茅誠司	1958	10	22	書類	茅は東京大学総長。東京大学講師(教養学部)採用の件。	

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
127	9	辞令 松本宛	磯部靖	1973	10	2	書類	磯部は第一東京弁護士会会長。日本軽金属株式会社取締役就任の件。	
127	10	辞令 松本宛	内閣	1960	12	27	書類	第11回ユネスコ総会日本政府代表任命の件。	
128 中央公論ほか									
128	1	中央公論 1965年11月号	中央公論社	1965	11		雑誌	松本「日米関係の将来を憂える—アメリカの友人への手紙—」複写。	ホチキス留。
128	2	不明					書籍	「日本のヒューマニズム」と題する章(38~55頁)の複写。	ホチキス留。
128	3	日本さまざま	長谷川如是閑	1962			書籍	表題、作成者、年は推定。「文化的デモクラシーの国」と題する章(9~16頁)の複写。	ホチキス留。
128	4	不明					書籍	同一書からの複写と推定。それぞれ「日本文化の世界性」(248~254頁)、「日本文明の総合性—国際的接触の結晶—」(255~265頁)、「日本人と宗教」(297~313頁)と題する章の複写。内容は128-3に酷似。	ホチキス留。
129 目録 執筆論文 アメリカ									
129	1	目録 執筆論文 アメリカ					書類	松本の雑誌掲載論文の一覧。中央公論社原稿用紙への手書きの複写。時系列で雑誌名は混在。原稿用紙換算枚数記入。1行目は「アメリカ世界政策の形成と展開」。2頁に亘る。	ホチキス留。
130 松本葬儀関連									
130	1	故パウロ松本重治葬送告別式式次第	国際文化会館	1989	1	27	冊子	日付は葬儀の日。場所は青山葬儀所。5冊。うち1冊は裏に書込みあり。	
130	2	新聞通信調査会報 315号	新聞通信調査会	1989	2	1	雑誌	松本の逝去記事掲載。	
130	3	現代とトインビー 70号	トインビー・市民の会	1989	3	20	雑誌	秀村欣二「真の国際人そしてトインビーの盟友—松本重治先生を偲んで」所収。	
130	4	アメリカ学会会報 92号	アメリカ学会	1989	2		雑誌	斎藤眞「松本重治先生とアメリカ研究」複写。執筆日は松本の葬儀の日。斎藤から国際文化会館職員へ渡されたもの。	
130	5	ユネスコ	日本ユネスコ協会連盟	1989	3	1	雑誌	松本の逝去記事掲載。2部。うち1部は該当箇所に付箋付。	
130	6	産経新聞	産経新聞社	1989	2	16	新聞	加国寛子「松本重治氏と隣人たち」切抜複写。全9部。	
130	7	ワールドプラザ 3号(1989年4月~5月号)	国際文化フォーラム	1989	4		雑誌	外務省「国際文化交流情報センター」編集。高橋実「故・松本重治さんを悼む 国際交流に貢献された第一人者」掲載。	
130	8	新聞通信調査会報 316号	新聞通信調査会	1989	3	1	雑誌	「松本さんを偲ぶ」とする関係者たちによる追悼文掲載。	
130	9	LOOK JAPAN	LOOK JAPAN	1989	7		雑誌	共同通信の松井文夫による松本の追悼英文箇所複写。	
130	10	アメリカ研究振興会会報 49号	アメリカ研究振興会	1989	8	11	雑誌	有賀貞「故松本重治先生を悼む」掲載。	

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
130	11	日米協会挨拶案	松本洋				書類	松本の追悼ミサ、追悼レセプションでの挨拶原稿。	
131 松本著作関連									
131	1	本(講談社PR誌)(1977年3月号)	講談社	1977	3		雑誌	連載座談会(ホストは加藤秀俊、小松左京)「碩学に聞く」の松本の回「国際人の生まれるまで」所収。	
131	2	本(講談社PR誌)(1977年4月号)	講談社	1977	4		雑誌	連載座談会(ホストは加藤秀俊、小松左京)「碩学に聞く」の松本の回「国際交流の開拓者」所収。	
131	3	未来 167号(1980年8月号)	未来社	1980	8	1	雑誌	松本「有賀先生の生き方を偲ぶ」所収。	
131	4	歷程 183号(1973号12号)	歷程社	1973	12	1	雑誌	松本「松方三郎君を憶う」所収。	
131	5	東京だより 167号(1964年8月号)	東京だより 新社	1964	8	20	雑誌	松本「芦田さんを憶う—政治家と歴史—」所収。	
131	6	社会思想 7巻11号(1928年11月号)	社会思想社	1928	11	1	雑誌	表紙と松本「来朝を伝へらるゝアルベール・トーマ」複写。	ホチキス留。
131	7	外交時報 612号	外交時報社	1930	6	1	雑誌	表紙と松本「国際政治と労働運動」複写。	ホチキス留。
131	8	婦人之友 (1941年2月号)	婦人之友社	1941	2		雑誌	表題は2-6参照。日付は書込み参照。松本「興亜外交の前進とわが民族の責任」(講演)複写。	ゼムクリップ留。
131	9	婦人之友 (1942年1月号)	婦人之友社	1942	1		雑誌	表題は2-7参照。日付は書込み参照。松本出席座談会「最後の肚」複写。出席者は郷古潔、杉森孝次郎、鈴木梅太郎、豊田薫、那須皓、三宅雪嶺、羽仁吉一、羽仁もと子。	ゼムクリップ留。
131	10	婦人之友 (1942年9月号)	婦人之友社	1942	9		雑誌	表題は2-8参照。日付は書込み参照。松本「南方一萬八千軒をめぐる」複写。	ゼムクリップ留。
131	11	婦人之友 (1942年12月号)	婦人之友社	1942	12		雑誌	表題は2-9参照。日付は書込み参照。松本出席座談会「必勝の道」複写。出席者は天羽英二、石渡荘太郎、杉森孝次郎、長谷川如是閑、東浦庄治、羽仁もと子。	
131	12	中央公論 71巻3号 810号(1956年3月号)	中央公論社	1956	3		雑誌	表紙と松本、嬉野満洲雄対談「世界政局の中のフランス」複写。	ホチキス留。
131	13	中央公論 71巻7号 814号(1956年7月特大号)	中央公論社	1956	7		雑誌	表紙と松本、中屋健一对談「知米主義の提唱」複写。	ホチキス留。
131	14	中央公論 71巻9号 817号(1956年9月号)	中央公論社	1956	9		雑誌	表紙と松本出席座談会「国際政治と軍勢力」複写。他の出席者は入江啓四郎、嬉野満洲雄、林三郎。	ホチキス留。
131	15	中央公論 72巻1号 821号(1957年新年特大号)	中央公論社	1957	1		雑誌	表紙と松本、藤山愛一郎対談「もっと国際感覚を」複写。	ホチキス留。
131	16	神戸新聞	神戸新聞社	1988	1	5	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(1)松方コレクション」複写。(17)に関する書込みあり。	131-17~36を添付。ホチキス留。
131	17	神戸新聞	神戸新聞社	1988	1	12	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(2)“パリの女たち”」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	18	神戸新聞	神戸新聞社	1988	1	19	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(3)ロダンの遺言」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	19	神戸新聞	神戸新聞社	1988	1	26	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(4)“流転の少女”」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	20	神戸新聞	神戸新聞社	1988	2	2	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(5)開明家族」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	21	神戸新聞	神戸新聞社	1988	2	9	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(6)諏訪山で」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	22	神戸新聞	神戸新聞社	1988	2	16	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(7)塾とサイフ」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	23	神戸新聞	神戸新聞社	1988	2	23	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(8)松方の黒門」複写。	131-16に添付。ホチキス留。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
131	24	神戸新聞	神戸新聞社	1988	3	1	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(9)質素剛健」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	25	神戸新聞	神戸新聞社	1988	3	8	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(10)親友と先輩」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	26	神戸新聞	神戸新聞社	1988	3	15	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(11)鉄拳制裁事件」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	27	神戸新聞	神戸新聞社	1988	3	29	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(12)大正12年の夏」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	28	神戸新聞	神戸新聞社	1988	4	5	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(13)青春の旅」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	29	神戸新聞	神戸新聞社	1988	4	12	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(14)プロポーズ」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	30	神戸新聞	神戸新聞社	1988	4	19	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(15)人脈づくり」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	31	神戸新聞	神戸新聞社	1988	4	26	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(16)上海支局長」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	32	神戸新聞	神戸新聞社	1988	5	3	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(17)スクープ」複写。薫道寧に言及している箇所は赤印付。	131-16に添付。ホチキス留。
131	33	神戸新聞	神戸新聞社	1988	5	10	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(18)近衛文麿」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	34	神戸新聞	神戸新聞社	1988	5	17	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(19)焼け跡の中から」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	35	神戸新聞	神戸新聞社	1988	5	24	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(20)ホテルの番頭」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	36	神戸新聞	神戸新聞社	1988	5	31	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(21)恩人たち」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	37	神戸新聞	神戸新聞社	1988	6	7	新聞	松本重治「わが心の自叙伝(22)次代へ向けて」複写。	131-16に添付。ホチキス留。
131	38	毎日新聞 夕刊	毎日新聞社	1978	7	31	新聞	松本「ジョン・ロックフェラー三世を悼む」切抜。	
131	39	改造 (1937年2月号)	改造社	1937	2		雑誌	表題、日付は書込み参照。松本「西安事変の中間報告」複写。	
131	40	新春インタビュー 日本の可能性(1)民間外交の役割	NHKTV放送記録	1983	1	1	冊子	日付は放送日。録画は1982年12月2日。インタビューは荻原延寿(歴史家)。担当は河村正隆(報道番組Ⅲ経済班)。	
131	41	松本重治・後藤隆之助対談		1975	11	19	書類	於東京会館。中央公論社原稿用紙。	ダブルクリップ留。
131	42	松本宛 礼状	坂本義和	1977	3	31	書簡	年は131-43参照。占領研究会でのインタビューのお礼。	131-43を添付。ゼムクリップ留。131-44に添付。ダブルクリップ留。
131	43	封筒	坂本義和	1977	3	31	書類	坂本は東京大学法学部研究室。131-42郵送用封筒と推測。	131-42に添付。ゼムクリップ留。131-44に添付。ダブルクリップ留。
131	44	松本重治談話記録 第一回	日本学術振興会	1976	3	15	書類		131-42、43を添付。ダブルクリップ留。
131	45	松本重治氏に聞く 第一回			6	9	書類	日付はインタビューの日と推定。於国際文化会館。松本による校正後の複写。	ホチキス留。
131	46	松本重治先生メモワール口述筆記 第二回		1976	6	24	書類	日付はインタビューの日と推定。中央公論社原稿用紙。	ホチキス留。付箋付。
131	47	松本重治先生メモワール 第三回		1976	7	9	書類	日付はインタビューの日。於国際文化会館。中央公論社原稿用紙。	ホチキス留。
131	48	松本重治先生メモワール口述筆記 第四回		1976	7	27	書類	日付はインタビューの日。於国際文化会館。中央公論社原稿用紙。	ホチキス留。
131	49	インタビュー用メモ	松本重治				自筆	インタビュー用に著書から抜書したものと推測。第八回、第九回とあり。	目玉クリップ留。
131	50	近衛と日米交渉(松本先生第2回、第3回)			8	28	書類	松本のインタビュー内容と推定。中央公論社原稿用紙。	
131	51	近衛と日米交渉(松本先生第3回つづき)			8	29	書類	表題、日付は131-50参照。松本のインタビュー内容と推定。中央公論社原稿用紙。	

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
131	52	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	7	11	新聞	日付は書込み参照。松本「一近代的達人の境地『座談おぼえ書き』を読んで」(月曜論壇)。小泉信三に関して。当論壇を執筆していた小泉に代わり、松本が執筆を始めた初回。複写。	
131	53	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	8	8	新聞	日付は書込み参照。松本「戦争の長期化に当面して—全体の把握に基く新対策を」(月曜論壇)。複写。	
131	54	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	9	5	新聞	日付は書込み参照。松本「中国研究を深めよ」(月曜論壇)。複写。	
131	55	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	10	3	新聞	日付は書込み参照。松本「わが道をゆく」(月曜論壇)。日本外交に関して。複写。	
131	56	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	10	31	新聞	日付は書込み参照。松本「海外技術協力に国民的理解を」(月曜論壇)。複写。	
131	57	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	11	28	新聞	日付は書込み参照。松本「みんなが出直すこと」(月曜論壇)。日本政治に関して。複写。	
131	58	サンケイ新聞	産経新聞社	1966	12	26	新聞	日付は書込み参照。松本「ある学者とその生き方」(月曜論壇)。高木八尺に関して。複写。	
131	59	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	1	30	新聞	松本「民主政治の三つの柱」(月曜論壇)。複写。	
131	60	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	2	27	新聞	日付は書込み参照。松本「政治の格調を高めよ」(月曜論壇)。複写。	
131	61	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	3	27	新聞	日付は赤字の書込み参照。松本「対決よりは対話を—防衛論議によせて」(月曜論壇)。複写。	
131	62	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	6	5	新聞	日付は書込み参照。松本「日米民間人の率直な意見交換」(月曜論壇)。ダートマス会議に関して。複写。	
131	63	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	7	3	新聞	日付は赤字の書込み参照。松本「政治に理性を」(月曜論壇)。ジョンソン・コスイギン会談に関して。複写。	
131	64	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	7	31	新聞	日付は書込み参照。松本「『中間的なもの』を超えて」(月曜論壇)。北方領土問題に関して。複写。	
131	65	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	10	23	新聞	日付は書込み参照。松本「徹し切った国思う心—吉田茂氏をしのぶ—」(月曜論壇)。複写。	
131	66	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	11	20	新聞	日付は書込み参照。松本「日米首脳会談と今後の課題」(月曜論壇)。複写。	
131	67	サンケイ新聞	産経新聞社	1967	12	18	新聞	日付は書込み参照。松本「日本国民と英語力」(月曜論壇)。複写。	
131	68	サンケイ新聞	産経新聞社	1968	1	22	新聞	日付は書込み参照。松本「『米国問題』と『日本問題』」(月曜論壇)。複写。	
131	69	内容目次					書類	松本の自伝かインタビューの内容の目次と推測。5章立て。ゲラ、整理中などの赤字書込みあり。	
131	70	メモ 1、近衛時代					書類	1939～1941年の政治情勢と松本の経歴。	

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
131	71	敗戦後の動き					書類	敗戦後の世界情勢と松本の消息、問題などを書いたもの。	
131	72	メモ 世界情勢の推移に伴ふ時局処理要綱	松本重治				その他	国際文化会館用紙。	131-73、74を添付。ゼムクリップ留。
131	73	メモ 第四回近衛文麿とその時代	松本重治				その他	国際文化会館用紙。	131-72に添付。ゼムクリップ留。
131	74	メモ 日本・米国の戦争原因	松本重治				その他	国際文化会館用紙。	131-72に添付。ゼムクリップ留。
131	75	メモ 近衛訪米、6-8月	松本重治				その他	国際文化会館用紙。	
131	76	メモ 近衛の諦観	松本重治				その他	国際文化会館用紙。	
131	77	メモ 42才 昭和八年	松本重治				その他	国際文化会館用紙。	
131	78	メモ 松本、近衛	松本重治				その他	国際文化会館用紙。	
131	79	メモ 1940 4月	松本重治				その他	国際文化会館用紙。	
131	80	松方三郎君を想う	松本重治				自筆	国際文化会館原稿用紙。	
131	81	父を憶う	松本重治		7	31	自筆	太白会「藻塩草」原稿。	
131	82	蠟山政道の書評 下書き	松本重治				自筆	吉野作造賞関連。国際文化会館原稿用紙。	
131	83	原稿 抗日テロ事件と有吉大使	松本重治				自筆	有吉大使上海を去る、等の赤字メモあり。欄外メモに「北支と上海、新聞、蔣汪合作の実力の限界」とあり。国際文化会館原稿用紙。	
131	84	メモ 上海時代の外務省、大使館の人事	松本重治				自筆	図式メモ。国際文化会館原稿用紙。	
131	85	原稿	松本重治				自筆	中途原稿。華北工作、幣制改革。国際文化会館原稿用紙1枚。	
131	86	メモ	松本重治				自筆	1924～1925年の国民政府、北伐などのメモ。国際文化会館用紙1枚。	
131	87	メモ	松本重治				自筆	ロイター・聯合の契約改訂経過に関して。国際文化会館原稿用紙1枚。	
131	88	メモ	松本重治				自筆	AP、聯合、ロイターの通信契約改訂問題に関して。国際文化会館原稿用紙1枚。	
131	89	メモ 華北自治運動 I、II	松本重治				自筆	1935年10月～12月18日。1936年1月～10月8日について。国際文化会館原稿用紙4枚。	ゼムクリップ留。
131	90	メモ 朝日の活躍	松本重治				自筆	1935年12月31日～1936年1月25日について。「縮刷版昭和十一年一月一日」などあり。国際文化会館原稿用紙2枚。	
131	91	メモ リース・ロスの記録	松本重治				自筆	9月6日～10月18日のリース・ロス会見について。国際文化会館原稿用紙1枚。	
131	92	メモ 1935 宮崎■竜の蒋介石インタビュー	松本重治				自筆	蔣、汪合作などについて。国際文化会館原稿用紙1枚。	131-93を添付。ゼムクリップ留。
131	93	原稿	松本重治				自筆	蒋介石、汪兆銘に関して。中途原稿。国際文化会館原稿用紙1枚。	131-92に添付。ゼムクリップ留。
131	94	メモ 海軍会子供会での「松方コレクション」の話	松本重治	1973	5	5	自筆	国際文化会館原稿用紙4枚。	ゼムクリップ留。
132 『近衛時代』関連									
132	1	改造 (1949年12月号)	改造社	1949	12		雑誌	近衛文麿(未発表遺稿)「元老重臣と余」複写。3部。	ホチキス留。
132	2	毎日新聞	毎日新聞社	1974	5	23	新聞	表題はMとの書込み参照。日付は書込み参照。山本有三の近衛文麿伝出版記事。切抜。	
132	3	松本『近衛時代』略年表					書類	松本の著作をもとにした年表。近衛との交際など。14頁。2部。	ホチキス留。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
132	4	「幻の蝶」	野口昭子					掲載誌不明。「幻の蝶」複写。筆者は内容より近衛文麿の長女、野口昭子と推定。	ホチキス留。
132	5	近衛文麿手帖					書類	手帖から交友関係を中心に抜き出したものと推測。	ホチキス留。
132	6	文芸春秋 58巻11号(1980年11月)	文芸春秋	1980	11		雑誌	表紙と松本清張「軍部の使用人 近衛文麿」複写。	ホチキス留。
132	7	朝日新聞	朝日新聞社	1979	9	28	新聞	表題はAとの書込み参照。日付は書込み参照。近衛のモスクワ派遣工作記事。切抜。	132-8に添付。ゼムクリップ留。
132	8	文芸春秋 59巻12号(1981年11月)	文芸春秋	1981	11		雑誌	勝田龍夫「この眼でみた宰相たち」複写。	ホチキス留。132-7を添付。ゼムクリップ留。
132	9	日本(1974年9月号)	不明	1974	9		雑誌	表題、日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(15)」複写。	ホチキス留。
132	10	日本(1974年10月号)	不明	1974	10		雑誌	表題は132-9の書込み参照。日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(16)」複写。	ホチキス留。
132	11	日本(1974年11月号)	不明	1974	11		雑誌	表題は132-9の書込み参照。日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(17)」複写。	ホチキス留。
132	12	日本(1974年12月号)	不明	1974	12		雑誌	表題は132-9の書込み参照。日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(18)」複写。	ホチキス留。
132	13	日本(1975年1月号)	不明	1974	1		雑誌	表題は132-9の書込み参照。日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(19)」複写。	ホチキス留。
132	14	日本(1975年2月号)	不明	1974	2		雑誌	表題は132-9の書込み参照。日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(20)」複写。	ホチキス留。
132	15	日本(1975年3月号)	不明	1974	3		雑誌	表題は132-9の書込み参照。日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(21)」複写。	ホチキス留。
132	16	日本(1974年9月号)	不明	1974	9		雑誌	表題、日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(15)」複写。	ホチキス留。132-17～22を添付。ダブルクリップ留。
132	17	日本(1974年10月号)	不明	1974	10		雑誌	表題は132-16の書込み参照。日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(16)」複写。	ホチキス留。132-16に添付。ダブルクリップ留。
132	18	日本(1974年11月号)	不明	1974	11		雑誌	表題は132-16の書込み参照。日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(17)」複写。	ホチキス留。132-16に添付。ダブルクリップ留。
132	19	日本(1974年12月号)	不明	1974	12		雑誌	表題は132-16の書込み参照。日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(18)」複写。	ホチキス留。132-16に添付。ダブルクリップ留。
132	20	日本(1975年1月号)	不明	1974	1		雑誌	表題は132-16の書込み参照。日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(19)」複写。	ホチキス留。132-16に添付。ダブルクリップ留。
132	21	日本(1975年2月号)	不明	1974	2		雑誌	表題は132-16の書込み参照。日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(20)」複写。	ホチキス留。132-16に添付。ダブルクリップ留。
132	22	日本(1975年3月号)	不明	1974	3		雑誌	表題は132-16の書込み参照。日付は書込み参照。平泉澄「荻窪会談(21)」複写。	ホチキス留。132-16に添付。ダブルクリップ留。
132	23	近衛内閣	風見章	1951	8	5	書籍	複写。初版は7月30日発行。発行者は日本出版協同。	ダブルクリップ留。
132	24	近衛文麿公関係資料目録 昭和36年7月調製		1961	7		書類	日付は調製日。手記などの目録に書込み後複写。整理者は田口。	132-25を添付。ホチキス留。ゼムクリップ留。
132	25	近衛文麿公関係資料目録追補 昭和38年3月調製		1963	3		書類	陽明文庫蔵とあり。	132-24に添付。ホチキス留。ゼムクリップ留。
132	26	近衛時代 抜書					書類	頁数の記入などにより『近衛時代』の抜書と推測。	ゼムクリップ留。
132	27	一昨年のパリ講和会議	近衛文麿				書類	書込みによると、近衛が大正10年10月に国際連盟協会で講演した内容。資料を筆写したもの。中央公論社原稿用紙。	
132	28	文芸春秋 30巻4号(1952年3月号)	文芸春秋	1952	3		雑誌	近衛秀麿「兄・文麿の死の陰に -近衛家の兄弟-」複写。	ホチキス留。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
132	29	婦人公論	中央公論社	1967	4		雑誌	表題は書込み参照。海老名菊「近衛文麿公の蔭に生きて」複写。	ホチキス留。
132	30	Revision of Japanese Constitution ; Discussion with Prince Konoye	アメリカ外務省	1945	10	10	書類	近衛とGeorge Atcheson, Jr.の会談文書。	ホチキス留。
132	31	近衛文麿とその時代(第五回)	松本重治	1981	11	24	書類	松本によるメモ書きの複写。二部あり。	ホチキス留。
132	32	近衛文麿とその時代 目次					書類	1～9章の目次を書いたもの。	
132	33	封筒 松本重治メモ	岩田堯	1981	10	27	書類	中央公論社封筒。近衛文麿とその時代第三回会談とあり。	
133 口述筆記関連									
133	1	口述筆記原稿 1	松本重治				書類	アメリカ留学のこと エール時代 ビヤード。中央公論社原稿用紙。1～99頁。	
133	2	口述筆記原稿 2	松本重治				書類	留学時代。100～197頁。	
133	3	口述筆記原稿 3	松本重治				書類	エール時代 コモンズ ロンドン、婚約、パリ。中央公論社原稿用紙。198～298頁。	
133	4	口述筆記原稿 4	松本重治				書類	ジュネーブ、ILO会議、新渡戸。中央公論社原稿用紙。299～396頁。	
133	5	口述筆記原稿 5	松本重治				書類	ウィーン、ILO。中央公論社原稿用紙。397～501頁。	
133	6	口述筆記原稿 6 「松本重治メモワール テープNo.3」	松本重治	1966	8	23	書類	表紙に多数書込みあり。大学助手、太平洋会議など。1929年前後の回想。中央公論社原稿用紙。1～41、46～48、51、52、55～62、68～70、74、77頁。	
133	7	口述筆記原稿 7 「松本重治メモワール テープNo.4」	松本重治	1966	8	24	書類	上海会議の回想。中央公論社原稿用紙。88～93(テープNo.3表終わり)、94～105、107～116頁。	ゼムクリップ留。
133	8	口述筆記原稿 7	松本重治	1966	8	24	書類	聯合通信入社、盧溝橋事件など。中央公論社原稿用紙。1～3、10、43、45、50、59、63～75、99～109頁。	
133	9	口述筆記原稿 11 メモワール テープNo.11	松本重治		9	23	書類	9月23～24日。国際文化会館の募金。ロックフェラーとの交渉。中央公論社原稿用紙。1～169頁。	
133	10	口述筆記原稿 12 メモワール テープNo.12	松本重治		9	24	書類	国際文化会館の事業について。中央公論社原稿用紙。1～211頁。	
133	11	口述筆記原稿 13 昭和史の証言	松本重治	1966	10	10	書類	1960年アイクの訪日計画が不可能になった顛末。中央公論社原稿用紙。1～114頁。133-12と同一綴り。	
133	12	口述筆記原稿 13 昭和史の証言 続き	松本重治	1966	10	10	書類	中央公論社原稿用紙。1～132頁。133-11と同一綴り。	
133	13	口述筆記原稿 14 昭和史の証言 民報関係	松本重治				書類	中央公論社原稿用紙。133-14と同一綴り。	
133	14	口述筆記原稿 14 昭和史の証言 「アメリカ学会」関係	松本重治				書類	中央公論社原稿用紙。133-13と同一綴り。	
133	15	口述筆記原稿 「松本重治氏回想録速記録 第1回」	松本重治				書類	複数の原稿をひとつにまとめて連番を付けたもの。蟬山政道、編集部、松本重治の口述。大学卒業から京都会議、助手の時代まで。竹島速記用紙、中央公論社原稿用紙2種。1～212頁。	
133	16	口述筆記原稿 第1回残	松本重治				書類	1-15の原稿から除外された部分。竹島速記用紙。1、13、108、117、137、149、150、156、161～163、170、179～181頁。	ゼムクリップ留。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
133	17	口述筆記原稿 第6回	松本重治	1972	9	4	書類	表紙メモ「1.北支旅行、(天津で何廉と会う 京中 張伯苓と会う)1937、蘆溝橋直前の北京 1937、第二次上海事変の勃発、P.54 1934の説明が訂正を要す」。中央公論社原稿用紙96枚。1～96頁。	
133	18	口述筆記原稿 第6回続き	松本重治	1972	9	5	書類	表紙メモ「疑義、当時の上海居留民の数は?P.119 南京攻略のとき、南京の人口はどのくらいか?165 第二次上海事変一? 南京大虐殺と松井司令官、松井の上陸は八月二三日、松井大将の和平構想」。中央公論社原稿用紙。97～192頁。	
133	19	口述筆記原稿「松本重治先生口述速記録 7回目」	松本重治		4	29	書類	表紙メモ多数あり。秩父宮、日独協定、北京の臨時政府、汪兆銘工作ほか。中央公論社原稿用紙288枚。1～286頁。	
133	20	口述筆記原稿「松本重治先生口述速記録 第八回」	松本重治				書類	表紙「汪兆銘和平運動」とあり。中央公論社原稿用紙。1～299頁。	
133	21	口述筆記原稿「松本重治先生口述速記録 第9回」	松本重治		5	15	書類	上海時代の松本の交遊関係ほか。表紙メモ多数あり。中央公論社原稿用紙。1～247頁。	
133	22	口述筆記原稿「I 私の和平運動-プロローグ-同士の人びと」	松本重治				書類	「実らなかった私の和平直言」ほか。中央公論社原稿用紙。ダブルクリップ留。1～150頁。	
133	23	口述筆記原稿「II 私の和平運動-思わぬ蹉跌に」	松本重治				書類	「敵将にあてた影佐書簡の力」ほか。中央公論社原稿用紙。151～290頁。	
133	24	口述筆記原稿「松本重治氏に聞く 第一回」	松本重治		6	9	書類	昭和13年、第二次大戦～日米開戦の回想。松本の書込みあり。久保田速記事務所原稿用紙。1～131頁。	
133	25	口述筆記原稿「松本重治先生メモワール口述筆記 第二回」	松本重治	1976	6	24	書類	米内内閣から第二次近衛内閣前後の回想。松本の書込みあり。付箋付。中央公論社原稿用紙。1～118頁。	
133	26	口述筆記原稿「松本重治先生メモワール 第三回」	松本重治	1976	7	9	書類	表紙メモ「第二次近エ組閣に関連して・日米開戦の真因は?対英認識の錯誤・松岡、松本を大使に推す。松本断る」荻外荘会談。松本の書込みあり。中央公論社原稿用紙。1～125頁。	
133	27	口述筆記原稿「松本重治先生メモワール 第三回 補」	松本重治	1976	7	9	書類	中央公論社原稿用紙。	
133	28	口述筆記原稿「松本重治先生メモワール 第四回」	松本重治	1976	7	27	書類	「近衛と松岡、三国同盟締結の表裏、国際情勢の把握ことに英国抗戦力の評価、日米、相反する道を歩き始める。」松本の書込みあり。中央公論社原稿用紙。1～148頁。	
133	29	口述筆記原稿「松本重治氏談話 第五回 近衛時代」	松本重治	1978	12	6	書類	近衛時代。第二次近衛内閣、日米交渉など。中央公論社原稿用紙。1～120頁。	紐綴じ。
133	30	口述筆記原稿「松本重治氏談話 第六回」	松本重治	1979	2	5	書類	日米交渉について。久保田速記事務所原稿用紙。1～134頁。	133-31を添付。
133	31	「第六回テープ吹き込みのためのメモ」	松本重治	1979			自筆	133-30に添付のメモ。	133-30に添付。ゼムクリップ留。
133	32	口述筆記原稿「松本重治氏談話 第七回」	松本重治	1979	3	7	書類	日米交渉に関する近衛の見解。松本の南方旅行について。久保田速記事務所原稿用紙。1～118頁。	ダブルクリップ留。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
133	33	口述筆記原稿「松本重治氏」	松本重治	1979	4	4	書類	近衛上奏文、終戦、憲法改正、近衛自決など。久保田速記事務所原稿用紙。1-88頁。	133-34を添付。ダブルクリップ留。
133	34	『朝日新聞』社説		1945	10	27	書類	『朝日新聞』1945年12月27日の社説「近衛公遂に栄爵拝辞」の筆記。中央公論社原稿用紙9枚。	133-33に添付。ダブルクリップ留。
133	35	口述筆記原稿「松本重治氏 談話 第十回」	松本重治	1979	6	6	自筆	日米開戦前後の松本と外国人との交遊関係について。久保田速記事務所原稿用紙。1～129頁。	紐綴じ。
133	36	口述筆記原稿「松本重治氏 談話 第十一回」	松本重治	1979	7	11	書類	近衛内閣、近衛についてなど。久保田速記事務所原稿用紙116枚。1～114頁。	紐綴じ。
133	37	口述筆記原稿「松本重治氏 第十二回」	松本重治	1979	8	15	書類	日米交渉について。日米開戦後の状態。久保田速記事務所原稿用紙168枚。1～166頁。	紐綴じ。
133	38	口述筆記原稿①	松本重治				書類	岩永裕吉との出会い。複数の原稿を合わせて番号を振り直したもの。国際文化会館原稿用紙。中央公論社原稿用紙。緑色番号1～9頁。	ホチキス留。
133	39	口述筆記原稿	松本重治				書類	古野伊之助、岩永裕吉について。複数の原稿を合わせて番号を振り直したもの。中央公論社原稿用紙。緑色番号10～28頁。	ホチキス留。
133	40	口述筆記原稿	松本重治				書類	古野伊之助、岩永裕吉について。複数の原稿を合わせて番号を振り直したもの。中央公論社原稿用紙。緑色番号30～45頁。	ホチキス留。
133	41	口述筆記原稿③	松本重治				書類	上海赴任当初の回想。複数の原稿を合わせて番号を振り直したもの。中央公論社原稿用紙。緑色番号67～84頁。	ホチキス留。ゼムクリップ留。
133	42	口述筆記原稿⑥	松本重治				書類	上海の非合法無線について。複数の原稿を合わせて番号を振り直したもの。中央公論社原稿用紙。緑色番号128～135頁。	ホチキス留。
133	43	口述筆記原稿⑦	松本重治				書類	福建事件について。複数の原稿を合わせて番号を振り直したもの。中央公論社原稿用紙。緑色番号136～146頁。	ホチキス留。
133	44	口述筆記原稿 第二回の①、第二回の② バラ	松本重治				書類	133-38～43の元原稿の一部と推定。スタンプ番号2～12、25～28、49、60、62、63、70～72、78、79、83～94、96、97、100、102、114～117、120、121、125、137～143、158、163～165、191～193、196、197、199、200、211、212、215～217、220～222、233～236、241～246、250、252～254。	
133	45	口述筆記原稿	松本重治				書類	133-38～43の元原稿の一部と推定。黒木参次、鶴見祐輔評。中央公論社原稿用紙36枚。下部番号119～153。	ゼムクリップ留。
133	46	口述筆記原稿 上海での情報源	松本重治				書類	上海での情報源についてなど。別資料を組込み。松本の訂正入り。国際文化会館用紙、中央公論社原稿用紙。1～60頁。	ダブルクリップ留。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
133	47	口述筆記原稿 北支情勢	松本重治				書類	満州国承認から塘沽停戦協定まで。松本の訂正入り。国際文化会館原稿用紙。74～105頁。	ゼムクリップ留。
133	48	口述筆記原稿 広田三原則提示	松本重治				書類	133-47の続きと推定。広田三原則提示から冀察政務委員会成立まで。松本の訂正入り。国際文化会館原稿用紙。106～144頁。	ゼムクリップ付。
133	49	松本・蠟山対談記録	松本重治		9	4	書類	国際文化会館創立についてなど。中央公論社原稿用紙。1～34頁。	紐綴じ。
133	50	松本・鶴見対談記録	松本重治				書類	汪兆銘、近衛内閣、日米交渉以前の編集局長時代の回想など。中央公論社原稿用紙。34～204頁。	
134 雑									
134	1	松本重治加盟団体年会費一覧		1954	4	1	書類	30の団体名あり。	
134	2	松本宛 近況報告	川守田莞璽	1961	4	1	書簡		
134	3	経歴書 影佐禎昭		1946	5	27	書類	日付は最終項目日。影佐は陸軍中将。	ホチキス留。
134	4	加固宛 連絡	松本重治		11	16	書簡		
134	5	同盟時代の人事カードによる松本の職歴					書類	支局長、支社長などの就任時期。1933～1943年の情報。	134-6を添付。ホチキス留。
134	6	通信社史年表による松本関係抜粋					書類	1938～1943年の情報。	134-5に添付。ホチキス留。
134	7	毎日新聞	毎日新聞社	1985	8	9	新聞	表題はMとの書込み参照。日付は書込み参照。江口圭一の発見した沼野英不二資料に関する記事。切抜。	
134	8	The Nation		1925	3	25	雑誌	Charles A. Beard, "War with Japan -What shall we get out of it ?" 複写。2頁。	ゼムクリップ留。
134	9	封筒 滝沢荘一履歴書		1959	8	27	書類	日付は保管していた履歴書参照。134-10保管用封筒。裏には履歴書の内容の書込みあり。	
134	10	履歴書 滝沢荘一	滝沢荘一	1959	8	27	書類	滝沢は東京大学教養学科アメリカ分科学生。2部。	134-9に保管。
134	11	履歴書 松本重治	松本重治	1984	10		書類	日付は最終項目日。	
134	12	現代史資料 3(ゾルゲ事件3)	みすず書房				書籍	西園寺公一に関する松本の証人訊問調書の箇所複写。	
134	13	不明					書籍	1925～1964年の年表複写。項目は政治、社会・文化、世界。	134-14を添付。ダブルクリップ留。
134	14	世界 482号(1985年12月号)	岩波書店	1985	12		雑誌	城塚登「戦後思潮40年(年表解説)」複写。1965～1985年分。	134-13に添付。ダブルクリップ留。
134	15	一橋論叢 54巻1号	一橋大学一橋学会				雑誌	細谷千博「日米関係の破局、一九三九—一九四一—抑止政策とその誤算—」複写。	ホチキス留。
134	16	現代史資料 13(日中戦争5)	臼井勝美	1966			書籍	作成者は編集・解説。みすず書房。影佐禎昭「曾走路我記」複写。松本の書込みあり。	ホチキス留。
134	17	Great Britain and the Origins of the Pacific War —A Study of British Policy in East Asia 1937-1941—	Peter Lowe	1977			書籍	松岡外交に関する228～231頁複写。	ホチキス留。
134	18	The Russian Impact on Japan, Literature and Social Thought	Peter Berton, Paul P. Langer, George O. Totten	1981			書籍	表題、作成者、日付は書込み参照。110～133頁複写。	ホチキス留。
134	19	日本華僑と文化摩擦	山田信夫	1983	1		書籍	表題は内容より推定。作成者は編者。山口政子「在神華僑吳錦堂(1854-1926)について」複写。	ホチキス留。

松本重治関係文書目録

番号	枝番	表題	作成者	年	月	日	種類	備考	保管状況
134	20	Documents relating to the Outbreak of War with Japan	イギリス外務省				書類	駐日大使の報告書などの複写。	ダブルクリップ留。
134	21	企画書 昭和の戦争全10巻	講談社	1983	6	10	書類	作成者は書込み参照。日中戦争の巻の責任編集に松本の名前あり。	
134	22	書名不明					書籍	Henry L. Atimsonが大統領に宛てた覚書の部分複写。642～647頁。	ホチキス留。
134	23	Our Cuban Policy Queried	Chester Bowles	1959	1	21	書類	The New York Timesの1959年1月25日に掲載されたもの。「東大教養学部アメリカ科学生講義用」との書込みあり。2頁。1頁目は2枚あり。	ホチキス留。ゼムクリップ留。
134	24	Truman's Statement on Fundamentals of American Foreign Policy, October 27, 1945					書類	Henry Steele Commager編、Documents of American History からの抜粋とあり。	
134	25	中日新聞	中日新聞社	1983	2	28	新聞	表題、日付は書込み参照。汪兆銘の二女の来日記事。切抜の複写。要保存との書込みあり。	
134	26	メモ					その他	彬齋、笠置、東京特派員、南洋商報、星州日報などと書かれたメモ。一橋クラブのレシートの裏を利用。	
134	27	メモ みすず	松本重治	1983	3	17	その他	『みすず』に書かれた岡崎の中ソ問題に関する内容の抜書きと推定。日付はみすずのものか。	
134	28	メモ 福原					その他	福原、駒屋、安田などの人名の書かれたメモ。裏は8月の会合に関するもの。	
134	29	発言表					書類	岡崎、伊藤、戴、松本の対談の内容の疑問点などをまとめたもの。3頁。	ホチキス留。
134	30	日本協同通信社					書類	事業内容、役員など。	
134	31	メモ 高木八尺先生					その他	人名、地名など。写真の説明か？	
134	32	報海旧聞	徐鏞成				書籍	上海人民新聞社。西安事変に関する箇所の複写。	ホチキス留。
134	33	メモ 細谷千博、セーヤー氏の訪日	松本重治				その他	細谷の本の内容の抜書きか。	
134	34	国際文化会館原稿用紙					その他	記入なし。	
134	35	インタビュー原稿					その他	29頁目。	
134	36	別冊新聞研究 No.14	日本新聞協会	1982	7	19	雑誌	加藤萬寿男の箇所に印付き。	
134	37	メモ					自筆	Annual productionとあり。	
134	38	メモ					自筆	「ブルーファイル」ほか、複数の日付入り。松本の名前入りメモ用紙。	
134	39	伝言メモ					その他	Dr. Johan Kaufmann (1978.4.14～ 会員課 発信7月7日 受諾7月12日、田中六助などの書込みあり。	
134	40	昭和政治悲史	佐佐弘雄	1977	10		冊子	佐佐縫子発行。日本放送出版協会復刻ラジオパンフレット2。「附 故 佐々弘雄追悼の葉 遺族の近況」。初版は1946年6月1日。	
134	41	定時取締役会議題	日本軽金属株式会社	1973	9	5	書類	業務報告の表紙のみ。松本取締役殿とあり。	
134	42	レシート	せいきょうマーケット	1972	6	2	その他		
134	43	紙片	岩波書店				書類	「謹呈 岩波書店」	
134	44	封筒	岩波書店				その他	「御手帳」	
134	45	紙片					その他	「要保存」	